

K O M A Z A W A

2000 (平成12) 年度

講義内容

全学共通科目

 駒澤大學

全学共通科目 講義内容

目次

フレックスA・第1部

1. 宗教教育科目	11
2. 教養教育科目	
(1) 人文分野	47
(2) 社会分野	81
(3) 自然分野	111
(4) 総合分野	139
3. 外国語科目	171
4. 保健体育科目	503

フレックスB・第2部

1. 宗教教育科目	567
2. 教養教育科目	
(1) 人文分野	577
(2) 社会分野	591
(3) 自然分野	601
3. 外国語科目	617
4. 保健体育科目	679

(注 意)

配当学科（学年）の欄は、それぞれの学科名で表記していますが、社会学科・心理学科については次のとおりになっています。誤りのないように履修してください。

社会学科	社会学専攻	社会
	社会学コース	社会
	社会福祉学専攻	福祉
	社会福祉コース	福祉
	心理学コース	心理
心理学科		心理

配当学科欄の「経 A」、「法 A」表記について、

経 A：12年度以降入学生は経済学科フレックス A、11年度以前入学生は第 1 部
経済学科

法 A：12年度以降入学生は法律学科フレックス A、11年度以前入学生は第 1 部
法律学科

とそれぞれ読み替えてください。

同様に、配当学科欄の「経 B」、「法 B」の表記について、

経 B：12年度以降入学生は経済学科フレックス B、11年度以前入学生は第 2 部経
済学科

法 B：12年度以降入学生は法律学科フレックス B、11年度以前入学生は第 2 部法
律学科

とそれぞれ読み替えてください。

フレックスA・第1部

宗教教育科目	必修科目
	選択科目
	人文分野
	社会分野
教育科目	自然分野
	総合分野
外国語科目	英語
	ドイツ語
	フランス語
	中国語
	スペイン語
	ロシア語
	再履修
	選択科目
	必修科目
	選択科目
保健体育科目	必修科目
	選択科目
	再履修

1. 宗教教育科目

1. 宗 教 教 育 科 目

《 必 修 科 目 》

仏教と人間 (禅)	〈田 上 太 秀〉	11
仏教と人間 (仏)	〈吉 津 宜 英〉	11
仏教と人間 (国)	〈佐々木 宏 幹〉	12
仏教と人間 (国・英)	〈佐々木 章 格〉	13
仏教と人間 (英)	〈洗 建 正〉	14
仏教と人間 (地)	〈池 上 良 正〉	14
仏教と人間 (歴)	〈山 端 昭 道〉	15
仏教と人間 (歴・心)	〈佐 藤 憲 昭〉	16
仏教と人間 (社・福)	〈山 岡 隆 晃〉	16
仏教と人間 (経A)	〈池 田 魯 参〉	17
仏教と人間 (経A)	〈金 沢 篤 篤〉	17
仏教と人間 (経A)	〈飯 塚 大 展〉	18
仏教と人間 (経A)	〈永 井 政 之〉	18
仏教と人間 (商)	〈飯 塚 大 展〉	19
仏教と人間 (商)	〈石 井 修 道〉	19
仏教と人間 (商)	〈片 山 一 良〉	20
仏教と人間 (法A)	〈峰 岸 孝 哉〉	21
仏教と人間 (法A)	〈佐 藤 秀 孝〉	22
仏教と人間 (法A)	〈岩 永 正 晴〉	22
仏教と人間 (法A)	〈熊 本 英 人〉	23
仏教と人間 (政)	〈菅 原 壽 清〉	24
仏教と人間 (政)	〈渡 部 正 英〉	25
仏教と人間 (政)	〈小 川 順 敬〉	25
仏教と人間 (営)	〈池 田 練太郎〉	26
仏教と人間 (営)	〈長谷部 八 朗〉	26
仏教と人間 (営)	〈伊 藤 隆 壽〉	27
仏教と人間 (営)	〈平 井 俊 榮〉	27
仏教と人間 [再クラス]	〈木 村 誠 治〉	28
仏教と人間 [再クラス]	〈熊 本 英 人〉	28
仏教と人間 [再クラス]	〈田 中 良 昭〉	29

《 選 択 科 目 》

文 化 と 宗 教	〈長谷部 八 朗〉	33
社 会 と 宗 教	〈池 上 良 正〉	33
自 然 と 宗 教	〈佐 藤 憲 昭〉	34
坐 禅	〈木村 誠治・佐藤 秀孝〉	35

必修科目

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	田 上 太 秀 <small>た がみ たい しゅう</small>	禅 1 必	4

講義のねらい

仏教についての誤解を解くために広く仏教思想の基礎的な内容を解説したい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1章 仏教の起源
- 第2章 釈尊の生涯
- 第3章 ブッダ論について
- 第4章 迷いと悟りについて
- 第5章 仏教の修行～八正道・六波羅蜜多
- 第6章 禅とヨーガ
- 第7章 念仏と坐禅
- 第8章 仏教の世界観について
- 第9章 『般若心経』解説

履修上の留意点

テキストなしで受講しても理解できないので必ずテキストを持参すること。

教科書

田上太秀『仏教の世界』（三修社）2,800円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	吉 津 宜 英 <small>よし ず よし ひで</small>	仏教 1 必	4

講義のねらい

この「仏教と人間」という科目は全学共通科目の中の宗教教育科目として位置付けられている。駒澤大学の建学の理念が仏教なので、この科目を必須として履修し、その理念を良く理解していただきたいとの趣旨である。ただ、当該学科に入学した皆さんは、4年間かけて仏教や禅の内容を学問的に修得しようという意図を持っているわけであるから、建学の理念の内容については、この科目以外の場においても、じっくり時間をかけて理解していただけたらと思う。

むしろ、当該学科の皆さんは、この科目の受講を機縁にして、もっと広く仏教以外の諸宗教や哲学・思想、或いは宗教以外の分野にまで視野を広げて、それらの中で仏教や禅の意義を考え、自分の独自の見識を持つ姿勢を身に付けていただきたい。「仏教と人間」という科目は、仏教などの宗教に対して、自分自身が一人の現代人として如何に考え、行動するかというような内容として理解していただきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回、例えば「現代の日本の歴史的状況と宗教」、「宗教類型の種々相と仏教」、「政治と宗教の関係」、「各種の人生観と仏教」などといったテーマを設定し、題目を明記して講義する。そこで、皆さんはそれらのテーマや私の講義に対して意見を表明する努力をしていただきたい。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意し、講義を筆記すると同時に、自分の意見や疑問を書き留めてゆき、年間を通じて、受講と思索の軌跡が残るようにして貰いたい。

成績評価の方法

期末試験に加えて、皆さんの意見、課題へのレポート、そして小論文の提出をお願いする。それらを勘案して、単位の認定を行う。

教科書

特別な教科書は指定しない。

参考書等

吉津宜英著『〈やさしさ〉の仏教』（春秋社）2,415円、吉津宜英著『修証義による仏教入門』（大蔵出版）2,520円。その他の参考書は、講義の折々に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	さ さ き こう かん 佐 々 木 宏 幹	国 文 1 必	4

講義のねらい

1. 仏教の開祖釈尊は人間（および世界の諸事象）をどう捉えたか。人間の問題（生老病死その他）を究極的に解決するためにどのような方法を提示したかを説明する。
2. 仏教は世界各地に伝播したが、それぞれの国や民族・社会において土着の宗教観や習俗と接触し、さまざまな様相を示すにいたる。ここに仏教の教えと民族（人間）の問題が生じてくるので、これを考察する。
3. 日本人にとって仏教とは何かについて、思想・芸術・道徳・習俗などに及ぼした仏教の役割について取りあげる。
4. 21世紀を間近にひかえて、世界には民族・環境・平和・人権などの問題があり、解決を迫っている。これら問題にたいして、われわれとして何ができるかについて考察する。

講義の内容・授業スケジュール

仏教の世界観・人生観と他の諸宗教のそれとの関係や差異の問題に関連づけながら「講義のねらい」で述べた1～4までの諸課題について、できるだけ分かりやすく説明していく。つねに「人間とは？」「人生とは？」のテーマを中心に仏教の教えを説明する方法をとりたい。

履修上の留意点

ときどき出席をとり、評価の参考にする。前期と後期に各一度、仏教と人間について自分の人生観を含む短いレポートを提出してもらう。

成績評価の方法

定期試験において行なうが、一・二度提出してもらうレポートの内容も評価の参考にする。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参 考 書 等

佐々木宏幹『聖と呪力の人類学』（講談社）840円

そ の 他

ビデオ・スライドを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	さ さ き しょう かく 佐々木 章 格	国文・英米文1必	4

講義のねらい

「父母未生以前、本来の面目」という公案がある。かの夏目漱石も若いころに宿題とされ、それは晩年にいたる小説の中まで鮮やかに反映されていた。本来の人間とは何か、本当の自分自身とは――。釈尊はその最後に、弟子たちに向かって「法灯明、自灯明」すなわち真理を抛り処とし、自分自身を抛り処とせよ、と説示した。それは理想としての宗教ではなく、現実に今ある自分の姿としての、苦悩と戦いながらの実践修道（生きざま）なのではないだろうか。

世界の中心には偉大な教祖があり、自分はその周辺にいて必ず救済されるなどと安易に信じることは、自己喪失した「透明なる存在」が、実在としての権威に服従してしまうことになる。

本講義においては、宗教教育科目として、本学の建学の精神に関わる仏教思想・禅思想に焦点を合わせ、仏教の開祖釈尊以来の説示を概説する。さらに学生手帳に載せる『般若心経』『修証義』にも言及したい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 次のテーマを用意し、世界宗教・仏教・禅について順次理解を深めたいと考えている。
- 1) 文化と宗教、宗教現象の諸相、宗教の分類、世界宗教・民族宗教についての概要。
 - 2) インドの古代思想、釈尊の成道、仏教の基本的教理、大乘仏教（菩薩道）の成立。
 - 3) 中国における仏教の受容とその梗概、禅宗の成立と展開。
 - 4) 日本における仏教の受容とその梗概、および道元禪師と瑩山禪師の思想。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意し、講義内容を自分の手で、ノートすることを要望する。またレポートの提出をお願いするが、内容については一般常識などの借り物ではなく、課題に対しての本人の主眼的意見が存在したものを希望する。

成績評価の方法

定期試験を基本とし、加えて別に指示する課題についてのレポート、受講の度合（出欠）を考慮した総合評価とする。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参考書等

必要に応じて適宜紹介、またプリント等も配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	あらい けん 洗 建	英米文1必	4

講義のねらい

多くの日本人は、自分は無宗教であり、宗教とは無関係であると思っている。しかし、それは事実であろうか。あなたは合格祈願のお守りを貰わなかっただろうか。初詣やお墓参りの経験はないだろうか。それは宗教ではないのだろうか。日本は仏教国であるといわれ、かつての日本人は自分を仏教徒であると自覚していた。現在、日本人と仏教とのかかわりの実態はどのようなものであるのか、なぜ無宗教と思うようになったのか、日本人の仏教とのかかわり方がどのような意味を持つのか、まずそのあたりを理解することから始めよう。

その上で、世界の諸宗教と仏教の特質、開祖釈尊が示した人間の生き方、日本における仏教の展開、現代の我々にとっての仏教などの問題を正しく理解することを目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

前半は諸宗教と仏教を関連づけながら、広く宗教が人間生活にとって持つ意味と役割を探り、後半は特に仏教の正しい理解を目指す。

履修上の留意点

事実を覚えることよりも、問題や考え方を理解することを心がけて受講して欲しい。

成績評価の方法

原則的には試験で評価するが、ときどき出席をとり、また場合によってはレポートを提出して貰い、評価の参考にする。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参考書等

必要に応じて紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	いけ がみ よし まさ 池 上 良 正	地理1必	4

講義のねらい

「仏教」には高度な思想から、生活に根づいた習俗まで多様な幅があるが、本講義では、仏教に関する基礎的知識の解説に主眼をおきつつも、とくに地理学科の学生諸君が興味をもてそうなトピックを中心に講義を進めたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、とくに風土論的な視点に注目しながら、世界宗教としての仏教の成立過程を考察する。後期は、「山と日本仏教」というテーマを中心に、日本における仏教の土着化の問題を考える。

成績評価の方法

出席状況と学年末試験などを総合的に評価する。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	やま はた しょう どう 山 端 昭 道	歴 史 1 必	4

講義のねらい

我が国には、さまざまな宗教とその諸相がある。中でも仏教は、遠来の宗教ではあるが、永い歴史を通して、日本の文化的宗教的土壌に根を下ろし、人びとの考え方や行動、また社会生活等に大きな影響を与えてきた。

そして近年、「定年出家」という言葉が使われている。人生の半ばで、あるいは脱サラをしてまで、あらためて仏教を学び、厳しい仏道修行の生活に身を投じようとする人びとのことである。そこに、現代人の「こころ」の揺れを見てしまうと、かつ人生経験豊富な人びとに対しても新たに「生きる力」を与え得る仏教の「力」を認めることができよう。

君たちは若い。しかし、長い人生を歩む上に、宗教への正しい理解と共に、仏教が君たちにとっても、どのように機能し、「生きる力」となり得るか、ともに考えてみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

まず、身近な具体的な事例を通して、宗教が果たしている役割を知り、また仏教の基本的な考え方・基礎的な教理を理解する。そして、釈尊（仏教の開祖・釈迦）をはじめ宗教的に生きた先人達の言行や教えを学び、また苦悩しつつも確かに歩み続ける人びとの詩文・告白等に触れ、現代人が仏教をいかに受け止めるべきかの指針・導き、としたい。

履修上の留意点

自分自身にとって、現代社会にとって宗教・仏教がどうなのか、と常に問題意識をもって履修してほしい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価。ただし、提出レポートの内容および出席状況を考慮する。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円
他に、先人達の遺した比較的平易な言葉や今に生きる人びとの詩文等を、資料として随時使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	さとう けん しょう 佐藤 憲 昭	歴史・心理1必	4

講義のねらい

仏教は、人間・社会にとってどのような意味と役割をもっているか、他の諸宗教との関連のもとに考察する。日本人の多くは、宗教を信じていないとみずから認識している人たちが、その一方で、お盆や春秋のお彼岸には墓参りに行き、あるいは仏僧に読経を依頼するなど、仏教徒としての行動をとっていることが少なくない。こうした生活の中で展開している仏教は「民俗仏教」と呼ばれるが、これは教義で説く仏教とは大きく異なっている。この講座では、仏教徒には、教義仏教と民俗仏教との異なる二つのレベルがあることを認識した上で、教義仏教の思想と行動を理解することを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

つぎのテーマのもとに具体的に考察する。
1. 宗教学の視点と方法。2. 人類と文化。3. 家構造と思考方法。4. 民俗宗教の特質。5. 教義仏教と民俗仏教。6. 原始仏教。7. 大乘仏教と上座部仏教。8. 禅仏教の特質。9. 曹洞宗の特質。10. 総括。

履修上の留意点

夏期休暇中に仏教に関する本の感想文を作成してもらうが、その提出は希望者のみとする。また、抜き打ち的に出席をとるので、欠席した場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価するが、59点以下の場合には、感想文の評価と出席状況とを考慮して総合的に評価する。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	やま おか たか あき 山 岡 隆 晃	社会・福祉1必	4

講義のねらい

仏教と人間について、この講義では主として次の二点より考えることとする。その第一は、「人間（日本人）にとって仏教とは何か」ということである。インドに誕生した釈尊によって唱えられた仏教は、ほぼアジア全域に伝えられ、それぞれの地域や国の風土・文化によって様々に変容しながら、人々の生活の中にしっかりと定着した。今日では、同じく仏教といっても、現実社会での有り様は実に多様であり、例えば、スリランカの仏教と日本の仏教では、勿論共通点はあるものの、むしろ相違点の方がきわだっており、両者は似て非なるものであるといった観が強い。このように多様な形態をもつ仏教について、講義では、アジアの中でも独自の展開をとげた、日本の仏教に焦点を当てて考えることとする。日本人であるなら、一度や二度はお寺にお参りしたことがあるはずである。それは単なる観光のためであったり、合格祈願や葬式に参列するためのものであるかもしれない。いずれにしても、現実の社会の中で、仏教は日本人と多様な関わりをもっているものであり、そうした関わりについて、仏教が現実を果たしている役割・機能を中心に考えてみようというのが、この講義の第一のねらいである。

第二は、「仏教にとって人間とは何か」という問題である。仏教は人間存在をどのようにとらえ、人間とはいかに有るべきだと考えているのか。ここでは仏教の教理を概観しながら、一人の人間としての自己の究明、即ち自分探しの旅を試みることをねらいとする。本来の自己に目覚めよと説く仏教の教えは、混迷する現代社会に生きる我々に何らかの指針を与えてくれるに違いない。第一のテーマについては前期の、第二については後期の授業内容として予定している。

成績評価の方法

出席状況・課題・試験等について総合的に評価する。

参考書等

教科書は水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円を使用。その他適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	いけ だ ろ さん 池 田 魯 参	経 A 1 必	4

講義のねらい

仏教とは「仏が説かれた教え」ということです。仏とは、ブツダの音訳語で、「目覚めた人」という意味です。このブツダのことを一般的に「お釈迦さま」と呼んでいます。お釈迦さまというのは、「釈迦族出身の尊いお方」というほどの意味で、普通は「釈尊」と呼びます。

釈尊が説かれた教えは、もともと不特定多数の人に向かって説かれた教えではありませんでした。釈尊が出会ったそれぞれの人に向かって説かれた教えでした。遊びほうけている青年には、そういう生活は意味がないと教え、ノイローゼになるほど思い悩んでいる青年には、もっと大切なことに思いをめぐらすように教え、子供を亡くして絶望している母には深い思いやりで悲しみから立ち上がるよう励まし、二度も結婚生活に失敗し自暴自棄になっていた女性にはそういう生き方では何も解決しないと教えたのです。これが仏の対機説法といわれるものですが、釈尊はこういうふうにしてその人に一番合った言葉を語られているのです。勿論、黙って行動で示されるようなこともありました。

ですから、釈尊が語られた言葉は、釈尊と出会った人たちが、それぞれがかかえていた人生の難問題を解決することができた、いわば人生の転機となった言葉であったといえるでしょう。

 講義の内容・
 授業スケジュール

この講義では、まず、釈尊の生涯において人生の問題がどのように解決されたのかを考え、合わせて釈尊の教えによって仏弟子たちがどのように人生の転機を乗り越えていったのか、具体的な事例に即して考えてみたいと思います。

この機会に、意欲的に仏教の意義について考えてみて下さい。

成績評価の方法

随時レポートの提出を求め、期末テストの成績を合わせて評価。

教科書

テーマ毎に資料のコピーを配布。

参考書等

水野弘元著『釈尊の生涯』（春秋社）2,060円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	かな ざわ あつし 金 沢 篤	経 A 1 必	4

講義のねらい

ほぼ2,500年前に遥か遠隔の地インドで成立をみた仏教の基本と、それが持つ多様な側面を易しく概説する。教科書については教場で指示するが、人間にとっての大事な資源たる仏教にともかくも関心を持つことから始めたい。

教科書

教場で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	飯塚大展 <small>いいづかひろのぶ</small>	経 A 1 必	4

講義のねらい	日本仏教史上にあらわれた個性的な人物に主眼を置いて、その時代的な背景を考えながら、仏教と人との関係を明らかにしたい。
講義の内容・授業スケジュール	日本仏教史の概略について、その枠組を設定した上で、個々の仏教者の生き方とその主張を講義する
履修上の留意点	出席は毎講義とるので、無断欠席しないこと。
成績評価の方法	レポート（夏休み後に提出）及び年末試験で評価するが、出席状況を考慮に入れる。
教科書	教科書は特に用いない。
参考書等	参考書は随時紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	永井政之 <small>ながいまさし</small>	経 A 1 必	4

講義のねらい	入学式ではじめて知った方もあろうが、駒澤大学は日本仏教の宗派の一つである曹洞宗が設立の母胎になっている。したがって4年間の大学での生活の中では、さまざまな機会に「宗教的」なものに触れるであろう。 ところで学生諸君は、「宗教」とか、「仏教」という言葉を聞いたとたん、「辛気くさいもの」「前近代的なもの」「怪しげなもの」などの、漠然とした感想を持たれるものと想像する。実際、ここ1年間の、宗教、特に「仏教」をとりまくさまざまな事件——オウム真理教にせよ宗教法人法の改正にせよ——は、興味の対象とはなっても、そのイメージを好転させる方向にはないようである。現代人の多くが、宗教に関心を失った原因の過半は、既成の教団にその責任があるように私は考えている。したがって若者が宗教に無関心であったり、あるいは過度の期待を抱くことを批判することはできない。 ただ今から2,500年前にシャカによって総称された「仏教」は、けっして「おどろおどろしい」ものではないし、前近代的なものでもない。きわめて理性的な教えといつてよいであろう。そんなオーソドックスな「仏教」そして「禪」の立場を考えてみたい。 なお「宗教教育科目」という名称ではあるが、「個人の信仰」の領域にまで踏み込んで信仰を強制するものではない。
講義の内容・授業スケジュール	広い意味での「宗教」を考えることから、「仏教」はなにをめざしているか、「禪」の立場はいかなるものかを、歴史に生きた人々を具体的に挙げつつ見ていきたい。
履修上の留意点	授業には必ず出席すること（出席をとります）。初めの授業で課題図書を出すので、年末にはレポートを提出すること。期末には試験を行い、それらを総合的に評価して成績とする。
教科書	必要に応じてプリントを配布したり、参考文献を指示する。課題図書は購入すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	い い づ か ひろ のぶ 飯 塚 大 展	商 1 必	4

講義のねらい

日本仏教史上にあらわれた個性的な人物に主眼を置いて、その時代的な背景を考えながら、仏教と人との関係を明らかにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

日本仏教史の概略を明らかにし、その枠組を設定した上で、個々の仏教者の生き方とその主張を講義する。

履修上の留意点

出席は毎講義とるので、無断欠席をしないこと。やむなく欠席する(した)場合は、事前・事後に欠席届を提出すること。

成績評価の方法

レポート(夏休み後に提出)及び年度末試験で評価するが、出席数を考慮に入れる。

教 科 書

特に指定しない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	い し い しゅう どう 石 井 修 道	商 1 必	4

講義のねらい

「仏教と人間」は、本学の宗教教育科目である。宗教、特に仏教は何を説き、その教えが一人一人とどうかかわるかを学びたい。

仏教の教えを基本に、道元禅師の教えとそれらがどのように関連をもつのか。また、道元禅師は、中国の禅者をどのように取り上げ、自己の主張にどのように継承されているかを具体的に明らかにして行きたい。

特に道元禅師の説かれる「坐禅」は、如何なる特色があるか、それがわれわれの生き方に何を教えているかを述べたい。

講義の内容・授業スケジュール

①宗教と自己との関係。②釈尊の伝記と教え(七回)。③中国禅者の個性と特色(六回)。④日中交流と仏教(三回)。⑤道元の伝記と思想(五回)。⑥坐禅。⑦曹洞宗(二回)。

履修上の留意点

「仏道をならうとは、自己をならうなり」(道元)をいかに主体的に考えるかを常に心がけて欲しい。

成績評価の方法

レポート(夏休み後に提出)20点と学年末試験80点満点で評価し、出席数も考慮する。

教 科 書

鎌田茂雄『仏陀の観たもの』(講談社学術文庫)273円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	かた やま いち ろう 片 山 一 良	商 1 必	4

講義のねらい

人間にとって宗教とは何かを考える。宗教としての仏教とは何かを考える。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は、宗教一般（宗教と呪術・神話と儀礼・民族宗教と世界宗教など）について講じる。後期は、仏教の基本的な教え（智慧と慈悲・縁起と四聖諦・戒と禪など）について講じる。いずれも、現代の我々にある身近な問題の中で取り上げ、考えたい。

履修上の留意点

「人間学」として把握、学ぶことが望ましい。

成績評価の方法

レポート（夏期）および年度末テストによる。

教科書

とくに使用しない。

参考書等

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

その他

随時、資料プリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	みね ぎし こう さい 峰 岸 孝 哉	法 A 1 必	4

講義のねらい

人類史で宗教文化を持たなかった民族はないとされる。このことは人間や文化を考える上で非常に重い意味をもつのではなからうか。

さて一口に宗教文化といってもこれは実に様々な要素から成り立っていることがわかる。そしてこれらを整理しどう考えるかについても多くの課題があるのである。

そこでこの「宗教現象」と「宗教学」との関係に注目し、その理論的枠組みを学んでみよう。なぜなら多くの宗教現象の理論的整理には、もっとも有効な枠組みの提示があったからである。

歴史を通じて日本列島には「民俗宗教」が定着した。そして外来宗教であり世界宗教である仏教・キリスト教が伝来したが、実態は日本の仏教であり、キリスト教として定着したのである。このような定着の仕方は、例えば「本地垂迹説」にみられるように「神仏混交」として古くから成立してきたと思われる。こうした現象は、宗教学では「宗教複合」、「シンクレティズム」と呼ばれる。ある宗教学者はこの現象を日本的な特色とみなし、まさに世界の宗教の実験の坩堝であるとするのである。恐らくこうした日本の特色は民俗宗教の性格によるものであろう。

本講では日本人のくらしの中の宗教的行動を通して、そこに見られる宗教的意味について考えたい。

講義の内容・
授業スケジュール

まず宗教現象と宗教学の関係に注目し宗教理解の理論的枠組みについて学ぶ。次に宗教と文化の関係について考えてみる。例えば仏教はインドで成立し、中国を経て日本に伝来した。それぞれインド仏教・中国仏教・日本仏教として成立した。つまり日本人のくらしを通じてみられる仏教のことである。

履修上の留意点

日頃とかく無関心になりがちと思われるが、自分のこととしても重要な問題なのではないだろうか。

成績評価の方法

期末試験で評価。

教科書

佐々木宏幹著『聖と呪力の人類学』（講談社学術文庫）960円

参考書等

講義の進行と共に指示。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	佐藤秀孝	法 A 1 必	4

講義のねらい

仏教はインドのゴータマ・シッタッタ（釈迦牟尼仏）を開祖とする宗教であり、すでに2500年の歴史を有している。世間一般の仏教に関する理解は、おおむね葬式仏教というイメージが中心であろう。しかし、実際には仏教の思想は生きた人間そのものを見つめるきわめて現代的なものである。仏教が他の諸宗教ときわめて相違する点は、神を持ち出さず、あくまで人間（自己）の苦悩や生死の問題に正面から立ち向かっているところにある。その面で仏教はまさに人間学なのであって、「人（人生）とは如何にあるか」「人（人生）とは如何にあるべきか」を課題にしているわけである。

講義の内容・授業スケジュール

講義では人間学としての仏教の基本的なものの考え方（無常・縁起など）を諸方面から窺い、仏教の現代的意義を探ってみたい。また合わせて本学の建学の理念でもある禅のものの考え方についても、その実践性から禅の人間観・修行観・生活観などの諸方面から説明したい。とくに永平寺を開いた道元は「仏道をならふといふは自己をならふなり」と述べており、自己とは何か、自己そのものを学ぶのが仏道であることを表明している。とかく宗教問題が錯綜している現今であるが、東洋の思想の一つとして、本当の仏教とは何か、禅とは何かを窺ってもらいたい。

成績評価の方法

年度末試験およびレポート提出などを中心とするが、さらに出席を重視するのでそのつもりで臨んでもらいたい。

教科書

駒澤大学仏教学研究室編『宗教学Ⅰ』（更生社）と同『宗教学Ⅱ』を使用する。

参考書等

奈良康明『仏教と人間』（東京書籍・東書選書）や松本史朗『仏教への道』（東京書籍・東書選書）などが有益であろう。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	岩永正晴	法 A 1 必	4

講義のねらい

曹洞宗によって創立された駒澤大学で学ぶ学生諸君に仏教への関心を持ってもらうこと、これが本講義の目的です。しかし、煩雑な儀礼や慣例・漢文などの語学・特殊な用語・独特の思考法・多量の文献など、諸君から仏教を遠ざける要因は少なくないでしょう。そこで本講義では、その要因のひとつ、仏教で用いる用語の解説に主眼を置きながら、仏教の考え方紹介していきます。宗教にまつわる問題が取り沙汰される昨今、ひとえに熱狂したり嫌ったりするのではなく、仏教について冷静に考察するための材料が提示できれば、と考えています。

講義の内容・授業スケジュール

原則として毎回ひとつの用語を選び、解説していきます。

教科書

講義の進行に随って資料を配布する。

参考書等

講義の中で適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	くまもと えい にん 熊 本 英 人	法 A 1 必	4

講義のねらい

日本における宗教とは何か、仏教を中心に考察する。

講義の内容・
授業スケジュール

仏教史を概観したうえで、日本の仏教および宗教の現在を考える。
 仏教に限らず、宗教は、社会の変容と相互関係をもって展開してきた。特に、明治維新以後の日本の近代化における仏教の功罪や、第二次世界大戦後の地域社会や家の変容に対して、仏教は何をしてきたかなどについてもみてみたい。

成績評価の方法

筆記試験。臨時レポートを課す。

教 科 書

適宜プリントで配布する。

参 考 書 等

池田英俊編『図説日本仏教の歴史 近代』（佼成出版社）1,942円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	菅 ^{すが} 原 ^{わら} 壽 ^{とし} 清 ^{きよ}	政 治 1 必	4

講義のねらい

人間の精神世界の根源にあって人びとの生活を支える宗教・仏教文化の理解は、現代社会においても不可欠であると思われます。そこで、本講義では「人間と仏教」というテーマで、人間と宗教・仏教について、その営みをとらえてみたいと思います。

授業は講義形式とし、前半は宗教について学ぶための基礎的な講義を行い、後半では仏陀の教え、その展開や伝播と変容、禪のこころなどについて順次進めて行く予定です。

講義の内容・
授業スケジュール

〈宗教へのアプローチ〉

1. 宗教と宗教学（宗教をとらえる視点）
2. 人間と宗教（人間とは何か）
3. 宗教学の研究領域（多様なアプローチ）

〈宗教の多様性〉

4. さまざまな宗教形態（その多様な形態）
5. 宗教の分類方法（現代の分類方法）

〈人びとの暮らしと仏教〉

6. 仏陀の教え（仏陀の生涯と教え）
7. 仏教の伝播と変容（チベット仏教）
8. 〃 （中国仏教）
9. 〃 （日本仏教）
10. 〃 －神仏習合と分離－
11. 禪のこころ（道元禅師の教え）

成績評価の方法

試験・出席。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参 考 書 等

指定なし。

そ の 他

特になし。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	わた なべ まさ ひで 渡 部 正 英	政治 1 必	4

講義のねらい

宗教教育としての「仏教と人間」であり特定宗教にこだわるものではない。ここでは特に我々日本人にとって馴染み深い仏教に主眼をおき、仏教から見た人々の姿、民衆から見た仏教の立場の両方を視点にいれて考察していく。それは宗教としての仏教を頼りにしている人間の行動とその思いを中心テーマにしていくことである。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は仏教からの視点で進める。まず、世界宗教としての位置付けから始める。宗教学的立場から、他の諸宗教と比較しながら仏教の特色を考え、ブッダの目指したものを通して、その教えが我々にどのような影響があったかを考える。後期に入っては、民衆の視点で仏教を見ていく。特に仏教儀礼に視点を当てていく。仏教儀礼は現代に生きた宗教の姿である。その中での信仰者、修行者を通して、我々の日常に仏教はどのような立場で接しているのか。また、信仰者としての民衆はなにを考えているのかを研鑽していきたい。さらに民間信仰などの要素を加えた民俗宗教学的立場と仏教儀礼を比較することによって、現代の仏教と人間の関わりを考察していきたい。

履修上の留意点

出席は、たえず注目しチェックする予定。

成績評価の方法

成績は、一年の最終講義日に試験をするほか、途中でレポート等を作成してもらったものを通して評価する。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	お がわ とし ゆき 小 川 順 敬	政治 1 必	4

講義のねらい

日本人は仏教や寺院と深い関わりをもって生活しています。お彼岸やお盆といった年中行事、葬儀や年忌などの人生儀礼、また時には寺院で「祈願」を行なうなど、仏教は生活の中の宗教として定着してきたといっても良いでしょう。しかし、そこで行なわれている法要や行事の意味について私たちは十分に理解しているでしょうか。

ところがこれらの法要や行事は仏教本来の教えからいえば逸脱していると考えられます。教義で説く仏教と、私たちが普通に考えている仏教には大きな違いがあるといっても良いでしょう。すなわち日本仏教は本来の仏教から大きく変容しているのです。

この講義では、私たちがとりまく仏教の現状から初めて、その変容の意味を考えたいと思います。しかし変容を考えるためには、本来の仏教の教えについて学ばなくてはなりません。仏教がどの様にして生まれ、発展してきたのか、この点について理解を深めたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は日本の仏教の現状と、仏教と民俗慣行との関わりについて、歴史をふまえながら紹介していきます。後期は仏教思想、また禅の思想について紹介していきたいと考えています。

成績評価の方法

年に1回のレポート提出（夏期休暇あけ）と、年度末の筆記試験により評価します。年度末の試験は必須条件です。レポートは受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、試験の方針、レポートの内容・形式、出席に関しては授業で詳しく説明します。

教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）2,100円

参考書等

講義の内容に直接関連する参考書は適宜紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	いけ だ れん た ろう 池 田 練 太 郎	経営 1 必	4

講義のねらい

駒澤大学は、仏教と曹洞宗立宗の精神を基本的な理念として設立された大学です。そしてこの講座は、入学した全ての学生にその建学の理念を学んでもらおうという趣旨で開講されているものです。授業ではまず第一に仏教についての正しい知識と理解をもつことを目指したいと考えています。次にそれを踏まえて、仏教が現代社会においてどのような役割を果たすことができるか、また人間にとって宗教とはいかなる意味をもつのかなど、さまざまな問題について考えてみたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

初めに、仏教が起こるに至った背景として古代インドの様相について概観し、その中からどのようにして仏教が登場してきたのかを考えます。次いで、仏教の開祖である釈尊の生涯について説明し、その基本思想を解説します。さらに、世界に展開した仏教の様相について特に日本の仏教を中心に概説します。その後、仏教以外の諸宗教について、仏教との比較において検討していく予定です。また、人間にとって宗教・仏教がどのような意味をもつのかという問題については、つねに考えながら進めていくことにしたいと考えています。

履修上の留意点

欠席・遅刻はしないように。

成績評価の方法

基本的には年度末の定期試験によって評価しますが、平常点も考慮するつもりです。

教科書

特に使用しません。必要に応じてプリントを配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	は せ べ はち ろう 長 谷 部 八 郎	経営 1 必	4

講義のねらい

仏教の教えや我が国の歴史上の主要な仏教者の思想や行動を通して、人間の精神生活に果たす仏教さらには宗教の意義を学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

前期には、原始仏教段階から大乘仏教にいたる仏教の展開史を、それらの教えの主要な特徴にふれながらたどり、仏教の歴史と現勢を概観する。
後期には、日本仏教に着目し、空海、道元、日蓮、親鸞ほか、主に平安から鎌倉期にかけての仏教諸宗派の祖師に対する民衆の信仰の姿を浮きぼりにして、仏教と人間・社会との係りを探る。

成績評価の方法

成績評価の仕方は未定だが、授業で1、2回小論文を書いてもらい、評価に盛り込む予定である。

教科書

使用しない。

参考書等

授業の中で、適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	伊 藤 隆 壽	経 営 1 必	4

講義のねらい	本講座は、建学の理念に基づき、「仏教」や「禅」についての正しい知識を身につけることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1. 仏になる教え 2. 中道 3. 八正道 4. 菩薩の道 5. 成仏への道 6. 念仏 7. 唱題 8. 禅 9. 信仰と社会
履修上の留意点	教科書は早めに購入し、前期中に各自通読すること。
成績評価の方法	評価はレポート及び試験によるが、授業への出席状況も考慮するので欠席しないこと。
教科書	松本史朗著『仏教への道』（東京書籍）1,400円を使用する。
参考書等	主要参考書は、水野弘元著『仏教要語の基礎知識』（春秋社）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	平 井 俊 榮	経 営 1 必	4

講義のねらい	本学の建学の理念である仏教の教義を理解して貰う講義である。仏教はいわゆる宗教の一つであり、信仰や修行を通じて実践し体得すべきものであって、単に知識として受け入れるだけでは十分とはいえないが、同時に仏教は知的理を排除するものではなく、知識がその信を深め、行を推進することが可能であるような教えである。本講義はこのような仏教について、学問的、知的理解を深めて貰うことを目的とし、信仰を強制したり、またその手引きを意図するものではない。
講義の内容・授業スケジュール	次の大綱にしたがって授業をすすめる。 1. 仏教とは何か 2. ブッダの生涯 3. 仏の本質 4. 仏教の真理観 5. 業と煩惱 6. 悟りへの道 7. 心-実践の主体 8. 修行者の理想像 9. 戒律と教団の組織 10. 仏教の歴史
履修上の留意点	教科書を授業開始前に購入しておくこと。出欠は随時採る。
成績評価の方法	期末筆記試験の成績により評価する。
教科書	仏教学研究室編『仏教の大綱』（更生社）1,000円
参考書等	特に指定はしないが、入門的参考書については随時指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間 〔再クラス〕	木村誠治	全学科	4

講義のねらい

仏教の教えから、生命観や自己存在の意義を確認し、自己自身の生き方を探ることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

釈尊の生涯とその教えを明らかにして行く。出家に至るまでの課題が一人釈尊に限られるものではなく、生死の課題は人間の実存として関わっていることを学ぶ。成道後に展開された縁起の教えから、心と存在の在りようを学ぶ。

履修上の留意点

静粛を第一とし、雑談は禁止する。教科書は特に用意しないので、講義内容の記録が定期試験の鍵となる。

成績評価の方法

定期試験と出席率による。

教科書

なし。

参考書等

授業において紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間 〔再クラス〕	熊本英人	全学科	4

講義のねらい

仏教とはどのようなものか、禅を中心に解説する。

講義の内容・
授業スケジュール

禅の歴史と意義を概観したうえで、特徴的な人物やことばについて解説する。禅はインドで生まれ、中国で独自の展開を見せ、日本でも一つの文化を築いた。宗教的にも文化的にも複合の積み重ねになる歴史をみることによって、宗教の意味を考える。

成績評価の方法

筆記試験。臨時レポートを課す。

教科書

適宜プリントで配布する。

参考書等

石川力山著『禅宗小事典』（法蔵館）2,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間 〔再クラス〕	たなか りょう しょう 田 中 良 昭	全 学 科	4

講義のねらい

本講座は、本学の建学の理念である仏教の教義と曹洞宗立宗の精神について、学生諸君に理解を深めてもらうために開設されたものであり、仏教や曹洞宗の教えが、現代に生きる私達人間にとって、いかなる意味を持ち、いかなる役割を果たすかを中心に検討し考察するものである。

講義の内容・
授業スケジュール

仏教や曹洞宗学を理解するための前提として、宗教全般に関する考察を第Ⅰ部とし、仏教の基本的立場や教えの特色、その歴史や文化的特質等を第Ⅱ部とし、仏教の実践道として独自の展開をした中国禅や日本の曹洞宗の教えやその特色を第Ⅲ部とし、最後に第Ⅳ部として、仏教や曹洞宗の教えが、現代に生きる私達人間の様々な問題に対して、どのような解答を用意しうるかを考えてみることにしたい。

履修上の留意点

本講座は、他の大学では聞くことのできない本学独自の講座であり、本学の特色を理解する重要な科目である。再クラスという事情もあり、卒業単位を充たす上からも、授業への積極的参加を期待したい。

成績評価の方法

学年末に実施する学年末試験を中心とするが、平常の授業への出席も重視して評価する。

教 科 書

特に指定せず、ノートを使用するので必ず用意していただきたい。必要事項をノートに取った後、その内容についての種々の角度から解説を加え、理解を深めるようにしたい。

参 考 書 等

駒澤大学仏教学部研究室編『宗教学Ⅰ』『宗教学Ⅱ』（更生社）や、水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）等が、世界の宗教、仏教、禅、曹洞宗学の全般について論述しているので便利である。

そ の 他

授業の方法は講義であり、ノートを使用し、必要に応じて内容について詳細な説明を加えていく。特にその時その時に起きる宗教問題についても、取り上げていきたい。

選 択 科 目

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文化と宗教	長谷部 八郎 <small>はせべ はちろう</small>	全学科 (法学部除く)	4

講義のねらい

本講義は、我が国の近代以降、各時代状況の中で、宗教が社会とどのようにかわり、近・現代の精神文化の形成に影響を及ぼしたかを、仏教を中心にみていく。具体的には、寺院の中でもいわゆる教会・結社組織に焦点を据え、それらが、仏教と民衆をつなぐ接点として果たしてきた役割を探ってみる。仏教諸宗派の中でも教会・結社活動の盛んであった曹洞宗や日蓮宗を主軸に講述する。

また、そうした教会・結社と新宗教・新新宗教を比較検討し、両者に対する民衆のニーズとそれに対する対応の仕方の類似点および相違点を明らかにしていきたい。

成績評価の方法

未定である。授業時に1、2回小論文を課し、評価の一部に加える予定である。

教科書

使用しない。

参考書等

授業の中で適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会と宗教	池上 良正 <small>いけがみ よしまさ</small>	全学科 (法学部除く)	4

講義のねらい

宗教学・宗教社会学などの理論的成果をふまえて、「近代社会と宗教」というテーマを中心に講義する。近代という特異な時代が成立する過程において宗教はどのような関わりをもったのか、様々な問題を抱えた近現代社会のなかで宗教はどのような形態で存続し、またどのような意義や役割を担っているのか、といった問題を考える手がかりを探りたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、宗教が近代社会の形成に果たした役割についての考察からスタートして、世俗化論、私事化論などの検討する。後期は、現代世界における宗教の動態的理解、近代日本の社会変動と民衆宗教の展開、といった問題を考える。近年の精神世界ブームや新宗教の動向などにも触れる予定。

成績評価の方法

年度末に筆記試験。

教科書

特に指定しない。

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
自然と宗教	ま とう けん しょう 佐 藤 憲 昭	全学科 (法学部除く)	4

講義のねらい

私たちは、日常生活において、自己を取り巻いている自然(例えば、海、岩、浜、山、池など)そのものに宗教性を見いだすことがあるだろうか。恐らく「ない」と答える人が多いに違いない。だが、ひとたび宗教人類学的視点からとらえ直してみると、人類は古くから自然に対してさまざまな宗教的意味づけを施してきたことが知られる。この講座では、こうした自然に焦点を合わせて、「自然と宗教」の問題に接近することを目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、まず、宗教人類学の成立史、構成内容、方法などについて具体的に解説し、次に、広義のアニミズム、民俗宗教と成立宗教、民俗仏教と教義仏教などについて学習する。後期は、内外の事例を通して、仏教文化と自然との諸関係について考察を深め、さらに曹洞宗の「グリーン・プラン」についても考えてみたい。

履修上の留意点

夏期休暇中に「宗教」に関する図書の感想文を作成してもらうが、その提出は希望者のみとする。また、ときどき出席をとるので、欠席をした場合(または欠席をする場合)には、欠席届(形式は任意)を提出することが望ましい。

成績評価の方法

①受講生が少人数の場合にはゼミ形式にするので平常点で評価し、②受講生が多い場合には学年末のレポートで評価し、③受講生がすこぶる多い場合には学年末の筆記試験で評価する。①②③のどれを採用するのかは、6月上旬頃に決定する予定。なお、②または③を採用した場合、その評価が59点以下である時には、感想文の点数と出席状況とを考慮して総合的に評価する。

教科書

佐々木宏幹『神と仏と日本人』(吉川弘文館)

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
坐 禅 (前 期) (後 期)	ま ち ら せい じ ま とう ひで たか 木 村 誠 治 ・ 佐 藤 秀 孝	全 学 科 (法 学 部 除 く)	2

講義のねらい

駒澤大学では建学の理念に基づき宗教教育科目が設けられ、その中に「坐禅」の授業があります。本授業は、仏教学部だけではなく広く一般学生に門戸を開き「坐禅」の世界を知ってもらうことを、その目的としています。他大学では経験できない、駒澤ならではの授業が「坐禅」といえるでしょう。坐禅に触れることによって、本学の良さを味わい、学生生活の貴重な体験としてもらいたいと思い、この授業を進めるものです。

今、私たちの回りでは、さまざまな宗教が声高に叫んでいます。反面、多くの人は何を振り所にしてよいか不安感が募っています。基本的な人生観を学生時代にこそ考え培いたいものです。

坐禅は、決して特殊な精神状態を作るものではありません。姿勢を正し、静けさの中で自己を見つめるのです。これは生命の大地に立ち返るときでもあります。初めはごちないかもしれませんが、何回か経験する内に静けさに落ちつきを感じることでしよう。

この授業では、初心者にも無理なく坐禅に親しめることに指導のポイントを置き、経験を積む中で、坐禅の静寂な時間に落ちつきと安らぎが感ぜられるよう実習を進めたいと思っています。併せて、坐禅の世界をより深く体得できるように、禅の歴史とその思想にも触れる時間を設けます。禅が作り出したさまざまな文化にも触れるよう進めます。

講義の内容・
授業スケジュール

半期単位ですので、全体で15回ほどの開講数が予定されます。その流れを以下のように進めます。

1～3「坐禅の作法指導」(坐禅堂に即して基本的知識と、坐るに至るまでの作法と修得)

4～15「坐禅実習」(一回の坐禅実習の時間は、初心者にも無理のない程度です。)

(道元禅師の書かれた坐禅の指導書ともいえる『普勧坐禅儀』・『正法眼蔵-坐禅儀』を通して坐禅の本来の姿を学びます。また、禅の世界をより深い理解のため、各祖師方の語録も参求してみたいと思っています。)

履修上の留意点

実習をその主なる内容としますので出席を重視します。また、まじめに授業を受けられることを要望します。

成績評価の方法

レポート、出席態度、出席数を総合して成績評価とします。

教 科 書

随時、講師より資料をプリントし提供します。

参 考 書 等

『坐禅-講本-』(更生社) 2,266円

2. 教 養 教 育 科 目

2. 教養教育科目

(1) 人文分野

※印の科目は事前登録対象科目ではありません。

文学(1)〔日本文学「古典」〕	〈平野 由紀子〉	47
文学(2)〔日本文学「古典」〕	〈平野 由紀子〉	47
文学(3)(4)〔日本文学「古典」〕	〈伴野 英一〉	48
文学(5)(6)〔日本文学「近代」〕	〈川島 淳史〉	48
文学(7)〔日本のことば〕	〈須田 義治〉	49
文学(8)〔外国文学「アメリカ文学」〕	〈田中 保〉	49
文学(9)〔外国文学「ロシア文学」〕	〈杉山 秀子〉	50
文学(10)〔外国文学「中国文学」〕	〈清水 浩子〉	50
文学(11)	〈休 講〉	
文学(12)〔日本文学「近代」〕	〈笹瀬 王子〉	51
歴史学(1)〔日本中世史〕	〈岡野 浩二〉	52
歴史学(2)〔中国古典考古学〕	〈三宅 俊彦〉	53
歴史学(3)〔東洋古代史〕	〈三宅 俊彦〉	54
歴史学(4)〔西洋近現代史〕	〈渡辺 知〉	54
歴史学(5)〔日本近世史〕	〈桜井 邦夫〉	55
歴史学(6)〔日本近代史〕	〈立川 章次〉	55
芸術学(1)〔日本美術〕	〈松田 誠一郎〉	56
芸術学(2)〔西洋美術〕	〈矢野 陽子〉	56
芸術学(3)〔音楽〕	〈赤羽 由規子〉	57
哲学(1)(2)(3)〔西洋思想の源流〕	〈中村友太郎・河谷 淳・寺田 誠一〉	57
哲学(4)(5)(6)〔近代の人間観と世界観〕	〈戸田 洋樹・麻生 享志・古田 知章〉	58
哲学(7)(8)(9)〔現代文明と人間〕	〈久保 陽一・寺田 誠一・箭野 浩司〉	58
論理学(1)(2)(3)(4)〔科学方法論と現代論理学〕	〈河谷 淳・久保 陽一・鈴木 聡・箭野 浩司〉	59
論理学(5)(6)(7)(8)〔科学方法論と現代論理学〕	〈小宮山 隆・戸田 洋樹・河谷 淳・山口 祐弘〉	59
科学史(1)〔科学と技術〕	〈小宮山 隆〉	60
科学史(2)〔近代科学の成立と展開〕	〈小宮山 隆〉	60
倫理学(1)(2)〔人間観〕	〈寺田 誠一・古田 知章〉	61
倫理学(3)〔価値観〕	〈箭野 浩司〉	61
倫理学(4)〔自由論〕	〈伊古田 理〉	62
倫理学(5)〔制度とモラル〕	〈久保 陽一〉	62
倫理学(6)〔東洋倫理〕	〈末木 恭彦〉	63
宗教学(1)〔比較宗教文化〕	〈池上 良正〉	64
宗教学(2)〔聖と俗〕	〈田中 かの子〉	65
宗教学(3)〔思想と儀礼〕	〈佐藤 憲昭〉	66
宗教学(4)〔組織と運動〕	〈洗 建〉	67
人文地理学(1)(2)〔風土と文化〕	〈矢野 陽子〉	67
人文地理学(3)(4)〔空間と行動〕	〈影山 穂波〉	68
※教育の思想	〈伊藤 茂樹〉	69
※教育の思想	〈北村 三子〉	70
※教育の思想	〈坂本 信昭〉	71
※教育の思想	〈豊田 千代子〉	72

※教育の思想	〈村山輝吉〉	72
※教育と社会	〈伊藤茂樹〉	73
※教育と社会	〈北村三子〉	73
※教育と社会	〈坂本信昭〉	74
※教育と社会	〈豊田千代子〉	74
※教育と社会	〈村山輝吉〉	75
※発達と学習の心理学	〈上淵 寿〉	76
※発達と学習の心理学	〈大浜 幾久子〉	77
※発達と学習の心理学	〈川田 三夫〉	77
※発達と学習の心理学	〈角野 善司〉	78

(2) 社会分野

社会学(1)〔現代社会を考える〕	〈呉 炳 三〉	81
社会学(2)〔現代社会を考える〕	〈橋 爪 敏〉	81
社会学(3)〔現代文化を考える〕	〈橋 爪 敏〉	82
社会学(4)〔現代文化を考える〕	〈呉 炳 三〉	82
社会学(5)〔社会生活を考える〕	〈小 畑 和〉	83
社会学(6)〔社会生活を考える〕	〈橋 爪 敏〉	84
統計学(1)〔社会現象の統計的分析〕	〈稲 葉 敏 夫〉	84
統計学(2)〔社会現象の統計的決定〕	〈日 下 泰 夫〉	85
文化人類学(1)〔文化と人間〕	〈佐 藤 憲 昭〉	86
文化人類学(2)(3)〔文化と人間〕	〈藤 崎 康 彦〉	87
文化人類学(4)〔諸民族とコスモロジー〕	〈杉 井 純 一〉	88
文化人類学(5)(6)〔諸民族とコスモロジー〕	〈鈴 木 一 馨〉	89
文化人類学(7)〔社会変化と価値観〕	〈小 川 順 敬〉	90
文化人類学(8)(9)〔社会変化と価値観〕	〈内 山 明 子〉	91
法学・憲法(1)〔法と社会生活〕	〈長谷川 日出世〉	91
法学・憲法(2)(3)〔法と社会生活〕	〈和 知 恵 一〉	92
法学・憲法(4)〔法と社会生活〕	〈鷄 徳 啓 登〉	93
法学・憲法(5)〔法と権利〕	〈和 知 恵 一〉	94
法学・憲法(6)(9)〔法と国家〕	〈佐 藤 多美夫〉	95
法学・憲法(7)(8)〔法と国家〕	〈新 田 浩 司〉	96
法学・憲法(10)〔法と国家〕	〈織 田 晃 子〉	97
法学・憲法(11)〔法と権利〕	〈茂 野 隆 晴〉	98
法学・憲法(12)〔法と権利〕	〈鷄 徳 啓 登〉	99
政治学(1)〔社会生活とデモクラシー〕	〈早 川 純 貴〉	100
政治学(2)〔政治システムと政治参加〕	〈中 野 裕 二〉	101
政治学(3)〔国際社会と日本〕	〈浦 田 早 苗〉	102
経済学(1)〔現代社会と市場経済〕	〈浅 田 統一郎〉	103
経済学(2)〔現代経済と人間〕	〈瀬戸岡 紘〉	104
経済学(3)(4)〔現代経済理解へのガイド〕	〈橋 本 泰 明〉	105
社会科学論〔社会認識の思想〕	〈大 石 雄 爾〉	106
教育学〔デス・エデュケーション〕	〈柳 堀 素雅子〉	107
教育心理〔大学生の心理－教育臨床心理学の立場から－〕	〈野 中 弘 敏〉	108

(3) 自然分野

生物学(1)(2)〔生態と進化〕	〈清水 善和〉	111
生物学(3)〔生態と環境〕	〈中村 敏枝〉	113
地球科学(1)〔変動帯としての日本列島〕	〈藤井 享〉	114
地球科学(2)(3)(4)〔古環境の復元〕	〈猪郷 久義〉	115
地球科学(5)(6)〔自然景観の成り立ち〕	〈市川 清士〉	116
自然環境論(2)(3)(4)(10)〔生命と環境〕	〈持丸 真里〉	117
自然環境論(5)〔環境と保全〕	〈漆原 和子〉	117
自然環境論(1)(6)(7)〔環境と保全〕	〈古藤田 一雄〉	118
自然環境論(8)(9)〔自然史と環境〕	〈藤井 享〉	119
自然環境論(11)〔宇宙から見た地球環境〕	〈篠原 正雄〉	120
自然誌(1)(2)〔現代の自然像〕	〈清水 善和・篠原 正雄・藤井 享・持丸 真里〉	121
数学(1)〔微積分学入門〕	〈三好 重明〉	122
数学(2)〔線型代数学入門〕	〈三好 重明〉	122
数学(3)〔現代数学入門〕	〈福田 賢一〉	123
情報数学〔情報と論理〕	〈三好 重明〉	123
物理学(1)(2)〔光と物質〕	〈篠原 正雄〉	124
化学(1)〔物質の変化〕	〈休 講〉	
化学(2)〔衣食住の化学〕	〈持丸 真里〉	125
宇宙科学(1)〔宇宙像の歴史的変遷〕	〈竹田 洋一〉	126
宇宙科学(2)〔星と銀河〕	〈篠原 正雄〉	127
コンピュータ基礎(1)(6)〔コンピュータの実際〕	〈三好 重明〉	127
コンピュータ基礎(2)(3)(7)(8)〔コンピュータの実際〕	〈上原 隆平〉	128
コンピュータ基礎(4)(9)〔コンピュータの実際〕	〈小沢 誠〉	128
コンピュータ基礎(5)(10)〔コンピュータの実際〕	〈竹田 洋一〉	129
コンピュータ応用(1)(2)〔コンピュータの原理〕	〈上原 隆平〉	129
人類学(1)(2)〔人類の進化〕	〈遠藤 萬里〉	130
心理学(1)〔ヒューマン・ウォッチング〕	〈高橋 良博〉	130
心理学(2)〔ヒューマン・ウォッチング〕	〈横山 剛〉	131
心理学(3)(4)〔ヒューマン・ウォッチング〕	〈山岸 直基〉	131
心理学(5)(7)〔人間関係を考える〕	〈高橋 良博〉	132
心理学(6)〔人間関係を考える〕	〈鈴木 順一〉	132
心理学(8)〔人間関係を考える〕	〈加藤 博己〉	133
心理学(9)〔心を科学する〕	〈高橋 良博〉	133
心理学(10)(11)〔心を科学する〕	〈堀内 正彦〉	134
心理学(12)〔心を科学する〕	〈中丸 茂〉	135

(4) 総合分野

総合Ⅰ(1)〔仏教と自然〕	〈 休 講 〉	
総合Ⅱ(1)〔 旅 〕	〈竹内 啓一・桜井 邦夫〉	… 139
総合Ⅱ(2)〔自然観察入門－富浦をめぐる人と自然〕	〈 休 講 〉	
総合Ⅲ(1)〔人権と社会問題〕	〈ピアス, D.M.〉	…………… 140
総合Ⅲ(2)〔欧米の教育と日本の教育〕	〈岡 崎 寿一郎〉	…………… 140
総合Ⅲ(3)〔女性学・男性学〕	〈杉 山 秀 子〉	…………… 141
総合Ⅳ(1)〔低徊的日本語講座－上代から現代へ〕	〈岸 本 茂 和〉	…………… 142
総合Ⅳ(2)〔アメリカの黒人問題〕	〈中 尾 俊 光〉	…………… 143
総合Ⅳ(3)〔ポスト・モダンの世界〕	〈丸 小 哲 雄〉	…………… 144
総合Ⅴ(1)〔イギリス文化探訪〕	〈 休 講 〉	
総合Ⅵ(1)〔民族問題〕	〈原 尻 英 樹〉	…………… 145
総合Ⅵ(2)〔イスラム〕	〈吉 田 京 子〉	…………… 146
総合Ⅵ(3)〔フェミニズム・ジェンダー〕	〈早 川 紀 代〉	…………… 146
総合Ⅶ(1)〔トラブルと法的解決〕		
	〈杉浦 智紹・雨宮 真也・岡田外司博・ 関口 雅夫・林 幸司・藤本 茂〉	…………… 147
総合Ⅶ(2)〔都 市 論〕		
	〈早川 純貴・影山 穂波・浦田 早苗・江上 渉・ 中野 裕二・保坂 尚郎〉	…………… 148
総合Ⅷ	〈 休 講 〉	

(1) 人 文 分 野

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (1) 〔日本文学「古典」〕	ひらの 野 ゆきこ 平野由紀子	全学科	4

講義のねらい

日本経済の成長により、国際社会に果たす日本の役割はますます大きくなってきている。このような現代において、真の国際人であるためには、自国の文化や歴史を知る必要がある。そこで、日本語の歴史を知るとともに、日本文学の原点とも言える万葉集をよみ、文学と社会との関わりについて考える。

 講義の内容・
 授業スケジュール

この授業では、文学の発生の問題や日本語の表記の歴史を学び、万葉集の歌をよむことによってその歴史的背景を知る。具体的には、前期万葉の歌をとりあげる。万葉前期は、大化の改新や斉明天皇の百濟救援、壬申の乱など、激動の時代を経て、律令国家体制の確立された時代である。才媛額田王や歌聖柿本人麻呂などが活躍し、古代の歌謡からみずみずしい万葉の歌が生まれ出て、人麻呂によってひとつの完成をみた時代でもあった。歌の舞台は主に宮廷を中心とし、歌は歴史と密接に関わりながら存在した。前期万葉をよむことは、古代史を読むことでもある。できれば後期万葉の歌にも触れて、万葉の時代に生きた人々の考え方を学んでみたい。

履修上の留意点

教場において指示する。

成績評価の方法

教場において指示する。

教科書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院）

参考書等

金井清一・小野寛編『年表資料上代文学史』（笠間書院）

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (2) 〔日本文学「古典」〕	ひらの 野 ゆきこ 平野由紀子	全学科	4

講義のねらい

日本経済の成長により、国際社会に果たす日本の役割はますます大きくなってきている。このような現代において、真の国際人であるためには、自国の文化や歴史を知る必要がある。そこで、日本語の歴史を知るとともに、日本文学の原点とも言える万葉集をよみ、文学と社会との関わりについて考える。

 講義の内容・
 授業スケジュール

この授業では、文学の発生の問題や日本語の表記の歴史を学び、万葉集の歌をよむことによってその歴史的背景を知る。具体的には、後期万葉の歌をとりあげる。万葉後期になると、都を遠く離れた北九州や北陸、関東などに主要な歌の舞台が移り、大伴旅人や山上憶良、万葉集の最終編者と考えられる大伴家持など官人たちの他に、防人や名もない庶民の歌が多く収録されている。その時代がどのような時代であったのか、そこに生きた人々が何を感じ、どう生きたのか、できれば前期万葉の歌にも触れて、万葉の時代に生きた人々の考え方を学んでみたい。

履修上の留意点

教場において指示する。

成績評価の方法

教場において指示する。

教科書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院）

参考書等

金井清一・小野寛編『年表資料上代文学史』（笠間書院）

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (3) (4) 〔日本文学「古典」〕	ばんのひでかず 伴野英一	全学科	4

講義の内容・
授業スケジュール

いわゆる文運東漸期前後から、洒落本を中心として近世戯作文芸を概観する。実際に作品を読むことで、文芸における「滑稽」がどのように表現されるのかを考察する。また、当時の風俗など、作品成立の時代的背景についても適宜触れてゆく。

履修上の留意点

作品を音読させる場合がある。欠席が三分の一に達した場合は単位不認定となる。なお、出欠は不定期に確認するので、その点に留意すること。

成績評価の方法

年度末の定期試験を主とし、出席状況、受講態度を総合的に評価する。

教科書

必要に応じてプリントを配布する。

参考書等

その都度、講義中に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (5) (6) 〔日本文学「近代」〕	かわしまあつし 川島淳史	全学科	4

講義のねらい

文学テキストを読み解くためには、どのような方法があるのか。近年の語り論や読者論、フェミニズム批評などの方法と成果を紹介しながら、それらの理論を応用して文学テキストの新たな「読み」の可能性を模索する。

講義の内容・
授業スケジュール

今年度は大正末期から昭和前期にかけて発表された谷崎潤一郎の小説を中心に考察する。この時期の谷崎テキストには矛盾や空白などが周到に設けられており、その物語事実は巧みに隠蔽されている。しかも読者は語り手の話術によって、知らず知らず一定の「読み」の方向へ誘導されてしまっているのである。本講義では、谷崎テキストの語りの構造を分析し、従来の制度化された「読み」を再検討していきたい。また、当時のモダニズムの動向についても言及する予定である。

履修上の留意点

この講義では可能な限り多くの作品を取り上げたいと考えている。当然のことながら、予告された小説は事前に読んでおき、受講する際は必ず携行してこること。また受講後は各自紹介された文献を探し、レポート作成のための準備をしておくこと。

成績評価の方法

講義中に提出した問題を各自が考察し、レポートを作成する。前期二回、後期二回のレポートによって評価する。期日を過ぎてしまった場合は受け取らないので注意すること。

教科書

詳しくは初回に指示するが、現在予定している主な作品は次の通り。受講希望者は早めに入手しておくことが望ましい。
 『刺青・秘密』(新潮文庫)
 『痴人の愛』(新潮文庫)
 『蓼喰う虫』(新潮文庫)
 『蘆刈・卍(まんじ)』(中公文庫)
 『吉野葛・盲目物語』(新潮文庫)
 『武州公秘話・聞書抄』(中公文庫)
 『春琴抄』(新潮文庫)
 『猫と庄造と二人のおんな』(新潮文庫)
 『細雪(全)』(中公文庫)
 『少将滋幹の母』(新潮文庫)

参考書等

その都度、講義の中で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (7) 〔日本のことば〕	す 須 だ 田 よし 義 はる 治	全学科	4

講義のねらい

日本人として日本語で言語生活をするうえで知っておくべき、日本語についての基礎的な知識を身につけるようにする。また、一般言語学の観点から日本語をみることによって外国語や言語一般に対する理解を、より深めることができるようにする。
 内容は、文法論を中心として、音韻論や語彙論など、日本語学の基礎的な領域をあつかう。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (8) 〔外国文学「アメリカ文学」〕	た 田 なか 中 たもつ 保	全学科	4

講義のねらい

アメリカ文学の歴史は極めて浅い。アメリカ文学の主潮を辿りながら、主要な作家とその代表作品を取り上げ講義する。

 講義の内容・
 授業スケジュール

前期は講義形式でアメリカ文学を概観し、受講者各自で興味ある作家を2人選び、それらの作家の作品を自由にそれぞれ1編選んで読んで、その作家紹介と作品の内容・主題についてレポートを提出してもらう。
 後期は受講者各自が主要作品一覧表から関心をもつ作家を1人選び、その作家の作品を読むグループを編成して、グループ発表形式で授業を行います。

履修上の留意点

教養教育科目ですので、作品はすべて翻訳本で読んでもらいますが、アメリカ文学にいささかでも関心のある学生の受講を希望します。

成績評価の方法

レポート・発表・出席等を総合的に評価する。

教科書

教科書は用いません。

参考書等

参考となる書籍については、適宜指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (9) 〔外国文学「ロシア文学」〕	すぎやま ひでこ 杉山 秀子	全学科	4

講義のねらい

ロシア文学の基本的な流れを18世紀から20世紀にかけてやさしく説明し、ロシア文学の特質を把握してもらう。ビデオも多用したい。

講義の内容・
授業スケジュール

主としてツルゲーネフ、トルストイ、ドストエーフスキイ、チェルヌイシェフスキイ、チエホフ、ブルガーコフ、アイトマトフ等を取りあげ、ロシアの伝統的リアリズム文学と民衆の生活との関連を取りあげ、その歴史的発展の側面もみていく。

履修上の留意点

講義の全期間中に、何か一冊でもよいからまとまったものを読んで頂きたい。

成績評価の方法

成績評価はあらかじめ与えられた課題についての学年末筆記試験を行う。

教科書

教科書はなし。

参考書等

参考文献はその都度紹介し、講義中に資料も配布する。

その他

作品の分析のあと、グループにわかれて討論してもらい、小論を書いてもらうこともある。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (10) 〔外国文学「中国文学」〕	し みず ひろ こ 清 水 浩 子	全学科	4

講義のねらい

『詩経』は四書五経の経書の一つとして研究されてきたが、フランスのマルセル・グラナーが歌謡として解釈して以来、その解釈は古代の祭祀風俗の観点からも関心が持たれるようになった。本講義では従来の解釈を基本に、新しい解釈にも注目し、『詩経』という歌謡によって古代中国社会への理解を深めたい。

成績評価の方法

レポートと試験。

教科書

石川忠久著『詩経』（明德出版社）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文 学 (12) 〔日本文学「近代」〕	ささ せ おう じ 笹 瀬 王 子	全 学 科	4

講義のねらい

国際化が唱えられる現代において、動もすれば軽視されがちなのが自国の文化や歴史であるといわれる。事実、私達の関心は海外留学や外国語の修得といった直接的なものに向けられがちである。しかし、自国のそれらに通ずることなく、異文化に対する理解や交流など到底不可能であろう。最低限、現代の我々を、我々たらしめているところの《近代》の意味を自ら問い直す必要がありはしないか。その観点から、私達にとってもっとも親しい存在である近代文学の作品に直接ふれ、考えることは大きな意義があると思われる。

本講義では、近代文学の内、明治から大正期にかけての作家に焦点を絞り、彼ら先人達の遺した作品を可能な限り詳細に検証する。発表年月にしたがい、講義を進めることで文芸思潮及び文学史の流れから見た作品の意味も併せて考えたい。

講義で扱う作品は、誰もが一度は耳にしたことのある作家の代表作ばかりである。未だ読んだことのない人は、大学生の教養としてこれを機会に読むことで名作と出会う楽しさ、喜びを知る契機として貰いたい。

 講義の内容・
 授業スケジュール

テキスト掲載作品と随時配布するプリントをもとに、明治大正の代表的な作家、作品を考える。対象予定の作家は、坪内逍遙、二葉亭四迷、北村透谷、樋口一葉、泉鏡花、島崎藤村、田山花袋、夏目漱石、森鷗外、永井荷風、谷崎潤一郎など。

履修上の留意点

受講前にあらかじめ対象作品を読み、考えておくこと。

成績評価の方法

レポート、試験、受講態度等を総合的に評価する。

教 科 書

吉田精一編『近代文学』（おうふう）2,100円

参 考 書 等

教場にて適宜指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
歴 史 学 (1) 〔 日本中世史 〕	おかの 岡 野 浩 二	全 学 科	4

講義のねらい

歴史学の基本的な考え方と方法論を紹介し、そのうえで北九州の中世史を筑前国宗像郡（現在の福岡県宗像市と宗像郡）を中心に講義する。地域史は、日本史概説では抜け落ちてしまいがちなテーマである。また一方で、お国自慢で終わる偏狭な郷土史も望ましくない。地域史をいかに全体のなかに位置づけるかを考えていただきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

講義事項は次のとおりである。1) 歴史・歴史学とは 2) 資料と史料 3) 考古学と民俗学 4) 史料批判 5) 歴史学の歴史 6) 九州と関東 7) 古代国家と宗像神社 8) 太宰府 9) 刀伊の入寇と武士の成立 10) 八条院・鎌倉幕府と宗像地方 11) 板碑と経塚 12) 色定法師の一切経書写 13) 阿弥陀経石 14) 南北朝の動乱 15) 日明貿易と宗像地方 16) 鎌倉新仏教の普及 17) 神仏習合 18) 戦国時代の宗像地方。以上のほかに、日本史に関する基礎知識や、関東地方の古代・中世史を補足する予定である。

履修上の留意点

歴史学は、歴史小説やドラマとは異なる。すぐには理解できないが、努力して勝ち取った者だけが味わえる楽しみもある。史料解読のような根気のいる作業も授業に組み込む予定である。そのことを考慮して履修を判断されたい。

成績評価の方法

定期試験とレポートを中心に成績を評価する。

教 科 書

教科書は特に指定しない。適時にプリントを配布する。日本史の図録・年表を各自用意されたい。

参 考 書 等

参考書は、『宗像神社史』（吉川弘文館、1987年）、『宗像市史 通史編2 古代・中世・近世』（福岡県宗像市、1999年）。いずれも購入の必要はない。

そ の 他

授業中に基礎知識を確認する小テストを実施する。またそれとは別にレポートを出題する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (2) 〔中国古典考古学〕	み やけ とし ひこ 三 宅 俊 彦	全学科	4

講義のねらい

「中国古代北方の考古学文化」をメイン・テーマとして講義を行う。中国古代には、いわゆる「万里の長城」を境として、南には中原を中心とする中国文化が、そして北には遊牧民の文化が存在した。両者は時に対立し、時に影響を与え合い、中国北方の古代史を形作ってきた。

この講義では、特に長城以北の遊牧民の残した考古学文化を中心に、長城を残した中原文化との関わり合いを概観したい。考古学を中心とした講義となるため、必要に応じて考古学の研究方法なども解説していく。

 講義の内容・
 授業スケジュール

中国北方における遊牧民の考古学文化について概観する。遊牧社会の特徴から遊牧国家の成立、彼らの残した考古学文化について解説する。また、長城を介した中原文化との関係などにも触れる。

さらに授業内容の中心である考古学を理解する必要から、若干の考古学研究方法の解説・体験的作業なども行なう予定である。

履修上の留意点

遅刻・欠席をしない。毎回小テストを行なうので、B5版のレポート用紙を用意すること。

成績評価の方法

毎回その授業に即した小テストを行う他、前期・後期のレポート課題により評価する。

教科書

なし。

参考書等

なし。その都度、講義内容に応じて指示する。

その他

スライドを用いる予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (3) 〔東洋古代史〕	三宅としひこ み やけ とし ひこ 俊彦	全学科	4

講義のねらい

「中国古代北方の考古学文化」をメイン・テーマとして講義を行う。中国古代には、いわゆる「万里の長城」を境として、南には中原を中心とする中国文化が、そして北には遊牧民の文化が存在した。両者は時に対立し、時に影響を与え合い、中国北方の古代史を形作ってきた。

この講義では、特に長城以北の遊牧民の残した考古学文化を中心に、長城を残した中原文化との関わり合いを概観したい。考古学を中心とした講義となるため、必要に応じて考古学の研究方法なども解説していく。

講義の内容・授業スケジュール

中国北方における遊牧民の考古学文化について概観する。遊牧社会の特徴から遊牧国家の成立、彼らの残した考古学文化について解説する。また、長城を介した中原文化との関係などにも触れる。

さらに授業内容の中心である考古学を理解する必要から、若干の考古学研究方法の解説・体験的作業なども行なう予定である。

履修上の留意点

遅刻・欠席をしない。毎回小テストを行なうので、B5版のレポート用紙を用意すること。

成績評価の方法

毎回その授業に即した小テストを行う他、前期・後期のレポート課題により評価する。

教科書

なし。

参考書等

なし。その都度、講義内容に応じて指示する。

その他

スライドを用いる予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (4) 〔西洋近現代史〕	わたなべ ちか 渡 辺 知	全学科	4

講義のねらい

ヨーロッパの近現代の歩みを世界システム論の観点から見て行くこととします。ただ、過去の事実の確認にとどまらず、それがなぜ起きたのか、又、過去の出来事が現在の社会にいかに関わりつづいたのか、あるいは、一地域の動向がその他の地域の動向といかに密接に関わりつづいているのかといった点に力点を置きつつ、歴史学における多様な捉え方を合わせて提示できればと希望しています。

講義の内容・授業スケジュール

ヨーロッパ諸国が15世紀頃より積極的にヨーロッパ外に進出した結果、ヨーロッパとアフリカ大陸、アメリカ大陸を結ぶ大西洋システムが成立しました。このシステムは、18世紀の末から19世紀初にかけておきた一連の事件（アメリカの独立、産業革命、フランス革命、ハイチ革命など）を通じて、世界へと拡大していきます。授業ではその過程を追いつつ、その意味を考えていくこととします。

成績評価の方法

講義の区切りに提出してもらった講義内容をまとめたミニレポートを平常点とし、学年末の試験と総合して評価します。

教科書

使用しません。

参考書等

講義中に随時、紹介します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
歴史学 (5) 〔日本近世史〕	さくら い くに お 夫 桜 井 邦 夫	全 学 科	4

講義のねらい

近世交通史を中心に講義する。街道・宿場の役割や実態、庶民の旅の実情などから近世の社会を見ることにする。

成績評価の方法

学年末試験・レポート等で総合的に評価する。

教科書

使用しない。随時プリントを配布する (B4版)。

参考書等

講義中に随時紹介する。

その他

必要に応じ、スライド等を用いる。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
歴史学 (6) 〔日本近代史〕	たち かわ しょう じ 次 立 川 章 次	全 学 科	4

講義のねらい

日本史の流れを概観し、幕末から維新时期にかけての過程を考察する。
幕末のわが国は、国内的には商品経済の流通により、封建制が内部矛盾を露呈し、崩壊への兆が、その一方、対外的には欧米列強の外圧に遭遇し、国家存亡の危機に直面したのである。幕末から明治初期にかけての人々は、この恐るべき外圧を契機として、みごと新国家の創造に成功し、近代日本の今日への基礎を築いたのである。
このことを留意して新しく維新史を学びたい。

成績評価の方法

定期試験と出席日数、授業中の態度等により総合的に評価する。

参考書等

尾佐竹猛著『幕末遣外使節物語』(講談社学術文庫) 860円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
芸術学 (1) 〔日本美術〕	まつだ せい いちろう 松田 誠 一 郎	全 学 科	4

講義のねらい

日本彫塑史概説。飛鳥時代から平安時代後期にいたる日本彫塑の歴史を仏像を中心に概観する。講義は名作を主題にして時代順に進める。毎回史料を講読し、それぞれの作品が作られた歴史的な背景をたどる一方、時代ごとの表現や技法の特徴を指摘し、その歴史の変遷や研究上の問題点を説明する。また、中国や朝鮮半島の作品との比較を通して、日本的な美意識の問題にも論及する。

講義の内容・
授業スケジュール

【前期】

- 第1回 ガイダンス
 第2／3回 1. 法隆寺金堂の釈迦三尊像
 第4／5回 2. 救世観音像と百済観音像
 第6／7回 3. 中宮寺の半跏思惟像
 第8／9回 4. 興福寺仏頭と薬師寺金堂本尊像
 第10回 5. 法隆寺五重塔の塑像群
 第11／12回 6. 興福寺の十羅漢・八部衆像
 第13～15回 進度調整のための予備日

【後期】

- 第1／2回 7. 東大寺法華堂の諸像
 第3／4回 8. 唐招提寺の諸像
 第5回 9. 神護寺の薬師如来像
 第6／7回 10. 東寺講堂の諸像
 第8／9回 11. 観心寺の如意輪観音像
 第10回 12. 室生寺金堂の本尊像
 第11／12回 13. 平等院の阿弥陀如来像
 第13～15回 進度調整のための予備日

履修上の留意点

仏像の本当のよさは、実際に見てみないとわからない。しかし、仏像は歩いてやってこない！博物館や美術館に出かけたり、夏休みに奈良・京都の古寺を訪れてみるなど、仏像に接する機会を積極的につくるように努力すること。

成績評価の方法

前期末と後期末に筆記試験を実施し、その単純平均によって厳密に評価する。

教 科 書

水野敬三郎著『奈良・京都の古寺めぐり－仏像の見かた－』（岩波書店）1985年

そ の 他

毎回スライドを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
芸術学 (2) 〔西洋美術〕	や の よう こ 矢野 陽 子	全 学 科	4

講義のねらい

ルネサンスから近代にいたるまでの西洋美術の主要な流れを理解することを目的とする。美術作品の注文主や享受層、芸術家の社会的地位、美術に関する理論などさまざまな観点から西洋美術を考察する。

講義の内容・
授業スケジュール

最初に芸術学とはどういう学問かについて話をし、それから時代を追って美術の流れをみていく。前期は15・16世紀を、後期は17～19世紀を扱う予定である。必要に応じて古代ギリシャ・ローマや中世を振り返り、また絵画だけでなく建築や彫刻工芸にも触れたいと考えている。

履修上の留意点

芸術学を学ぶということは、美術作品をただ好き嫌いの感情で眺めることとは異なることに留意してほしい。

成績評価の方法

前期のレポート課題と後期の定期試験を合わせて評価する予定。

教 科 書

高階秀爾監修『カラー版 西洋美術史』（美術出版社）1,900円

そ の 他

授業ではスライドを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
芸術学 (3) 〔音楽〕	あかばゆきこ 赤羽由規子	全学科	4

講義のねらい

前期 民族音楽学——日本人の伝統的な音感覚について考えていく。焼き芋屋さんの売り声や子どもの遊びの歌から芸術音楽にまで共通する日本のメロディーについて考察し、それらと外国の歌との共通性、異質性について具体的に音を聴きながら学び、音楽とは何かを考えていきたい。

後期 20世紀と音楽——20世紀における音楽に関する様々な新しい動きを追って行き、「ポスト・モダン」といわれる今日の音楽の在り方について考えて行く。音や映像を用いて、わかりやすく進めて行くつもりである。

履修上の留意点

第一回目にオリエンテーションを行うので必ず出席すること。

成績評価の方法

夏期レポートと学年末試験で採点する。

教科書

印牧由規子著『現代からの音楽史』（公論社）2,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
哲学 (1) (2) (3) 〔西洋思想の源流〕	なかむらともたろう かわたに じゅん 中村友太郎・河谷 淳 てらだ せいいち 寺田 誠一	全学科	4

講義のねらい

主として、西洋思想の源流であるヘレニズムとヘブライズムをその哲学的原理に関して学ぶ。紀元前6世紀頃に登場した古代ギリシア哲学では人間と神々が「自然」に包摂され共存調和するものとして、また「自然」は永遠に回帰するものとして捉えられていたのに対し、ユダヤ教を母体にして1世紀頃に成立したキリスト教では人間と自然は主なる「神」の意志に服すべきものであり、創造と終末によって限られた歴史意識のうちで捉えられる等、両思潮には互いに異なる考え方が含まれる。中世以降、近現代にいたる西洋思想の歴史は、両者の総合や対立あるいは復興によって展開されてきたと見られ、両者は文字どおり西洋思想の源流をなしている。しかも近現代の西洋思想が現今の文明世界を規定していることは否めない事実であるから、両思想を学ぶことによって、同時に我々が現代に生きていく上で何らかの大きな示唆を得ることができよう。

講義の内容・授業スケジュール

本講義では、以下の内容を順次取り上げる。①古代ギリシア哲学（ソクラテス以前の哲学、ソクラテス・プラトン・アリストテレス、古代末期の人生論）②キリスト教思想（ユダヤ教とキリスト教、教父哲学とスコラ哲学）③近現代の哲学への影響史

履修上の留意点

哲学・宗教に限らず、広く古典文学にも親しむように心がけたい。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

開講時に指定する。

参考書等

講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
哲学 (4) (5) (6) 〔近代の人間観と世界観〕	戸田 洋樹・麻生 享志 古田 知章	全 学 科	4

講義のねらい	本講義では、近代ヨーロッパの人間観・世界観がいかにわれわれのものの見方・考え方に影響を与えているかについて考える。
講義の内容・授業スケジュール	<p>A. 近代の人間観・世界観の源流</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 古代ギリシアの思想 2. 中世キリスト教の思想 3. 中世から近代への過渡期の思想 <p>B. 近代の人間観・世界観</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 17世紀 2. 18世紀 3. 19世紀 4. 20世紀
成績評価の方法	テストとレポートによる。
教科書・参考書等	授業の開始時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
哲学 (7) (8) (9) 〔現代文明と人間〕	久保 陽一・寺田 誠一 箭野 浩司	全 学 科	4

講義のねらい	主に19～20世紀の現代哲学を学び、それを通して現代文明の中で人間が直面している諸問題の解決の手掛りを得ることをめざす。近代の科学革命や啓蒙主義によって鼓舞された人類の進歩や科学技術への信頼は、今日、自然環境の破壊、日常生活の均質化や匿名化、次世代にも及ぶ生命倫理の問題、民族や宗教の対立など、新たに生じた諸問題のために、色褪せ疑わしくなっている。しかしこれらの問題の解決のために、近代の科学技術や啓蒙主義の達成をすべて放棄することもできない。そこでこれらの問題に正しく対処するためには、問題のよって米たる所以が何であるかを明らかにし、様々な解決の処方箋を原理的および具体的に検討することが必要と思われる。
講義の内容・授業スケジュール	<p>講義では、19～20世紀の諸哲学を中心に、以下のような内容を取り上げる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ㉠、近代化とは何か。 ㉡、ドイツ観念論、マルクス主義、生の哲学と実存主義、プラグマティズム、分析哲学、現象学と解釈学等。 ㉢、生命倫理、言語、身体等。
成績評価の方法	成績は、中間試験と期末試験、レポート等によって評価する。
教科書	開講時に指定する。
参考書等	講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論 理 学 (1) (2) (3) (4) 〔科学方法論と現代論理学〕	河谷 淳・久保 陽一 鈴木 聡・箭野 浩司	全 学 科	4

講義のねらい

日常において私たちがまとまった文章を書いたりまとまった話をする場合、そこでは思考の何らかの「流れ」が要請されている。また、何気なく発せられた単発の文（命題）にしても、反省してみれば、それもまた暗黙の前提命題からの「流れ」の帰結であることに気づく場合がある。アリストテレス以来の歴史を持つ論理学とはそうした「流れ」の妥当な形式とは何かを考える学だと言うことができよう。本講義の目的は、論理的であるとは一体どういうことなのかを考え、さらにそれを身につける訓練をつむことにある。

講義の内容・授業スケジュール

本講義では概ね次のような内容を取り扱う。
(a) 論理学の基本概念、(b) 演繹推理（三段論法）、(c) 帰納推理、(d) 命題論理、(e) 述語論理

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

講義においてその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論 理 学 (5) (6) (7) (8) 〔科学方法論と現代論理学〕	小宮山 隆・戸田 洋樹 河谷 淳・山口 祐弘	全 学 科	4

講義のねらい

論理学は、広義には、形式論理学と科学方法論（帰納法を含む）との二つを含むが、ここでは主として形式論理学の基本について講述する。ここで形式論理学というのは、正しい思考の法則の体系（公理体系）のことであり、アリストテレスがまとめて、ほぼ18世紀に至るまで支配的であった伝統的論理学と現代の数学的論理学の二つを含んでいる。
本講義のねらいは、科学的に正しく考えるための条件の一つとしての、論理的思考を身につけることである。

講義の内容・授業スケジュール

内容は、①伝統的論理学、②概念論、③命題論、④推理論
⑤記号論理学、⑥命題論理、⑦述語論理の順で講述する。

成績評価の方法

成績は、中間試験と期末試験、授業時の小テスト等で評価する。

教 科 書

開講時に指定する。

参 考 書 等

授業中その都度紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
科 学 史 (1) 〔科学と技術〕	小 宮 山 隆	全 学 科	4

講義のねらい

ヨーロッパという一地方の文化圏に生まれた「科学」は、これと結びついた「技術」を媒介として、今では極めて大きな影響力を人類全体に及ぼし、好むと好まざるにかかわらず数多くの問題を我々に突きつけている。環境問題や生命倫理の問題はその代表と言える。これらの問題は、具体的な技術や法律によって単純に解決するものではない。むしろ自然観・生命観の歴史的知識が必須の前提なのである。

今年度の講義では、このような科学技術に由来する諸問題の理解を旨として以下の諸テーマを中心に講義を進める。

講義の内容・
授業スケジュール

1. キリスト教と科学
2. 広義のルネサンス
3. 狭義のルネサンス
4. 17、18、19世紀の時代と思想家たち
5. ヨーロッパ近代と中国・日本
6. 原子論とストアと近代ヨーロッパ
7. 生物学・解剖学・生理学の歴史
8. 心理学の歴史
9. 現代科学
10. 現代の諸問題と自然観の歴史

教 科 書

開講時に指定する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
科 学 史 (2) 〔近代科学の成立と展開〕	小 宮 山 隆	全 学 科	4

講義のねらい

科学・技術の進歩の道筋は紆余曲折にみちたものであり、その成功だけでなく躓きも、われわれにとって示唆に富む内容を含んでいる。

そこで、いくつかの事例を取り上げ、具体的な科学理論の歴史的展開を、技術の進歩や各時代の支配的な思潮との相関のなかでとらえ、現代のわれわれにとっての意味を考察していきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

今日の物理学、化学、生物学がそれぞれ近代科学として成立する過程を中心に、現代への展開を含めて概観する。

履修上の留意点

講義に対する積極的な取り組みが受講の要件であり、それ以外に自然科学的な知識等、予備知識は一切必要としない。

成績評価の方法

前・後期の試験と夏のレポートで評価する。

教 科 書

八杉龍一『図解・科学の歴史』（東京教学社）

参 考 書 等

講義の際に、その都度紹介する。

そ の 他

通常の講義形式をとるが、教科書掲載の図版をはじめ、できるだけ多くの図版・図表等を持ちいて講義を進めたい。必要に応じてビデオ等も使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
倫 理 学 (1) (2) 〔 人 間 観 〕	寺田 誠一・古田 知章 <small>てらだ せいいち ふるた ともあき</small>	全 学 科	4

講義のねらい

人間がただ生きるのではなく、「よく」生きることを目的とする生物だということは、考えてみれば不思議なことだ。両者が具体的にどう違うかと問われれば答えに困るが、我々はこの二つのことが違うということは知っているし、「よく」生きるとは、「うまく」あるいは「快適に」生きるとか、「強く」あるいは「美しく」生きることとは何となく違うのではないかと思っている。倫理学は「よいこと」あるいは「悪いこと」の意味を分析し解明する学問である。そこでは大ざっぱにいつて次の二つのことが問題になる。すなわち、何が「よい」（あるいは「悪い」）のか。そして「よい」（あるいは「悪い」）とは何なのか。例えば、人を殺すことや盗むことは「悪い」ことだろうが、それらにも様々な様態があり、それらを一概に「悪い」と一言で言ってしまうことにはためらいが残るし、もしかしたら「よい」殺人というものもあるかもしれない。また様々な事柄がともに「よい」（あるいは「悪い」）と呼ばれるのだから、そこにはそれらに共通の統一的な「何か」が生起していると考えerことは自然である。とすればそれは何なのか。一体いつから我々はこんなふうを考えるようになったのだろう。西洋ではこの種の考えが登場した古代ギリシア以来、倫理学は、哲学や神学あるいは法学など諸学問の思想的基盤として大きな役割を果たしてきた。授業では、各担当者が古代から現代までの西洋倫理思想史上の考え方のうちいくつかをとりあげて解説する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
倫 理 学 (3) 〔 価 値 観 〕	箭 野 浩 司 <small>や の ひろ し</small>	全 学 科	4

講義のねらい

倫理学は、われわれ人間がいかに生き、何を行為すべきかを探求する学問である。言い換えれば、人間として正しいとか、真実とか、理性的など言われる「生き方」を求める哲学である。われわれが自己の生き方を求めるということは、自己が生きてゆくための支えを求めることにはかならない。「支え」となるものは、生きてゆくのに頼りとなり、生き甲斐となるような価値のあるものである。このような価値は、生きる目標ないし目的となるものであって、生きることを意味あらしめるものである。したがって価値を見誤ると、われわれは正しい価値観をもつことができず、また人生観にも誤りを生ずる。なぜなら、価値観に基づく生き方が人生観だからである。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、哲学・倫理学の基礎的概念と、価値の構造を考察する。
後期は、価値観の歴史的変遷を考察する。

履修上の留意点

書物の読解力をつけるために、教材の重要な箇所を取り上げて解説する。

成績評価の方法

出席回数、筆記試験、レポートによって成績を評価する。

教科書

学期のはじめに発表する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (4) 〔自由論〕	い 古 田 伊 古 田 理	全 学 科	4

講義のねらい

この講義のサブタイトルは「自由論」となっているが、「自由」については様々な角度から様々な問題を考えることができる。本年度は、そのなかでも最も重要なトピックスである「主体性」の問題を考察してみたい。

たとえば犯罪において責任を問う先として、または、何かの行為を決定する権限のありかとして、「主体」というものは常に明確でなければならないはずである。にもかかわらず、この「主体」というものは、いつの時代にも明らかかなものであったわけではなく、大幅な変遷をたどっている。そうした変遷と、その背景となった問題をたどってみたい。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

開講時に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (5) 〔制度とモラル〕	く ぼ よう いち 久 保 陽 一	全 学 科	4

講義のねらい

現代社会においては科学技術が進歩し、情報化国際化の傾向が強まる一方、「モラルハザード」と云われるような倫理的問題に関する混乱が生じている。簡単に人を殺害したり、職業倫理を無視したりする事件が跡を立たない。社会や制度が変化するとき、それまで通用していたモラルが動揺することは歴史上しばしば見られることであるが、その都度、解決策が模索されてきた。それは、しかし、伝統的なモラルを否定することによってというよりも、新たに捉え直すことを通して可能になると思われる。そこで、今年度の講義では「制度とモラル」に関して、過去の倫理学の主な学説を捉え直し、現代の種々な倫理的問題を考える手懸りとしてみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

主に次のような内容を順次取り上げる。

- (i) アリストテレスの倫理学
- (ii) ストア派、デカルト、スピノザ、カントの禁欲主義的倫理学
- (iii) エピクロス派、イギリス経験論、功利主義の快樂主義的倫理学
- (iv) キリスト教の倫理思想(ユダヤ教、イエス、パウロ、アウグスティヌス、ルター、パスカル、ヘーゲル、キルケゴール)
- (v) 近代の社会倫理と人権の思想(ホッブス、ロック、ルソー、ヒューム、ヘーゲル、マルクス等)
- (vi) 現代の環境倫理学と生命倫理学

履修上の留意点

よく出席し、ノートを取る。私語はつつしむこと。

成績評価の方法

小テスト、中間試験、夏休みのレポート、学年末試験によって成績評価する。

教 科 書

開講時に指定する。

参 考 書 等

参考書等はその都度挙げるが、さしあたり、シンガー『私たちはどう生きるべきか』(法律文化社)を勧める。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
倫 理 学 (6) 〔東洋倫理〕	すえ き やす ひこ 末 木 恭 彦	全 学 科	4

講義のねらい

漢文古典はすべて「倫理」学と言っても過言ではない。それらを産み出した人々の主要な関心は、人と人の中で如何に生きるかにあった。従って、漢文古典を考えれば、自ずと倫理学となる。又、漢文古典が示す人の生き方は、東アジアの人々に等しく人生の指針であった。先人の積みあげた歴史の上に我々はいる。漢文古典の世界を知ることが、決して他人事ではなく、我々の心の奥底を知ることである。これを知ることが、我々の未来の生き方を開くことにもなる。このような重要な意味を担う我々先人達の人生の思想を問い直し、そこから未来の手掛りを掴む——ここにこの講義の目標はある。

 講義の内容・
 授業スケジュール

講義のねらいに書いたことと矛盾するが、我々の先人は決して「倫理学」を説いたのではない。現在の我々の眼から見ると「倫理学」として見えるということである。この講義では、始めに現代の思考枠を排除して漢文古典の思想を見てみたい。その後、「倫理」の知恵をそこから学びとりたい。そこで、授業は、最初に、様々な面から中国古典の世界の基礎にある「世界観」を浮彫りにし、現代日本人の常識を離れて漢文古典の世界を眺める準備をし、その後、漢文古典の世界の多様性の一斑を窺っていかうと考えている。

履修上の留意点

漢文の基礎的教養があることが望ましい。

成績評価の方法

基本は年二回以上の試験あるいはレポートにより判断する。それに、出席状況・受講への積極性（質問の有無—質問は原則書面で提出して貰う）などを加味して最終的な成績をつける。

教 科 書

『原典対照中国思想文学史』（明治書院）

参 考 書 等

講義中に適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宗 教 学 (1) 〔比較宗教文化〕	いけ がみ よし まさ 池 上 良 正	全 学 科	4

講義のねらい

宗教学という学問は、そもそもの出発点から比較宗教学という性格をもっていた。そこでは「ひとつの宗教しか知らない者は、いかなる宗教をも知らない」（マックス・ミュラー）という信念が前提になっていた。「国際化」が進む今日の世界において、異なる社会に育った人々の生活の基盤を形づくってきた宗教文化の相互理解は、ますます重要な課題となっている。

本講義では、宗教学の基本的な視点を紹介しながら、いくつかの具体的な研究成果を学ぶことにする。

講義の内容・
 授業スケジュール

大きなテーマとして、次の三つを考えている。①近代宗教学の成立とその意義。②宗教の比較類型論の試み。③民俗・民衆宗教研究の展開。

成績評価の方法

年度末に筆記試験。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
宗 教 学 (2) 〔 聖 と 俗 〕	たなか のこ 田 中 かの子	全 学 科	4

講義のねらい

「聖」と「俗」という対立概念については、さまざまな解釈が可能である。本講では宗教的世界観の根柢によこたわるひとつの関係式としてあつかう。

宗教の核心をなす人格的「神」や非人格的「法」がつかさどる世界を「いま・ここに」観て生きる「人間」にとって、「神」の畏るべき主権威や「法」の真实性は「聖なるもの」の根源としてとらえられる。その完全さ・神秘性・絶対的力に対して「人間」の至らなさ・無力なことを自覚すると、「聖なるもの」の顕われとみなされる出来事、場所、時、季節、人などから隔離された自己の立場や状況がおのずと「俗なるもの」として設定されてくる。この意味において「聖なるもの」と「俗なるもの」は、宗教的世界観のなかに取りこまれた「二通りの生存のありかた」であるということが出来る。宗教生活とは、限りあるみずからの生命(いのち)をより善くまとうするために「俗なるもの」を「聖なるもの」のなかに移しかえていく絶えざるいとなみのことである。

宗教生活における「日常から非日常」「不浄から清掃」「苦悩から救い」「罪から悔悛」「離れから和解」「死から再生」などのプロセスは、「人間」が「聖なるもの」との出会い・対話・一体感などをとおして「聖なるもの」の世界へ復帰できるということを物語っている。

要するに「聖」と対置される「俗」の概念は、「聖」を志向してやまない人間存在を前提としており、「聖」と「俗」はときに反対・矛盾の関係を示すようにみえながらも、実際には、つねに内的連関をたもつ不即不離の「聖と俗」を構成しているのである。

一般に「聖」と「俗」は「宗教」と「非宗教」の対比としてあつかわれることが多い。上述の論理にしたがえば、宗教的世界観のなかに取り込まれた「俗」はもともと「聖」の領域に依存していることになる。それに対し、「非宗教」としての「俗」とはどのような「人間」のありかたをさすのだろうか。そこには、「聖」とはまったく無縁な世界が想定されているのだろうか。

「人間」はこのように、みずからが設定した概念にもとづいて「世界」を観る生きものである。本講は、ものごとを「聖と俗」「善と悪」「美と醜」などに二分して考える人間の本性をおさえたうえで、1) 宗教学の基本的立場をふまえ、2) 世界の諸宗教の歴史・思想・文化における「聖と俗」の諸相を観察することにより、3) 「宗教」とは何か、「人間」とは何かという問いを深めていくことをねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

I. 宗教学とは何か

1) 「宗教」という用語の起源と「作業仮設的」限界、2) 「宗教学」成立の背景。

II. 宗教生活の原初形態

1) 「いのち」に気づく、「いのち」の表現、「いのち」のゆくえ、2) 宗教の民族学的起源論、3) 呪術・宗教・科学の相関。

III. 宗教の類型論

1) ひとつの宗教の諸相・さまざまな宗教の比較、2) 人格的「神」の宗教と非人格的「法」の宗教、3) 権威主義的宗教と人間主義的宗教、4) 神秘主義的宗教と預言者の宗教、5) 汎神的宗教の諸相、6) 「救い型」「悟り型」「つながり型」の三類型、7) 民族宗教と世界宗教の歴史的連関、8) 「宗教進化の五類型」説(宗教史における「進化」とは何か)。

IV. 宗教を構成するもの

1) 「聖なるもの」は目に見えない、2) 「聖なるもの」からのメッセージ、3) 「聖なるもの」を祀る空間、4) 「聖なるもの」に向かって祈り集う人々、5) 「聖なるもの」をめぐるて行なわれること。

V. 芸術と聖なるもの

1) 「偶像」とは何か、2) 文学・美術・音楽において「宗教芸術」と「世俗芸術」の区別はつねに妥当か、3) 「宗教美術」における「美と醜」の問題。

VI. 宗教的人間観

1) 「俗人と聖人」「凡夫と菩薩」のあいだ、2) 禅者と妙好人の観るもの。

VII. 宗教的世界観

1) コスモロジー(宗教的宇宙論)、2) 「神の国」「仏国土」はどこにあるのか、3) 山岳信仰における「聖と俗」。

VIII. 本講の後半では、ゾロアスター教、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、シーク教、ヒンドゥー教、ジャイナ教、仏教、儒教、道教、神道の歴史・思想・文化を解説する。

履修上の留意点

講義内容は必ずノートに書き留めよう。

成績評価の方法

学年末試験、レポート、出席状況。

教科書

脇本平也『宗教学入門』（講談社学術文庫）。必要に応じてプリントを配布する。

参考書等

水野弘元・柴田道賢（監修）『宗教学ハンドブック』（世界書院）。

その他

スライドと録音テープを活用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宗 教 学 (3) 〔 思想と儀礼 〕	さ とう けん しょう 佐 藤 憲 昭	全 学 科	4

講義のねらい

宗教学は、宗教文化について価値中立的立場から研究する学問である。仏教・キリスト教などの成立宗教から、日常生活の中で展開している民俗宗教にいたるまで、およそ宗教と呼ばれる文化現象には、思想と儀礼の双方が具えられているのが普通である。もちろん、その思想や儀礼は、すこぶる洗練されている場合もあれば、きわめて素朴な場合もあるなど、さまざまである。そのいずれであれ、思想を行為化した営為が儀礼であることに変わりはない。この講座では、思想と儀礼との諸関係を通して、宗教文化に接近することを目指したい。

講義の内容・
授業スケジュール

まず、宗教学の成立史、構成内容、方法、などについて具体的に解説をした後に、儀礼の研究史を紹介しながら、思想と儀礼との諸関係について、内外のさまざまな事例を取り上げて考察する。つぎに、成立宗教としての仏教の儀礼と、民俗宗教としてのシャーマニズムの儀礼とをそれぞれ取り上げて比較分析し、思想がどのように行為化されているかについて突っ込んで考えてみたい。

履修上の留意点

抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価するが、59点以下の場合には、出席点を考慮して総合的に評価する。

教科書

佐々木宏幹『宗教人類学』（講談社学術文庫）

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (4) 〔 組 織 と 運 動 〕	あらい 洗 けん 建	全 学 科	4

講義のねらい

宗教学は、宗教現象の実証的研究を通じて宗教の客観的理解を目指す学問である。宗教現象は、文化、社会、個人の人格などの各次元にわたって展開するが、この講義では宗教の社会的展開を中心に考察する。宗教は個人の内面において、単なる知識としてではなく、情意的にも真実として把握された世界認識である。しかし、それはまったく個人的な信念にとどまるものではなく、多くの人々に共有された文化として存在する。そして宗教を共有する人々は、集団を作り、共に礼拝その他の宗教的実践をするのが一般的である。そこに社会現象としての宗教の問題が生ずる。社会現象としての宗教には、どのような集団が形成されるのかという、集団内部の組織の問題と、宗教集団の活動が、外部の一般社会とどのような関係を生ずるのかという宗教運動の問題とがある。これらの問題を事実在即して考察し、宗教現象の理解を目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

わが国の宗教伝統を形成する神道、仏教、儒教など、なかでもその基層をなしている神道的なもの、わが国の社会や文化の形成に、いかにかかっているのかを考察したい。

履修上の留意点

受講者の人数にもよるが、事実を覚えることより、問題を理解し共に考えることを目指したいと思っているので、とにかく出席して受講して貰いたい。原則として出席をとる。

成績評価の方法

定期試験と、出席点を総合評価する。

教科書

特に指定しない。

参考書等

随時、紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
人 文 地 理 学 (1) (2) 〔 風 土 と 文 化 〕	や の よう こ 矢 野 陽 子	全 学 科	4

講義のねらい

地誌の見地から日本の風土と文化とのかかわりを考え、各自の郷土の自然と文化に対する認識を深めたい。

「風土とは何か」風土についての問題は地理学以外の各分野、例えば哲学、思想比較文化などでも扱われている。

本講では、それぞれの風土と一体化された人間生活についてとりあげ、人類の文化の歴史と風土との関係を考えたい。

履修上の留意点

つねに問題意識をもって受講されたい。

成績評価の方法

前期は主としてレポート提出を行ない、後期の試験で評価する。
前期はレポート提出、後期は試験を行なうことにより評価する。

教科書

藤岡謙二郎その他共著『日本地誌』（大明堂）2,900円 人文地理学(1)
中村和郎・高橋伸夫編『地理学への招待』（古今書院）2,500円 人文地理学(2)

参考書等

開講時に指示する。

その他

受講時に地図帳を用意することが望ましい。（高校の時の地図帳でよい）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
人 文 地 理 学 (3) (4) 〔 空間と行動 〕	かげ やま ほ なみ 影 山 穂 波	全 学 科	4

講義のねらい

日常の生活は、空間を基盤として展開される。そして空間は政治・経済的側面とともに、人々の行動を通して姿を変えていく。しかし、普段の生活で「空間」を意識することはほとんどないのではないだろうか。この講義では、この「空間」が都市における日常生活のなかでどのように機能しているのか、その背景にあるジェンダー構造に注目しつつ考えてみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

この講義は、ジェンダーと空間との関わりを一貫したテーマとして進める。はじめに、「空間」を共通項とした地理学がどのような学問分野であるのか見ていく。また地理学においては1970年代に登場し、以来、人々の行動や社会関係などから社会構造の解明・改善を目指して進められてきたジェンダー研究についてもその流れを追う。次に空間のスケールを変えながら、都市で生じる社会問題を検討していく。

まず日常生活空間のレベルでは、受講者の皆さんの生活空間も検討しながら日常生活を規定するものについて考えてみたい。地域社会レベルでは、社会集団の活動展開と空間形成について検討する。以上が前期の内容である。

後期は、都市の構造を理解した上で、都市における日常生活を検討する。機能が集積しそれが分化する都市空間の理論化は都市理解の一つの方法となっている。人口集積地である都市は、多くの社会問題を抱える場所でもある。そこで、空間的事象としてたちあられる社会問題を空間構造と併せて検討しながら、都市への理解を深める。実際に東京と横浜の事例をあげて考えていく。

履修上の留意点

とくになし

成績評価の方法

授業中に行う小レポートと学期末のレポートを参考に評価。

教 科 書

特に使用しない。

参 考 書 等

授業中に随時指定する。

そ の 他

授業は講義形成。ビデオ・OHP等を利用して理解を深めてもらう予定。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	伊藤 茂樹	地理・歴史・法A・政治2選	2
		12以降入学生/経B・法B・二選2選	

講義のねらい

私たちが今日知っている学校教育という営みは、近代という時代の到来とともに出現した制度であり、また近代社会を成り立たせる不可欠の制度でもある。この「公教育」のバックボーンとなった思想、歴史的経緯、その特色や社会的機能について概観し、今日の教育やそれが直面する諸問題について考えるための手がかりを探索する。

講義の内容・
授業スケジュール

とりあげるテーマ群として以下のようなことがらを予定している。
・近代社会と教育
・学校という場

履修上の留意点

自分が通ってきた学校やそこで受けてきた教育について、批判的に再考する姿勢を求める。

成績評価の方法

学期末試験により評価する。

教科書

教科書は特に指定せず、参考書はその都度指示する。

その他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	きたむらみつこ 北村三子	国文・英米文・社会・福祉・心理2選	2
		12以降入学生/経B・法B・二宮2選	

講義のねらい

今日の日本の教育制度の理念や思想について深く理解するために、その源流となる西洋近代の教育思想を学んでいきます。あわせて、今日の教育をめぐる諸問題を乗り越えていけるような新たな教育思想のあり方を探っていきたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

- ①近代教育思想の特徴…18世紀の啓蒙思想、19世紀後半から20世紀にかけて発展をみる教育学や発達論など、近代社会・国家の成立と手を携えて近代学校制度を生み出したもののうち、代表的なものをいくつか取り上げて検討します。
- ②近代教育思想の再考…今日の不登校や学級崩壊などの現象は、近代学校システムが機能不全になりつつあることを暗示していますが、それはまた近代教育思想の行き詰まりを意味しています。そこで近代教育思想から何を受け取り、何を変革しなくてはならないのかを探るために、たとえば次のようなものを検討していきます。
 - ・今日の子どもや若者の精神的ストレスや、彼らの引き起こした事件
 - ・近代の教育をより広い観点から問いなおすような子ども史や若者史、あるいは、社会的視点を含む人間形成の歴史
 - ・近代では周縁的だった教育思想や実践

履修上の留意点

この科目は教養教育科目ですが、同時に教職の専門科目でもあります。教育に関心をもつ人の参加を期待します。

成績評価の方法

試験（あるいはそれに代わるレポート）

参 考 書 等

教場で指示。

そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	さか もと のぶ あき 坂 本 信 昭	商・経営2選	2
		12以輸入学生/経B・法B・二賞2選	

講義のねらい

民主主義的教育思想はルソー、ペスタロッチ、フレーベル、エレン・ケイ、デューイなど多くの思想家によって生み出され、継承されて今日に至り、教育思想と実践の面で多様な展開を示した。

20世紀の教育思想を生み出し、継承することに貢献した思想家たちの教育思想・教育目的を概観することを手初めに、次のようなテーマを取り上げて進める。

- ・教育の理想と目的
- ・わが国の教育目的
- ・現代・社会の変化と教育目的
- ・その他

履修上の留意点

授業の出欠は厳密にとる。

成績評価の方法

課題レポート、自主レポート、試験、出席等により総合的に評価する。

教科書

西村絢子他著『現代教育を考える』（昭和堂）2,600円

参考書等

デューイ著『学校と社会』（岩波文庫）410円

その他

必要な資料を適宜配布する。

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	とよ た ち 代 子 豊 田 千 代 子	禅・仏教2選 <small>12以降入学生/経B・法B・二宮2選</small>	2

講義のねらい

この授業では、人間の成長・発達を、他者や自然等に向けて自らのコミュニケーション回路を開いていく力の形成（自分と自分を取りまく世界との関係を意識し、新たな関係を編み出していく力の形成）と捉え、このような点に注目した教育の思想について検討したい。

講義の内容・授業スケジュール

自然とのかかわりのなかで育んできたネイティブ・アメリカンの生命観や世界観等に学びつつ、人間の存在を全体（すべてのものとの不可分なつながり）として捉える「ホリスティックな視点」で教育を考えるとはどういうことかを議論する。また、このような視点で取り組まれている教育実践の検討をとおして、それが今日の日本の教育状況にどのような意義をもつのかを考えよう。

成績評価の方法

出席点、レポート等によって成績評価を行なう。

教科書

教科書は用いず、必要に応じて資料を配布する。

参考書等

適宜紹介する。

その他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。
この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	むら やま てる よし 村 山 輝 吉	経 A 2 選 <small>12以降入学生/経B・法B・二宮2選</small>	2

講義のねらい

教育は個々人の人格形成に深く関与する個人的事象であると同時に、社会のありようによって大きく影響され、また逆に、社会のあり方やその形成に直接間接作用を及ぼす歴史的・社会的事象でもある。従ってここでは、「教育の思想（前期）」と「教育と社会（後期）」の両科目を通じて、教育事象にかかわる学生自身の個人的経験やおもいを出発点としながらも、各種の資料や下村湖人の著作等をも参考にしながら、人間の形成と教育・文化・社会のかかわりについて原理的・総合的な考察をおこなう。両科目を通じて、人間形成にかかわる諸事象を狭い個人的見地を超え広く開かれた歴史的・社会的視座から考えられる能力を育てることをめざしているが、この「教育の思想」では、主として教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想に関する基礎的な理解を図ることに重点を置く。

講義の内容・授業スケジュール

第1ステップ 教育にかかわる学生自身の体験やおもいの発表（口頭または作文）と、それを系統的・論理的に整理する作業
第2ステップ 第1ステップで整理された諸課題のうち、主として教育の理念や歴史、思想にかかわるものについて、資料や文献を参考にしながら考察を深める作業

成績評価の方法

出席、レポート、口頭発表、試験等により総合的に判定する。

参考書等

そのつど紹介する。

その他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。
この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育と社会 (後期)	伊藤 茂樹	地理・歴史・法A・政治2選	2
		12以降入学生/経B・法B・二選2選	

講義のねらい

学校教育という営みは社会のあり方や他の諸領域に広く影響されると同時に、社会に影響を及ぼす関係にある。また一方で、学校という場もひとつの社会を形成している。こうした観点から、現代社会において学校教育が直面している諸問題や、これからの時代に学校教育が向かおうとしている方向性について、多面的に考えていく。

 講義の内容・
 授業スケジュール

とりあげるテーマ群として以下のようなことがらを予定している。
 ・現代の教育問題
 ・教育改革の現在

履修上の留意点

ふだんから教育に関するニュースに気をつけ、自分なりに考えることを心がけること。

成績評価の方法

学期末試験により評価する。

教科書

教科書は特に指定せず、参考書はその都度指示する。

そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育と社会 (後期)	きた 村三子	国文・英米文・社会・福祉・心理2選	2
		12以降入学生/経B・法B・二選2選	

講義のねらい

教育のあり方と社会のあり方との間には密接な関係がありますが、本講義では、とりわけ、近代社会と教育との関係を中心に考察してゆきます。今まで体験してきた学校教育をもう少し広い視野から捉えなおし、自分達がどのように社会的に形成されてきたのかを改めて考えてみたいと思います。

 講義の内容・
 授業スケジュール

・前近代的な社会と教育……原始古代・中世社会の人間形成
 ・近代社会と学校制度……近代学校制度の成立と発展
 ・近代学校の社会的機能……政治的機能・経済的機能・文化的機能
 ・近代学校制度の諸問題

履修上の留意点

この科目は教養教育科目ですが、同時に教職の専門科目でもあります。教育に関心をもつ人の参加を期待します。

成績評価の方法

試験（またはそれに代わるレポート）

参考書等

教場で指示

そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育と社会 (後期)	さか もと のぶ あき 坂 本 信 昭	商・経営2選 12以转入学生/経B・法B・二選2選	2

講義のねらい

人間の社会に余暇をもつ少数の人々がうまれたときに学校は生まれた。いわば余暇とともに学校は生まれたのである。もし余暇がすべての人々のものとなると、それは、社会そのものが全体として学習と教育の場所、つまり学校になるときであるかも知れない。

講義で取り上げるテーマとしては、次のようなものを考えている。

- ・学校教育のあゆみ
- ・学校の社会的機能
- ・学校教育の現実と課題
- ・その他

履修上の留意点

授業の出欠は厳密にとる。

成績評価の方法

課題レポート、主自レポート、試験、出席等により総合的に評価する。

教科書

西村絢子他著『現代教育を考える』(昭和堂) 2,600円

参考書等

デューイ著『学校と社会』(岩波文庫) 410円

その他

必要な資料を適宜配布する。

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育と社会 (後期)	とよ た ちよ こ 豊 田 千 代 子	禅・仏教2選 12以转入学生/経B・法B・二選2選	2

講義のねらい

教育と社会とは、相互に緊密な関係にある。教育は社会のあり方に影響を受けるとともに、社会にも影響を及ぼしている。したがって、教育を考える場合、それを社会と切り離して考えることはできず、社会の中での教育・教育の中にみられる社会という視点からの検討が不可欠であろう。授業では、現代における教育の諸問題を総合的にとらえる力を形成するために、このような視点を養うことをめざしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

自分たちが受けてきた教育をふり返り、その中でみえてきた教育のさまざまな問題を、社会の歴史や構造等との関連で検討する。また、障害者、女性、在日外国人、義務教育未修了者などの教育に焦点を当て、それらの教育と社会との関係を考える。

成績評価の方法

出席点、レポート等によって成績評価を行なう。

教科書

教科書は用いず、必要に応じて資料を配布する。

参考書等

適宜紹介する。

その他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
教 育 と 社 会 (後 期)	むら やま てる よし 村 山 輝 吉	経 A 2 選	2
		12以降入学生/経B・法B・二宮選	

講義のねらい

教育は個々人の人格形成に深く関与する個人的事象であると同時に、社会のありようによって大きく影響され、また逆に、社会のあり方やその形成に直接間接作用を及ぼす歴史的・社会的事象でもある。従ってここでは、「教育の思想（前期）」と「教育と社会（後期）」を通じて、教育事象にかかわる学生自身の個人的経験やおもいを出発点としながらも、各種資料や文献を参考にして、人間の形成と教育・文化・社会のかかわりについて原理的・総合的な考察をおこなう。両科目を通じて、人間形成にかかわる諸事象を狭い個人的見地を超え広く開かれた歴史的・社会的視座から考えられる能力を育てることをめざしているが、この「教育と社会」では、主として教育に関する社会的・制度的事項についての基礎的な理解を図ることに重点を置く。

 講義の内容・
 授業スケジュール

第1ステップ 教育にかかわる学生自身の体験やおもいの発表（口頭または作文）と、それを系統的・論理的に整理する作業

第2ステップ 第1ステップで整理された諸問題のうち、主として教育に関する社会的、制度的事項について、資料や文献を参考にしながら考察を深める作業

成績評価の方法

出席、レポート、口頭発表、試験等により総合的に判定する。

参 考 書 等

そのつど紹介する。

そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	うえ ぶち ひさし 上 淵 寿	地理・歴史・社会・福祉・心理 経A・商・法A・政治・経営2選 12以降入学生/経B・法B・二管2選	2

講義のねらい

本講義は、従来でいえば「教育心理学」と呼ばれていたものである。そのため、学校教育に関する問題や現象について理解し、そこにいかにか心理学的知識をもって関わっていく必要があるのかを、理解する。

特に、現代の教育問題が何であるのかに受講者が直面すること、またそれに対しつい偏った見方を抱きがちであることを理解してもらうことを最優先にする。その上で、様々な身近な教育問題について、受講者なりの解決策を、心理学的な知識を利用しながら考えてもらうことを狙いとする。

したがって、講師からの一方的な講義は問題に焦点をあてたり、この内容の理解の導入を容易にするのにとどめて、受講者同士でグループによるディスカッションや資料調査などを中心に行ってもらおう。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 オリエンテーション (全体の概説)
- 2 教育心理学とは (学校心理学と教育心理学) グループ編成
- 3 問題を抱える教師1 - 子どもがわからない - (教師の教育観、学級崩壊)
- 4 問題をかかえる教師2 - 忙しさと向き合う - (教師のバーンアウトとその対策)
- 5 問題を抱える子ども1 (意欲の減退、他人との関わり、ひきこもり)
- 6 問題を抱える子ども2 (学習観や認知方略の指導等、学習相談)
- 7 みとりとまなごし (評価、学力の問題)
- 8 意思決定と判断のあやまり (教育活動の判断の偏り)
- 9 発達に応じた関わりをするには?

以上のような内容について講義をするが、それぞれの問題について、グループでの話し合いの時間を十分にとる。

履修上の留意点

単に受け身で講義を聴くような態度では、単位取得は難しいだろう。
 当然だが、講義中の私語はマナー違反である。いつまでも平気で私語をするような学生には、即座に退室してもらおう。

成績評価の方法

学期末に提出するレポートによる。具体的な評定の仕方については、初回の講義で述べる。

教科書

無藤隆・市川伸一 (編著) 『学校教育の心理学』 (学文社)

参考書等

講義中に指示する。

その他

講義形式で行うが、ビデオ・OHP等を併用する。また、グループによるディスカッションや、資料調べなども行う。

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程または社会教育主事講座に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育心理学 (教育方法論を含む)」あるいは「青年心理学 (教育方法論を含む)」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	おおはまきくこ 大 浜 幾 久 子	禅・仏教・国文・英米文2選 12以降入学生/経B・法B・二宮2選	2

講義のねらい

子どもが大人になる過程を20世紀の心理学は、どのようにとりあげ、また解明しようとしてきたのだろうか。他の諸学問分野が心理学の成立に果たしてきた役割にも言及しつつ、次のような基本的な問題をめぐる諸研究を学んでいく。その際、基礎的な心理学実験の実習も試みたい。

 講義の内容・
 授業スケジュール

- 1) 発達と学習は、どのように定義され、また両者の関係はどのように説明されるのか。
- 2) 知能の発達と情意の発達は、どのような関係にあるのか。
- 3) 障害をも含む発達および学習における個人差を、どのようにとりあげ得るのか。

成績評価の方法

レポート提出を中心とした平常点評価の予定である。

教 科 書

参考資料等については、必要に応じて準備、指示していく。

そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程または社会教育主事講座に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに「教育心理学（教育方法論を含む）」あるいは「青年心理学（教育方法論を含む）」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	かわだみつお 川 田 三 夫	地理・歴史・社会・福祉・心理2選 12以降入学生/経B・法B・二宮2選	2

講義のねらい

- (1) 子供の成長・発達の概要を理解する。
- (2) 教育や学習の基本的な知識の学習をもとにして教育者としての基礎を作る。

 講義の内容・
 授業スケジュール

①発達について、乳児期、②幼児期前期、③幼児期後期、④児童期前期、⑤児童期後期、⑥青年期前期、⑦青年期中期、⑧青年期後期、⑨人格の発達、⑩社会性の発達、⑪問題行動、⑫学習・教育心理学、⑬教育学・教育原理、⑭学校・教育をめぐる問題点、⑮試験

履修上の留意点

教科書は指定せずプリント、資料等を配布し講義を行う。

成績評価の方法

学期末に定期試験を行う以外にも不定期に小試験を行う。以上の合計得点（100点満点）で所定の基準に従い評価される。

教 科 書

教科書は特に指定しない。

参 考 書 等

参考文献は授業中に適宜紹介する。

そ の 他

授業の方法は講義が中心で、アンケート等を実施することがある。

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程または社会教育主事講座に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに、「教育心理学（教育方法論を含む）」あるいは「青年心理学（教育方法論を含む）」の単位を修得した者は、履修できません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	すみの野 ぜん じ 司	地理・歴史・社会・福祉・心理 経A・商・法A・政治・経営2選	2
		12以降入学生/経B・法B・二選2選	

講義のねらい

教育心理学は、教育場面にに対して心理学的にアプローチする学問です。すなわち、教師が、生徒を理解し、効果的な教育を行うためにはどうしたらよいかを、多様な観点から心理学的に考えようとするものです。この科目では、教育心理学の中でも、特に発達と学習に焦点を当てています。

講義を通じて学び、考えたことを、教育場面で生徒と接するにあたっての1つのヒントにしてほしいと願っています。

講義の内容・
授業スケジュール

以下の2つを中心テーマとして進めます。

- ①発達：人間の生涯にわたる発達について
- ②教授-学習：生徒の学習について、および学習に対する教授過程について

履修上の留意点

自らの意志で免許・資格の取得を目指す以上は、毎回講義に出席し、主体的な態度で臨んでください。出席回数が一定基準に達しない場合には、単位を付与しません。

成績評価の方法

平常点(出席および課題の提出状況)2割、学期末テスト3割、学期末レポート5割の配点で、評価する予定です。

教 科 書

指定しません。講義は、図表などを載せた資料プリントを活用して進めます。

参 考 書 等

子安増生ほか『ベーシック現代心理学6 教育心理学』(有斐閣)
 この他、講義の進行に合わせて、適時紹介します。

そ の 他

この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程または社会教育主事講座に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。

この科目は、平成11年度までに、「教育心理学(教育方法論を含む)」あるいは「青年心理学(教育方法論を含む)」の単位を修得した者は、履修できません。

(2) 社会分野

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (1) 〔現代社会を考える〕	お 呉 びよん さん 炳 三	全 学 科	4

講義のねらい

現代社会において特徴的であるといえる問題は何だろうか。また、われわれは、それらの問題を解決するためにどのような手段を取りうるのか。この講義は、その前半で社会学の基礎となる諸概念を踏まえた上で、後半、以下のようなトピックスに焦点をあてて、現代社会についての考察を深めていきたい。

 講義の内容・
 授業スケジュール

- ① 経済のグローバルイゼーションにともなう企業の社会貢献活動の意義。
- ② 現代の社会変動にともなう家族ユニットの変化。特に少子化、高齢化を中心とした家族に関する諸問題の検討。
- ③ 高齢化社会に対応すべき「社会福祉」と「社会教育」の問題。
- ④ 高度消費社会の中に見受けられる消費の構造、特に「豊かさ」と「余暇」の問題。

履修上の留意点

開講時に説明する。

成績評価の方法

開講時に説明する。

教科書

特に使用しない。

参考書等

安藤喜久夫他編『社会学概論』(学文社)
 倉沢進・川本勝編『社会学への招待』(ミネルヴァ書房)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (2) 〔現代社会を考える〕	はし づめ 橋 爪 さとし 敏	全 学 科	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

 講義の内容・
 授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代社会」の諸問題——大衆社会、高度情報化社会、高度消費社会等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)

参考書等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房)
 R. ニスベット『現代社会学入門1～4』(講談社学術文庫)
 その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (3) 〔現代文化を考える〕	はし 橋 づめ 爪 まとし 敏	全 学 科	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代文化」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

「講義のねらい」で述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代文化」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代文化」の諸問題——文化とは何か、現代文化とは何か、大衆文化等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)

参 考 書 等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房)
 R. ニスベット『現代社会学入門1～4』(講談社学術文庫)
 その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (4) 〔現代文化を考える〕	お 呉 びよん さん 三	全 学 科	4

講義のねらい

講義の前半で社会-文化に関する基礎を明示した上で、現代文化を理解する上でぜひとも押さえておかなければならない諸問題、すなわち、ジェンダー、若者文化を中心に「文化」なるものの本質に迫ってゆく。詳細は以下の通りである。

講義の内容・
授業スケジュール

- ① 社会における「文化」の意義。
- ② 社会・文化的産物としての男性／女性はいかにして生成されていくのだろうか。「恋愛」、「性」、「結婚」といった事項を中心に、「ジェンダー(社会的な性)」の問題を考える。
- ③ 若者文化(ユース・カルチャー)が現代において果たす役割とは? ファッション・音楽・恋愛等の視点から、若者文化を俯瞰してゆく。

履修上の留意点

開講時に説明する。

成績評価の方法

開講時に説明する。

教 科 書

特に使用しない。

参 考 書 等

江原由美子・安川一ほか『ジェンダーの社会学』(新曜社)
 伊藤公雄『〈男らしさ〉のゆくえ-男性文化の文化社会学-』(新曜社)
 井上俊ほか編『岩波講座現代社会学(2)モード・デザイン・ファッション』(岩波書店)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (5) 〔社会生活を考える〕	お ばた かず 小 畑 和	全 学 科	4

講義のねらい

社会学はつかみどころのない学問と言われますが、その理由は、社会学が「社会の形式として社会関係や社会集団を研究するだけでなく、家族、人口、経済、法律、政治、企業、教育…等々の領域を一切含み込んだ社会全体を研究する学問だからです。それ故に幅広く、内容も多種多様で、明確な統一的立場を見出だし難い性格を持っています。

講義では、生産力と消費力の2つのキー概念を用いて現代社会の構造を捉え、人々の社会生活が生産と消費の社会的循環の中でどのように影響されているかを明らかにしたい。また講義を通して「Macroscopicなものの方」を身に付けて貰いたい。

 講義の内容・
 授業スケジュール

この講義では「ゆたかさは人間を幸せにしたか」を主テーマに、人々の社会生活を誕生から老後に至る過程を追いながら次の6つの要因について講義する。

- ①マクロ的要因（現代の生産の意味、生産力と消費力の関係が個人の社会生活にどのような影響を与えるかを中心に現代社会（少子社会）を総合的に講義する。
 - ②誕生に関する要因（出生・墮胎・殺児…）
 - ③幼児・子供の成長に関する要因（育児・保育・学校生活・遊び・いじめ・体罰・塾・進学…）
 - ④家庭生活に関する要因（核家族化、晩婚晩産化、生涯独身、パート、共働き、残業、余暇、離婚の増大…）
 - ⑤会社生活に関する要因（入社、転職、失業、終身雇用制の崩壊…）、消費生活に関する要因（広告・宣伝・ローン、消費者教育、自己破産、資源問題等の消費の問題…）
 - ⑥老後の生活に関する要因（年金、介護、生きがい、死の問題…）などを講義する。
- この6つの要因を通して、全体として現代社会の社会生活を考えて見たいと思います。

履修上の留意点

初回の講義で説明する。

成績評価の方法

初回の講義で説明する。

教 科 書

初回の講義で説明する。

参 考 書 等

初回の講義で説明する。

そ の 他

なお上記授業のスケジュールは進度によって多少の変更がある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (6) 〔社会生活を考える〕	はし づめ さとし 橋 爪 敏	全 学 科	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「社会生活」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「社会生活」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「社会生活」の諸問題-社会的人間、つまり、社会によって形成され、また社会を形成していく存在としての人間。このような人間（個人）の成長と社会生活とは密接不可分に関わる。この関わりの諸問題を考えることにしたい。

成績評価の方法

講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』（学文社）

参 考 書 等

安藤喜久雄編『人生の社会学』（学文社）
高尾・橋爪編『社会学の基礎』（犀書房）
R ニスベット『現代社会学入門1～4』（講談社学術文庫）
その他授業中に適宜指示したい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
統 計 学 (1) 〔社会現象の統計的分析〕	いな ぼ とし おお 稲 葉 敏 夫	全 学 科	4

講義のねらい

情報化時代においては、情報洪水の中で何が必要な情報で、何が不必要かの適切な選択が益々大切となってくる。どの様にしたら統計を適切に利用できるかを主眼に授業を進める。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は基本的な概念を説明する。平均値、標準偏差、2変量間の関係を表す相関係数、そして回帰直線を扱う。また、確率概念を導入することによって、平均値、標準偏差をとらえ直す。後期は統計的推測の基礎を講義する。世論調査における政党支持率の変化は統計的に意味があるのか、新薬は旧薬よりもはたして効き目があるのかなど、身近な例を取り上げる。

成績評価の方法

平常点とレポートによって評価する。再試験は実施しない。

教 科 書

稲葉三男・敏夫・和夫共著『経済・商系基礎統計』（共立出版）1,800円

そ の 他

授業は講義の形態をとるが、時々ごく簡単な計算を受講者にもしてもらおう。数式の使用はできるだけ避け、主として図や表を使用して説明する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
統計学 (2) 〔社会現象の統計的決定〕	くさ か やす お 日 下 泰 夫	全 学 科	4

講義のねらい

統計学は、観測値（バラツキをもったデータ）から観測値の源泉に関する結論を引き出す方法であり、経営、経済をはじめとする社会現象の解析、意思決定などに広範に使用されています。本講義は、統計学の入門として、その基本的な考え方と方法を現実の問題を引用しながら平易に解説することをねらいとしています。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 統計的方法の本質、2. 記述統計、3. 標本空間と確率、4. 確率変数と確率分布、
6. 母集団と標本、7. 推定、8. 検定、9. 相関、10. 回帰

履修上の留意点

統計学は数学の一分野であり、積み重ねが要求される分野です。継続して講義に出席し、確実に理解していくことが大切です。

成績評価の方法

後期末に行う試験を主に、出席状況、演習を加味して評価します。

教科書

P.G. ホーエル（浅井 晃、村上正康共訳）『初等統計学』（培風館）1,732円

参考書等

開講時に紹介します。

その他

授業方法：重要な部分はその講義の終了の都度個別に演習を実施しますが、全講義の終了直前（12月頃）に3～4時間をかけて演習を行います。ここでは、これまでに学習した全内容に関する典型的な問題とその解答について解説し、自習のための便宜を図ります。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 化 人 類 学 (1) 〔文化と人間〕	さ とう けん しょう 佐 藤 憲 昭	全 学 科	4

講義のねらい

文化人類学は、日本を含む世界のさまざまな民族の文化や社会について比較研究をする学問である。そしてその営為を通して「人間とは何か」という問題に答えようとするのである。国際化時代が到来している現在、異文化を理解することは必須の事柄といえよう。異文化の理解はまた自文化の理解を深めることでもある。こうした問題意識から、この講座では、内外の事例をできるだけ多く取り上げて、分析・比較・考察を行い、文化を通して人間理解の可能性を探ってみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

かつて、狼に育てられた二人の少女がインドで発見されたことがあった。狼に育てられた子供たちと、人間に育てられた子供たちとを比較してみると、文化を所有している人間の特質が浮き彫りにされてくる。わかりやすい事例を取り上げて、文化と人間との関係をさまざまな角度から考える。

つぎに、文化人類学の学問的特徴、対象、方法、歴史などについて具体的に解説し、さらに、家族、婚姻、親族、呪術・宗教的な観念や行動などの問題を取り上げて、「人間とは何か」という問題に接近してみたい。

履修上の留意点

夏期休暇中に文化人類学に関する本の感想文を作成してもらおうが、その提出は希望者のみとする。また、抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には筆記試験で評価するが、試験の結果が59点以下の場合には、感想文の点数と出席状況とを考慮して総合的に評価する。

教 科 書

村武精一・佐々木宏幹編『文化人類学』有斐閣 S シリーズ（有斐閣）

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学(2)(3) 〔文化と人間〕	ふじ 藤 崎 康 彦 きき やす ひこ	全 学 科	4

講義のねらい

文化人類学全般に渡り概説的な講義を行う。ヒトは生物学的な共通性を持ちながらも文化を身につけることで多様な生活を組み立てて来た。「文化と人間」についてその「普遍と特殊」の観点から考えたい。私の研究上の背景は心理人類学的なものであるので、文化を様々なコミュニケーションとしてみる立場から説きたい。同時に社会人類学的な考え方もバランス良く取り込みたい。又、日本の民俗文化を人類学的な広がりである時間も適当に組み込むことを考えている。

講義の内容・
授業スケジュール

- 次の項目について講義をする。
1. 文化の概念、文化の生物学的基礎
 2. 言語とコミュニケーション
 3. 家族・親族・婚姻
 4. 妖術・呪術・シャーマニズム
 5. 心理人類学
 6. 経済の技術・生活の技術
 7. 法と政治の人類学
 8. 日本の民俗文化再考
 9. その他のテーマ

履修上の留意点

質問や意見は歓迎する。積極的に参加していただきたい。しかし私語等の身勝手な行動には極めて厳しい態度で臨む積もりである。

成績評価の方法

基本的に学年末のテストに基づいて評価を行うが、随時行うミニテストの成績や出席状況も一定の範囲で反映させる。学習状況が思わしくない学生にはレポートを特別に課することもある。

教 科 書

特になし。講義にはプリントを用意する。

参 考 書 等

テーマごとの参考文献は各回の講義時に紹介する。

そ の 他

ビデオ等の映像資料は随時用いる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (4) 〔諸民族とコスモロジー〕	すぎ い じゅん いち 杉 井 純 一	全 学 科	4

講義のねらい

様々な民族が絶えず各地を移動する現代世界では、私たちは「異質な他者」との出会いを日常的に経験します。こうした多民族社会に生きる私たちは以前にもましてコミュニケーションの困難に直面します。お互いが先入観や偏見にとらわれず、十分な意志疎通を図るためには、相互の民族的、文化的背景への理解が前提となります。

文化人類学は民族や文化の多様性を比較することで、相互の文化的相違についての認識を深める学問です。例えば、人々の生活様式や儀礼、慣行を通して「人間を取りまく世界、宇宙の成りたちやしくみ」についての多様な観念体系を理解していきます。

本講義では、前期に文化人類学の基礎、後期に民族とコスモロジーを学びます。まず、「他者を理解する」ことの困難さを味わいながら、「他者との共生」の可能性について考えていくことが本講義の目的です。

講義の内容・授業スケジュール

- I 文化人類学の基礎
 1. 文化人類学とは何か
 2. 文化とコミュニケーション
 3. 環境と人間
 4. ジェンダーとセクシュアリティ
 5. 婚姻・家族・親族
- II 民族とコスモロジー
 1. 儀礼の構造
 2. 呪術と宗教
 3. 儀礼・神話・世界観
 4. 神聖王権
 5. 民族・宗教・国家

履修上の留意点

ビデオを見た感想を問うことがあります。

成績評価の方法

夏期レポート、期末試験で評価します。

教科書

特に指定しません。

参考書等

祖父江孝男『文化人類学入門』（中公新書）
佐々木宏幹・村武精一編『宗教人類学』（新曜社）

その他

できるだけ、ビデオを利用します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
文化人類学(5)(6) 〔諸民族とコスモロジー〕	すず 鈴 木 一 馨	全 学 科	4

講義のねらい

現在、世界中にはさまざまな民族があるが、その民族というものを決定づけるのは、個々の民族がもっている文化的特徴と、ひとびとが意識している帰属意識である。その文化的特徴も帰属意識もそれぞれの持っているコスモロジー（宇宙論）と切り離すことはできない。

この講義では、コスモロジーというものを通じて文化人類学の考え方を学びながら、同時に民族とはなにかを考えてもらいたい。

講義の内容・
授業スケジュール

- I. 民族とコスモロジー
 1. 「民族」とはなにか
 2. 「コスモロジー」とはなにか
 3. 民族とコスモロジー
- II. コスモロジーの具体的な姿－風水の宇宙論－

履修上の留意点

この講義では学生諸君の積極性を重視する。授業中の質問やレポートなど積極的な答えたり提出してほしい。

成績評価の方法

出欠状況・期末試験・レポート提出（任意）・小テスト・受講態度など、評価につながるものはすべて考慮する。

参 考 書 等

- 祖父江孝男『文化人類学入門（増補改訂版）』（中公新書560）
 綾部恒雄編『文化人類学15の理論』（中公新書741）
 佐々木宏幹『神と仏と日本人』（吉川弘文館）
 阿部慈園編『比較宗教思想論』Ⅱ（北樹出版）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (7) 〔社会変化と価値観〕	お 小 川 とし 順 敬 お が わ と し 順 敬	全 学 科	4

講義のねらい

文化人類学とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする文化人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけではありません。比較を通してその差異と共通性について考え、それらの作業を通じて文化とは何か、人間とは何かについて考えようとしているのです。

この講義では、私たちにとっては一見奇妙に思ってしまう異文化の慣行のなかにある考え方を探りたいと考えています。そしてまた同時に、日頃私たちが何気なく行っている生活慣行をふりかえり、異文化と比較しながら、その意味を考え直してみたいと思います。ふだんは気付かない私たちの文化の形が、異なる文化の調査者の目を通して現れてくるのではないのでしょうか。すなわち、この2つの目的は比較という作業を通してこそ可能となるものなのです。

なお、この講義は専門課程の前段として行なうものではありません。したがって、文化人類学の専門性の強い講義ではありません。あくまで文化人類学の基本的な考え方について受講のみなさんに理解を深めてもらうことを第1の目的としています。

講義の内容・授業スケジュール

文化人類学の研究対象領域は広範にひろがり、研究方法も多岐にわたっています。1年間の講義でそのすべてに触れることは不可能です。そこで、この講義では「社会変化と価値観」というテーマにそって文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説することにしたと思います。

文化人類学は、異文化社会を調査の対象としてきましたが、これまで「異文化社会」というのは非西欧世界の伝統社会を意味していました。それらの社会は15、16世紀の大航海時代以降「発見」された「異なる文化をもつ社会」であり、その時以降はげしい近代化、社会変化・文化変化の波に洗われてきました。すなわち、「植民地主義」や「開発」によって絶え間なくこれらの社会は変化し続けているのです。

文化人類学は「西欧文化」との接触によって変容しつつある社会を調査し続けてきたといえます。伝統的政治組織の変容や解体、近代の科学技術や、新たな経済システム導入、新しい宗教、新たな価値観の変化が伝統社会にもたらした変化はどのようなものだったのでしょうか。

この講義では、文化人類学が取り上げてきた様々なテーマを、社会変化、変容という角度から紹介していきたいと思います。伝統的な社会組織、親族組織、経済システムと近代化がもたらした社会変化、キリスト教など外来宗教がもたらした伝統社会の価値観の変容、そして人類学者自身がこれらの問題をどの様に認識し、問題としてきたのかについて考えてみたいと思います。

前期の講義では文化人類学の一般的な概説と、後期の授業に必要な基本的な概念を解説します。後期は具体的な事例を通して「社会変化と価値観」について考えていきたいと思っています。

なお教科書は下記のものを使用します。しかし、最近は様々な工夫をした教科書や、文庫等の安価な文化人類学関係の出版物も出されていますので、何冊か紹介したいと思います。

成績評価の方法

年に1回のレポート提出（夏期休暇あけ）と、年度末の筆記試験により評価します。年度末の試験は必須条件です。レポートは受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方針、レポートの内容・形式、出席その他に関しては最初の授業で詳しく説明します。

教 科 書

祖父江孝男著『文化人類学入門』（中公新書560番）800円

参 考 書 等

講義の内容に直接関連する参考書は適宜紹介します。

そ の 他

年に2、3回は講義の内容に関連するビデオを見たいと思います。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文化人類学(8)(9) 〔社会変化と価値観〕	うちやまあきこ 内山明子	全学科	4

講義のねらい

文化人類学は、どんなに異質にみえる文化であっても、できるかぎり偏見をもたずに理解しようとする努力の中で発展してきました。自分の文化がもつ尺度を無批判に持ち出すことを慎みながら、相手の文化と自分の文化との比較を繰り返していく。そうすることで、相手の文化への理解が深まるばかりでなく、自分の文化に対してもそれまでとは違った視点から眺められるようになっていくのです。もっとも文化人類学は、西欧の近代化の中で生まれ育ったものであり、その理論には近代西欧の価値観が色濃く反映されています。また、調査する側とされる側の間には、文明／未開、近代／伝統、宗主国／植民地といった対立関係が付きまどってきました。しかし、文化人類学を支えてきたこのような基盤は、近代化が地球の隅々にまでその影響力を及ぼしている今日、大きく揺らいでいます。この新しい状況に応じるべく、文化人類学では今、みずからの足元を見つめ直し、新たな展開を求め様々な試みがなされています。本講義では、文化人類学の基本的な考え方を紹介した後、社会変化と価値観というテーマで、この新しい動きについて様々な事例をあげながら皆さんと考えていきたいと思ひます。

講義の内容・授業スケジュール

- I 文化人類学の基本的な考え方(文明と未開、フィールドワークと民族誌、主要な学説紹介、親族、世界観)
- II 社会変化と価値観(文化や社会についての新しい考え方、近代化と文化人類学-世界システム論、植民地主義と新植民地主義、民族国家成立と民族問題)

成績評価の方法

全講義の最後に行う筆記試験を中心に、状況に応じ期間中に提出してもらったレポートを参考。

教科書

指定しない予定。参考文献を授業中に提示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法(1) 〔法と社会生活〕	はせがわひでよ 長谷川日出世	全学科	4

講義のねらい

我々は、好むと好まざるとにかかわらず、法と密接なかかわりのある生活を強いられている。しかしながら多くの場合、我々はこの事実を知らず、何等かの法的問題が発生した時に初めて、これに気付く。
本講義では、まず、社会生活を営む上で不可欠な、社会規範としての法の生成およびその性質についての分析をおこなう。そして、次に、そこで得られた法概念を基礎に、国家の基本法である憲法と我々のかかわりあいを検討する。

講義の内容・授業スケジュール

前期では、法を学ぶために必要な基礎的知識の習得を目指す。具体的には法と道徳の関係、法と強制、法の体系性、国家と法、実定法上の原則等。
後期は、日本国憲法を具体的に検討する。特に、日本国憲法の基本原理の成り立ち、基本的人権の保障規定等についての検討。

成績評価の方法

定期試験によるものとする。

教科書

長谷川日出世著『法の基礎概念と憲法』(成文堂)

参考書等

『ポケット六法』(有斐閣)

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法(2)(3) 〔法と社会生活〕	わ ち けい いち 和 知 恵 一	全 学 科	4

講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法によって、取り囲まれている。たとえば、電車やバスに乗ること、コンビニで文具を買うこと、アパートを借りることなど、すべて、法的な側面を持っている。自分は法と無縁であると思っている人は、そのことを知らずにいるだけなのである。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルに(法と社会生活)とあるように、本講義においては、「良き社会人として生活していくために、社会にある『法』とは何であるのかを理解すること、またその『法』を社会生活の上で活かしていく能力を身につけること」を主眼とする。

講義の内容・
授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行ない、挙手により解答してもらおう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業の中では、「三茶の駅頭で『うまい儲け話がある』とさそわれ、出資金の手付けとして1万円を払ってしまった。後で冷静に考えると失敗したと思う。この契約の効力はどうか、どうしたら『手付け金』を返してもらえるか」など、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。さらに、たとえば「今朝の新聞に、官僚が『収賄罪』で逮捕された記事が掲載されていたが、どんな罪であるのか、また逮捕に際し憲法上の問題があるとあったが、どんな点で、なにが問題なのか」など、より up to date な話題を提供したい。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで進める。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通してほぼすべての条文に触れられるよう配慮する。

I 法学

1. 法学を学ぶにあたって
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準(法源)
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

II 社会生活と法

9. 犯罪と刑罰
10. 財産生活と法(人・物・契約など)
11. 家族生活と法(婚姻・親子・相続など)
12. アクシデントと法(交通事故・医療事故・欠陥商品など)
13. 企業と法(就職と労働契約・会社・手形小切手など)

履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいっさい認めない。また出席は重視する。原則的に、欠席・遅刻・早退を認めない(病気・部活動・電車の遅れ等の正当事由があるときは、書面により届け出れば O.K とする)。教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ板書を多く行いたいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。特に、授業の中で十分考察し、理解してほしいので、単に教場にいるだけでは出席とは認めない。したがって、真剣に授業を受けようという意識のあるものだけに履修してほしい。

成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える(正当事由ある届け出が提出された分については出席とみなす)。その試験の得点に平常点を加味して評価する。

教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』(八千代出版)
 平井宜雄等編『ポケット六法』(有斐閣)平成12年版
 ※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

参考書等

授業の中で、随時紹介する。

その他

最初の講義日に受講票を提出してもらうので、特別の事情のない限り、初回から出席のこと。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (4) 〔 法 と 社 会 生 活 〕	けい 鶏 とく 徳 ひろ 啓 どう 登	全 学 科	4

講義のねらい

よく「社会あるところ法あり」といわれる。その社会にある法とは何かを研究するのが法学であり、根本的理念、法の目的などを研究する。また、憲法は国家の基本法として他の法令の根幹をなすものであり非常に重要な法である。そして、憲法制定後50年経過した現代に至って国外的、国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。
本講義は、これら諸問題を法的に把握し、結論を出し得るようになることをねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

法学の講義は次の内容を中心として行う。
i 社会生活と法 ii 法の意義・効力 iii 法規範と他の社会規範との差異
iv 法の分類と解釈の方法 v 市民法の概論 vi 刑事法の概論 vii 法と裁判
憲法の講義は、次の内容を中心として行う。
i 憲法の意義 ii 憲法の種類 iii 明治憲法の原則と特質 iv 現憲法の原則 基本的人権の主体
v 基本的人権の分類 vi 各種基本的人権の内容 vii 国会の仕組みとその作用 行政機関の仕組みとその作用 viii 裁判所の仕組みとその作用 ix 地方自治

成績評価の方法

出席状況と試験による。

教 科 書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）3,500円

参 考 書 等

『小六法』または『ポケット型小六法』（出版社・定価各種）及び参考書は教場にて説明致します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (5) 〔 法 と 権 利 〕	お ち けい いち 和 知 恵 一	全 学 科	4

講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法に取り囲まれながら生活している。諸君も、毎日のように電車やバスに乗るであろうし、スーパーマーケットで買い物もするであろう。それらの行為は、すべて、法的な側面を持っている。電車に乗り料金を払うことや、品物を受け取り代金を払うということは言葉を代えていえば、「権利を行使し、義務を履行することである。」といえる。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルは（法と権利）とされている。そこで、本講義においては、『法学の基礎を理解し、その上で、権利及び義務が法によってどう守られ、またどのような制限を受けているのか』を確認・検討してゆく。

講義の内容・授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行ない、挙手により解答してもらおう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業の中では、「未成年が行った契約は、どんな効果を持つのか」「欠陥商品による被害や、悪徳商法に引っかからないためにはどうすべきか」など、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。また、「医療事故や交通事故にあった場合に、被害の救済はどうなされるのか」など社会生活を営む我々の『権利』にスポットを当てて講義する。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで進める。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通してほぼすべての条文に触れられるよう配慮する。

I 法学

1. 法学を学ぶにあたって（権利と義務は反対語か）
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準（法源）
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

II 法と権利

9. 犯罪者の権利と義務
10. 労働者の権利と義務
11. 消費者の権利と義務
12. 患者の権利と義務
13. 企業の責任
14. 憲法上の権利と義務

履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいっさい認めない。また出席は重視する。原則的に、欠席・遅刻・早退を認めない（病気・部活動・電車の遅れ等の正当事由があるときは、書面により届け出ればO.Kとする）。教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ板書を多く行いたいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。特に、授業の中で十分考察し、理解してほしいので、単に教場にいるだけでは出席とは認めない。したがって、真剣に授業を受けようという意識のあるものだけに履修してほしい。

成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える（正当事由ある届け出が提出された分については出席とみなす）。その試験の得点に平常点を加味して評価する。

教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）
平井宜雄等編『ポケット六法』（有斐閣）平成12年版
※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

参考書等

授業の中で、随時紹介する。

その他

最初の講義日に受講票を提出してもらおうので、特別の事情のない限り、初回から出席のこと。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(6)(9) 〔法と国家〕	さ とう たち た み お 佐 藤 多 美 夫	全 学 科	4

講義のねらい

1. 近代憲法の思想史のなかの日本国憲法の位置を考える。
2. 日本国憲法の構造を人権の視点から考える。
3. 判例を材料として、日本国憲法の姿を考える。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 憲法の概念
2. 憲法の歴史
3. 日本国憲法の特徴
4. 人権と憲法
5. 人権の種類①～③
6. 人権規定の効力①～③
7. 人権と政治機構①～⑦
8. 人権と裁判①～⑤
9. 思想と人権①～④
10. 教育と人権
11. 宗教と人権
12. 生存と人権
13. 刑事手続と人権①～③
14. 平和と人権

履修上の留意点

ノートを作成することが望ましい。

成績評価の方法

原則として試験による。

教 科 書

開講時に指示します。

参 考 書 等

『ポケット六法』（有斐閣）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(7)(8) 〔法と国家〕	新 田 浩 司	全 学 科	4

講義のねらい

日本国憲法（以下「現行憲法」と略称）が制定されて半世紀が過ぎた。敗戦による占領下において制定されたという経緯等、当初よりさまざまな問題を孕んでの制定であった。自衛隊をめくって国論を二分する論議が続きながらも、我が国は、日米安保条約というアメリカの傘の下で、高度経済成長をおう歌してきたのであるが、その歪みが社会の隅々に露呈している。たとえば、公務員の不祥事、教育問題、凶悪犯罪の増加、環境問題等々。

法は、社会のルールであり、憲法は政府と我々国民の関係という国家生活の基本的ルールを決めたものであるが、法、なかんずく、憲法はそれらの問題の解決となりうるのだろうか。このような問題に対しては、法による解決に加え、我々国民が持つ習俗、習慣、あるいは道徳をふくめた、その国の文化も多いに影響するものであるといえる。

現行憲法による過度の民主主義、個人主義の蔓延、また、我が国の文化及び伝統もまた憲法によって歪められてしまっていることは大いに指摘されているところである。このことの妥当性、あるいは、戦前の軍国主義を否定するあまり我が国の文化までも現行憲法は破壊しては来なかったか。いずれにせよ、我々の生活にとって、法や憲法を無視することは不可能である。法や憲法を良く知ることは、とりもなおさず、我々日本国民がより幸福に生きるために不可欠な作業である。

この講義においては、我々が国民として住民として生活する上で必要な法学・憲法学的知識を得ることができるように、現実に発生する様々な問題にも言及しつつ講義を進める。

講義の内容・授業スケジュール

- | | | | |
|-------|---------------|-------|------------|
| 第1回目 | ガイダンス | 第14回目 | 信教の自由 |
| 第2回目 | 法学の基礎知識① | 第15回目 | 表現の自由 |
| 第3回目 | 法学の基礎知識② | 第16回目 | 学問の自由／教育権 |
| 第4回目 | 法学の基礎知識③ | 第17回目 | 経済的自由 |
| 第5回目 | 憲法の基礎知識 | 第18回目 | 身体の自由 |
| 第6回目 | 憲法とは何か | 第19回目 | 新しい人権 |
| 第7回目 | 日本国憲法の制定過程 | 第20回目 | 社会権 |
| 第8回目 | 日本国憲法の基本原理 | 第21回目 | 参政権 |
| 第9回目 | 国家の安全保障（戦争放棄） | 第22回目 | 国務請求権 |
| 第10回目 | 基本的人権① | 第23回目 | 統治機構①（天皇） |
| 第11回目 | 基本的人権② | 第24回目 | 統治機構②（国会） |
| 第12回目 | 平等権（法の下での平等） | 第25回目 | 統治機構③（内閣） |
| 第13回目 | 思想・良心の自由 | 第26回目 | 統治機構④（裁判所） |

教 科 書

佐伯宣親・酒井憲郎・高乗正臣編『現代法学と憲法』（成文堂）2,500円＋税

参 考 書 等

『小六法』（何でも可）があれば持参することが望ましい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法 (10) 〔法と国家〕	お 織 だ てる こ 子 織 田 晃 子	全 学 科	4

講義のねらい

法とは何かに始まり、日本国憲法と人権、法と国家について判例を多く使って講義する。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 法とは何か
 - (1) 法と道徳
 - (2) 法の解釈
- 2 日本国憲法と人権
 - (1) 人権の主体
 - (2) 私法関係と人権
 - (3) 生命・自由および幸福追求権
 - (4) 法の下での平等
 - (5) 精神的自由権
 - (6) 居住・移転・外国移住・国籍離脱の自由
 - (7) 経済的自由権
 - (8) 社会権
 - (9) 人身の自由・裁判手続の保障
 - (10) 新しい人権
- 3 法と国家
 - (1) 日本における近代憲法の成立
 - (2) 日本国憲法の統治原理
 - (3) 司法権とその限界
 - (4) 平和主義と戦争の放棄

履修上の留意点

授業にはポケットサイズのもので十分であるが、六法を忘れないように持参し、講義中に条文がでてきたらそのつど面倒でも指摘された条文を見ること。

成績評価の方法

期末試験の成績と出席日数による。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

『ポケット六法』（有斐閣）
最近の判例を重視するため、プリントの配布が多くなる。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (11) 〔法と権利〕	しげ の たか はる 茂 野 隆 晴	全 学 科	4

講義のねらい

法学はとかく固くて取付きにくいと思われている向きがあるようだが、初めて学ぶ人のために時事問題なども取り上げ、なるべく平易に講述していきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 法学を学ぶにあたって—本講を学ぶにあたって最も肝要なことは「法」というものがいかなるものであり、また、いかなる特徴をもつものであるか、その本質をつかむことにある。先ず最初に、しっかりとつかんでもらいたいところである。—
- 2 法と社会生活—社会生活が維持されるためには、社会の秩序（主に法秩序）がきちんと維持されていなければならない。そうでなければその社会は危うい。—
- 3 法と他の社会規範—社会の支配組織が確立されるにつれ、社会規範は宗教的なものから分化し、慣習、道徳、法などの領域を形成するようになった。—
- 4 法の種類—社会生活が多様化するにつれ法の内容も複雑化し、現代社会は膨大な法によって圍繞されている。それらは一定の基準によって種々の分類がなされている。—
- 5 法源（法の淵源）
- 6 法の生成
- 7 法と裁判
- 8 国家
- 9 日本国憲法の成立
- 10 基本的人権の保障
- 11 国会
- 12 内閣
- 13 裁判所
- 14 民法の親族法
- 15 民法の相続法

履修上の留意点

めいめいにとってはちょっと位の私語かも知れないが、大きな教室では騒音となる。そうしたなかでは細やかな授業は困難である。この点、特に留意してもらいたいところである。

成績評価の方法

学年末の試験に、平常点として出席点を加味する。

教 科 書

未定。開講時に指示します。

参 考 書 等

未定。開講時に指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法 (12) 〔法と権利〕	い 鶏 とく ひろ とう 鶏 徳 啓 登	全 学 科	4

講義のねらい

人間は社会の中で生まれ、他の人と利害を対立しながら社会生活を営むものである以上、そこには相互の利害を調整し、紛争を解決するためのルール（規範）が必要である。「社会あるところ法あり。」（法諺）といわれるのはそれを如実に示すものである。この授業では、法の概論と基礎的な実定法上の権利・義務との二つに分けて、「法」とそこに認められる「権利」を講義する。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 法の概論は次の内容を中心として行う。
 - ①法の意義 ②法発生の背景 ③法とその近辺の社会規範 ④法の種別と解釈 ⑤法の適用
2. 実定法上の権利・義務の講義は次の内容を中心として行う。
 - ①民法上の権利－権利の主体と客体、権利能力・行為能力、権利の種類と内容（財産法上の権利、親族法上の権利、相続法上の権利）、権利の発生・消滅。
 - ②憲法上の権利－自由権（経済的自由権、精神的自由権、身体的自由権）、平等権、社会権（生存権、教育権、勤労権、労働者の権利）、参政権（選挙権、被選挙権）、受益権（請願権、国家賠償請求権、裁判を受ける権利、刑事補償請求権）。
 - ③国家・地方公共団体の権利－国家作用と三権分立制の意義・統治機構、立法権と立法機関、行政権と行政機関、司法権と司法機関、地方公共団体の自治権と住民の権利。

成績評価の方法

出席状況と試験。

教 科 書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）3,500円

参 考 書 等

『小六法』または『ポケット型六法』（出版社・定価各種類）、その他参考書等については教場にて説明。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (1) 〔社会生活とデモクラシー〕	はや かわ よし 貴 早 川 純 貴	全 学 科 (政治除く)	4

講義のねらい

政治をよく知らないが興味を抱いている学生、あるいはテレビ報道や新聞の記事のおさまりのフレーズに飽き飽きしている学生、そんな諸君のための入門政治学である。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 社会生活と政治
 - ①何が政治なのか：消費税は政治？では信号が赤で止まることは？
 - ②大学生はなぜ政治に関心がないのか：「政治的社会化」を考える
 - ③いわゆる無党派層について
- 2 民主主義とはなにか
 - ①そもそも民主主義は優れた制度なのか？
 - ②みんなにとって大事なことはみんなで決めるべきか：代議制と直接民主主義について
 - ③少数派と多数派の関係について
- 3 選挙について
 - ①小選挙区制と比例代表制を考える：それぞれのメリットとデメリットについて
 - ②民意の反映とは：民意はどの程度尊重されるべきか／マスコミのつくる「世論」について
 - ③政治は誰が行うべきか：プロ（政治家と役人）の政治・アマチュア（市民参加）の政治
- 4 イデオロギーと政治
 - ①社会民主主義について：政府の力を借りてみんなが幸せでありますように…
 - ②自由主義について：競争とルールがみんなに幸せをもたらす！
 - ③保守主義について：人類は皆家族？
- 5 福祉と人間社会
 - ①福祉国家について
 - ②福祉は人を幸せするのだろうか？
 - ③日本社会と福祉政策：君たちの年金は大丈夫だろうか？
- 6 永田町の政治(1) [自民党の強さを探る]
 - ①その栄光の歴史と権力構造
 - ②後援会と地元民主主義
 - ③族議員への長い道程
- 7 永田町の政治(2) [野党の喜びと悲しみ]
 - ①社会党（社民党）はなぜ衰滅したのか
 - ②公明党と創価学会の関係：あるいは宗教政党の密かな楽しみ
 - ③民主党に明日は来るのか？
- 8 霞ヶ関の政治
 - ①日本は本当に官僚国家なのだろうか？
 - ②お役所のなかの政策決定
 - ③なぜ公共事業は止められないのか：例えば諫早湾の干拓や長良川河口堰について

履修上の留意点

政治の中心的要素は「権力」であり、政治学はその実態と制御を扱う学問である。つまり社会正義や社会システムではなく、強制力を内在する「権力」というデーモンを科学する極めて特異な学問である。薄っぺらの平和主義者や理想論者よりもクールな現実主義者こそこの学問を学ぶにふさわしい。とにかく新聞（政治面）ぐらゐは読んでおくこと。

成績評価の方法

成績は中間試験と定期試験で判定する。また随時出席をとる。

教 科 書

河田潤一（編著）『現代政治学入門』（ミネルヴァ書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (2) 〔政治システムと政治参加〕	なかの ゆうじ 中 野 裕 二	全 学 科 (政治除く)	4

講義のねらい

国民の政治的無関心が語られはじめて久しいが、かつて議論された既成政党離れや「新無党派層」という言葉も、現在では話題に上らなくなった。実際、私たちの日常的感觉でも「政治」は非常に遠いものとして感じられる。それでは、政治は本当に私たちから遠い存在なのだろうか。本講義では、私たちにとって遠いものに思える政治は、実は身近な存在なのだとすることを教えることを目的とする。そのために、「共生」「歴史」「現代」「思想」という4つのキーワードから、政治を再発見していく。使用する教科書には、現代社会において重要な問題がテーマ別に書かれている。これら個別の問題を理解するために必要な理論的枠組みをあらかじめ示して、その上でそれぞれの問題群の理解に努める。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は次のような構成になる。
 イントロダクション (1回)
 1. 異文化と政治 (3回)
 2. 噴出する民族問題 (3回)
 3. ジェンダー・ポリティクス (3回)
 4. 日本の戦後 (3回)
 5. アジアの戦後 (3回)
 6. 自由民主主義のゆらぎと民主主義のゆくえ (3回)
 7. 「抵抗」と「愛国」の間 (3回)
 8. 核の時代と平和の思想 (3回)
 ただし、受講学生の理解度によっても進み具合はかわってくると思われるので、上記はあくまでも予定と捉えてほしい。

履修上の留意点

教科書は、各テーマ20頁程度にまとめているので、事前に読んでおくこと。受講生の積極的な参加を期待する。

成績評価の方法

講義内容に関する年4回の小テスト、夏期課題レポート(提出任意)と学年末試験とを総合的に評価する。ただし、受講生の積極的参加(質問、意見など)は、これとは別に高く評価する。

教 科 書

石川捷治・平井一臣編『自分からの政治学(改訂版)』(法律文化社)1999年 2,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (3) 〔 国 際 社 会 と 日 本 〕	うら た さ なえ 浦 田 早 苗	全 学 科 (政 治 除 く)	4

講義のねらい

新たな世界秩序が模索されている現在、世界は大きな転換期にある。国内では政治改革、行政改革、税制改革が政治経済の緊急課題となり、これまでの政治のありかたに変更が求められている。また、科学技術の発達はグローバル化を加速させ、海外をより身近なものにしている。本講義では、世界における日本の位置を、国際化・情報化された現代社会の枠組みの内を考察し、今後の日本の進むべき方向を明らかにすることに視点がおかれている。

講義の内容・
授業スケジュール

講義の冒頭では各自の政治への関心を高めるため、その週に起こった国内外の時事問題を取り上げ解説し、現代社会が抱える問題について考える。前期の講義では、日本の政治事情の比較対象として1980年代から現在に至るアメリカ、イギリス、ドイツ、フランスそれぞれの国の政治を概観する。スタグフレーションとレーガノミクスからクリントンの政治、サッチャー政権以後の保守党優位のイギリス議会政治、ドイツ統一と冷戦の終結過程、EUの成立とフランス、シラクの政治外交等が中心テーマである。後期は、例えばマキシミン戦略、多数決のパラドックス、公共性の理論といった政治理論をまず概説し、続いて現代日本社会の問題点を考察する。取り上げるテーマは、政官業のトライアングル、会社主義の変容、環境政策等である。

成績評価の方法

年5～6回行う小テスト－簡単な政治論評－は出席点代わりとし、学年末試験に加算する。試験はあらかじめ指示した5問から2題出題する（ノートの持ち込みは不可）。

教 科 書

特に教科書は指定しないが、さらに詳細に研究を望む学生には適宜参考書を推薦する。参考書は必読でないが、常に新聞を「読む」ことが全員に義務づけられている。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 済 学 (1) 〔現代社会と市場経済〕	あさ だ どう いちろう 浅 田 統 一 郎	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

本講義では、現代経済学において主流的な地位を占めるいわゆる近代経済学の理論体系に基本的に依拠しながら、私達がその中で日々生活している現代の市場経済のしくみをわかり易く体系的に解説します。本講義は、それ自体、完結した現代経済学への入門になっていますが、経済学をもっと本格的に学びたい人にも役立つように工夫されています。具体的には、本講義は、「経済原論Ⅱ」、「価格理論」、「国民所得理論」、「財政政策」のような、経済学部で開講されているもっと上級レベルの科目への橋渡しとしても役に立ちますし、また、経済学を専攻しない学生諸君に教養として身につけておくべき経済学の必要最小限の知識を提供することを目的としています。特に、私達にとって身近な経済問題を解釈したり、その解決策を探るために経済学の考え方がいかに役立つか、ということをも具体例に基づいて明らかにします。とりあげるテーマについては、以下のようなものを考えています。

1. 経済学の課題
2. 市場経済のしくみ
3. 需要と供給の法則
4. 国民所得について
5. 財政・金融政策について
6. 景気の話
7. バブルとその崩壊について
8. 国際貿易と国際通貨体制の話

なお、教科書は、幸村千佳良『経済学事始』を使用しますが、経済学をもっと本格的に学びたい受講者のために、下記の「指定図書」を推薦しておきます。

成績評価の方法

年2回（前期・後期）行う筆記試験によって評価します。
再試験は、実施します。

教 科 書

幸村千佳良著『経済学事始』（多賀出版）

参 考 書 等

伊藤元重著『入門経済学』（日本評論社）
林 敏彦著『需要と供給の世界』（日本評論社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 済 学 (2) 〔現代経済と人間〕	せと おか 瀬 戸 岡 ひろし 紘	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

現代経済の諸現象を人間の目とおしてながめること——それを、どんなことを専攻している学生にもわかりやすくお話しすること——それがこの講義の課題です。

経済活動は人間がやっているものです。資本主義経済という仕組みも人間が作り出したものです。なのに、人間は、人間自身が作り出したものによってふりまわされ、時として破滅さえしていないでしょうか。過労で病気になったり死んでしまったり、あるいは現代経済がかけがえない地球をだめにしたり、…と。人間が考えだした神さまに人間が支配される、それと、どこか似ていませんか。この講義はそんなことを、みなさんといっしょに考えます。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、あくまで受講者諸君の希望を配慮しながらすすめます。さしあたり考えている講義内容は、以下のとおりです。◇印の項目ひとつひとつを、おおむね一回ごとの講義にとりあげます。ここにあげていない項目も、受講者の希望にもとづき随時追加していきます。

《導入の話題》

◇人気のない経済学、人気のある人間諸学科——諸外国の大学事情

《人間の目とおして現代経済をながめると…》

◇成長と挫折——アジアの現代経済にみる混乱

◇仕事と幸せをわかちあって——福祉の重圧にくるしむヨーロッパ人

◇夜中もはたらくアメリカ人——野蛮にもどった文明人

◇社会主義への夢と諸結果——旧ソ連・東欧の経験

◇食料と資源は大丈夫か——経済成長への期待と反省

◇適度な規制か、それとも自由と規制緩和か——現代経済学の課題

◇いつおこってもおかしくない大恐慌——国際金融の舞台裏

◇どこへゆく日本の経済——まだつづくか大不況

◇地球と人間、そして経済はどこへゆく

《経済学は経済と人間とのあいだをどのように見てきたか》

◇資本主義経済が成立するまで経済学もなかった

◇成長せよ、発展せよ、どうすれば経済は発展するか

◇人間の目から見た経済学——経済学批判という経済学

◇ダイヤモンドはなぜ価値あるの——人間の欲望と経済

◇自由放任は幸せか——ケインズの問題提起に熱狂していた時代もあった

◇大量生産・大量販売・大量消費・大量廃棄の経済は何をもたらしたか

《むすびの話題》

◇西暦2000年と人間——経済学者は何を考えているか

履修上の留意点

原則として1回ごとに独立したひとつのテーマをとりあげ、完結させるように話します。毎回の講義では、まずテーマに即した最新のニュースを話題にするところから話をはじめ、ついでそれぞれのテーマを理解するための基礎的な事実とキーワードを具体的な資料やデータにもとづいて解説します。

成績評価の方法

この講義については、いわば単位をかすめとることなど考えないほうが無難でしょう。すすんで受講しようとする者には、退屈させない楽しい講義をするつもりですし、また、そういう受講者がよい成績をおさめられるように評価のしかたを工夫します。したがって、一発の年度末試験よりも、平常点を重視する予定です。たとえば、授業で学んだことがらや感想を簡単に記した文章を年間で何回も提出してもらうことを考えています。受講者との合意が成立すれば、そのように平常点を中心に成績評価をすることにしたいと考えています。

なお、この成績評価のためまえから、再試験は実施しません。

教科書・参考書等

最新の情報をもとに講義をすすめます。だからこの講義では、特定のテキストは使用しません。現代経済をあつかった文献はあまりにたくさんあって、しかもどの一冊も、これさえ読めば現代経済と人間の問題がわかるというほど事情は単純ではないからです。講義では、その都度よい文献などを紹介していきます。日々のニュースと諸君の周囲にあるさまざまな文献の全体が、この講義の教科書ということになります。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
経済学 (3) (4) 〔現代経済理解へのガイド〕	ほし 橋 もと ひろ 泰 あき 明	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

経済学的なものの方、考え方を修得することを目標とする。より具体的には、前期では、日本経済の現状を念頭におきつつ、一国の国民の所得や労働環境の決まり方を理論的に把握し、後期では、消費者と生産者の経済的行動が、ものの価格の決定にどう作用するのかを理解することを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

前期：日本経済の概観 経済循環 国民所得 消費・貯蓄 国民所得の決定要因の分析 物価
為替変動と国民所得
後期：需要と供給 無差別曲線 所得の制約 需要量の決定 生産曲線 費用曲線 限界費用曲
線 利潤最大化 供給量の決定 市場による価格決定 余剰概念 市場の効率性

履修上の留意点

さまざまな経済政策の背後にある理論の基礎を理解することが目標であるので、かなりの出席率を確保し、しかも授業中に脳細胞を働かせて思考し、論理展開を十分理解することが大切である。いったん考え方をマスターしてしまえば、かなりの応用が利き、試験のための丸暗記は不要になるであろう。

成績評価の方法

前期と後期の二回の筆記テストおよび授業中に課せられる小レポートによる。なお再試験は実施しない。

教 科 書

小野編著『現代経済学の基礎』（学文社）3,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 科 学 論 〔 社 会 認 識 の 思 想 〕	おお いし ゆう じ 大 石 雄 爾	全 学 科	4

講義のねらい

私たちをとりまく社会はめまぐるしく変化しています。日本はいまだに「複合不況」とよばれる深刻な経済スランプから抜け出ていません。一昨年、危機に見まわれたアジア諸国の人々も、貧困にあえいでいるばかりか、このところ好調に推移してきたアメリカ経済すらゆるんでいます。また、世界中の国々が協力して地球環境破壊を防止しようと前向きな姿勢を示しているときに、他方では、中東や旧ユーゴには戦闘の火だねが残っているのです。こうした問題を私たちはどのように扱えばよいのでしょうか。

人々は、人種や信条のちがいを問わず、より豊かに、より自由に、より安全に生活できることを願っています。社会科学は、こうした人類の願いに少しでも応えることを課題としているといえます。複雑きまわりない現代社会の諸問題の原因をさぐり、問題解決への展望をさし示すことが求められている、とあってよいでしょう。

社会科学は、17世紀におけるイギリス資本主義経済の発展とともに芽生え、19世紀、機械成大工業の確立とともに体系的なものへと発展してきました。社会の変化とともに、社会を支配する法則の認識も発展してきたのです。

この講義では、資本主義の経済とそこにおける法や国家の仕組みに焦点をあてて、社会的諸関係を把握する方法について考えてゆきます。とくに、社会科学の前進にとって重要な意味をもった社会学者・思想家の社会観および理論をとり上げて、現代的な意味について考えてみたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

1. 社会科学とは何か
2. 社会の歴史的発展
3. 社会科学の生誕 — ホブスとロック
4. 資本主義経済の法則的把握 — スミスとリスト
5. 資本主義の経済と国家 — マルクスとウェーバー
6. 現代資本主義の扱え方 — レーニン・ケインズ・ガルブレイス
7. 資本主義と民族
8. 現代日本の社会と法

なお、現代社会のかかえるナマの問題についても随時とり上げてみるつもりです。

成績評価の方法

授業中に小レポートを作成してもらうことがあります。成績は、この小レポートと後期に行なわれる定期試験の点数の合計点で評価します。

参 考 書 等

- 高嶋善哉『社会科学入門』（岩波新書）
 平野喜一郎『社会科学の生誕』（大月書店）
 八木紀一郎『経済思想』（日経文庫）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
教 育 学 〔デス・エデュケーション〕	やなぎ ぼり す が こ 柳 堀 素 雅 子	全 学 科	4

講義のねらい

現代の先端医療は急速に進歩している。たとえば脳死・臓器移植問題を考えてみれば、そこにはさまざまな矛盾が秘んでいることに気がつくはずだ。(脳死判定は正確に行なうことが可能なのか?そもそも脳死は「死」なのか?など)

脳死状態になった人間を生かす技術は、百年前には存在していなかった。現代の医療技術の進歩は科学技術の進歩と同時進行である。そこには人間の身体を科学的に解明することで、あるいは病気の原因を科学的に解明することによって病を治そうとする科学万能主義的な考え方が根底にあると言ってもいいだろう。

他方において、現代の医療技術によって侵害される人権も出てくる。たとえば出生前診断によって胎児の段階で選別されることもありうる。生命のはじまり、生命の終わりがどこなのかという、永遠のアポリアを解決することなく、科学技術を背景にどんどん進んでいく先端医療技術に対して、人間の思考力、文化が追いついていけないというのが、現代の状況である。

現代の医療上のさまざまな問題点をとりあげながら、人間の生と死という問題を根本から考えていくことが、この講義の目的である。

講義の内容・
授業スケジュール

- ①現代医療の状況と問題点を具体例をあげてみていく。
 - ・生殖技術 (体外受精、人工授精、出生前診断、受精卵診断、クローンなど)
 - ・遺伝子 (ヒトゲノム、遺伝子治療、遺伝子診断など)
 - ・ターミナル・ケア (ガン告知、ホスピス、安楽死・尊厳死など)
 - ・脳死・臓器移植問題
 - ・生命倫理とは何か
 - ・現代医療は人間の生と死をどのように考えているのか
 - ・医療と患者の人権
- ②人間は死をどのように考えてきたか
 - ・死生観、来世観を東洋、西洋両側面から、時代別に見ていく。

履修上の留意点

自分の考えをしっかりと持つようにしてほしい。同時に柔軟な思考力を持ってほしい。何度かレポートの課題を出します。

成績評価の方法

出席も含め、総合的に評価します。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

講義の中で、その都度指示します。

そ の 他

講義、ビデオ、スライド、OHP、討論などを合わせて行ないます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
教 育 心 理 [大学生の心理－教育臨床心理学の立場から－]	野 中 弘 敏 <small>の なか ひろ とし</small>	全 学 科	4

講義のねらい

「心の健康」なる言葉を耳にすることがありますが、人がいろいろな意味でできる限り「豊かに」生きていこうとするのはなかなか大変なことのようです。そして様々ないきさつから、人が「心のつまずき」を経験することも少なからずあるようですし、それぞれ生い立ちや出会った人々、とりまく環境も様々な人間の「心を理解する」といっても、それについてただ一つの公式があるというわけでもなさそうです。

「心理学」と一口に言っても、人間の心の作用や行動などに関して、焦点を当てる領域や研究方法はきわめて多岐にわたっています。この講義では、主に臨床心理学の立場から、「心のつまずき」に対する広い意味での「心理臨床的援助」の実際と、そのような援助の手がかりとなる基本的な考え方を紹介したいと思います。また、心理臨床的援助の実際のありようを通じて、人のところや他者との関係の構造・成り立ち・はたらきについて、これまでの理論でどのような仮説が与えられてきたか、などをお話しできればと思います。

講義の中で紹介する理論や話題を、自分の体験や身の回りで触れる出来事などについて考えてみるきっかけに生かしてもらえたら幸いです。

講義の内容・
授業スケジュール

おおむね以下のトピックをとりあげる予定です。

- ・「心理的異常」の考え方をめぐって
- ・人間の心理－社会的発達
- ・人格の構造と機能
- ・心理臨床的アセスメント（心理検査など）
- ・心理療法の基本的考え方
- ・さまざまな心理臨床現場での実際

成績評価の方法

夏休み（前）のレポートと年度末の試験（持込不可）とを併せて考慮します。

参 考 書 等

一読をお勧めしたい文献などは、その都度の講義の中で紹介します。

(3) 自然分野

科目名	担当者名	配当学科	単位
生物学 (1) (2) 〔生態と進化〕	し清水 よし和 みず 善 和	全学科	4

講義のねらい

地球上の生物はすべて、約40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後に連続と続いた進化の産物である。どの生物も進化の遺産を負って存在しているわけであり、進化を抜きにして生物を理解することはできない。一方でこの地球上には現在1000万種以上の生物が存在していると推定されている。肉眼では見えないバクテリアから体長20mを超すシロナガスクジラまでさまざまな形、大きさの生物が熱帯から極地、高山から深海まで地球上のあらゆる場所において独自の生活を築いている。この生物の多様性が生物を理解するもう一つのカギである。さらに、これらの生物は孤立して存在するのではなく、互いに密接な関係を保ちながら地球上にさまざまな生態系を形成している。本講義では生物の進化や生態の実際を体系的に捉えるとともに、生物の進化や多様性の維持に関するメカニズムについて解説する。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1章 遺伝子と進化
 - (1) 生命の歴史性
 - (2) 遺伝子と生命現象
 - (3) 進化のメカニズム
- 第2章 40億年の生物進化
 - (1) 地質年代図
 - (2) マーグリスの共生説
 - (3) カンブリアの爆発
 - (4) 大量絶滅
 - (5) 生物の上陸
- 第3章 系統と分類
 - (1) リンネ式分類体系
 - (2) 生物五界説
 - (3) 種の定義と属性
 - (4) 相同と収斂
 - (5) 分子時計と系統樹
- 第4章 行動と進化
 - (1) 動物行動学の歩み
 - (2) 適応度とゲーム理論
 - (3) 利他的行動と血縁淘汰
 - (4) 性選択と性比
 - (5) 利己的遺伝子
- 第5章 個体群生物学
 - (1) 個体数の変動
 - (2) r-K 戦略
 - (3) 生命表
- 第6章 共生と競争
 - (1) 種間関係と共生
 - (2) 花と昆虫の共進化
 - (3) 菌根の役割
 - (4) 擬態
- 第7章 人類の進化
 - (1) 霊長類の系統
 - (2) ヒトの発展段階
 - (3) ホミニゼーション (ヒト化)
 - (4) 人体の特徴
- 第8章 進化論
 - (1) ダーウィン以前
 - (2) ダーウィン進化論
 - (3) ネオ・ダーウィニズム
 - (4) 進化論批判
- 第9章 生態系
 - (1) 生態系 (エコ・システム)
 - (2) 食物連鎖
 - (3) 物質生産と生産諸量
 - (4) 物質の循環とエネルギー収支

- (5) 地球環境の形成
- 第10章 植生遷移
 - (1) 遷移のモデル
 - (2) さまざまな遷移
 - (3) 森林の更新
- 第11章 生物多様性
 - (1) 3つの多様性
 - (2) 多様性の尺度
 - (3) 熱帯林とサンゴ礁
 - (4) 多様性の危機
- 第12章 人為と生物
 - (1) 里山の自然
 - (2) 都市と生物
 - (3) 帰化種の侵入
 - (4) 指標生物

成績評価の方法

テスト、レポート、出席を勘案して評価する。

教科書

特に用いない。

参考書等

適宜紹介する。

その他

必要な図表は適宜プリントにして配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生 物 学 〔生態と環境〕 (3)	なかむらとしえ 中 村 敏 枝	全 学 科	4

講義のねらい

いまオゾン層を破壊しているクロロフルオロカーボン（フロンガス）は、発明当時、奇跡の化学物質と称された。原子力エネルギーを夢のエネルギーと呼んだ時代もあった。人間の欲望を限りなく満たしてくれるかに見えた科学技術だが、その持つ陰の部分が人類の将来に深刻な影響を与え兼ねないことが近年になってわかってきた。かつて、「病んだ地球」、「傷ついた地球」という言葉があったが、病み、傷ついていたのは、地球ではなく実は人類自身だったのである。間違いなく、地球は将来人類絶滅の瞬間を用意している。人類にできることは、その瞬間をどれだけ先に送るかだけなのだろう。

この1年間、生物と環境について考えていきたい。まず、生命の営みをいろいろな段階（個体・個体群・群集・生態系）で紹介する。自然界における人間の位置と、生物としての人間の限界を理解した上で、環境破壊の幾つかについて、その背後にある社会・経済問題も視野にいれて考察したい。地球史における人間の時間を少しでも長くするために、一体何ができるのか、何をしてはならないかを、一緒に考えましょう。

講義の内容・ 授業スケジュール

1. 生物の生活：生命の維持・植物の物質生産・動物の個体群・社会・行動
2. 生態系：生態系内の物質の循環とエネルギーの流れ
3. 人間の活動と地球環境：

化学物質の功罪	ゴミ・ダイオキシン・環境ホルモン
バイオテクノロジー	遺伝子組み換え作物・クローン・遺伝子治療
地球環境問題	温暖化・オゾン層破壊・原子力と放射線障害

 （1. 2は前期、3は後期の予定）

履修上の留意点

意見発表の場を設けるので、積極的に取り組む学生の参加を期待します。

成績評価の方法

期末試験と平常点とで総合評価します。

教 科 書

未定。

参 考 書 等

その都度紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 球 科 学 (1) 〔変動帯としての日本列島〕	ふじ い すずむ 藤 井 享	全 学 科	4

講義のねらい

地球科学は、地形、岩石、地質、火山、地震、重力など地球に関するさまざまな現象を研究する分野であるが、地殻の変動や地形・地質の形成史を究明することが特に重要である。日本列島はユーラシア大陸と太平洋に挟まれており、島弧-海溝系（海溝を伴う弧状列島）の変動帯である。日本列島付近は4種類のプレートが衝突しあっており、火山活動、地震が多発、地形の起伏が大きく地質構造も複雑である。したがって、日本列島は世界でも第一級の変動帯といって過言ではない。

近年、九州の桜島火山、阿蘇中岳、雲仙普賢岳、伊豆諸島の三宅島、大島三原山、伊東沖海底火山、北海道の十勝岳、雌阿寒岳、有珠山、駒ヶ岳など火山活動が活発化し、多くの災害を引き起こしている。また、宮城県沖地震、浦河沖地震、日本海中部地震、釧路沖地震、北海道南西沖地震、北海道東方沖地震、三陸はるか沖地震、兵庫県南部地震等地震関連の災害も多発した。

日本列島は火山活動や地震の頻発する自然条件下にあるため、否応なしにそれらに遭遇することも止むを得ない。したがって、これらの自然現象を正しく理解し、日頃から関心を抱くとともにその対策を講じることが重要である。本講義は、以下のような変動地形と日本列島の地形の由来を十分理解できるように展開したいと思う。

講義の内容・ 授業スケジュール

授業は地図を多用して、世界で最も活動的な変動帯としての日本列島の地形を多角的に扱ってみたい。主な内容とスケジュールは次のとおりである。

- ① 地球上の変動帯とプレートテクトニクス
- ② 弧-海溝系の変動帯と日本列島
- ③ 島弧と火山帯
- ④ 第四紀の地殻変動（曲動地形、断層地形等）
- ⑤ 日本列島の活断層
- ⑥ 日本列島の巨大地震と変動地形
- ⑦ 火山活動と火山地形
- ⑧ 最終氷期と後氷期の日本列島

履修上の留意点

「地球科学」は、地球の内部や地表で行われる自然現象を扱うために、地図を多用する。そのため、「地図帳」（高校で使用したもので可）を準備すること。また、講義ノートをとることは重要。地図やその他の図を書くことが多いので、色鉛筆（12色）を準備してほしい。

成績評価の方法

テスト、レポート、出席状況を総合して評価する。

教 科 書

使用しない。

参 考 書 等

貝塚爽平著『日本の地形-特質と由来』（岩波新書）1977
その他の参考書、文献等は講義の中で紹介する。

そ の 他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
地球科学(2)(3)(4) 〔古環境の復元〕	猪 郷 久 義 い ごと ひき よし	全 学 科	4

講義のねらい

現在の地球上の自然環境は46億年に及ぶ悠久の地球史がたどった古環境の一断面である。まず現代の地球観を通してグローバル規模の自然環境全般と、災害・資源・環境の科学としての地学を考察する。次いで地球史の古環境を具体的に復元し、特に生物が関与してきた地球環境変遷史を探究し、今日の環境問題への関与について理解を深めると共に将来を展望する。

講義の内容・授業スケジュール

現代の地球観（地球の姿、地球上に働く力、大陸移動説とプレートテクトニクス）
 災害と防災の地学（ハザードマップ、地殻変動、地震とその予知、火山災害と恩恵、海水面変動、など）
 資源の地学（金属・非金属資源、化石燃料、資源の偏在性と将来性）
 古環境の復元法（地質・地形と古環境、地層と古環境、化石と古環境）
 古環境変遷史（地球史の編年、地球の誕生と生命の起源、原始地球の自然環境、二酸化炭素と酸素の起源、先カンブリア時代の生物進化、無脊椎動物の発生と爆発的進化、脊椎動物の発生と上陸、植物の上陸戦略、緑の大地の出現と石炭、古生代末の危機到来と生物大量絶滅、ジュラシックパークの自然環境、中生代末の危機と生物大量絶滅、哺乳類の繁栄、人類と氷河時代）
 地学と人間生活（環境・資源・防災の地学と21世紀の展望）

履修上の留意点

質疑応答や討論の時間を設け、活発な意見交換をする一方通行でない講義としたい。個々の学生が授業に積極的に直接参加するという意識をもって欲しい。

成績評価の方法

論述試験の予定。

教科書

特に定めない。

参考書等

その都度指示し推薦する予定。

その他

講義形式であるが、必要に応じてスライド、OHPを活用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 球 科 学 (5) (6) 〔 自然景観の成り立ち 〕	いち かわ きよ し 市 川 清 士	全 学 科	4

講義のねらい

地球が誕生して46億年といわれています。この間、地球はたえず表情を変化させつづけてきました。では、私たちの生活している周辺の自然景観、たとえば山や川、平野や海洋などはいつどのようにしてできたのでしょうか？ 本講義では、この問いに答えるために地形、気候、水文などの地球表面の現象を対象として、その成り立ちについて探っていきます。

講義の内容・
授業スケジュール

前期では、大陸の成り立ちや造山運動（プレートテクトニクス）、氷河期（気候変動）などの大きなスケールの変動について探っていきます。

後期では前期の内容をふまえて、南関東を中心とした「身近な自然景観」の成り立ちについてより具体的に探っていききたいと思います。

また、毎回の講義のはじめには、新聞に掲載されている自然環境に関する記事について解説・議論を行い、身近な環境の変化について考えていきます。

履修上の留意点

高校で使用した地図帳を用意すること（できれば最新のものが望ましい）。また毎週、新聞を読んでから授業に参加することを望みます。

成績評価の方法

授業への参加・レポート・学年末の試験を総合して評価を行います。

教 科 書

使用しません。

参 考 書 等

その都度紹介します。

そ の 他

一般的な講義を主とし、スライド・OHP・ビデオによる説明を入れて皆さんが興味を持てるような講義を行おうと考えています。

また、駅沢公園など近くに行き実際に野外観察もする予定です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(2)(3)(4)(10) 〔生命と環境〕	もち 丸 まり 持 丸 真 里	全 学 科	4

講義のねらい

生物を中心とした自然環境の仕組みを理解した上で、現代の人間活動が生態系へもたらしている諸問題について考えることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は基礎知識として、生物の基本構造と多様性、物質及びエネルギー代謝、生態系の成り立ちなどについて解説する。
後期は、生化学・生態学的な視点を要求される現代の諸問題について各論的に取り上げてゆく。
①生物濃縮：農業による汚染
内分泌攪乱物質
②生物の多様性の危機：近代農業・林業の問題
熱帯林の破壊
これらの事例を通して最後に、生態系の保全のためにどのような姿勢が要求されるか考察する。

履修上の留意点

授業中の私語・飲食・携帯電話の使用は禁止。

成績評価の方法

出席点と筆記試験による。

教 科 書

なし

参 考 書 等

講義の中で随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(5) 〔環境と保全〕	うるし ぼら かず こ 漆 原 和 子	全 学 科	4

講義のねらい

前期は自然環境を理解するための基礎知識について講義をする。後期には人間活動による自然環境の諸問題についてふれる。地球の温暖化、オゾン層の破壊、大気汚染、酸性雨、砂漠化、熱帯雨林の破壊、鉱山跡地の保全、海洋汚染について最新のデータをプリントで配布し、説明する。受講生には自然にどのように接するべきか。自然の保護保全のために何をすべきか考えてもらう。

履修上の留意点

各時間に使用する図表のプリントを配布するので、毎回出席すること。

成績評価の方法

出席と試験によって評価する。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

テーマごとに授業中紹介する。

そ の 他

講義方式。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論(1)(6)(7) 〔環境と保全〕	ことうだ かずお 古藤田 一 雄	全 学 科	4

講義のねらい

地球は“水の惑星”と呼ばれているように、地球表面の約70%は水で占められている。地球の水は、地球上の大気・陸地・海洋の三圏を絶え間なく循環し、自然環境を形成する重要な要素の一つになっている。

本講義は、まず地球上の水環境（水文循環）に関する基礎知識を理解し、つぎに大気・地上・地下を巡る水の動態の把握とその環境場との相互関係についての理解を深める。最後に、人間生活とかかわりの深い水環境・水資源・水質の保全について考究する。

講義の内容・ 授業スケジュール

以下の内容に沿って、講義を進める。

1. 地球上の水環境（水文循環）
水循環の思想の変遷
水循環の基本則－水収支と熱収支－
2. 大気と水文現象
降水と流出・浸透・蒸発散
洪水と干ばつ
3. 陸域と水循環
地表水と地中水の交わり
水と地形災害
水と地盤災害
4. 環境汚染
人間活動と水環境

履修上の留意点

やむを得ず欠席した場合は、必ずその事由を付して欠席届を提出すること。

成績評価の方法

定期試験（筆記）で行う。

教 科 書

指定しない。

参 考 書 等

講義中に随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (8) (9) 〔自然史と環境〕	ふじ 藤 井 すすむ 享	全 学 科	4

講義のねらい

最新の地質時代を第四紀というが、この時代は約170万年前にはじまり寒冷な氷期と比較的温暖な間氷期を繰り返した時代である。この170万年間には少なくとも6回の氷期が確認されているが、このうち最終の氷期を「ヴェルム氷期」と呼ぶ。ヴェルム氷期は約72,000年前にはじまり約1万年前までの62,000年間継続したとみられる。つまり、長く続いた氷河時代の、最後の氷期が終わったのはごく最近のことなのである。私たちは今、最終氷期のあとの、東の間の温暖期に生きているのである。

ヴェルム氷期の中でも、約2万年前から約18,000年前は特に寒かった時代であり、現在の氷河分布面積の約3倍にあたるおよそ4,900万 km²もの氷河が陸地を覆っていたとみられる。北半球についてみると、それらの大部分は北緯40°以北に分布していた。

では、その頃の日本列島はどのような自然環境下にあったのであろうか。本講義は最終氷期以後の気候や植生、地形など気候変動に伴う自然環境の変化について考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

授業は最終氷期（ヴェルム氷期）と現在、後氷期（最温暖期）と現在の各気候、海面変化、植生、地形等の自然環境を比較しながら進めたいと思う。その内容とスケジュールは下記のとおりである。

- ① 第四紀の編年と氷期・間氷期
- ② ケッペンの気候分類と寒冷高緯度地域の気候
- ③ 日本列島周辺の気候と植生分布
- ④ 最終氷期の気候と植生変化
- ⑤ 日本海の高環境
- ⑥ 海面変動と地形の変化
- ⑦ 後氷期の自然と環境

履修上の留意点

この講義は、大気汚染、水質汚濁、地球温暖化等の「地球環境問題」を論ずるものではなく、最終氷期から後氷期に至る気候や地形、植生等の自然変遷史を考察するものである。したがって、ヴェルム氷期以後の自然史を扱うので、留意してほしい。

講義の中で地図を多用するので、講義ノートとともに地図帳を準備してほしい。

成績評価の方法

テスト、レポート、出席状況を総合して評価する。

教科書

使用しない。

参考書等

講義の中で紹介する。

その他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (11) 〔宇宙から見た地球環境〕	しの ばら まさ お 篠 原 正 雄	全 学 科	4

講義のねらい

工場が周囲を汚染する公害問題から始まって、今日では全地球的な環境問題が議論されている。人類の活動が、物質循環においてもエネルギー循環においても惑星規模に達したことの当然の結果である。本講では個別の環境問題ではなく、「地球環境」とはそもそもどんなものであり、どのように形成され、変化してきたかを論じる。

太陽系の惑星の一つである地球の自然環境は46億年の太陽系の歩みの結果形成されてきた。現在も、太陽はもちろんのこと、太陽系内外の宇宙からのさまざまな影響の下にある。また、過去30年間の太陽系探査により多くの天体が調べられ、地球をこれらの天体と比較しながら研究できるようになってきた。本講では、現代の天文学と惑星科学の成果の上に立ち宇宙の視点から地球の自然環境を考える。

講義の内容・
授業スケジュール

太陽放射は地球環境の支配的な要因である。ところが人類は化石燃料の使用等により太陽放射と地球環境の関係を変えようとしている。前期は、まず太陽放射について学び、太陽系の他の惑星との比較をおりませつつオゾン層、地球温暖化について考える。

化石燃料を減らすには、原子力や太陽エネルギーなどの代替源が要る。後期は核エネルギーと放射能環境、太陽エネルギー利用の可能性について学ぶ。さらに、地球独特の自然が形成されてきた歴史をたどり、未来を考える。

成績評価の方法

学期末に行う筆記試験により、平常点を加味する。

教 科 書

パリティ編集委員会編『地球・環境・惑星系』（丸善）1,500円

参 考 書 等

小宮山宏著『地球温暖化問題に答える』（東京大学出版会）1,800円。その他、講義の中で紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
自然誌 (1) (2) 〔現代の自然像〕	清水 善和・篠原 正雄 藤井 享・持丸 真里	全 学 科	4

講義のねらい

我々は何者か、なぜ、ここにいるのか？ 大宇宙の中の人類の存在の意味を問う本質的には哲学的な問に20世紀の自然科学が見いだした一応の答えは、我々を取り巻く自然環境が、100億年を越える宇宙の進化と、46億年の地球及び生命の進化の果てに出来上がったかけがえのないものであることを語っている。一方で、今世紀の科学技術の発展は、このかけがえのない自然環境を脅かすに至っている。もはや科学の未来は科学者だけの問題ではありえない。社会を構成する一人一人が考えねばならないことである。

本講義では自然科学教室の専門を異にする4人の教員がそれぞれの専門分野の知識を持ち寄り、自然の階層構造と進化を軸に現代科学諸分野を総合して得られる自然像を語る。地球の未来に向けいかなる道を目指すべきかを考える足掛かりとしてほしい。

講義の内容・授業スケジュール

自然科学教室の専任教員4人により、1人6回程度の輪講形式で行われる。

宇宙の始まりから地球と生命の進化を経て人類の時代に至る自然の歴史をたどり、私達にとっての自然環境がどのようにして今日の姿をとるようになったかを学ぶ。また、21世紀の重要課題となる地球環境問題の本質とその解決の方向についても考察する。

第1講 宇宙の進化と地球の起源 篠原正雄

- (1) 宇宙の起源 (自然の階層構造、膨脹する宇宙、ビッグバンと元素の起源)
- (2) 星の進化と物質の進化 (星の一生、星間物質の進化、銀河の渦と星生成領域)
- (3) 太陽系と地球の起源 (太陽系起源仮説、牡牛座T型星、宇宙の有機化合物)
- (4) 太陽と地球の進化 (地球の核の形成、大気と海の起源、太陽の進化と地球環境)
- (5) 宇宙の中の地球 (太陽放射の変動、地球軌道の変化、隕石、銀河系)

第2講 生命の起源と進化 清水善和

- (1) 生命の起源 (生物体を作る物質、遺伝暗号とタンパク質合成、生命起源仮説)
- (2) 生物の進化と進化論 (生物進化40億年の歴史、進化のメカニズム、現代進化論)
- (3) 人類の進化 (霊長類の系統、ヒトの発展段階、ホミニゼーション)
- (4) 生物の多様性 (分類体系、生物多様性、植生帯、動植物の分布)

第3講 地層の体積から山地の形成まで 藤井享

- (1) 中生代ジュラ紀-白亜紀の海と地層の堆積 (夕張山地)
- (2) 古代三紀と石炭の時代
- (3) 東北日本弧内弧の火山活動とグリーンタフ
- (4) 東北日本弧における奥羽山脈、出羽山地、内陸盆地群の形成史
- (5) 第四紀の気候変化 (氷期と間氷期) とそれに伴う自然現象

第4講 産業の発達と環境の変化

- (1) 化石燃料の消費と大気の変化 (地球温暖化、大気汚染)
- (2) 環境問題の歴史 (公害から環境基本法制定まで)
- (3) 石油化学工業の発達と生態系への影響
- (4) 未来へ向けて-石油代替エネルギーの開発とその評価

成績評価の方法

各担当者毎に小テストやレポート等の方法で評価し、最終的に4人の採点を合算して成績評価とする。

参考書等

各担当者がそれぞれ講義の中で適宜紹介する。

その他

受講に際しての注意：本科目は1年間の継続的な講義を通じて総合的な自然像を養うことを目的としているので、毎回の出席の望めない4年生や運動部員等の履修は控えてほしい。一般の通年科目と異なり、4回の評価(テストレポート等)を受けねばならないことの自覚をもって履修してほしい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
数 学 (1) 〔微積分学入門〕	みよししげあき 三好重明	全 学 科	4

講義のねらい

数学はすべての科学に対してその理論に記述のための言語を提供し、それらの科学理論が成立する基盤となっている。したがって、すべての科学と呼ばれる学問や、それらの応用を学ぶために数学の知識と技法、考え方を身につけることは必須である。しかし数学は他の科学に道具として提供されるためにだけあるのではない。むしろ科学の諸分野、さらには人間の営みのあらゆる側面に於いて、数学的構造は至るところにあるのであって、数学はそこから生まれ育ってきたものである。そして、数学の世界と言うものが存在する。それはあらゆる人間の営みに根を張りながらしかもなお独立した一つの世界である。そこには動機があり、問題が現われ、探究、実験が行われ、多くの失敗の後、様々な技法が開発され解決へと向かう。そしてさらに一般化や、関連した問題が認識され、それが探究されていく。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、他の科学のための道具としての準備だけでなく、この様な数学の世界を少しでも示してみたいと思う。具体的にはいわゆる解析学（微積分学）と呼ばれるものの入門部分を解説することになる予定である。解析学は変化の様相を捉えるための基本的な言語を与えるものであって、全ての諸科学の基盤であるばかりでなく、人類が発見した最も重要な文化の一つである。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験及び授業時間中に適宜行う演習によって行う。

教 科 書

講義の初めに指定する予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
数 学 (2) 〔線型代数学入門〕	みよししげあき 三好重明	全 学 科	4

講義のねらい

数学はすべての科学に対してその理論に記述のための言語を提供し、それらの科学理論が成立する基盤となっている。したがって、すべての科学と呼ばれる学問や、それらの応用を学ぶために数学の知識と技法、考え方を身につけることは必須である。しかし数学は他の科学に道具として提供されるためにだけあるのではない。むしろ科学の諸分野、さらには人間の営みのあらゆる側面に於いて、数学的構造は至るところにあるのであって、数学はそこから生まれ育ってきたものである。そして、数学の世界と言うものが存在する。それはあらゆる人間の営みに根を張りながらしかもなお独立した一つの世界である。そこには動機があり、問題が現われ、探究、実験が行われ、多くの失敗の後、様々な技法が開発され解決へと向かう。そしてさらに一般化や、関連した問題が認識され、それが探究されていく。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、他の科学のための道具としての準備だけでなく、この様な数学の世界を少しでも示してみたいと思う。具体的にはいわゆる線型代数学と呼ばれるものの入門部分を解説することになる予定である。線型代数は比例関係の概念を多次元量の間に一般化したものと捉えることができ、全ての諸科学の基盤の一つとなっている。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験及び授業時間中に適宜行う演習によって行う。

教 科 書

講義の初めに指定する予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
数 学 (3) 〔現代数学入門〕	ふく だ けん いち 福 田 賢 一	全 学 科	4

講義のねらい

現代数学の基礎概念を、諸科学への応用例を通して学ぶ。特に社会現象に応用例を求め具体的事例から無理のない抽象化を計り、理論体系の理解、実際的な応用力の養成を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 論理の基礎 2. 論理の応用 3. 線型代数 4. 線型計画法 5. 幾何学 6. 微分法
7. 積分法 8. 微積分法とその応用 9. 確率現象とその捉え方 10. 種々の応用

履修上の留意点

高校2年程度の平均的な学力があれば十分理解できるが、数学は系統性の強い学問であるから、基本的な事項を確実に理解する必要がある。

成績評価の方法

期末試験、レポート、小テスト等の結果を総合的に判定する。

教 科 書

使用しない、プリントを配布する。

参 考 書 等

その都度指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
情 報 数 学 〔情報と論理〕	み よし しげ あき 三 好 重 明	全 学 科	4

講義のねらい

この講義では、コンピュータ科学やコンピュータによる情報処理などについて学ぶ際の数学的部分の基礎についての解説を行う。

講義の内容・
授業スケジュール

したがって、基本的な数学の言葉の説明から始めて、論理代数と論理回路、アルゴリズムとその存在、計算量の問題、等を解説する予定である。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末と後期末の2回の試験によって行う。

教 科 書

講義の初めに指定する予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
物理学 (1) (2) 〔光と物質〕	しのはらまさお 篠原正雄	全学科	4

講義のねらい

地上の天文学者は、天体から来る光を分析して、天体を作る物質の種類、温度、運動などを読み取る。この天体物理学の方法は物質と光の関心の物理学的研究に伴って発展してきた。

本講では「光とは何か、光と物質の関係は？」という問いをめぐるさまざまな事柄を取り上げる。「光学」に限定されず、力学、電磁気学、熱力学、量子力学、宇宙物理等に及ぶ。

講義の目的は、光について学ぶことを通して、物理学的な目で世界を見るときはどのようなことを体験していただくことにある。数式は物理に不可欠な言葉であるが、大切なのは数式により表現された意味である。数式の使用は極力避け、用いる場合はその意味をできるだけ平易に説明するので、数学的な予備知識は必要としない。

講義の内容・授業スケジュール

次のような項目について講義する。

波としての光

光線 影 蜃気楼 波の反射と屈折 光波 シャボン玉の色

電磁波としての光

電気と磁気 電磁波 光の速度と電磁気 電波望遠鏡 X線とガンマ線

色とは何か

色即是波長？ 虹は七色か 三原色 茶色い光の波長はいくら？ 目と光

光子としての光

熱と光 星の色 人の光 原子の構造と光 光波は粒子？ 電子は波

光と宇宙

光速 ブラックホール 光の旅・太陽発地球経由宇宙行き 生命：光の流れの渦

履修上の留意点

十分に出席する自信のない者は、履修しないようお勧めする。

成績評価の方法

主に平常点で評価する。ただし、単位取得を希望する者は簡単な期末試験も受けていただく。

教科書

藤城敏幸著『生活の中の物理』（東京教学社）1,600円

参考書等

本間三郎・山田作衛著『電気の謎をさぐる』（岩波新書）563円。その他、講義の中で適宜紹介する。

その他

講義を中心とするが、理解を深めるために問題を考えてもらうこともある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
化学 (2) 〔衣食住の化学〕	もち丸真里	全学科	4

講義のねらい

現代の日常生活にあふれる化学物質について広く取り上げ、その利便性と問題点を理解するための基礎知識を解説してゆく。各受講生が、化学物質・技術の適用の可否や環境問題について、正確な基礎知識に基づいた意見を持てるようになることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

前期の前半は、生体への化学物質の作用を理解するために必要な有機化学及び生化学の基礎について講義する。

その後、後期を通して衣食住の化学として、以下のような各論の解説を行う予定である。

- ①衣の化学：合成繊維
合成洗剤（酵素化学の基礎、水質汚染問題も含む）
- ②食の化学：遺伝子組換え食品（遺伝子工学の基礎を含む）
- ③住の化学：ダイオキシン問題
フロン類によるオゾン層破壊
- ④その他：内分泌攪乱物質など

履修上の留意点

授業中の私語・飲食・携帯電話の使用は禁止。

成績評価の方法

出席点と筆記試験による。

教科書

なし

参考書等

講義の中で随時紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宇宙科学 (1) 〔宇宙像の歴史の変遷〕	たけだ よういち 竹 田 洋 一	全 学 科	4

講義のねらい

古人は毎夜星空を見上げることを常としていた。そして大理石に埋め込まれたかのように普遍に輝く恒星の印象的な並びには古来語り継がれてきた神話の主人公達をなぞらえ、その間を感うが如く縫いつつ生き物のように不思議に滑り動く惑星こそ地上世界の運命を支配する神々に違いないと畏れ敬った。絵画を見るかのような調和的様式美に満ちた夢のような世界。こういった天界に対する素朴な驚きと信仰心こそが古代の人々の宇宙観を理解する鍵となる。

時代は流れて近代。人間の未知なものに対する限りない興味は宇宙を全く別のアプローチから探求するようになった。そして自然科学の発達と観測技術の進歩が明らかにした宇宙像は別の意味で驚異的なものであった。ビッグバンと膨張する宇宙。爆発する銀河。何物も吸い込んでしまうブラックホール。すなわち猛烈な爆発と極限状態の物質が主役のダイナミックな阿鼻叫喚の世界だったのである。

本科目のねらいとするところは、一方では古代の人々の純朴な感情を彼らと共有しつつ、他方では現代科学の立場から見た驚くべき宇宙像を知ってもらうことにある。一つのキーワードで言い表すとすれば「センス・オブ・ワンダー (sense of wonder)」であろう。つまり星空とこの我々の宇宙に対する素朴な驚きを自分自身で感じ取ってほしい。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は太陽系の天体（月や惑星など）に関する天文学を中心に講義する。暦や占星術などの古典的な話題や古天文学にも触れたい。後期は星座と神話に関する歴史的话题も含めながら恒星の天文学を解説し、そして銀河宇宙の天体物理学的抽象について解説する。どちらかといえば前期よりも後期の方が自然科学的色彩の濃い話になろう。

成績評価の方法

基本的には前期終了時に行う中間試験と年度末の定期試験の成績を合わせて評価する。また多少は出席状況（随時チェックする予定）も加味しようと思う。

教 科 書

使用しない。

参 考 書 等

授業の中で折りに触れて紹介する。

そ の 他

講義が中心の授業になるが、スライドやビデオの視聴覚教材も機会に応じてなるべく用いてみたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宇 宙 科 学 (2) 〔 星 と 銀 河 〕	しの ばら まさ お 雄 篠 原 正 雄	全 学 科	4

講義のねらい

観測装置やコンピューターの発展に伴い、最近の宇宙の研究は急速に進展している。本講では、比較惑星論など地球物理学との境界領域も含めた広義の現代天文学の描く宇宙像を、研究の手法と併せて紹介する。

講義の目的は、宇宙がかつて考えられたような永遠不変、不生不滅の静かな広がりではなく、むしろ荒々しいまでにダイナミックな進化していく世界であることと、我々人類もまたそうした宇宙の歴史の所産であることを知っていただくことにある。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は、恒星について講義する。初めに、恒星の一つである太陽をとりあげ、その構造、エネルギー源、進化を論じる。次に、恒星一般について、研究の方法、恒星の分類、その結果わかってきた恒星の進化についてのべる。最後に、太陽系の起源について最近の説を紹介する。

後期は、銀河系および宇宙の起源と進化について講義する。銀河系の中で、星間物質から星々が生まれては、再び星間物質へと戻っていくことを繰り返す中で、物質が進化してきた。この過程の重要な現場である星生成領域の研究を紹介しつつ、前期に触れた恒星の進化を銀河系の進化の側面から捉えなおす。

最後に、宇宙の歴史と我々人類の存在との深いかかわりについて述べ、宇宙生物学や地球外文明探査の可能性について考える。

成績評価の方法

学期末の筆記試験による。平常点を加味する。

教 科 書

比田井昌英他『宇宙のデータブック』（東海大学出版会）1,500円

そ の 他

講義を中心とするが、天体のスライドなどを多用する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(1)(6) 〔 コンピュータの実際 〕 (前 期) (後 期)	み よし しげ あき 三 好 重 明	全 学 科 (経 営 除 く)	2

講義のねらい

コンピュータとは何かという問いから始めて、実習を交えながらコンピュータというものについて概説していく。

講義の内容・
授業スケジュール

コンピュータとは何か、その構成要素は何か、シリコンや金属の塊に過ぎないコンピュータがどういう仕組みで計算できるのか、コンピュータの動作原理(アルゴリズム)はどういうものか、プログラム言語とは何であってどうして必要なか、インターネットとは何か、等の疑問から出発してハードウェアとソフトウェア及び応用ソフトウェアの役割、プログラム言語とプログラミング、等の簡単な解説の後に実際にコンピュータを操作する実習として、ホームページを記述する HTML 言語の解説と演習及び簡単なプログラミングの演習をやりたい。時間が許せばワープロや表計算などの応用ソフトウェアの実習も行えるかもしれない。プログラミングには JAVA または JAVA script を使ってみたい。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

授業中に課される課題及び演習（授業時間中に適宜行う）によって行う予定である。

教 科 書

必要に応じて適宜指定する予定である。

そ の 他

実習のため計算機室で講義を行うが、計算機の数に限りがあるので受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ基礎(2)(3)(7)(8) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	うえ ばら りゅう へい 上 原 隆 平	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

多数のコンピュータがネットワークを通じて相互に接続されたインターネットについて学ぶ。この上で具体的に電子メールやWWWなどのサービスをとりあげ、実習を通じて理解する。こうしたサービスを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやったらいけないか、といった事柄を、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予想される学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。利用申請は、授業の中で適宜行う。

成績評価の方法

評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。

参 考 書 等

参考書は必要に応じて紹介する。

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ基礎(4)(9) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	お ざわ まこと 小 沢 誠	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

HTML (Hyper-Text Markup Language) を学び、ホームページを作れるようにする。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストエディタでHTMLを書き、ブラウザで表示することを繰り返す。基本構造、テキスト、スタイルとレイアウト、画像とオブジェクト、リスト、テーブル、リンク、フォーム、フレームなどを学ぶ。

履修上の留意点

キーボードからの文字入力ができるようになっていて欲しい。

成績評価の方法

レポートに依る。

教 科 書

HTML 4.0 Specification (<http://www.w3.org/TR/REC-html40/>)

参 考 書 等

とほほのWWW入門 (<http://wakusei.cplaza.ne.jp/twn/www.htm>)

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ基礎(5)(10) 〔コンピュータの実際〕 (前期) (後期)	たけ だ よう いち 竹 田 洋 一	全 学 科 (経営除く)	2

講義のねらい

これまでコンピュータにあまり接したことの無い初心者を対象にして、ビジネス社会に出たときに戸惑わない程度までの初歩的なパソコンでの情報処理能力を実習を通して身につけることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

毎回情報教育センターのパソコン (OS は Windows) で主としてワープロソフト (WORD97) と表計算ソフト (EXCEL97) を用いる実習を行う。
Windows の基本的操作、日本語入力の仕方、基礎的な文書装飾、基本的な表計算とデータ処理、などを扱う予定である。

履修上の留意点

一人一台のパソコンを使用する授業であるが教場のパソコン台数には限りがあるので受講希望者多数の場合は抽選を行う。また授業での学習だけでは不十分なので積極的な自主学習 (自宅または情報センターの自習室などのパソコンで) を並行して行うことが強く望まれる。

成績評価の方法

毎回の出席状況、提出してもらった課題、そして筆記テストの三つを総合的に判断して最終的な成績評価を行う。

教科書

教科書は使用しない。そのかわり毎回プリントを配布する。

参考書等

参考書は必要に応じて適宜授業の中で紹介する。

教養教育科目
自然分野

科目名	担当者名	配当学科	単 位
コンピュータ応用(1)(2) 〔コンピュータの原理〕	うえ はら りゅう へい 上 原 隆 平	全 学 科 (経営除く)	4

講義のねらい

コンピュータの動作原理とプログラミングを学ぶ。また「効率のよいプログラム」とは何かを知る。

講義の内容・授業スケジュール

まずはじめに、コンピュータの動作原理を簡単に学ぶ。そしてコンピュータとは、単純な動作をたくさん積み重ねることで、さまざまな処理を行うことができる機械であることを知る。実際にまとまった処理を行う場合には、こうした単純な動作を、目的に応じて組み合わせることが必要になる。これをプログラミングとよぶ。いくつかの問題に対して、プログラムを作成する。同じ問題に対していくつかの解決方法があることを知り、これらの解決方法の「比較」を通じて「効率のよいプログラム」とは何かを学ぶ。

履修上の留意点

プログラミングに対する予備知識は仮定しない。しかし授業に必要な資料は WWW を通じて配布するので、必要最低限のコンピュータの操作 (ウィンドウ操作、電子メール、WWW の利用など) はマスターしていること。またプログラムの比較の部分で、数学に関する知識 (関数 log など) が多数必要となる。講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。

成績評価の方法

評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。

参考書等

参考書は必要に応じて紹介する。

その他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
人 類 学 (1) (2) 〔 人類の進化 〕	えん どう ばん り 遠 藤 萬 里	全 学 科	4

講義のねらい

人類を理解しその進化を知るには骨や化石の話の聞いただけでは不十分である。人間が自然界でどの位置を占め、どう分類され、どのような特徴をもつかを知ったうえで人類の進化の意味がわかる。

講義の内容・授業スケジュール

人類が生物のなかでどのような位置になるか、どのような特徴をもつか、その生態は、その遺伝は、そして最新の知識による化石からみる進化史は、どのように文明が創られたのか、というように進める。

履修上の留意点

教科書を使うので必ず持参すること。

成績評価の方法

成績は年度末試験で評価する。

教 科 書

正：遠藤萬里著『人類生物学入門』（てらべいあ）
副：高橋彬著『人体解剖学第3版』（てらべいあ）

参 考 書 等

遠藤萬里著『人類学百話一話』（てらべいあ）
ルーウィン著／保者・柄崎訳『人類の起源と進化』（てらべいあ）
馬場悠男監修高山博編『人類の起源・イミダス特別編集』（集英社）
アンドリュウとストリンガー著（ウィルソン画）／遠藤萬里訳『イラスト・ガイド どのようにしてヒトは進化してきたのか』（てらべいあ）
（てらべいあの本は駒大書店で入手可能）

そ の 他

授業は教科書に沿って行なうが、ときどきスライドで楽しくやっていきたい。できるかぎり出席すること。常識だけで試験に合格するなどとは絶対に考えないこと。常識にないことだけである。前年度の講義とも全く違う。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心 理 学 (1) 〔 ヒューマン・ウォッチング 〕	たか ぼし よし ひろ 高 橋 良 博	全 学 科	4

講義のねらい

基礎的な心理学の概論を学ぶ人を対象にして、日常的な問題に即しながら、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間の行動生物学的研究や、環境心理学的研究などのトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学の人間行動に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。

教 科 書

鈴木清編『人間理解の科学-心理学への招待-』（ナカニシヤ出版）2,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (2) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	よこ 横 山 つよし 剛	全 学 科	4

講義のねらい	心理学の主要な領域・対象・方法について、基礎的な知識を解説し、人間の行動・心の動きの理解を深めるよう考えていく。
講義の内容・ 授業スケジュール	前半は、感覚知覚、学習、記憶、行動などを取り上げていく。そして後半は、感情とイメージ、パーソナリティ、成長と発達、心の健康などを取り上げていきたい（詳細な講義スケジュール・成績評価の方法については、最初の授業時に提示する）。
履修上の留意点	授業中、感じたこと・体験したことを書いてもらうことも予定しています。“素人考え”でよいですから、積極的に参加して下さい。コミットしていくことで、自分の心の動きを察知できるということもありますから。履修しようとする方は第一回より必ず出席し、教科書を持参して下さい。
成績評価の方法	平常点+筆記試験
教 科 書	山内宏太郎ほか『はじめての心理学』（北樹出版）
参 考 書 等	霜山徳爾編『臨床心理学』（学術図書出版）
そ の 他	他、プリント資料、VTR、スライドも使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (3) (4) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	やま 山 岸 ざし 直 基 なお き	全 学 科	4

講義の内容・ 授業スケジュール	心理学は人間のするあらゆることについて科学的・実証的に研究する学問です。なぜ多くの大学生は試験の直前にしか勉強しないのでしょうか。なぜ徹夜でプレステをするのでしょうか。この講義では人間のするさまざまなことについての一般的な原理を講義するとともに、日常生活の中のさまざまな行動がその原理とどのように関係しているのか、また日常の問題を解決しようとするときその原理をどのように応用することができるかについて講義します。授業スケジュールについては第1回目の授業時にお知らせする予定です。
履修上の留意点	出席はとりませんが、単位を取得するためには毎回の授業に積極的に参加する必要があります。そうすれば講義内容を理解することができます。しかし、単に出席するだけでは単位を落とす可能性があります。履修する学生はその点に注意してください。
成績評価の方法	授業内容の理解度を把握するための数回の小テストと年度末のテストによって評価します。全体の評価に対する小テストの割合は高くなると思います。詳しくは第1回目の授業時にお知らせします。
参 考 書 等	授業時にいくつか紹介します。
そ の 他	基本的には講義形式の授業を行います。第1回目の授業時に配るレスポンスカードを使って随時質問に答えてもらいます。これは授業内容をよりよく理解するためのものです。積極的に参加してください。また、適宜 OHP やビデオを使用する予定です。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (5) (7) 〔人間関係を考える〕	たか 高 橋 良 博	全 学 科	4

講義のねらい

心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間関係にかかわるトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどもとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。

教科書

鈴木清編『人間理解の科学-心理学への招待-』（ナカニシヤ出版）2,100円

自然分野
教育教育科目

科目名	担当者名	配当学科	単 位
心理学 (6) 〔人間関係を考える〕	すず き 鈴 木 順 一	全 学 科	4

講義のねらい

心理学全般の幅広い知識の概念学習は、個人的にできるので自宅でしていただきます。

授業では、主として性格心理学や臨床心理学を背景に、学生相互のコミュニケーションを深め、お互いを鏡として自己を見つめ、自分や他人の性格を理解し、自己成長するための体験学習をしていきます。

講義の内容・授業スケジュール

次のような内容を、講義と共にグループにより体験学習していきます。

- ① 学生相互のコミュニケーションを深め、心のふれあいを体験する。
- ② 自分や他人の性格を理解する。
- ③ 自分の性格形成史をふり返る。
- ④ 性格変容の理論と技法を学ぶ。
- ⑤ 心の悩みから立ち直る方法を学ぶ。
- ⑥ 心悩む人の心理的成長を援助するかわり方を学ぶ。

履修上の留意点

講義形式ではなく、グループによる話しあい中心の体験学習のため強い主体的参加意欲が要求されます。最初の授業で述べる授業方針とルールをよく理解して、自己の責任において主体的に選択して下さい。

毎回出席をとり、出席が重視されますので欠席しがちな人は履修しないで下さい。

成績評価の方法

平常の小試験、小レポート、そして出席点等の平常点にて評価します。

教科書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1,500円

川瀬正裕・松本真理子編『自分さがしの心理学』

— 自己理解ワークブック —（ナカニシヤ出版）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (8) 〔人間関係を考える〕	かとう ひろき 加 藤 博 己	全 学 科	4

講義のねらい

心理学は、人の心の中、あるいは、性格などを読みとる学問であるかのようなイメージが、一般に広がっている。しかし、人の「心」の中と一概に言っても、それが何を意味するのかは人によって様々である。このような、「心」、「心理」などといった曖昧なものを対象とすることをやめて、哲学から独立した心理学は、「行動」という誰にでも観察できるものを対象とした。そして、哲学や文学に見られるような思索的研究や、解釈的研究を離れ、行動を数値化し、計測することにより、「心理学」は新しい学問分野となった。その始まりは、1879年頃のことである。この講義では、今日までの120年間で様々に細分化された心理学の分野から、人間関係に重点を置きつつ、記憶、学習、思考、知覚、感情、動機づけ、発達、性格、社会、臨床等の基礎的分野を紹介し、心理学を展望する。

履修上の留意点

単に授業に出席しているだけでは、単位取得は困難となるかも知れない。

成績評価の方法

定期試験の他に、授業中に小テストを行う可能性がある。詳しくは、第1回目の授業で述べる。

教 科 書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）

参 考 書 等

随時紹介する。

そ の 他

講義の中に OHP を取り入れる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (9) 〔心を科学する〕	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	全 学 科	4

講義のねらい

心理学を初めて学ぶ人を対象にして、なるべく日常的な問題に即しながら心理学の主な領域と、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）などを総合して評価を行う。

教 科 書

鈴木清編『人間理解の科学-心理学への招待-』（ナカニシヤ出版）2,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (10) (11) 〔心を科学する〕	ほり うち まさ ひこ 堀 内 正 彦	全 学 科	4

講義のねらい

心理学という学問がどのような方法で研究されているのかを概略的に学ぶと共に、その心理学の研究成果を基盤に人間理解のひとつの視点を学ぶことをこの講義のねらいとする。この講義では、心理学の様々な研究の紹介を通して人間に対する科学的な理解の足がかりとなることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

年度の最初は、心理学がどのような学問かということについて4回程度の講義から始める。そして、高校の生物で学習したと考えられる動物の行動の発生の領域に触れ、その上で、発達、思考、学習、記憶、感情などについて講義する予定である。ひとつの領域について3回から4回の講義でまとめる。また、講義の中で可能な限り実験を取り入れて、体験できるようにする予定である。

履修上の留意点

この講義に限らず何かを学ぶということの根底には、普段の生活の中では「当たり前」と捉えられているようなことに対して、「素朴な疑問」とでもいうべき問題意識を抱くことが大切であると考えている。このような問題意識を持って授業に参加することを希望する。また、第2回目から通常の講義を始めるので、第1回目のオリエンテーションには必ず出席すること。

成績評価の方法

前期期末と後期期末に試験を行う。

教 科 書

指定しない。

参 考 書 等

講義中に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (12) 〔心を科学する〕	なか まる しげる 中 丸 茂	全 学 科	4

講義のねらい

心理学は、人間の行動（言語を含む）を客観的に研究する学問である。心理学は、自然科学の一分野であり、行動の科学と定義され、行動の理解・説明・予測・制御を目的とする。本講義では、科学的観点より、日常場面での人間の行動を分析し、得られたデータの解釈の仕方といった科学的方法を身につけることを目的として行われる。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、科学論を中心に、心理学における中心的なパラダイムを紹介し、後期は、それらの日常生活への応用についての話を行う。また、講義は、下記のスケジュールにしたがって進めていく予定である。

1. オリエンテーション 心理学って何？
2. 血液型と性格 本当に関係あるの？
3. 科学としての心理学 科学って何？
4. 行動分析学Ⅰ ラムちゃんの電撃
5. 行動分析学Ⅱ バナナとリンゴ
6. 行動分析学Ⅲ 月に向かって吠える
7. 認知心理学Ⅰ マジカルナンバー
8. 認知心理学Ⅱ カクテルパーティ
9. 認知心理学Ⅲ 悩めるオマタかおる
10. 心霊現象の心理学 幽霊は乗り物がお好き？
11. 社会心理学Ⅰ 他人を好きになる時
12. 社会心理学Ⅱ 恋、愛、そして、意志決定
13. 無意識の心理学 UFOは存在するか？
14. 人格心理学 社交的な人は朝に弱い
15. 占いの心理学 ラッキーカラーは、赤!!
16. 呪いの心理学 呪殺は可能か？
17. 所信の心理学Ⅰ 知識は人類を駄目にする!!
18. 所信の心理学Ⅱ マインド・コントロール
19. 宗教の心理学 神社の石段
20. スポーツ心理学 イメージトレーニング

履修上の留意点

講義は、プリント中心に行い、毎回、参考文献や図書の紹介を行う。したがって、一冊の本を読めば本講義の内容を把握できるというものではなく、毎回の知識の積み重ねが必要である。（教科書 理解度 UP++）

成績評価の方法

筆記試験とレポートの提出が、それぞれ年2回あり、成績はそれらの絶対評価により行う。試験への参加・不参加、レポート提出・未提出は、学生の自由であり、得点は累積データとして処理される。また、心理学の実験や調査に参加することも、心理学を学ぶために重要であり、得点として加算される。

教 科 書

中丸茂『心理学者のための科学入門』（北大路書房）1999
講義オリジナル資料 毎回配布（2～3枚）年間 40～50枚

参 考 書 等

Super String SR21編『あしたのジョー「心理学概論」』（中央公論社）1995
ジルバルドー、P.G.『現代心理学Ⅰ～Ⅲ』（サイエンス社）1983
佐藤方哉『行動理論への招待』（大修館書店）1976
ベネット、A他『認知心理学への招待』（サイエンス社）1984 その他

そ の 他

授業は、ビデオなどを使用し、簡単な実験を体験してもらいながら行っていく。
学生-教師間のコミュニケーションは、講義終了後の感想文（悪口大歓迎!!）で行うので、出来るだけ提出しよう!!（出席カードじゃないよ!!）

(4) 総合分野

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅱ (1) 〔 旅 〕	前 期：竹 内 啓 一 後 期：桜 井 邦 夫	全 学 科	4

講義のねらい

総合科目は複数の専門分野にまたがる内容で、すべての学部の学生に公開される新しい形の科目である。この講義は「旅」をテーマにして、竹内（地理学）、桜井（歴史学）がそれぞれ専門の観点から講義する。

最近では海外に行く日本人が1年に1800万人にも達し、国内の旅を含めると何らかの形の旅をしない人はいないほど、旅が容易な時代になった。人はなぜ旅をするのだろうか。どんな旅があったのだろうか。旅の目的地や旅のルートはどうやって選ばれるのだろうか。旅をすることによって、何が得られるのだろうか…。

旅する人々は、身分や境遇をはじめ旅の目的も様々であり、旅に関する心情や感想も多種多彩である。旅は人々の心を豊かにするばかりでなく、さまざまな学問の研究対象になっている。

専門を異にする教員の講義を聞いて、新しい人生の旅が始めてもらいたい。

講義の内容・ 授業スケジュール

竹内啓一（前期担当）

1. 旅の分類学：旅の考古学・旅の考現学
2. 巡礼・ガイドブック・マストゥリズム
3. 探検の変質：「地理的発見」から「科学的」探検へ
4. 旅される者（travelee）の立場
5. 王の旅、とくに天皇の行幸
6. 日本人にとってのオリエンタリズム
7. デイアスポラの立場

桜井邦夫（後期担当）

1. 旅の歴史（古代・中世・近世の旅の概略）
2. 大名・武士の旅
3. 道中日記にみる庶民の旅
4. 旅道具とガイドブック
5. 女性・老人の旅
6. 近代以降の旅の変化

成績評価の方法

担当者がそれぞれ授業時間内に50点満点の筆記試験を実施し、2人の合計点をもって成績とする。

教 科 書

とくに用いない。随時資料を配布する。配布資料用のファイルを用意されたい。また、必要に応じスライド等を用いる予定である。

参 考 書 等

授業中に提示する。

そ の 他

主として講義形式で進める。必要に応じてビデオ、スライド、OHPなどを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (1) 〔人権と社会問題〕	ピアス, D. M.	全 学 科	4

講義のねらい

This is the most demanding English course; you will experience studying something in English instead of studying English. The experience will prepare students for study in foreign universities. All of the work in the course gives the experience of taking a university-level course in a foreign country before leaving Japan. Because the course is completely in English, and highly demanding, it will prepare the student to have more success studying abroad. The course does not teach everyday English conversation or simple reading. It does however train students to speak on an intellectual level in English. Lectures, compositions, and conversation practice will focus on world-wide social problems such as human rights, war, feminism, poverty, suicide, sex, income distribution, racism, euthanasia, abortion, ecology, etc. The course will help you to an advanced level of English, and introduce you to problems that you will never stop thinking about for the rest of your life.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (2) 〔欧米の教育と日本の教育〕	おか ぎき とし いち ろう 岡 崎 寿 一 郎	全 学 科	4

講義のねらい

日本の大学は、1949年の改革で、アメリカの一般教育の理念を採用し、人文・社会・自然科学・体育・外国語のコースを専門課程の前に課してきました。それが、新カリキュラムによって改変されました。しかし、アメリカの大学がいかなる変革を経て今日にいたったのか。また、その現状がどのようなものであるのかは、知られていないとおもわれます。大学数は、現在、アメリカでは、約3000校、日本は、約1000校（短大・四年制大学）です。ヨーロッパでは、まだ、日本の戦前における数（旧大学令・47校）とほぼ同数です。進学率も10%前後です。また、大学入試制度については、例えば、「各大学単位で独自の入学試験が行われている国は、OECD加盟国の中では日本とユーゴスラヴィアの二国だけであり、また選抜試験のみで大学生を入学させているのは、日本以外はポルトガルとトルコの二国のみである」（西尾幹二『ヨーロッパ像の転換』）とあります。欧米では、大学入学資格認定制度が採用されています。（例、イギリスの「A」レベル、ドイツのアビトゥア、フランスのパカロレア、アメリカのSAT等）講義では、文化相対論（異なる文化の風俗・習慣についての批判・評価と同時に、その風土・歴史的背景を十分に考慮する）の観点から、自国の教育（制度）を絶対視する価値観の単一化を避けつつ、国際化の時代に即応したグローバルな教育観の展望について論究します。

成績評価の方法

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、講義内容に則したプリントを配布します。成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

参 考 書 等

参考書・文献については適宜言及します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 Ⅲ (3) 〔女性学・男性学〕	すぎ やま ひで こ 杉 山 秀 子	全 学 科	4

講義のねらい

まず本講座では、日常生活において男女の意識や役割の区分が長い年月をかけて文化的につくられてきたことの歴史的経過を理解し、ジェンダー（社会的、文化的性差）の概念を正しく把握することにより、ジェンダーの視点から、社会的人間関係や、社会構造について新たな考察を展開したい。そもそも女性学とはこれまで男性中心に出来上がっている社会を女性の視点から新たに洗い直し、批判的に分析するための学問として成立した。従って女性学の主要な課題は男性によってこれまでつくりあげられたバイアス志向（男の視点によるものの見方の偏向性）による既成の社会や、政治、経済の仕組みや、道徳観、思考などにメスをいれ、批判的に解剖することであった。女性学のこの華々しい出現に対して、男性達も男性優位の社会のなかで必ずしもそれが自分達にとって都合のよいことではないということ、男性中心社会が、女性にとっても快適な社会でないのと同様に男性にとっても居心地がよくないということが、男性自身にも近年ようやく気づきはじめられてきた。現在日本でも遅ればせながら、男性社会を男性の目でもう一度読み直そうとする男性学研究の気運が年々高まってきているのである。本講座ではこれらの最新の情報を踏まえながら、女性学、男性学の基礎を学んでいきたい。

授業のやり方としては、以下の項目の問題点をまず教員が基本的に提議、説明し、そのあと具体的な問題点を各人にディベートしてもらい、問題の所在を明らかにする事により、お互いに切磋琢磨し、意識を高めあいたい。

教養教育科目
総合分野

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1) 女性学、男性学とはなにか？
- 2) 性差とはなにか？
- 3) 男らしさ、女らしさとはなにか？
- 4) 性のダブル・スタンダード
- 5) 性の商品化
- 6) セクシュアル・ハラスメント
- 7) ジェンダー・ハラスメント
- 8) ジェンダー・トラブル
- 9) 家庭と性別役割分担
- 10) 現代日本の家族が抱える諸問題……非婚化、夫婦別性、出生率低下と高齢社会
- 11) 労働とジェンダー
- 12) まとめ

成績評価の方法

授業中に何回かにわけて小論文を書いてもらい、提出する。
また年一回課題を出し、レポートを提出する。

教 科 書

プリントその他を必要におうじて配布する。
場合によってはビデオ、映画などを見る。

参 考 書 等

参考書はその都度列挙する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 IV (1) (低徊的日本語講座—上代から現代へ)	し べ 岸 本 茂 和	全 学 科	4

講義のねらい

「低徊」とは、コッチからアッチ、アッチからソッチ、ソッチからまたコッチへ、という具合にゆきつもどりつすること。かと言ってドッチへゆくか皆目方角がわからず暗いトンネルのなかで立ち往生するのでは困る。それで便宜上(上代から現代へ)と副題を付して生半可に歴史主義らしいいちおうの体裁をとっておいたが、なにしろ「低徊」である。歴史年表のようにきれいに(通時的)に現代へ下りてくることはないとおもう。「記紀歌謡」からいきなり漱石の「坊ちゃん」に急転直下するかもしれない。したがってこの講座の受講者はとくに感性とか感覚とよぶ心的傾向において柔軟でなければならない。さもないと、ぼくが「感覚の骨粗鬆症」とひそかに呼んでいる現代に特有の疾患を病んでいると、いつアキレス腱を切るか、膝蓋骨にヒビがはいってしまうかわからないからだ。

さて「日本語講座」である。これは外国人留学生を対象にした「初歩日本語」の日本語では、もちろん、ない。また専門の国文学者や国語学者が対象にするところの緻密な研究対象としての日本語ではない。ここで言う日本語は、ぼくたちがあのなつかしい母の懷抱のなかではじめておぼえ、そしていまも自家薬籠中のものと思いついでいる日本語のことだ。さらにこれはアメリカの大学でいう Creative Writing や Public Speaking のクラスではない、と言っておかなければならない。

第一の主眼は、日本語で書かれた詩文の精華を鑑賞することに終始し、その鑑賞をつうじていかにわれわれの日本語が美しい言語であるかを知ること、それだけである。そのためにはすてきな詩や短歌、文学史にのこる物語や小説の冒頭の一節くらいはそらんじられるようにする。個人的なこのみから言えば、歌舞伎のサワリの科白くらいは暗誦させるかもしれない。

取扱う作品だが、年代順に言えば、「記紀歌謡」「平家物語」「徒然草」「源氏物語」は原文で通読したことのないぼくには手に負えない。「古今・新古今」の世界は「百人一首」をもって替えよう。「百人一首」さえモノにできればいわゆる「王朝文学」の「もののあはれ」の半分はわかる、とさえおもう。「太平記」はどうでしょうか。楠木正成の千早城か湊川のくだりくらいは読んでみたい。それから江戸時代人の言語世界。歌舞伎。狂歌・古川柳。俳句は与謝蕪村。松尾芭蕉は敬遠。式亭三馬の「浮世風呂」はおもしろい。明治ではやはり漱石・鴉外。永井荷風もいいがさてどうか。そして近・現代の詩歌。上田敏の「海潮音」は味読しよう。それから斎藤茂吉もぜひ。等々。こんなものを読むであろうと計画している作品を思いつくまま挙げておく。いささかでも琴線にふれることあるか。

- ・ ついにゆく道とはかねて聞きしかどきのふけふとは思はざりしを (在原業平)
- ・ 恋しとよ／君恋しとよゆかしとよ／逢はばや見ばや見ばや見えば (『梁塵秘抄』)
- ・ 初しぐれ猿も小糞をほしげなり (松尾芭蕉)
- ・ 絶頂の城たのもしき若葉かな (与謝蕪村)
- ・ 水のごとくに草はしる蛇 (『俳諧武玉川』)
- ・ 死に近き母に添寝のしんしんと遠田のかわづ天に聞ゆる (斎藤茂吉)
- ・ 生きかはり死にかはりして打つ田かな (村上鬼城)
- ・ おそるべき君の乳房や夏来る (西東三鬼)
- ・ 「六十年」

尋ねて来たのに主人は不在である。

主婦も不在である。

開けひろげた深緑の縁側に

茶碗が二つ置いてある

座布団も二つ置いてある。(木山捷平)

そ の 他

〔授業スケジュール〕〔履修上の注意点〕〔成績評価の方法〕〔テキスト〕〔読書リスト〕等については開講時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
総合Ⅳ(2) 〔アメリカの黒人問題〕	なか お 尾 しゅん こう 中 尾 俊 光	全 学 科	4

講義のねらい

講座名を「アメリカの黒人問題」としました。アメリカの「黒人」が好む呼称の変化は次の通りです。

	1969	1979	1989	1993
アフリカン・アメリカン	—	—	23%	28%
アフロ・アメリカン	10%	1%	—	—
ブラック	19%	72%	66%	37%
カラード	20%	12%	—	—
ニグロ	38%	9%	—	—

(「ワシントン・ポスト」 1994. 1. 23より)

以上のような変化は「黒人」自身のアイデンティティの意識の変化を表わしているといえるでしょう。最近では日本でも「アフリカン・アメリカン」が採用されつつあります(「NHK ラジオ英会話」1995. 10月号)。それにもかかわらず、「黒人」を採用したのは、日本での現実認識を鑑みる時、この呼称が最も一般的と思われるからです。

アメリカの黒人は過去から現在に至るまで様々な重い問題を負わされてきました。そしてこのような黒人の現実、高々と掲げられてきた「アメリカ民主主義」の理念とどのような関係にあるのでしょうか。黒人が抱えている重い諸問題と、そのような現実を内部に抱えている「自由と平等の国・アメリカ」。このような観点をふまえて「アメリカの黒人問題」と題しました。

アメリカのいわゆる「黒人問題」は、1960年代に高まりを見せた公民権運動の多くの差別撤廃の成果にもかかわらず、今なお未解決のままに残されています。政治的、社会的、そして経済的諸権利について、黒人は法の下での平等をほぼ達成したと考えられますが、黒人大衆の経済状態は依然として改善されていないようです。「人権」や「肌の色」の問題としてというよりも、過去に遡る諸要因によって、アメリカの経済機構の中に差別された状態で組み込まれてしまっていることが、1つの明らかな状態 貧困 となって現われていると思われ(教科書、251頁)。1619年にアフリカ大陸から強制的に「引き剥がす」ように「20名の黒人」が初めてアメリカの地に連行されてきました。その時から「アメリカの黒人」の苦しみが始まり、現在に至っています。彼らの苦悩とそれからの解放を求める歴史を辿りながら、そこに見い出される重要な出来事・事件の意味を、一方の「アメリカ民主主義の理念」と対照させながら考えたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

教科書の内容(プロローグと10項目)と順序(年代順)に従って、教科書では示されていない重要な事件(裁判等)や問題点をも取りあげ、その意味を考察します。各項目に2時限を当て、とくに重要と思われる「公民権闘争」及び「黒人革命」については、それ以上の時間を当てる予定です。なお、授業の方法は「講義」です。

履修上の留意点

本講座では、知識の修得ということばかりではなく、受講生自身の問題意識を大切に、「人間が共に生きること」の意味を自らに問い続けて下さい。参考書、とくに「アメリカの民主政治(中)」(A. トクヴィル)、「黒人はなぜ待てないか」・「良心のトランペット」(M. L. キング)に目を通して下さい。

成績評価の方法

前後期それぞれに2回(通年4回)のミニレポート提出、そして「学年末レポート」提出を求めます。以上の5点を総合評価します。

教科書

『アメリカ黒人の歴史』(岩波新書) 580円

参考書等

1. A. トクヴィル著『アメリカの民主政治(中)』(講談社学術文庫)
2. M. L. キング著『黒人はなぜ待てないか』(みすず書房)
3. M. L. キング著『良心のトランペット』(みすず書房)
4. ベンジャミン、クォールズ著『アメリカ黒人の歴史』(明石書店)
5. 中島和子著『黒人の政治参加と第三世紀アメリカの出發』(中央大学出版部)
6. 上坂昇著『キング牧師とマルカム X』(講談社現代新書)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 IV (3) 〔ポスト・モダンの世界〕	丸 小 哲 雄	全 学 科	4

講義のねらい

本講義の狙いは、近代化の批判と自己組織の確立を目指すことにあります。「大きな物語」が終息して、ポストモダンの世界は建築、視覚芸術、映画、文学、文学理論、歴史、哲学、宗教、経済、政治などのさまざまな分野で、さまざまな意味を込めて解釈されています。ポストモダンという言葉には混乱があります。最大公約数的に言って、ポストモダンは、そのような学際的な知の最前線として、固有なものに出会うために批判の方法によって権力の座(特権化された場所)を移動・転倒させつつ、歴史的過渡期の思想的表現としての近現代史を思想化(帝国主義と植民地化にたいする批判)することにあります。いわば、この講義の狙いは、自ら置かれている時代状況とその意識を捉えて「自分探し」をすること、他者(=文化)をどう捉え、どう身体的に受けとめて、主体性をどう確立するかということに尽きます。

講義の内容・ 授業スケジュール

(代表的な思想家の文献リストに従って)

講義に際して、関連文献リストを配布し、事前に読むテキストを指示します。また、クラス外では文庫本・新書版を読んでもらいます。講義の骨子は以下の通りです。

1. 前置き；「変わるものと変わらないもの」について
2. 現代という時代の捉え方；「今ここ」における自己言及のパラドックスについて
3. 「モダン」の語源と定義について；ポストモダンの特質について
4. ソシユールの言語観；言語の恣意性、ラングとパロールなどについて
5. テキストの遍在性とディスコースについて
6. 人間観、宇宙観、社会観の変化について
7. 西洋の理性批判について；ソクラテス、デカルト、ヘーゲルとマルクス；とりわけニーチェのルサンチマン哲学による理性批判としての『道徳の系譜』を取り扱う。
8. マックス・ヴェーバーの問題について；合理的理性批判について
9. フーコーなどを中心にしてモダン批判；外部の力と内部の力について
10. トランスモダン(横断的近代；アメリカン・イデオロギーとグローバリズムに対するナショナル意識とリージョンナル意識との対抗性について)
11. レビュー；冷戦後における自己組織と反省の人間の特質について

成績評価の方法

平常点30%、ターム・ペーパー(レポート作成)50%。さらに、前期、後期に関連文献リストからそれぞれ1冊を選び、そのテキストの読み・解釈・批評を盛り込んだペーパー20%。

教 科 書

- イ) 青木保『「日本文化論」の変容』(中公文庫)
- ロ) プリント使用；読書リスト配布

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (1) 〔 民 族 問 題 〕	はら じり ひて 原 尻 英 樹	全 学 科	4

講義のねらい

みなさんご存知のことと思いますが、世界中で民族紛争や民族問題が噴出しています。この講義では、単にこのような問題をそのまま論じるのではなく、学問的にこの問題にアプローチする方法について考察します。とはいえ、どこか遠くにある「民族問題」について考えるのではなく、我々の日常における「民族」に関わることもから検討します。この講義のねらいは、「我々の日常生活における『民族』現象理解」です。

講義の内容・授業スケジュール

我々の日常的な生活に題材をとって講義をすすめ、毎回「読み切り」方式とします。ただ、カバーする「民族」に関する考察範囲は広く、日本、朝鮮半島、北米、中南米、アフリカなど多様な「民族」あるいは「民族問題」が検討されます。具体的な授業スケジュールは、最初の講義の際に配布しますが、たとえば、次のようなものです。

- 『『日本人』の名前は？』
- 『『日本人』とは何か？』
- 「ケビン・コスナーのルーツは何か？」
- 「安室奈美恵と羽賀研二の違い」
- 「君は名古屋の結婚式にたえられるか」

履修上の留意点

授業は時間どおりに始め、時間より少し早めに終わります（質問等を受けつけるため）。10分以上遅れて来る人は、私のギャグや冗談がわからなくなりますので、ご遠慮ください。

成績評価の方法

年二回の定期試験と時折ぬきうちでおこなう小テストで成績を決めます。

教科書

『『在日』としてのコリアン』（講談社現代新書）
『コリアンタウンの民族誌』（仮題）（筑摩新書）
少しお金がかかりますが、この授業だけでなく、今後学生生活を続けていくうえで、それなりに役に立つ本だと思います。これらの本を直接使うのではなく、一年間を通して学習していけば、これらの本に書いてあることが結果的に理解できるようになる授業にしていきます。ですから、授業の合間や授業の後に参照すれば、授業の内容がよりよく理解できるようになります。

参考書等

授業中プリントを配り、それによって伝えます。

その他

授業の方法はウィットとユーモアを裏切る講義ですが、ビデオ教材も使い、具体的な画像や音声で理解を深めていきます。参加して楽しい授業にします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (2) 〔 イ ス ラ ム 〕	よし だ きょう こ 吉 田 京 子	全 学 科	4

講義のねらい

世界の思想潮流の中において日本人にとって最もなじみの薄いイスラームの概要とその歴史的流れを分かりやすく紹介していく、異文化としてのイスラームをよりよく理解することを主眼とする。

宗教としてのイスラームの側面に関する知識を身につけることと同時に、イスラームが宗教以上の人間社会、生活、経済活動等のあらゆる分野を包括するものであることを具体的なイスラーム法等の側面にも目を向けさせることにより理解していただきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

イスラーム発展の歴史的経緯、イスラームの信条と実践面におけるその具体的表現方法、イスラーム法、イスラームにおける分派、イスラーム神学、哲学、神秘主義、近現代におけるイスラーム等について個別に順を追って概説していく予定。

成績評価の方法

出席の重視と、定期試験における成績により評価。

参 考 書 等

イスラームという大きな領域にまたがる事についての概説であるので、要領よく広い範囲を紹介できるよう、以下の図書の採用項目を参照する形で授業を進める。
中村慶治郎著『イスラーム教入門』(岩波新書) 538 1998年 640円

そ の 他

講義形式で行い、年に数回ビデオを見る。

総合分野
教養教育科目

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VI (3) 〔 フェ ミ ニ ズ ム ・ ジ ェ ン ダ ー 〕	はや かわ のり よ 早 川 紀 代	全 学 科	4

講義のねらい

改正機会均等法が施行されたにもかかわらず、1999年度の大卒男女学生の就職率は10%の、短大生の場合には20%をこえる開きがありました。なぜこうした格差が生ずるのか、すなわち世間の男と女の座標軸(ジェンダー)はいったいどのようにつくられているのかということを私たちがくらししているいろいろな場面をとりあげて、おもに経済学や社会学、歴史学の成果を土台にして考えます。

講義の内容・
授業スケジュール

1年間の講義を4期にわけます。

- フェミニズムの歴史とジェンダー ジェンダーという考え方が生まれた背景とジェンダーについて
- 男も女も自分を高く売りたいのだ(経済労働問題) 改正雇用機会均等法 労働裁判事例 企業とジェンダー その他
- 家族ってなんだ 現代の家族のありかた 昔の家族のすがた 性別役割分業 育児をしない夫は男ではない その他
- 援助交際は自分の考えでつきあうのだからいいじゃん セクシュアリティの歴史 生殖の権利とは その他

成績評価の方法

論述試験。再試験は実施しません。

教 科 書

指定しない。

参 考 書 等

参考書は講義スケジュールにあわせて紹介しますので、そのうち1冊は読むこと。ビデオを使用したり、討論したり、できたらゲストも招きましょう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VII (1) 〔トラブルと法的解決〕	杉浦 智紹・雨宮 眞也 岡田 外司博・関口 雅夫 林 幸司・藤本 茂	全 学 科	4

講義のねらい

私達が日常生活をしていく上で、現在は様々な法的トラブルが生じている。善良な市民が時には泣寝入りし、時には逆に裁判にまで発展することも少なくない。

そこで法的トラブルが発生したらば、どのように解決したらばよいのか。またそうしたトラブルを未然に防ぐにはどのようにすべきなのかについてマクロ的またミクロ的に採り上げて分析し、法治国家の市民として知っておかねばならぬ、法的知識や解決への糸口を模索すると共に、幅広く資料を提供しつつ法的解決の在り方を知ってもらいたいと考えている。

全学共通教養科目の中、総合科目「法的トラブルと法的紛争の解決」というテーマで、法的トラブルの典型的発生形態と解決基準について、専門的な立場から、個別的に問題を採り上げて、法的解決に必要な実践的ノウハウを提供しようというのが開講意図である。

今回は民事法領域に限定しているが、次年以後には刑事法領域、あるいは憲法、行政法領域、公害法、医療法等の領域にも拡大し、更には、心理学、社会学的な分野の専門的立場の方にも関わってもらって、より実質的なものへと進展させるように努めたい。

本年は6人の法学部教員がそれぞれ、実質4回の講義を予定している。

講義の具体的内容については、担当教員が開講にあたって開示する。

講義の内容・ 授業スケジュール

- ①「法的トラブルとその予防的手段及び解決への具体的対処法」杉浦智紹
- ②「財産関係・恋愛、結婚をめぐるトラブルと法的解決」林 幸司
- ③「職場（オフィス）をめぐるトラブルと法的解決」藤本 茂
- ④「消費者取引をめぐるトラブルと法的解決」岡田外司博
- ⑤「企業・有価証券等をめぐるトラブルと法的解決」関口雅夫
- ⑥「法的紛争の解決方法と具体的手段」雨宮眞也

履修上の留意点

担当教員1人の講義回数が実質4回であるため、講義には必ず出席すること。

成績評価の方法

各担当教員によるテストの成績を総合して評価する。

教 科 書

特に指定はしない。

参 考 書 等

講義に際して、その都度、具体的に開示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
総 合 VII (2) 〔 都 市 論 〕	早川純貴・浦田早苗 江上 渉・影山穂波 中野 裕二・保坂尚郎	全 学 科	4

講義のねらい

日本人の多くが都市生活者となった現在、都市は今や、政治・経済活動の主要なアリーナであり、常に刷新と否定を繰り返す文化・イベント創造の場である。あるいはまた欲望と情報の巨大な消費空間とも言えよう。人々は富と権力を求め流動し、新たなコミュニティの創造を試みる。いま世界の大都市は多くの問題を抱えている。過密化と空洞化/住宅難/犯罪/貧困と失業/ホームレス/ゴミ問題/再開発、あるいは国際化/多文化主義 etc. しかしそれらは独自のダイナミズムを持ち、拡大と収縮を繰り返す都市社会が示す多様な表象にほかならない。そうした都市の現状を政治学や経済学、社会学あるいは地理学の観点から概観し、都市の将来を考える。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は6名の講師により、各々4回ずつ行う。その順序/時期と講義内容は以下の通り。

早川純貴『都市論』のガイダンス (1回/4月)

江上 渉『都市とコミュニティ』(4回/4・5月) — 20世紀は「都市の世紀」といわれるように、近代化、産業化が都市を中心に進んでいった100年であった。では飛躍的な経済成長も望めず、環境問題や高齢化・少子化といった問題を抱えてあまり明るい見通しの立たない21世紀の日本で、都市社会はどのようになっていくのだろうか？ 私たちの生活の基盤である地域社会(コミュニティ)を見直すという立場から、この疑問を考えてみたい。

影山穂波『都市とジェンダー』(4回/5・6月) — この講義は、都市において顕在化される居住問題を、日常生活の背景にあるジェンダー構造に注目しつつ考えてみたい。まず港北ニュータウンを事例に、郊外に居住する主婦が中心となって展開してきた地域活動から、都市コミュニティの形成について検討する。次に、都市に居住する单身女性に注目し、彼女たちの日常生活と居住空間を分析していく。以上の二つの側面から、都市がいかに人々の生活の基盤として生み出されているのかを考えていく。

保坂尚郎『都市と労働』(4回/6・7月) — 労働による肉体的負担は、労働時間に通勤時間、乗り物の混雑なども加わり、都市部ほどその負担が大きい。また都市では居住環境の制約から核家族が多く、両親が就労しながら子育てする場合、保育施設の整備が不可欠であるが、現実には絶対数が不足している。この講義では、裁量労働制、時差通勤、SOHO ワークなどの新たな働き方と、駅周辺保育施設の整備などを組み合わせ、快適・効率的で、子育てと両立できる都市労働のあり方を考える。

早川純貴『「まちづくり」と住民参加』(4回/9月・10月) — いわゆる迷惑施設の建設・道路建設などをめぐる住民の対応、あるいは防災対策・地域による老人障害者支援など身近にあるまちづくり、そして古い家並みや建造物の保存運動などを通じ、住みやすく愛着のある「まちのかたち」を住民参加の観点で考える。

浦田早苗『イギリスの都市はおいしい』(4回/10・11月) — イギリスの一般市民の都市生活を食事/娯楽/住居などの面から観察し、日英の都市文化の比較を試みる。

中野裕二『移民問題とフランスの苦悩』(4回/11・12月) — 移民や外国人労働者の問題は先進諸国で等しく見られるが、その問題の起こり方は国によって様々だろう。講義ではフランスの移民問題を概観した後、住宅や教育そして地域生活への参加に焦点を当て、フランスに特徴的な点を浮き彫りにする。さらにはこれらの点を中心に日本との比較をしてみたい。

早川純貴『都市論』の感想などアンケート (1回/1月)

履修上の留意点

日本や海外の都市政治/都市経済/都市社会に強い関心を持つ学生の聴講を歓迎する。もちろん諸君が「都市」に居住しているかどうかは問わない。

成績評価の方法

成績は中間・定期試験および小テスト等により判定する。

教科書

指定しない。

参考書等

講義の中で随時紹介する。

3. 外国語科目

3. 外 国 語 科 目

《必修・選択必修科目》

〔 英 語 〕

英語	I	A (禅)	〈青山保〉	171
英語	I	A (禅)	〈吉川直澄〉	171
英語	I	A (禅)	〈伊藤幸一〉	172
英語	I	A (仏)	〈伊勢村定雄〉	172
英語	I	A (仏)	〈萩原輝〉	173
英語	I	A (仏)	〈高見陽子〉	173
英語	I	A (国)	〈渡部孝治〉	173
英語	I	A (国)	〈植村恵子〉	174
英語	I	A (国)	〈中林正身〉	174
英語	I	A (国)	〈水崎野里子〉	175
英語	I	A (英)	〈市川仁〉	175
英語	I	A (英)	〈相馬美明〉	175
英語	I	A (英)	〈児林英子〉	176
英語	I	A (英)	〈岩田洋子〉	176
英語	I	A (英)	〈井出功一〉	176
英語	I	A (地)	〈平林卓郎〉	177
英語	I	A (地)	〈市川仁〉	177
英語	I	A (地)	〈梁瀬浩三〉	178
英語	I	A (地)	〈牧野正秀〉	178
英語	I	A (歴)	〈神崎浩〉	179
英語	I	A (歴)	〈岩屋玉江〉	179
英語	I	A (歴)	〈古富猛〉	179
英語	I	A (歴)	〈井伊順彦〉	180
英語	I	A (歴)	〈川崎笑佳〉	180
英語	I	A (社)	〈水崎野里子〉	181
英語	I	A (社)	〈岩田洋子〉	181
英語	I	A (福)	〈児林英子〉	181
英語	I	A (福)	〈太田雅子〉	182
英語	I	A (心)	〈井出功一〉	182
英語	I	A (心)	〈伊藤宏見〉	182
英語	I	A (経 A)	〈ピアス, D. M.)	183
英語	I	A (経 A)	〈相馬美明〉	183
英語	I	A (経 A)	〈藤島喬樹〉	184
英語	I	A (経 A)	〈高橋佳江〉	185
英語	I	A (経 A)	〈田口清一〉	185
英語	I	A (経 A)	〈井伊順彦〉	185
英語	I	A (経 A)	〈本間章郎〉	186
英語	I	A (経 A)	〈古富猛〉	186
英語	I	A (商)	〈丸小哲雄〉	187
英語	I	A (商)	〈田口清一〉	187
英語	I	A (商)	〈神崎浩〉	187
英語	I	A (商)	〈浜田一字〉	188
英語	I	A (商)	〈八十木裕幸〉	188

英	語	I	A (商)	〈岩屋玉江〉	188
英	語	I	A (商)	〈川崎浩太郎〉	189
英	語	I	A (法 A)	〈山岸二郎〉	189
英	語	I	A (法 A)	〈本間俊一〉	189
英	語	I	A (法 A)	〈三浦真理〉	190
英	語	I	A (法 A)	〈杉村初枝〉	190
英	語	I	A (法 A)	〈桧山晋〉	191
英	語	I	A (法 A)	〈飯沼好永〉	191
英	語	I	A (法 A)	〈安斉芳〉	192
英	語	I	A (政)	〈朝川真紀〉	192
英	語	I	A (政)	〈岩原康夫〉	193
英	語	I	A (政)	〈森田隆光〉	193
英	語	I	A (政)	〈三輪久恵〉	193
英	語	I	A (政)	〈亀田三重子〉	194
英	語	I	A (营)	〈牧野輝良〉	194
英	語	I	A (营)	〈田口清一〉	194
英	語	I	A (营)	〈前田脩〉	195
英	語	I	A (营)	〈川崎笑佳〉	195
英	語	I	A (营)	〈林明人〉	195
英	語	I	A (营)	〈相馬美明〉	196
英	語	I	A (营)	〈高橋佳江〉	196
英	語	I	A (营)	〈本間章郎〉	196
英	語	I	A (营)	〈前期：高見洋子 後期：落合和昭〉	197
英	語	I	A (营)	〈藤島喬樹〉	197
英	語	I	B (禅)	〈岡崎寿一郎〉	198
英	語	I	B (禅)	〈三芳康義〉	198
英	語	I	B (禅)	〈藤島喬樹〉	199
英	語	I	B (仏)	〈前田脩〉	199
英	語	I	B (仏)	〈山縣裕〉	200
英	語	I	B (仏)	〈藤島喬樹〉	200
英	語	I	B (国)	〈沼田綾子〉	201
英	語	I	B (国)	〈高橋明子〉	201
英	語	I	B (国)	〈高橋佳江〉	202
英	語	I	B (国)	〈増田恵子〉	202
英	語	I	B (英)	〈岡崎寿一郎〉	202
英	語	I	B (英)	〈三芳康義〉	203
英	語	I	B (英)	〈国見晃子〉	203
英	語	I	B (英)	〈高橋明子〉	203
英	語	I	B (英)	〈高橋佳江〉	204
英	語	I	B (地)	〈増田恵子〉	204
英	語	I	B (地)	〈太田直也〉	204
英	語	I	B (地)	〈本間章郎〉	205
英	語	I	B (地)	〈石原孝哉〉	205
英	語	I	B (歴)	〈前田脩〉	206
英	語	I	B (歴)	〈高橋佳江〉	206
英	語	I	B (歴)	〈石原孝哉〉	206
英	語	I	B (歴)	〈山縣裕〉	207

英	語	I	B (歴)	〈藤 島 喬 樹〉	207
英	語	I	B (社)	〈太 田 直 也〉	208
英	語	I	B (社)	〈本 間 章 郎〉	208
英	語	I	B (福)	〈国 見 晃 子〉	209
英	語	I	B (福)	〈高 橋 明 子〉	209
英	語	I	B (心)	〈沼 田 綾 子〉	210
英	語	I	B (心)	〈山 縣 裕 裕〉	210
英	語	I	B (経 A)	〈照 山 雄 彦〉	211
英	語	I	B (経 A)	〈伊 良 部 祥 子〉	211
英	語	I	B (経 A)	〈三 浦 眞 理〉	211
英	語	I	B (経 A)	〈山 田 照 子〉	212
英	語	I	B (経 A)	〈甲 斐 捷 子〉	212
英	語	I	B (経 A)	〈増 田 恵 子〉	212
英	語	I	B (商)	〈八十 木 裕 幸〉	213
英	語	I	B (商)	〈伊 良 部 祥 子〉	213
英	語	I	B (商)	〈三 浦 眞 理〉	213
英	語	I	B (商)	〈山 田 照 子〉	214
英	語	I	B (商)	〈甲 斐 捷 子〉	214
英	語	I	B (商)	〈照 山 雄 彦〉	214
英	語	I	B (商)	〈増 田 恵 子〉	215
英	語	I	B (法 A)	〈三 芳 康 義〉	215
英	語	I	B (法 A)	〈木 元 喜 久 子〉	215
英	語	I	B (法 A)	〈海 琳 泰 子〉	216
英	語	I	B (法 A)	〈藤 井 道 行〉	216
英	語	I	B (政)	〈太 田 由 紀 子〉	217
英	語	I	B (政)	〈海 琳 泰 子〉	217
英	語	I	B (政)	〈木 元 喜 久 子〉	217
英	語	I	B (政)	〈三 芳 康 義〉	218
英	語	I	B (政)	〈藤 井 道 行〉	218
英	語	I	B (営)	〈矢 島 直 子〉	218
英	語	I	B (営)	〈太 田 美 智 子〉	219
英	語	I	B (営)	〈田 口 清 一〉	219
英	語	I	B (営)	〈前 田 脩〉	219
英	語	I	B (営)	〈亀 田 三 重 子〉	220
英	語	I	C (会 話)	(営) 〈コプリー・マッキー, D. S.〉	221
英	語	I	C (会 話)	(営) 〈テイラー, L.〉	222
英	語	I	C (会 話)	(営) 〈ノーラン, D. J.〉	222
英	語	I	C (会 話)	(営) 〈ベンダイネリイ, P. A.〉	222
英	語	I	C (会 話)	(営) 〈ベンゴスロ, E. K.〉	223
英	語	I	C (会 話)	(営) 〈レーン, C. M.〉	223
英	語	I	C (会 話)	(営) 〈レイン, R. V.〉	224
英	語	I	C (会 話)	(営) 〈ロンゴ, T.〉	224
英	語	II	A (禅)	〈宇 都 宮 秀 和〉	225
英	語	II	A (禅)	〈川 手 浩 一〉	225
英	語	II	A (仏)	〈江 田 幸 子〉	226
英	語	II	A (仏)	〈河 内 賢 隆〉	226
英	語	II	A (仏)	〈矢 島 直 子〉	226
英	語	II	A (国)	〈外 池 一 子〉	227

英	語	II	A (国)	〈木 村 正 俊〉	227
英	語	II	A (国)	〈伊勢村 定 雄〉	228
英	語	II	A (国)	〈長谷川 公 一〉	228
英	語	II	A (英)	〈八十木 裕 幸〉	229
英	語	II	A (英)	〈尾 上 典 子〉	229
英	語	II	A (英)	〈大 庭 直 樹〉	230
英	語	II	A (英)	〈松 堂 啓 子〉	230
英	語	II	A (英)	〈前期：林 明人〉 〈後期：落合和昭〉	231
英	語	II	A (地)	〈宇都宮 秀 和〉	231
英	語	II	A (地)	〈小布施 圭佐三〉	232
英	語	II	A (地)	〈牧 野 輝 良〉	232
英	語	II	A (歴)	〈岩 井 洋 美〉	233
英	語	II	A (歴)	〈芝 田 興太郎〉	233
英	語	II	A (社)	〈北 村 弘 文〉	234
英	語	II	A (社)	〈外 池 一 子〉	234
英	語	II	A (福)	〈江 澤 哲 也〉	234
英	語	II	A (福)	〈町 田 尚 子〉	235
英	語	II	A (心)	〈松 堂 啓 子〉	235
英	語	II	A (心)	〈尾 上 典 子〉	236
英	語	II	A (経 A)	〈鈴 木 美貴子〉	236
英	語	II	A (経 A)	〈森 田 隆 光〉	236
英	語	II	A (経 A)	〈萩 原 輝〉	237
英	語	II	A (経 A)	〈伊勢村 定 雄〉	237
英	語	II	A (経 A)	〈高 見 陽 子〉	238
英	語	II	A (経 A)	〈青 山 保〉	238
英	語	II	A (経 A)	〈鈴 木 美貴子〉	238
英	語	II	A (経 A)	〈井 伊 順 彦〉	239
英	語	II	A (商)	〈田 中 保〉	239
英	語	II	A (商)	〈丹 治 弘 昌〉	240
英	語	II	A (商)	〈伊勢村 定 雄〉	240
英	語	II	A (商)	〈市 川 仁〉	241
英	語	II	A (商)	〈植 村 恵 子〉	241
英	語	II	A (商)	〈伊 藤 宏 見〉	241
英	語	II	A (法 A)	〈平 林 卓 郎〉	242
英	語	II	A (法 A)	〈牧 野 正 秀〉	242
英	語	II	A (法 A)	〈伊 藤 宏 見〉	242
英	語	II	A (法 A)	〈西 田 義 和〉	243
英	語	II	A (法 A)	〈笹 倉 貞 夫〉	243
英	語	II	A (法 A)	〈塚 本 利 男〉	244
英	語	II	A (法 A)	〈加 藤 佐和子〉	244
英	語	II	A (政)	〈風 間 則比古〉	245
英	語	II	A (政)	〈梁 瀬 浩 三〉	245
英	語	II	A (政)	〈木 村 正 俊〉	246
英	語	II	A (政)	〈伊勢村 定 雄〉	246
英	語	II	A (政)	〈田 中 保〉	247
英	語	II	A (营)	〈吉 江 正 雄〉	247
英	語	II	A (营)	〈芝 田 興太郎〉	248

英	語	II	A (營)	〈武藤久緒〉	248
英	語	II	A (營)	〈矢島直子〉	248
英	語	II	A (營)	〈高柳文江〉	249
英	語	II	A (營)	〈塚本利男〉	249
英	語	II	A (營)	〈川崎浩太郎〉	250
英	語	II	A (營)	〈海老原暁子〉	250
英	語	II	A (營)	〈三輪久恵〉	250
英	語	II	A (營)	〈岩原康夫〉	251
英	語	II	A (營)	〈朝川真紀〉	251
英	語	II	A (營)	〈森田隆光〉	251
英	語	II	B (禪)	〈牧野輝良〉	252
英	語	II	B (禪)	〈笹倉貞夫〉	252
英	語	II	B (仏)	〈桧山晋〉	253
英	語	II	B (仏)	〈川崎浩太郎〉	253
英	語	II	B (仏)	〈塚本利男〉	253
英	語	II	B (国)	〈武藤久緒〉	254
英	語	II	B (国)	〈佐藤明子〉	254
英	語	II	B (国)	〈伊藤美代子〉	255
英	語	II	B (国)	〈甲斐捷子〉	255
英	語	II	B (英)	〈川手浩一〉	256
英	語	II	B (英)	〈木村克彦〉	256
英	語	II	B (英)	〈手島敬子〉	257
英	語	II	B (英)	〈山口晃〉	257
英	語	II	B (英)	〈江田幸子〉	257
英	語	II	B (歴)	〈北村弘文〉	258
英	語	II	B (歴)	〈町田成男〉	258
英	語	II	B (経 A)	〈岩田洋子〉	258
英	語	II	B (経 A)	〈西田義和〉	259
英	語	II	B (経 A)	〈渡部孝治〉	259
英	語	II	B (経 A)	〈太田雅子〉	259
英	語	II	B (経 A)	〈平林卓郎〉	260
英	語	II	B (経 A)	〈水崎野里子〉	260
英	語	II	B (経 A)	〈相馬美明〉	260
英	語	II	B (経 A)	〈児林英子〉	261
英	語	II	B (経 A)	〈吉川直澄〉	261
英	語	II	B (商)	〈佐藤勝〉	261
英	語	II	B (商)	〈小布施圭佐三〉	262
英	語	II	B (商)	〈手島敬子〉	262
英	語	II	B (商)	〈山岸二郎〉	263
英	語	II	B (商)	〈安斉芳〉	263
英	語	II	B (商)	〈三浦眞理〉	264
英	語	II	B (法 A)	〈岸本茂和〉	264
英	語	II	B (法 A)	〈林明人〉	264
英	語	II	B (法 A)	〈田中保〉	265
英	語	II	B (法 A)	〈牧野正秀〉	265
英	語	II	B (法 A)	〈井出功一〉	266
英	語	II	B (法 A)	〈中林正身〉	266
英	語	II	B (法 A)	〈中尾俊光〉	267

英	語	II	B (政)	〈丹治弘昌〉	267
英	語	II	B (政)	〈鈴木美貴子〉	268
英	語	II	B (政)	〈岩山義春〉	268
英	語	II	B (政)	〈青山保〉	268
英	語	II	B (政)	〈三島出〉	269
英	語	II	C (会話)	〈河内山有佐〉	270
英	語	II	C (会話)	〈ハバード, W. D.〉	271
英	語	II	C (会話)	〈ペンデイネリイ, P. A.〉	271
英	語	II	C (会話)	〈ペンゴスロ, E. K.〉	272
英	語	II	C (会話)	〈マクフィー, N. P.〉	272
英	語	II	C (会話)	〈ラッセル, S. J.〉	272
英	語	II	C (会話)	〈レイン, R. V.〉	273
英	語	II	C (会話)	〈ロンゴ, T.〉	273
英	語	II	D (法A)	〈田中保〉	274
英	語	II	D (法A)	〈岸本茂和〉	274
英	語	II	D (法A)	〈河内賢隆〉	275
英	語	II	D (法A)	〈丹治弘昌〉	275
英	語	II	D (法A)	〈中尾俊光〉	276
英	語	II	D (法A)	〈丸小哲雄〉	276
英	語	II	D (法A)	〈本間俊一〉	277
英	語	II	D (法A)	〈飯沼好永〉	277
英	語	III	A (営)	〈山口晃〉	278
英	語	III	A (営)	〈大森絵美子〉	278
英	語	III	A (営)	〈伊藤美代子〉	278
英	語	III	A (営)	〈甲斐捷子〉	279
英	語	III	A (営)	〈佐藤勝〉	279
英	語	III	A (営)	〈塙美智子〉	280
英	語	III	A (営)	〈吉川直澄〉	280
英	語	III	A (営)	〈伊藤幸一〉	281
英	語	III	A (営)	〈高橋寛〉	281
英	語	III	A (営)	〈井伊順彦〉	281
英	語	III	I	〈ウエイド, D. A.〉	282
英	語	III	I	〈ウエルズ, J. K.〉	282
英	語	III	I	〈ジドウィッツ, P. D.〉	283
英	語	III	I	〈テイラー, L.〉	283
英	語	III	I	〈デンドウ, G.〉	284
英	語	III	I	〈ピアス, D. M.〉	284
英	語	III	I	〈ペンデイネリイ, P. A.〉	285
英	語	III	I	〈レーン, C. M.〉	285
英	語	L	I	〈井伊順彦〉	286
英	語	L	I	〈岩井洋美〉	286
英	語	L	I	〈逢見明久〉	287
英	語	L	I	〈太田雅子〉	287
英	語	L	I	〈加藤佐和子〉	288
英	語	L	I	〈久保ひさ子〉	288
英	語	L	I	〈外池一子〉	289
英	語	L	I	〈桧山晋〉	289
英	語	L	I	〈町田尚子〉	290

英 会 話	II	(法A・政)	〈ウエイド, D. A.〉	(291)
英 会 話	II	(法A・政)	〈ベンデウネリイ, P. A.〉	(291)
英 語 L L	II	(法A・政)	〈風 間 則比古〉	(291)
英 語 L L	II	(法A・政)	〈高 柳 文 江〉	(291)
英 語 L L	II	(法A・政)	〈ピアス, D. M.〉	(291)

[ド イ ツ 語]

ドイツ語 I A (1)	(国・地・社・福・心・営)	〈柴 野 博 子〉	292
ドイツ語 I A (2)(5)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈松 岡 晋〉	292
ドイツ語 I A (3)(6)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈清 水 修〉	293
ドイツ語 I A (4)	(国・地・社・福・心・営)	〈吉 田 文 子〉	293
ドイツ語 I A (7)	(禅・仏・英・歴)	〈吉 田 文 子〉	294
ドイツ語 I A (8)(10)	(経A・商・法A・政)	〈河 上 和 史〉	294
ドイツ語 I A (9)(11)	(経A・商・法A・政)	〈井 村 行 子〉	295
ドイツ語 I B (1)(5)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈岡 本 時 子〉	296
ドイツ語 I B (2)(6)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈栗 原 万 修〉	296
ドイツ語 I B (3)	(国・地・社・福・心・営)	〈杉 本 正 俊〉	297
ドイツ語 I B (4)(7)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈五十嵐 信 子〉	297
ドイツ語 I B (8)(10)	(経A・商・法A・政)	〈薮 下 紘 一〉	298
ドイツ語 I B (9)(11)	(経A・商・法A・政)	〈飯 塚 公 夫〉	298
ドイツ語 I C (会 話)	(営・法A・政)	〈松 岡 晋〉	299
ドイツ語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈前期：百濟 勇〉	299
		〈後期：飯塚公夫〉		
ドイツ語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈河 上 和 史〉	300
ドイツ語 II A	(禅・仏・英・経A・法A)	〈栗 原 万 修〉	300
ドイツ語 II A	(禅・仏・英・経A・法A)	〈本 橋 右 京〉	301
ドイツ語 II B	(禅・仏・経A・法A)	〈河 上 和 史〉	301
ドイツ語 II B	(国・歴・商・政)	〈松 岡 晋〉	302
ドイツ語 II C (会 話)	(営)	〈栗 原 万 修〉	302
ドイツ語 II D	(法A・政)	〈志 真 斗美恵〉	303
ドイツ語 III A	(営)	〈織 田 繁 美〉	303
ドイツ語 L L I	(法A・政)	〈小林ゲアリンデ〉	304

[フ ラ ン ス 語]

フランス語 I A(1)	(国・地・社・福・心・営)	〈井 田 清 子〉	305
フランス語 I A(2)(7)(9)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・経A・営)	〈竹 田 正 純〉	305
フランス語 I A(3)	(国・地・社・福・心・営)	〈加 藤 節 子〉	306
フランス語 I A(4)	(禅・仏・英・歴)	〈芦 原 眷〉	306
フランス語 I A(5)	(禅・仏・英・歴)	〈佐 藤 久美子〉	307
フランス語 I A(6)	(禅・仏・英・歴)	〈小 玉 齊 夫〉	307
フランス語 I A(8)	(経A・商)	〈谷 川 かおる〉	308

フランス語 I A (10)(12)	(経A・商・法A・政)	〈伊藤 なお〉	308
フランス語 I A (11)	(経A・商・法A・政)	〈長谷川 光明〉	309
フランス語 I A (13)	(商・法A・政)	〈小玉 齊夫〉	309
フランス語 I B (1)(5)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈浜崎 設夫〉	310
フランス語 I B (2)	(国・地・社・福・心・営)	〈加藤 節子〉	310
フランス語 I B (3)(4)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈谷川 かおる〉	311
フランス語 I B (6)	(禅・仏・英・歴)	〈加藤 節子〉	311
フランス語 I B (7)	(禅・仏・英・歴)	〈前田 祝一〉	312
フランス語 I B (8)(13)	(経A・商・法A・政)	〈長谷川 光明〉	312
フランス語 I B (9)	(経A)	〈菅原 猛〉	313
フランス語 I B (10)(11)	(経A・商・法A・政)	〈遠山 博雄〉	313
フランス語 I B (12)	(商・法A・政)	〈菅原 猛〉	314
フランス語 I C (会話)	(営・法A・政)	〈小玉 齊夫〉	314
フランス語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈遠山 博雄〉	315
フランス語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈前田 祝一〉	315
フランス語 II A	(禅・仏・英・経A・法A)	〈桑田 禮彰〉	316
フランス語 II A	(禅・仏・英・経A・法A)	〈小玉 齊夫〉	316
フランス語 II A	(禅・仏・英・経A・法A)	〈遠山 博雄〉	317
フランス語 II B	(禅・仏・経A・法A)	〈菅谷 暁〉	317
フランス語 II B	(国・歴・商・政)	〈畑中 千晶〉	318
フランス語 II C (会話)	(営)	〈竹田 正純〉	318
フランス語 II D	(法A・政)	〈谷川 かおる〉	319
フランス語 III A	(営)	〈竹田 正純〉	319
フランス語 L L I	(法A・政)	〈ラリア・三倉, M.〉	320

〔 中 国 語 〕

中国語 I A (1) (8)	(国・地・社・福・心・営)	〈村松 哲文〉	321
中国語 I B (1) (8)	(国・地・社・福・心・営)	〈栗山 千香子〉	321
中国語 I A (2)	(国・地・社・福・心・営)	〈鈴木 悦子〉	322
中国語 I B (2)	(国・地・社・福・心・営)	〈蘭 明〉	322
中国語 I A (3) (10)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈小方 伴子〉	322
中国語 I B (3) (10)	(禅・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈布施 直子〉	322
中国語 I A (4)	(国・地・社・福・心・営)	〈前川 亨〉	322
中国語 I B (4)	(国・地・社・福・心・営)	〈下出 宣子〉	322
中国語 I A (5)	(国・地・社・福・心・営)	〈塩旗 伸一郎〉	323
中国語 I B (5)	(国・地・社・福・心・営)	〈塩旗 伸一郎〉	323
中国語 I A (6)	(国・地・社・福・心・営)	〈佐藤 普美子〉	323
中国語 I B (6)	(国・地・社・福・心・営)	〈佐藤 普美子〉	323
中国語 I A (7)	(国・地・社・福・心・営)	〈釜屋 修〉	323
中国語 I B (7)	(国・地・社・福・心・営)	〈釜屋 修〉	323
中国語 I A (9)	(禅・仏・英・歴)	〈鈴木 悦子〉	324
中国語 I B (9)	(禅・仏・英・歴)	〈三田村 圭子〉	324
中国語 I A (11)	(禅・仏・英・歴)	〈天野 節〉	324
中国語 I B (11)	(禅・仏・英・歴)	〈下出 宣子〉	324

中国語 I A (12)	(禪・仏・英・歴)	〈前川 亨〉	324
中国語 I B (12)	(禪・仏・英・歴)	〈前川 亨〉	324
中国語 I A (13)	(禪・仏・英・歴)	〈戸張 嘉勝〉	325
中国語 I B (13)	(禪・仏・英・歴)	〈佐藤 普美子〉	325
中国語 I A (14)	(禪・仏・英・歴)	〈胡 玉華〉	325
中国語 I B (14)	(禪・仏・英・歴)	〈釜屋 修〉	325
中国語 I A (15)	(禪・仏・英・歴)	〈小川 隆〉	325
中国語 I B (15)	(禪・仏・英・歴)	〈小川 隆〉	325
中国語 I A (16) (20)	(経A・商・法A・政)	〈関口 加津子〉	326
中国語 I B (16) (20)	(経A・商・法A・政)	〈王 聡〉	326
中国語 I A (17) (21)	(経A・商・法A・政)	〈宮本 厚子〉	326
中国語 I B (17) (21)	(経A・商・法A・政)	〈鶴島 俊一郎〉	326
中国語 I A (18)	(経A)	〈天野 節〉	326
中国語 I B (18)	(経A)	〈松原 真沙子〉	326
中国語 I A (19)	(経A)	〈弘兼 加奈子〉	327
中国語 I B (19)	(経A)	〈弘兼 加奈子〉	327
中国語 I A (22)	(商・法A・政)	〈秋元 翼〉	327
中国語 I B (22)	(商・法A・政)	〈松原 真沙子〉	327
中国語 I A (23)	(商・法A・政)	〈弘兼 加奈子〉	327
中国語 I B (23)	(商・法A・政)	〈村松 哲文〉	327
中国語 I A (24)	(商・法A・政)	〈天野 節〉	328
中国語 I B (24)	(商・法A・政)	〈岩崎 皇〉	328
中国語 I A (25)	(商・法A・政)	〈松本 丁俊〉	328
中国語 I B (25)	(商・法A・政)	〈松本 丁俊〉	328
中国語 I C (会話)	(営・法A・政)	〈戸張 嘉勝〉	329
中国語 I C (会話)	(営・法A・政)	〈塩旗 伸一郎〉	329
中国語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈王 聡〉	330
中国語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈陳 洲拳〉	331
中国語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈平石 淑子〉	331
中国語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈弘兼 加奈子〉	332
中国語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈胡 玉華〉	332
中国語 II A	(禪・仏・国・英・地・歴・経A・商・法A・政・営)	〈岩崎 皇〉	333
中国語 II A	(国・地・歴・商・政・営)	〈村松 哲文〉	333
中国語 II A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈李 雲〉	334
中国語 II A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈小川 隆〉	334
中国語 II A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈釜屋 修〉	335
中国語 II A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈櫻庭 和典〉	335
中国語 II A	(禪・仏・英・経A・法A)	〈宮本 厚子〉	336
中国語 II B	(禪・仏・経A・法A)	〈平石 淑子〉	337
中国語 II B	(禪・仏・経A・法A)	〈胡 玉華〉	337
中国語 II B	(禪・仏・経A・法A)	〈陳 洲拳〉	338
中国語 II B	(禪・仏・経A・法A)	〈弘兼 加奈子〉	338
中国語 II B	(国・歴・商・政)	〈根岸 政子〉	339
中国語 II B	(国・歴・商・政)	〈李 雲〉	339
中国語 II B	(国・歴・商・政)	〈櫻庭 和典〉	340
中国語 II B	(国・歴・商・政)	〈松本 丁俊〉	340
中国語 II B	(国・歴・商・政)	〈塩旗 伸一郎〉	341

中国語ⅡC(会話)(営)	〈尹 景春〉	342
中国語ⅡC(会話)(営)	〈大久保 明男〉	342
中国語ⅡD (法A・政)	〈布施 直子〉	343
中国語ⅡD (法A・政)	〈伊禮 智香子〉	343
中国語ⅡD (法A・政)	〈李 雲〉	344
中国語ⅢA (営)	〈尹 景春〉	345
中国語ⅢA (営)	〈大久保 明男〉	345
中国語LLI (法A・政)	〈佐藤 普美子〉	346

[スペイン語]

スペイン語IA(1)(4) (禪・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈ナバローポロ, L.S.〉	347
スペイン語IA(2)(7)(9) (国・地・社・福・心・経A・商・法A・政・営)	〈中川 清〉	347
スペイン語IA(3) (国・地・社・福・心・営)	〈上野 勝広〉	348
スペイン語IA(5) (禪・仏・英・歴)	〈ルイズ ティノコ, C.〉	348
スペイン語IA(6)(8) (経A・商・法A・政)	〈荻野 雅司〉	349
スペイン語IB(1)(5) (禪・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈佐藤 麻里乃〉	350
スペイン語IB(2)(4) (禪・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈米田 博美〉	350
スペイン語IB(3) (国・地・社・福・心・営)	〈栗林 ゆき絵〉	351
スペイン語IB(6)(8) (経A・商・法A・政)	〈佐藤 玖美子〉	351
スペイン語IB(7)(9) (経A・商・法A・政)	〈ナバロ, ホワン J.〉	352
スペイン語IC(会話)(営・法A・政)	〈ルイズ ティノコ, C.〉	352
スペイン語IIA (国・地・歴・商・政・営)	〈佐藤 玖美子〉	353
スペイン語IIA (国・地・歴・商・政・営)	〈宮地 達郎〉	353
スペイン語IIA (禪・仏・英・経A・法A)	〈中山 直次〉	354
スペイン語IIA (禪・仏・英・経A・法A)	〈福本 久美子〉	354
スペイン語IIB (禪・仏・経A・法A)	〈宮地 達郎〉	355
スペイン語IIB (国・歴・商・政)	〈福本 久美子〉	355
スペイン語IIC(会話)(営)	〈上野 勝広〉	356
スペイン語IID (法A・政)	〈ナバロ, ホワン J.〉	356
スペイン語IIIA (営)	〈上野 勝広〉	357
スペイン語LLI (法A・政)	〈ナバロ, ホワン J.〉	357

[ロシア語]

ロシア語IA(1)(4) (国・地・社・福・心・経A・商・法A・政・営)	〈クロチコフ, I.B.〉	358
ロシア語IA(2) (禪・仏・英・歴)	〈佐野 朝子〉	358
ロシア語IA(3) (経A・商)	〈杉山 秀子〉	358
ロシア語IB(1)(2) (禪・仏・国・英・地・歴・社・福・心・営)	〈廣田 英靖〉	359
ロシア語IB(3)(4) (経A・商・法A・政)	〈木村 英明〉	359
ロシア語IC(会話)(営・法A・政)	〈佐野 朝子〉	360
ロシア語IIA (国・地・歴・商・政・営)	〈木村 英明〉	360
ロシア語IIA (禪・仏・英・経A・法A)	〈杉山 秀子〉	360
ロシア語IIB (禪・仏・経A・法A)	〈木村 英明〉	361

ロシア語ⅡB	(国・歴・商・政)	〈佐野朝子〉	…… 361
ロシア語ⅡC	(会話)(営)	〈クロチコフ, I. B.〉	…… 361
ロシア語ⅡD	(法A・政)	〈クロチコフ, I. B.〉	…… 362
ロシア語ⅢA	(営)	〈クロチコフ, I. B.〉	…… 362
ロシア語LLI	(法A・政)	〈安徳ニーナ〉	…… 363

《再履修クラス》

〔英 語〕

英語 I A [再クラス]	〈牧野輝良〉	367
英語 I A [再クラス]	〈佐藤孝一〉	367
英語 I A [再クラス]	〈甲斐捷子〉	368
英語 I A [再クラス]	〈広川治〉	368
英語 I A [再クラス]	〈伊藤美代子〉	369
英語 I A [再クラス]	〈塚本利男〉	369
英語 I A [再クラス]	〈伊藤幸一〉	370
英語 I A [再クラス]	〈森田隆光〉	370
英語 I A [再クラス]	〈海老原暁子〉	371
英語 I A [再クラス]	〈笹倉貞夫〉	371
英語 I A [再クラス]	〈松堂啓子〉	372
英語 I A [再クラス]	〈高柳文江〉	372
英語 I A [再クラス]	〈亀田三重子〉	373
英語 I A [再クラス]	〈山岸二郎〉	373
英語 I A [再クラス]	〈本間俊一〉	374
英語 I A [再クラス]	〈杉村初江〉	374
英語 I B [再クラス]	〈手島敬子〉	375
英語 I B [再クラス]	〈小布施圭三〉	375
英語 I B [再クラス]	〈広川治〉	376
英語 I B [再クラス]	〈岩井洋美〉	376
英語 I B [再クラス]	〈竹村恵都子〉	377
英語 I B [再クラス]	〈木村克彦〉	377
英語 I B [再クラス]	〈武藤久緒〉	378
英語 I B [再クラス]	〈芝田興太郎〉	379
英語 I B [再クラス]	〈川崎浩太郎〉	379
英語 I B [再クラス]	〈林明人〉	380
英語 I B [再クラス]	〈牧野輝良〉	380
英語 I B [再クラス]	〈石原孝哉〉	381
英語 I B [再クラス]	〈北村弘文〉	381
英語 I B [再クラス]	〈江澤哲也〉	382
英語 I B [再クラス]	〈岩原康夫〉	382
英語 I B [再クラス]	〈三浦眞理〉	383
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ゴブリーマッキー, D.S.〉	384
英語 I C (会話) [再クラス]	〈テイラー, L.〉	385
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ノーラン, D.J.〉	385
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ベンデイネリイ, P.A.〉	386
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ペンゴスロ, E.K.〉	386
英語 I C (会話) [再クラス]	〈レーン, C.M.〉	387
英語 I C (会話) [再クラス]	〈レイン, R.V.〉	387
英語 I C (会話) [再クラス]	〈ロンゴ, T.〉	388
英語 II A [再クラス]	〈山口晃〉	388
英語 II A [再クラス]	〈川手浩一〉	389
英語 II A [再クラス]	〈吉江正雄〉	390
英語 II A [再クラス]	〈古富猛〉	390
英語 II A [再クラス]	〈森田隆光〉	391

英語ⅡA〔再クラス〕〈田中保〉	391
英語ⅡA〔再クラス〕〈矢島直子〉	392
英語ⅡA〔再クラス〕〈川島弘之〉	392
英語ⅡA〔再クラス〕〈海老原暁子〉	393
英語ⅡA〔再クラス〕〈朝川真紀〉	393
英語ⅡA〔再クラス〕〈安斉芳〉	394
英語ⅡB〔再クラス〕〈江田幸子〉	395
英語ⅡB〔再クラス〕〈佐藤明子〉	395
英語ⅡB〔再クラス〕〈丹治弘昌〉	396
英語ⅡB〔再クラス〕〈中尾俊光〉	396
英語ⅡB〔再クラス〕〈高見陽子〉	397
英語ⅡB〔再クラス〕〈河内賢隆〉	397
英語ⅡB〔再クラス〕〈石原孝哉〉	398
英語ⅡB〔再クラス〕〈岸本茂和〉	398
英語ⅡB〔再クラス〕〈杉村初枝〉	399
英語ⅡB〔再クラス〕〈三輪久恵〉	399
英語ⅡB〔再クラス〕〈飯沼好永〉	400
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈河内山有佐〉	400
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ハバード, W.D.〉	401
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ペンダイネリイ, P.A.〉	401
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ペンゴスロ, E.K.〉	402
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈マクフィー, N.P.〉	402
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ラッセル, S.J.〉	403
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈レイン, R.V.〉	403
英語ⅡC(会話)〔再クラス〕〈ロンゴ, T.〉	404
英語ⅡD〔再クラス〕〈田中保〉	404
英語ⅡD〔再クラス〕〈岸本茂和〉	405
英語ⅡD〔再クラス〕〈河内賢隆〉	405
英語ⅡD〔再クラス〕〈丹治弘昌〉	406
英語ⅡD〔再クラス〕〈中尾俊光〉	406
英語ⅡD〔再クラス〕〈丸小哲雄〉	407
英語ⅡD〔再クラス〕〈本間俊一〉	407
英語ⅡD〔再クラス〕〈飯沼好永〉	408
英語ⅢA〔再クラス〕〈山口晃〉	408
英語ⅢA〔再クラス〕〈大森絵美子〉	409
英語ⅢA〔再クラス〕〈伊藤美代子〉	409
英語ⅢA〔再クラス〕〈甲斐捷子〉	410
英語ⅢA〔再クラス〕〈佐藤勝〉	410
英語ⅢA〔再クラス〕〈埴美智子〉	411
英語ⅢA〔再クラス〕〈吉川直澄〉	411
英語ⅢA〔再クラス〕〈伊藤幸一〉	412
英語ⅢA〔再クラス〕〈高橋寛〉	412
英語ⅢA〔再クラス〕〈井伊順彦〉	413

〔ドイツ語〕

ドイツ語ⅠA〔再クラス〕〈柴野博子〉	414
ドイツ語ⅠA〔再クラス〕〈本橋右京〉	414
ドイツ語ⅠA〔再クラス〕〈志真斗美恵〉	415

ドイツ語Ⅰ A〔再クラス〕〈織田 繁美〉	415
ドイツ語Ⅰ A〔再クラス〕〈岡本 時子〉	416
ドイツ語Ⅰ B〔再クラス〕〈松岡 晋〉	416
ドイツ語Ⅰ B〔再クラス〕〈前期：百済 勇〉	417
〈後期：河上和史〉	
ドイツ語Ⅰ B〔再クラス〕〈栗原 万修〉	417
ドイツ語Ⅰ B〔再クラス〕〈新倉 真矢子〉	418
ドイツ語Ⅰ C(会話)〔再クラス〕〈松岡 晋〉	418
ドイツ語Ⅱ A〔再クラス〕〈薮下 絃一〉	419
ドイツ語Ⅱ A〔再クラス〕〈本橋 右京〉	419
ドイツ語Ⅱ A〔再クラス〕〈新倉 真矢子〉	420
ドイツ語Ⅱ B〔再クラス〕〈中野 隆正〉	420
ドイツ語Ⅱ B〔再クラス〕〈柴野 博子〉	421
ドイツ語Ⅱ B〔再クラス〕〈本橋 右京〉	421
ドイツ語Ⅱ C(会話)〔再クラス〕〈栗原 万修〉	422
ドイツ語Ⅱ D〔再クラス〕〈志真 斗美恵〉	422
ドイツ語Ⅲ A〔再クラス〕〈織田 繁美〉	423

〔フランス語〕

フランス語Ⅰ A〔再クラス〕〈佐藤 久美子〉	424
フランス語Ⅰ A〔再クラス〕〈畑中 千晶〉	424
フランス語Ⅰ A〔再クラス〕〈竹田 正純〉	425
フランス語Ⅰ A〔再クラス〕〈加藤 節子〉	425
フランス語Ⅰ A〔再クラス〕〈桑田 禮彰〉	426
フランス語Ⅰ B〔再クラス〕〈芦原 眷〉	426
フランス語Ⅰ B〔再クラス〕〈菅谷 暁〉	427
フランス語Ⅰ B〔再クラス〕〈長谷川 光明〉	427
フランス語Ⅰ B〔再クラス〕〈畑中 千晶〉	428
フランス語Ⅰ C(会話)〔再クラス〕〈小玉 齊夫〉	428
フランス語Ⅱ A〔再クラス〕〈畑中 千晶〉	429
フランス語Ⅱ A〔再クラス〕〈沼倉 広子〉	429
フランス語Ⅱ A〔再クラス〕〈桑田 禮彰〉	430
フランス語Ⅱ B〔再クラス〕〈小玉 齊夫〉	430
フランス語Ⅱ B〔再クラス〕〈沼倉 広子〉	431
フランス語Ⅱ B〔再クラス〕〈前田 祝一〉	431
フランス語Ⅱ C(会話)〔再クラス〕〈竹田 正純〉	432
フランス語Ⅱ D〔再クラス〕〈谷川 かおる〉	432
フランス語Ⅲ A〔再クラス〕〈竹田 正純〉	433

〔中国語〕

中国語Ⅰ A・Ⅰ B〔再クラス〕〈江林 英基〉	434
中国語Ⅰ A・Ⅰ B〔再クラス〕〈平石 淑子〉	434
中国語Ⅰ A・Ⅰ B〔再クラス〕〈佐藤 普美子〉	434
中国語Ⅰ A・Ⅰ B〔再クラス〕〈佐藤 普美子〉	435
中国語Ⅰ A・Ⅰ B〔再クラス〕〈小方 伴子〉	435
中国語Ⅰ A・Ⅰ B〔再クラス〕〈前川 亨〉	435
中国語Ⅰ A・Ⅰ B〔再クラス〕〈村松 哲文〉	436
中国語Ⅰ A・Ⅰ B〔再クラス〕〈李 雲〉	436

中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈胡 玉 華〉	437
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈尹 景 春〉	437
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈櫻 庭 和 典〉	438
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈根 岸 政 子〉	438
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈布 施 直 子〉	439
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈天 野 節〉	439
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈伊 禮 智香子〉	439
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈小 川 隆〉	440
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈三田村 圭 子〉	440
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈蘭 明〉	440
中国語ⅠC(会 話)〔再クラス〕	〈戸 張 嘉 勝〉	441
中国語ⅠC(会 話)〔再クラス〕	〈塩 旗 伸一郎〉	441
中国語ⅡA〔再クラス〕	〈江 林 英 基〉	441
中国語ⅡA〔再クラス〕	〈宮 本 厚 子〉	442
中国語ⅡA〔再クラス〕	〈菱 川 清〉	442
中国語ⅡA〔再クラス〕	〈三田村 圭 子〉	442
中国語ⅡB〔再クラス〕	〈李 雲〉	443
中国語ⅡB〔再クラス〕	〈菱 川 清〉	443
中国語ⅡB〔再クラス〕	〈蘭 明〉	443
中国語ⅡC(会 話)〔再クラス〕	〈尹 景 春〉	444
中国語ⅡC(会 話)〔再クラス〕	〈大久保 明 男〉	444
中国語ⅡD〔再クラス〕	〈布 施 直 子〉	444
中国語ⅡD〔再クラス〕	〈伊 禮 智香子〉	445
中国語ⅡD〔再クラス〕	〈李 雲〉	445
中国語ⅢA〔再クラス〕	〈尹 景 春〉	446
中国語ⅢA〔再クラス〕	〈大久保 明 男〉	446

〔スペイン語〕

スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈宮 地 達 郎〉	447
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈亀 山 晃 一〉	447
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈中 山 直 次〉	448
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈瓜谷 アウロラ〉	448
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈佐 藤 紘 子〉	449
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈佐 藤 麻里乃〉	449
スペイン語ⅠC(会 話)〔再クラス〕	〈ルイズ ティノコ, C.〉	450
スペイン語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	〈福 本 久美子〉	450
スペイン語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	〈中 山 直 次〉	451
スペイン語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	〈佐 藤 紘 子〉	451
スペイン語ⅡC(会 話)〔再クラス〕	〈上 野 勝 広〉	452
スペイン語ⅡD〔再クラス〕	〈ナバロ, ホワン J.〉	452
スペイン語ⅢA〔再クラス〕	〈上 野 勝 広〉	453

〔ロシア語〕

ロシア語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈木村 英明・佐野 朝子〉	454
ロシア語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕	〈安 徳 ニーナ〉	454
ロシア語ⅠC(会 話)〔再クラス〕	〈佐 野 朝 子〉	455
ロシア語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	〈クロチコフ, I. B.〉	455
ロシア語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕	〈安 徳 ニーナ〉	456

ロシア語ⅡC (会 話)〔再 ク ラ ス〕〈クロチコフ, I. B.〉	456
ロシア語ⅡD〔再 ク ラ ス〕 〈クロチコフ, I. B.〉	457
ロシア語ⅢA〔再 ク ラ ス〕 〈クロチコフ, I. B.〉	457

《 選 択 科 目 》

英 文 講 読	〈前 田 脩〉	461
英 文 講 読	〈牧 野 輝 良〉	461
英 文 講 読	〈矢 鳥 直 子〉	462
時 事 英 語 研 究	〈宇 都 宮 秀 和〉	462
時 事 英 語 研 究	〈河 内 賢 隆〉	463
時 事 英 語 研 究	〈林 明 人〉	463
マ ル チ ・ メ デ イ ア	〈前期：逢見明久〉	464
	〈後期：落合和昭〉	
マ ル チ ・ メ デ イ ア	〈大 庭 直 樹〉	465
マ ル チ ・ メ デ イ ア	〈桧 山 晋〉	466
英 会 話 Ⅱ	〈ウエイド, D. A.〉	467
英 会 話 Ⅱ	〈ベンデイネリイ, P. A.〉	467
英 会 話 Ⅲ	〈ウェルズ, J. K.〉	468
英 会 話 Ⅲ	〈デンドウ, G.〉	468
英 会 話 Ⅲ	〈レ ー ン, C.〉	469
英 語 L L Ⅱ	〈風 間 則比古〉	470
英 語 L L Ⅱ	〈高 柳 文 江〉	470
英 語 L L Ⅱ	〈ピ ア ス, D. M.〉	471
英 語 L L Ⅲ	〈岩 山 義 春〉	472
英 語 L L Ⅲ	〈久 保 ひさ子〉	472
英 語 L L Ⅲ	〈ピ ア ス, D. M.〉	473
ド イ ツ 語 外 国 書 講 読	〈柴 野 博 子〉	474
時 事 ド イ ツ 語	〈栗 原 万 修〉	474
上 級 ド イ ツ 語	〈藪 下 絃 一〉	475
ド イ ツ 語 L L Ⅰ	〈小林 ゲアリンデ〉	475
ド イ ツ 語 L L Ⅱ	〈小林 ゲアリンデ〉	476
ド イ ツ 語 I A (選)	〈柴 野 博 子〉	476
ド イ ツ 語 I B (選)	〈織 田 繁 美〉	477
ド イ ツ 語 Ⅱ (選)	〈志 真 斗美恵〉	477
フ ラ ン ス 語 外 国 書 講 読	〈竹 田 正 純〉	478
時 事 フ ラ ン ス 語	〈桑 田 禮 彰〉	478
上 級 フ ラ ン ス 語	〈加 藤 節 子〉	479
フ ラ ン ス 語 L L Ⅰ	〈ラリア・三倉, M.〉	479
フ ラ ン ス 語 L L Ⅱ	〈ラリア・三倉, M.〉	480
フ ラ ン ス 語 I A (選)	〈井 田 清 子〉	480
フ ラ ン ス 語 I B (選)	〈桑 田 禮 彰〉	481
フ ラ ン ス 語 Ⅱ (選)	〈谷 川 かおる〉	481
中 国 語 外 国 書 講 読	〈岩 崎 皇〉	482
時 事 中 国 語	〈塩 旗 伸一郎〉	482
上 級 中 国 語	〈釜 屋 修〉	483
中 国 語 L L Ⅰ	〈佐 藤 普美子〉	483
中 国 語 L L Ⅱ	〈松 本 丁 俊〉	484
中 国 語 I A (選)	〈釜 屋 修〉	484
中 国 語 I B (選)	〈小 川 隆〉	485
中 国 語 Ⅱ (選)	〈松 本 丁 俊〉	485
ス ペ イ ン 語 外 国 書 講 読	〈上 野 勝 広〉	486

時事スペイン語	〈上野勝広〉	486
上級スペイン語	〈佐藤玖美子〉	487
スペイン語LLI	〈ナバロ, ホワン J.〉	487
スペイン語LLII	〈ナバロ, ホワン J.〉	488
スペイン語IA (選)	〈ナバロ-ポロ, L.S.〉	488
スペイン語IB (選)	〈瓜谷アウロラ〉	489
スペイン語II (選)	〈ナバロ, ホワン J.〉	489
ロシア語外国書講読	〈杉山秀子〉	490
時事ロシア語	〈木村英明〉	490
上級ロシア語	〈クロチコフ, I.B.〉	491
ロシア語LLI	〈安德ニーナ〉	491
ロシア語LLII	〈安德ニーナ〉	492
ロシア語IA (選)	〈佐野朝子〉	492
ロシア語IB (選)	〈木村英明〉	493
ロシア語II (選)	〈クロチコフ, I.B.〉	493

必修・選択必修科目

必修・選択必修科目

英 語 I A

〈英語 I A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのばします。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
あお やま たもつ 青 山 保	禅 1 必	2

講義のねらい

まず日常の自分の生活を見回してみよう。家族、友達との会話、買物でのやりとり、小さな旅行など、身の回りのことが英語ではどう話されているのか。大事なものは、キーになる単語と構文です。会話の基本を「習うより慣れる」で学習しましょう。

履修上の留意点

テキストには、日常話されている言い回しの会話体ばかりが集められています。どれもほんの1行の短い文ばかり。簡単に暗唱して記憶できる。覚えてしまえば、そのままそっくり会話に使えます。毎時間の授業で習得した文例をすべて暗記するため復習を課します。予習して、知らない単語があれば辞書を引いておくことも、徹底して励行してもらいます。

成績評価の方法

毎時間の小テストの連続と考えること。前期、後期を通じて、授業中の課題(小テスト)の成果が50%(平常の成績)。前期、後期の定期試験の結果が50%。欠席が多ければ授業の成果が期待できなくなります。欠席が全授業数の3分の1を超えれば合格は絶対おぼつかない。

教 科 書

Oxford Pocket English Grammar (Oxford University Press) 1,870円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
きつ かわ なお ずみ 吉 川 直 澄	禅 1 必	2

講義のねらい

言語はルールなしには機能しない。明確で効果的な英作文を書く方法を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

4月、5月は、日本語と英語の発想の違いについて考える。6月、7月、自・他動詞と文型について。9月、10月、時制とアスペクトについて。11月、12月、1月には、助動詞、関係詞、句と節について学び、文法の基本のまとめをする。

履修上の留意点

語学は参加することが大事なので、毎回教場レポートを提出してもらう。

成績評価の方法

上記レポートと3分の2以上の出席、前・後期末テストで評価する。

教 科 書

『基本英作文テキスト』(研究社)

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 幸 一	禅 1 必	2

講義のねらい

スピルバーグの映画「アミスタッド」を見たなら、一層興味を持てるか。平明な英文を多く読むことで、運用能力も身につけたい。

履修上の留意点

毎回、着席順に当てる。予習だけでなく復習もして貰いたいので、宿題レポートを3回（5月末、夏休み、大学祭頃）課す。「まとめ」にペーパーテストの予定。詳細は最初の授業時に説明する。

成績評価の方法

成績評価の詳細については最初の授業時に説明する。

教 科 書

Amistad (桐原書店)

英
語
I A

担当者名	配当学科	単 位
伊 勢 村 定 雄	仏 教 1 必	2

講義のねらい

本講では、主として音声を通して英語の基礎的発音・イントネーションを学びつつ、英語表現の修得を目指す。その方法は、いわゆる訳読方式の授業ではなく、音読プラス暗唱のくり返しとなるが、言語修得を目指す以上その背景となる文化的事項も考慮しつつ進めたい。

講義の内容・授業スケジュール

授業は、本文の音読、リスニング（少々）、ダイアログの暗唱を中心に進めるので、受講生は受身の姿勢ではいられないと覚悟すること。また、大まかな進め方は以下の通り。

4月 授業の進め方の説明。辞書その他の利用方法等々の説明。

2回目から通常授業。

5月 発音記号の確認。

ダイアログテスト開始。

以下、月二回のペースでダイアログのテスト実施。なお、これが主な成績評価の対象となる。

9月以降：基本的やり方は変化しないが、文化的要素も取り入れつつ進める予定。

履修上の留意点

辞書は必ず持参のこと。予習は不可欠。

成績評価の方法

ダイアログテスト、出席態度・状況を考慮したうえで判断する。なお、ダイアログテストの結果は教える時もある。

教 科 書

宍戸真・Bruce Allen, 『アメリカ東海岸探訪』(成美堂) 1,700円。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
はぎ 原 てる 輝	仏 教 1 必	2

講義のねらい

人と人とのコミュニケーションの基本は言葉だと思えます。そこで、この授業では、英語を使って「自分の思いや考え」を自己表現する力を身に付けることを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

毎回たくさんの英語を書いたり、話したりする時間を作りますので、英和・和英辞典を必ず持参して下さい。

履修上の留意点

語学は、自分で努力しないと力がつきません。予習を十分にして下さい。

成績評価の方法

評価は、出席状況、授業態度、前・後期の試験結果、等の総合評価。

教 科 書

九頭見 一士著『名句で学ぶ』(南雲堂) 1,957円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
たか み 陽 こ 子	仏 教 1 必	2

講義のねらい

基本的な口語表現の習得を軸として、日常的なやりとりでの意思の伝達に必要な英語力の向上を目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

テキストを用いた口語英作文が中心となりますが、その応用の場として、スピーチや簡単なプレゼンテーションの機会を取り入れる予定です。

成績評価の方法

前期・後期試験のほか、プレゼンテーション等、授業での積極的な態度を重視した評価とします。

教 科 書

The Road from Writing to Speaking
『コミュニケーションのための口語英作文』(成美堂) 1,600円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
わた 部 孝 治	国 文 1 必	2

講義のねらい

幅広い英語運用能力の向上をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

英語のさまざまなスタイルについての説明。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教 科 書

開講時に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
うえむら けいこ 植村恵子	国文1必	2

講義のねらい

英語 I A の到達目標である英語の運用能力向上をめざす。特にリスニング、発音、日常会話表現能力を高めたい。

講義の内容・授業スケジュール

適当なテキスト、及びプリント教材を用い、年間を通じて同じ方法で授業を実施する。

履修上の留意点

テキスト、辞書は必ず持参し、予習は必ずして授業に臨み、やむを得ず授業を欠席した際は欠席した折の授業内容を他の人に確認してから翌週授業に出ること。

成績評価の方法

出席状況、平常点（授業態度、予習や発表の内容、小テスト）及び前期・後期試験による。

教科書

プリント使用予定（テキストを使用する際は、最初の授業時に指示）。

担当者名	配当学科	単 位
なかばやし まさみ 中林正身	国文1必	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、英語の運用能力の向上を目指す。そのなかでも特に、表現演習に力を入れる。つまり、自分の考えを相手に効果的に伝える英語の書き方を習得することをこの授業の目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

可能な限り英語らしい表現力を養うために、暗記の確認テストや文法に関するテスト等を毎授業時に行なうつもり。加えて英文を日本語に訳すという作業もしていく。

履修上の留意点

毎授業時に、学生諸君に自分の英文をクラス内で発表してもらう。「できない」とか「分からない」という言葉は御法度であることを覚悟してもらいたい。このような態度は平常点に大きく影響することを認識したうえで履修すること。

成績評価の方法

平常点と期末試験を総合して決定する。

教科書

『コミュニケーションのための大学英語入門』（南雲堂）（1900円＋税）
『日常対話英作文』（マクミラン・ランゲージハウス）

参考書等

英英辞典や英語の類義語辞典の活用を推奨する。

担当者名	配当学科	単 位
みずさきのりこ 水崎野里子	国文 1 必	2

講義のねらい

簡単な英会話が出来るようになること。

講義の内容・
授業スケジュール

易しい口語日本語を英語に直す練習をする。二十課あるテキストを一授業一課のペースで学んでゆく。

履修上の留意点

試験は実施するが、平常点（出席）を重視するので、学生の方々は出席に注意して欲しい。

成績評価の方法

前期と後期二回の試験と出席をそれぞれ半々の割合で評価する。

教科書

江利川春雄他著『Let's Write and Communicate! コミュニケーションのための基礎英作文』（金星堂）1,850円

担当者名	配当学科	単 位
いちかわひとし 市川仁	英米文 1 必	2

講義のねらい

テキストは、アメリカと日本の学生の文通という形式になっています。英語の手紙を読み、日本語の手紙を英語で表現することで、英語の運用能力向上を目指したいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

全部で18課からなっていますので、毎回1課ずつやってく予定。また、小テスト、聴き取り等の練習も行う予定です。

履修上の留意点

日本語の手紙を英語で表現する部分については、毎回数名の学生に発表してもらうことになりますので、予習が前提になります。毎回の授業範囲についてはあらかじめ指示しますので、必ず予習をして授業に出席してください。必要に応じて文法事項の説明及び応用練習も行います。

成績評価の方法

成績評価は、全授業回数の3分の2以上の出席・授業中の発表・小テストおよび前期、後期の期末テストの点数によって総合的に評価します。

教科書

『手紙による英語表現演習』（三修社）1,500円

担当者名	配当学科	単 位
そうまよしあき 相馬美明	英米文 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

入学時の英語力を基礎として、様々な英語の運用能力（発話・読解・聴解）を身につける。教科書の読解を通じ、精読・多読の両面から英語、そして日本語訳に対する理解を深める。また、種々の検定試験対策として、適宜 TOEIC のリスニング・セクションの問題等にも触れ聴解力を高めてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の2/3以上の出席を基本とし、前期・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教科書

- ・ラフカディオ・ハーン 杉安太郎註解 *KWAIDAN* (成美堂) 721円
- ・Mitsho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店) 780円

担当者名	配当学科	単 位
こ ばやし ひて こ 見 林 英 子	英米文 1 必	2

講義のねらい

アメリカ人の「日本学者」ドナルド・キーン氏の「ある日本学者の告白」を読みます。氏が如何にして日本と出会い、日本学者になられたか、氏の半生記とも言えるこの書を通して、学ぶことの楽しさが理解されればと望みます。
毎授業予習をしておいて下さい。

成績評価の方法

成績評価は、前後期各々3分の2以上の出席と、学期中に行う二・三回のテストによって行います。

教科書

Donald Keene *Confessions of a Japanologist* (朝日出版)

担当者名	配当学科	単 位
いわ た よう こ 岩 田 洋 子	英米文 1 必	2

講義のねらい

知的レベルの英文の大意を速く正確に掴む訓練が講義の目的です。
① 文章構成の単位であるパラグラフを意味理解の単位とする。(速読の練習)
② 多用される語や慣用表現の習得。
③ 言葉は言霊(ことだま)、頭だけで覚えるものではなく、感得するもの、体得するものである。言葉にも音色や、香りや、匂いのあることを学びたい。

成績評価の方法

授業中における発表、クイズ、レポート、出席が50%。前・後期の試験が50%で評価する。(出席3分の2以上)

教科書

D.A Chamberlin 著。瀧田桂子・西川健誠編著。
『*Read and Respond - An Active Paragraph Reading Course* - ケンブリッジ アクティブ・リーディング』(朝日出版) 1,650円

担当者名	配当学科	単 位
い て こう いち 井 出 功 一	英米文 1 必	2

講義のねらい

テキストはフロリダ大学のビゲロー教授が、外国語として英語を学んでいる学生のために編纂したもので、主として速読と理解力の養成に重点が置かれている。

講義の内容・授業スケジュール

内容は植民地の建設、独立戦争、南北戦争、産業の発展、辺境の削減などの六つのエッセイが、アメリカの歴史的発展の姿を通して興味深く描かれている。
英文のスタイルは簡潔、明快なので、内容のみでなく、英文法や英作文にも触れながら講義を進めてゆく。
なお、英語を的確に理解し、表現する能力を高めるため、口語的表現と文語的表現、英米用法の相違、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。

履修上の留意点

全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要。

成績評価の方法

前後期テスト、平常テスト、レポート、出席による総合評価。

教科書

『*The Building of the Nation* アメリカの形成』(成美堂)
『新しい学習英文法』(研究社)

担当者名	配当学科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	地 理 1 必	2

講義のねらい

説明のくわしい教科書（現代的な）を使い、英語の基本的な用語を徹底的に暗記させ同時にその知識を生かして作文能力を養うことを目的とする。学生に自主的能力をつちかわせるために予習を徹底させ、さまざまな表現の使用を可能とさせる。

成績評価の方法

出席点も加味して最終評価をする。

教 科 書

Writing with Idioms. (南雲堂) (1,600円+税)

担当者名	配当学科	単 位
いち かわ ひとし 市 川 仁	地 理 1 必	2

講義のねらい

テキストは、基本的な文法事項の説明と英作文の部分からなっています。これまで身につけた文法の知識を確認しながら、英語による表現演習を重ねることで、英語の運用能力向上を目指したいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

これまでに習った文法の知識を再確認するために、基本的な説明を行います。そのあとで、日本語から英語への翻訳練習を行います。必要に応じて小テスト等を行います。

履修上の留意点

演習科目ということで、日本語から英語への翻訳練習は、学生の発表を中心に行うことになりますので、予習が前提となります。毎回の授業範囲についてはあらかじめ指示しますので、必ず予習をして授業に出席してください。

成績評価の方法

成績評価は、全授業回数の3分の2以上の出席・授業中の発表・小テストおよび前期、後期の期末テストの点数によって総合的に評価します。

教 科 書

『大学生のための表現英文法・英作文』（英宝社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
やな せ こう そう 梁 瀬 浩 三	地 理 1 必	2

講義のねらい

まず第1に、基礎をしっかりと固めることを目指す。基礎がぐらついたまゝでは、全てが分からないということになる。基礎は最も大切である。個人差があるが、基礎のどの点が弱いか、はっきり分るように持って行きたい。

第2に、日英の表現の違いに目を向け、発想の違いから生じる表現方法に慣れるようにする。即ち、英語らしい表現ができるようにする。

講義の内容・
授業スケジュール

目標と関連するが、よく理解した上で進んで行くという形をとりたい。演習であるので、黒板に出て英作文を書くというのを、最も重視する。黒板に書くためには、当然家で予習してこななければならない。予習する習慣を何とかつけるようにしたい。少しでも積極性を引き出すようにしたい。

履修上の留意点

演習中心である以上、出席を重視する。総授業時間の1/3以上休んだ場合は、失格とする。具体的には8回以上休んだ場合は、単位は認められない。予習が特に大切である。

成績評価の方法

年二回のテストを中身の濃いものにして、よく準備しなければできないものにする。普段の授業態度、黒板に書いた回数を評価の重要な要素とする。

教 科 書

メドレー・村井外『ザ ニューアート オブ イングリッシュ コンポジション』（泰文堂）
第1巻、第2巻

英
語
I A

担当者名	配当学科	単 位
まさ の まさ ひで 牧 野 正 秀	地 理 1 必	2

講義のねらい

英語の授業は皆さんの独習が主体となり、それを実際発表するという行動に移さなければなりません。それには充分な下調べが要求されるわけです。独習だけでは誤解や思い込みから自分流の知識に左右される場合があるものです。そこから客観的な手段にうたててみる必要があります。その場が授業で実際に発表するという事になるわけです。従って積極的な態度が必要となって来ます。

どの分野の英語を理解するにしても、基本は大切であり、くり返して理解しなければならないと思います。今まで学んで来た基本的な知識を、復習再確認しながら勉強したいと思います。テキストの内容は、現代人一般が持つ危機意識を、環境、家族、行動、戦争と平和などに関する諸問題を通して、論述しているので、正確な理解と自己表現力を勉強します。

成績評価の方法

評価は前後期のテスト結果に平常点と出席数を加味して行う。

教 科 書

1,999/2,000 Edition *Newspase English*

担当者名	配当学科	単 位
かん 神 崎 ひろし 浩	歴史 1 必	2

講義のねらい

口語英語とはどのようなものかを勉強してもらう。先ず易しい単文を暗記してもらい、それをシチュエーションに応じて使い分ける練習をする。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は出来るだけ沢山の例文を暗記する。それと同時に日本語と英語の発想の違いを勉強する。後期は日本語的な表現をいかにして英語らしい表現にするかを、口語的な表現を中心に勉強する。

成績評価の方法

前・後期の期末テストと出席で評価する。平常の授業の欠席が授業日数の3分の1を超えた時は、自動的に不合格となる。

教 科 書

神崎浩著『英語表現の常識』（ジャパン・タイムズ社）1,300円

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 屋 たま え 玉 江	歴史 1 必	2

講義のねらい

これまでに培ってきた文法や語彙などの知識を補足しながら、実用的な英語表現力の向上を目標とします。

履修上の留意点

授業では、できるだけ多くの人に問題をやってもらいますので、予習をしておいてください。また、辞書は必ず持参して下さい。

成績評価の方法

出席および演習への参加状況・小テスト・前期・後期の試験を総合して評価します。

教 科 書

Express Your Views in English (成美堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
こ 古 富 たけし 猛	歴史 1 必	2

講義のねらい

講座の主旨としての応用力を身につけることを第一としたい。様々な風説に感わされ、バブル経済の破たんも相まって、不安におびえながら2000年を迎えることとなった。

我々の生活を支えてきた社会構造は、あらゆる分野にわたって変革を迫られている。終身雇用制の崩壊、つまり能力主義へと、旧来の日本の雇用制度が根底から改革されてゆきつつあることで、誰も無感心では居られなくなってきた。経済の仕組みはグローバル化へと一段と拍車をかけつつあることも周知の事実であろう。そこで求められるのはアジアに位置する我々ではあるが、意志を通い合わせるといふ第一義的な次元で考える時、言語をないがしろにすることはできない。

歴史学科の諸君も現在の状況ではその言語はさしあたり英語にならざるを得ないと認識して勉強してもらいたい。

講義の内容・
授業スケジュール

上記の主旨に沿って前後期の授業を進め、なるべく学科に沿った教材を選択したい。

履修上の留意点

学生としての本分を守り、予習と発表を心がけてもらいたい。

成績評価の方法

発表ならびに前後期のペーパーテストによって評価。(出席点も加味する)

教 科 書

『アメリカ探訪』（金星堂）1,200円

担当者名	配当学科	単 位
井 伊 ^{のぶ} 順 ^{ひこ} 彦	歴史 1 必	2

講義のねらい

俗に言う言葉の4機能、すなわち「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」のうち、あとの3つに重点を置いて、英語の実用力を確かなものとするを狙いとする。

講義の内容・授業スケジュール

カセットテープを活用して自然なイントネーションに慣れ、かつ自分でも身に付けられるように、かなりの量の書き取りと発声練習をおこなう。またときおりビデオ教材も使ってビジュアル面からの刺激を与えることもあろう。その場合はプリントを配布する。

履修上の留意点

テキストには英作文問題もあるので、前の週に数人の諸君が指名され、翌週に指定箇所を発表をすることになる。それ以外にも書き取りなどの部分で相当数の諸君が答える機会を作る。従って受け身の姿勢ではつらい時間となろう。

成績評価の方法

授業中の活動状況を重視——授業の性格から当然のことだ——するが、数回の小テスト、出席数もかなり考慮される。しかし詳しくは教室で話す。

教科書

『*American Homestay Album* はじめてのホームステイ』（成美堂）1,800円＋税

英語
I A

担当者名	配当学科	単 位
川 ^{かわ} 崎 ^{さき} 笑 ^{えみ} 佳 ^か	歴史 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語知識を基盤として、意志伝達能力の向上を目指す。授業では、テキスト、プリント、又は必要に応じてその他の教材を用いて文章や会話の表現方法について指導を行い、基本的な表現から、より効果的な表現へとステップアップすることを最終目標とする。

履修上の留意点

授業中に英作文を行うので、辞書持参が望ましい。

成績評価の方法

レポート、発表、授業態度、期末テストの結果をもとに総合的に評価する。

教科書

『*Let's Write and Communicate!*—コミュニケーションのための基礎英作文』（金星堂）1,850円

担当者名	配当学科	単 位
みずさきのりこ 水崎 野里子	社会 1 必	2

講義のねらい

簡単なヒアリングと英会話ができるようになること。

講義の内容・
授業スケジュール

ネイティブ・スピーカーの吹き込んだテープを使用し、ヒアリングとスピーキングの練習をする。テキストを1授業1課のペースで学んでゆく。

履修上の留意点

試験は実施するが、平常点（出席）を重視するので、学生の方々は出席に注意して欲しい。

成績評価の方法

前期と後期二回の試験と出席をそれぞれ半々の割合で評価する。

教科書

Timothy Kiggell 著・Lexus『遊び感覚で学ぶスピーキングとリスニング』（マクミラン ランゲージハウス）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
いわたのようこ 岩 田 洋 子	社会 1 必	2

講義のねらい

知的レベルの英文の大意を速く正確に掴む訓練がこの講義の目的です。

- ① Exercises 速読力をつける。
- ② For Study 基本的な知識の習得。（文法・構文・慣用表現など。）
- ③ 言葉は言葉（ことだま）、頭だけで覚えるものではなく、感得するもの、体得するものである。言葉にも音色や、香り、匂いのあることを学びたい。

成績評価の方法

授業中における発表、クイズ、レポート、出席が50%。前・後期の試験が50%で評価する。（出席3分の2以上）

教科書

Gerald Mosback・Vivienne Mosback 著。伊藤秀一編著。Practical Faster Reading-Cambridge English Language Learning 「ケンブリッジ プラクティカル・リーディング」（朝日出版）1,262円

担当者名	配当学科	単 位
こばやしひでこ 児 林 英 子	福祉 1 必	2

講義のねらい

我々日本人と近い関係にあるアメリカの歴史を知ることは、英語学習に必要なことと考えます。この書の特徴である一つの言葉にある意味の二面性など考えながら、教養の書としても得るところがあると思います。

成績評価の方法

テストは一学期中、可能な限り2・3回行いたいと思います。
出席は、前・後期とも3分の2以上必要です。
予習をして授業に臨んで下さい。

教科書

Richard Armour *It All Started with Columbus*（北星堂）

担当者名	配当学科	単 位
おお たい まさこ 太 田 雅 子	福 祉 1 必	2

講義のねらい

英語のスピーキングとリスニングの力を養成することを目標とする。

履修上の留意点

全授業数の3分の1以上欠席した者には単位を認定しない。その他履修上の注意点は、第1回目の授業で指示するので、必ず出席すること。

成績評価の方法

毎回、小テスト。

教 科 書

Timothy Kiggell Nexus (マクミラン ランゲージハウス)

担当者名	配当学科	単 位
い で こう いち 井 出 功 一	心 理 1 必	2

講義のねらい

テキストはフロリダ大学のピゲロー教授が、外国語として英語を学んでいる学生のために編纂したもので、主として速読と理解力の養成に重点が置かれている。

講義の内容・授業スケジュール

内容は植民地の建設、独立戦争、南北戦争、産業の発展、辺境の削減などの六つのエッセイが、アメリカの歴史的発展の姿を通して興味深く描かれている。

英文のスタイルは簡潔、明快なので、内容のみでなく、英文法や英作文にも触れながら講義を進めてゆく。

なお、英語を的確に理解し、表現する能力を高めるため、口語的表現と文語的表現、英米用法の相違、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。

履修上の留意点

全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要。

成績評価の方法

前後期テスト、平常テスト、レポート、出席による総合評価。

教 科 書

『*The Building of the Nation* アメリカの形成』(成美堂)

『新しい学習英文法』(研究社)

担当者名	配当学科	単 位
い とう ひろ み 伊 藤 宏 見	心 理 1 必	2

講義のねらい

文法をしっかりと身につけて、英作文にも正確な表現ができるようにつとめる。

講義の内容・授業スケジュール

準動詞などを中心に、動詞、助動詞、仮定法、前置詞などにもおよび、比較(形容詞、副詞)などにもおよび、後期はプリントを用いて、実際の文章資料にもとづき、豊富な用例により、更に学力の増進をはかる。

履修上の留意点

よくテキストをしらべ、予習をしておくこと。毎時間、各人の演習を含むものとする。

成績評価の方法

成績については、小テスト、毎時間の学習の成績、出席率を加味して、二度のテストにもとづき評価する。

教 科 書

伊藤宏見ほか『精説高等英文法』(文化書房博文社刊)

担当者名	配当学科	単 位
ピアス, D.M.	経 A 1 年	2

講義のねらい

Please join this class with your friends; during most of the class period you will be talking with your friends in groups. In this course you will not be learning any more English; all you have to do is practice what you already know. By the end of this course you will be able to speak enough English to travel in foreign countries, talk with foreigners, and communicate about all the practical things in everyday life. Our textbook will guide you through everything. You will learn all the conversation patterns for everyday situations such as buying things, getting information, making reservations. We will also practice enough TOEFL, EIKEN, and TOEIC exercises so that you can start to get good scores in tests like these. Besides the conversation patterns, you will spend most of the time walking around the room talking to each other about your own interests, so you'll have a lot of practice in free conversation. The course is going to be a lot of fun!

英語
I A

担当者名	配当学科	単 位
<small>そう ま よし あき</small> 相 馬 美 明	経 A 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、様々な英語の運用能力（発話・読解・聴解）を身につける。プリントを用いた文法問題、及び教科書による読解問題を通じ、精読・多読の両面から英語の基本的な運用能力を身につける。また、様々な検定対策も対応すべく、TOEIC のリスニング・セクションの問題等にも触れ、聴解力を高めてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の3分の2以上の出席を基本とし、前・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教科書

Hiroko Nishida・William Gudykunst *American Communication Patterns* (金星堂) 1,200円
Mitsho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店) 780円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ しま たか き 藤 島 喬 樹	経 A 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

語学学習は読み、書き、話しといった四技能は知ってのとおり切っても切れない関係にある。中でも「読む力」は Listening や Speaking や Writing いずれを志向するにも必要不可欠。そして英文和訳にせよ和文英訳にせよ、文法的に正確に訳出する事は確かに大切だし、後者の場合には訳した英文が Native Speaker にも理解出来るものでなくてはならない。本講義は基本的には下記の TEXT に準拠して進めるが、90分授業を毎回指定の教科書のみ使用するだけでは授業も単調になりがち。そこで使用 TEXT 以外にも使える英語志向の補充教材をプリントしてその都度配布し、教科書と併用する。又各回90分授業の前半45分間では、使える英語に基づく四技能向上志向の MINI TEST を実施する。(この MINI TEST はその内容量如何により60分或いはそれ以上の時間を当てる事もある。)

履修上の留意点

- ① 遅刻等で授業前半小テスト不受験なら欠席扱いで、その小テストは0点。
- ② 年間全授業回数の最低2/3以上の出席が必要不可欠。即ち平常授業期間で欠席率が1/3を越えればその時点でもう DROP OUT。
- ③ 毎時間必ず指定の2冊の教科書並びに英和辞典を持参の事。

成績評価の方法

成績評価は以下三者を総合し、年間平均で換算して出す。

- I ① 平常授業の出席状況 (出席回数だけではなく、大学生の本来あるべき受講態度も望まれる。)
- ② MINI TEST の POINT
- ③ 授業時の質疑応答並びに発表等の POINT。
- II 前・後期両定期試験 (7月と学年末にそれぞれ実施。一方で受験放棄すれば DROP OUT)
- III 提出課題 (然るべく解答の上、期日厳守で。)

教 科 書

1. 中川準治他著『広告が映す現代社会』(三修社) 定価 1,900円+税
2. 麻生享志他著『検定英語のボキャブラリチェック』(成美堂) 定価 1,000円+税

参 考 書 等

必要に応じてその都度紹介する。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
たか 高 橋 佳 江	経 A 1 年	2

講義のねらい

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。最終的には、ナチュラルスピードで聞き取れる能力を養う。

聞き取り：使える英語を目指す。最初は分からなくても良いが、聞こえたとおりの音をそのまま言う練習をする。最終的には聞き取った文章が自分で言えるようにする。自宅学習が重要。

一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあわせて調べることのないように。高校時代に学んだ文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用を使うこと。コンサイスなどの薄いものは不可）は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻3回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
た 田 口 精 一	経 A 1 年	2

講義のねらい

大学入学時までに修めた英語力を基盤とし、総合的かつ本格的な英語力の養成を目指す。英語Aなので表現力を重視するが、正確に読めずして正確に書ける訳はないので本文は精読する。また、近年大学入学時までに体系的な文法認識がなされていない場合が多いという現状をふまえ、授業では特に「表現文法」という観点から本質的な文法理解を深めていきたい。正確な表現（無論読解にも）には確固たる文法的土台が不可欠なのは論を俟たない。

以上の目標に加え、英語に関する様々なトピックを扱ったテキストの講読により、幅広い英語理解の背景となる素養も深められよう。

尚、演習形式をとるので予習を大前提として授業を行なう。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。平常点では何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教 科 書

清水・Shorter, *Twenty-Three Short Essays on English* 『英語についての23話』（英宝社）

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
い 井 伊 順 彦	経 A 1 年	2

講義のねらい

言葉の4機能のうち、「書く」、「聞く」、「話す」に重点を置いて、英語の実用性をつけるとともに、英語を通して経済の初歩的知識を身に付けることを狙いとする。

講義の内容・授業スケジュール

カセットテープを多用して自然なイントネーションに慣れ、かつ自分でも身に付けられるように、かなりの量の書き取りと発声練習をおこなう。また毎回、最初の10～15分を発音のマスター用にあてる（これについてはプリントを配布する。）

履修上の留意点

決してテキストの題名どおりの「やさしい」英語の授業ではない。毎回、当たる人数もかなり多くなる。積極的に取り組んでほしい。

成績評価の方法

授業中の活動状況、数回の小テスト、出席数、などの組み合わせによるが、詳しくは教室で話す。

教 科 書

Business Talk (やさしいオフィス英語) (成美堂) 1,800円+税

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	経 A 1 年	2

講義のねらい

今まで勉強してきた英語の文法、構文の知識を確認しながら、英語のパラグラフの分析を通して、英作文の力を高めていくことを目指していきたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

モデルとして挙げられるパラグラフの読解と分析をおこないながら、課題にそった英作文で実践していくということをおこないます。

履修上の留意点

英作文の小レポートを提出してもらうので、忘れることのないように気をつけて下さい。

成績評価の方法

15回以上の小レポートと夏期レポートによって成績を評価します。

教 科 書

北尾 S. キャスリーン、北尾謙治著 *Writing English Paragraphs* (パラグラフ英作文) (英潮社) 1,359円

担当者名	配当学科	単 位
こ とみ たけし 古 富 猛	経 A 1 年	2

講義のねらい

講座の主旨としての応用力を身につけることを第一としたい。様々な風説に惑わされ、バブル経済の破たんも相まって、不安におびえながら2000年を迎えることとなった。

我々の生活を支えてきた社会構造は、あらゆる分野にわたって変革を迫られている。終身雇用制の崩壊、つまり能力主義へと、旧来の日本の雇用制度が根底から改革されてゆきつつあることで、誰も無感心では居られなくなってきた。経済の仕組みはグローバル化へと一段と拍車をかけつつあることも周知の事実であろう。そこで求められるのはアジアに位置する我々ではあるが、意志を通い合わせるという第一義的な次元で考える時、言語をないがしろにすることはできない。

経済学科の諸君は日本の経済のみならず、世界の経済動向にも神経をとがらせていなければならなくなった。現在の状況では上に述べた言語とは英語であると認識し、勉強してもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

上記の主旨に沿って前後期の授業を進め、なるべく学科に適した教材を選択したい。

履修上の留意点

学生としての本分を守り、予習と発表を心がけてもらいたい。

成績評価の方法

発表ならびに前後期のペーパーテストによって評価。(出席点も加味する)

教 科 書

『現代アメリカを読み解く』(金星堂) 1,650円

担当者名	配当学科	単 位
まる こ てつ お 丸 小 哲 雄	商 1 年	2

講義のねらい

英字新聞の時事的トピックのリーディングを通じて、時事英語の表現を学び、わかり易い英文を書くことを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

20分間を教材（テキストとテープ）を利用してリスニング・タイムとして、70分をリーディング・ライティング・タイムとします。

成績評価の方法

出席50%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）10%、前期・後期の語学試験40%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教科書・
参考書等

ライティングテキスト；『時事英語で学ぶ英作文』（英宝社）1,900円
リスニング・テキスト；『新聞英語の基礎チェック』（金星堂）1,100円
参考書；随時指示し、適宜コピーも配布します。

担当者名	配当学科	単 位
た ぐち せい いち 田 口 精 一	商 1 年	2

講義のねらい

大学入学時までに修めた英語力を基盤とし、総合的かつ本格的な英語力の養成を目指す。英語Aなので表現力を重視するが、正確に読めずして正確に書ける訳はないので本文は精読する。また、近年大学入学時までに体系的な文法認識がなされていない場合が多いという現状をふまえ、授業では特に「表現文法」という観点から本質的文法理解を深めていきたい。正確な表現（無論読解にも）には確固たる文法的土台が不可欠なのは論を俟つまい。

以上の目標に加え、英語に関する様々なトピックを扱ったテキストの講読により、幅広い英語理解の背景となる素養も深められよう。

尚、演習形式をとるので予習を大前提として授業を行なう。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。平常点では何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教科書

清水・Shorter, *Twenty-Three Short Essays on English* 『英語についての23話』（英宝社）

担当者名	配当学科	単 位
かん ぎま ひろし 神 崎 浩	商 1 年	2

講義のねらい

口語英語とはどのようなものかを勉強してもらう。先ず易しい単文を暗記してもらい、それをシチュエーションに応じて使い分ける練習をする。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は出来るだけ沢山の例文を暗記する。それと同時に日本語と英語の発想の違いを勉強する。後期は日本語的な表現をいかにして英語らしい表現にするかを、口語的な表現を中心に勉強する。

成績評価の方法

前・後期の期末テストと出席で評価する。平常の授業の欠席が授業日数の3分の1を超えた時は、自動的に不合格となる。

教科書

神崎浩著『英語表現の常識』（ジャパン・タイムズ社）1,300円

担当者名	配当学科	単 位
はま だ かず いえ 浜 田 一 宇	商 1 年	2

講義のねらい

〈日常生活を表現〉国際化時代の到来と共に、国際交流や相互理解は個人レベルの問題となり、いかなる分野で社会生活を営むとも、国際人としての教養を深め、交流をはかることは不可欠となりつつあります。私達の日常生活の衣食住から気候風土、普段の何気ない動作でもあらためて英語で表現しようとするとなかなかやっかいなものであります。この時間は日常生活を表現することを目標に、実用的な単語と表現力の習得をはかろうと思います。具体的には日本の一年の四季と生活を作文と会話演習で学習するテキストを使用し、他に実用会話のVTRの書き取りと会話演習、4コマ漫画のナレーションなどで実用的な単語の習得と会話に親しみながらの英語表現力を養うつもりです。

履修上の留意点

語学の授業なので欠席が多いと追いつけなくなりますから3分の2以上必ず出席のこと。

成績評価の方法

前期試験、後期試験の成績と授業内での評価と出席状況を考慮して評価します。

教科書

『発信型作文演習—季節の中の日本』(マクミラン・ランゲージハウス) 1,450円

担当者名	配当学科	単 位
や そ ぎ ひろ ゆき 八 十 木 裕 幸	商 1 年	2

講義のねらい

英字新聞のビジネス・経済欄に出てくるトピックを扱いながら、語彙力を増強して英語技能の向上をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

演習方式で授業を進める。

履修上の留意点

1 講目に座席を指定する。予習・復習小テストを毎回実施する。

成績評価の方法

出席態度・状況、諸テストの結果を総合して評価する。

教科書

信他編 *Checknote for Business Trends* (金星堂) 1,100円 (税別)

担当者名	配当学科	単 位
いわ や たま え 岩 屋 玉 江	商 1 年	2

講義のねらい

これまでに培ってきた文法や語彙などの知識を補足しながら、実用的な英語表現力の向上を目標とします。

履修上の留意点

授業では、できるだけ多くの人に問題をやってもらいますので、予習をしてのぞんで下さい。また、辞書は必ず持参して下さい。

成績評価の方法

出席および演習への参加状況・小テスト・前期・後期の試験を総合して評価します。

教科書

Express Your Views in English (成美堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
かわ さき 川 崎 浩 太 郎	商 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

日常生活の即した表現を学習する。入学時の英語からさらに一歩進んで、センテンス単位の作文ではなく、段落単位で表現できるようになることをめざす。Writing のための Writing ではなく、Speaking, Listening, Reading などとも相互に応用できる学習方法を身につけていただきたい。

履修上の留意点

辞書を必ず持つてくるように。

成績評価の方法

前期・後期のレポート、授業の発表、授業態度をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教 科 書

西川栄紀著 *A Pictorial Approach to Communicative English* (金星堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
やま ざし 山 岸 二 郎	法 A 1 年	2

講義のねらい

短い英文を沢山書く。それをある程度の長さの、バランスの良い文章にする。話題は、身近な日常生活に求め、具体的に表す。その方が書き易く、また応用範囲も広がるからである。後期は、友情・愛・人生等について考えを発展させたい。表現は少し難かしくなるが、前後期共に、貴重な人生の一時期を書き留めることになろう。

講義の内容・
授業スケジュール

語学の学習効果は、予習の有無に依る。英文をくり返し読み、短文の暗記に努めること。短文の教が、つまり実力になるのである。

履修上の留意点

予習して出席したら、積極的に発言すること。学習効果も高まり、意欲的になれるだろう。

成績評価の方法

総合評価、平常点を重視する。

教 科 書

未定

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま 本 間 俊 一	法 A 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の英文の理解とその応用表現を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに、年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教 科 書

American Ideas in Japan (成美堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
み 浦 ま 眞 理 三 浦 眞 理	法 A 1 年	2

講義のねらい

最新のニュースを読みながら英語を書く力を付けていくことがこの授業の目標です。

講義の内容・
授業スケジュール

ニュースに関連する熟語や連語表現と listening comprehension の学習と能力養成
7月 前期総まとめ試験実施
1月 後期総まとめ試験実施
小テストを必要に応じておこなう。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席、小テスト、授業中の発表、前・後期試験によっておこないます。

教 科 書

Writing English through the Latest News (金星堂) 1,500円

参 考 書 等

プリントを使用することもあります。

英
語
I A

担当者名	配当学科	単 位
すぎ むら ほん え 杉 村 初 枝	法 A 1 年	2

講義のねらい

英語による意志伝達の能力を高めることを目的とし、speaking と writing の練習を行います。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、テキストに則して speaking の時間と writing の時間を交互に設けて行います。speaking は、テキストの dialogue をもとに各自の練習、ペア・グループでの練習、発表を繰り返すことにより、日常的な会話表現を身につけ使えるようにすることを目指します。writing は、身近な事柄を paragraph 形式で書く練習をします。

履修上の留意点

授業は、全員の練習と発表を中心に行いますので、積極的な姿勢で取組んで下さい。遅刻をしないよう気をつけて下さい。出席回数が全授業回数の3分の2に満たない場合は、評価の対象となりません。

成績評価の方法

授業中の発表・年間10回程度の提出物・前期と後期に行う speaking の発表を基に評価します。必要に応じて随時小テストを行います。

教 科 書

RIGHT ANGLE (McMillan Language House) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
ひ やま すずむ 松 山 晋	法 A 1 年	2

講義のねらい

英語での受信・発信の基礎力習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

英語での内容把握・情報収集能力（受信面）、表現・伝達能力（発信面）の増強を図る。

履修上の留意点

授業中何度も発言を求める。欠席・遅刻回数等の問合せには一切応じないので自己管理すること。携帯を授業中に鳴らした者は退室してもらい欠席扱いとする。毎回小テストを行い、小テスト解答終了時以降の入室は欠席扱い。

成績評価の方法

小テスト、出席、授業参加、発表等の平常評価50%、前期・後期試験50%。遅刻は2回で欠席1回に換算。全授業日数の3分の1以上を欠席した者は自動的に不可。

教 科 書

Dennis Smith・塩澤正 *Tell Me Why*（三修社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
い い なま よし なが 飯 沼 好 永	法 A 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語力を基礎とし、センテンス単位からパラグラフ単位の英文を書くことのできる英語力を身につけることを目標とする。それには英文のセンテンスの構造だけでなく、英文のパラグラフの構成に関する知識を踏まえながら、英語の文章と日本語の文章との違いを十分に理解することが不可欠である。また、英語の文章を書く時に、単語は和英辞書等で確認することができるが、単語を並べて文章を作る時には文法の知識も要求されるので、随時、文法に関する解説も行っていきたい。

履修上の留意点

テキストでは大学生の日常生活に基づいている例文等が取り上げられているので、各自の実状に合った英文も作成できるよう、基本的な英語表現を学びながら、応用的な英語表現も修得して欲しい。また、和英辞書で調べた英単語は英和辞書で再確認する習慣を付け、英単語の微妙なニュアンスの違いも分かるよう心がけて欲しい。

教 科 書

山村三郎、木下裕昭、小峰和子 *Expanding Your Writing Skills*（朝日出版）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
あん ざい 芳 安 齊 芳	法 A 1 年	2

講義のねらい

英文を理解し英問英答を行なう。また、英文の中に出てきた重要な連語を使用した自然な英語で表現する口語英作文を行ない、英語の運用能力を養うことを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

1. My Major at College
2. Driving to School
3. Classes
4. Dictionaries
5. Media
6. Japan is the 21st Century
7. Japan
8. Nihongo Explosion
9. Friends
10. Telephone
11. A Letter
12. Travel Abroad
13. Foreign Colleges and Universities
14. Part-time Jobs
15. Science and Technology
16. Personal Computers……

履修上の留意点

この授業を履修するにあたって、学生の皆さんは、予習をして授業に参加することを望む。特に口語英作文においては、自分の力で作文を書くことが、英語表現力を養うことになる。

成績評価の方法

授業中の発表、前期後期の試験、出席状況等を総合して評価を行う。特に不正行為は一切認めないものとする。

教 科 書

中田清一、田辺正美 *Communicative English Writing* (成美堂) 1,500円

参 考 書 等

『英和辞典』
『和英辞典』

担当者名	配当学科	単 位
あさ かわ ま き 朝 川 真 紀	政 治 1 年	2

講義のねらい

日常会話に必要な表現力と聞き取り能力を養うことを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

アメリカの学生生活を題材にした会話から内容理解、聞き取り練習、発音練習、言い換え練習を行う。また、会話に組み込まれたイディオムを使って、英語表現力を身につける。

履修上の留意点

毎回予習してくる。必ず辞書を持参すること。遅刻した者は授業開始30分まで入室を認めるが、遅刻3回で1回欠席とする。全授業数の3分の2以上出席していない者は不合格とする。

成績評価の方法

平常点、レポート、試験の総合評価とする。

教 科 書

Life on Campus-Practice in Listening&Speaking (金星堂) 1,450円

担当者名	配当学科	単 位
いわはらやすお 岩原康夫	政治1年	2

講義のねらい

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。ボーダレスな国際化という現実によって、世界語とも言える英語はコミュニケーションの手段としてますますその比重を高めてつある。このような観点にたつて、このクラスの英語学習は意思伝達の向上を狙いとす。そのため、ある一定の基本的な動詞を中心にした構文と用法をマスターし、日常的なレベルでのコミュニケーション力を高めたい。

講義の内容・授業スケジュール

クラスはテキストに沿つて、表現練習問題をやり、その応用を行つてもらふ。

履修上の留意点

学生諸君の予習を前提にしてクラスは進める。また辞書の積極的な使用を望む。

成績評価の方法

前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation によって判断する。

教科書

Cultivating Writing Skills (『基本語彙を使った発展英作文』) (朝日出版) 2,000円

担当者名	配当学科	単 位
もりたなかみつ 森田隆光	政治1年	2

講義の内容・授業スケジュール

このクラスは、英語の基礎的段階から、中級・上級へと講義を進めていきます。授業は決して難しくありません。全員出席が絶対条件です。授業では、読む・書く・聞く・話す (four skills) をマスターします。クラスは学生諸君にとっては、とても興味のあるものになると思います。

成績評価の方法

成績評価 試験60%、レポート20%、出席20%

教科書

森田隆光著 *NEW WRITING IN CURRENT ENGLISH* (駿河台出版社) 2,500円 (本体) (送390円)

担当者名	配当学科	単 位
みわひさえ 三輪久恵	政治1年	2

講義のねらい

前期は実用化への基礎作りを、英語表現演習を通して行ない、後期はそれをさらに英語の学習全般へと発展させたいと考えています。

講義の内容・授業スケジュール

例文も練習問題も、切れぎれの文章ではなく、場面を設定した上での会話形式で学び、作文をやっているあいだに会話の力がつくことをめざします。

成績評価の方法

演習形式で平常の授業を中心にすえて英語力の増強をめざし、予習および授業中の平常点、努力点を重視する。その中には授業中のクイズ、小テスト、小レポート等年間8回程度の提出物が含まれる。そして定期試験をそれに代える予定である。従つて普段出席しない学生は必然的に単位も記録されないこととなるので注意のこと。

教科書

TALK AND LEARN (Yumi PRESS) / *THE SPIRIT OF NEW ENGLAND* (OHSHISHA)

その他

テープ、ビデオ

担当者名	配当学科	単 位
かめだ 亀田 三重子	政治 1 年	2

講義のねらい

最新の興味あるトピックを扱い、聞いて、読んで、書けるような練習をします。

講義の内容・
授業スケジュール

4月～7月 Lesson 1～9
9月～1月 Lesson10～20

履修上の留意点

話題について、積極的な話し合いが出来るよう心掛けて欲しい。

成績評価の方法

出席状況、発表、試験

教 科 書

William M.Balsano, Kenji Ogasawara, *Listen, Read and Respond!* (金星堂) 1,100円

担当者名	配当学科	単 位
まさの 牧 野 輝 良	経営 1 年	2

講義のねらい

英文読解に必要な基本的な英文法をマスターする。

講義の内容・
授業スケジュール

24章に分かれた英文法の基礎項目を1年間で終了する。

履修上の留意点

予習はしっかりとやっておき、指名されたら答えること。

成績評価の方法

毎時間の口答発表、レポート提出、数回の小試験、期末試験により成績評価を行なう。1/3以上の欠席は原則として評価しない。

教 科 書

田本健一著『基本英語表現法』(成美堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
たぐち 田 口 精 一	経営 1 年	2

講義のねらい

大学入学時までに修めた英語力を基盤とし、総合的かつ本格的な英語力の養成を目指す。英語 A なので表現力を重視するが、正確に読めずして正確に書ける訳はないので本文は精読する。また、近年大学入学時までに体系的な文法認識がなされていない場合が多いという現状をふまえ、授業では特に「表現文法」という観点から本質的文法理解を深めていきたい。正確な表現（無論読解にも）には確固たる文法的土台が必要なのは論を俟つまい。

以上の目標に加え、「UFO」、「AIDS」、「DNA」といった Up-to-Date なトピックについて平易な英文で簡潔に述べたテキストの講読により、今日では文系の学生といえども無関心ではられない問題に対する常識を身につけ、グローバルな視野に立った英語理解というものも深められよう。

尚、演習形式をとるので予習を大前提として授業を行なう。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。平常点では何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教 科 書

Science and Everyday Life 『日常と科学』(朝日出版社)

担当者名	配当学科	単 位
まえ だ 前 田 おさむ 脩	経営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業のはじめにディクテーションを行い、ヒアリングの力をつけます。テキストは演劇に関するものを使用し、会話表現を学びます。

成績評価の方法

前期テストを参考にして、授業中の発表等日常評価と後期テストで評価します。

教 科 書

『夫が多すぎて』（鶴見書店）
『実用英会話書取り練習帳』（鶴見書店）

担当者名	配当学科	単 位
かわ さき えみ 川 崎 笑 佳	経営 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語知識を基盤として、意志伝達能力の向上を目指す。授業では、テキスト、プリント、又は必要に応じてその他の教材を用いて文章や会話の表現方法について指導を行い、基本的な表現から、より効果的な表現へとステップアップすることを最終目標とする。

履修上の留意点

授業中に英作文を行うので、辞書持参が望ましい。

成績評価の方法

レポート、発表、授業態度、期末テストの結果をもとに総合的に評価する。

教 科 書

『Let's Write and Communicate!ーコミュニケーションのための基礎英作文』（金星堂）1,850円

担当者名	配当学科	単 位
はやし あき と 林 明 人	経営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

文法を再確認しながら英作文をします。辞書を忘れないこと。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、発表、小テスト、出席の総合評価。

教 科 書

『大学生のための表現英文法・英作文』（英宝社）1,800円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
そう ま よし あき 相 馬 美 明	経 営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

入学時の英語を基礎として、様々な英語の運用能力（発話・読解・聴解）を身につける。プリントを用いた文法問題、及び教科書による読解を通じ、精読・多読の両面から英語の基本的な運用能力を身につける。また、様々な検定対策にも対応すべく、TOEIC のリスニング・セクションの問題等にも触れ、聴解力を高めてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の3分の2以上の出席を基本とし、前・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教 科 書

Hiroko Nishida・William Gudykunst *American Communication Patterns* (金星堂) 1,200円
Miitsho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店) 780円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
たか はし よし え 高 橋 佳 江	経 営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。最終的には、ナチュラルスピードで聞き取れる能力を養う。

聞き取り：使える英語を目指す。最初は分からなくても良いが、聞こえたとおりの音をそのまま言う練習をする。最終的には聞き取った文章が自分で言えるようにする。自宅学習が重要。

一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあわてて調べることのないように。高校時代にならった文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にとすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用を使うこと。コンサイズなどの薄いものは不可）は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻3回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	経 営 1 年	2

講義のねらい

今まで勉強してきた英語の文法、構文の知識を確認しながら、英語のパラグラフの分析を通して、英作文の力を高めていくことを目指していきたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

モデルとして挙げられるパラグラフの読解と分析をおこないながら、課題にそった英作文で実践していくということをおこないます。

履修上の留意点

英作文の小レポートを提出してもらうので、忘れることのないように気をつけて下さい。

成績評価の方法

15回以上の小レポートと夏期レポートによって成績を評価します。

教 科 書

北尾S.キャスリーン、北尾謙治著 *Writing English Paragraphs* (パラグラフ英作文) (英潮社) 1,359円

担当者名	配当学科	単 位
前期：高見陽子 後期：落合和昭	経営 1 年	2

講義のねらい

英語での文章表現に習熟することを目標とする。〈後期〉現代アメリカ口語英語の習得を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

文章の展開について考えながら、短いながらも内容のまとまった英語を書くことができるようにする。〈後期〉多様な口語英語表現を学び、手持ちのやさしい単語を駆使して、表現できるようにする。「英検」の2級程度の表現を学ぶ。

成績評価の方法

出席が3分の2に達しない場合は、「不可」とする。授業中の発表、レポート、小テスト、定期試験等で、総合的に評価する。

教科書

前期：『Write Here, Write Now プロセス・ライティング入門』（マクミラン）1,500円

担当者名	配当学科	単 位
ふじしま たかき 藤 島 喬 樹	経営 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

語学学習に於いては、周知のとおり、四技能（読み、書き、聴く、話す）切っても切れない関係。そうなると Listening, Speaking Writing いずれの場合にも、とりわけ「読む力」が最も必要不可欠。そして英文和訳にせよ和文英訳にせよ、文法的に正確に訳す事は確かに大切だし、又後者の場合、訳した英文が Native Speaker にも理解出来るものでなければならない。そこでこの授業は基本的には下記の教科書に準拠して進めるが、毎時間90分授業を目一杯、年間を通してただ一冊の TEXT 当てるだけでは授業も単調になりがち。そこで各回90分授業前半の45分では、四技能向上の為の小テストを実施する。（又この小テストはその内容量によっては60分ないしはそれ以上費すこともある。）後半の45分では下記の教材を使用する。

履修上の留意点

- ① 遅刻等で授業前半小テスト不受験なら欠席扱いで、その小テストは0点。
- ② 年間全授業回数の最低2/3以上の出席が必要不可欠。即ち平常授業期間で欠席率が1/3を越えればその時点でもう DROP OUT。
- ③ 毎時間各自必ず英和辞典を持参の事。

成績評価の方法

- 成績評価は以下三者を総合し、年間平均で換算して出す。
- I ① 平常授業の出席状況（出席回数だけではなく、大学生の本来あるべき受講態度も望まれる。）
 - ② MINI TEST の POINT
 - ③ 授業時の質疑応答並びに発表等の POINT。
 - II 前・後期両定期試験（7月と学年末にそれぞれ実施。一方で不受験放棄すれば DROP OUT）
 - III 提出課題（然るべく解答の上、期日厳守で提出。）

教科書

1. 中川準治他著『広告が映す現代社会』（三修社）定価 1,900円＋税
2. 麻生享志他著『検定英語のポキヤプライイ・チェック』（成美堂）定価 1,000円＋税

英 語 I B

〈英語 I B の授業内容と履修上の留意点〉

Reading and Listening Comprehension (Reading and Listening) : 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と speed reading の基礎を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担当者名	配当学科	単 位
おか ざき とし いち ろう 岡 崎 寿 一 郎	禅 1 必	2

講義のねらい

語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

履修上の留意点

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。

成績評価の方法

平常評価としての出席 (50%)、前期試験に代わる夏季レポート (25%)、後期試験 (25%) の総合評価とします。

教 科 書

岡崎寿一郎編注『猫のパジャマ・すてきな人ってこと』(太陽社) 1,400円

担当者名	配当学科	単 位
み よし やす よし 三 芳 康 義	禅 1 必	2

講義のねらい

この科目の目的は、基本的な英語の読解力を培うことにあります。教材は、仏教、キリスト教、日本の神道に関するエッセイを読みます。また随時、禅宗でよく読経される経典の一部を英語に翻訳されたものをじっくり精読します。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、初めのうちは、精読を心がけ、徐々に全体の要旨をつかむことを重視します。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教 科 書

N.スマート著『仏教、キリスト教そして日本の宗教』(英宝社) 1,308円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ 藤 しま 島 たか 喬 き 樹	禅 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語力を基盤とし、使用 TEXT により一層高度の読解力と聴解力の習得を志向する。尚、読解力向上に当っては、より高度な構文理解も含め、精読力充実に加え、速読力〔TEXT 各章、各段落等の大意把握〕の向上をも志向する。一方、聴解力向上に当っては、出来るだけ日本語を介入させずに、英語を英語で理解する実力向上を志向する。

講義の内容・授業スケジュール

語学学習の読む、書く、聞く、話す四技能は知ってのとおり切っても切れない関係。中でも「読む力」は四技能中最も必要不可欠。その点を十分踏まえ、本講義では基本的には下記 TEXT を中心に授業を進める。又、指定 TEXT 以外にも所謂使える英語志向のプリント類もその都度配布し、補充教材として併用する。各回90分授業前半45分間では四技能向上志向の MINI TEST(原則的に英検2級程度)を実施する。(所要時間は基本的には前半45分間を目安とするが、内容量如何によっては45分を越える場合もあり得る。)

履修上の留意点

- MINI TEST は各回授業開始と同時に即実施するので、遅刻や欠席のゴマかしは絶対に出来ない。もし欠席不受験なら勿論その日の得点は0点。遅刻もその都度減点の対象となるので十分に留意の事。又出席者に関しても MINI TEST とは言え、ただ単に受ければ済むものではない。各回とも平均して全体の7割以上の Point 取得を心掛けて欲しい。
- 年間全授業回数の最低2/3以上の出席がなくてはならない。即ち欠席率が授業全回数の1/3を越えれば否応なくその時点で DROP OUT.
- 必ず然るべく予習をして受講する事。
- 受講の際は各自必ず英和辞典を用意する事。

成績評価の方法

- I. 平常点 (具体的には以下の①~③)
- 年間各回授業参加の度合い、(これは出席回数のみを意味するのでは決してない。大学生としての本来あるべき実質的受講態度を意味すると心得よ。)
 - MINI TEST 各回の Point (授業各回前半実施。)
各回それぞれ百点満点で換算すれば各回共70Point以上は取得するように。
 - 授業内での質疑応答並びに発表時の Point。
- II. 前・後期両定期試験。(7月と学年末にそれぞれ実施。) 前後期いずれの定期試験も①~③のうち最も比重は大きい。両試験共各100点満点で最低60Point 以上獲得し、初めて CLEAR 出来たとする。
- III. 提出課題 (然るべく解答の上、指定期日厳守で提出の事)
以上 I、II、III三者を総合し、年間単位で評価を出す。

教科書

- Peter Serafin・奥田隆一 共著『アメリカ礼賛』(三修社) 定価 本体1,700円+税
- 津田敦子 編著『ベスト・オブ・グラミー』定価 本体1,100円+税

参考書等

必要に応じてその都度紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
まえ 前 だ 田 おさむ 脩	仏教 1 必	2

講義の内容・授業スケジュール

授業のはじめに15分程度のリスニングを行います。テキストは毎回あてますので、予習が必須となります。後期は、徐々にスピードを上げて読みを行います。(その他随時英字新聞のコピーを使用します。)

成績評価の方法

前期テストを参考として、授業中の発表等日常評価と後期テストで評価します。

教科書

- 『現代に生きるモネ、マネ、ドガ』(英宝社)
『やさしい英語のリスニングテスト』(金星堂)

担当者名	配当学科	単 位
やま がた 山 縣 裕	仏教1必	2

講義のねらい

旅行会話、日常会話、日本についての話などを英語で聞いて理解できるようになることを目的とする。

履修上の留意点

原則として、8回欠席をした者には単位を与えない。授業開始から20分以内に来た者のみ遅刻(1/2出席扱い)とする。

成績評価の方法

出席点、定期試験、小テストなどを総合的に評価する。

教科書

『American Homestay Album (はじめてのホームステイ)』(成美堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ しま たか き 藤 島 喬 樹	仏教1必	2

講義のねらい

入学時の英語力を基盤とし、使用 TEXT により一層高度な読解力並びに聴解力の基礎力の習得を志向する。尚、読解力向上に関しては、より高度な構文理解も含め、精読力向上に加えて速読力〔各章、各段落等の大意把握〕の向上をも志向する。聴解力向上に関しては、使用 TEXT を用いて出来るだけ日本語を介入せずに、直観的に英語を英語で理解出来るようになることを志向する。以上が本講義の基本的な狙いである。

講義の内容・授業スケジュール

語学学習に当たっては読む、書く、聞く、話すの四技能は知ってのとおり切っても切れない関係。中でも「読む力」は書く、聞く、話す、いずれの場合にも最も必要不可欠。そうした趣旨を踏まえながら、本講義では基本的には下記 TEXT に基いて授業を進める。又、下記 TEXT 以外にも所謂使える英語志向のプリント補充教材もその都度配布し、教科書と併用する。各回90分授業前半45分間では四技能向上志向(英検2級程度)の MINI TEST を実施する。(基本的には前半45分間だが、内容量如何によっては60分或いはそれ以上費す場合もあり得る。)

履修上の留意点

- ① MINI TEST は各回授業開始即実施する。従って遅刻いわんや、欠席のゴマかしは絶対に出来ない。欠席不受験なら勿論その分0点。遅刻はその都度減点の対象となるので十分に留意されたし。又出席者に関しても MINI TEST とは言え、ただ受ければいいというわけでもない。各回平均的に全体の7割以上の Point を取得して欲しい。
- ② 年間全授業回数の最低2/3以上の出席がなくてはならない。即ち欠席率が全体の1/3を越えれば、その時点でもう DROP OUT。
- ③ 必ず然るべく予習をした上で受講する事。
- ④ 受講の際は必ず各自英和辞典を用意する事。

成績評価の方法

- I. 平常点(具体的には以下の①~③)
 - ① 平常授業参加の度合い(出席回数のみを意味するのではない。大学生として本来あるべき実質的受講態度を意味する。)
 - ② MINI TEST 各回の Point
 - ③ 授業内での質疑応答並びに発表での Point。
 - II. 前・後期両定期試験。(7月と学年末とそれぞれ実施。前後期いずれの定期試験でも全体の60Point以上の獲得が合格最低の基準。)
 - III. 提出課題(然るべく解答し、期日厳守の事)
- 以上 I、II、III を総合し年間単位で最終的に評価を出す。

教科書

1. Peter Serafin・奥田隆一 共著『アメリカ礼賛』(三修社) 定価 本体1,700円+税
2. 津田敦子 編著『ベスト・オブ・グラミイ』定価 本体1,100円+税

参考書等

必要に応じてその都度紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
ぬま た あや 沼 田 綾 子	国 文 1 必	2

講義のねらい

映画、“Smoke”を取り上げます。これはアメリカの人気作家ポール・オースターが脚本と制作にありました。90年のクリスマスにニューヨーク・タイムズに掲載された“Auggie Wern's Christmas Story”を映画化したものです。(テキストP. 117参照) オースターの作品には豊かな言葉や個性的な会話、人間と社会への深い洞察力と想像力に満ちています。

ストーリーはタバコ屋のやとわれ主人のオーギーとオースターの分身であるポールを中心に展開します。ところでこの映画の一番の特徴は会話の大半がアメリカのスラングで成り立っています。ひとことで言うと非常にきたない英語です。また、高校では勉強しない英語だと思います。と同時に特にアメリカ映画(アクション系やタランチーノの作品など)を好きな人にはきわめて興味深い映画だと思います。字幕スーパーなしでこの作品に出てくるスラングをマスターできれば、アメリカ映画の見方も、やや違ってくるかもしれません。日常的に話されるブルックリンの庶民のいきいきした会話を媒介に、アメリカ現代社会の断面をのぞいてみましょう。

履修上の留意点

ユニットを読んだあとでAからGの練習問題をしますが、自宅で出来る問題は必ず宿題として予習してこること。

成績評価の方法

出席率、共通点と前期・後期の試験の評価でできます。ときどきポップ・クイズをします。6回以上欠席の人はレポート提出のこと。

教 科 書

Smoke (スモーク) (松柏社) 1,750円

英
語
I B

担当者名	配当学科	単 位
たか はし あき 高 橋 明 子	国 文 1 必	2

講義のねらい

世界各地の民話や童話を読みながら、英文のまま大意を把握できるような読解力の習得を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回の授業でテキストの一項目ずつを読み進めます。

履修上の留意点

予習をして授業に臨んでください。

成績評価の方法

平常評価としての出席・発表(40%)、前期・後期試験(各30%)の総合評価をします。

教 科 書

Anita Stern 編著 *TALES FROM MANY LANDS* (『世界の民話・童話アンソロジー』) (マクミラン) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 橋 佳 江	国 文 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。正確な読みが要求される。

講読：一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあわせて調べることもないように。高校時代にならった文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用を使うこと。コンサイスなどの薄いものは不可）は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻3回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定

担当者名	配当学科	単 位
ます 増 田 恵 子	国 文 1 必	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。

講義の内容・
授業スケジュール

授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となる。

履修上の留意点

積極的に授業へ参加することが望ましい。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教 科 書

Northanger Abbey (大阪教育図書) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
おか 岡 崎 寿 一 郎	英 米 文 1 必	2

講義のねらい

語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

履修上の留意点

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。

成績評価の方法

平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）の総合評価とします。

教 科 書

木塚晴夫編注『最新時事英語・世界を読む』（マクミランランゲージハウス）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
みよし やすよし 三 芳 康 義	英米文 1 必	2

講義のねらい

この科目の目的は、アメリカの詩、小説、演説そして論文といった、さまざまなタイプの英文を読むことによって、総合的な読解力の向上を目指します。とくに現代詩やポピュラーソングにおいては、いわゆる「言外の意味」をいかに汲取るかが問われることになります。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、初めは段落ごとの単位で精読し、徐々に全体の要旨をつかむことを重視します。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書

Frank E. Osterhaus／宮原文夫著 『アメリカ研究入門』（松柏社）1,850円＋税

担当者名	配当学科	単 位
くに みあき こ 国 見 晃 子	英米文 1 必	2

講義のねらい

- ① まとまった情報内容のある比較的短く簡易な英語を、目的をもって読む訓練を行う。
- ② 日常における英語でのコミュニケーション能力を養う。発話練習を含めた能動的な練習を通して、聴き取り能力の向上をめざす。

履修上の留意点

全授業の3分の2以上の出席が必要。辞書は毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

授業内での発言、課題提出状況、前期・後期の試験、出席。

教科書

- ① Nancy Stanley／Lindsay Brown 他著 *Think in English 2* (マクミラン) 1,900円
- ② 北尾謙治／S. Kathleen Kitao 共著『TOEICのためのリスニング演習』（金星堂）1,200円

担当者名	配当学科	単 位
たか へし あき こ 高 橋 明 子	英米文 1 必	2

講義のねらい

これまでに身につけた英語力を基にして、知識や判断力を活用しながら辞書を頼り過ぎずに、ある程度まとまった英文全体の要旨を把握できる読解力の養成とともに、併せてリスニング能力の向上も目指します。

講義の内容・授業スケジュール

一～二回の授業で、テキストの一項目を進めます。

履修上の留意点

予習をして授業に臨んでください。

成績評価の方法

平常評価としての出席・発表（40%）、前期・後期試験（各30%）の総合評価をします。

教科書

Randy Young 著『ROCKIN' ENGLISH（時代を代弁するロック&ポップの世界）』（マクミラン）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 はし 橋 よし 佳 え 江	英米文 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。正確な読みが要求される。

講読：一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあわせて調べることをないように。高校時代にならった文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用を使うこと。コンサイスなどの薄いものは不可）は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻3回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定

担当者名	配当学科	単 位
ます 増 だ 田 けい 恵 こ 子	地 理 1 必	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

音読、訳のほかに練習問題をおこなっていく。

履修上の留意点

十分な予習と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教 科 書

Polish English and Relish Japan (開文社) 1,400円

担当者名	配当学科	単 位
おお 太 た 田 なお 直 や 也	地 理 1 必	2

講義のねらい

英語の読解力、表現力、聴解力の向上をはかる。

講義の内容・
授業スケジュール

毎時間、テキストの読解、重要な表現の応用練習、リスニングの練習を行う。

履修上の留意点

予習を欠かさず、英和辞典を持参して授業に臨むこと。

成績評価の方法

前・後期試験の成績、平素の学習態度、レポート、発表等により総合的に評価する。

教 科 書

プリント使用 (『ウェールズの山』)

参 考 書 等

必要に応じて教場にて紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	地 理 1 必	2

講義のねらい

今まで勉強してきた英語の文法、構文の知識を確認しながら、英語の読解力を高めていくことを目指していきたいと思います。同時に異文化との接触において明らかにされる、私たちが無意識のうちに自明のこととして捉えてきた価値観を問い直す契機になればと思います。

講義の内容・授業スケジュール

講読用のテキストを進めた後、毎回リスニング用テキストを小テスト形式でおこないたいと思います。

履修上の留意点

講読用のテキストを読み進むのに際して、できるだけたくさんの授業出席者に質問をしていきたいと思っています。質問に対して的確な返答ができるかどうかを重視しますので、予習を欠かさないようにして下さい。

成績評価の方法

上述したように毎回の授業における小テスト、及び授業での質問に対する返答と前期と後期におこなう試験によって成績を評価したいと思います。

教科書

講読用テキスト；阿部珠理、Joseph Shaules 著 *Different Realities : Adventures in Intercultural Communication* 『異文化間コミュニケーション -己を知る、相手を知る-』（南雲堂）1,700円
リスニング用テキスト；矢作三蔵著 *Listening Theory and Practice* 『やさしく聞き取れる映画英語』（開文社）1,400円

英
語
1 B

担当者名	配当学科	単 位
いし ほん こう さい 石 原 孝 哉	地 理 1 必	2

講義のねらい

日本語を媒体としないで英語を理解することを目指す。

講義の内容・授業スケジュール

世界各国で話されているさまざまな英語によって書かれた小説を読む。教科書は、本文、練習問題を含めてすべて英語なので予習が必要。

履修上の留意点

授業は演習方式でやるので十分な予習が必要。練習問題をやるには英英辞典があると便利。

成績評価の方法

試験は中間、期末の2回。他にレポート、小テスト、平常点を重視する。

教科書

The Whole Story (南雲堂フェニックス) 1,600円

参考書等

『ロングマン、アクティブ・スタディ英英辞典』（南雲堂フェニックス）2,100円

担当者名	配当学科	単 位
まえ だ おきむ 前 田 脩	歴史 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業のはじめに15分程度のリスニングを行います。テキストは毎回あてますので、予習は必須です。後期は徐々にスピードを上げて読みます。(その他随時英字新聞のコピーを使用します。)

成績評価の方法

前期テストを参考として、授業中の発表等日常評価と後期テストで評価します。

教科書

『トピック別トピック・リスニング』(成美堂)
『イラストで学ぶ概説イギリス文化史』(2) (英宝社)

担当者名	配当学科	単 位
たか はし よし え 高 橋 佳 江	歴史 1 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、英語教材を通して英国史を学んでいきたい。中世英国を題材とした本を読む予定なので必ず予習をかかさぬこと。

初めはゆっくり進むが最終的には速読をめざす。

聞き取りも行おうが、つづりにまどわされず英語本来の音に慣れることを目標とする。まちがいを恐れず、素直に聞こえた音を聞こえた通りに書きとること。

成績評価の方法

出席重視科目なので1/3以上欠席、又は理由なく4回以上連続で欠席した者は名簿から名前を抹消する。合格点は、前・後期の試験の点数が平均60点以上。

辞書は必携。

遅刻3回で欠席1回の扱い。

担当者名	配当学科	単 位
いし ばら こう さい 石 原 孝 哉	歴史 1 必	2

講義のねらい

日本語を媒体としないで英語を理解することを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

世界各国で話されているさまざまな英語によって書かれた小説を読む。教科書は、本文、練習問題を含めてすべて英語なので予習が必要。

履修上の留意点

授業は演習方式でやるので十分な予習が必要。練習問題をやるには英英辞典があると便利。

成績評価の方法

試験は中間、期末の2回。他にレポート、小テスト、平常点を重視する。

教科書

The Whole Story (南雲堂フェニックス) 1,600円

参考書等

『ロングマン、アクティブ・スタディ英英辞典』(南雲堂フェニックス) 2,100円

担当者名	配当学科	単 位
やま がた 裕 山 縣	歴史 1 必	2

講義のねらい

旅行会話、日常会話、日本についての話などを英語で聞いて理解できるようになることを目的とする。

履修上の留意点

原則として、8回欠席をした者には単位を与えない。授業開始から20分以内に来た者のみ遅刻(1/2出席扱い)とする。

成績評価の方法

出席点、定期試験、小テストなどを総合的に評価する。

教科書

『American Homestay Album (はじめてのホームステイ)』(成美堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
ふじ しま たか き 藤 島 喬 樹	歴史 1 必	2

講義のねらい

入学時の英語力を基盤とし、使用 TEXT により一層高度の読解力と聴解力の習得を志向する。尚、読解力向上に当っては、より高度な構文理解も含め、精読力充実に加え、速読力〔TEXT 各章、各段落等の大意把握〕の向上をも志向する。一方、聴解力向上に当っては、出来るだけ日本語を介入させずに、英語を英語で理解する実力向上を志向する。

英語
I.B

講義の内容・
授業スケジュール

語学学習の読む、書く、聞く、話す四技能は知ってのとおり切っても切れない関係。中でも「読む力」は四技能中最も必要不可欠。その点を十分踏まえ、本講義では基本的には下記 TEXT を中心に授業を進める。又、指定 TEXT 以外にも所謂使える英語志向のプリント類もその都度配布し、補充教材として併用する。各回90分授業前半45分間では四技能向上志向の MINI TEST(原則的に英検2級程度)を実施する。(所要時間は基本的には前半45分間を目安とするが、内容量如何によっては45分を越える場合もあり得る。)

履修上の留意点

- ① MINI TEST は各回授業開始と同時に即実施するので、遅刻や欠席のゴマかしは絶対に出来ない。もし欠席不受験なら勿論その日の得点は0点。遅刻もその都度減点の対象となるので十分に留意の事。又出席者に関しても MINI TEST とは言え、ただ単に受ければ済むものではない。各回とも平均して全体の7割以上の Point 取得を心掛けて欲しい。
- ② 年間全授業回数の最低2/3以上の出席がなくてはならない。即ち欠席率が授業全回数の1/3を越えれば否応なくその時点で DROP OUT。
- ③ 必ず然るべく予習をして受講する事。
- ④ 受講の際は各自必ず英和辞典を用意する事。

成績評価の方法

- I. 平常点 (具体的には以下の①～③)
 - ① 年間各回授業参加の度合い、(これは出席回数のみを意味するのでは決してない。大学生としての本来あるべき実質的受講態度を意味すると心得よ。)
 - ② MINI TEST 各回の Point (授業各回前半実施。)
各回それぞれ百点満点で換算すれば各回共70Point 以上は取得するように。
 - ③ 授業内での質疑応答並びに発表時の Point。
- II. 前・後期両定期試験。(7月と学年末とそれぞれ実施。)前後期いずれの定期試験も①～③のうち最も比重は大きい。両試験共各100点満点で最低60Point 以上獲得し、初めて CLEAR 出来たとする。
- III. 提出課題 (その都度課すが、いずれも然るべく解答の上、指定期日厳守で提出の事)
以上 I、II、III 三者を総合し、年間単位で評価を出す。

教科書

1. 阿部一・マークフェリス共著『トピック別 語彙と読解のトレーニング』(三修社) 定価 本体1,800円+税
2. 熊井信弘/Stephen Timson 共著『ホットビート・リスニング(1)』(マクミラン・ランゲイジハウス) 定価 本体1,800円+税

参考書等

必要に応じてその都度紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
おお した なお や 太 田 直 也	社会 1 必	2

講義のねらい

英語の読解力、表現力、聴解力の向上をはかる。

講義の内容・
授業スケジュール

毎時間、テキストの読解、重要な表現の応用練習、リスニングの練習を行う。

履修上の留意点

予習を欠かさず、英和辞典を持参して授業に臨むこと。

成績評価の方法

前・後期試験の成績、平素の学習態度、レポート、発表等により総合的に評価する。

教 科 書

『イギリス人の目をとおして』（鳳書房）

参 考 書 等

必要に応じて教場にて紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま あき お 本 間 章 郎	社会 1 必	2

講義のねらい

今まで勉強してきた英語の文法、構文の知識を確認しながら、英語の読解力を高めていくことを目指していきたいと思います。同時に異文化との接触において明らかにされる、私たちが無意識のうちに自明のこととして捉えてきた価値観を問い直す契機になればと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

講読用のテキストを進めた後、毎回リスニング用テキストを小テスト形式でおこないたいと思います。

履修上の留意点

講読用のテキストを読み進むのに際して、できるだけたくさんの授業出席者に質問をしていきたいと思っています。質問に対して的確な返答ができるかどうかを重視しますので、予習を欠かさないようにして下さい。

成績評価の方法

上述したように毎回の授業における小テスト、及び授業での質問に対する返答と前期と後期におこなう試験によって成績を評価したいと思います。

教 科 書

講読用テキスト；阿部珠理、Joseph Shaules 著 *Different Realities: Adventures in Intercultural Communication* 『異文化間コミュニケーション - 己を知る、相手を知る -』（南雲堂） 1,700円
リスニング用テキスト；矢作三蔵著 *Listening Theory and Practice* 『やさしく聞き取れる映画英語』（開文社） 1,400円

担当者名	配当学科	単 位
くに 国 見 晃 子	福 祉 1 必	2

講義のねらい

- ① まとまった情報内容のある比較的短く簡易な英語を読み、概要が的確に理解できるようにする。
- ② 日常生活で必要とされる基本的な英語情報を処理する聴き取り能力の向上をめざす。

履修上の留意点

全授業の3分の2以上の出席が必要。辞書は毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

授業内での発言、課題提出状況、前期・後期の試験、出席。

教 科 書

- ① Richard Powell 著『法社会の落とし穴』（マクミラン）1,748円
- ② Timothy Kiggell 編著『リスニングの小箱10分間シリーズ1 - *Puzzle It Out*』（マクミラン）952円

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 橋 明 子	福 祉 1 必	2

講義のねらい

これまでに身につけた基礎的な英語力を基にして、知識や判断力を活用しながら辞書に頼り過ぎずに、ある程度まとまった英文全体の要旨を把握できる読解力の養成とともに、併せてリスニング能力の向上も目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

一～二回の授業で、テキストの一項目を進めます。

履修上の留意点

予習をして授業に臨んでください。

成績評価の方法

平常評価としての出席・発表（40%）、前期・後期試験（各30%）の総合評価をします。

教 科 書

Randy Young 著『*ROCKIN' ENGLISH*（時代を代弁するロック&ポップの世界）』（マクミラン）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
ぬま た あや 沼 田 綾 子	心 理 1 必	2

講義のねらい

映画、“Smoke”を取り上げます。これはアメリカの人気作家ポール・オースターが脚本と制作にあたりました。90年のクリスマスにニューヨーク・タイムズに掲載された“Auggie Wren’s Christmas Story”を映画化したものです。(テキスト P. 117参照) オースターの作品は豊かな言葉や個性的な会話、人間と社会への深い洞察力と想像力にみちています。

ストーリーはタバコ屋のやとわれ主人のオーギーとオースターの分身であるポールを中心に展開します。ところでこの映画の一番の特徴は会話の大半がアメリカのスラングで成り立っていることです。ひとことで言うと非常にきたない英語です。また、高校では勉強しない英語だと思えます。と同時に特にアメリカ映画(アクション系やタランチーノの作品など)を好きな人にはきわめて興味深い映画だと思えます。字幕スーパーなしでこの作品に出てくるスラングをマスターできれば、アメリカ映画の見方も、やや違ってくるかもしれません。日常的に話されるブルックリンの庶民のいきいきした会話を媒介に、アメリカ現代社会の断面をのぞいてみましょう。

履修上の留意点

ユニットを読んだあとで A から G の練習問題をしますが、自宅で出来る問題は必ず宿題として予習しておくこと。

成績評価の方法

出席率、通常点と前期・後期の試験の評価できめます。ときどきポップ・クイズをします。6回以上欠席の人はレポート提出のこと。

教 科 書

Smoke (スモーク) (松柏社) 1,750円

担当者名	配当学科	単 位
やま がた 山 縣 裕	心 理 1 必	2

講義のねらい

旅行会話、日常会話、日本についての話などを英語で聞いて理解できるようになることを目的とする。

履修上の留意点

原則として、8回欠席をした者には単位を与えない。授業開始から20分以内に来た者のみ遅刻(1/2出席扱い)とする。

成績評価の方法

出席点、定期試験、小テストなどを総合的に評価する。

教 科 書

『*American Homestay Album* (はじめてのホームステイ)』(成美堂) 1,800円

担当者名	配当学科	単 位
てる やま ゆう ひこ 照 山 雄 彦	経 A 1 年	2

講義のねらい

日本人と英米人の間には、概念の相違による思考、意志の表現に違いがあり、またそれぞれの生得の語感に異なった部分がある。本授業では英語を正しく理解するための読み方を学ぶと同時に、我々の回りの世界の様々な事柄に興味をもてるテキストを選択した。

履修上の留意点

授業を休まず受けること。予習、復習をすること。

成績評価の方法

出席状況、試験、予習復習をしているかどうか、総合的な判断で評価する。

教 科 書

Functional English with Humorous Essays (金星堂) 1,550円

担当者名	配当学科	単 位
い ら ぶ あき こ 伊 良 部 祥 子	経 A 1 年	2

講義のねらい

日本に住んでいる外国人の書いた日本文化についてのエッセイを読み、日常、使われている平易な英語を学ぶと同時に異文化理解を深めます。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは15編のエッセイで構成されている。速読に適しているので、どんどん読み進めていく予定です。また、英字新聞、雑誌も読みます。

履修上の留意点

予習が大事です。

成績評価の方法

成績は前期後期の試験、授業時の発表等で総合評価します。演習が多いので、出席は重視します。

教 科 書

宮野智靖『*Surprises and Discoveries about Japan* (外国人の驚いたニッポン)』(朝日出版社) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
み うら ま り 三 浦 眞 理	経 A 1 年	2

講義のねらい

観光ガイド的な事を扱ったエッセイを通して比較的平易な英文を読みながらアメリカの歴史・政治・文化等の基礎知識の向上をはかることを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール

できるだけ多量の英文を読み、読解力、総合的英語力、特に単語力の向上、hearing に力を入れて学習します。

7月 前期総まとめ試験実施

1月 後期総まとめ試験実施

小テストを必要に応じておこなう。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席、小テスト、授業中の発表、前・後期試験によっておこないます。

教 科 書

Discovering the East Coast, USA (成美堂) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
やま だ てる こ 山 田 照 子	経 A 1 年	2

講義のねらい

この授業では英文を正確に読むために、文章の構成を中心として、段落や各章の大意の把握方法を学ぶことがねらいです。それには興味深い内容の英文を読むことが必要です。そこで「未来をよくしようと思うならば、まず現実の世界に対する理解が欠かせない」と考える筆者の米国の諸問題に関するエッセイを読みます。3年後位には日本でも問題になりそうな話題を中心に皆で話し合ってみたいと思います。

履修上の留意点

発表形式で授業を進めていきますから、予習が必要です。

成績評価の方法

授業中の発表、レポート、中間・学年末試験、出席状況等によって総合評価します。

教 科 書

Joan McConnell 著『*Looking at the USA Today* -今日のアメリカとそのゆくえ-』（金星堂）

担当者名	配当学科	単 位
か い かつ こ 甲 斐 捷 子	経 A 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

幅広い分野を扱った12のビデオ・トピックを通して英語の運用能力を高めることを目的とします。編集されていない生の英語を「聞き」、「話し」、「読み」、「書く」徹底的な総合演習です。

履修上の留意点

1単元終るごとに必ず小テストを行いますから、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合には不合格となりますから、特に欠席をしないよう十分に注意して下さい。

教 科 書

Meeting America（鶴見書店）1,500円

担当者名	配当学科	単 位
ます だ けい こ 増 田 恵 子	経 A 1 年	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

音読、訳のほかに練習問題をおこなっていく。

履修上の留意点

十分な予習と授業への積極的な参加姿勢が必要となる。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教 科 書

Polish English and Relish Japan（開文社）1,400円

担当者名	配当学科	単 位
やそぎ 八十木 ひろゆき 裕 幸	商 1 年	2

講義のねらい

国際経済の動向に関する知識を高め、日本経済のあるべき姿を考える。加えて、段落・文章等の大意を把握する。

講義の内容・授業スケジュール

演習方式で授業を進める。

履修上の留意点

1 講目に座席を指定する。予習・復習小テストを毎回実施する。

成績評価の方法

出席態度・状況、諸テストの結果を総合して評価する。

教科書

小林敬爾編注『*Economics Explained*』（英宝社）1,700円（税別）
染矢正一著『*12 American Hit Movies*』（英宝社）800円（税別）

担当者名	配当学科	単 位
いらぶ あきこ 伊 良 部 祥 子	商 1 年	2

講義のねらい

平易な英語で書かれた幅広い話題のエッセイを読み、総合的な英語力を身につけます。

講義の内容・授業スケジュール

テキストは20編のエッセイと練習問題で構成されています。また、テキストだけではなく、英字新聞、英文雑誌も読む予定です。

履修上の留意点

授業の前に予習しておくこと。

成績評価の方法

成績は前期・後期の試験、授業時の発表等で評価します。演習科目なので出席を重視します。

教科書

土屋、白井『*Reading Hour - Developing Info - Power*（リーディング中心の英語総合演習）』（金星堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
み うら ま 眞 理	商 1 年	2

講義のねらい

日米間の文化交流、人間交流等によるそれぞれの文化に関する常識（理解力、判断力）の相異を、比較的平易な英文を読みながら認識していくことを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール

できるだけ多量の英文を読み、読解力、総合的英語力、特に単語力の向上、hearing に力を入れて学習します。

7月 前期総まとめ試験実施

1月 後期総まとめ試験実施

小テストを必要に応じておこなう。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席、小テスト、授業中の発表、前・後期試験によっておこないます。

教科書

Common Sense America and Japan（成美堂）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
やま だ てる こ 山 田 照 子	商 1 年	2

講義のねらい

この授業では英文を正確に読むために、文章の構成を中心として、段落や章の大意の把握の方法を学ぶのが目的です。興味深い内容の英文を読むことが必要と考え、急速な現代社会の変化にいち早く対応したニュービジネスに関するテキストを選びました。将来を先取りして事業を展開している企業の活躍と時代背景を考えながら、さまざまな問題について話し合ってみたいと思います。また練習問題で読解能力だけでなく、リスニングやライティングの能力も育成できるようにしたいと思います。

履修上の留意点

発表形式で授業を進めてゆきますから、予習が必須です。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、中間試験・学年末試験、出席率等によって総合評価します。

教科書

Joann Parochetti・佐藤史郎著『*New Business For Changing Lifestyles* (ライフスタイルとニュービジネス)』(成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
か い かつ こ 甲 斐 捷 子	商 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

テキストはABC放送のアメリカ国内向けニュース番組、“World News Tonight”です。この多岐にわたる報道内容をビデオで学び、英語の運用能力を高めることを目的とします。毎回の授業は、「聞き」、「話し」、「読み」、「書く」徹底的な総合演習です。

履修上の留意点

1単元終るごとに必ず小テストを行いますから、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合には不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分に注意して下さい。

教科書

ABC World News 2 (金星堂) 1,850円

担当者名	配当学科	単 位
てる やま ゆう ひこ 照 山 雄 彦	商 1 年	2

講義のねらい

国際化社会といわれている現代の日本に於ては国際的な共通語といわれている英語をマスターすることはむろんのこと、政治、経済、文化等について幅広い知識が必要とされている。この授業ではこうした状況をふまえて、アメリカ日常生活の諸相を異文化間コミュニケーションの視点から英語を介してこれらの理解を深めることを目的とする。

履修上の留意点

授業を休まず受けること。予習、復習をすること。

成績評価の方法

出席状況。試験、予習復習をしているかどうか、総合的な判断で評価する。

教科書

Brian Powle、長阪朱美編注『*Functional English with Humorous Essays* (ユーモア・エッセイで学ぶ英語)』(金星堂) 1,550円

担当者名	配当学科	単 位
増 田 恵 子	商 1 年	2

講義のねらい

「速読」や「精読」などの英文の読み方を体得し、臨機応変に運用する能力を身につける。それと同時にリスニング力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

授業では音読、訳、内容解釈などの発表をしてもらうので、単語調べ等の予習が必要となる。

履修上の留意点

積極的に授業へ参加することが望ましい。

成績評価の方法

出席回数、発表や提出物、前・後の定期試験を総合的に判断して評価する。

教科書

Northanger Abbey (大阪教育図書) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
三 芳 康 義	法 A 1 年	2

講義のねらい

この科目の目的は、現代アメリカ口語の読解と聞き取りにあります。教材は、歌、インタビュー、大統領の演説など、さまざまな文体で表現された、いわゆる「生きた英語」を集めたものです。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、読解力をつけるために段落ごとの単位で精読し、徐々に全体の要旨をつかむことを重視します。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書

高橋潔編 『アメリカン・ドリーム——過去と現在』(郁文堂) 1,648円

担当者名	配当学科	単 位
木 元 喜 久 子	法 A 1 年	2

講義のねらい

大学の英語教育の目標は、入学時の英語を基礎として、専門分野の研究に備えること、そして英語の運用能力を高めることにある。特に、英語は今や先進国と発展途上国の立場のいずれを調整したり、環境保全など地球規模での問題解決のためのコミュニケーションの言語として、地球的相互依存の関係をはかる重要な手段である。

講義の内容・授業スケジュール

授業では、外国の情報やニュースを「受信」し、テキストの精読、速読などの訓練により、文化、社会、歴史、風土などを学びながら、他の文化に生きる人々の考えやものの見方を捉えていきたい。同時に、リスニング用のやさしい教材を使って、聴く力の基礎を養成したい。

履修上の留意点

授業は予習を前提に、学生諸君の主体的参加の形で進めていく。

成績評価の方法

成績は、出席率(全授業数の2/3以上)、授業中の発表、と前・後期試験の結果を総合して評価する。

教科書

教科書は未定。(最初の授業日に指示)

担当者名	配当学科	単 位
み 海 たま 琳 やす 泰 こ 子	法 A 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

Reading—Charles Darwin の生涯と業績を、宗教、哲学、芸術、政治などをも含む広い文化的、社会的背景の中でとらえる。
Listening—BBC World のニュースの聞き取り、Japan Times, The Weekly Telegraph の dictation。

成績評価の方法

前後期末試験と年間 8 回の小テスト実施。期末試験は、いかなる理由でも、又一回でも欠試の場合は単位修得不可能。

教 科 書

William H.Brock 著『The Origin of a Theory Charles Darwin - His Life, Work and Times (ダーウィンとその時代)』(鶴見書店) 1,442円

そ の 他

水曜日 3 時限

担当者名	配当学科	単 位
み 海 たま 琳 やす 泰 こ 子	法 A 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

Reading—ヨーロッパ理解のための常識的な知識を身につける。Paris や Milano のカフェでエスプレッソを味わい、小さなテーブルに、トーマス・クックの時刻表、ミシュランの地図、年表、新聞を広げている自分を想像し、それぞれのヨーロッパを見つけて欲しい。
Listening—BBC World のニュースの聞き取り、新聞記事の dictation。

成績評価の方法

前後期末の試験と年間 8 回の小テスト実施。期末試験は、いかなる理由でも、又一回でも欠試の場合は単位修得不可能。

教 科 書

Joan Mc Connell 著『*Understanding Europe* (ヨーロッパの国と人々)』(金星堂) 1,700円

そ の 他

水曜日 1 時限

担当者名	配当学科	単 位
ふじ 藤 い 井 みち 道 ひさ 行	法 A 1 年	2

講義のねらい

英文の趣旨を短時間に、的確にとらえる訓練をします。

講義の内容・
授業スケジュール

アイルランド、カナダ、カリブ海諸国、あるいは地中海の国々など、英語を第一言語、あるいは第二言語とする、比較的なじみのうすい地域について、もっと知りたくするようなテキストを用います。授業では、段落ごとに要約してもらい、次に内容に関する質疑応答へ進みます。

履修上の留意点

演習科目という性質上、年間 3 分の 2 以上の出席が必要です。

成績評価の方法

前・後期の試験の成果が評価の決め手となります。

教 科 書

In the English-speaking World (マクミラン ランゲージハウス) 2,000円+税

担当者名	配当学科	単 位
おお た ゆ き こ 太 田 由 紀 子	政 治 1 年	2

講義のねらい

合衆国史を、紀元前のアジア系民族の移住から東部13州の独立に至るまで概観した後、各地域の歴史と風土、産業と人々の暮らしぶりなどを学びます。

講義の内容・
授業スケジュール

広大な国家の多様性を地図を参照しながら理解してゆきます。

履修上の留意点

分量は多めですが平易な文章です。予習を前提としています。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と前期・後期の期末テストにより行います。

教 科 書

Teresa Bruner Cox 著 ACROSS AMERICA『アメリカ探訪 — アメリカ合衆国の風土と歴史』(マクミランランゲージハウス) 1,974円

担当者名	配当学科	単 位
み た ま や す こ 海 琳 泰 子	政 治 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

Reading—血液循環の発見者である、イギリスの医学者 William Harvey (1578-1657) について歴史的 (Punitan Revolution 等) 文化的背景 (医学校、病院制度等) も合わせて学ぶ。
Listening—BBC World のニュースの聞き取り、Japan Times, The Weekly Telegraph の dictation。

成績評価の方法

前後期末試験と年間8回の小テスト実施。期末試験は、いかなる理由でも、又一回でも欠試の場合は単位修得不可能。

教 科 書

Jack Meadows 編『A Revolution in Life Sciences William Harvey - His Life, Work and Times (生命科学のあけぼの ウィリアム・ハーヴィーとその時代)』(鶴見書店) 1,545円

担当者名	配当学科	単 位
き も と き く こ 木 元 喜 久 子	政 治 1 年	2

講義のねらい

大学の英語教育の目標は、入学時の英語を基礎として、専門分野の研究に備えること、そして英語の運用能力を高めることにある。特に、英語は今や先進国と発展途上国の立場のずれを調整したり、環境保全など地球規模での問題解決のためのコミュニケーションの言語として、地球的相互依存の関係ををはかる重要な手段である。

講義の内容・
授業スケジュール

授業では、外国の情報やニュースを「受信」し、テキストの精読、速読などの訓練により、文化、社会、歴史、風土などを学びながら、他の文化に生きる人々の考えやものの見方を捉えていきたい。同時に、リスニング用のやさしい教材を使って、聴く力の基礎を養成したい。

履修上の留意点

授業は予習を前提として、学生諸君の主体的参加の形で進めていく。

成績評価の方法

成績は、出席率(全授業数の2/3以上)、授業中の発表、と前・後期試験の結果を総合して評価する。

教 科 書

教科書は未定。(最初の授業日に指示)

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
み よし やす よし 三 芳 康 義	政 治 1 年	2

講義のねらい

この科目の目的は、現代アメリカ英語の読解力を培うことにあります。教材は、コンパクトにまとめられた物語風のアメリカの歴史を扱ったものです。

履修上の留意点

授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとり、初めは基本的な読解力を確認するために段落ごとの単位で精読する。徐々に英文の要旨をつかむことに重点を置いて速読へと移行します。また随時、英文の内容を補足するために背景となる資料をプリントなどを用いる。

成績評価の方法

授業中の口頭発表、出席率、レポート、前・後期試験の結果などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教 科 書

柴矢正一・Paul Murray・Fred Ferrasci 編著『やさしく読めるアメリカ史』（朝日出版社）1,800円＋税。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
ふじ い みち ゆき 藤 井 道 行	政 治 1 年	2

講義のねらい

学科の性質も考慮し、20世紀の政治に多大な影響を及ぼした指導者、革命家の功罪を論じ、彼らの思想の今日的意味を読者に問いかけるテキストを読みます。

講義の内容・授業スケジュール

“TIME”誌の特集号から編まれたテキストを用いるので、単語に関してはしっかりと辞書を引く必要があります。毎回、予習範囲内から、単語のクイズをおこないます。

履修上の留意点

演習科目という性質上、3分の2以上の出席が必要です。

成績評価の方法

前期・後期の試験の成績を重視します。

教 科 書

『20世紀を動かした12人』（三修社）1,800円＋税

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
や じま なお こ 矢 島 直 子	経 営 1 年	2

講義のねらい

毎回授業の前半に英語の聞き取りを行ない、後半に読みを学ぶ。聞く力と読む力は補いあう。聞き取りは実践的な内容である。読みは短篇小説が楽に読めるように目指す。

履修上の留意点

読みについては、どんどん学生に当てるので、必ず予習をしてもらいたい。

成績評価の方法

全出席数の3分の1以上欠席すると、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。平常点が10%、前・後期末試験が90%の割合で成績評価する。

教 科 書

柴田バネッサ他『TOEIC テストのためのリスニング戦略』（南雲堂）1,400円。平田純『ダール短篇集』（成美堂）1,200円。

担当者名	配当学科	単 位
おお たち しみ ちこ 太 田 美 智 子	経 営 1 年	2

講義のねらい

主としてリスニングとリーディング能力の向上を目的とした授業です。

履修上の留意点

真摯な態度で授業に臨んでもらいたい。

成績評価の方法

前・後期2回の試験の点数のみならず、平常時の授業態度、発表回数、予習の有無などを重視し、総合的な角度から判断する。

教 科 書

テキスト“*Cubic Listening Surprise, Surprise*” (マクミランランゲージハウス)。
時に応じて英字新聞やエッセイのプリント、また映画などを使用。

担当者名	配当学科	単 位
た ぐち せい いち 田 口 清 一	経 営 1 年	2

講義のねらい

テキストの精読により、英語の精密かつ深い読みの訓練を行なうと共に、グローバルな視野に立った総合的英語力の向上を目指す。また、正確な英文理解にはしっかりした文法の土台が不可欠故、授業では本格的な文法認識をも深めていきたい。

以上の目的に加え、古代ギリシアから現代に至る西洋の宇宙論・世界観の歴史を平易な英語で簡潔に述べたテキストを読み進めることにより、真の英語理解には無論のこと、あらゆる学問の背景知識として不可欠な基礎的哲学史の素養をも深められれば一石二鳥であろう。

尚、演習形式をとるので予習を大前提として授業を行なう。

成績評価の方法

出席を含めた平常点を重視し、これに定期試験を加えて総合的に評価する。平常点では何よりも学問的意識のあり方を重視したい。尚、出席が3分の2に満たない場合は不合格とする。

教 科 書

S. E. Frost, Jr., *The Nature of the Universe* 『哲学者の世界像』(成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
まえ だ おさむ 前 田 脩	経 営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

授業のはじめに15分程度リスニングを行います。テキストは毎回あてますので、予習が必要です。後期は徐々にスピードを上げて読みます。(その他随時英字新聞のコピーを使用します。)

成績評価の方法

前期テストを参考として、授業中の発表等日常評価と後期テストで評価します。

教 科 書

木曜日3時限目——『完全殺人』(鶴見書店)、『エピソード・リスニング』(鶴見書店)
木曜日4時限目——『芸術とテイスト』(英宝社)、『ベスト・オブ・グラミー』(金星堂)

担当者名	配当学科	単 位
かめだ 亀田 三重子	経営 1 年	2

講義のねらい

日米文化の相違と共通点を、標準的な英語で学び理解を深める。

講義の内容・
授業スケジュール

4月～7月

旅行、初等教育、人間関係、アメリカの大学生、女性と仕事、等。

9月～1月

娯楽とスポーツ、宗教、結婚、自然と共生、国内外の諸問題、高齢化社会、科学等。

履修上の留意点

予習をしてくる事。辞書必携。

成績評価の方法

出席状況、発表、試験。

教 科 書

Joseph Lauer *"The daily lives of Americans and Japanese"* (南雲堂) 1,800円

英語 I C (会話)

〈英語 I C (会話) の授業内容と履修上の留意点〉 (経営学部のみ)

英語を母語とする外国人教師が担当します。ネイティブスピーカーの英語が聞きとれて、基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英会話の授業です。達成目標の目安は英検2級合格、TOEFLのスコア450点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラスを選択できない場合もあります。

担当者名	配当学科	単 位
コプリー・マッキー, D. S.	経営 1 年	2

講義のねらい

Purpose to develop the student's ability to understand and use spoken English in everyday contexts.

講義の内容・ 授業スケジュール

<u>April</u>	Introductions, greetings, names, personal information Occupations, workplaces, schedules, clock-time
<u>May</u>	Shopping, prices, spending habits, clothing Likes & dislikes, entertainment, invitations, time & date REVIEW
<u>June</u>	TEST Family, daily life Routines, sports, exercise Free-time activities, vacations Neighborhoods, accommodation, stores
<u>July</u>	REVIEW TEST
<u>September</u>	Appearance, styles, identifying people Past experiences, unusual events, exchanging information
<u>October</u>	Cities, travel, making suggestions Health problems, remedies, advice REVIEW TEST
<u>November</u>	Food, agreeing & disagreeing, ordering Environment, comparing, swapping opinions Plans, invitation, accepting & refusing, giving reasons
<u>December</u>	Life changes, future REVIEW TEST
<u>January</u>	Dialog, role-play, topic discussion & presentations.

履修上の留意点

Students should be willing to become active learners and users of English, individually and in groups.

成績評価の方法

Assessment students will be assessed by homework, interview, role-play observation, and written tests. There will be two formal exams each semester.

教科書

The main text used will be "New Interchange I", by Jack Richards, published by Cambridge University Press, price ¥2,490. Students will also need to buy (price ¥2,030x2) or arrange to copy the accompanying tape cassettes.

参考書等

Supplementary students should acquire a good, monolingual Learner's Dictionary, such as The Collins Cobuild New Student's Dictionary (¥1,950), the Longman Active Study Dictionary (¥2,100), the Oxfors Wordpower Dictionary (¥1,980), or the Oxford Wordfinder Dictionary (¥3,000).

担当者名	配当学科	単 位
テイラー, L.	経営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

Students will be encouraged to take responsibility for their own learning of English, through the use of a variety of authentic materials, and are expected to take a full and active part in all classroom activities.

All four language skills are interwoven into the course, with the main focus being, of course, on spoken communication. There will be no formal study of grammar, but students will be able to develop their own theories on the basis of guided discovery exercises.

Students will be expected to use their initiative, and interact with the teacher and other students. The key word for this course is "active", so if energy and enthusiasm are familiar words, this may be a class you will enjoy!

担当者名	配当学科	単 位
ノーラン, D. J.	経営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

英会話を中心とし、ともに聴解力を育てるコースである。各レッスンのゴールを明確にし、学生同士、または個人で使用できる教材をもとにし、日常生活において英会話能力を高めようとする。自己紹介、情報交換、意思表示、好き嫌いを表現すること、またその他の身近な課題などが含まれている。

授業年間計画：1回の授業で教科書一章の予定。

履修上の留意点

原則的に遅刻は認めない。学生は、自分自身の教科書、英和・和英辞書、筆記具を持参すること。受講する学生は期日までに各自の写真（2×3 cm、スナップ可）を提出すること。

成績評価の方法

出席（評価の30%、但し、通年五回以上欠席の学生には単位を与えない）、授業参加（30%）、期末試験（面接方式、40%）。

教 科 書

Hisatake Jimbo, Thomas Cogan *Speaking Strategies* (Macmillan Languagehouse) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
ベンデイネリイ, P. A.	経営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

An English Conversation course based on group study. Students will watch videotaped movies and then practice questions/answers based on the video. No text required.

履修上の留意点

Two compositions must be written and two tests taken in the year.

成績評価の方法

A maximum of four absences permitted in the year.

そ の 他

A screening test will be given the first session in April. Students passing the test will be encouraged to take this course; those students not passing the test will be encouraged to think carefully before registering for the course.

担当者名	配当学科	単 位
ペンゴスロ, E. K.	経営 1 年	2

講義のねらい

This course is for students who have basic English speaking ability. The course aims to develop the students' skills to communicate in English in any given situation. Listening and speaking exercises done in class on a regular basis will also include short discussions and presentations.

Students are encouraged to maintain perfect attendance and participate actively in class. Two tests will be given in each term. Final grades will be based on test points, active participation, class performance and attendance. A course evaluation will be given at the end of the school year.

成績評価の方法

Let's Talk by Leo Jones Published by Cambridge University Press ISBN 0521-467-535

担当者名	配当学科	単 位
レーン, C.M. (クリスタ・レーン)	経営 1 年	2

講義のねらい

This course offers students a chance to improve speaking and listening skills thus enabling them to feel comfortable in communicating in English in simple everyday situations.

講義の内容・
授業スケジュール

Emphasis will be placed on controlled speaking practice and improvement of listening skills. Students will be given a series of small tests throughout the year and one big mid-year exam. In the second semester each student will give a three minute speech.

履修上の留意点

In class students will work on: short communication practices, role plays, small group work and/or pairwork activities, listening exercises and whole class inter-active question and answer sheets.

成績評価の方法

5% attendance
20% mid-year exam
15% 3 minute speech
40% Class participation

教科書

New Interchange 1
Dictionary

参考書等

Speaking English both in and out of class is necessary to gain real fluency. Progress always depends on what you do to help yourself.

担当者名	配当学科	単 位
レイン, R. V.	経営 1 年	2

講義のねらい

This course will better acquaint the student with commonly-used conversational English language patterns and idioms and enable the student to use them with increased confidence.

講義の内容・
授業スケジュール

Textbook speaking activities [done in pairs] will provide the student with opportunities to improve speaking skills in a variety of settings using a variety of grammatical patterns and verb tenses. Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home.

履修上の留意点

Students will be tested orally on the textbook activities twice a month.

教 科 書

author : Steven Molinsky and Bill Bliss
title : *Side by Side, Core Conversation-Intermediate Level*
publisher : Prentice Hall Regents

英
語
I C

担当者名	配当学科	単 位
ロンゴ, T.	経営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

The students will work on improving their communicative and listening skills.

成績評価の方法

Regular attendance and participation is expected of each student.

教 科 書

No textbook is required, but each student must have an English - Japanese dictionary.

参 考 書 等

Prints, when necessary, will be given to each student.

英 語 II A

〈英語 II A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : I A を基礎として、より高度な英語の運用能力を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担当者名	配当学科	単 位
う つの みや ひで かず 宇 都 宮 秀 和	禪 2 年	2

講義のねらい

われわれが外国語を学びはじめるのは一般的に文字から入って行く場合が多い。しかし子供は文字ではなく、音声やイメージからことばを学びはじめる。われわれも理論的にその道を歩んだ方がよい。この授業では、時間、空間、運動の三要素を視覚化しながらすすめて行きたい。

履修上の留意点

毎回何らかの形で英文を書いてもらい、それによって評価する。

教 科 書

プリント使用

担当者名	配当学科	単 位
かわ て ひろ かず 川 手 浩 一	禪 2 年	2

講義のねらい

英語を学習しながら異文化に触れて同時に自国の文化の価値を知るのがこの講義の目的です。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 4月 現在英米で問題になっていることがらをとりあげている。
具体的な生活問題で、自分達にとって重大なことである。
- 5月 英語史の中であきらかなように借用語の言語であるので vocabulary build up を心がけたいと考えます。
- 6月 以上のことにつづいて structure and idiom を理解することがパラグラフの流れの中で重要な役割をはたすことになります。
- 7月 まとめと前期テスト
- 9月 vocabulary quiz などの学習をして listening や writing にそなえます。
- 10月
- 11月
- 12月 以上の結果として直読直解ができることが考えられます。
- 1月 後期テスト

履修上の留意点

予習復習がたいせつです。

成績評価の方法

出席とテストが評価になります。

教 科 書

Gifts of Nature 2 Robert D Whitelook (Nan'undo) 1,800円

参 考 書 等

A New Guide to English Grammar (Kanekoshobo)

そ の 他

テープを聞いて listening と speaking の学習をしていきます。

担当者名	配当学科	単 位
江 田 幸 子 <small>え だ さち こ</small>	仏教 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

読む、書く、聴く、話すの英語運用、能力を総合的にバランスよく育成していくことを目指す。目標としては、これら(読む、書く、聴く、話す)の要素を、生活の上で、実践的に、しかも、臨機応変に駆使出来るようになることを最終的な目標としたい。従って、テキストには、writing と同時に speaking 及び listening を同時に並用していく。
同時に、自己を表現すること——何を、どのように——を学習する。
そのために、常日頃の問題意識と思考の訓練を促すような問題提起を随時行いながらディスカッション等行っていく。そして、自分なりの思考を煮詰めて、英語の言語システムへ組み込んでいく指導を行う。
Writing に関しては、まず日本語を英語用に分析、分解、組み立て直すことを中心に置き、英語の言語システムに慣れ、最終的には、日本語を介在させずに、英語→英語に行くことを目標とする。

成績評価の方法

前期・後期の提出物、適宜行う小テスト等総合した平均点60点以上、全授業日数の2/3日以上
の出席をもって合格点とします。平常授業内の努力点も合わせて評価します。

教 科 書

Nobukazu Aoki, Haruo Erikawa *Let's Write and Communicate!* (金星堂) 1,850円

担当者名	配当学科	単 位
河 内 賢 隆 <small>かわ うち けん りゅう</small>	仏教 2 年	2

講義のねらい

今やコンピューターの影響で世界は激しく揺れ動いている。そのような環境の中で言語と文化はどのように変化しているのだろうか。特に仏教は言葉や文化と切り離せないだけに、これらを念頭におきながら問題意識を深めてもらいたい。II Aクラスなので語法にも十分意識を深めてもらいたい。

成績評価の方法

前期・後期試験、授業中の発表、出席率(3分の2以上)などを総合的に評価する。

教 科 書

『21世紀のことばと文化』(成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
矢 島 直 子 <small>や しま なお こ</small>	仏教 2 年	2

講義のねらい

基本的な英語の文章の次の段階を目指す。英語を書き慣れるようにし、各種の表現に慣れたら、時に作文を書くようにし、最終的にはレポート一枚くらい書けることを目標にする。

履修上の留意点

どんどん書いてもらうから、必ず予習をしてもらいたい。

成績評価の方法

全出席数の3分の1以上欠席すると、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。平常点が10%、前・後期末試験が90%の割合で成績評価する。

教 科 書

J. B. Heaton 他『誤りから学ぶ英語演習』(英潮社) 1,400円。

担当者名	配当学科	単 位
との いけ かず こ 外 池 一 子	国 文 2 年	2

講義のねらい

現在日本や世界でいろいろ議論を巻き起こしているテーマを取り上げて、それらの問題について英語で自分の考えを述べられるようになることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

基本的にはテキストに従って進みますが、必要に応じて英字新聞や英語のニュース、討論番組のビデオなども使います。ディスカッションやディベートの意見の組み立て方についても訓練します。

履修上の留意点

取り上げるテーマは皆さんの身近な問題です。授業の前にある程度自分の意見をまとめておいて積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法

平常点50%、授業の進度にあわせて行う試験（目安は前期・後期各2回）50%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教 科 書

開講時に指示する。

英
語
II A

担当者名	配当学科	単 位
き むら まさ とし 木 村 正 俊	国 文 2 年	2

講義のねらい

日常生活で実際に役立つ英語の運用能力を高めることを目標にする。比較的わかりやすい内容の英文を素材に、その内容をすばやく的確に理解することに重点を置きながら、あわせてリスニングとスピーキングの能力を高めることを心がける。

講義の内容・
授業スケジュール

授業内容は使用テキストの章ごとに、ほぼ毎週1章ずつ消化していく。授業展開は、前、後期とも同様で、①録音テープによるリスニング②コーラスリーディング③内容理解④重要表現の暗誦と口頭練習⑤練習問題の順序で進む。他に随時スピーチ、応用英作文などを課する。

履修上の留意点

出席者にはできるだけ多くの英語を口頭で発表してもらうので、相当の意欲と積極性が必要。毎時間出席するように努めること。

成績評価の方法

平常点によって評価する。すなわち、授業への出席と参加度、小テスト・レポート等の成績、その他による総合評価。

教 科 書

JoAnn Parochetti・佐藤史郎著『New Business for Changing Lifestyles（ライフスタイルとニュービジネス）』（成美堂刊）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
伊勢村定雄	国文 2 年	2

講義のねらい

本講では、音声を通して英語表現を学びつつ、いわゆる会話の基礎作りを目指す。そのため、発話形式の授業形態となるので受講者は受身の姿勢ではいられないことを留意せよ。また、時々テストをするので、何もせず単位をとるということは不可能である。積極的参加を要請する。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、本文の音読、英語の設問、リスニング、ダイアローグの暗唱が中心となる。和訳はできて当然のこととして進める。

日程の概要：

- 4 月 コース説明。受講者は必ず出席のこと。
2 回目から開始。
- 5 月 発音記号等の確認。
ダイアローグテスト開始。
- 6 月 以下同じ
- 7 月
- 9 月 文化的事項も導入する。
- 10 月 ダイアローグテストは月 2 回のペースになる予定。
- 11 月
- 12 月
- 1 月

履修上の留意点

辞書は必ず持参のこと。予習は不可欠。

成績評価の方法

ダイアローグテスト、出席態度、その状況による。

教 科 書

森戸由久『国際英語コミュニケーション』（北星堂）1,751円。

担当者名	配当学科	単 位
長谷川公一	国文 2 年	2

講義のねらい

今年度の授業では徹頭徹尾、実用的な英作文の練習に重点を置きます。実用的な英文が（最小限度）書けるようになるためには、基本的な短文を暗記することが大切ですし、結局、一番の近道です。テキストには、平易で模範的な短文が盛り沢山ありますので、「この短文は特に覚えてほしい」と授業の中で、皆さんに指示するつもりです。

履修上の留意点

授業中にジュースを飲んだり、私語を交わすことは慎んで下さい。

成績評価の方法

授業への出席回数、前後期の試験（2 回）の結果から、総合的に評価します。

教 科 書

『ホームステイ・イングリッシュ』（英潮社）861円（税込み）

担当者名	配当学科	単 位
やそぎ 八 十 木 ひろゆき 裕 幸	英米文 2 必	2

講義のねらい

現代英語の言語感覚をもった小説家や随筆家、科学者による小説やエッセイを読みながら固定的、選択的な語の配列、英文の構成法を理解し、英語の運用能力を高める。

講義の内容・
授業スケジュール

演習方式で授業を進める。

履修上の留意点

1 講目に座席を指定する。予習・復習小テストを毎回行なう。

成績評価の方法

出席態度・状況、諸テストの結果を総合して評価する。

教 科 書

九頭見一士編注 *Integrated English for College Students* (英宝社) 2,100円 (税別)

担当者名	配当学科	単 位
おの え のり こ 尾 上 典 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

アメリカ合衆国の歴史的・文化的背景を理解させると同時に、実践的な英語運用能力の向上をはかる。

講義の内容・
授業スケジュール

Benjamin Franklin, Susan B. Anthony, Geronimo, Sitting Bull, Andrew Carnegie, Thomas A. Edison, Henry Ford, Helen Kellet, Walt Disney, Martin L. King Jr., Elvis Presley などアメリカン・ドリームを形造るのに貢献してきた偉大な人々の生涯や業績を紹介した英文を取り上げ、アメリカ合衆国の歴史的・文化的背景を理解させると同時に、読解・聴解、作文などの英語運用能力の向上をはかる。

また、折にふれて英字新聞を読ませたり、英米文化に関する英語のビデオを鑑賞させて、時事英語の理解力と聴解能力の一層の増強をはかる。

履修上の留意点

正当な理由なくして年間の出席率が2/3に満たない者および授業態度の著しく悪い者は落第させる。
毎回、授業のための予習・復習を充分にしておいてもらいたい。

成績評価の方法

授業態度、出席率、年2回の前・後期試験によって総合的に判断する。

教 科 書

Roy E. Charron, 宮野智靖著 [*Profiles of the American Dream* (アメリカン・ドリームを読む)] (金星堂) 1,800円 (税別)

担当者名	配当学科	単 位
おお ば なお き 大 庭 直 樹	英米文 2 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスは、コンピューターを使って、英語による意志伝達 (Writing and/or Speaking) 能力の向上を目指す。受講者は、適切なガイダンスと自らの努力によって、パソコン相手に英作文、英会話表現、映画の英文字幕、そして TOEFL テストなどの語学演習に挑む。
インターネット (マルチメディア) の世界を体験する。インターネットという広大な情報空間を探索し、各分野ごとに有用なサイトを紹介していく。

履修上の留意点

達成目標は、各受講生が自らの英語の運用能力をレベル・アップする語学演習形式にある。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。成績は、各受講生の「一年間の努力による成果」を評価する。

教科書

使用ソフトー語学教材 CD, Micro English for Windows。受講者はフロッピーディスクのみ用意するー詳細は、教場で指示する。

そ の 他

上記のソフトは電算機事務室 (4号館 2F) に置いてあるので、受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて自習室 (4号館 1F、朝 9 時より夜 9 時まで開館) で補習すること。

担当者名	配当学科	単 位
まつ どう ひろ こ 松 堂 啓 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

最新的话题を扱った平易なテキストを通して、英語による意志伝達の力をつけることを目標とする。各単元の演習を通じ、基礎的な文法や語彙も学んでゆく。

履修上の留意点

テキストにそって、ヒアリング、和訳、英作文など、様々な演習を進めてゆき、表現力を養う。

成績評価の方法

期末テストの成績と、出席状況 (演習中の姿勢を重視) を評価の対象とする。

教科書

『Writing English through the Latest News - 最新ニュースで学ぶ英作文-』(金星堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
前期：林 <small>はやし</small> 明 <small>あき</small> 人 <small>と</small> 後期：落 <small>おち</small> 合 <small>あひ</small> 和 <small>かず</small> 昭 <small>あき</small>	英米文 2 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

《前期》徹底的にリスニングをやります。
《後期》現代のアメリカ口語英語の習得を目的とする。多様な口語英語表現を学び、手持ちのやさしい単語を駆使して、表現できるようにする。「英検」準一級程度を目標とする。

成績評価の方法

出席が3分の2に達しない場合は、「不可」とする。授業中の発表、レポート、小テスト、定期試験等で、総合的に評価する。

教 科 書

《前期》『話すための口語英語リスニング』（成美堂）1,800円
《後期》教室で指示。

英
語
II A

担当者名	配当学科	単 位
宇 <small>う</small> 都 <small>つの</small> 宮 <small>みや</small> 秀 <small>ひで</small> 和 <small>かず</small>	地 理 2 年	2

講義のねらい

一般的に言って欧米人のものの考え方は弁証法的に発展して行くパターンを取る。すなわち、Aという考え方に対してBという反対の考え方を対置させ、更に高度の結論に導くというパターンである。その点に注意しながら授業をすすめて行く。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストのほかにプリントも使用。

履修上の留意点

学期末の2回のテストだけではなく、毎回の授業で書いてもらうもので評価する。

教 科 書

Paul McLean 『*For & Against* (テーマで話す英作文)』（マクミランランゲージハウス）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
おぶせけさそう 小布施圭佐三	地理 2 年	2

講義のねらい

「日本語の単文を英語に訳す」といった和文英訳の作業ではなく、既習の語彙、構文を活用しながら、なるべく英語的な発想によって自由にパラグラフ単位の英文を書けるように指導したい。

講義の内容・
授業スケジュール

《1週》～《4週》
Chapter I (p.1～p.16)
《5週》～《8週》
Chapter II (p.17～p.32)
《9週》～《12週》
Chapter III (p.33～p.48)
《13週》～《16週》
Chapter IV (p.49～p.64)
《17週》～《20週》
Chapter V (p.65～p.80)

履修上の留意点

授業形態は演習形式で行うので、出席を重要視します。レポーター制を採用し各章を責任分担します。年間を通して各自1回はレポーターの役割を果たしてください。毎時間、英語の辞書を持参して下さい。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③レポート ④定期試験（前・後期）などを加味して評価します。

教 科 書

斎藤宏／関裕三郎／William Bell *A New Way to English Writing*（成美堂）1,500円

担当者名	配当学科	単 位
まきのてるよし 牧野輝良	地理 2 年	2

講義のねらい

英文の構造理解のためリーダーをしっかりと読み、構文、語句を覚えること。

講義の内容・
授業スケジュール

リーダー、問題を1年間で終了する。

履修上の留意点

リーダーをよく読み、練習問題をやっておくこと。

成績評価の方法

毎時間の指名、レポート提出、テストにより成績評価する。1/3以上の欠席は原則として評価しない。

教 科 書

伊藤秀一編著『ケンブリッジ プラクティカル・リーディング』（朝日出版社）1,200円

担当者名	配当学科	単 位
いわい ひろみ 岩井洋美	歴史 2 年	2

講義のねらい

自分の伝えたいことを口述、記述の両面で表現できるようにする。

講義の内容・
授業スケジュール

発音やアクセント、イントネーションの練習。日常的な表現の習得と実践。英作文とその発表（スピーチ）。

履修上の留意点

授業への出席はもちろん、意欲的な姿勢を重視する。間違いを恐れずに発言や発表をするように。

成績評価の方法

出席と熱心な授業態度、発音や音読のテスト、発表、前期試験、後期試験で評価。

教 科 書

根間弘海、Braven Smillie『*Enjoy Expressing Yourself* 生活会話の英語表現演習』（金星堂）

担当者名	配当学科	単 位
しば た こう た ろう 芝田 興太郎	歴史 2 年	2

講義のねらい

間違いを気にせずに、のびのびと表現する力を養いたい。適切な疑問を自由に発する能力を併せて身につけたい。

講義の内容・
授業スケジュール

ある日の行動・予定、趣味、わが家、アルバイト、旅行、日本人としての誇りなどをテーマにする予定。

履修上の留意点

出席率と課題提出を最重視する。英和・和英辞書必携

成績評価の方法

小レポート、年2回のエッセー、出席率などを評価対象にする。

教 科 書

教科書は必要ならば購入。

そ の 他

年間を通じて受講の心構えについて、初回授業で説明します。必ず出席すること。

担当者名	配当学科	単 位
きたむらひろふみ 北村弘文	社会2必	2

講義の内容・
授業スケジュール

英語による表現力を養うためには、まずできるだけたくさん聞いて馴れること、次に、易しい言い回しをできるだけたくさん覚えて、それを実際に使ってみることで。授業では、従って、トピックの話の意味を理解したあと、実際に英語で簡単な考えを発表したり、英作文を書いて貰ったりします。

テキストは読み、書き、聞き、そして話すという四技能が調和的に学習できるように構成されていますので、一年後には英語がべらべら話せるとまでは行かなくとも、片言ながら、少なくとも英語で抵抗なく意思表示できる程度にはなっている筈です。

成績評価の方法

定期試験（前・後期）の成績以外に、授業中の発表、レポート、小テスト、出席状況などを勘案して評価します。

教科書

American Sentiment (三修社) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
とのいけかずこ 外池一子	社会2必	2

講義のねらい

現在日本や世界でいろいろな議論を巻き起こしているテーマを取り上げて、それらの問題について英語で自分の考えを述べられるようになることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

基本的にはテキストに従って進みますが、必要に応じて英字新聞や英語のニュース、討論番組のビデオなども使います。ディスカッションやディベートの意見の組み立て方についても訓練します。

履修上の留意点

取り上げるテーマは皆さんの身近な問題です。授業の前にある程度自分の意見をまとめておいて積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法

平常点50%、授業の進度にあわせて行う試験（目安は前期・後期各2回）50%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教科書

開講時に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
えざわてつや 江澤哲也	福祉2必	2

講義のねらい

アメリカのABC放送からのテレビニュース番組を編集したテキストを使用して、英語の listening, speaking, writing の能力を養成するための練習を行います。

履修上の留意点

ABC放送の録画を見せて、短い時間内に多くの英語を聴かせ、英語の音声に慣れさせると同時に、日常の会話で使われている構文、語句を習得させ、平易な英語で自分の考えを表現する能力を養成します。

成績評価の方法

定期試験、中間試験、平常の授業における応答などにより、総合評価を行います。

教科書

ABC World News (2) (金星堂) 1,850円

担当者名	配当学科	単 位
まち だ なお こ 町 田 尚 子	福 祉 2 必	2

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスは「講義やニュースを英語で聴き理解する」こと、「英語らしい表現」ができるようになることを達成目標とします。授業時間は三部分で構成されます。

- (1) リスニングとディクテーションのテスト
- (2) 英文Eメールの作成練習
- (3) ニューヨーク・タイムズやワシントン・ポストあるいはガーディアン、サンデータイムズなどのインターネットウェブサイト上の福祉や社会問題の電子記事を読み、内容の要約と自分の考えを表現する練習をします。
テキスト、教材はすべて、プリントコピーで授業中に渡します。

成績評価の方法

平常点（毎授業のテスト成績と課題担当発表評価）と前期末と後期定期試験の成績を総合して評価点を出します。

教 科 書

プリント

参 考 書 等

『時事ニューズワード2000-2001』（時事通信社）
『インターネット』（弓プレス）

英
語
II A

担当者名	配当学科	単 位
まつ どう ひろ こ 松 堂 啓 子	心 理 2 必	2

講義のねらい

最新的话题を扱った平易なテキストを通して、英語による意志伝達の力をつけることを目標とする。各単元の演習を通じ、基礎的な文法や語彙も学んでゆく。

履修上の留意点

テキストにそって、ヒアリング、和訳、英作文など、様々な演習を進めてゆき、表現力を養う。

成績評価の方法

期末テストの成績と、出席状況（演習中の姿勢を重視）を評価の対象とする。

教 科 書

『*Writing English through the Latest News* - 最新ニュースで学ぶ英作文 -』（金星堂）1,500円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
おの 尾 上 典 子	心 理 2 必	2

講義のねらい

Sir Walter Raleigh の植民地開拓を起点として現代に至るまでのアメリカ合衆国の歴史を概観するとともに、実践的な英語運用能力の向上をはかる。

講義の内容・授業スケジュール

下記の本をテキストとして使用して翻訳させながら、同時にアメリカ史を取り扱った数本の映画を授業で見せ、映画を通して英語の聴解能力を強化する。

履修上の留意点

正当な理由なくして年間の出席率が2/3に満たない者及び授業態度の著しく悪い者は落第させる。
毎回、授業のための予習・復習を充分にしておいてもらいたい。

成績評価の方法

評価は、授業態度・出席率・前期と後期の年2回の試験によって総合的に判断を行なう。

教 科 書

尾上典子・川口博久・千葉則夫・豊田暁編注『*The Making of the United States* (アメリカ合衆国の形成)』(アジア書房) 1,350円

英 語
II A

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
すず 鈴 木 美 貴 子	経 A 2 年	2

講義のねらい

身近なトピックに対して、表現力をつけることがねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

教科書の各トピックについて、リスニング、和文英訳や会話作文、自由作文を試みる。

履修上の留意点

常に辞書を持参し活用する。

成績評価の方法

出席状況、提出物、前・後期試験等により、総合的に評価する。

教 科 書

青木、江利川『コミュニケーションのための基礎英作文』(金星堂) 1,850円

そ の 他

火曜日3時限

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
もり 森 田 隆 光	経 A 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

このクラスは、リスニング、スピーキング、ヒヤリングを基礎的段階から、中級・上級へと講義を進めていきます。授業は多少難しいこともありますが、心配する必要はありません。全員満足のいく授業を行います。全員出席が絶対条件です。みなさんががんばりましょう。

成績評価の方法

試験60%、レポート20%、出席20%

教 科 書

森田隆光著 *NEW WRITING IN CURRENT ENGLISH* (駿河台出版社) 2,500円(本体)(送390円)

担当者名	配当学科	単 位
はき わら てる 萩 原 輝	経 A 2 年	2

講義のねらい

英語で、自分の考えを論理的に、しかも分かりやすい言葉を用いて表現する力を養成する事を目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール

毎時間、英語で書いたり話したりするので、英和、和英辞典を持参して下さい。

履修上の留意点

まず自分から進んで学ぶ気持ちを持って欲しいと思います。

成績評価の方法

出席状況、授業態度、前・後期の試験結果等の総合評価。

教 科 書

中田 清一著『コミュニケーション英作文』（桐原書店）1,580円

英
語
II A

担当者名	配当学科	単 位
い せ むら きた あ 伊 勢 村 定 雄	経 A 2 年	2

講義のねらい

本講では、音声を通して英語表現を学びつつ、いわゆる英語会話への移行を目指す。そのため受講者は受身の姿勢でなく、受講者は発話形式の授業に順応しなければならない。また、時々ダイアログ形式のオーラルテストをするので、それへの積極的参加が必要である。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、本文の音読、英語による質問、リスニング、ダイアログの暗唱が中心となる。和訳はできて当然のこととして進める。

日程：

- 4月 コース説明。
2回目から通常授業。
- 5月 発音記号確認。
ダイアログテスト開始。
- 6月 以下同じ。
- 7月
- 9月 前期ほぼ同じだが、文化的事項なども導入する予定。
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月

履修上の留意点

辞書は必ず持参のこと。予習は不可欠。

成績評価の方法

ダイアログテスト、出席態度・状況による。

教 科 書

Sadao Isemura & David Chapman, *Practice for Communicative English: An Introduction* (北星堂) 1,700円 2000年。

担当者名	配当学科	単 位
たか み よう こ 高 見 陽 子	経 A 2 年	2

講義のねらい

議論に役立つ、論理的な表現方法を慣れることを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール

様々な意見の要点をつかみ、それらが賛成・反対のどちらの立場をとっているのかの確に判断すること、議論の展開の仕方に慣れること、の二点を基本的な課題とします。また、グループ・ディスカッションなどを通して、各自が意見を発表する場を設ける予定です。

成績評価の方法

前期・後期試験のほか、ディスカッションへの参加意欲など、授業での積極的な態度を重視した評価とします。

教 科 書

『Taking Sides 英語で語る日本の争点』（金星堂）1,550円

担当者名	配当学科	単 位
あお やま たもつ 青 山 保	経 A 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

国際会議、産業界の展示会などのイベント、文化・芸能関係のフェスティバルなど、連日連夜の日本。沢山の外国人に接して、案内することなども多くなりました。いきなり自分の英語力を無謀にも現場で試す前に、準備体操としての基礎的英語表現を学んでおこうではないか。

履修上の留意点

読んだり、作文したり、Q&Aの会話があったり、クラス全員参加の作業で、英語の表現に馴れ親しんでいく。知らない単語の意味を調べるなど、授業前の準備が必要です。英語の辞書を教室に忘れないで持参しなければなりません。復習して記憶を確かしておくことも忘れてはなりません。

成績評価の方法

前期、後期を通じて、授業中の課題（小テスト）の成果が50%（平常の成績）。前期、後期の定期試験の結果が50%、欠席が多ければ授業の成果が期待できなくなります。欠席が全授業数の3分の1を超えれば合格は絶対おぼつかないと覚悟すること。

教 科 書

『INTENSIVE ENGLISH: A Warm Welcome (実践ビジネス英語・短期養成コース)』（マクミラン ランゲージハウス）1,600円＋税

担当者名	配当学科	単 位
すず き み き こ 鈴 木 美 喜 子	経 A 2 年	2

講義のねらい

現代の社会問題に対して、表現力をつけることがねらいである。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の各トピックについて、リスニング、和文英訳や会話作文、自由作文を試みる。

履修上の留意点

常に辞書を持参し活用する。

成績評価の方法

出席状況、提出物、前・後期試験等により、総合的に評価する。

教 科 書

木塚晴夫『最新ニュースで学ぶ英作文』（金星堂）1,500円

そ の 他

火曜日2時限

担当者名	配当学科	単 位
井 伊 順 彦	経 A 2 年	2

講義のねらい

言葉の4機能をバランスよく学ぶことによって、英語の実用力をつけるとともに、テキストを通じて社会的問題への関心を高める。

講義の内容・
授業スケジュール

テープを多様しての聞き取りや書き取り、また英作文を中心にすえる。英文解釈もある程度おこなうが、その場合もリーディングを重視し、発音・アクセントのチェックをこまかくおこなう。

履修上の留意点

毎回かなりの人数が何らかの形で発表する機会を作るので、受け身の姿勢ではつらいと思う。

成績評価の方法

授業中の活動状況、数回の小テスト、出席数を組み合わせて評価するが、詳しくは教室で話す。

教 科 書

『*Writing English through the Latest News* (最新ニュースで学ぶ英作文)』(金星堂) 1,500円+税

担当者名	配当学科	単 位
田 中 保	商 2 年	2

講義のねらい

口語英語の極めて使用頻度の高い基本的な日常表現を通して、英語的発想を学び、英語としての自然な表現に慣れて、ダイアログからディスカッションへと英語の運用能力を培うようにする。また、サブ・テキストを使用してリスニング力を高めていくようにする。

履修上の留意点

授業は、予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

教 科 書

- ① *10 minute Basic Listening* (桐原書店) 950円
- ② 『海外留学・旅行表現英作文』(南雲堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
なん じ ひろ まさ 丹 治 弘 昌	商 2 年	2

講義のねらい

シナリオを通して英語を学ぶのがこの講義の目的です。

講義の内容・
授業スケジュール

- 4月 俗語についての予備知識とシナリオの説明
- 5月 『ハンナとその姉妹』の家族再開の場面からビデオとシナリオを使って学習する
- 6月 場面の背景について詳しく調べる
- 7月 表現のまとめと前期試験実施
- 9月 英語のお国なまりと機能語の使い方
- 10月 作品未選定
- 11月 作品未選定
- 12月 表現のまとめ
- 1月 後期試験実施

履修上の留意点

実際の会話より表現のパターンを選びだし、その応用表現を学習します。そしてときに応じて文法事項について説明します。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教 科 書

『ハンナとその姉妹』(松柏社)

担当者名	配当学科	単 位
い せ むら さだ お 伊 勢 村 定 雄	商 2 年	2

講義のねらい

本講では、音声を通して英語表現を学びつつ、いわゆる英語会話への移行を目指す。そのため、授業は受身の姿勢でなく、受講者は発話形式の授業に順応しなければならない。また、時々ダイアログ形式のオーラルテストをするので、各自真剣に取り組むこと。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、本文の音読、英語による質問、リスニング、ダイアログの暗唱が中心となる。和訳はできて当然のこととして進める。

日程：

- 4月 コース説明
2回目から通常授業。
- 5月 発音記号確認。
ダイアログテスト開始。
- 6月 以下同じ。
- 7月
- 9月 } 前期とほぼ同じだが、文化的事項も導入する予定。
- 10月 }
- 11月 }
- 12月 }
- 1月 }

履修上の留意点

辞書は必ず持参のこと。予習は不可欠。

成績評価の方法

ダイアログテスト、出席態度・状況による。

教 科 書

Sadao Isemura & David Chapmon *Practice for Communicative English: An Introduction* (北星堂) 1,700円 2000年。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
いち かわ ひとし 市 川 仁	商 2 年	2

講義のねらい

テキストは、英語で表現する時に日本人が特に誤りやすい点を取り上げて説明するとともに、そのような点に気をつけながら英語表現の練習をするようになっていきます。文法問題・英作文の練習を重ねることで、英語の運用能力向上を目指したいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

全部で20章からなっていますので、学生の発表を中心に行うことになります。毎回の授業範囲についてはあらかじめ指示しますので、毎回1章ずつやってゆく予定です。必要に応じて小テスト、聴き取り等の練習も行う予定です。

履修上の留意点

演習科目ですので、必ず予習をして授業に出席してください。また、自由作文の課題を提出してもらおう予定です。

成績評価の方法

成績評価は、全授業回数の3分の2以上の出席・授業中の発表・小テストおよび前期、後期の期末テストの点数によって総合的に評価します。

教 科 書

『英作文の盲点200』（マクミラン ランゲージハウス）1,651円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
うえ むら けい こ 植 村 恵 子	商 2 年	2

講義のねらい

英語 I A を基礎として、より高度な英語の運用能力を身につけることを目標としたい。特にリスニング、発音、日常会話表現能力を高めたい。

講義の内容・
授業スケジュール

適当なテキスト、及びプリント教材を用い、年間を通じて同じ方法で授業を実施する。

履修上の留意点

テキスト、辞書は必ず持参し、予習は必ずして授業に臨み、やむを得ず授業を欠席した際は欠席した折の授業内容を他の人に確認してから翌週授業に出ること。

成績評価の方法

出席状況、平常点（授業態度、予習や発表の内容、小テスト）及び前期・後期試験による。

教 科 書

プリント使用予定（テキストを使用する際は、最初の授業時に指示）。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
い どう ひろ み 伊 藤 宏 見	商 2 年	2

講義のねらい

現代英語の表現に熟練すること。まず、基礎の不足をおぎなうために、もう一度、文法や文章表現になれること。文の構成に注目してみる。

講義の内容・
授業スケジュール

豊富に用例をかかげ、読解も併せて、英語表現に含まれる、外国人の思考にも注意する。そしてまず単語力にも不足が目立っているので、その増進にもつとめる。

履修上の留意点

毎時間各人の演習を含むので、予習と復習をおこたらずに、テキストを用いること。

成績評価の方法

小テスト、及び、二度の学期末テストにより、更に出席率、学習態度等により総合的に評価する。

教 科 書

伊藤宏見ほか『現代英語表現法』（文化書房博文社）1,300円

担当者名	配当学科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	法 A 2 年	2

講義のねらい

一種総合的な教科書を使う。いろいろな英語表現を勉強しながら総合的な力を養う。さまざまな多量の英語表現を勉強しさまざまな形の英作文問題を自力で容易に出来るまで指導する。同時に学生に自主性をつけさせるために必ず予習することを習慣づけたい。

履修上の留意点

評価は出席点を加味するので学生は必ず出席すること。

教科書

Let's Write and Communicate! (金星堂) (1,850円+税)

担当者名	配当学科	単 位
まさ の まさ ひで 牧 野 正 秀	法 A 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

どの分野の英語を理解するにも基本は大切であり、くり返して理解しなければならないと思います。今まで学んだ英語の基本的知識(単語の意味だけでなく、構文の知識)を復習再確認しながら、新聞や雑誌などに代表されるマスコミ時事関係の高度な英文を理解、表現出来るようにしたいと思います。その上で英語表現が十分に出来るようになれば最高だと思います。このテキストで勉強した事を、実際の英字新聞や雑誌の中から興味のある記事を見つけ出し、自分なりに少しずつ、表現方法などを理解して、自己表現に近づけていく努力を続けることが大切だと思います。

基本的な知識と心得から始まり、このテキストで取り上げた英文はいずれも日刊新聞(英字)から、文化、社会、経済、世界情勢、スポーツ、芸術などのトピックに分けて、易しく短いものから、比較的長く、語彙レベルの高いものや、内容の難しいものへと移行するように採録されています。詳しく注釈もついているので、習熟すれば理解しやすいと思います。作文などの表現問題もあるので都合のいいテキストです。新聞英語は、特に専門的な知識を必要とする内容のもの以外は、できるだけ速やかに、簡潔に、正確にかつ分かりやすく事柄を伝達するのが使命ですから、英文は本来分かりやすい平明なものです。十分に予習して教室に臨む事が大切な事です。

成績評価の方法

前期、後期の定期試験の結果ならびに平常点(教室での発表と出席)によって行います。

教科書

1999/2000 *Edition Newspaper English* (成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
い とう ひろ み 伊 藤 宏 見	法 A 2 年	2

講義のねらい

現代英語の表現法と、その表現力を富ますための basic な文の構成を学び、かつその訓練。また多様化した current English の表現における特質に習熟すること。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストにおいては、基礎力を先ず身につけるためにも、簡単な英文法の総ざらえをおこないつつ、設問を各セクションごとに設けて各自に演習をしてもらう。

成績評価の方法

毎時間の出席率を重視して、二度のテストの成績及び、授業時間での態度などを総合的に判断して評価することにする。

教科書

伊藤宏見ほか『現代英語表現法』(文化書房博文社) 1,300円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
にし だ よし かず 西 田 義 和	法 A 2 年	2

講義のねらい

この授業では英文の構造・文法を詳しく説明すると同時に、総合的な英語表現の習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

最初の授業でテキストについてや授業の目的、授業の進め方を説明します。一応文法の説明を基本的な箇所から説明し、文法の総復習と応用の練習をするつもりです。こうした文法を応用した英作文の練習もする予定です。

成績評価の方法

出席率を重視し、中間試験、期末試験、普段の授業態度等を総合して評価する。原則として授業回数の3分の1以上欠席した場合は不合格となる。

教 科 書

開講時に指示する。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
ささ くら さだ お 笹 倉 貞 夫	法 A 2 年	2

講義のねらい

近年ますます国際化してゆく現代社会に即応し得るような洗練された国際感覚の育成とともに実践的な英語運用能力の伸長をめざす。

講義の内容・
授業スケジュール

口語アメリカ英語によるプレゼンテーション (Presentation)、応用ダイアログ (Application Dialogue)、Conversational Style 等々を吟味・検討する一方、Pattern Usage Drill 及び Japanese - English Drill を通じて口語英語の実践的運用能力の伸長をはかる。(テープ教材併用予定)

履修上の留意点

予習・出席重視。

成績評価の方法

前・後期末の期末テストの他、随時小テストを行い総合的に最終評価を出す。出席状況等も勘案する。

教 科 書

William L. Clark 著『Spoken American English 「アメリカ口語教本」中級用』(研究社) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
塚 本 利 男	法 A 2 年	2

講義のねらい

自分の考えや意見を読み手に十分に理解させるために、文章構成法を学び、習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストとして、20 Steps to Critical Writing を取り上げ、現実に議論や論争を巻き起こし易い問題、例えば日本は豊かな社会か、体罰は必要か、老人介護は誰がすべきか、安楽死は許されるかなどの内容の本文を読み、①英語の文章構成法を学ぶ、②英文を踏まえて書くという形で読解とライティングを統合して演習する。以上の段階を踏みながら1回の授業の総仕上げとして授業の最後に自分の言いたい考え・意見を正しく読み手に理解させる表現力の実践の場となるように、③毎回 Writing の小テスト (15分~20分) を実施する。授業は演習形式をとるので、学生の子習を前提として授業を進める。

成績評価の方法

授業中における発表 (年約8回)、小テスト (毎回)、中間テスト (年1回) と、前・後期の定期試験に基づく、全評価のうち、授業中における発表・小テスト・中間テストが60%、前・後期の定期試験が40%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教 科 書

塩川春彦・Leo Yoffe 著『20 Steps to Critical Writing (発信するパラグラフ・ライティング)』(桐原書店) 1,500円

英
語
II A

担当者名	配当学科	単 位
加 藤 佐 和 子	法 A 2 年	2

講義のねらい

情報化・国際化時代に対応できるような英語運用能力・コミュニケーション能力の向上をはかる。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、前半と後半に分けて行う。
前半は、Speaking 能力をつける。日本語と英語の根本的な言語表現の違いを理解し、「日本語のこういう表現は、英語ではどう表現するのか?」を考え、的確で自然な英語での伝達ができるように訓練する。
後半は、Writing の能力をつける。文章の基本的な組み立て方をテキストで学び、自分の伝達したい idea の組み立て方を訓練する。

履修上の留意点

単位を取ることが最終目的ではなく、これからの人生に役立つために学ぶことが大きな目的であることを自覚して授業に出席してほしい。

成績評価の方法

授業中の学習意欲・発表、小テスト、レポート等総合的に評価する。

教 科 書

Ten Steps to Oral English (英進社) 470円
Ten More Steps to Oral English (英進社) 500円
PARAGRAPHS THAT COMMUNICATE (マクミラン・ランゲージハウス) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
かざま のりひこ 風間 則比古	政治 2 年	2

講義のねらい	最低限必要な文法事項を使って英作文の練習をするのがこの講義の目的です。
履修上の留意点	あらかじめ予習をしておいて下さい。
成績評価の方法	成績評価は3分の2以上の出席を前提として、前期後期のテストによって行います。
教科書	中山、杉、中島共編、『ユニーク英作文Ⅰ』（成美堂）を使用します。

担当者名	配当学科	単 位
やな せ こうぞう 梁 瀬 浩 三	政治 2 年	2

講義のねらい	まず第1に、基礎力の再確認する。基礎が弱い上に、新しい知識が積み上げられると、崩れてしまう危険がある。基礎をしっかり固めて進んでいきたい。 第2に英語による表現力をつけさせたい。易しい英語で、意味が伝わるよう表現すること（英作文）を目指したい。
講義の内容・授業スケジュール	テキストに沿って行すが、説明と演習という形をとりたい。説明は基礎の再確認という意味で、日英語の文構造の違い、発想の違いに重点をおく。演習はテキストの練習問題を黒板に出て書くという作業になるが、これが一番大きな要素になるだろう。黒板に書かれた英語を例として、文法や英語らしさの面から検討を加えたい。
履修上の留意点	演習中心である以上、出席を重視する。総時間数の1/3以上休んだ場合は失格とする。具体的には8回以上休んだ場合は、単位は認められない。予習が特に大事である。
成績評価の方法	年2回のテストを中身の濃いものにし、よく準備しなければできない内容とする。普段の授業態度、特に黒板に書く回数、予習状態などを重視し、評価の対象とする。
教科書	村井、メドレー外『ザ ニューアート オブ イングリッシュ コンポジション』（泰文堂）第2巻、第3巻

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
木 村 正 俊	政 治 2 年	2

講義のねらい

日常生活で実際に役立つ英語の運用能力を高めることを目標にする。比較的わかりやすい内容の英文を素材に、その内容をすばやく的確に理解することに重点を置きながら、あわせてヒアリングとスピーキングの能力を高めることを心がける。

講義の内容・授業スケジュール

授業内容は使用テキストの章ごとに、ほぼ毎週1章ずつ消化していく。授業展開は、前、後期とも同様で、①録音テープによるリスニング②コーラスリーディング③内容理解④重要表現の暗誦と口頭練習⑤練習問題の順序で進む。他に随時スピーチ、応用英作文などを課する。

履修上の留意点

出席者にはできるだけ多くの英語を口頭で発表して貰うので、相当の意欲と積極性が求められる。毎時間出席するようにつとめること。

成績評価の方法

平常点によって評価する。すなわち、授業への出席と参加度、小テスト・レポート等の成績、その他による総合評価。

教 科 書

JoAnn Parochetti・佐藤史郎著『*New Business for Changing Lifestyles* (ライフスタイルとニュービジネス)』(成美堂) 1,600円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
伊 勢 村 定 雄	政 治 2 年	2

講義のねらい

本講では、音声を通して英語表現を学びつつ、いわゆる英語会話への移行を目指す。そのため、授業は受身の姿勢でなく、受講者は発話形式の授業方法に順応しなければならない。また、時々ダイアログ形式のオーラルテストをするので、各自真剣に取り組むこと。

講義の内容・授業スケジュール

授業は、本文の音読、英語による質問、リスニング、ダイアログの暗唱が中心となる。和訳はできて当然のこととして進める。

日程：

- 4月 コース説明。
2回目から通常授業。
- 5月 発音記号、イントネーション確認。
ダイアログテスト開始。
- 6月 以下同じ。
- 7月
- 9月 ただし、後期からは、文化的事項も導入する予定。
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月

履修上の留意点

辞書は必ず持参のこと。予習は不可欠。

成績評価の方法

ダイアログテスト、出席態度・状況による。

教 科 書

Sadao Isemura & David Chapman *Practice for Communicative English : An Introduction* (北星堂) 1,700円 2000年

担当者名	配当学科	単 位
たなか たもつ 田 中 保	政治 2 年	2

講義のねらい

口語英語の極めて使用頻度の高い基本的な日常表現を通して、英語的発想を学び、英語としての自然な表現に慣れて、ダイアログからディスカッションへと英語の運用能力を培うようにする。教材はテキストとプリントを併用する。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

教 科 書

- ① *10minute Basic Listening* (桐原書店) 950円
- ② *Let's Write and Communicate!* (金星堂) 1,850円

担当者名	配当学科	単 位
よし え まさ お 吉 江 正 雄	経営 2 年	2

講義のねらい

英文を正しく読み、発音し、その上で英文を正しく理解することを目標とする。しかし、そこには当然、構文の理解、文法的な正しい解釈も伴われなければならない。これらのことを総合的に学びながら、文明の黎明期、言語の発達段階等についても学ぶことになる。

講義の内容・
授業スケジュール

一講時に進む範囲は大体決まってくるので、その範囲の読みと、解釈を中心に据え、後に文法・構文の説明を加える。小説家による美しい文章に触れ、美しい英文の書き方に繋げたい。

履修上の留意点

大体決まってくる一講時に進む範囲の予習をしてくることを望む。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均点をベースに、授業参加の積極度、発表回数等を鑑みて評価を出す。ただし、授業総数の3分の1を越える欠席のある学生の評価は出ないから注意すること。

教 科 書

A Short History of the World (こびあん書房)

担当者名	配当学科	単 位
しほ た こう た ろう 芝 田 興 太 郎	経 営 2 年	2

講義のねらい

間違いを気にせずに、のびのびと表現する力を養いたい。適切な疑問を自由に発する能力を併せて身につけたい。

講義の内容・
授業スケジュール

ある日の行動・予定、趣味、わが家、アルバイト、旅行、日本人としての誇りなどをテーマにする予定。

履修上の留意点

出席率と課題提出を最重視する。英和・和英辞書必携

成績評価の方法

小レポート、年2回のエッセー、出席率などを評価対象にする。

教 科 書

教科書は必要ならば購入。

そ の 他

年間を通じて受講の心構えについて、初回授業で説明します。必ず出席すること。

担当者名	配当学科	単 位
む とう ひさ お 武 藤 久 緒	経 営 2 年	2

講義のねらい

英語で書いて話せる実践的能力を養うことを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール

現在、命令、許可、依頼、勧誘、提案、意図、決意、譲歩、様態など発想別に解説された16の概念の型と、それが英語ではどのように表わされるのかを学習し、英語を正しく運用する能力を高めるため作文を主とした演習問題を行います。

前期 第1課から第8課まで

後期 第9課から第16課まで

履修上の留意点

毎回、受講者に順次、作文発表をしてもらいますので、必ず予習をすること。

成績評価の方法

成績評価は前後期のテストと授業中の発表に基き行います。

教 科 書

岸野英治著『大学生のための表現英文法・英作文』（英宝社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
や じま なお こ 矢 島 直 子	経 営 2 年	2

講義のねらい

基本的な英語の文章の次の段階を目指す。モデルの英文を覚え、英語を書き慣れるようにし、時に作文を書くようにし、最終的にはレポート一枚くらい書くことを目標とする。

履修上の留意点

どんどん書いてもらうから、必ず予習をしてもらいたい。

成績評価の方法

全出席数の3分の1以上欠席すると、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。平常点が10%、前・後期末試験が90%の割合で成績評価する。

教 科 書

根間弘海『楽しみながら書く英語』（英宝社）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	経営 2 年	2

講義のねらい

言語とは、その言語を話す人々の文化を包括した相対的な生きた知識です。そうした知識を学ぶためには、あらゆる方面からのアプローチが必要です。この英語表現法の授業においては、世界の様々な問題についての簡潔な文章を基に Listening, Comprehension も含み、書く表現力、話す表現力を養います。章毎のトピック文の中の語彙、慣用句を応用し、文法的な側面も補強し、文章を作る事を学びます。英語 I A で得た英語力をもとに、口頭による表現力と自由作文の力をつける事をめざします。

履修上の留意点

授業の性質上、予習が必ず必要ですし、出席が重視されます。前期後半より慣用表現の演習が課されます。

成績評価の方法

成績評価は、試験60%（前期試験、後期試験）、日常点40%（出席、演習テスト）

教科書

教材は開講時に指定します。

参考書等

テープ、ビデオ教材使用。

担当者名	配当学科	単 位
つか もと とし お 塚 本 利 男	経営 2 年	2

講義のねらい

自分の考えや意見を読み手に十分に理解させるために、文章構成法を学び、習得する。

講義の内容・ 授業スケジュール

テキストとして、*20 Steps to Critical Writing* を取り上げ、現実に議論や論争を巻き起こし易い問題、例えば日本は豊かな社会か、体罰は必要か、老人介護は誰がすべきか、安楽死は許されるかなどの内容の本文を読み、①英語の文章構成法を学ぶ②英文を踏まえて書くという形で読解とライティングを統合して演習する。以上の段階を踏みながら1回の授業の総仕上げとして授業の最後に自分の言いたい考え・意見を正しく読み手に理解させる表現力の実践の場となるように、③毎回 Writing の小テスト（15分～20分）を実施する。授業は演習形式をとるので、学生の予習を前提として授業を進める。

成績評価の方法

授業中における発表（年約8回）、小テスト（毎回）、中間テスト（年2回）と前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち、授業中における発表・小テスト・中間テストが60%、前・後期の定期試験が40%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教科書

塩川春彦・Leo Yoffe 著『*20 Steps to Critical Writing*（発信するパラグラフ・ライティング）』（桐原書店）1,500円

担当者名	配当学科	単 位
かわ さき こう た ろう 川 崎 浩 太 郎	経 営 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

IAを基礎としてさらに高度な意思伝達能力を身につける。テキストをもとに、短い英作文から始め、最終的には、短いエッセイが書けるようになることを目標とする。従って、単に文の羅列ではなく、効果的に一つのエッセイへとまとめられるよう、英作文の構成も学習する。テキスト以外に、こちらで様々な練習問題のプリント等を用意する予定である。WritingのためのWritingではなく、Speaking、Listening、Readingなどとも相互に応用できる学習方法を身につけていただきたい。

履修上の留意点

辞書を必ず持ってくるように。

成績評価の方法

前期・後期のレポート、授業中の発表、授業態度をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教 科 書

西川栄紀著 *A Pictorial Approach to Communicative English* (金星堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
え び はら あき こ 海 老 原 暁 子	経 営 2 年	2

講義のねらい

聞き取り力の強化。その上で作文力をつける。

講義の内容・
授業スケジュール

最初の30分をリスニングにあて、後半を作文のドリルワークにあてる。

成績評価の方法

出席重視。身体だけでなく頭も出席していることを条件とする。

教 科 書

『*Campus Task Listening* 大学生のためのタスクリスニング』(松伯社) 900円
『*Let's Write and Communicate!* コミュニケーションのための基礎英作文』(金星堂) 1,850円

担当者名	配当学科	単 位
み わ ひさ え 三 輪 久 恵	経 営 2 年	2

講義のねらい

前期は実用化への基礎作りを英語表現演習を通して行ない、後期はそれをさらに英語の学習全般へと発展させたいと考えています。

講義の内容・
授業スケジュール

会話の中で間違えやすい事柄を取り上げて、自然な言い方を学ぶことによって、より自然なコミュニケーションがとれるようにめざします。

成績評価の方法

演習形式で平常の授業を中心にすえて英語力の増強をめざし、予習および授業中の平常点・努力点を重視します。その中には授業中のクイズ、小テスト、小レポート等年間8回程度の提出物が含まれます。そして定期試験をそれに代える予定ですから、普段出席しない学生は必然的に単位も記録されないこととなるので御注意下さい。

教 科 書

COMMON PROBLEMS IN SPEAKING (NAN' UN-DO) / *THE SPIRIT OF NEW ENGLAND* (OHSHISHA)

そ の 他

テープ、ビデオ

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 はら 原 やす 康 お 夫	経営 2 年	2

講義のねらい

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。人の交流、情報だけでなく、経済活動もますますボーダレスになってきた。そのような国際化の中で、コミュニケーションの手段として英語を用いる場合、自分の意見を明確且つ理論的に表現できなければならない。ここでは、特に論理性ということ念頭において、英語表現を少しでもまとまった自らの意思伝達に生かすことを目標にしたい。

講義の内容・授業スケジュール

クラスは基本的にテキストに沿って、語法の説明と練習問題をやるが、まとまった意思を伝えるために必要不可欠な用法に重点をおいた練習をしたい。

履修上の留意点

学生諸君の予習を前提にしてクラスは進める。また辞書の積極的な使用を望む。

成績評価の方法

前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation によって判断する。

教科書

長谷川潔 et. al., [Focus on Modern English Writing 活きた英語の表現演習] (成美堂) 1,500円

担当者名	配当学科	単 位
あさ 朝 かわ 川 ま 真 き 紀	経営 2 年	2

講義のねらい

ビジネス・経済の英文記事を通して英語を学んでいくことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

ビジネスニュースの内容把握、ダイアログを用いたリスニング練習、ビジネス・経済に必須の英単語の習得。さらに、プリントを使ってビジネスレターの書き方を学んでいく。

履修上の留意点

毎回予習してくること。必ず辞書を持参すること。遅刻した者は授業開始30分まで入室を認めるが、遅刻3回で1回欠席とする。全授業数の3分の2以上出席していない者は不合格とする。

成績評価の方法

平常点、レポート、試験の総合評価とする。

教科書

Checknote for Business Trends (金星堂) 1,100円

担当者名	配当学科	単 位
もり 森 た 田 たか 隆 みつ 光	経営 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

このクラスは、リスニング、スピーキング、ヒヤリングを基礎的段階から、中級、上級へと講義を進めていきます。授業は多少難しいこともありますが、心配する必要はありません。全員満足のいく授業を行います。全員出席が絶対条件です。みなさんががんばりましょう。

成績評価の方法

試験60%、レポート20%、出席20%

教科書

森田隆光著 NEW WRITING IN CURRENT ENGLISH (駿河台出版社) 2,500円 (本体) (送390円)

英 語 II B

〈英語 II B の授業内容と履修上の留意点〉

Speed Reading and Intensive Reading: IBを基礎として、できるだけ多くの量を読めるように、大意の把握に心掛け、読む速度を上げます。また、より高度な英文を正確に理解するための構文も学びます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
まさ の てる よし 牧 野 輝 良	禅 2 年	2

講義のねらい

英文の内容を出来るだけ早く正確に理解することに務めること。

講義の内容・ 授業スケジュール

各章の英文を読み、ここに現われている構文、語句を覚え、英作文に応用すること。

履修上の留意点

しっかりと予習し、指名されたら答えること。

成績評価の方法

授業時間内の発表、数回の小試験、期末試験により成績評価する。1/3以上の欠席は原則として評価しない。

教 科 書

アイザック・アシモフ著『英単語のロマンス I』

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
まさ くら さだ お 笹 倉 貞 夫	禅 2 年	2

講義のねらい

英文の正確な理解及びパラグラフ（段落）毎の大意の把握等に留意しながら、学生諸君の英文読解力の伸長をめざしたい。

履修上の留意点

予習・出席重視。

成績評価の方法

前・後期末の試験を中心に、出席状況等も勘案しながら総合的に最終評価を出す。

教 科 書

Milton Mayeroff『*On Caring* (ケアリングの哲学)』（太陽社）

担当者名	配当学科	単 位
ひ やま 椛 山 すすむ	仏教 2 年	2

講義のねらい

英語での受信・発信の基礎力習得を目指す。

履修上の留意点

授業中何度も発言を求める。欠席・遅刻回数等の問合せには一切応じないので自己管理すること。携帯を授業中に鳴らした者は退室してもらい欠席扱いとする。毎回小テストを行い、小テスト解答終了時以降の入室は欠席扱い。

成績評価の方法

小テスト、授業参加、発表等の平常評価50%+前期・後期試験50%。遅刻2回は欠席1回に換算。全授業日数の3分の1以上を欠席した者は自動的に不可。

教科書

《前期》James M. Vardaman, Jr. “Study Hard, Play Hard” (松柏社)
《後期》教場で指示。

担当者名	配当学科	単 位
かわ さき 川 崎 浩 太 郎	仏教 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

英字新聞を教材として、より高度な英文の読解能力を身につける。英文の大意の把握に努め、より多く、正確に読めるようになることを目標とする。毎時間全員に発表してもらうので予習は不可欠である。また、Listening 能力の向上をめざし、TOEFL、TOEIC の Listening 問題なども毎時間やってもらう。

成績評価の方法

前期・後期の定期試験、授業中の発表、授業態度をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教科書

大月実編『2000/2001 News for you——やさしいニュース英語』(成美堂) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
つか もと とし お 塚 本 利 男	仏教 2 年	2

講義のねらい

IBを基礎として、たえず文法・語彙などの知識の増強を図りながら、出来るだけ多くの英文を速く・正確に読むことを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストとして、記事がやさしく読みやすい『新聞英語』を取り上げ、政治・経済・環境・スポーツなどの記事について、英字新聞の読み方などを学びながら時事英語の読解力の養成に重点をおく。また、随時最新のニュース記事も読みます。1回の授業で5～6ページを目標として、速読と内容理解を深めたり確認するための練習問題を行なう。授業方法は演習方式なので、学生の予習を前提として授業を進める。

成績評価の方法

授業中における発表(年約8回)、中間テスト(年2回)と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち授業中における発表・中間テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教科書

安田哲夫・福田利子編著『Newspaper English (新聞の英語-2000年度版)』(朝日出版) 1,400円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
む とう ひさ お 武 藤 久 緒	国 文 2 年	2

講義のねらい

英文を正確に解釈できるよう、英語学力を養い、読解力の向上を目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール

構文を正しく理解し、語のもつ意味を文脈の中で把握する練習をして、テキストを精読していく。英語を読みながら同時に、比較文化的に日本語が外国人にどのように考えられているのかも学習します。

前期 第一章から第四章まで

後期 第五章から第七章まで

サイデンステッカーの英訳「雪国」(川端康成著)からの抜粋をプリントで読む。

履修上の留意点

授業中、受講者全員に順次テキストを読み和訳してもらいます。予習をしておくこと。

成績評価の方法

成績評価は前後期のテストを授業中の発表に基き行います。

教 科 書

Edward Seidensticker 著『Japanese and I (日本語とわたし)』(朝日出版社) 950円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
さ とう あき こ 佐 藤 明 子	国 文 2 年	2

講義のねらい

身近な問題を通して、英語の理解を深めることがこの授業の目的です。

講義の内容・
授業スケジュール

時事的な興味深いテーマが各章で設定されています。リーディング中心のテキストですが、リスニングや語彙増強の問題なども含んでおり、総合的に英語力がつけられるものとなっています。毎回1章程度進む予定です。

履修上の留意点

積極的な授業態度を十分に評価するつもりですから、予習を必ずしてきて下さい。

成績評価の方法

前・後期試験、平常点、出席状況等を総合的に判断します。

教 科 書

Reading Hour 『リーディング中心の英語総合演習』(金星堂) 1,800円

参 考 書 等

辞書を持ってきて下さい。

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 美 代 子	国 文 2 年	2

講義のねらい

より速く、正確に読む力を養い、さらに、読むだけでなく、英語による意見の発表やディスカッションを通じて、ライティング、リスニング、スピーキングの総合的な強化も図る。予習を前提とした徹底的な演習形式を用い、授業中の発言および小テスト等を重視する。

履修上の留意点

テキストは世界各国の新聞に掲載された記事をオリジナルのままで集めた比較的高度なもので、予習が不可欠である。全授業日数の2/3以上の出席が必要。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後期それぞれの中間試験25%、各期末試験25%、発表と小テスト及び授業中の発言が50%である。出席が全授業（中間・期末試験を除く）の2/3に満たない場合は「不合格」とする。

教 科 書

『海外の新聞にみる日本』（金星堂）1,550円

担当者名	配当学科	単 位
甲 斐 捷 子	国 文 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

キャサリン・ストーとフィリパ・ピアスの短編を精読します。文法や文の構造についての理解を深めながら、テキストの内容を正確に把握し、かつ作品全体を読み解くことを目指します。

履修上の留意点

1単元終るごとに必ず小テストを行いますから、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合には不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分注意して下さい。

教 科 書

Cold Marble and Other Ghost Stories（北星堂書店）1,359円

担当者名	配当学科	単 位
かわてひろかず 川手浩一	英米文 2 必	2

講義のねらい

英語を学習しながら異文化にふれて同時に自国の文化の価値を認識するのがこの講義の目的です。

講義の内容・
授業スケジュール

- 4月 現在、英米で問題になっていることがらをとりあげている。
具体的な日常問題で自分達にとっても重要である。
- 5月 英語史であきらかなように、借用語の多い言語であるので頻度の高い vocabulary build up を心がけたいと考えます。
- 6月 以上のことについて structure and idiom を理解することがパラグラフの流れの中で重要な役割をはたすこととなります。
- 7月 まとめと前期テストにそなえます。
- 9月 vocabulary quiz などの練習をして listening と writing の学習を重ねます。
- 10月
- 11月
- 12月 以上の結果として直読直解ができることが考えられる。
- 1月 後期テスト

履修上の留意点

予習復習が必要です。

成績評価の方法

出席とテストが成績評価になります。

教科書

Robert D white look *Gifts of nature 2* (Nan'undo) 1,800円

参考書等

A new guide to English Grammar (Kanekoshobo)

その他

テープを聞いて listening and speaking 等の学習をします。

担当者名	配当学科	単 位
きむらかつひこ 木村克彦	英米文 2 必	2

講義のねらい

まず戯曲の台詞を精読することにより、英語特有の表現になれるようにしたい。また作者の会話（談話）で、記録されているものもあるので、適宜コピーを使用しそれらを訳読しながら、暗記までできれば最も良いであろう。

講義の内容・
授業スケジュール

基本的には、前・後期の定期試験に因るが、それ以上に授業態度を重視する。私語厳禁。

教科書

『オスカリアーナ』（北星堂）1,400円

担当者名	配当学科	単 位
て しま けい こ 手 島 敬 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

本授業では「英文読解力向上」をテーマに、できる限り多くの英文を読むことで英文に慣れ、読解力及び読解速度を引き上げることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

授業目標にしたがって、全20章を1回の授業で1章ずつ行っていきます。

履修上の留意点

辞書を必ず持参し、積極的に授業に参加して下さい。

成績評価の方法

中間・定期テスト、課題、出席状況、授業への参加度などに基づき総合的にを行います。

教科書

Independent Reader 『連読技法短期養成講座』（マクミランランゲージハウス）

担当者名	配当学科	単 位
やま ぐち あきら 山 口 晃	英米文 2 必	2

講義の内容・授業スケジュール

IBを基礎にして、さらに深く英語を読んでいきたい。また英文を読むことで、英語を使う人々の文化を理解すると同時に、日本語・日本文化との相違、類似も感じてほしい。そのことを各人に理解してもらうことを目的として、前期と後期にそれぞれレポートを書いてもらう。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と、レポート、期末テストによって、総合的に判断する。

教科書

テキストはプリントを使用する。
辞書は毎回かならず持ってくること。

担当者名	配当学科	単 位
え だ さち こ 江 田 幸 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

英語IBを基礎として、さらに精読と速読を同時に進めていくのがこの授業の目標です。長文を正確に速く読めること、つまり情報内容、思想等（の把握）を出来る限り正確、的確に読解出来るようになりたいと思います。そのためには、文章中のわからない、又は不明な語や語句はあらかじめよく辞書を調べ、語句になじむことを徹底させていきたいと思います。難かしい構文のある個処は、何度も読み返してその英文とじっくり付き合うこと——何度も音読してみる、目読していても、頭の中で音を出しながら読む——英文の持つリズム、イントネーション等とよくなじむことが正確な速読には欠かせない要素だと思います。最終的には、出来るだけ日本語に頼らずに、英文を英文のまま理解し、読解していけるような英文の長文読解の練習を目指します。テキストは年毎に小説、エッセイ、雑誌、新聞記事等、文のスタイルの各々に異なるもの——または年間に各々を取り混ぜる——を使用することになりますが基本的な授業方針は以上の通りです。

授業には積極的、自主的な姿勢で望んで頂きたいと思いますので、授業は自ら手をあげて発表（プレゼンテーション）していくかたちで進めていきます。間違いを恐れず堂々と発表する態度も授業方針の一貫とします。

成績評価の方法

最低、年間2回以上の発表をすること、出席は授業回数2/3以上、前期、後期の筆記試験60点以上を合格点とします。加えて適宜、小テストを行います。

教科書

James Kirkup's Tales from Shakespeare *MACBETH* (朝日出版社) 1,100円

担当者名	配当学科	単 位
きたむらひろふみ 北村弘文	歴史 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

例年英米の文学作品をテキストとして使用してきましたが、今年は少し趣向を変えて、時事問題を扱ったテキストを使用します。テキストの内容は我々が常日ごろ身近で見聞きする事柄なので、それだけ臨場感があったり、迫真性があったりするわけで、幾つかのルールさえのみこんでしまえば、英語の速読速解の学力を付けるのには、古典的な文学作品を読むよりも寧ろ役立つかも知れません。

成績評価の方法

定期試験（前・後期）の成績以外に、授業中の発表、レポート、小テスト、出席状況などを勘案して評価します。

教科書

CURRENT ENGLISH (2000/2001) (成美堂) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
まちだしげお 町田成男	歴史 2 年	2

講義のねらい

英語 I B を基本にして、さらに読解力を向上させる。ときどき、速読を試みる。文章表現の場合、パラグラフから自由英作文（400字程度）を年に3～4回提出する。授業は演習形式をとるので、学生の予習を前提に行う。

また、文法、語法、ニュアンスの違いなども授業で説明する。担当者が吟味したテキスト、英字新聞や雑誌の記事などもプリントして題材にする。

成績評価の方法

成績は、出席、レポート、試験の総合評価とする。

教科書

教科書は第一回目の授業で発表する。

担当者名	配当学科	単 位
いわたようこ 岩田洋子	経 A 2 年	2

講義のねらい

Reading の skills の演習・習得がこの講義の目的です。パワーリーディング能力という訓練によって main idea, key information を速く正確に把握する skill の習得が中心となります。

①各課の Title と Pre-reading を読み Passage の内容を推測②Vocabulary 推測の演習③Passage を読む④Checking Comprehension で内容理解の確認をし、Topic for Thought の skill を学ぶ。

成績評価の方法

授業中の発表、クイズ、レポート、出席が50%、前・後期の試験が50%で評価する。（出席3分の2以上）

教科書

土屋武久・狩野紀子編著『Reading Navigator (リーディング・スキルの演習)』（三修社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
にし だ よし かず 西 田 義 和	経 A 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

読解力の向上を第一の目的とする。英語の文章をその流れに沿って読んでいく。原文をやたらに分解したり、後の方からひっくり返ったりして解釈するのではなくて、いわば日本語の場合と同じように、読みながら意味をとり、意味をとりながら読んでいく姿勢を身につけるようにする。これらをこなすためには予習が大切である。それは単に知らない単語の意味を辞書で調べることではなくて、そこに書かれていることを完全にマスターすることである。その一つとして少なくとも5回以上は声を出して読む練習をしていく必要がある。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、前・後期の定期試験などを総合的に判断して評価する。ただし、原則として平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は不合格とする。

教 科 書

開講時に指示する。

そ の 他

上にあげたことを最初の授業でさらに詳しく説明するので必ず出席するように。

担当者名	配当学科	単 位
わた べ こう し 治 渡 部 孝 治	経 A 2 年	2

講義のねらい

幅広い英語運用能力の向上をめざす。

講義の内容・
授業スケジュール

英語のスタイルについての説明。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教 科 書

開講時に指示します。

担当者名	配当学科	単 位
おお た まさ こ 太 田 雅 子	経 A 2 年	2

講義のねらい

新生「ヨーロッパ連合」への足取りとその現状を分かりやすく解説したテキスト。ヨーロッパの歴史、統合の基本理念、将来の展望までを概観しつつ、英語の読解力を養生する。

講義の内容・
授業スケジュール

最初は精読。慣れてきたら速読の練習をする。

履修上の留意点

予習は必須。

成績評価の方法

平常点と前期、後期試験

教 科 書

Douglas Lamont *Understanding the EU* (マクミラン ランゲージハウス)

担当者名	配当学科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	経 A 2 年	2

講義のねらい

アメリカは日本ももっとも交流の深い国である。しかし文化的にはよく似たところもあるがまだまだ互いに理解し難い面もある。

講義の内容・
授業スケジュール

アメリカ人のユーモア感覚を理解することはそれだけ両国の理解をますます深めることになる。本文のあとにエクササイズをつけてあることによって本文を深く理解出来るようになるであろう。

成績評価の方法

成績評価は出席点も加味するので学生は必ず出席すること。

教 科 書

Understanding American Humor (南雲堂) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
みず さき の り こ 水 崎 野 里 子	経 A 2 年	2

講義のねらい

環境問題を扱った英文を読解し、理解すること。

講義の内容・
授業スケジュール

英文のテキストを訳読する。

履修上の留意点

試験は実施するが、平常点（出席）を重視するので、学生の方々は出席に注意して欲しい。

成績評価の方法

前期と後期二回の試験と出席をそれぞれ半々の割合で評価する。

教 科 書

松野道男編注『*Our Stolen Future* 「奪われし未来」』(南雲堂) 1,800円プラス税

担当者名	配当学科	単 位
そう ま よし あき 相 馬 美 明	経 A 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

IBを基礎とし、更なる読解力、聴解力を養成する。プリントを用いた文法問題、及び教科書による読解問題を通じ、精読・多読の両面から英語の基本的な読解力を高めてゆく。また、種々の検定対策にも対応すべく、TOEIC のリスニング・セクションの問題等も取り上げ、聴解力をつけてゆく。

成績評価の方法

全授業日数の3分の2以上の出席を基本とし、前・後期に行う試験、及び授業で行う小テスト、また授業態度等を総合的に評価する。

教 科 書

- Hiroko Nishida・William Gudykunst *American Communication Patterns* (金星堂) 1,200円
- Mitsho Sugawara *10-Minute Listening (Introductory)* (桐原書店) 780円

担当者名	配当学科	単 位
こ ばやし ひで こ 児 林 英 子	経 A 2 年	2

講義のねらい

大学の英語教育は、英語能力の養成のみを目的とするのではなく、英語が話される国々の実状、歴史、地理、文化に対する興味をかき立てるものであることが望ましい。このクラスでは、アメリカ生活を様々な面から紹介している点で、この目的にかなうと考えます。

講義の内容・授業スケジュール

テストを学期中に、二・三回行い平常の学習態度も併せて評価します。
出席は前・後期とも3分の2以上必要です。

履修上の留意点

必ず予習をしておいて下さい。

教科書

William M, Balsamo *Aspects of American Life* (成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
きつ かわ なお ずみ 吉 川 直 澄	経 A 2 年	2

講義のねらい

外国語を読むという作業は、単語を手がかりとして、文意を探り当ててゆく作業だと思う。このことを全員で考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は3人のコラムニストの作品を隅から隅まで理解するつもりで精読し、英語に慣れ親しむのを目的とする。後期は3人それぞれの文体に注目し、ある言葉が何故選ばれたのか、その必然性について考察してみたい。また、日米の文化の相違についても言及する。

履修上の留意点

毎回教場レポートを提出してもらう。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と、学期末試験（前・後期2回）で評価する。

教科書

『英文読解術』（ちくま新書）

担当者名	配当学科	単 位
さ とう まさる 佐 藤 勝	商 2 年	2

講義のねらい

基本英文法を踏まえた正確な英文読解力、そして英文速読力の充実を図ります。

講義の内容・授業スケジュール

毎時間1章ずつ進む予定です。

履修上の留意点

予習をして下さい。辞書を持参下さい。

成績評価の方法

平常点（出席状況・授業態度）+小テスト+レポート+定期試験。

教科書

Mike Dane、榎本恭弘編著『今の日本へ』（朝日出版社）1,700円

教科書

推薦辞書：『ジーニアス英和辞典』（大修館書店）、『プログレッシブ英和中辞典』（小学館）。

担当者名	配当学科	単 位
おぶせ けさそう 小布施 圭佐三	商 2 年	2

講義のねらい

内外の英字新聞から政治、経済、教育、社会問題、芸術、スポーツ、レジャー、広告にいたる幅広い記事を取り上げ、解説を施しながら読むことにする。同時に英字新聞の読み方と英字新聞特有の文体、語法についても学習する。

講義の内容・
授業スケジュール

《1週》～《4週》

第一週は、「なぜ英字新聞を読むのか」「英字新聞にはどのような情報が掲載されているか」「その情報はどのように構成されているのか」「見出しとニュースをどのように読むのか」などの手引きにあてる。

Introduction (p.9～p.14)

《5週》～《8週》

Part 1 (p.15～p.35)

《9週》～《12週》

Part 2 (p.36～p.61)

《13週》～《16週》

Part 3 (p.62～p.90)

《17週》～《23週》

Part 4 (p.91～p.113)

履修上の留意点

授業形態は演習形式で行うので、出席を重要視します。レポーター制を採用し各章を責任分担します。年間を通して各自1回はレポーターの役割を果たしてください。毎時間、英語の辞書を持参して下さい。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③レポート ④定期試験(前・後期)などを加味して評価します。

教 科 書

Wallace Gagne/木塚晴夫 *NEWSWORLD 2000* (マクミラン・ランゲージハウス) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
てじま けいこ 手島 敬子	商 2 年	2

講義のねらい

本授業では「英文読解力向上」をテーマに、できる限り多くの英文を読むことで英文に慣れ、読解力及び読解速度を引き上げることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

授業目標にしたがって、全20章を1回の授業で1章ずつ行っていきます。

履修上の留意点

辞書を必ず持参し、積極的に授業に参加して下さい。

成績評価の方法

中間・定期テスト、課題、出席状況、授業への参加度などに基き総合的に行います。

教 科 書

Independent Reader 『速読技法短期養成講座』(マクミランランゲージハウス)

担当者名	配当学科	単 位
やま ぎし じ ろう 山 岸 二 郎	商 2 年	2

講義のねらい

英国人の伝統文化や価値観について理解を深める。長年日本の大学で教えておられる著者の、比較文化論を精読しつつ、英国人の特性を知ると共に、Exercises を活用して、基礎力の充実に努める。

講義の内容・
授業スケジュール

読書百遍意自ずから通ず、は英文にも当てはまる。特に予習が大切。一時限に Lesson 1 ずつ進む。後期は one and half lessons を目指す。

成績評価の方法

成績は総合評価、平常学習を重視する。

教 科 書

Terry O'Brien 『*Clearly Britain, Clearly Japan* 「ちょっとイギリス拝見」』(南雲堂)

参 考 書 等

開講時に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
あん ざい よしみ 安 斉 芳	商 2 年	2

講義のねらい

長文読解を通して、アメリカの「宗教」「教育」「芸術」「金銭感覚」等を理解し、その文化を分析しながら英語力を身につける。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 American Democracy
- 2 Rights and Duties
- 3 Human Rights
- 4 A National Purpose
- 5 Equality
- 6 Education
- 7 Individualism
- 8 Upward Mobility
- 9 America's Civil Religion: Money
- 10 Philanthropy
- 11 The Arts
- 12 Religion
- 13 The Liberal Viewpoint
- 14 The Conservative Viewpoint
- 15 Humor

履修上の留意点

この授業を履修するにあたって、学生の皆さんは、予習をして授業に参加することを望む。読解力を身につけるには、自分の力で文章の意味を理解しようとする努力が不可欠である。

成績評価の方法

授業中の発表力、前期後期の試験、出席状況等を総合して評価を行う。特に、不正行為は一切認めないものとする。

教 科 書

Paul Mclean 著 *American-Cultural Insights* (金星堂) 1,400円

参 考 書 等

『英和辞典』

担当者名	配当学科	単 位
み 浦 眞 理	商 2 年	2

講義のねらい

地球環境問題を扱ったエッセイを通して英語を学び、読解力、総合的英語力の向上をはかることを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール

できるだけ多量の英文を読み、単語の学習もおこないます。
7月 前期総まとめ試験実施
1月 後期総まとめ試験実施
小テストを必要に応じておこなう

履修上の留意点

成績評価は、3分の2以上の出席、小テスト、授業中の発表、前・後期試験によっておこないます。

成績評価の方法

Our Planet, Our Future (成美堂) 1,800円

教 科 書

プリントを使用することもあります。

担当者名	配当学科	単 位
ぎし 岸 本 茂 和	法 A 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

“PC”あるいは“Political Correctness”という文化革命的現象をとおして、現代アメリカを読む。文章は高度で難解ともいえるが、テキストの精読を通じて、読解力を養成し、文法・表現力の涵養につとめたい。予習の必要は言うまでもない。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

Jane Barnes Mack『現代アメリカの〈美德〉』(朝日出版社) 1,400円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
はやし 林 明 人	法 A 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

この授業は精読を通し、未知の語を含んだ長文であっても何とか文の要素を把握できるようになることを目的とする。自らの英語の知識を駆使し、長文を読解することが、まるで推理小説を読むようにスリリングだと実感できるようになります。あらかじめ各ユニットの試読を皆さんに提出してもらい、質問をしながら授業を進めます。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、ユニットの試読、小テスト、出席の総合評価。

教 科 書

『文明の衝突』(金星堂) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
たなか たもつ 田 中 保	法 A 2 年	2

講義のねらい

英文を正確に理解し、要約・解釈できる読解力をつけることを目指す。それと同時に読む速度をさらに高める。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 前期・後期の筆記試験
3. 出席状況
4. 授業態度

教 科 書

『国際情勢を読む』（松柏社）1,442円

担当者名	配当学科	単 位
まさの まさ ひで 牧 野 正 秀	法 A 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

どの分野の英語を理解するにも基本は大切であり、くり返して理解しなければならないと思います。今まで学んだ英語の基本的知識（単語の意味だけでなく、構文の知識）を復習再確認しながら、新聞や雑誌などに代表されるマスコミ時事関係の高度な英文を理解、表現出来るようにしたいと思います。その上で英語表現が十分に出来るようになれば最高だと思います。このテキストで勉強した事を、実際の英字新聞や雑誌の中から興味のある記事を見つけ出し、自分なりに少しずつ、表現方法などを理解して、自己表現に近づけていく努力を続けることが大切だと思います。

基本的な知識と心得から始まり、このテキストで取り上げた英文はどれも日刊新聞（英字）から、文化、社会、経済、世界情勢、スポーツ、芸術などのトピックに分けて、易しく短いものから、比較的長く、語彙レベルの高いものや、内容の難しいものへと移行するように採録されています。詳しく注釈もついているので、習熟すれば理解しやすいと思います。作文などの表現問題もあるので都合のいいテキストです。新聞英語は、特に専門的な知識を必要とする内容のもの以外は、できるだけ速やかに、簡潔に、正確にかつ分かりやすく事柄を伝達するのが使命ですから、英文は本来分かりやすい平明なものです。十分に予習して教室に臨む事が大切な事です。

成績評価の方法

前期、後期の定期試験の結果ならびに平常点（教室での発表と出席）によって行います。

教 科 書

The Life of Our Lord（桐原書店）

担当者名	配当学科	単 位
井 出 功 一	法 A 2 年	2

講義のねらい

テキストは『巨視的な立場での経済学入門』とでも訳すべき教材で、人々のくらしは個人だけでなく、'Everybody'との関わりの中で動いているという趣旨で書かれている。

講義の内容・授業スケジュール

内容は『価格、賃金、所得、税金……』などを人間にとっての立場で描いてある。ラーナー氏はミシガン大学の教授で、とくに「機能財政学」では屈指の学者である。

なお、テキストの英文は平易な上にも味のある表現に溢れ、英作文、英文法の力をつけるにも絶妙なモデルである。

また、英語の表現力を養うため、情報化社会に向けて書かれた文法書も使う予定。

履修上の留意点

全授業日数の3分の2以上の出席、予習、辞書の携帯が必要。

成績評価の方法

前後期テスト、平常テスト、レポート、出席による総合評価。

教科書

『Everybody's Business (みんなの経済)』(南雲堂)

『新しい学習英文法』(研究社)

担当者名	配当学科	単 位
中 林 正 身	法 A 2 年	2

講義のねらい

なるべく多くの量の英語を読む。その際に大意の把握を心がけて読み進めるので、速度をなるべく早くする。つまり、「早く、たくさん」英語を読んでいくことが目的。

講義の内容・授業スケジュール

毎回全員参加の輪読形式で授業を進めていく。読むべき英語の量が膨大となるので逐語訳はしないで内容把握に重点を置き、ストーリーを楽しみながら多くの作品を消化していく。音読をしながら、時には最小限の文法事項の説明を交えて、どんどん先へ読み進めていく。そして、物語を理解する上で何か特殊な情報が必要なときには、学生諸君にその点に関して調べてもらい、授業中に発表してもらうか、或いはレポートという形で提出してもらう。

履修上の留意点

テキストの予習なしに授業を受けても意味がないとまでは言わないが、それならそれを補うほどの積極的な態度を希望する。まじめに、やる気をもって授業に参加してもらいたい。

成績評価の方法

成績は期末試験と平常点を総合して決定する。

教科書

Roald Dahl, *Completely Unexpected Tales* (Penguin Books)

参考書等

COLLINS COBUILD ENGLISH DICTIONARY (Collins)

CHAMBERS ENGLISH THESAURUS (Chambers)

担当者名	配当学科	単 位
なか お しゅん こう 中 尾 俊 光	法 A 2 年	2

講義のねらい

世界を、地域別・個別の全4部、計18章にわたる英文によって説明された時事テキストによって、最新の世界情勢を理解することを目標にします。時事英語を学ぶ利点として、現実に密着した生きた英語表現が習得できることのほかに、時事問題や国際情勢に明るくなり、内外のニュースへの関心も深るといった利点が挙げられます。英字新聞記事と、記事だけでは理解しにくい背景を英文解説でさらに深く理解することを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

前期-(1)新聞英語の語法、(2)Introduction、(3)Part 1: NORTH AMERICA、(4)Part 2: ASIA
後期-(5)Part 3: EUROPE、(6)Part 4: THE THIRD WORLD

履修上の留意点

授業は受講生の予習を前提とした「演習」形式をとります。学生の積極的発表（英語発音、英理解）に対するコメントを加えながら授業を展開します。予習を充分にしてください。

成績評価の方法

①前期試験、②後期試験、③授業内発表、④小テスト・レポート、以上を総合評価します。なお、出席を重視し、実授業回数の2/3以上の出席を原則とします。

教科書

Wallace Gane 著、木塚晴夫編注 *NEWSWORLD 2000* (マクミラン ランゲージハウス)

英
語
II B

担当者名	配当学科	単 位
たん じ ひろ まさ 丹 治 弘 昌	政治 2 年	2

講義のねらい

シナリオを通して英語を学ぶことがこの講義の目的です。

講義の内容・授業スケジュール

4月 俗語についての予備知識とシナリオの説明
5月 『マービンの部屋』の家族再会の場面からビデオとシナリオを使って学習する
6月 『レインメーカー』で苦学して弁護士になる青年の姿を原作とビデオを比較する
7月 表現のまとめと前期試験実施
9月 英語のお国なまりと機能語の使い方
10月 作品未選定
11月 作品未選定
12月 表現のまとめ
1月 後期試験実施

履修上の留意点

実際の会話より表現のパターンを選びだし、その応用表現を学習します。そしてときに応じて文法事項について説明します。

成績評価の方法

3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教科書

プリントを使用します。

参考書等

『英語は映画で』（マガジンハウス）780円

担当者名	配当学科	単 位
すずき 鈴木 美貴子	政治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の比較的短い記事は英字新聞や専門紙から抜粋されたものである。単語の意味を正確につかみながら、英文のまま理解できるような読解力をつけることをめざす。時折、こちらで用意したプリントを授業の始めに読んでいただき小テストとする。

履修上の留意点

予習を必ずする。辞書を常に持参し活用する。

成績評価の方法

出席状況、小テスト、前・後期試験等により、総合的に評価する。

教 科 書

増田光『アメリカ研究セミナー』（三修社）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
いわやま よしはる 山 義 春	政治 2 年	2

講義のねらい

米国で話題となった10冊の本（文化論）を解説したテキストを読みます。この本を通して、米国の悩みは決して米国だけのものではないことを学んで欲しい。

履修上の留意点

あらかじめ予習をやってくること。毎回の授業、できるだけ全員に訳してもらおう。

成績評価の方法

全評価のうち、毎回訳してもらうのが50%、前・後期末試験が50%となる。出席が全授業の3分の2に満たない場合は不合格とします。

教 科 書

Books As Opinion Makers（松柏社）

担当者名	配当学科	単 位
あおやま たもつ 青 山 保	政治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

平和な日本ですが、次から次と多くの問題が生まれて、解決に向かって私たちの考えと実行とを迫っています。それには賛成、反対の議論が欠かせません。日本人は議論が下手というのが定評ですが、論点の整理が上手でないからでしょう。議論の基礎作りをテキストを通して学んでいきましょう。

履修上の留意点

教室では、議論のためのデータを分析したり、賛成・反対に分かれて会話形式で意見を述べあったり、授業の主役は学生。読んだり、話したり、書いたり、教室での作業は忙しい。テキストにあらかじめ目を通して疑問点を整理して授業に出ること。授業中は辞書が離せません。

成績評価の方法

前期、後期を通じて、授業中の発表態度や課題（小テスト）の成果が50%（平常の成績）。前期、後期の定期試験の結果が50%、欠席が多ければ授業の成果が期待できなくなります。欠席が全授業数の3分の1を超えれば合格は絶対おぼつかないと覚悟すること。

教 科 書

『*Taking Sides : Critical Thinking for Speech, Discussion and Debate*（英語で語る日本の争点）』（金星堂）1,550円＋税

担当者名	配当学科	単 位
みしま 三島 出	政治 2 年	2

講義のねらい

英語を学びながら国際感覚を身に付けるには、先ず自国についての十分な知識を持っていないければ比較も理解もできない。英語によるコミュニケーションも先ず己自身の身についた思想なり確固たる意見が無ければ、唯相手の意見を聞くだけのイエスマンに成り下がってしまう。この問題解決の一助として日本の歴史を客観的に取り扱った *Japan: The Story of a Nation* を用いた。

講義の内容・授業スケジュール

Land and People は、日本の地理的位置が、今日の日本を形成するに足る十分な条件を備えていることを、*The Growth of a Native Culture* では中国との接触によって独自の文明文化を創造してきたことを、*The Creation of a Modern State* では弱肉強食の西洋列強の中でもがきながらも苦難を乗り越えて近代国家への形成過程を経てきた日本を、世界史的な観点から叙述している。

履修上の留意点

授業では、時間的な制約から第三章を削除して実施する予定である。英文は格調高く、構文もすべて文法的に分析しうるものなので、文法重視の日本人学生にとって意味を把握するには比較的容易であろうと思われる。予習復習は言うまでもなく必要である。

成績評価の方法

成績は筆記試験と授業出席状態を勘案して評価する。

教科書

Japan: The Story of a Nation (英宝社) 1,146円

英語
II B

英語ⅡC（会話）

〈英語ⅡC（会話）の授業内容と履修上の留意点〉（経営学部のみ）

ICのレベルを修得またはそれに相当する力を持っていることを前提とした英会話の授業です。

達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFLのスコア480点程度。各担当者の講義内容をよく読み、時間表で時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラス選択はできない場合があります。

担当者名	配当学科	単 位
こうちやま 河内山 ありさ 有 佐	経営2年	2

講義のねらい

このクラスは学生のスピーキング、リスニングスキルを養成することを目的としています。

講義の内容・ 授業スケジュール

毎週以下のようなタスクを、個人又はペアワーク、グループワークで行っていただきます。

1. jigsaw tasks
2. interviews
3. guessing games
4. questioning activities
5. problem-solving activities
6. role play and simulations
7. stories
8. discussion activities

成績評価の方法

成績評価は出席と期末テストによって行います。

教科書

テキストは最初の授業ガイダンスで指示します。

その他

プリントを使用します。

担当者名	配当学科	単 位
ハバード, W. D.	経営 2 年	2

講義のねらい

The aim of this course is to address the special needs of Japanese college-age students in developing their language skills further by giving them opportunities to practice using English they already know from previous studies. The 4-part lessons emphasize vocabulary, comprehension, and conversation ability. Topic covered during the academic year :

講義の内容・
授業スケジュール

Week
 1 & 2 Exchanging personal information
 3 & 4 Making friends
 5 & 6 Hometowns
 7 & 8 Talking about the past
 9 & 10 Personal experiences
 11 & 12 High school days
 13 & 14 Appearances
 15 & 16 Describing people
 17 & 18 Vacations
 19 & 20 Money
 21 & 22 Weekend activities
 23 & 24 The future
 25 & 26 Sports
 27 & 28 Traveling in Japan
 29 & 30 Interesting lifestyles

成績評価の方法

Final grade will be determined by attendance, class participation, and test scores.

教 科 書

Class textbook is *Changing Times* by Dale Fuller and Linda A. Fuller. Published by Macmillan Languagehouse Ltd., Tokyo

担当者名	配当学科	単 位
ベンディネリイ, P. A.	経営 2 年	2

講義のねらい

An English Conversation course based on group study. Students will watch videotaped movies and then practice questions/answers based on the video. No text required.

講義の内容・
授業スケジュール

Two compositions must be written and two tests taken in the year.

履修上の留意点

A maximum of four absences permitted in the year.

成績評価の方法

A screening test will be given the first session in April. Students passing the test will be encouraged to take this course ; those students not passing the test will be encouraged to think carefully before registering for the course.

担当者名	配当学科	単 位
ペンゴスロ, E. K.	経営 2 年	2

講義のねらい

This course is for those students who have completed English Conversation I. This course is designed to help students learn how to express their opinion with confidence. Students are expected to be well-informed of current events by reading both Japanese and English newspapers. Short presentations will be done in class on a regular basis. Students are encouraged to maintain perfect attendance and participate in class actively. There will be quizzes and two discussion tests at the end of each term. Final grades will be based on test points, active participation, class performance and attendance. A course evaluation will be given at the end of the school year.

教 科 書

Daily English newspapers and Asiaweek

担当者名	配当学科	単 位
マクフィー, N. P.	経営 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

This course aims to develop students love of English conversation through talk amongst themselves and reading outside of class. Students will give a presentation each class and are expected to start and lead conversation. Participation in class will be required in English. The syllabus will follow the needs and interests of the students.

成績評価の方法

End of year grade participation 50%
end of year exam and attendance 25% each.

担当者名	配当学科	単 位
ラッセル, S. J.	経営 2 年	2

講義のねらい

English Conversation 2C is for students who really want to improve their listening and speaking ability in English.

講義の内容・
授業スケジュール

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates which is a great way to make new friends. It should be fun ! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Interactive learning will be a feature of the classes so good attendance will be required. We will also use a range of audio and video materials to prompt class discussion.

履修上の留意点

Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook, and a dictionary to each class

成績評価の方法

Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a short (but not too easy) test at the end of the course.

教科書・
参考書等

Everybody's Talking ISBN 4-89585-223-7 Published by Macmillan Language House

担当者名	配当学科	単 位
レイン, R. V.	経営 2 年	2

講義のねらい

This course will better acquaint the student with commonly-used conversational English language patterns and idioms and enable the student to use them with increased confidence.

講義の内容・
授業スケジュール

Textbook speaking activities [done in pairs] will provide the student with opportunities to improve speaking skills in a variety of settings using a variety of grammatical patterns and verb tenses. Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home.

成績評価の方法

Students will be tested orally on the textbook activities twice a month.

教 科 書

author : Steven Molinsky and Bill Bliss
title : *Side by Side, Core Conversation-Intermediate Level*
publisher : Prentice Hall Regents

担当者名	配当学科	単 位
ロンゴ, T.	経営 2 年	2

講義のねらい

The students will work on improving their communicative and listening skills.

履修上の留意点

Regular attendance and participation is expected of each student.

教 科 書

No textbook is required, but each student must have an English - Japanese dictionary.

参 考 書 等

Prints, when necessary, will be given to each student.

英 語 II D

〈英語ⅡDの授業内容と履修上の留意点〉(法学部のみ)

専門学部にあった、英語のテキストを用いおこなう講読の授業です。時間表で時限を確認して、クラスを選び、事前登録をしなければなりません。

1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラスを選択できない場合があります。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
たなか 田 中 保	法 A 2 年	2

講義のねらい

英文の読解力を養成する。英文を正確に理解し、要約・解釈できる力を身につけることを目指す。

講義の内容・ 授業スケジュール

授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 前期・後期の筆記試験
3. 出席状況
4. 授業態度

教 科 書

『数が語る世界』(南雲堂) 1,400円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
ましもと しげかず 岸 本 茂 和	法 A 2 年	2

講義の内容・ 授業スケジュール

「願わくは花の下にて春死なんそのきさらぎの望月のころ」-西行はどうやらその望みをかなえたい。「我いまだ生を知らず。いわんや死においておや」-古代中国の孔子はどうも現世第一主義者で、死にはあまり関心がなかったようだ。〈生〉と〈死〉-この最大にして最終的な人間の関心事-を英語をとおして考えてみたい。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上を合格とする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

カール・ベッカー『生と死の狭間で』(英宝社) 1,400円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
かわ 河 うち 内 けん 賢 りゅう 隆	法 A 2 年	2

講義のねらい

アメリカは世界をリードし、そのアメリカは五大都市によってリードされている。それだけにこの五大都市を見つめることは、世界の理解には欠かせない。広い視野に立って、授業をすすめたい。テープを使つてのリッスンも併用する。

成績評価の方法

授業中の発表、態度、関心を評価する。
出席は3分の2以上を原則とする。
試験は前・後期の2回。
以上の3点を総合的に評価する。

教 科 書

『アメリカ五大都市の魅力』（成美堂）

英
語
I D

担当者名	配当学科	単 位
たん 丹 じ 治 ひろ 弘 まさ 昌	法 A 2 年	2

講義の内容・ 授業スケジュール

4月 ビデオに使われている法律用語についての予備知識とシナリオの説明
5月 『逃亡者』のビデオとシナリオを使って学習する
6月 原作とビデオを比較してさらに理解を深める
7月 表現のまとめと前期試験実施
9月 英語のお国なまりと機能語の使い方
10月 作品未選定
11月 作品未選定
12月 表現のまとめ
1月 後期試験実施

履修上の留意点

実際の会話より表現のパターンを選びだし、その応用表現を学習します。そしてときに応じて文法事項について説明します。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教 科 書

『逃亡者』（スクリーンプレイ出版）

担当者名	配当学科	単 位
中尾俊光	法 A 2 年	2

講義のねらい

英国シェフィールド大学政治学教授のアンソニー・アープラスターによる“DEMOCRACY”をテキストにします。本書によれば、民主主義理念の過去・現在・未来を語り、著者の目差すところは、現代科学技術を以って、直接参加民主主義のようです。最新エレクトロニクスの技術をもって、大衆が政治討論に参加し、政治決定に影響を与えることが可能であると説く著者の主張を、原文（英文）によって辿ってみよう。

講義の内容・授業スケジュール

前期 - Introduction : Defining Democracy
PART ONE : HISTORY
後期 - PART TWO : IDEAS
・ Government by the People
・ Majority Rule and its Problems
・ Equality and the General Interest
・ Representation and 'Direct' Democracy
・ Consent, Freedom and Debate
・ Conclusion : Creating Democracy

履修上の留意点

授業は受講生の予習を前提とし、「演習」形式をとります。学生の積極的発表（英語発音、英理解）に対するコメントを加えながら授業を展開します。十分に予習をして下さい。

成績評価の方法

①前期試験、②後期試験、③授業内発表、④小テスト・レポート、以上を総合評価します。なお、出席を重視し、実授業回数の2/3以上の出席を原則とします。

教科書

テキスト : *DEMOCRACY*
出版社 : OPEN UNIVERSITY PRESS, Celtic Court 22 Ballmoor, Buckingham. MK18 XW, Great Britain.
著者 : Anthony Arblaster

担当者名	配当学科	単 位
丸小哲雄	政治 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

広告の存在は、商品に夢を与え、日常のショッピングを楽しいものにし、「不快」なものすべて経済市場から追放します。夢と引き替えに広告は、世界に起こっているさまざまなことを隠蔽し、人間の不快な側面や非民主主義的なものを覆い隠して、広告が権力者の座にすわり、「欲望に身を焦がす」人々の欲望を管理しています。広告なくして、資本主義は生きのびることはできない。そこで、広告イメージにとらえられたわれわれは、消費者として、喪失した主体性の復権のために解放される必要があります。

履修上の留意点

20分間を教材（テキストとテープ）を利用してリスニング・タイムとして、70分をリーディング・タイムとします。

成績評価の方法

出席50%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）10%、前期・後期の語学試験40%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教科書

リーディング・テキスト : *Decoding Advertisements* (英宝社) 1,980円
リスニング・テキスト : *Words to Remember* (桐原書店) 580円

参考書等

随時指示し、適宜コピーも配布します。

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま とし かず 本 間 俊 一	政治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の英文の理解とその応用表現を中心として学びながら、話題は英米文化圏や日本の日常的な社会生活、経済生活の変化、今日のグローバルな交流による古典的な価値観の変化、さらにそれを加速させるコンピュータ・ネットワーク等に及び、それによって私達の生きる社会が産業革命以来の本質的な変化に直面していることに注目させられる。

それは極めて刺激的で魅力的であるのだが、社会の変化は同時に新しい造語を常にうみだし、ある意味ではコミュニケーション・ギャップという混乱を生み出すことになる。私達が現代に生きるためには、以前にもまして多くの新しい言葉を修得しなければならないことになる。是非、言葉の学習が生きることの本質的な意味に結びついていることを知っていただきたい。

通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに、年間を通じていくつかの課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教科書

『Let's Enjoy Economics (たのしい経済英語)』(南雲堂) 1,900円

英語
II D

担当者名	配当学科	単 位
い い め ま よ し な が 飯 沼 好 永	政治 2 年	2

講義のねらい

この授業では新聞、雑誌等で取り上げられた、アメリカ及び日米関係を扱った政治・経済関連の記事や文章を読んでいき、氾濫する情報の中から、自分の必要な情報を迅速且つ正確に収集する能力も養っていききたい。また、日本語と英語では文章構造だけでなく、パラグラフ(段落)の構成も異なるので、英語の文章を読む上で必要とされる基本的事項も併せて学習していききたい。

履修上の留意点

リーディングの能力を向上させるには、多くの英文を読むと同時に、英語の構造を正確に把握する力が不可欠と思われるので、受け身の姿勢ではなく、予習を通し自己の英語力の現状を把握するよう心がけて欲しい。また、授業で取り上げる題材が日米の政治・経済分野であるので、日頃からこれらの分野への問題意識を持ち、日本とアメリカとの視点の違い等も考えて欲しい。

成績評価の方法

成績は、出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行う。平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)

教科書

開講時に指示します。

英 語 III A

〈英語ⅢAの授業内容と履修上の留意点〉（経営学部のみ）

ⅡAを基礎として高度な英語の運用能力を身につける。（例：時事社会科学系のテキストを使用する。）

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
やまぐち 山 口 晃	経 営 3 年	2

講義のねらい

ⅡAを土台として、さらに充実した英語運用能力を身につけることを目的とする。社会、経済、政治について理解できるような英文を読んでいく。英文を読むことによって、日本語とは別の角度から、社会の事柄を深く考える場としたい。

履修上の留意点

英語の辞書は毎回かならずもってくること。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と、レポート、期末テストによって総合的に判断していく。

教 科 書

テキストは毎回プリントを配布。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
おおもり 大 森 えみこ 絵美子	経 営 3 年	2

講義のねらい

文学作品を通して英語を学ぶのがこの講義の目的です。

成績評価の方法

3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教 科 書

教科書は、教場にて指示します。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
いとう 伊 藤 みよこ 美代子	経 営 3 年	2

講義のねらい

ⅡAにおいて身に付けた英語運用能力を、さらに、実践的で、総合的に高めることを目的とする。テキストは実際の経済ニュースを集めたものを用い、前期は国内ニュース、後期は国際ニュースを学ぶ。経済時事問題についての理解を深めるとともに、それに関する自らの意見を書き、そして、発言できるようになることを目標とする。ボキャブラリーと表現方法の修得はもちろん、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの全ての点から英語の運用能力の向上を目指す。予習を前提とした徹底的な演習形式を用い、授業中の発言および小テスト、課題作文の提出を重視する。

履修上の留意点

内容理解を深め、またクラスにおける英文作成の課題をスムーズに進めるためにも予習が絶対条件である。全授業日数の2/3以上の出席が必要。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後期それぞれの中間試験25%、各期末試験25%、発表と小テスト及び授業中の発言が50%である。出席が全授業（中間・期末試験を除く）の2/3に満たない場合は「不合格」とする。

教 科 書

『経済ニュースを読む（国内編）』（南雲堂）1,600円＋税
『経済ニュースを読む（国際編）』（南雲堂）1,500円＋税

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
か い かつ こ 甲 斐 捷 子	経 営 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは ABC 放送のアメリカ国内向けニュース番組、“World News Tonight”です。この多岐にわたる報道内容をビデオで学び、英語の運用能力を高めることを目的とします。毎回の授業は、「聞き」「話し」「読み」「書く」の徹底的な総合演習です。

履修上の留意点

1 単元終るごとに必ず小テストを行いますから、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合には不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分注意して下さい。

教 科 書

ABC World News 2 (金星堂) 1,850円

英
語
Ⅲ A

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
さ とう まさる 佐 藤 勝	経 営 3 年	2

講義のねらい

ニュースの英文を素材に、多様な演習問題を通して、読・聞・書等の力の充実を図ります。

講義の内容・
授業スケジュール

毎時間 1 章ずつ進む予定です。

履修上の留意点

予習をして下さい。辞書を持参下さい。

成績評価の方法

平常点 (出席状況・授業態度) + 小テスト + レポート + 定期試験。

教 科 書

John H. Randle、松居司著『ニュースの英語 A to Z』(研究社出版) 1,600円

参 考 書 等

推薦辞書：『ジーニアス英和辞典』(大修館書店)、『プログレッシブ英和中辞典』(小学館)

担当者名	配当学科	単 位
ほなわ 埴 美智子	経営 3 年	2

講義のねらい

IIA を基礎として高度な英語運用能力を身につける。テキストを出来るだけ多く読めるようにし、大意の把握に慣れ、高度な英文を正確に理解する構文も学ぶ。テーマを決め会話にも参加出来るように努力する。よく読みよく書きよく話すことを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストの課題を確実にこなしていく。前期に6課、後期に12課まで行いたい。内容を理解し、テーマをしばり英作文を作っていく。理解するための構文を学び応用として英会話も行う。

履修上の留意点

内容を理解するために予習、復習は必ず行なう。辞書は必ず持参する。

成績評価の方法

英語は繰返しの学問なので出席には重点を置く。レポート等の提出はすること。普段の授業態度と前、後期の試験等の総合点を評価の基準とする。

教科書

“Hello, Japan!” Exploring Cross-Cultural Perceptions by Pierre-Louis Houle 編註者 横山芳夫 (松柏社) 1,442円

参考書等

必要に応じて板書する。

その他

テープを使用して発音の練習を行う。

担当者名	配当学科	単 位
きつ かわ なお 吉 川 直 澄	経営 3 年	2

講義のねらい

明確で効果的な英文を書き、各文を論理的有機的に結合させる方法を学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

4月、5月、文法の基本を確認する。主語の必要性について、6月、7月、動詞の分類と用法について学ぶ。9月、10月には、形容詞と副詞の機能を復習し、11月、12月、1月、基本を応用し、文と文の結合法を学習して、思考力と英語の総合力を養う。

履修上の留意点

語学は参加することが大事なので、毎回教場レポートを提出してもらう。

成績評価の方法

上記レポートと3分の2以上の出席、前・後期末テストで評価する。

教科書

『基本英作文テキスト』(研究社)

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 幸 一	経営 3 年	2

講義のねらい

ハリウッドの若手、否、スーパースターのデカプリオを描写したエッセーを読む。平明な英文を多読することで運用能力も身につく。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回、着席順に当てる。予習だけでなく復習もして貰いたいので、宿題レポートを3回（5月末、夏休み、大学祭頃）課す。「まとめ」としてペーパーテストの予定。詳細は最初の授業時に。

教科書

Leonardo-Up Close and Personal (マクミラン ランゲージハウス)

担当者名	配当学科	単 位
高 橋 寛	経営 3 年	2

講義のねらい

リスニングと英会話の練習を中心に、英語を用いての自己表現の力をつけていきます。

履修上の留意点

練習中心の講義になりますから、積極的に授業に臨むことを要望します。

成績評価の方法

定期試験の結果と平常点によって評価します。

教科書

John S. Lander 著 *Half and Half – Listening and Speaking Activities* (Asahi Press) 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
井 伊 順 彦	経営 3 年	2

講義のねらい

現代社会の様々な問題について英語を用いて考えてゆく。

講義の内容・
授業スケジュール

読解を中心とするが、テープを多様して自然なイントネーション、発音をも身に付けてもらうため、聞き取りや書き取りの練習もかなりおこなう。

履修上の留意点

毎回、少なくとも数名の諸君が和訳の発表者に指名され、それ以外に聞き取りなどの作業でも当たる諸君が出る。従って、いやでも出席しなければならない仕組みなので、卒業年次生はその点を考慮してほしい。

成績評価の方法

授業中の活動状況を中心に、数回の小テスト、出席数などが加わるが、詳しくは教室で話す。

教科書

『*Reading into the Future* (二つの視点で読む今日の世界)』（金星堂）1,900円+税

英 会 話 I

〈英会話 I の授業内容と履修上の留意点〉

基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検2級合格、TOEFLのスコア450点程度。IAまたはIIDの振り替え選択科目です。各担当者の講義内容(syllabus)をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

1クラスの受講人数に制限があるので、希望通りに選択できない場合もあります。

担当者名	配当学科	単 位
ウエイド, D. A.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経 A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

ENGLISH FIRSTHAND Book 1 (Gold Edition)
by Helgesen, Brown and Mandeville (Published by Longman)

English Firsthand helps students communicate in English by using realistic models and setting many everyday speaking/listening tasks. The exercises cover the fundamental grammar, vocabulary and functional phrases which act as building blocks for longer conversations in English. The student textbook contains a CD with all of the recorded dialogues so that you can practice outside of class time. This course is also linked to a helpful website at www.efcafe.com. Grades will be based on attendance(on time), your participation and performance in class, homework assignments, and several progress tests.

担当者名	配当学科	単 位
ウェルズ, J. K.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経 A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

HELLO STUDENTS!

Welcome to my new class in the Y2000. To learn a language is not easy work, so with a good effort on your part, English speaking is possible.

Attendance is very important along with weekly homework! But you will learn.

I have helped many students like you, so see you on the first day of class!!

Best Wishes,

教 科 書

[for two classes] 60 books

Name: *CROSSROADS*

By: Oale Fuller

Publisher: MACMILLAN Language House

担当者名	配当学科	単 位
ジトウィッツ, P. D.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

さまざまな状況を設定し、(職場、家庭、地域社会など) 英語を使う機会を持つことにより、英語でのコミュニケーション能力を向上させる講義である。

履修上の留意点

発音、単語、文の構成を学習することにより、会話のスピード・イントネーション・正確さを身につける。

成績評価の方法

生徒は80%の出席が要求される。成績評価は出席25%、授業態度30%、宿題・提出物20%、期末テスト25%の割合で決定される。リスニングテストも行う。

教科書

生徒のレベル・興味など見きわめた上で決定する。

その他

講義はテキスト・ワークブック・テープ・ビデオなど視聴覚教材を用いて行われる。

担当者名	配当学科	単 位
テイラー, L.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

Students will be encouraged to take responsibility for their own learning of English, through the use of a variety of authentic materials, and are expected to take a full and active part in all classroom activities.

All four language skills are interwoven into the course, with the main focus being, of course, on spoken communication. There will be no formal study of grammar, but students will be able to develop their own theories on the basis of guided discovery exercises.

Students will be expected to use their initiative, and interact with the teacher and other students. The key word for this course is "active", so if energy and enthusiasm are familiar words, this may be a class you will enjoy!

担当者名	配当学科	単 位
デンドウ, G.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経 A 商 1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

This course will concentrate on improving the communicative skills of students. Students will be taught functional English used in social situations, interviews, and international communication.

講義の内容・
授業スケジュール

Classes will begin with review and practice of the previous week's lesson. Students will be expected to demonstrate fluency and accuracy in the assigned materials. New materials will be introduced and practiced every week.

Some of the areas covered will include social communication, job interviews, international communication and describing Japan. Supplementary materials such as Eiken will also be used.

履修上の留意点

Regular attendance and active participation are absolutely necessary. When a student is absent from class, it is his / her responsibility to get the assignment from the teacher or a classmate. Failure to do so will result in poor class performance.

成績評価の方法

Grades will be based on daily class performance, attendance and interviews.

教 科 書

No text will be used.

参 考 書 等

Handouts from various sources will be distributed to the students.

担当者名	配当学科	単 位
ピアス, D. M.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経 A 商 1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

During most of the class time students will be talking with each other, so a student who wishes to take this class must have a sincere desire to speak English. Students will not learn any more English in this class, but instead learn to put their English knowledge to use by speaking it. The course is designed to that by the end you should be able to speak enough English to travel in foreign countries, talk with foreigners, and communicate about all the practical things that come up in everyday life. Conversation patterns for such everyday situations as buying things, getting information, making reservations, etc. will be studied. Every week practice in all the aspects of TOEFL, EIKEN, and TOEIC will be conducted so that students can score well in such exams. Practice in English conversation also involves hearing as many different voices and ways of speaking as possible, so students will also spend time walking around the room and mixing with other students for spontaneous conversation practice.

担当者名	配当学科	単 位
ベンデイネリイ, P. A.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

An English Conversation course based on group study. Students will watch videotaped movies and then make questions/answers based on video content. In addition students must make oral explanations to the class about the videos. No text used.

履修上の留意点

Two compositions required each term. One examination given each term. Maximum of four absences a year permitted.

成績評価の方法

Screening test will be given the first session in April. Only students passing the test will be allowed to register for the class.

担当者名	配当学科	単 位
レーン, C.M.	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

To help students gain more confidence in expressing their opinions freely and naturally in spoken English, develop their vocabulary and the correct use of grammatical structures and to improve their listening skills.

講義の内容・
授業スケジュール

Emphasis will be placed on both controlled and freer speaking practice and improvement of listening skills. Students will be given a series of small tests throughout the year and one big mid-year exam. In the second semester each student will give a short speech.

履修上の留意点

In class students will work on : short communication practices, role plays, small group work, pairwork, listening activities, and wide class inter-active question and answer sheets.

成績評価の方法

25% attendance
20% mid-year exam
15% speech
40% class participation

教科書

New Interchange 2
Dictionary

その他

Speaking English both in and out of class is necessary to gain real fluency. Progress always depends on what you do to help yourself.

英 語 L L I

〈英語 LL I の授業内容と履修上の留意点〉

ランゲジ・ラボラトリ（1号館3・4階LL教場）を使用し、発音、アクセント、イントネーションなどの口頭練習とテープ教材またはビデオ教材を用いて、日常会話などのヒアリングとスピーキングを訓練します。英検2級合格、TOEFLスコア450点程度を達成目標とする初級レベルです。IAまたはIIDの振り替え選択科目なので、各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1クラスの定員が30名ですから、希望通りに選択できない場合もあります。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
井 伊 順 彦	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

バラエティに富んだテキストを用いて楽しみつつ、英語の「聞く」、「話す」力をのばすことを狙いとする。

講義の内容・授業スケジュール

自前のテープを用意してもらい、録音したのち、聞き取りや書き取り、発音練習をひたすらおこなう。またときおりビデオ教材を用いてビジュアル面からも生きた英語に近づく。

履修上の留意点

毎回、かなりの人数を指名して答えてもらう。その出来ぐあいを逐一チェックする。

成績評価の方法

授業中の活動状況、数回の小テスト、出席数を組み合わせて評価するが、詳しくは教室で話す。

教 科 書

『*Listening Workout*（話すためのリスニング）』（南雲堂）1,800円＋税

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
岩 井 洋 美	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

日常会話のやりとり（聞き取りと発話）の上達が目標。

講義の内容・授業スケジュール

発音やアクセント、イントネーションの練習。テープやビデオによる聞き取り。会話の口頭練習。英語によるコミュニケーションの実践。異文化の理解。

履修上の留意点

遅刻や欠席をせず、意欲をもって授業に参加しようとする姿勢を求めます。

成績評価の方法

出席と授業態度（意欲、熱心さ）を重視。そのほか、発音テスト、会話テスト、聞き取りテストや学期末テストで評価。

教 科 書

佐藤公雄『*First Time Abroad* 初めての海外旅行』（成美堂）1,800円

担当者名	配当学科	単 位
おう 逢 見 明 久	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年 11以前入学生/法A・政治2年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

英語文化圏の映画から生きた口語表現を学ぶ。

成績評価の方法

平常点と前・後期の定期試験の結果から判断します。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は、不合格となります。

教 科 書

プリント使用。

そ の 他

最適な英語教材は映画です。そのためには映画の台本が必要となりますが、様々なジャンルの映画を網羅しているスクリーンプレイ出版社のテキストが入手しやすいでしょう。

英
語
L L I

担当者名	配当学科	単 位
おお 太 田 雅 子	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年 11以前入学生/法A・政治2年 12以降入学生/法A・政治1年	2

講義のねらい

90分の授業の前半は、テキストを用いて英語の難しい音のききとりを徹底的に学習する。そして後半は、映画の中の natural English をききとれるように練習を重ねる。又、その中の expression を応用して、英語での自己表現力を養成する。

履修上の留意点

全授業回数の3分の1以上欠席した者には単位を認定しない。その他履修上の注意点は第1回目の授業で指示するので、必ず出席すること。

成績評価の方法

毎回小テスト、年に2回ほど総テストを実施。

教 科 書

- ・小林栄智、Richard Linde *Practice in English Reduced Forms* (三修社)
- ・プリント

担当者名	配当学科	単 位
かとう さわこ 加藤佐和子	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

LL教室を利用し、実際のコミュニケーションに必要なリスニング・スピーキングの力をつける。

講義の内容・
授業スケジュール

スピーキングの方では、様々な状況の中で、どのように基本的表現を使うのか、ストレス、イントネーション等を学習し、テープから流れる文章、会話を繰り返し、反復練習をすることによって、自動的に様々な表現を正しく発音できるようにする。

リスニングの方では、日常的な自然な会話を中心に、相手が何を話しているかを正しく理解できるようにする。

又、TOEFLのための5分間クイズのテキストを使って、TOEFLだけでなく、英検、TOIEC受験のための訓練をする。

教室内では、ブース内の個人学習が中心となるが、ヘッド・ホーンを通じて、或いは、ヘッド・ホーンを取って、学生間のコミュニケーションも取りたい。

成績評価の方法

毎回の小テスト、平常点で評価する。

教科書

Addison Wesley *Turning Point 2* 1,200円
『TOEFL 聴き取り対策の要点』（マクミラン・ランゲージハウス）890円

英
語
L L I

担当者名	配当学科	単 位
くぼ ひさこ 久保ひさ子	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

海外旅行で、場面別に、一回で通じる短い英会話をめざしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

旅行会話の短文を、ラボを使用して、リスニング、ディクテーション、レポート、又、応用できるように暗記する。小テストあり。

履修上の留意点

LL授業は、練習授業のため、ラボによる実習を、欠席しないようお願い致します。

成績評価の方法

小テスト合計点と授業点。

教科書

マイケル・ブラウン『旅行でしゃべれる英会話』（南雲堂）

担当者名	配当学科	単 位
との 外 池 一 子	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

日常生活の様々な場面をテーマにした会話の聞き取りを中心にリスニング力の向上を目指しますが、最終目標はそれを基にスピーキングの力をつけることです。

講義の内容・
授業スケジュール

そのために、個々の音声の発音に加えて、語や句の中におけるアクセントの位置、リズム、イントネーション、さらには音が連続した時、また弱く発音された時の音の変化などに留意しながら授業を進めます。

履修上の留意点

予習は当然ですが、復習をきちんとすること。各レッスンのポイントとなる表現は必ず覚えること。カセットテープを必ず持参すること。

成績評価の方法

平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験（目安は前期・後期各2回）70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教 科 書

開講時に指示する。

英
語
L L I

担当者名	配当学科	単 位
ひ 松 山 晋	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義のねらい

英語の聴解力を伸ばす。

講義の内容・
授業スケジュール

英米のドラマ・映画を素材に、ディクテーション、要約等を行う。

履修上の留意点

ドラマ・映画はあくまで聴解力向上の素材である。単に映像を見て楽しむ授業を求めている人には向かない。何度も繰り返し復習できる人に受講してもらいたい。

授業中何度も発言を求める。欠席・遅刻回数等の問合せには一切応じないので自己管理すること。携帯を授業中に鳴らした者は退室してもらい欠席扱いとする。毎回小テストを行い、小テスト解答終了時以降の入室は欠席扱い。毎時間空テープ（60分～90分程度）を持参すること。

成績評価の方法

小テスト、出席、授業参加、発表等の平常評価50%、前期・後期試験50%。遅刻は2回で欠席1回に換算。全授業日数の3分の1以上を欠席した者は自動的に不可。

教 科 書

教場で指示。

担当者名	配当学科	単 位
まち だ なお こ 町 田 尚 子	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・福祉・心理・経A 商1年	2
	11以前入学生/法A・政治2年	
	12以降入学生/法A・政治1年	

講義の内容・
授業スケジュール

これまで LL 授業を受けたことがなく、英語を聞き、話すという訓練が不十分だったと自覚し、初歩から出発する意欲と根気ある学習者を対象とするクラスです。年間の授業計画は次のように展開します。

- 1) 日本語の音体系にない英語特有の音の聞き取りと発音の練習
- 2) 英語の弱強のリズムの聞き取りと反復練習
- 3) 英語の文のイントネーションの反復練習
- 4) 短縮する音、同化する音、消える音、連結する音の聞き取りと反復練習
- 5) 日・米の文化比較をテーマにしたダイアログを中心に、内容の把握、聞き取り、文型の口頭練習
- 6) ビデオ教材を使って、場を想定した英語運用力の訓練

成績評価の方法

毎回の授業の成果と小テストの成績（平常点）を重視します。最終授業日には、1年の上達成果を計るテストをします。平常点にこの結果を加味して評価点を出します。

教 科 書

宇都 裕、Edward J. Schaefer『実践 LL 演習』（成美堂）1,700円
プリント

科目名	担当者名	配当学科	単位
英会話Ⅱ	ウエイド, D. A.	法A・政治2年	2

(P.467参照)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英会話Ⅱ	ベンデイネリイ, P. A.	法A・政治2年	2

(P.467参照)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語LLⅡ	かざまのりひこ 風間則比古	法A・政治2年	2

(P.470参照)

英語LLⅡ
英会話Ⅱ

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語LLⅡ	たかやなぎふみえ 高柳文江	法A・政治2年	2

(P.470参照)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語LLⅡ	ピアス, D. M.	法A・政治2年	2

(P.471参照)

〔ドイツ語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A (1)	しば の ひろ こ 柴 野 博 子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

この授業は、初級文法の最も基本的な事柄のみを重点的に教え、ドイツ語の大枠がつかめるようにすることを目標にしています。

講義の内容・ 授業スケジュール

ドイツ語の勉強には、特に初級では、一步一步積み重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。

成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教 科 書

大岩信太郎『純・初級ドイツ文法』（同学社）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A (2) (5)	まつ おか すずむ 松 岡 晋	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

下記の教科書を用いて一年間でドイツ語の初等文法を学習することがこの授業の目標です。

講義の内容・ 授業スケジュール

教科書に添って文法事項を説明すると同時に、ほぼ毎回、各文法事項に対応した例文のコピー（授業担当者が作成）を配布します。それらを和訳してもらうことによってドイツ語の文章により親しんでもらうことが出来れば、と考えております。

履修上の留意点

初回の授業で数種類の中型の独和辞典について説明いたします。それらのうちの一つを必ず購入していただき、毎回持参してもらいます。ほぼ全員、初めてドイツ語に接するわけですから、いろいろ不安もあることと思われませんが、最初はゆっくり、着実に進めてゆきます。途中で放棄しないで、最後まで一緒にやってみましょう。

成績評価の方法

成績評価は、一年間に最低二回以上おこなう筆記試験の結果と平常点（出席率、授業への参加の度合い等々）によっておこないます。

教 科 書

在開進『四訂 現代ドイツ語文法 初級編』（三修社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A (3) (6)	し みず おさむ 清 水 修	禅・仏教・国文・英米文 地 理・歴 史・社会 福 祉・心 理・経 営1年	2

履修上の留意点

ドイツ語の文法を、特に日本語および英語と比較対照させながら理解し、身に付け、また基礎的な語彙を習得する。この授業においては「読む・書く」に重点を置いて授業を進めます。語学の学習においては「聞く・話す」「読む・書く」という要素のバランスが重要であることはいうまでもない。しかし、初めて、しかも第二外国語としてドイツ語を学ぶには、まず文法と語彙を学ぶことが重要です。

ほとんどの学生が大学生になって、初めて第二外国語としてドイツ語を学び始めるということ considering、常に「なぜ」という問題意識を提起しながら授業を進めていきます。そこでは当然、日本語や英語との比較対照が問題になり、これが日本語や英語への理解をさらに深める契機になればと考えています。

また、常に参加者の意欲と関心が反映される授業を心がけますので、進度は予測ができません。したがって、やむを得ず欠席した時は必ず自分の責任で補っておいてください。

成績評価の方法

年に2回試験等で総合的に判断する。

教 科 書

早川東三『完全ドイツ文法（改訂版）』（朝日出版社）

参 考 書 等

ヴォルフガング・シュレヒト『独検突破単語集』（三修社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A (4)	よし だ ふみ こ 吉 田 文 子	国 文・地 理・社会 福 祉・心 理・経 営1年	2

講義のねらい

初級ドイツ文法を習得して、簡単なドイツ語の文章を読み、書きできるようにすること。

履修上の留意点

辞書は必ず入手し、毎回授業には持参すること。未知の文法を未知の単語で説明を受けるのは二重に大変ですから、単語はできるだけ覚えるようにすること。復習に力を置くこと。

成績評価の方法

単語テスト等の小テスト、授業態度、前期後期の二回のテストを総合して評価します。

教 科 書

石塚・松本『ドイツ語の窓－初学者の視点から－』（東洋出版）1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A (7)	吉田文子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

初級ドイツ文法を習得して、簡単なドイツ語の文章を読み、書きできるようにすること。

履修上の留意点

辞書は必ず入手し、毎回授業には持参すること。未知の文法を未知の単語で説明を受けるのは二重に大変ですから、単語はできるだけ覚えるようにすること。復習に力を置くこと。

成績評価の方法

単語テスト等の小テスト、授業態度、前期後期の二回のテストを総合して評価します。

教科書

在問進『現代ドイツ語』（郁文堂）1,700円

ドイツ語

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A (8) (10)	河上和史	経 A ・ 商 法 A ・ 政治 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

近代化の歩み、敗戦とその後の経済的繁栄など、ドイツは日本と多くの共通点を持つ国です。しかしその一方、ドイツは日本と対照的な面も多く持っています。今、我々と我々の国が直面している様々な問題を考えようとするとき、「ドイツ」はいろいろなヒントを与えてくれるはずです。知っているようで意外に知らない「ドイツ」、そして「ヨーロッパ」とあらためて出会うために、これから一年間「もう一つの外国語」を学びます。

授業は単に「文法」の習得だけでなく、「話す」練習にかなり時間を使い、またビデオなどによって多角的で楽しいものにするつもりです。

教科書・
参考書等

「独和辞典」は必ず必要ですが、最初の授業でいくつか紹介しますので、あわてて買う必要はありません。教科書は「プリント」を使います。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A (9) (11)	井 村 行 子 <small>むら ゆき こ</small>	経 A ・ 商 法 A ・ 政治 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語文法の基礎を一通り学んでいく。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は名詞を中心に、冠詞、形容詞の変化などを学び、後期は動詞を中心に、時制や態などを学ぶ。具体的な授業の予定は次の通りである。第1回 アルファベット 第2回 発音 第3回 動詞の現在形 第4回 定冠詞の変化 第5回 動詞の変化(不規則動詞) 第6回 不定冠詞の変化 第7回 複数形 第8回 人称代名詞 前置詞 第9回 形容詞の変化 第10回 過去形と未来形 第11回 比較級と最上級 第12回 完了形 第13回 助動詞 第14回 分離動詞 第15回 関係代名詞 第16回 再帰代名詞 第17回 受動態 第18回 指示代名詞 不定代名詞 第19回 数詞 第20回 zu 不定詞 分詞 第21回 接続法の形態 第22回 接続法の用法

履修上の留意点

学ぶべき項目は多く、与えられた時間は限られている。必ず予習のうえ授業に参加してほしい。

成績評価の方法

主として前期末と後期末の二度の筆記試験による。

教 科 書

未定

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B (1) (5)	おが もと と き こ 岡 本 時 子	禅・仏教・国文・英米文 地 理 ・ 歴 史 ・ 社 会 福 祉 ・ 心 理 ・ 経 営 1 年	2

講義のねらい

初心者を対象に、ドイツ語が使えるようになるための基礎的学力、知識の養成を目指し、併せてドイツ語圏の文化、社会、歴史等についても学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

前期はドイツ語の発音、文法の基礎を中心に、簡単な挨拶や文が言えるようにする。後期は辞書を引きながら平易なドイツ語の文章を読めるようにし、口頭では前期より複雑な文を組み立てられるようにする。

履修上の留意点

受身に「教わる」授業ではなく、積極的に自分から「学ぶ」授業にしたい。

成績評価の方法

筆記試験、授業への出席、参加態度等を総合して評価する。

教 科 書

教科書は開講までに指定します。

参 考 書 等

参考書、辞書等については、第一回目の授業で説明する。

ド
イ
ツ
語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B (2) (6)	くり はら かず のぶ 栗 原 万 修	禅・仏教・国文・英米文 地 理 ・ 歴 史 ・ 社 会 福 祉 ・ 心 理 ・ 経 営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

新しい試みとして出来るだけ文法を離れ、初級会話を中心に授業をすすめます。ドイツおよびドイツ語に親しむ実践的な授業にしたいと思いますが、ただし初習の外国語は継続的に勉強しないと力になりませんので、出席を重視します。

成績評価の方法

成績評価は、テストだけでなく、日常の勉強過程を重点に総合的に判断します。

教 科 書

入谷他『300語で話すドイツ語』（三修社）1,900円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B (3)	すぎもとまさとし 杉 本 正 俊	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

未知の外国語をどうやって習得して行ったらよいか。色々な方法があるだろうが、大学の授業を通じて実際に皆さんに習得して頂くことになる。予習は必ずしも必要ではないが授業中は授業に注意を集中して頂きたい。

講義の内容・
授業スケジュール

まず所定の教科書を最後まで使い切る。その後の教材にはコピーを使用する。

履修上の留意点

一年を通じて学ぶわけだが最後まであきらめずがんばって頂きたい。

成績評価の方法

前後期二度のテストの他平常点を重視する。

教 科 書

小塩^{なかし} 節^{ふし}『ドイツ語ってすてきだ!』(三修社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B (4) (7)	いがらしのぶこ 五十嵐 信 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

やさしく面白い読み物を読みながら、発音から始めて、ドイツ語の初級文法を身につける。

履修上の留意点

授業では、毎回新しい文法事項を学ぶので、欠席すると分らなくなります。がんばって出席するように。
かならず辞書をひいて予習をし、時折の小テストに備えてしっかり復習をして下さい。

成績評価の方法

年2回の定期テスト・小テストおよび平常の学習態度などで総合的に評価します。

教 科 書

開講時に指定します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B (8) (10)	やぶ した こう いち 藪 下 紘 一	経 A ・ 商 法 A ・ 政治 1 年	2

講義のねらい

やさしい短い文を少しずつ覚えましょう。出て来る単語はみな日常生活で使うものばかりです。

講義の内容・
授業スケジュール

自宅で辞書をひいて来て下さい。よくおぼえないと、何の為に二外でドイツ語を選んだかわからなくなります。

成績評価の方法

評価、中間試験（50点満点）と期末試験（50点満点）及び平常点によって決定します。

教 科 書

橋本(他)『フィール シュペース』（郁文堂）2,000円＋税

ドイツ語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B (9) (11)	いい づか きみ お 飯 塚 公 夫	経 A ・ 商 法 A ・ 政治 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語に親しむこと。

講義の内容・
授業スケジュール

リーダーを主として、文法の説明を補足していきます。

履修上の留意点

ことばをちゃんと発すること。リズム感をもつこと。教室で飲食しないこと。

成績評価の方法

前後期の試験の点＋平常点。

教 科 書

萩野蔵平他『ドイツ暮らしのスケッチ』（朝日出版社）2,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I C (会 話)	まつ 松 岡 すすむ 晋	経 営 1 年 法 A・政治 2年	2

講義のねらい

この授業は、初等文法の範囲内でドイツ語の口頭表現能力を身につけることを目標にしておこなわれます。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書は特に定めず、毎回配布するコピーによって授業を進めます。受講者中の一年生は、ほぼ全員はじめてドイツ語に接する方々だと思われるので、まずドイツ語の発音規則の説明から始め、日常の挨拶、基本的動詞を用いた表現等々といった具合に進んでいきます。

履修上の留意点

口頭練習が中心となりますので、毎回出席することが必須条件となります。恐れるものはありません。一步一步、着実にやっていきましょう。一年間、少しづつでも継続してやれば、かなりの表現力を獲得できると思います。

成績評価の方法

成績評価は平常点（出席率と口頭表現能力の進歩の度合い）によっておこないます。

教 科 書

教科書は用いず、授業担当者作成のコピーを毎回配布いたします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	前期：百 済 勇 後期：飯 塚 公 夫	国 文・地 理・歴 史 商・政 治・経 営 2年	2

講義のねらい

一年で学んだことをプリントによるアクチュアルなテキスト（新聞・雑誌・インターネットの記事、あるいは場合によっては短篇小説等）を素材にして補充すること。

講義の内容・
授業スケジュール

前期・後期で担当がかわりますが、力点の置き方は多少異なっても、継続性のあるものと心得ていて下さい。

履修上の留意点

辞書を毎回持参すること。

成績評価の方法

学期末の試験、授業中の小テスト、出席及び発表、これらを総合して判断・評価します。

教 科 書

プリント。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	かわ 河 上 和 史	国文・地理・歴史・商 政治・経営2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

2年生は学力にかなり差があるので、最初の授業の時に幾つかの「授業プラン」を示して、学生諸君と話し合い、一年間の勉強の予定を決めます。
いずれにしても初めのうちは、一年で学んだ「文法」の復習に、相当時間を割くつもりです。諸君の積極性に期待します。

ドイツ語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	くり はら 万 修	禅・仏教・英米文 経A・法A2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

ヘルマン・ヘッセの作品から、名作のほまれ高い「アウグストゥス」をテキストに選びます。大人のためのメルヒェンとして書かれたものですが、平易ながら大変美しい、まさに名文というにふさわしい文章で、内容も生涯に残るような感動的な作品だと思います。

履修上の留意点

かならず予習をして出席して下さい。

成績評価の方法

成績評価は、試験だけでなく、日常の学習過程を含め、総合的に判断します。

教 科 書

ヘッセ『アウグストゥス』(郁文堂) 1,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅡA	もと はし う きょう 本 橋 右 京	禅・仏教・英米文 経A・法A2年	2

講義のねらい

比較的やさしい文章を読みながら、ドイツ語の基本的な語彙や構文が理解できるよう指導します。特に環境問題に関する表現の習熟に力点を置きます。

講義の内容・
授業スケジュール

昨年に続き、環境問題をテーマにしたテキストを読みます。テキストはタイトルが示すように環境問題をめぐるシンポジウムの構成をとっています。
さまざまな人々が、それぞれの立場から意見を述べています。身近なゴミをはじめ、地球環境の温暖化、オゾンホール拡大など地球規模の広がりをみせている問題の諸相を扱います。
ドイツ語のタイトルは“Die Erde in Gefahr?”ですが、授業では問題解決の方途をめぐる議論も期待されます。

履修上の留意点

みなさんの積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法

前期後期の試験や出席などで総合評価します。

教科書

Hermann Troll『環境問題シンポジウム』（郁文堂）1,600円

その他

授業の方法－スライド、テープなど

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅡB	かわ かみ かず ひと 河 上 和 史	禅・仏教 経A・法A2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

2年生は学力にかなり差があるので、最初の授業の時に幾つかの「授業プラン」を示して、学生諸君と話し合い、一年間の勉強の予定を決めます。
いずれにしても初めのうちは、一年で学んだ「文法」の復習に、相当時間を割くつもりです。
諸君の積極性に期待します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	まつ 松 岡 晋	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

一年次に学んだ初等文法知識を活用しつつ、ドイツ語の文章の読解力を身につけることがこの授業の目標です。

講義の内容・
授業スケジュール

下記の教科書を用いて、比較的平易なドイツ語の文章を読んでいます。この教科書は12課からなり、その各々に読章と文法解説が付いています。文法の説明は最小限度に止めます。毎時間、ある程度の子習(あらかじめ各課の読章に目を通し、下調べすること)を是非お願いいたします。時間的に余裕があれば、もうすこしレベルの高い文章をコピーで配布して読んでみることも考えています。

履修上の留意点

授業中、もし疑問があれば、積極的に質問してください。さもなければ、疑問を抱えたまま、どんどん先に進むことになります。

成績評価の方法

成績評価は、数回おこなわれる筆記試験と平常点(出席率、担当箇所の訳読の程度等々)によっておこないます。

教 科 書

諏訪功『ドイツ語の探検』(朝日出版社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 II C (会 話)	くり 栗 原 万 修	経 営 2 年	2

講義のねらい

語学は読む、書く、話すの基本ですが、この時間は、実用語学として話すことを重点に授業をすすめます。

講義の内容・
授業スケジュール

日常的なドイツ語の理解と同時に、ドイツ語圏の国々そのものにも関心をもってもらえるような授業にしたいと思います。

成績評価の方法

成績評価は、テストだけでなく、すべてを総合して判断します。

教 科 書

テキストは、その都度、教場で配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡD	志 ^し 真 ^ま 斗 ^と 美 ^み 恵 ^え	法A・政治2年	2

講義のねらい

ドイツ語初級を終えた方たちが対象のクラスですが、最初は初級文法をしっかり復習しながらすすめ、最終的には中級程度の読解力をつけます。

講義の内容・授業スケジュール

ドイツ語学習を通して、日独の生活習慣の相違、現在のドイツの社会事情等も考えていきます。

履修上の留意点

かならず自分で辞書をひいて、まず文の構造を確認すること、そして内容について考えを深めることの2点を念頭においた上で予習し、授業にのぞんで下さい。

成績評価の方法

平常点と定期試験で総合的に評価します。

教科書

ラインドルフ・イエッスル、石井寿子『時事ドイツ語〈99年トピックス〉』（朝日出版社）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅢA	お ^お 織 ^織 だ ^だ 田 ^田 し ^し げ ^げ 美 ^み	経営3年	2

講義の内容・授業スケジュール

- この授業目標として、日常生活に必要な簡単なドイツ語を聞き取り、表現する能力を身につける。
- 「ドイツの現在の若者に目を向ける」という観点から、ドイツ社会の現状を知る。
- 最初から、はっきり聞き取ることに重点を置き、ドイツ語の技倆を徐々に育成していく。
- 一方では、アルタナティブ（二者択一的）な学習にも心掛けたい。
- 正しい表現には、正確な文の構成が不可欠であるので、少しずつ文法の復習にも努める。

履修上の留意点

必ず辞書を持参する。

成績評価の方法

日常点に重点が置かれる。

教科書

プリント使用。

その他

カセットテープを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 L L I	^こ ^{ぼやし} 小 林 ゲアリンデ	法A・政治2年	2

講義のねらい

ドイツ語の基礎的な知識を履修するとともにドイツ及びドイツ語を国語とするオーストリア、スイスの国情について知識を身につけることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

日常的な状況でのドイツ語を話し、理解することに重点をおく。そのため発音練習やパートナー練習を数多く取り入れる。基本的な文法の習得と並んでドイツ語を読む楽しみにも触れたい。適宜宿題を課す。

教 科 書

テキストは教室で配布する。

そ の 他

ビデオ、カセットを使用する。

[フランス語]

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (1)	井 田 清 子 <small>い だ きよ こ</small>	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

フランス語をはじめて学ぶ学生のための文法中心の授業です。文章を理解するための基本的な文法事項の動詞、名詞、冠詞、形容詞の用法などを、一年間で習得して、生きたフランス語を、無理なく正確に学ぶのが目標です。

講義の内容・ 授業スケジュール

文法事項と共に、実際に使われている基本的な表現に慣れるように、平易な例文を選び、文法がわかりやすく身につくように構成されたテキストです。こうして獲得した文法知識を、例文の中で実際に応用しながら各種の文章も理解できるようにしましょう。

履修上の留意点

辞書をひく手間を惜まず、自分で面白さを味わってください。

成績評価の方法

前期・後期の試験を中心に、通常点も加味します。

教 科 書

『初級フランス文法案内』（第三書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (2)(7)(9)	竹 田 正 純 <small>たけ だ まさ ずみ</small>	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉・心理 経 A・経営1年	2

講義のねらい

ABCから接続法のおおよそを学ぶことになる。1年後には、簡単な文章なら、辞書をつかってどンドン読み書きすめられる程度の応用力を身につける。

講義の内容・ 授業スケジュール

初修言語なので、これに早く慣れるように発音・動詞変化の練習も頻繁におこなう。応用面を考慮した副教材（教室にて配布）も学習する。

履修上の留意点

授業はかなりのスピードをもって進むので予習復習を心がけなければならない。授業の成功・不成功の責任は諸君の側にもあることを肝に命じておいてほしい。

成績評価の方法

前・後期の定期試験は応用面の力も見るので、この点日頃から留意されたい。通常授業でも小テストをおこなう。

教 科 書

田島宏『田島フランス語文法』（芸林書房）1,400円

参 考 書 等

朝倉季雄『朝倉初級フランス語』（白水社）1,300円
竹田正純『おぼえるためのフランス語動詞変化表』（朝日出版社）1,000円

そ の 他

発音練習のため、指定するカセット・テープを自宅で練習すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (3)	かとうせつこ 加藤節子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

フランス語基礎の習得

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは短文からなる基本文と文法的練習問題からなっている。基本文をできるだけ暗記することが望ましい。

履修上の留意点

初修語学は欠席が多いとついてゆけなくなるので、その点を留意すること。必ず予習復習をすること。

成績評価の方法

前・後期の試験及び平常点。

教 科 書

『ふらんす語入門コース』（駿河台出版社）1,030円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (4)	あしはら 芦原 菀	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

1年かけて、仏語のやさしい文章（おもに会話の多い文章）が読めて（発音）、その内容が理解（読解力）できるようにします。読解力をつけるためには、文法の知識を身につけることがどうしても必要です。文法は読解力に非常に役立つ道具です。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は、文法を土台にして、仏語の読み方、辞書の上手な引き方を覚えます。後期は、前期の作業を発展させて、できるだけ多くの仏文を読めるようにします。

履修上の留意点

教科書と同時に辞書を持参して下さい。

成績評価の方法

毎回小テストか辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどきレポート。

教 科 書

安田悦子『ヴィット・メ・ピヤン』（白水社）1,631円（税込）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (5)	佐 藤 久 美 子 さとう くみこ	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

フランス語を初めて学ぶ学生を対象とし、アルファベ (アルファベット) から始めて、1年間で文法の基礎を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

発音練習に続いて文法解説を行う。習ったばかりの事項の確認のため、すぐ練習問題に取り組んでもらう。フランス語になるべく多く接してもらうために宿題を頻繁に課す。

履修上の留意点

出席を重視する。年間授業回数の三分の一以上欠席した場合は評価の対象からははずす。ただし出席さえしていればよいというのではなく、積極的に授業に参加することが肝要。そのために予習 (最低限新しい単語を調べておく) が不可欠。

成績評価の方法

前・後期の試験の結果、平常の授業への参加度、宿題をきちんと提出したかなどから総合的に判断する。

教科書

佐藤『フロレゾン』(白水社) 2,100円

参考書等

仏和辞典 (初回の授業で紹介) を授業時に必ず持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (6)	小 玉 齊 夫 こたま なりお	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

基本的な文法事項を習熟し、音としてのフランス語、文としてのフランス語の双方に、可能なかぎり、接近して、知識をひろめ理解を深めることを目標とします。特に、発音と単語の暗記を重視。さらには、フランス語としての文の作成も。

履修上の留意点

授業ごとに覚えるべきことがらが頻出することを覚悟しておくこと。

成績評価の方法

数回の小試験と学年末の試験で判定します。

教科書

曾我祐典『ことばのしくみ フランス語 (改訂版)』(白水社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A (8)	^{たに} 谷 ^{かわ} 川 かおる	経A・商1年	2

講義のねらい

フランス語入門。一年間でフランス語文法の基礎を学びます。

履修上の留意点

出席を重視します。毎週宿題を出すので、必ずやってくること。授業中は恥ずかしがらず、積極的に参加して下さい。

成績評価の方法

小テスト、年二回の試験。

教 科 書

佐藤久美子・佐藤領時『フロレゾン』（白水社）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A (10) (12)	^い 伊 ^{とう} 藤 な お	経A・商・法A 政 治 1 年	2

講義のねらい

日常よく使われる単語と表現を用いてフランス語文法の基礎を習得し、実際に運用できるようになることをめざします。

講義の内容・
授業スケジュール

どんな言語でも発音できなければ興味をもてません。従って、最初に綴り字と発音の関係についての約束事（英語に比べてはるかに簡単です）をしっかりと覚えた上で、動詞の時制と活用に重点を置きながら、基本的な文法を体系的に学んでいきます。各文法事項について毎週練習問題をしてもらい、習得事項の定着を図ります。

履修上の留意点

語学は日々の積み重ねです。授業には必ず出席すること。必ず復習と毎週与えられる課題をしてから授業に臨んで下さい。

成績評価の方法

平常点、小テスト、前・後期の試験によって行います。

教 科 書

太田浩一他『フランス語文法の〈基礎〉』（駿河台出版社）2,500円＋税

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (11)	はせがわ みつあき 長谷川 光 明	経 A・商・法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

フランス語の初級文法を一通り習得することがこの授業の目標です。

講義の内容・
授業スケジュール

下記の教科書に従って、各文法事項を解説したのち、その場で練習問題に取り組んでもらいます。また毎回宿題を課します。練習問題あるいは宿題の答案提出によって出欠をとります。

履修上の留意点

まずフランス語の音になじむために、授業中はテープに従ってなるべく大きな声で発音することが望まれます。教科書付属の CD を習慣的に聴くことも必要です。辞書は必ず持参してください。

成績評価の方法

前期後期試験及び平常点。

教 科 書

久松健一『フェリシタシオン』（駿河台出版社）2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (13)	こ だま なりお 小 玉 齊 夫	商 ・ 法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

基本的な文法事項を習熟し、音としてのフランス語、文としてのフランス語の双方に、可能なかぎり、接近して、知識をひろめ理解を深めることを目標とします。特に、発音と単語の暗記を重視。さらには、フランス語としての文の作成も。

履修上の留意点

授業ごとに覚えるべきことがらが頻出することを覚悟しておくこと。

成績評価の方法

数回の小試験と学年末の試験で判定します。

教 科 書

小石悟、マリ・ガポリオ『グラメール・オ・コティディアン』（第三書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (1)(5)	はま さき せつ お 夫 浜 崎 設 夫	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経営1年	2

講義のねらい

文法読本の教科書を使い、文法を復習しつつ初級の文章を読解できるようにする。またフランス文化に対する関心を強めてもらう。

講義の内容・
授業スケジュール

発音の練習から始めて、約20回の授業で、最終段階の接続法まで進みたい。1課ごとにまず文法を説明し、文章の和訳と練習問題を宿題にする。レポートを2度出してもらう。

履修上の留意点

なるべく遅刻欠席をしないこと。必ず復習すること（予習は必要なし）。ノートを用意すること。毎回辞書を持って来ること。辞書は最初の授業で紹介する。

成績評価の方法

出席回数、宿題をやって来た回数、前後期の試験の成績、レポートの内容等に基づいて評価する。

教 科 書

『ポケットにフランス語』（第三書房）2,000円

参 考 書 等

前もって買う必要はない。授業中に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (2)	か とう せつ こ 加 藤 節 子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

フランス語基礎の習得。

講義の内容・
授業スケジュール

基本文、文法、練習問題、スキッチの四つの部分からなる教科書を用いて、日常のフランス語に慣れるようにする。

履修上の留意点

辞書をひいて、必ず予習復習をすること。語学は声をだしてリズムを覚えることが大切であり、大きな声で発音すること。

成績評価の方法

前・後期の試験及び平常点。

教 科 書

『F・コム・ファシル』（白水社）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (3)(4)	^{たに} 谷 ^{かわ} 川 かおる	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経営1年	2

講義のねらい

すぐ役に立つ文章を覚えながら、フランス語の基礎力を養います。

講義の内容・
授業スケジュール

まずフランス語の音に親しむことで、実践的な力を身につけます。一人でフランスを旅行しても困らないような文章を学びながら、文法を覚えます。

履修上の留意点

出席重視。毎週宿題を出すので、必ずやってくること。

成績評価の方法

小テスト、年二回の試験。

教 科 書

中村敦子『やさしく学ぶ旅のフランス語』（第三書房）2,700円（CD1枚付）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (6)	^か 加 ^{とう} 藤 ^{せつ} 節 ^こ 子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得。

講義の内容・
授業スケジュール

基本文、文法、練習問題、スケッチの四つの部分からなる教科書を用いて、日常のフランス語に慣れるようにする。

履修上の留意点

辞書をひいて、必ず予習復習をすること。語学は声をだしてリズムを覚えることが大切であり、大きな声で発音すること。

成績評価の方法

前・後期の試験及び平常点。

教 科 書

『ヴィット・メ・ビヤン!』（白水社）1,553円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (7)	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2

講義のねらい

音としてのフランス語の学習を主眼にして、この新しい外国語に慣れ親しんでもらいます。

講義の内容・
授業スケジュール

もちろん、すでに学んだ文法事項を基礎にして、応用能力も養います。

履修上の留意点

毎日が新しいことの連続で、すでに学んだことが理解できていることを前提に、次の授業を行いますので、絶対に欠席しないこと。

成績評価の方法

前・後期末のペーパー・テストで成績評価をしますが、授業中の課題・出席状況も考慮します。

教 科 書

『エメ・ヴ・ラ・フランス?』(第三書房) 2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (8)(13)	は せ がわ みつ あき 長 谷 川 光 明	経 A ・ 商 法 A ・ 政治 1 年	2

講義のねらい

フランス語初級文法を一通り学習しつつ、平易な文章を読解し、やさしい表現を運用できるようになることがこの授業の目標です。

講義の内容・
授業スケジュール

各文法事項を解説したのち、その場で練習問題に取り組んでもらいます。また毎回宿題を課します。練習問題あるいは宿題の答案提出によって出欠をとります。

履修上の留意点

まず発音になじむために、授業中はテープに従ってなるべく大きな声で発音することが望まれます。また問題練習は授業内容のかかなりの比重を占めます。辞書は必ず持参してください。

成績評価の方法

前期後期試験及び平常点。

教 科 書

藤田裕二『エスカルゴ』(朝日出版社) 2,233円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (9)	^{すが} 菅 ^{わら} 原 ^{たけし} 猛	経 A 1 年	2

講義のねらい

英語以外にも外国語の一つ位は知っておく必要があることは世界中の常識。

講義の内容・
授業スケジュール

IAを補完するかたちで授業を進め、1年間の限られた時間枠の中でフランス語を読解する基礎知識を身につける。

履修上の留意点

教科書・辞典を持参し、可能なかぎり出席すること。

成績評価の方法

平常の授業、平常試験と学年末試験をプラスし、総合的な評価を出す。

教 科 書

京都大学フランス語教室編『新初等フランス語教本-文法編-』（白水社）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (10) (11)	^{とお} 遠 ^{やま} 山 ^{ひろ} 博 ^お 雄	経 A ・ 商 法 A ・ 政治 1 年	2

講義のねらい

必要な文法事項の解説をしてから、練習問題で身につける努力をする一方、辞書を使ってある程度まとまったやさしい文章を読みとる練習をします。あわせて発音練習もします。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。遅刻をして説明を聞きもらすことのないようにしてください。

成績評価の方法

筆記試験を3回行ないます。その他に、必要に応じて動詞活用の書き取りもあります。

教 科 書

安田悦子『F・コム・ファシル』（白水社）1,680円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B (12)	菅 原 猛	商 ・ 法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

英語以外にも外国語の一つ位は知っておく必要があることは世界中の常識。

講義の内容・
授業スケジュール

I Aを補完するかたちで授業を進め、1年間の限られた時間枠の中でフランス語を読解する基礎知識を身につける。

履修上の留意点

教科書・辞典を持参し、可能なかぎり出席すること。

成績評価の方法

平常の授業、平常試験と学年末試験をプラスし、総合的な評価を出す。

教 科 書

中山真彦・杉山利恵子『ボンジュール・パリ (改訂版)』(白水社) 2,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I C (会 話)	小 玉 齊 夫	経 営 1 年 法 A ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

初級のフランス語会話の授業です。

講義の内容・
授業スケジュール

日常的な表現の型を活用できるようにしたいと思います。

履修上の留意点

「会話」は、気楽に、心をウキウキさせていなければ、進むはずがありません。しかつめらしい知識の伝達ではなく、雰囲気を楽しめるような「授業」にしたいと思います。

教 科 書

柏木、小坂、岡田『あなたとフランス語で』(青山社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	とう やま ひろ お 遠 山 博 雄	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

1年次でやり残した文法事項の説明をまずすませ、その他の文法事項は復習したり追加しながら、辞書を使ってやさしい文章を読んでいきます。

講義の内容・
授業スケジュール

ただし、後期の早い時期もしくは前期いっぱいでの方式の授業を終了し、短い読み物に挑戦します。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。

成績評価の方法

2回の筆記試験を行いません。

教 科 書

リリアヌ・ラタンジオ、村松定史『小さなコント』（駿河台出版社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

中級フランス語の力を養なう。

講義の内容・
授業スケジュール

比較的やさしい小説を読み続ける。平行して綴り字の発音を完全なものとする。

履修上の留意点

初級フランス語の単位の取れていない人、および自信のあまりない人は、〈入門フランス語〉の参考書（何でもよい）で、自分で勉強する覚悟をもつこと。

成績評価の方法

ペーパー・テスト（前・後期末）で成績評価しますが、授業中の課題・出席状況も考慮します。

教 科 書

『ダヴィッド』（朝日出版社）980円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	くわ た のり あき 葵 田 禮 彰	禪・仏教・英米文 経A・法A2年	2

講義のねらい

フランス語中級

講義の内容・
授業スケジュール

1年次で学んだフランス語の基礎を復習・確認しながら、日常的なフランス語の文章を読み、フランス語の理解を深めます。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

倉方秀憲、セルジュ・ジュンタ『アレ・サンプル コミュニケーション』（早美出版社）
2,500円（税別）

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	こ だま なり お夫 小 玉 齊 夫	禪・仏教・英米文 経A・法A2年	2

講義のねらい

中級フランス語の読解をめざしつつ、主題としては、近代フランス絵画の流れを、きわめて概
略的ながら、辿ってみたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

最初の授業の時に開示します。

履修上の留意点

文化的な知識・理解を深めるつもりで授業に参加して下さい。

教 科 書

コピー資料を配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	と お や ま ひろ お 遠 山 博 雄	禅・仏教・英米文 経A・法A2年	2

講義のねらい

1年次でやり残した文法事項の説明をまずませ、その他の文法事項は復習したり追加しながら、辞書を使ってやさしい文章を読んでいます。

講義の内容・
授業スケジュール

ただし、後期の早い時期もしくは前期いっばいでこの方式の授業を終了し、短い読み物に挑戦します。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。

成績評価の方法

2回の筆記試験を行いません。

教 科 書

青木啓輔、アルメル・マンジュノ『サリュ! サバ?』(朝日出版社) 1,845円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B	す が や さ とる 菅 谷 暁	禅・仏教 経A・法A2年	2

講義のねらい

教科書は、フランスの最近の新聞や雑誌の記事をやさしく書き直したものです。フランス語を読む力を養うとともに、フランス文化についての理解を深めます。

成績評価の方法

前期末と後期末の試験によります。

教 科 書

ボームルー『時事フランス語(2000年度版)』(朝日出版社) 1,800円

そ の 他

毎回数人の担当者をあらかじめ決めておきますので、その者は担当部分を正しく発音し、訳せるようにしておいてください。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B	はた なか ち あき 畑 中 千 晶	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい リスニング力を強化しながら、フランス語でコミュニケーションする能力を身につける。

履修上の留意点 ペアワークなど、クラス内の活動に積極的に参加してください。平常点を重視します。

教 科 書 中井珠子『コミュニケーションのためのフランス語リスニング入門』（白水社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ C (会 話)	たけ だ まさ ずみ 竹 田 正 純	経 営 2 年	2

講義のねらい 会話の授業であるから、音を大切にしてください。自分で大いに話し、相手の声をよく聞く。これらのことが楽しくやってゆけるような授業にしたい。

講義の内容・授業スケジュール これまでに習った文法その他の事項の復習にも十分な時間をさくつもりであるので、フランス語の方に少々不安があっても、気にしないでどんどん話そう努めてほしい。とにかく、声を出すことである。

履修上の留意点 テキストは、日常の挨拶からはじまって、自己表現ができるように注意深く組まれている。別冊として、「文法ノート」「自習ノート」が付いているので、授業外の自習にも最適である。十分に活用してほしい。

教 科 書 中村啓佑他「アクセ・オ・ケ」（芸林書房）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ D	^{なに} 谷 ^{かわ} 川 かおる	法 A・政治 2 年	2

講義のねらい

時事社会的問題を扱った文章を講読し、フランス語の読解力を養う。一年間でフランス語の新聞が読めるようになることを目標にしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は初級文法の復習もかねて比較的平易な文章を講読。後期には実際になるべく最近の新聞記事を取りあげて講読の予定。

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

年二回の試験。

教 科 書

瀧川好庸／ガブリエル・メランベルジェ／東多鶴恵編著『改訂 やさしいフランス語新聞①』（第三書房）1,600円。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅲ A	^{たけ} 竹 ^だ 田 ^{まさ} 正 ^{ずみ} 純	経 営 3 年	2

講義のねらい

これまで培ってきたフランス語の力に一層の磨きをかけることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは、今日フランスで起こっている事柄をフランス語で読むという意図で、時事問題を扱ったものを選んだ。フランス語の勉強のほか、フランスの「現在」を学ぶことにも努めてほしい。

履修上の留意点

文法の復習、発音練習にも十分な時間をさくので、この点にも留意して参加してもらいたい。

教 科 書

クリスチャン・ボームルー『時事フランス語』（朝日出版社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 L L I	ラリア・三倉 ^{みくら} , M.	法律・政治 2 年	2

講義のねらい

フランス人講師や教材のフランス語を聞きながら、学生が簡単なフランス語で表現力を身につけることを学ぶ。

成績評価の方法

筆記試験はしない。授業の平常評価と簡単な口頭面接評価。

教 科 書

H. TAKAHASHI, S. GIUNTA [P. P. P (ペーペーパー) *Présenter Pratiquer Produire*] (第三書房) 2,800円

中国語 I A ・ 中国語 I B

中国語の入門クラス。発音と文字（簡体字）そして文法の基礎を学ぶ。授業では、まず「ピンイン」というローマ字表記を使って発音を学び、次いでその表記法によりつつ基本的な文法・句型等を学んでゆく。「ピンイン」表記を最初にしっかり覚えないと、その後の学習がほとんど不可能になる（漢字で書かれているので他の外国語より易しいというのは、誤った俗説である）。

IA-IBという週2コマの授業を通じて1冊の教科書を使用する。IA-IBの組み合わせは固定されており、それを一人の教員が通して担当する場合と、二人の教員が共同で担当する場合とがある。いずれにしても必ずその2コマを1セットで履修しなければならないので、登録の際、組み合わせを間違えぬよう、くれぐれも注意すること。（IA(1)-IB(1)のように両科目共通の通し番号を付して、一組のクラスであることを示す。必ず同じ番号のものどうして登録すること）。

中国語の学習には、自分の口と耳を使った教室での実地練習がきわめて重要である。休まず出席し、教員の指導のもと、積極的に練習を行ってほしい。出席は成績評価においても重要な判断材料となる。そのほか年間を通じての各種小テスト、中間・定期試験、課題提出、および授業中に見られる実際の習熟度等々に基づいて最終的な成績評価がなされる。日頃の努力の積み重ねが不可欠であり、定期試験のときだけ一夜漬けで乗り切るということは絶対に不可能である。

IA-IBの段階では、辞書をひいて未知の語彙を解決するよりも、教科書で与えられた文例をそのまま口と耳で覚えこむことの方が重要である。したがってこの段階では、いたずらに大型の辞書を買ってあますよりも、下記のような入門用の小型辞書を手もとに置いて、予習・復習の助けとするのがよいだろう。

『標準中国語辞典』〔第2版〕（白帝社）2,300円

『簡明中日辞典』（東方書店）2,400円

『簡約・現代中国語辞典』（光生館）3,500円

『プログレッシブ中国語辞典』（小学館）3,500円

いずれも語彙数をしほり、その代りに基本的な文法事項の説明を充実させており、各語の語釈の下に比較的わかりやすい例文も挙げられている。他にも同規模の小型辞典が数種出版されているが、そのような入門学習用の配慮はなされていないので、お勧めできない。なお、辞書をひいたら、日本語の訳語を写すのではなく、ぜひ例文を書き写したり音読したりしてみたい。

中国語
IA・IB

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (1) (8)	村松 哲文	国文・地理・社会	2
中国語 I B (1) (8)	栗山 千香子	福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員がそれぞれ週一コマの授業を担当する。まず発音を一通り学んだ後、IA（村松担当）では「文法」を、IB（栗山担当）では「ドリル」を中心に授業をすすめ、基本的な文法・句型の目・耳・口からの習得をはかる。

履修上の留意点

予習・復習を欠かさぬこと。授業中は積極的に声を出して練習すること。

成績評価の方法

前期・後期それぞれの期末試験と、年間四回程度の小テスト、および平常点による。IA、IBそれぞれ別個に行う。

教科書

相原茂・玄宜青『リポート中国語』（朝日出版社）2,233円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (2)	鈴木 悦子	国文・地理・社会	2
中国語 I B (2)	蘭 明	福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員が共同で担当する。まず、中国語の発音の基礎、個々の音の正確な発音法と、中国語のローマ字表記ピンインを学ぶ。その後、週2回の授業を、主に文法説明を行う曜日と、会話・練習を行う曜日に分け、進めてゆく。

履修上の留意点

すべてが初めての学習事項である以上、遅刻、欠席は許されない。必ず出席し、漫然と時を過ごさず、主体的に取り組むこと。

成績評価の方法

中間、期末考査の成績を基本に、随時行う小テストの結果と、出席状況を加味して、評価する。

教科書

荒川清秀・許秋寒・上野由紀子『中国語スケッチ15』（朝日出版社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (3) (10)	小方 伴子	禅・仏教・国文・英米文	2
中国語 I B (3) (10)	布施 直子	地理・歴史・社会・福祉 心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

この講座は布施と小方がペアを組み、同一のテキストを使って授業を行う。発音篇は二人で担当し、本篇は小方が語法を説明した後、それを踏まえて布施が練習問題と会話練習を行う。毎回一人一人の発音をチェックし、本文はすべて暗誦してもらう予定である。

成績評価の方法

成績は出席点・平常点を最重視し、小テストおよび期末テストの結果と合わせて判定する。

教科書

相原茂他『語学三十六景』（東方書店）2,400円

中国語
IA・IB

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (4)	前川 亨	国文・地理・社会	2
中国語 I B (4)	しも 出 宣 子	福祉・心理・経営1年	2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員が同一の教科書で、週2回の授業を行なう。一ヶ月を目途に発音の習得を目指し、その後IAで文法事項の説明を、IBで練習と会話訓練を行なう。一年後には、正確な発音で、比較的容易な文章が読め、簡単な会話と聞きとりができるようにしたい。

履修上の留意点

復習と自主的な練習が不可欠である。音読の訓練では大きな声を出すこと。遅刻や欠席は極力避け、授業には集中してとり組んでほしい。「出席」していても「参加」していなければ無意味である。授業に協力しない者・私語する者の聴講は認めない。

成績評価の方法

前期・後期の期末考査と小テストによる。評価はIA・IB別個に行なう。遅刻・欠席は減点の対象とする。

教科書

牧田英二・楊立明『新編例文中心初級中国語』（同学社）2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (5)	塩 旗 伸 一 郎	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (5)	塩 旗 伸 一 郎		2

講義の内容・
授業スケジュール

音声としての中国語の魅力を最重視し、塩旗が懇切丁寧に発音を指導する。漢字だけ睨んで
て推量する暗号解読作業に陥らぬため、年間を通じて聞き取り小テストを盛大に執り行う。

履修上の留意点

鏡を持参のこと。学習歴のある英語と異なり、中国語は毎回出席が当然。

成績評価の方法

定期試験+小テスト-欠席点。前・後期とも欠席3回目から10点ずつ減点する。

教科書

佐藤晴彦『なるほど・わかる中国語』（同学社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (6)	佐 藤 普 美 子	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (6)	佐 藤 普 美 子		2

講義のねらい

中国語の基礎になる文法と発音のしかたを学ぶ。

履修上の留意点

4・5月は発音のためのローマ字表記（ピンイン）を重点的に学ぶ。この最初の関門を突破し
てほしい。

成績評価の方法

平常点（出席及び小テスト）と学期末テストを合わせて評価。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

中国語
IA・IB

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (7)	釜 屋 修	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2
中国語 I B (7)	釜 屋 修		2

講義の内容・
授業スケジュール

同一教員、同一教科書による週2回の授業である。語学の入門段階は毎回はじめの言語現象
との出あいであり、積み重ねが必要となる。混沌から楽しみへ変えていく道程としてとらえてほ
しい。正確な発音の習得を重視し、考える語学をたいせつにする。

履修上の留意点

出席を重視する。出たり出なかつたりの諸君はお断り。

成績評価の方法

平常点+小テスト+期末試験

教科書

楊凱榮『表現する中国語』（白帝社）2,400円

参考書等

開講時に紹介。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (9)	鈴木悦子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (9)	三田村圭子		2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員が共同で担当する。まず、中国語の発音の基礎、個々の音の正確な発声法と、中国語のローマ字表記ピンインを学ぶ。その後、週2回の授業を、主に文法説明を行う曜日と、会話・練習を行う曜日に分け、進めてゆく。

履修上の留意点

全てが初めての学習事項である以上、遅刻、欠席は許されない。必ず出席し、漫然と時を過ごさず、主体的に取り組むこと。

成績評価の方法

中間、期末考査の成績を基本に、随時行う小テストの結果と、出席状況を加味して、評価する。

教科書

荒川清秀・許秋寒・上野由紀子『中国語スケッチ15』（朝日出版社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (11)	天野節	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (11)	下出宣子		2

講義のねらい

文法を踏まえ、「読む」、「聞く」、「書く」、「話す」という四技能を関連付けながら学習して行けるように援助をしていく。最終的には、その後独学でも継続して学習して行ける基本的な能力を修得することがねらいである。

履修上の留意点

最後まで情熱を持ち続け学習する決意をして、授業にのぞんで欲しい。

成績評価の方法

出席、授業態度、課題、小テストによる平常点と期末テストの結果とを合せ総合的に評価する。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

参考書等

授業の中で紹介する。

その他

楽しく学習でき、落ちこぼしを出さない授業にして行きたい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A (12)	前川亨	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (12)	前川亨		2

講義の内容・
授業スケジュール

まず発音を学び、その後初級文法の習得を目指す。一年後には、正確な発音で、比較的容易な文章が読め、簡単な聞きとりと会話ができるようになる。

履修上の留意点

復習と自主的な練習が不可欠である。また、欠席・遅刻は避けねばならない。授業は学生と教員とが協力して作っていくものである。授業に非協力的な者、授業中に私語する者に対しては、以後の聴講を断ることがある。

成績評価の方法

前期・後期の期末考査と、二回程度の小テストによる。欠席・遅刻はその数に応じて減点する。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (13)	戸張嘉勝	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (13)	佐藤普美子		2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員が同一のテキストを使って週2回の授業を行う。文法事項の説明は佐藤、その応用、会話練習は戸張が担当。

履修上の留意点

最初の1～2か月は発音練習を重点的に行う。この時期欠席するとおいつくのは難しい。

成績評価の方法

平常点（出席）、小テスト、学期末テストにより総合的に評価。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (14)	胡玉華	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (14)	釜屋おさむ修		2

講義の内容・
授業スケジュール

同一テキストを二人の教員が週1回ずつ（計週2回）セットで担当する。最初の発音の習得は二人で重複させて行う。その後は胡が課文と作文を担当、釜屋が文法とその関連練習問題を担当する。学習分野を二人の教員が分担するので欠席は許されない。

履修上の留意点

皆出席。集中、あくなき練習を要請する。

成績評価の方法

I AとI B、それぞれに2単位ずつ判定する。判定材料は平常点、小テスト、期末テスト等。

教科書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社）2,300円

参考書等

開講後に紹介。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (15)	小川隆	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
中国語 I B (15)	小川隆		2

講義の内容・
授業スケジュール

I AとI Bとで特に内容を分けず、週2回の授業で、ともかくどどん頭から学んでゆく。本文は比較的易しい会話体で、その後に文法解説用の例文と練習問題が続く。授業時間中は音読練習の機会をなるべく多く設け、漢字に頼らず、音声そのものを通して中国語を理解し表現できるようにしてゆきたい。

成績評価の方法

教科書は全16課で、3～4課に1度くらいの割合でテストを行い、解答はすべてピンイン（ローマ字・声調記号）で書いてもらう。出席最重視。毎回、復習と練習問題をやってくる必要がある。授業進行の為の最低限のルールとマナーを守れない人には、受講をお断りする。

教科書

楊凱榮『表現する中国語』（白帝社）2,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (16) (20)	関 口 加 津 子	経 A・商・法 A	2
中国語 I B (16) (20)	王 聡	政 治 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

中国語の基礎を固めることを目標に、次の点に重点を置いて授業を進める。

- ① 音声によるコミュニケーションを可能にするため、発音練習に力をいれ、中国式ローマ字表記法の規則をマスターする。
- ② 中国語の最も基本的な文の組み立てを学ぶ。

履修上の留意点

I Aで文の組み立ての解説を、I Bで発音、会話表現、作文等の練習を中心に進める予定だが、進度によっては交替することもあり得るので、必ずI A・I B両方の授業に出席すること。

成績評価の方法

試験（年間3～4回）、小テストの成績、出席状況などにより総合的に評価する。

教 科 書

青木光・邢玉芝・唐煒・橋本美鈴『中国語レッスン ABC』（白帝社）2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (17) (21)	宮 本 厚 子	経 A・商・法 A	2
中国語 I A (17) (21)	鶴 島 俊 一 郎	政 治 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

I B（鶴島）は主として語彙、文法、文型の講義をし、I A（宮本）は主として本文と練習問題をすすめるが、最初の2～3時間はI A・I Bともに同じ基礎発音の練習をおこなう。

履修上の留意点

前期の学習は特に発音の練習と、それを表記する拼音を確実に修得することに集中してほしい。後期には文法的知識の学習が多くなるが前期における発音の学習がしっかりしていれば大丈夫なので恐れないこと。前期、後期ともにいえることだが、実際にやる（実際に聴く、声を出す、拼音や語や文を紙に書く等）ことを絶対に軽視しないこと。話したり、書いたりして言葉としての反応や表現ができなければ、中国語の学習としては0点だと考えてほしい。

成績評価の方法

成績は平常点や年数回の小テスト・試験を総合して判定する。

教 科 書

渡辺晴夫他『フレッシュ中国語（改訂版）』（白水社）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (18)	天 野 節	経 A 1 年	2
中国語 I B (18)	松 原 真 沙 子		2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員が同一の教科書を使用して授業を行う。まず最初に発音の基礎を習得する。その終了後はI A（天野担当）で文法事項を中心に学び、I B（松原担当）で課文・練習問題を中心に学ぶ。

履修上の留意点

前期の学習は特に発音の練習とそれを表記する「ピンイン」を確実に習得することに集中して欲しい。

成績評価の方法

成績は出席状況、平常点、小テスト・期末試験を総合して評価する。

教 科 書

守屋宏則・柴森『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

参 考 書 等

辞書は早いうちから使って欲しいが、詳細については教室で紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (19)	弘 兼 加 奈 子	経 A 1 年	2
中国語 I B (19)	弘 兼 加 奈 子		2

講義の内容・
授業スケジュール

一冊の教科書を週二回、同一教員が担当する。当初は発音を完全にマスターすることに力を入れる。課文では各課の文法を学んだあと、練習問題等を行っていく。
教科書が終わり次第、適宜教材のプリントを配布する。

履修上の留意点

語学は日々の積み重ねである。自宅での復習を必ず行なうこと。また私語は厳禁。

成績評価の方法

成績は年間四～五回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。

教科書

渡辺晴夫・楊幸雄・高村麻美『フレッシュ中国語〈改訂版〉』（白水社）2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (22)	秋 元 翼	商・法 A 政治 1 年	2
中国語 I B (22)	松 原 真 沙 子		2

講義の内容・
授業スケジュール

二人の教員が同一の教科書を使用して授業を行う。まず最初に発音の基礎を習得する。その終了後はIA（秋元担当）で文法事項を中心に学び、IB（松原担当）で課文・練習問題を中心に学ぶ。

履修上の留意点

前期の学習は特に発音の練習とそれを表記する「ピンイン」を確実に習得することに集中して欲しい。

成績評価の方法

成績は出席状況、平常点、小テスト・期末試験を総合して評価する。

教科書

守屋宏則・柴森『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

参考書等

辞書は早いうちから使って欲しいが、詳細については教室で紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (23)	弘 兼 加 奈 子	商・法 A 政治 1 年	2
中国語 I B (23)	村 松 哲 文		2

講義の内容・
授業スケジュール

一冊の教科書を二人で担当する。当初は発音を完全にマスターすることに力を入れる。課文では各課の文法を学んだあと、会話・練習問題等を行っていく。

履修上の留意点

語学は日々の積み重ねである。自宅で必ず復習することを義務付ける。私語は厳禁。

成績評価の方法

成績は年間4～5回のテストと平常点で判断する。出席は最重視。必ず第1回目の授業から出席すること。

教科書

相原茂・玄宜青『リピート中国語』（朝日出版社）2,233円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (24)	天 野 <small>あまの</small>	商・法 A 政治 1 年	2
中国語 I B (24)	岩 崎 <small>いわさき</small>		2

講義のねらい

発音、文法、単語などの最も基礎的な部分を修得することが目標ですが、同時に中国に対する興味を高め、言葉の学習の面白さを伝えられたらと思っています。

講義の内容・
授業スケジュール

最初の数回、発音を重点的に練習します。以後の学習を左右する大切な部分ですから、初めだからと気を抜かないようにして下さい。それ以後は、岩崎が文法解説を、天野が本文訳読を主に担当して授業を行います。

履修上の留意点

授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ない理由（急病、急用、忌引等）により欠席する場合でも、あらかじめ定めた回数を越えた場合は成績評価をしません。詳しくは第一回目の授業で説明します。

教 科 書

牧田英二・楊立明『新編・例文中心初級中国語』（同学社） 2,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (25)	松 本 丁 俊 <small>まつもと ちやうしん</small>	商・法 A 政治 1 年	2
中国語 I B (25)	松 本 丁 俊 <small>まつもと ちやうしん</small>		2

講義の内容・
授業スケジュール

第1課に発音とあるが、正確に憶える為3～4回に分けて、ゆっくり授業を行う。第2課は常用あいさつ語を紹介する。以下20課まであり一年間で終了予定。一年後には、中国語の正確な発音が出来て、簡単な文章が読める様になり、会話も少し出来る様になる。

履修上の留意点

聞き取れなかった場合は、どしどし手をあげるか、前の座席に坐ること。私語又は授業を妨げる事はしてはならない。携帯の電源は授業が始まる前に切ること。

成績評価の方法

前期・後期それぞれテストを行う。出席点・平常点・小テストなどを加味する。

教 科 書

陳・山田『大学生漢語』（駿河台出版社） 1,748円

中国語 I C (会 話)

1カ国語必修の経営学部で中国語を選択した者は、1年次でIA-IBの外にICが必修となる。ICの授業は、教科書こそ違え、3クラス共に「聴く、話す」といった会話中心に構成される。IA-IBで学ぶ基礎的な文法と語彙を、口と耳の反復練習を通じて音声的に定着させ、全学で唯一、3年次まで必修となる1カ国語集中学習の基礎を築くことを目標とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I C (会 話)	戸 張 嘉 勝 <small>と ぼり よし かつ</small>	経 営 1 年 法 A・政治 2 年	2

講義のねらい

中国語を学ぶ場合、発音と声調を正確に覚えるのが最も大切なことである。発音をしっかりマスターし、語彙を増やし、そして聞くことと話すことの基礎をつくるのがこの授業のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

発音と声調に重点を置き、同時に簡単な会話を行なう。発音を聞いて、その声調やピンイン、漢字の書きとりなど、耳と口を中心とする授業を行ない、聞きとりと会話の基礎をつくる。

成績評価の方法

中間テスト、前期と後期の期末試験、出欠、授業態度などで評価をする。

教 科 書

相原茂『中国語へのパスポート』（朝日出版社）2,200円（CD付き改訂版）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I C (会 話)	塩 旗 伸 一 郎 <small>しお はた しん いち ろう</small>	経 営 1 年 法 A・政治 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

週3回の授業という他学部生にない利点を生かし、外国語学習で最も大事な入門期に発音の基本を徹底的に身につけるべく、しつこく懇切丁寧に発音を実技指導する。中国語の美しい音を響かせる喜びに浸ってほしい。

履修上の留意点

鏡を持参のこと。学習歴のある英語と異なり、中国語は毎回出席が当然。

成績評価の方法

定期試験+小テスト-欠席点。欠席3回目から10点ずつ減点。

教 科 書

橋本南都子・李素楨『中国語の発音マンツーマン』（白水社）1,900円

中国語ⅡA

ⅠA-ⅠBの学習を基礎としつつ、ピンイン付の長文を学び、中級程度の読解力・文法的理解力を養う。正確な読解は、読み書きだけでなく、話したり聴いたりするための基礎ともなるものである。

授業は各担当者によって多彩な内容が用意される。文学的なもの、時事的なもの、文法学習を主とするもの、またいろいろな文章の抜粋を読むもの、1~2編のまとまった作品をじっくり読み上げるもの、等々である。いずれの場合も、発音と基礎文法の復習・定着、やや複雑な中級程度の語彙・分法・文型の学習、そして長文の論理展開や文章構成の把握、といったことが目標となるであろう。また、それと同時に、教材を通して、表面的な知識や情報としてでない、内面からの中国理解の眼を養ってもらいたいと思う。

授業には教科書のほかに、以下に挙げるような辞書が必要である。少々高価かもしれないが、これらより小さいもの、およびこれらより古いものは、特殊なものを除けばほとんど実用に堪えず、結局は無駄になってしまうだろう。

『中日辞典』 (小学館) 7,000円

『現代中国語辞典』(光生館) 6,500円

『中日辞典』 (講談社) 7,000円

『中日大辞典』 (大修館書店) 8,858円 増訂第二版

なお、成績評価の原則は既述のⅠA-ⅠBに準ずるものとする。

担当者名		配当学科	単 位
おう 王	そう 聡	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

発音の復習・日常会話と文法事項の学習を進めていくと同時に、日中文化の違いに対する理解を深めることも授業のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

a. 発音の復習。b. 中国人と交際する時最も頻繁にでる話を話題にし、会話の訓練を行う。c. 文法事項を順次に学んでいく。

履修上の留意点

予習を済ませてあることを前提に授業をする。

成績評価の方法

出席率・授業態度・平常点40%・定期試験60%。

教科書

相原茂他『ドリル中国語テキストⅡ-日本と中国』(くろしお出版) 1,900円

担当者名	配当学科	単 位
ちん 陳 しめう 洲 きよ 挙	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

発音と基礎文法の復習、定着、中級程度の語い、文法、文型の学習、そして長文の文章構成の把握等を目標として、中級程度の読解力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

作者がいろいろな違った角度から中国の有名な都市の一つの側面を紹介した文章で綴ったテキストを使用。全22編なので、1回毎に1課のペースで授業を行う。文法項目と単語の解説がついているので、自習しても内容を把握することがある程度できるはず。授業中一人ずつ、少しずつ読んで、訳してもらって、そして発音の訂正とこまかい説明を行う。

履修上の留意点

辞書を引いて予習することが必要。本文の漢字にピンインがついているし、本文のカセットテープもあるので、予習は簡単。

成績評価の方法

テキストよりやや簡単な中国語の文章を日本語に訳す。辞書持ち込み可。後期のテストの成績を重視する。

教科書

陳洲挙他『中国名都物語』（中国文化出版センター）1,800円

参考書等

『簡明中日、日中学習詞典』（中国文化出版センター）3,800円

担当者名	配当学科	単 位
ひら 平 いし 石 よし 淑 こ 子	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

初級で習得した文法事項を確認しながら、中国語で書かれた文章の読解に慣れることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

中国人なら誰でも知っているような、或いは日本人でもよく知っているような歴史上の物語をテーマにした文章を、一回の授業で一課のペースで読み進んで行く。

履修上の留意点

①四分の三以上の出席を求める。②必ず予習をしてくること。③授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常点、及び期末試験による。

教科書

大内田三郎『中国歴史物語（新訂版）』（駿河台出版社）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
ひろ かね かな こ 弘 兼 加 奈 子	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

一年次で学んだことを定着させ、更に発展させることを目標とする。
中国で出版された『中国歴史小故事』の中から抜粋して学習する。翻訳が中心である。課文では歴史上の人物のエピソードを取り上げている。

履修上の留意点

予習を必ず行なうこと。少なくとも単語の意味は調べて授業にのぞむこと。

成績評価の方法

年数回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。

教 科 書

大内田三郎『中国歴史物語』（駿河台出版社）1,600円

担当者名	配当学科	単 位
こ ぎょく かな 胡 玉 華	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

ピンインの付いた読み物の講読を通じて、初級の授業で身につけた中国語の発音、読解力の基礎を実用的なレベルに高めることを目指す。また教材を通じて、今日の中国社会がもつ様々な姿及び中国人の考え方や価値観、生活スタイルなどを理解する機会ともしたい。

履修上の留意点

受講者は毎回十分な予習をした上で、出席すること。

成績評価の方法

評価は平常点、定期試験によって行う。

教 科 書

林暁光・葛慧芬『伝統と新しい中国人』（白帝社）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 さき 崎 ひろし 皇	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経A・商 法A・政治・経営2年	2

講義のねらい

中国語の文章を読むための文法知識の獲得及び語彙量を増やすことが目標です。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、始めに本文を各自訳してもらった後、解説をするという形になります。単語のプリントを配布しますが、まず自分で訳さなければなりません。その際、疑問点は自由に質問して構いません。
試験は前期2回、後期2回行う予定です。

履修上の留意点

授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ない理由（急病、急用、忌引等）により欠席する場合でも、6回を越えた場合は成績評価をしません。

教 科 書

原田松三郎『エペンディのとんち話』（金星堂）1,850円

担当者名	配当学科	単 位
むら 村 まつ 松 てつ 哲 かみ 文	国文・地理・歴史 商・政治・経営2年	2

講義のねらい

初級で習得した文法事項等を確認しつつ、さらなる読解力の飛躍を目指し、笑話や故事など興味深い内容の文章を読んでゆく。

履修上の留意点

授業をより効果的にするために予習をすること。自分がどこで間違えるのかを授業中に発見すること。これが上達の近道である。

成績評価の方法

出席、平常の学習態度（私語・居眠り厳禁）、小テスト、定期試験による総合評価。

教 科 書

八木章好『漢語趣話－文法中心の中級読本－』（白帝社）1,800円

参 考 書 等

教場において、辞書と文法書を紹介する。

そ の 他

中国語の学習を通して、中国文化の計り知れない魅力に目覚めてほしい。

担当者名	配当学科	単 位
李 <small>り</small> 雲 <small>うん</small>	禪・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義のねらい

講読と文法をかねたテキストを用いて、易しい読み物を通して中国語の発音、基礎的な文法の勉強を行う。

講義の内容・
授業スケジュール

下記のテキストを使用し、だいたい3週間に2課の進捗で授業を進めていく。

履修上の留意点

授業中、私語をしないこと。ちゃんと予習と復習をすること。

成績評価の方法

出席状況、日常の学習態度、並びに小テストによって成績評価を行います。

教 科 書

山下輝彦『今日の中国トピックス12』（金星堂）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
小 <small>お</small> 川 <small>がわ</small> 隆 <small>たかし</small>	禪・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

履修上の留意点

初級の文法事項を復習しながら、文章読解力を養ってゆく。毎回、予習が必要。教材にはピンインがついており、進度もおそいので、それほど負担にならないはず。単語の訳を辞書から写してくるのではなく、文章の構造とすじみちをよく考えてきてほしい。定期試験のほか、出席と平常の学習状況を重視。

教 科 書

八木章好『漢語趣話』（白帝社）1,800円 教場で辞書と文法書を紹介する。

担当者名	配当学科	単 位
かま 釜 屋 おさむ 修	禅・仏教・英米文 経 済・法律2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

中国語 I で学んだ基礎を確認しつつ、より高度な文章の読解をめざすが、ピンイン表記法のより完全なマスター、不得意な発音の克服をもめざしていく。

履修上の留意点

積極的に学ぶ姿勢をもつ人のみ歓迎。

成績評価の方法

積極性、参加意欲、異文化への興味、ことばを科学する力等を基準とする。

教 科 書

沈国威・中川正之『ミニブラッシュアップ中国語』（朝日出版社）1,400円

参 考 書 等

辞書を必要とする。開講時に説明。

担当者名	配当学科	単 位
さくら 櫻 庭 和 典	禅・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義のねらい

やさしい長文の文章の読解と、日常生活に使われるより多くの語彙を習得し、実践会話の習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

文章を正しく読めるよう、音読のトレーニングと文章の理解力を高める。受講者には一人一人読みと訳をしてもらい、さらに、日常生活に使われる語彙を実際につかって会話のトレーニングを行う。

履修上の留意点

必ず予習を行うこと。
授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常評価（授業態度・出席日数）、小テスト、学期末テスト（前期、後期各一回）を行うが、特に平常評価に重きをおく。出席日数の足りない場合は、受験資格を失うため注意すること。

教 科 書

八木章好『漢語趣話』白帝社 1,800円

参 考 書 等

必要になったら授業のなかで紹介する。

そ の 他

授業中の私語は厳禁とする。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
みやもとあつこ 宮 本 厚 子	禪・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書に沿って、これまでに学習した文法を復習しながらすすめてゆく。後半は教科書以外に、プリントを配布し、やや難しい文章も読む。

履修上の留意点

毎回必ず予習してくること。

成績評価の方法

年2～3回のテストと平常点。

教 科 書

董燕・遠藤光暁『読む中国語』（朝日出版社）2,000円

中国語ⅡB

IA-IBの学習を基礎としつつ、簡単な内容の文を言ったり書いたりすることのできるような、初歩的な表現力の獲得を目指す。長文読解中心のⅡAに対し、ⅡBの教材は短文の会話体を主とするもので、内容理解だけならさほど難しくはないであろう。ここで目標とされているのは新たな知識の拡張よりも、むしろ既修の知識を血肉化させ、それを「使える」ようにすることなのである。つまり「発信型」の語学力の土台を築こうというわけである。そのため毎回の授業に休まず出席するのはもちろんのこと、教室で行われる練習に積極的に参加し、なるべく多くの反復練習をこなすよう努めてほしい。成績評価の原則は、上記IA-IBに準ずる。

担当者名	配当学科	単 位
ひら いし よし こ 平 石 淑 子	禅・仏教・経A 法 A 2 年	2

講義のねらい

初級で習得した事柄を、実際の様々のシーンでコミュニケーションの手段として活用できるようになることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

会話中心の教科書を用い、様々なコミュニケーションの方法を学ぶと共に、正しい発音の習得にも力を入れる。

履修上の留意点

①四分の三以上の出席を求める。②必ず予習をしてくること。③授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常点及び期末試験による。

教 科 書

沈国威・安力『中国語中級会話 トーク・トピックス』（白帝社）2,500円

担当者名	配当学科	単 位
こ ぎよく か 胡 玉 華	禅・仏教・経A 法 A 2 年	2

講義のねらい

初級でマスターした中国語の発音と文法基礎をもとに、語彙や文型を増やし、幅広いシチュエーションの中で中国語によるコミュニケーション能力を養成することを目指す。

履修上の留意点

目で読む中国語ではなく、耳と口を集中的に使う授業であるので、軽い気分での参加は挫折しかねない。

成績評価の方法

授業中の積極性を重視する。評価は年5～6回のヒヤリング・テストと平常点によって行う。

教 科 書

相原茂・玄宜青『中国語スピーキング倶楽部』（朝日出版社）2,300円

担当者名	配当学科	単 位
ちん 陳	しゅう きよ 洲 挙 禪・仏教・経A 法 A 2 年	2

講義のねらい

今までの学習を活かしつつ、より実用的な運用能力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

やや簡単な会話体のテキストを使用。新出単語を学生自身が辞書でしらべて、授業中、簡単に文法事項と本文の内容を説明してから、学生に二人一組で大きな声で読んでもらう。そして、本文の内容をある程度書き直して、暗記してから発表してもらう。その時、発音と発表した内容の訂正を行う。

履修上の留意点

本文のカセットテープをよく聞き、まねをして練習して欲しい。

成績評価の方法

後期のテストの成績を重視。

教 科 書

林正人『楽しい中国語初級』（五星総研）1,800円

参 考 書 等

『簡明中日、日中学習詞典』（中国文化出版センター）3,800円

担当者名	配当学科	単 位
ひろ かね か な こ 弘 兼 加 奈 子	禪・仏教・経A 法 A 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

一年次で学んだことを定着させ、更に発展させることを目標とする。
課文は比較的長い会話体の本文、文法、練習問題から構成されている。実践的な中国語を学んでほしい。

履修上の留意点

予習を必ず行なうこと。少なくとも単語の意味は調べて授業にのぞむこと。

成績評価の方法

成績は年数回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。

教 科 書

荒川清秀『美香 in China』（同学社）1,900円

担当者名	配当学科	単 位
ね ぎし まさ こ 根 岸 政 子	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

1年次に習得した基本文法を復習しながら、身近な会話をもとにして「読む、聞く」を中心とした中国語の習得をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

会話を中心としたテキストを使用し、正しい発音ですぐ使える会話表現を身につける。本文の反復・応用を中心に、テープを活用して聞く能力を高める。

履修上の留意点

平常の反復練習が中国語上達への鍵であるから、まずは大きな声を出して読むこと。

成績評価の方法

前期後期の試験および小テスト、出席状況や授業への参加度などで評価する。

教科書

沈国威・中川正之『ミニブラッシュアップ中国語』（朝日出版社）1,400円

担当者名	配当学科	単 位
り うん 李 雲	国文・歴史・商 政 治 2 年	2

講義のねらい

基礎文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。

履修上の留意点

平常の練習が大切なので必ず出席すること。

成績評価の方法

筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。

教科書

尹景春・竹島毅『中国語はじめの一步』（白水社）2,200円

その他

内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
さくらば 桜庭 かつ和 典	国文・歴史・商 政治 2 年	2

講義のねらい

中国語は、特に発音（四声）が明瞭でないと、意味が通じないため、一年次で学んだことを復習しながらより正しい発音（四声）の習得と、実生活で使える会話の習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

発音（四声）・ピンイン表記（中国式ローマ字）の習得、中国語文の反復・応用練習・暗誦を中心に授業をおこない、さらに、各課ごとに内容について、中国語で質問し中国語で答える練習をする。

履修上の留意点

必ず予習を行うこと。
授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常評価（授業態度・出席日数）、小テスト、学期末テスト（前期、後期各一回）を行うが、特に平常評価に重きをおく。出席日数の足りない場合は、受験資格を失うため注意すること。欠席・遅刻は日数により減点する。

教 科 書

桜庭和典・服部元彦・掘誠共『音で学ぶ中国語』（晃洋書房）1,800円

参 考 書 等

必要になったら授業のなかで紹介する。

そ の 他

授業中の私語は厳禁とする。

担当者名	配当学科	単 位
まつもと あつとし 松本 丁 俊	国文・歴史・商 政治 2 年	2

講義のねらい

初級で学んだ基礎の延長戦として、短文並びに短い会話を学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

中国は建国50周年を経て、21世紀に向けめざましい発展をしている。その中国へ行く設定で、中国の事情を短文で紹介し、さらに短い会話を憶える授業をする。初級で学んだ文法をもう一度思い出しながら、やさしく講義する。課ごとに練習問題があるので、本文を十分に把握しておく必要がある。

履修上の留意点

必ず単語を事前に調べておくこと。
授業には辞書を持参すること。

成績評価の方法

出席点、平常点などを加味し、練習問題の結果と学期末ごとのテストで評価する。

教 科 書

斉藤・陳・于・黄『中国に行こう』（神保出版）1,800円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
しお はた しん いち ろう 塩 旗 伸 一 郎	国 文 ・ 歴 史 ・ 商 政 治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

「話す」力を中心とした表現力を養成する上で作文練習は欠かせない。書ける事はしゃべるれるはずだ。教室では作成した文を大きな声で読もう。

履修上の留意点

予習は毎回、絶対に必要。

成績評価の方法

定期試験+小テスト-欠席点。欠席3回目から10点ずつ減点する。

教 科 書

董燕・遠藤光暁『書く中国語』（朝日出版社）2,000円

中国語ⅡC（会話）

IA-IBおよびICを終了した経営学部2年次生を対象に、音声による言語運用能力の更なるブラッシュアップを目指す。基礎会話から応用会話へという方向性は言うまでもないが、新たな文法上の知識は特に必要とせず、むしろ1年次に習った語彙や文法に基づいて自分の言いたいことを形にしていくための反復練習が教室での作業の主要部分となる。

担当者名	配当学科	単 位
いん 尹 けい 景 しゅん 春	経営2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

生きた中国語を習得するために欠かせない会話とヒアリングに重点をおく。授業の進め方としては、日常会話の場面を想定して、さまざまな表現を取り上げ、反復練習を行う。また、応用力を高めるために、多くの文型を学び、豊かな会話能力の習得を目指す。テキストは、帰国した王さんと彼女と同行して北京見物に出かけた山田君と高橋さんの会話からなる。

履修上の留意点

積極的に勉強をすること。テープ等活用して十分練習すること。

成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績、平常点（出席率、授業態度等）を合わせて評価する。

教 科 書

竹島金吾『中国語さらなる一歩』（白水社）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
おお く ぼ 明 あさ お 男	経営2年	2

講義のねらい

日常生活の能力を高めると同時に、「聴く」「書く」「読む」といったバランスのとれた表現力を身につけることを目指す。

履修上の留意点

会話中心の授業なので、元気よく、積極的に授業に参加することが求められる。毎回予習、復習が欠かせない。

成績評価の方法

- (1) 出 席：もっとも重視する。年間6回以上の欠席者には単位履修と認めない。
 - (2) 小テスト：単語、ヒアリングなどの小テストは毎回おこなう。
 - (3) 学習態度：積極性、努力の姿勢はプラス評価につながり、欠席、遅刻、私語などはマイナス評価となる。
- 以上による総合評価。

教 科 書

楊凱榮『表現する中国語』（白帝社）2,400円

中国語ⅡD

法学部の学生が、現在の中国の社会情勢を知ることができるよう、時事的内容のテキストを用いて行なわれる中国語の授業である。

但し、内容は時事であっても、社会情勢の解説を主にする授業ではない。あくまで、中国語の文章が読めるようになるための授業である。

講読を主とする授業であるから、辞書を用意する必要がある。辞書はいろいろ出版されてきているが、この授業の目的からすれば、出版年度が新しく、単語数の多いものがよい。以下の辞書が候補になるだろう。

- 『中日辞典』 (小学館) 1992年
- 『中日大辞典』 (大修館書店) 1992年
- 『プログレッシブ中国語辞典』 (小学館) 1997年
- 『簡約現代中国語辞典』 (光生館) 1986年

担当者名	配当学科	単位
布施直子	法A・政治2年	2

- 講義のねらい 一年間の初級段階の中国語学習の基礎の上に、時事問題を扱った文章を読み、中国の今に触れながら読解力を養う。
- 講義の内容・授業スケジュール 中国の最近の動きを反映した四百字ほどの文章を十数篇読みたい。
- 履修上の留意点 単語について調べたのち、読解を各自に分担してもらう。発音のローマ字表記を復習し、文章をすらすら読めるまでになることを希望する。
- 成績評価の方法 出席状況、課題提出状況、適宜行うテストによって評価する。
- 教科書 丁秀山・坂井田ひとみ『新聞中国語読本』(金星堂) 1,900円

中国語ⅡD

担当者名	配当学科	単位
伊禮智香子	法A・政治2年	2

- 講義のねらい 時事的な文章を通して、現代中国の諸相を知ることが目的とする。
- 講義の内容・授業スケジュール 教科書に沿って一課ずつ進める。
- 履修上の留意点 辞書を持参しない者は出席と認めない。
- 成績評価の方法 ノート提出と定期試験により判断する。
- 教科書 三瀧正道・陳祖蓓『時事中国語の教科書2000年度版』(朝日出版社) 1,700円
- 参考書等 小学館『中日辞典』をすすめておく。

担当者名	配当学科	単 位
李 ^り 雲 ^{うん}	法A・政治2年	2

講義のねらい

中国の新聞記事にピンイン、単語表、社会背景を添付した教科書を採用する。読み物中心の授業なので、現代の中国の事情を知らながら中国語が上達できるのがねらい。

履修上の留意点

教科書の課文を適宜選んで進める。

成績評価の方法

定期試験を中心にその他総合的に判断する。

教科書

三瀆正道・陳祖蓀『時事中国語の教科書－2000年度版』（朝日出版社）1,700円

参考書等

必要になったら授業のなかで紹介する。

その他

授業中の私語は厳禁とする。

中国語ⅢA

経営学部の学生が、現在の中国の社会情勢を知ることができるよう、時事的内容のテキストを用いて行われる中国語の授業である。

但し、内容は時事であっても、社会情勢の解説を主にする授業ではない。あくまで、中国語の文章が読めるようになるための授業である。

講読を主とする授業であるから、辞書を用意する必要がある。辞書はいろいろ出版されてきているが、この授業の目的からすれば、出版年度が新しく、単語数の多いものがよい。以下の辞書が候補になるだろう。

『中日辞典』 (小学館) 7,000円

『中日大辞典』 (大修館書店) 8,858円

『現代中国語辞典』 (光生館) 6,500円

『中日辞典』 (講談社) 7,000円

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
尹 景 春	経 営 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

本講は日常的に目にする記事・文章を読むことを通して、生きた中国語の習得を目的とする。

履修上の留意点

語学は独学ではなかなか進歩しない。いちばん効果的な勉強は授業に積極的に参加すること。

成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績、平常点(出席率等)を合わせて評価する。

教 科 書

砂岡和子他『語ろう中国はてな物語』(白帝社)

中国語
ⅢA

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
大 久 保 明 男	経 営 3 年	2

講義のねらい

現代中国社会に関する新聞や雑誌の記事を読みながら、基本文型、慣用句などのマスターを目指す。

履修上の留意点

授業に積極的に参加すること。予習、復習を毎回欠かさずすること。長い記事を順番で読んで、訳していくので、担当者はとくに予習を忘れないこと。

成績評価の方法

出席率、テスト(定期試験のほか、小テストも随時におこなう)、学習態度で総合評価する。

教 科 書

山下輝彦『今日の中国トピック12』(金星堂) 1,700円

中国語 L L I

担当者名	配当学科	単 位
佐 藤 普 美 子 <small>さとう ふみこ</small>	法A・政治2年	2

講義のねらい

初級用のビデオ、テープ教材を用い、会話と聴き取りの基礎訓練を行う。すでにIA-IBの単位を取得しているか、それと同程度の学習経験のある人を対象とする。

講義の内容・授業スケジュール

授業では基礎的な文法・文型の知識の、徹底的習得を旨とする。耳と口の反復練習を大量に行い、中国語の基礎を、文字でなく音で身につけてほしい。

履修上の留意点

予習は必要ないが、復習と自習は不可欠。授業で学んだ内容は次回までにすべて暗誦すること。また教科書付録のCDを活用して、毎日、中国語を口にし耳にしてほしい。

教 科 書

相原茂『一年生のころ』(朝日出版社) 2,500円 (CD付)

[スペイン語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A (1)(4)	Navarro-Polo, L. S. (ナバロ-ポロ, L. S.)	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的ではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

講義の内容・ 授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞 SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞 ESTAR・SER と ESTAR の相違点・HAY と ESTAR の相違点・指示詞・否定文
5. 動詞 TENER・所有詞・TAMBIÉN と TAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR 動詞・ER 動詞・IR 動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞 I・TENER QUE と HAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞 II・IR A+不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気
の表現・SABER・CONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞 GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞・比較の表現・最上級
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置・過去を表す時制

履修上の留意点

定期試験 — 7月と1月 —

教科書

石崎優子／フェリサ・レイ『スペイン語世界への窓』（芸林書房）

参考書等

辞書、参考書については、最初の授業のとき紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A (2)(7)(9)	なか がわ 中 川 きよし 清	国文・地理・社会・福祉 心理・経 A・商・法 A 政治・経営1年	2

講義のねらい

初級スペイン語文法と講読を平行して学習する。

履修上の留意点

出席者は毎回一回以上あてられるので、予習が必要である。

成績評価の方法

各期末テストを実施する。更に、受講生の平常の授業参加度を重視する。従ってたとえテストの成績が悪くても、平常点が評価される。

教科書

児玉悦子ほか『改訂スペイン語読本 初・中級編』（晴耕舎）2,300円

参考書等

小学館『プログレッシブ スペイン語辞典』など、西和辞典の購入が望ましい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I A (3)	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	国 文 ・ 地 理 ・ 社 会 福 祉 ・ 心 理 ・ 経 営 1 年	2

講義のねらい

スペイン語の基礎（発音・文法・語彙）を身につけ、その背景文化への理解と関心を深めてゆきます。

講義の内容・
授業スケジュール

下記のテキストを用いて、前期は1～6課、後期は7～12課の解説と口頭および筆記の練習を行います。また必要に応じて、プリント教材を補充します。

履修上の留意点

新しい外国語を少しでも身につけるには、ただ授業に出席するだけでは達成できません。集中して教師や録音テープのスペイン語を聴き、疲れるくらい口や手を動かして練習に励みましょう。

成績評価の方法

年間4回のテストと平常点を総合的に評価します。

教 科 書

小池和良・上野勝広『スペイン語を学びましょう』（朝日出版社）1,900円

参 考 書 等

初回の授業で紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I A (5)	Ruiz Tinoco, C. (ルイズ ティノコ, C.)	禅・仏教・英米文 歴 史 1 年	2

講義のねらい

この授業ではスペイン語の文章を読んで、練習をしながら文法の構造や表現に徐々に慣れ、基本的な会話能力を身につけることを目標とする。
毎回の授業参加と出席を重視します。

教 科 書

Sánchez, Ríos, Domínguez *ESPAÑOL EN DIRECTO, 1A* (SGEL)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A (6)(8)	おぎの まさし 荻野 雅 司	経 A・商・法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

スペイン本国のスペイン語に限らず、中南米で今日常用されているものも含めて、スペイン語の全体を概観することを狙いとします。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストに沿って初級スペイン語を学習して行きますが、言葉のみでなく、出来るだけヒスパニック圏の人々の者の考え方や文化、習慣を学ぶことで、communication がより容易に行えるようにします。

さらに、このクラスはスペイン語の理解を促進するために、英語の語法との対比を常時行なうことを特徴の一つとしています。

成績評価の方法

原則として中間と期末の2回のテストを行いますが、総合的な成績の評価に当たっては、良くても、悪くてもテストの結果のみによってこれを行いません。むしろ、日頃の出席状況と受講態度を同じくらいに重視して評価します。

参 考 書 等

使用する教科書は開講時に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I B (1)(5)	ま とう ま り の 佐 藤 麻 里 乃	禪・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

スペイン語の発音および初歩的な文法を習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

最初の数回は発音の習得に充て、その後は教科書に沿って進めていく。扱う範囲は直説法現在および現在完了までとし、練習問題を数多くこなして、スペイン語に早く慣れるようにする。

教 科 書

細野・上地『カミノリアル』（白水社）

参 考 書 等

『改訂版現代スペイン語辞典』（白水社）
『プログレッシブスペイン語辞典』（小学館）など

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I B (2)(4)	よね だ ひろ み 米 田 博 美	禪・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

世界経済のグローバル化に伴い、近年、日本は、比較的遠い国々と思われてきたラテンアメリカ (LA) 各国と、貿易や投資の面で急速に関係を深めている。自動車や家電などの製造各社は、メキシコを初めとする LA 各国に直接投資を行い、生産を活発化させている。21世紀において、LA と日本との関係は飛躍的な発展を遂げることは間違いなく、スペイン語の重要性は益々高まるであろう。他方、音楽、文学、芸術などスペイン語圏諸国の文化は多様で豊かである。こうした国々で話されるスペイン語は、発音しやすく聞きとりやすいと言われるが、マスターするための意欲が最も大切である。強い目的意識をもって、授業にのぞんで下さい。

講義の内容・
授業スケジュール

下記のテキストを使用し、1～7課までの範囲を学習する。

成績評価の方法

成績は、一般の授業態度、出席、テストなどにより総合的に判断する。

教 科 書

細川幸夫『英語からスペイン語へ』（芸林書房）

そ の 他

ビデオにより、スペイン語圏の文化に触れる機会もつくる考えである。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I B (3)	くり はやし え 栗 林 ゆき 絵	国文・地理・社会 福祉・心理・経営1年	2

講義のねらい

スペイン語の基本的な文法の体系を学び、簡単な新聞や小説が読めるようになることを目標にする。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、文法事項の説明と、それを応用した練習問題、という構成で進める。また、随時小テストを行い、そこまでの内容の整理をする。前期は現在形、後期は過去形、未来形、現在完了を中心に学習する。

履修上の留意点

練習問題に出てくる単語の意味は調べてくること。辞書は授業中に使用するので必ず持つてくること。

成績評価の方法

前後期の試験と平常点（出席、発言）、小テストを合わせて評価する。配分は未定だがコンスタントに出席することが重要である。

教科書

石崎優子・フェリサレイ『スペイン語世界への窓』（芸林書房）

参考書等

『プログレッシブ スペイン語辞典』（小学館）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I B (6)(8)	さ とう くみ こ 佐 藤 玖 美 子	経A・商・法A 政治1年	2

講義のねらい

文法と講読をかねたテキストを用いて、やさしい読み物を通してスペイン語の発音、基礎的な文法、作文の勉強を行います。またテープを利用して、ネイティブ・スピーカーの発音に慣れ、1000語程度の語彙を身につけて簡単な日常的な表現が出来る位のレベルに到達することを目指します。

履修上の留意点

欠席するとクラスの進度について行けなくなります。出来る限り欠席しないように心掛けて下さい。

成績評価の方法

出席状況、日常の学習態度、並びに年間数回行う小テストと学年末テストによって成績評価を行います。

教科書

佐藤玖美子『N・H・K 楽しいスペイン語』（芸林書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I B (7)(9)	Navarro, Juan J. (ナバロ, ホワン J.)	経 A・商・法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

この一年を通して卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を修得する。

講義の内容・
授業スケジュール

前期及び後期の約半分の時間は動詞の現在形、後期の残りの時間は動詞の過去形について、教師が一課毎に簡単な説明を行なう。その後学生諸君の動詞の活用練習を中心に、質疑応答形式の練習問題を解答して頂く。

履修上の留意点

毎回一課進むので必ず予習して頂きたい。この場合の予習とは、説明が理解でき練習問題をスムーズに行なう為の下調べ（辞書で調べる etc.）を意味する。疑問点は授業説明時、又は練習問題施行時に必要があれば質問し、確実に理解できるようにする。つまり授業自体が復習になるように心掛けて頂きたい。

成績評価の方法

練習問題の応答を通し、予習復習ができているか否かで成績評価する。

教 科 書

Juan J. Navarro *Español en laboratorio* 1,000円
この講義の初回授業時に、教室にて配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I C (会話)	Ruiz Tinoco, C. (ルイズ ティノコ, C.)	経 営 1 年 法 A・政治 2 年	2

講義のねらい

この授業ではスペイン語の文章を読んで、基本的な文法を学び、練習をしながらスペイン語の構造や表現になれ、会話能力を高めることを目指す。

履修上の留意点

毎回の授業参加と出席を重視します。

教 科 書

Sánchez, Ríos, Domínguez *ESPAÑOL EN DIRECTO IA* (SGEL)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡA	佐藤 玖美子	国文・地理・歴史・商 政治・経営2年	2

講義のねらい

1年次で習得した基礎知識を再確認しながら、日常即役に立つような口語表現を、絵を見ながら、又ゲーム感覚のやさしい練習問題を通して、徹底的に身につけることを目的とする。又これに伴って2000語を目標に語彙の増加を図りたい。

成績評価の方法

出席状況に加えて、授業毎に提出する小レポート、及び学年末試験の成績を主な評価の対象とする。

参考書等

スペインで発行されている外国人学生向け教科書 *Entre nosotros* (SGEL 発行) を教材として用いるが、学生諸君にはコピーを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡA	宮地 達郎	国文・地理・歴史・商 政治・経営2年	2

講義のねらい

一年次に学習した文法を生かした日常生活で使われる会話体文章を通じてスペイン語に慣れることを目的とする。

教科書

『新日本語の基礎Ⅰ、分冊スペイン語訳』(スリーエー・ネットワーク社)
及びサブテキストとして一年時に使用した文法教科書

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅱ A	なか やま なお じ 次 中 山 直 次	禅・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義のねらい

辞書を一冊座右に持てばスペイン語の文献を何とか読解できるようになることをねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回、場面別の説明文や対話文を訳読する。次いで、そこから抽出した文法事項を説明し、関連した応用表現を演習する。なお文法については、テキスト形（変化形）から辞書形（基本形）を復元する作業に重点をおいて説明するなどしながら、読解力の増進を図りたい。

履修上の留意点

毎時間必ず予習をして授業に臨んで欲しい。

成績評価の方法

授業中の演習や応答の状況、及び宿題や小テストの成績などを記録しておき、その合計を数値化して成績の評価とする（いわゆる学期末定期試験は行わない）。

教 科 書

中山『トーレス一家の人たちと』（芸林書房）

参 考 書 等

辞書・参考書等は、現在持っているもので十分間に合うと思う。ただし、辞書は小型の携帯用だけでは若干物足りなくなるので、『現代スペイン語辞典』（白水社）・『西和中辞典』（小学館）・『新スペイン語辞典』（研究社）などのうちいずれか一冊を補充して欲しい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅱ A	ふく もと く み こ 福 本 久 美 子	禅・仏教・英米文 経 A・法 A 2年	2

講義のねらい

基礎文法の終了と平易な日常会話の表現の習得を目標とする。

履修上の留意点

出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し欠席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。
授業を妨げるような振る舞い（私語・無断退出等）は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点（宿題・小テスト）の合計に拠る。

教 科 書

佐藤惣平『楽しいスペイン旅行』（大学書林）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 II B	みや ち たつ ろう 宮 地 達 郎	禅 ・ 仏 教 経 A ・ 法 A 2 年	2

講義のねらい

英語と比較して再度スペイン語に対する興味を持たせる。

教 科 書

宮本博司『ようこそスペイン語の世界へ』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 II B	ふく ちと くみ こ 福 本 久 美 子	国 文 ・ 歴 史 ・ 商 政 治 2 年	2

講義のねらい

基礎文法の終了と平易な日常会話の表現の習得を目標とする。

履修上の留意点

出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し欠席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。
授業を妨げるような振る舞い（私語・無断退出等）は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点（宿題・小テスト）の合計に拠る。

教 科 書

佐藤惣平『楽しいスペイン旅行』（大学書林）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡC(会話)	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	経 営 2 年	2

講義のねらい

スペイン語ⅠCで培った基礎をさらに発展させるクラスです。スペイン語圏の生活で、ごく日常的な場面に対処できる聴解力と会話力を身につけてゆきます。

講義の内容・
授業スケジュール

可能な限りビデオ教材を使い、視聴後に簡単な内容の説明といくつかの重要表現を選び、場面設定をして会話練習に入ります。

履修上の留意点

受講者は教師やビデオのスペイン語を理解するよう神経を集中して聴き、口頭練習ではしっかり声を出していく必要があります。

成績評価の方法

平常点(出席と会話練習の受け答え)を重視します。またミニスピーチを含むオーラルテストを前・後期に1回ずつ行い、その結果を含めて総合的に評価します。

教 科 書

プリント使用。

参 考 書 等

最初の授業で紹介します。

そ の 他

可能な限りビデオ教場を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅱ D	Navarro, Juan J. (ナバロ, ホワン J.)	法 A ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

この一年を通じ、卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

動詞の過去形(不完了過去・不定過去)を中心に勉強する。各一課は、短い文章や会話及び練習問題で構成されている。

履修上の留意点

予習として単語の意味などは辞書で調べて頂きたい。

教 科 書

この講義の初回授業時間に教室にて配布するプリントを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅲ A	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	経 営 3 年	2

講義のねらい

2年間学んできたスペイン語の基礎力を総合的に発展させるクラスです。

講義の内容・
授業スケジュール

スペインの文化を論じた文章の講読を中心に授業を進めます。また、ビデオやテープを活用した聞き取りの練習も行います。

履修上の留意点

毎回の授業に一定量の予習が要求されます。

成績評価の方法

年間4回のテストと平常点を総合的に評価します。

教 科 書

プリント使用。授業時に配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 L L I	Navarro, Juan J. (ナバロ, ホワン J.)	法 律 ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

授業対象者：基礎スペイン語終了者
 ※スペイン語を勉強したことがない方はご遠慮下さい。
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通じて実際のスペイン語会話に触れると同時に、
 スペインの習慣や情景を知り、スペイン語習得の上での基礎知識を増やして頂きたい。

教 科 書

Viaje al español
 テキスト及びVTR教材

ロシア語

よく一国を理解するにはその国の言葉を学べば、一番よくわかると人々の口に伝えられているように、現代ロシアの秘められた部分を理解するには、ロシア語を学ぶことが一番手っとり早い方法です。一口にロシア語と言ってもそれはモスクワを中心とした東スラヴ語をさします。ロシア語と兄弟の関係のように近い、よく似た言葉には、ポーランド語、ブルガリア語、ウクライナ語、チェコ語、スロヴァキア語、セルビア語、マケドニア語等、多くの言葉があります。これらの中東欧語を理解するうえでも、ロシア語は、もっとも基本的な言葉となります。またこれらのスラヴ諸国を理解するうえでもロシア語が最も中心的な位置を占めていると言っても過言ではありません。しかもロシア語人口はヨーロッパの全人口に匹敵し得る程の数にのぼっているのです。これからの国際的時代にはどうしても見すごすことのできない言葉と言えます。21世紀においては、単にロシア語を学ぶことのみならず、その背後にある文化と広大な精神風土についても学ぶことは多いに価値があることです。駒澤でのロシア語はこの国際化時代に向けて、実際に使えるロシア語の学習をめざします。ロシア語もどんどん変化しつつある昨今ですが、そのような流れにも常に敏感でありたいと願っています。駒澤での必修クラスのロシア語は1週間に2度しかありませんが、与えられた時間を最大限に有効に使うべく、次のような目標と年間スケジュールで授業はすすめられます。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 I A (1) (4)	クロチコフ, I. B.	国文・地理・社会 福祉・心理・経 A・商 法 A・政治・経営1年	2
ロシア語 I A (2)	佐野朝子	禅・仏教・英米文 歴史 1 年	2
ロシア語 I A (3)	杉山秀子	経 A・商 1 年	2

講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号（力点）の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現（ホデー・ラングウエジを含む）を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等文法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返し練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切です。

講義の内容・授業スケジュール

4、5、6月でかんたんな単語や文章を復習しながら発音やイントネーションの型を学びます。やさしい語尾変化に馴れるようにし、7月頃から平易な文章を声を出して読めるようにします。9月には6、7月頃に学んだ初歩の文法のまとめをします。10月頃からより複雑な文章を声を出して読み、内容を把握するように努めます。毎回授業の始めには楽しいクイズをしてできるだけロシア語に馴れてもらうようにします。

成績評価の方法

何よりも授業の出席を重視。
平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書

『セメスターのロシア語』（白水社）1,300円
杉山秀子他『やさしいロシア語読本』（大学書林）1,600円

参考書等

『露和辞典』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 I B (1) (2)	ひろ た ひで やす 廣 田 英 靖	禪・仏教・国文・英米文 地 理 ・ 歴 史 ・ 社 会 福 祉 ・ 心 理 ・ 経 営 1 年	2
ロシア語 I B (3) (4)	き むら ひで あき 木 村 英 明	経 A ・ 商 ・ 法 A 政 治 1 年	2

講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号（力点）の法則、イントネーションの5つ型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現（ボデー・ラングウエジを含む）を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等文法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。
はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切。

講義の内容・授業スケジュール

4、5、6月でかんたんな単語や文章を復習しながら発音やイントネーションの型を学びます。やさしい語尾変化に馴れるようにし、7月頃から平易な文章を声を出して読めるようにします。9月には6、7月頃に学んだ初歩の文法のまとめをします。10月頃からより複雑な文章を声を出して読み、内容を把握するように努めます。毎回授業の始めには楽しいクイズをしてできるだけロシア語に馴れてもらうようにします。

成績評価の方法

何よりも授業の出席を重視。
平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書

『セメスターのロシア語』（白水社）1,300円
杉山秀子他『やさしいロシア語読本』（大学書林）1,600円

参考書等

『露和辞典』

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 I C (会 話)	佐 野 朝 子	経 営 1 年 法 A ・ 政 治 2 年	2

講義のねらい

このクラスはロシア語をはじめて学ぶ学生を対象とします。文法を学び、辞書を使ってテキストを読んでいくクラスよりロシア語をより身近に感じるよう、500ぐらいの単語だけを使って、発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいきます。
会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならぬよう努力するつもりです。

履修上の留意点

予習はまずいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教 科 書

絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に入りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 II A	木 村 英 明	国 文 ・ 地 理 ・ 歴 史 商 ・ 政 治 ・ 経 営 2 年	2
ロシア語 II A	杉 山 秀 子	禅 ・ 仏 教 ・ 英 米 文 経 A ・ 法 A 2 年	2

講義のねらい

1年次の文法事項の練習と、声を出してロシア語がスラスラ読めるように練習します。
ロシア語のかんたんな会話と、速読による文意の把握をめざします。

講義の内容・
授業スケジュール

- アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- 日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
- 中等文法のエッセンスを勉強をします。

履修上の留意点

出席と平常点を重視します。

教 科 書

1年次に使用した教科書と文法表。

そ の 他

プリント配布。教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅡB	木 村 英 明 <small>きむら ひであき</small>	禅・仏教・経A 法 A 2年	2
ロシア語ⅡB	佐 野 朝 子 <small>さの あさこ</small>	国文・歴史 商・政治2年	2

講義のねらい

正しい文法理解と速読によってロシア語の文意を適確に把握してもらうようにする。
さらにやさしいヒアリングの練習と応用により、更にロシア語力を深めます。

講義の内容・
授業スケジュール

- アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- 日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
- 中等文法のエッセンスを勉強をします。

教 科 書

1年で使用した教科書および1年のときに渡した文法表。

そ の 他

プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅡC (会 話)	クロチコフ, I. B.	経 営 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生とおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 II D	クロチコフ, I. B.	法 A・政治 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生どおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞き取る。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 III A	クロチコフ, I. B.	経 営 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生どおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教 科 書

プリント配布。教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 L L I	あんとく 安 徳 ニーナ	法A・政治2年	2

講義のねらい

簡単な会話ができる事を目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書にそったテーマで文法も含めて進める。

履修上の留意点

授業の復習をしておいて次の授業にのぞんでほしい。

成績評価の方法

授業の中で時々作文等の簡単な試験を行うと共に平常授業の学習態度を参考にする。

教 科 書

戸辺又方編『一年生のロシア語』（白水社）

参 考 書 等

必要に応じてその都度資料コピーを配布する。

そ の 他

授業の状況によりオーディオ、ビデオ等を使用する。

再履修クラス

[英 語]

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	まき の てる よし 牧 野 輝 良	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

英文の構造理解のため再度英文法の基礎を学習する。

講義の内容・
授業スケジュール

英文法の重要事項30章を1年間で終了する。

履修上の留意点

説明文をよく読み、練習問題をやっておくこと。

成績評価の方法

毎時間のレポート提出、テストにより成績評価する。1/3以上の欠席は原則として評価しない。

教 科 書

石黒・山内・北林著『大学英文法 A to Z』（金星堂）1,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	さ とう こう いち 佐 藤 孝 一	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

平易な文章を通してアメリカ文化を学んでいきます。英語でのコミュニケーションのための発話材料として内容を学んで欲しい。

講義の内容・
授業スケジュール

1コマで5章をノルマとして学んでいきます。前もって発表者を割り当てます。読みや文法的な助言を随時行います。

成績評価の方法

前・後期にテストを行います。発表者には平常点を与えます。出席を重視します。

教 科 書

It's as American as hot dogs, apple pie & Chevolet (ワールドコミュニケーションズ)

英再
履
修
語
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	甲 斐 捷 子 <small>か い かつ こ</small>	全 学 科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

テキストはABC放送のアメリカ国内向けニュース番組、“World News Tonight”です。この多岐にわたる報道内容をビデオで学び、英語の運用能力を高めることを目的とします。毎回の授業は、「聞き」、「話し」、「読み」、「書く」徹底的な総合演習です。

履修上の留意点

1単元終るごとに必ず小テストを行いますから、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合には不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分注意して下さい。

教 科 書

ABC World News (金星堂) 1,750円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	ひろ 川 治 <small>ひろ かわ おさむ</small>	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

映画のシナリオや洋楽の歌詞を教材として英語に親しみながら勉強する。

講義の内容・
授業スケジュール

前期、後期それぞれ1本の映画をテキストとして、主要場面を読み、歌も数曲とりあげる。

履修上の留意点

全席指定。遅刻も欠席扱い。居眠など授業への不参加も欠席扱いとする。

成績評価の方法

出欠席など平常点と前後期の試験を中心に評価する。

教 科 書

初回の授業内で指示。

再英
履
修
語

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	伊藤美代子	全学科 2年	2

講義のねらい

英語によって単に会話ができるだけでなく、いろいろな問題について自らの意見を書き、そして、発言できるようになることを目標とする。各々の問題に関連のあるボキャブラリーと表現方法を学び、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの全ての点から英語の運用能力の向上を目指す。各單元ごとに一人一人がスピーチを行い、人前で英語を話すことに慣れるよう指導する。予習を前提とした徹底的な演習形式を用い、授業中の発言および小テスト、課題作文の提出を重視する。

履修上の留意点

内容理解を深め、またクラスにおける英文作成の課題をスムーズに進めるためにも予習が絶対条件である。全授業日数の2/3以上の出席が必要。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後期それぞれの中間試験25%、各期末試験25%、発表と小テスト及び授業中の発言が50%である。出席が全授業（中間・期末試験を除く）の2/3に満たない場合は「不合格」とする。

教科書

『コミュニケーションのための基礎英作文』（金星堂）1,850円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	塚本利男	全学科 2年	2

講義のねらい

テキストとして『コミュニケーションのための基礎英作文』を取り上げ、絶えず基本表現・文法・語彙などの知識の増強を図りながら、自分の意見・考えを英語で表現することを学ぶのが、この講義の目的です。毎回授業の総仕上げとして、授業の最後に、その日に学習した本文・基礎表現を踏まえて、英作文の小テスト（20分）を実施する。

成績評価の方法

授業中における発表（年約8回）、小テスト（毎回）と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち、授業中における発表・小テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教科書

青木庸效・江利川春雄著『コミュニケーションのための基礎英作文』（金星堂）2000年 1,850円

英再
履修
語修

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	伊藤 幸一	全学科 2年	2

講義のねらい

英米だけでなく日本でも良く知られている児童文学の作品を平明な英文で紹介している新刊書を使用する。

履修上の留意点

毎回、着席順に当てる。予習だけでなく復習もして貰いたいので、宿題レポートを3回（5月末、夏休み、大学祭頃）課す。「まとめ」としてペーパーテスト。詳細は最初の授業時に説明する。

教科書

Children's Stories from England and America (英宝社)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	もり たなか みつ 森 田 隆 光	全学科 2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスは、英語の基礎的段階から、中級・上級へと講義を進めていきます。授業は決して難しくはありません。全員出席が絶対条件です。授業では、読む・書く・聞く・話す(four skills)をマスターします。クラスは学生諸君にとっては、とても興味のあるものになると思います。

成績評価の方法

成績評価 試験60%、レポート20%、出席20%

教科書

森田隆光著 *NEW WRITING IN CURRENT ENGLISH* (駿河台出版社) 2,500円 (本体)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	え び はら あき こ 海 老 原 暁 子	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

リスニング力と作文力の強化

講義の内容・
授業スケジュール

リスニングを30分、作文のドリルワークを後半に行う

履修上の留意点

再履修であることを認識の上授業に参加すること。

成績評価の方法

出席重視。身体だけでなく頭も出席する。

教 科 書

『*Campus Task Listening* 大学生のためのタスクリスニング』（松柏社）900円
『*Writing English through Latest News* 最新ニュースで学ぶ英作文』（金星堂）1,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	まさ くら さだ お 笹 倉 貞 夫	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

近年ますます国際化してゆく現代社会に即応し得るような洗練された国際感覚の育成とともに実践的な口語英語の表現能力の伸長をめざす。

講義の内容・
授業スケジュール

平易な現代口語英語で書かれた速読用テキストを用いて、現代アメリカ口語英語による文章表現を学びながら、英文による実践的な自己表現能力の育成に努めたい。従って、随時、英文のレポートの提出を求める。

履修上の留意点

予習・出席重視。

成績評価の方法

前・後期末のテストの他、随時、英文のレポートを提出していただき、更には、出席状況等々をも勘案しながら総合的に最終評価を出す。

教 科 書

Pearl S.Buck *The Story Bible*（太陽社）1,442円

英再
履
語
修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	まつ どう ひろ こ 松 堂 啓 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

入学時の英語力を基礎とし、身近な表現を扱った平易なテキストを通じ、日常生活で多用される語句や構文を学ぶ。語彙を増やし、豊かな表現を身につけることを目標とする。

履修上の留意点

テキストにそって、ヒアリング、和訳、英作文など、様々な演習を進めてゆき、表現力を養う。

成績評価の方法

期末テストの成績と、出席状況（演習中の姿勢を重視）を評価の対象とする。

教 科 書

『Let's Write and Communicate! -コミュニケーションのための基礎英作文-』（金星堂）1,850円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	全学科 2 年	2

講義のねらい

言語とは、その言語を話す人々の文化を包括した相対的な生きた知識です。そうした知識を学ぶ為には、あらゆる方面からのアプローチが必要です。この英語表現法の授業においては、世界の様々な問題についての簡潔な文章を基に、Listening、Comprehension も含み、書く表現力、話す表現力を養います。章毎のトピック文の中の語彙、慣用句を応用し、文法的側面も補強し文章を作る事を学びます。

履修上の留意点

授業の性質上、予習が必ず必要ですし、出席が重視されます。前期後半より慣用表現の演習が課されます。

成績評価の方法

成績評価は、試験60%（前期試験、後期試験）、日常点40%（出席、演習テスト）

教 科 書

教材は開講時に指定します。

参 考 書 等

テープ、ビデオ教材使用

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	かめ だ み え こ 亀 田 三 恵 子	全学科2年	2

講義のねらい

基礎的で実用的な英作文をめざします。

講義の内容・
授業スケジュール

4月～7月
生活、仕事、学習、感情、態度、等について。
9月～1月
評価、能力、健康、旅行、事件、文化、等について。

履修上の留意点

英作文を行うので、辞書を持ってくる事。

成績評価の方法

出席状況、小テスト、期末試験。

教 科 書

桃沢力『場面とジャンルで考える英作文』（金星堂）1,300円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	やま ぎし し ろう 山 岸 二 郎	全学科2年	2

講義のねらい

英語IA、法A1年、平成12年度講義内容の項参照
外国語学習はくり返しである。特に予習は欠かせない。講義は「英語IA、法A1年」と重複する部分も多いので、両クラスに出ると効果的である。

講義の内容・
授業スケジュール

短文から始めて300字程度の英文を書く。短文の暗記と同時に語いを増すこと、文法事項の復習に努める。

履修上の留意点

出席を重視する。随時小テストを行ない、平常の学習を重視する。総合評価。

成績評価の方法

未定（プリントの予定）。

教 科 書

開講時に指示する。

英再
履
修
語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	ほん ま とし かず 本 間 俊 一	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の英文の訳読とその構文理解を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに、年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教 科 書

Checknote for Business Trends (金星堂) 1,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再クラス〕	すぎ むら はつ え 杉 村 初 枝	全学科 2 年	2

講義のねらい

英語による意志伝達の能力を高めることを目的とし、speaking の練習を行います。

講義の内容・
授業スケジュール

授業はテキストに則して speaking の練習を中心に進めていきます。各自の練習、ペア・グループでの練習、発表を繰り返すことにより、日常的な会話表現を身につけ使えるようにすることを目指します。

履修上の留意点

授業は全員の練習と発表を中心に行いますので積極的な姿勢で取組んで下さい。遅刻をしないよう気をつけて下さい。出席回数が全授業回数の3分の2に満たない場合は、評価の対象となりません。

成績評価の方法

授業中の発表、前期と後期に行う speaking の発表、毎回行う小テストを基に評価します。必要に応じて中間テストを行います。

教 科 書

開講時に指示します。

再英
履修
語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	て しま けい こ 手 島 敬 子	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

本授業は実践的なヒアリング能力の向上を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

授業目標にしたがって、全20章を1回の授業で1章ずつ行っていきます。

履修上の留意点

授業では毎回、課題が課せられるので積極的な授業への参加が求められます。

成績評価の方法

中間・定期テスト、課題、出席状況、授業への参加度などにに基づき総合的に行います。

教 科 書

『Airwaves リスニングの総合集中コース』（マクミランランゲージハウス）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	お ぶ せ けい さ ぞう 小 布 施 圭 佐 三	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

この授業科目の目的は、「読んで訳す」読解ではなく、英文を「読んで理解する」読解に重点を置いています。教科書の題材は、時事問題を中心に多岐にわたっているので、興味を持って飽きずに読めるでしょう。

教科書の構成は、task が中心になっているので、十分な予習をしてから授業に臨むようにしてください。

履修上の留意点

演習科目ですので、出席を重視します。出席日数が授業実数の3分の2に満たない場合は、不合格になります。レポーター制を採用します。毎時間、英語の辞書を持参してください。

成績評価の方法

①出席点②平常点③レポート④定期試験などを加味して評価します。

教 科 書

①Karen Blanchard・Christine Root・森田彰 *News Stories Today* (SEIBIDO) 1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	ひろ かわ おきむ 広 川 治	全学科 2 年	2

講義のねらい

映画のシナリオや洋楽の歌詞を教材として、英語に親しみながら勉強する。

講義の内容・
授業スケジュール

前期、後期それぞれ1本の映画をテキストとして、主要場面を読み、歌も数曲とりあげる。

履修上の留意点

全席指定。遅刻も欠席扱い。居眠など授業への不参加も欠席扱いとする。

成績評価の方法

出欠席など平常点と前後期の試験を中心に評価する。

教 科 書

初回の授業内で指示。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	いわ い ひろ み 岩 井 洋 美	全学科 2 年	2

講義のねらい

様々な英文を速読で理解することと会話の聞き取り。

講義の内容・
授業スケジュール

短めの文章やインフォメーション、メニューなどを速読して大意をつかむ練習。テープなどによる短い会話のディクテーション、日常会話表現の習得。

履修上の留意点

遅刻と欠席は評価に大きく響く。熱心に取り組もうとする姿勢が不可欠。

成績評価の方法

出席と授業態度（熱心さ）を重視。そのほか、小テストと2回の期末テストで評価。

教 科 書

北尾キャスリーン、北尾謙治『*Traveling and Living in the U.S. : Using Authentic English*
アメリカ実際生活－会話と読解－』（朝日出版）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	竹村恵都子	全学科 2 年	2

講義のねらい

英国の社会階級が理解できなければ英国のことは何もわからない、とはよく言われることである。英国及び英文学の理解をより深めるために、英国社会とクラス意識に関するエッセイを読む。本購読を通して、イギリス社会やイギリス人の生活意識の輪郭が少しでも捉えられる助けになることを願う。標準的な散文体の英語が用いられているので、読解力の養成に最適であると思う。十全な予習を望む。

講義の内容・授業スケジュール

Understanding Great Britain through Social Class を主たる教材として使用する。

前期：1. What is Social Class?から

6. Class at Work まで

後期：7. Lifestyle から

11. Society without class?まで

学生諸君の理解と関心度に応じて、ベストセラーになった Jilly Cooper 著 *Class* もプリントで読む。Video 教材も使用する。

履修上の留意点

受講生には必ず事前に辞書を丁寧に引く十分な予習を望みます。毎時間学生に発表してもらいますが、適宜難しいと思われる内容の背景については、こちらから説明を加える予定です。なおできれば現代英国事情を把握するためにも、積極的に BBC 放送を利用してほしい。

成績評価の方法

前期・後期の定期試験を主とし、平常点（授業態度・発表も含む）、出席率及びレポートなどを総合的に判断し評価する。

教科書

Kate Merriweather 著 *Understanding Great Britain through Social Class* (金星堂) 1,300円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	木村克彦	全学科 2 年	2

講義のねらい

やや平易な英文を精読することにより、徐々に実際の運用面も補っていきたい。テキストには各課ごとに練習問題があるが、これらを、本文に再読せずに解ければ、最も望ましいであろう。また、適宜、「エコノミスト誌」や「フォーチュン誌」の記事も訳読してゆきたい。

成績評価の方法

基本的には、前・後期の定期試験に因るが、それ以上に授業態度を重視する。私語厳禁。

教科書

Developing Reading Skills (朝日出版社) 1,700円

英再履
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	む とう ひさ お 武 藤 久 緒	全学科 2 年	2

講義のねらい

英文法の基礎を固め、英文を正しく読む力を養います。

講義の内容・
授業スケジュール

平易な英文で書かれたテキストを読み日常頻繁に使われている単語について、その語の由来、特有な歴史などを学習し随時文法上の説明をして読解力を高めていきます。

前期

単語はどのようにして作られたのか次のような項目にわけ実例により理解。

1. 新たに作り出す場合 (例: abracadabra)
2. 接頭辞、接尾辞をつけて作る (例: escalator)
3. 複合語 (例: blackbird)
4. 短縮 (例: exam)
5. 頭文字をとる (例: TV)
6. 混肴 (例: Smog)
7. 異分析 (例: nickname)
8. 通俗語源 (例: kangaroo)

後期

英語にみる外来語からの借用と歴史

1. ギリシャ語 2. ラテン語 3. オランダ語 4. スカンディナヴィア語 5. フランス語 6. イタリア語 7. スペイン語 8. ドイツ語 9. アメリカ・インディアン語 10. その他

語の由来について私たちの抱く素朴な興味に短い物語形式で答えていますので、楽しみながら学習をすすめます。

履修上の留意点

授業中、受講者にテキストを読み和訳してもらいます。年間を通し全授業数の3分の2以上出席するよう心がけること。

成績評価の方法

前後期のテストと授業中の発表に基づき成績を評価します。

教 科 書

『ことばの由来』(朝日出版) 1,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	しば た こう た ろう 芝 田 興 太 郎	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

平明な英文の連読を通じて、高校までの語学的基本事項を確認してゆきたい。音声面にもできるだけ時間を割くつもりである。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の順序に従って読み進めるが、随時、別の教材や活動を取り入れる。

履修上の留意点

出席、予習を最重要視する。

成績評価の方法

定期試験、エッセイ、クイズ、出席率を評価対象とする。

教 科 書

Jack Canfield 他著 *Chicken Soup for the Soul* (金星堂)

そ の 他

年間を通じた受講の心構えについて、初回授業で説明します。必ず出席すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	かわ さき こう た ろう 川 崎 浩 太 郎	全 学 科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

前期は英字新聞の約束事を覚え、Head Line 及び Lead の読み方を中心に練習する。後期は Body の訳読を中心に進める。英文の大意の把握に努め、より多く、正確に読めるようになることを目標とする。毎時間全員に発表してもらうので予習は不可欠である。また、Listening 能力の向上をめざし、TOEFL、TOEIC の Listening 問題なども毎時間やってもらう。

成績評価の方法

前期・後期の定期試験、授業中の発表、授業態度をもとに評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教 科 書

『2000/2001 *News for You* — やさしいニュース英語』大月 実編 (成美堂) 1,700円

英再履
語修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	はやし 林 あきと 明 人	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

各課が2ページの英文と練習問題で構成されています。各課に入る前に練習問題をあらかじめ提出してもらいます。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、発表、事前に提出する練習問題、小テスト、出席の総合評価。

教 科 書

『現代アメリカの洞察』（金星堂）1,850円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	まさきの 牧 野 てるよし 輝 良	全学科 2 年	2

講義のねらい

英文読解に必要な基本的な構文を再度習得することに努める。

講義の内容・
授業スケジュール

22章の英文記事を1年間で終了するように努める。

履修上の留意点

予習はしっかりとしておくこと。

成績評価の方法

毎時間のレポート提出、期末試験により成績評価を行なう。1/3以上の欠席は原則として評価しない。

教 科 書

アイザック・アンモク著『英単語のロマンス I』（弓プレス）1,580円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	いし ほん こう さい 石 原 孝 哉	全学科 2 年	2

講義のねらい

速読とヒアリングに重点をおきつつ、読解力の向上を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

20世紀の歴史を、典型的な事件を中心にして振り返る。毎時間ヒアリングがあるので欠席しないように。

履修上の留意点

授業は演習方式でやるので十分な予習が必要。

成績評価の方法

試験は中間、期末の2回。他に、レポート、小テスト、平常点を重視する。

教科書

Looking Backward – Major Events of the 20th Century (南雲堂) 1,800円

参考書等

『ロングマン、アクティブ・スタディ英英辞典』(南雲堂フェニックス) 2,100円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I B 〔再クラス〕	きた むら ひろ ふみ 北 村 弘 文	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

これまでは、主に、文学的な内容のものを読んできましたが、今年は少し趣向を変えて最近話題になることの多い環境問題を扱ったテキストを使用し、併せて語学力の向上を計りたいと考えます。水質汚染、大気汚染、地球の温暖化、熱帯雨林の伐採と砂漠化の問題、更にはゴミ問題や人口増加の問題と、こうした様々な問題を考えつつ、同時に、テキストに併設された課題を解決することで、重要な環境用語を原語で覚え、英語の速読速解力を養います。

成績評価の方法

定期試験(前・後期)の成績以外に、授業中の発表、レポート、小テスト、出席状況などを勘案して評価します。

教科書

Crisis in the Global Environment (研究社) 1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	江 澤 哲 也	全学科2年	2

講義のねらい

NHK衛星第一放送のニュースを編集したテキストを使用して、英語の listening、reading の能力を養成するための練習を行います。

履修上の留意点

放送の録画を見せて、短い時間内に多くの英語を聴かせ、英語の音声に慣れさせると同時に、日常、多く使われている構文、語句を習得させ、速読の習慣を養成します。

成績評価の方法

定期試験、中間試験、平常の授業における応答などにより、総合評価を行います。

教 科 書

Japan This Week(2) (金星堂) 1,900円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	岩 原 康 夫	全学科2年	2

講義のねらい

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。経済も政治ももはや国際関係抜きには考えられない。そのような時代のコミュニケーションの手段としての英語の役割を考えながら、英文読解力を養い、国際的な視野を広げることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

クラスは基本的にテキストに沿って読み進むが、必要な文化的歴史的背景や英語表現などについて説明する。またこのクラスは再履修でもあるので、できるだけ文法などの基礎力を鍛え直すことに配慮したい。

履修上の留意点

学生諸君の予習と積極的な学習姿勢を望む。辞書はかならずクラスに携帯すること。

成績評価の方法

前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation によって判断する。

教 科 書

Joan MacConnell 『*English and International Communication* 国際化とコミュニケーション』(成美堂) 1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再クラス〕	三 浦 眞 理	全学科2年	2

講義のねらい

話言葉で書かれているエッセイを通じて日・米の文化の違いを学ぶことを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール

色々な会話（口語）表現をしっかり身につけていくことにします。

7月 前期総まとめ試験実施

1月 後期総まとめ試験実施

小テストを必要に応じておこなう

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席、小テスト、授業中の発表、前・後期試験によっておこないます。

教 科 書

American Life Cycle（成美堂）1,648円

参 考 書 等

プリントを使用することもあります。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I C (会 話) 〔 再 ク ラ ス 〕	コブリー・マツキー、D.S.	経 営 2 年	2

講義のねらい

To develop the students' ability to understand and use spoken English in everyday contexts.

講義の内容・
授業スケジュール

<u>April</u>	Introductions, greetings, names, personal information Occupations, workplaces, schedules, clock-time
<u>May</u>	Shopping, prices, spending habits, clothing Likes & dislikes, entertainment, invitations, time & date REVIEW
<u>June</u>	TEST Family, daily life Routines, sports, exercise Free-time activities, vacations Neighborhoods, accommodation, stores
<u>July</u>	REVIEW TEST
<u>September</u>	Appearance, styles, identifying people Past experiences, unusual events, exchanging information
<u>October</u>	Cities, travel, making suggestions Health problems, remedies, advice REVIEW TEST
<u>November</u>	Food, agreeing & disagreeing, ordering Environment, comparing, swapping opinions Plans, invitation, accepting & refusing, giving reasons
<u>December</u>	Life changes, future REVIEW TEST
<u>January</u>	Dialog, role-play, topic discussion & presentations.

履修上の留意点

Shoude be willing to become active learners and users of English, individually and in groups.

成績評価の方法

Student will be assessed by homework, interview, role-play observation, and written tests. There will be two formal exams each semester.

教 科 書

The main text used will be " New Interchange 1" , by Jack Richards, published by Cambridge University Press, price Y2,490. Students will also need to buy (price Y2,030x2) or arrange to copy the accompanying tape cassettes.
Additional vocabulary work may be taken from "Vocabulary In Use : Intermediate" by S, Redman and E, Shaw, published by Cambridge University Press.

参 考 書 等

Students should acquire a good, monolingual Learner's Dictionary, such as The Collins Co-build New Student's Dictionary (Y1,950) , the Longanna Active Study Dictionary (Y2,100), the Oxford Wordpower Dictionary (Y1,980) ,or the Oxford Wordfinder Dictionary (Y3,000).

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	テイラー, L.	経営 2 年	2

講義のねらい

Students will be encouraged to take responsibility for their own learning of English, through the use of a variety of authentic materials, and are expected to take a full and active part in all classroom activities.

All four language skills are interwoven into the course, with the main focus being, of course, on spoken communication. There will be no formal study of grammar, but students will be able to develop their own theories on the basis of guided discovery exercises.

Students will be expected to use their initiative, and interact with the teacher and other students. The key word for this course is "active", so if energy and enthusiasm are familiar words, this may be a class you will enjoy!

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	ノーラン, D. J.	経営 2 年	2

講義のねらい

英会話を中心とし、ともに聴解力を育てるコースである。各レッスンのゴールを明確にし、学生同士、または個人で使用できる教材をもとにし、日常生活において英会話能力を高めようとする。自己紹介、情報交換、意思表示、好き嫌いを表現すること、またその他の身近な課題などが含まれている。

講義の内容・授業スケジュール

1回の授業で教科書一章の予定。

履修上の留意点

原則的に遅刻は認めない。学生は、自分自身の教科書、英和・和英辞書、筆記具を持参すること。受講する学生は期日までに各自の写真(2×3cm、スナップ可)を提出すること。

成績評価の方法

出席(評価の30%、但し、通年五回以上欠席の学生には単位を与えない)、授業参加(30%)、期末試験(面接方式、40%)。

教科書

Hisatake Jimbo, Thomas Cogan *Speaking Strategies* (Macmillan Language House) 1,500円

英再
履
修
語
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I C (会 話) 〔再 クラス〕	ベンデイネリイ, P.A.	経 営 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

An English Conversation course based on group study. Students will watch videotaped movies and then practice questions/answers based on the video. No text required.

履修上の留意点

Two compositions must be written and two tests taken in the year.

成績評価の方法

A maximum of four absences permitted in the year.

そ の 他

A screening test will be given the first session in April. Students passing the test will be encouraged to take this course ; those students not passing the test will be encouraged to think carefully before registering for the course.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I C (会 話) 〔再 クラス〕	ペンゴスロ, E.K.	経 営 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

This course is for students who have basic English speaking ability. The course aims to develop the students' skills to communicate in English in any given situation. Listening and speaking exercises done in class on a regular basis will also include short discussions and presentations. Students are encouraged to maintain perfect attendance participate actively in class. Two tests will be given in each them. Final grades will be based on test points, active participation, class performance and attendance. A course evaluation will be given at the end of the school year.

教 科 書

Let's Talk by Leo Jones (Published by Cambridge University Press) ISBN 0521-467-535

再英
履
修語

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	レーン, C.M.	経営 2 年	2

講義のねらい

This course offers students a chance to improve speaking and listening skills thus enabling them to feel comfortable in communicating in English in simple everyday situations.

講義の内容・授業スケジュール

Emphasis will be placed on controlled speaking practice and improvement of listening skills. Students will be given a series of small tests throughout the year and one big mid-year exam. In the second semester each student will give a three minute speech.

履修上の留意点

In class students will work on : short communication practices, role plays, small group work and/or pairwork activities, listening exercises and whole class, inter-active question and answer sheets.

成績評価の方法

25% attendance
20% mid-year exam
15% 3 minute speech
40% class participation

教科書

New Interchange 1

参考書等

Dictionary

その他

Speaking English both in and out of class is necessary to gain real Fluency. Progress always depends on what you do to help yourself.

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	レーン, R.V.	経営 2 年	2

講義のねらい

This course will better acquaint the student with commonly-used conversational English language patterns and idioms and enable the student to use them with increased confidence.

講義の内容・授業スケジュール

Textbook speaking activities [done in pairs] will provide the student with opportunities to improve speaking skills in a variety of settings using a variety of grammatical patterns and verb tenses. Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home.

成績評価の方法

Students will be tested orally on the textbook activities twice a month.

教科書

author : Steven Molinsky and Bill Bliss
title : *Side by Side, Core Conversation* - Intermediate Level
publisher : Prentice Hall Regents

英再
履
修
語

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語 I C (会 話) 〔再クラス〕	ロンゴ, T.	経営 2 年	2

講義のねらい

The students will work on improving their communicative and listening skills.

成績評価の方法

Regular attendance and participation is expected of each student.

教 科 書

No textbook is required, but each student must have an English – Japanese dictionary.

参 考 書 等

Prints, when necessary, will be given to each student.

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	やま ぐち 山 口 晃	全学科 3 年	2

講義のねらい

IA を基礎として、さらに充実した英語運用能力を身につけることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回配布するプリントをもとにして、英語での意志伝達・表現をいっしょに考えていく。その際、表現の画一性ではなくて、多様性に重点を置いて授業を進める。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と、レポート、期末テストで総合的に判断する。

教 科 書

テキストは毎回プリントを使用。英語の辞書は毎回持ってくること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	かわ て ひろ かず 川 手 浩 一	全学科3年	2

講義のねらい

英語を学習しながら異文化にふれて同時に自国の文化の価値を知るのがこの講義の目的です。

講義の内容・
授業スケジュール

4月 現在、英米で問題になっていることがらをとりあげる。経済といっても内容は私達すべての日常生活の重要な問題である。
5月 重要な vocabulary idiom structure など英文の中にちりばめられた多様性に富んだ英文を学びとることができる。
6月 学習者が新しい知識を得て英文を理解するようにする。
7月 まとめと前期テスト
9月 vocabulary Quiz などの学習をして listening や writing に発展するようにする。
10月
11月
12月 以上の結果として直読直解が可能になり、英語運用能力を高める。
1月 後期テスト

履修上の留意点

予習復習がたいせつです。

成績評価の方法

出席とテストが評価になります。

教 科 書

David A Trakelochvili Nanundo *Let's Enjoy Economics*

参 考 書 等

A new guide to English Grammar (Kaneko Shobo)

そ の 他

テープを聞いて listening と speaking の学習して行きます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	よし え まさ お 吉 江 正 雄	全学科 3 年	2

講義のねらい

英文を正しく読み、発音し、その上で英文を正しく理解することを目標とする。しかし、そこには当然、構文の理解、文法的な正しい解釈も伴われなければならない。これらのことを総合的に学びながら、文明の黎明期、言語の発達段階等についても学ぶことになる。

講義の内容・授業スケジュール

・講義に進む範囲は大体決まってくるので、その範囲の読みと、解釈を中心に据え、後に文法・構文の説明を加える。小説家による美しい文章に触れ、美しい英文の書き方に繋げたい。

履修上の留意点

大体決まってくる一講義に進む範囲の予習をしてもらうことを望む。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均点をベースに、授業参加の積極度、発表回数等を鑑みて評価を出す。ただし、授業総数の三分の一を越える欠席のある学生の評価は出ないから注意すること。

教 科 書

A Short History of the World (こびあん書房)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	こ とも たけし 古 富 猛	全学科 3 年	2

講義のねらい

何故語学を学習するのかという第一義的な疑問に常々、捕われていると思われるが、自ら考えてもらいたい。ただ無駄な時間を費やしても意味がないからだ。こちらの考えを述べてみると、ひとつには頑迷な頭脳を和らげるための頭の体操であり、もうひとつ現在の混迷する社会の背後にある底知れぬ不況の中で、様々な改変が日本でも実行されているが、それは世界的な動向も無視できない状況では、語学学習をおごなりにできるわけがないであろう。もう一度初心に立ち返り、貴重な時間を有意義なものにするべく、学んでみるべきである。

講義の内容・授業スケジュール

前後期とも教科書を中心に、日本の語学教育のあり方は試行錯誤の連続であることを反省し、日本人に適した本来の修得法を説明する予定。

履修上の留意点

予習を基本に、語学は日々の努力をする以外に方法がないことを再認識してもらいたい。発表も各自してもらおう予定。語学がおもしろくなってもらいたい。

成績評価の方法

発表ならびに前後期のペーパーテストによって評価（出席点も加味する）

教 科 書

『日本人と欧米人』（マクミラン・ランゲージハウス社）1,311円

再英
履修
語

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ A 〔再クラス〕	もり た たか みつ 森 田 隆 光	全学科3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスは、英語の基礎的段階から、中級・上級へと講義を進めていきます。授業は決して難しくはありません。全員出席が絶対条件です。授業では、読む・書く・聞く・話す(four skills)をマスターします。クラスは学生諸君にとっては、とても興味のあるものになると思います。

成績評価の方法

成績評価 試験60%、レポート20%、出席20%

教科書

森田隆光著 *NEW WRITING IN CURRENT ENGLISH* (駿河台出版社) 2,500円(本体)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ A 〔再クラス〕	た なか たもつ 田 中 保	全学科3年	2

講義のねらい

口語英語の極めて使用頻度の高い基本的な日常表現を通して、英語的発想を学び、英語としての自然な表現に慣れて、ダイアログからディスカッションへと英語の運用能力を培うようにする。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 授業時の小テスト
3. レポート
4. 前期・後期の筆記試験
5. 出席状況

教科書

『話すための口語英語リスニング』(成美堂) 1,800円

英再履
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	矢 島 直 子 <small>や しま なお こ</small>	全学科 3 年	2

講義のねらい

基本的な英語の文章の次の段階を旨とする。英語を書き慣れるようにし、各種の表現に慣れたら、時に作文を書くようにし、最終的にはレポート一枚位書くことを目標とする。

履修上の留意点

どんどん書いてもらうから、必ず予習をしてもらいたい。

成績評価の方法

全出席数の3分の1以上欠席すると、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。平常点が10%、前・後期末試験が90%の割合で成績評価する。

教 科 書

J.B. Heaton 他『誤りから学ぶ英語演習』（英潮社）1,400円。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	川 島 弘 之 <small>かわ しま ひろ ゆき</small>	全学科 3 年	2

講義のねらい

英語を楽しんでもらうことを目指す。そのためには、学生が強い関心と興味を抱いているロック音楽を教材として使う。テキストとともに学生1人1人のロック音楽等のリクエスト曲を中心にして授業を行う。現代の若者にとって、ロック音楽の歌詞はかつての英詩にとって代わっているばかりか、現代詩の一翼をになっている。ロックの歌詞の中には、「Love」や「生きがい（生きる真の目的、生きる意味、価値）」について深い考え方や感性がこめられているので味わってもらいたい。ロック音楽を通して、人間の心が揺さぶられ、英語音声への感性が磨かれ、人間と人間、人間と自然、人間と社会を見る眼が深まることを望む。

成績評価の方法

授業中、他の学生の発表に関心、興味、理解を抱くよう努力することを重視する。発表、レポート、前後期の定期試験に基づく。前期のテストは英語の歌を歌うことでもできる。授業の欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

- ①『ロックの心(1)』（大修館書店）
- ②学生1人1人のリクエスト曲

参 考 書 等

- 『ロックで読むアメリカ』（近代文芸社）
- 『ロックの意味』（草思社）
- 『ロック・ミュージックとアメリカ』（シンコーミュージック）
- 『ロック音楽と現代社会』（マクミラン・ランゲージハウス）

そ の 他

ビデオ、レーザーディスクで英語を楽しむ。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	え び はら あき こ 海 老 原 暁 子	全学科3年	2

講義のねらい

聞き取り力を強化し、作文力をつける。

講義の内容・
授業スケジュール

リスニングを授業の前半に行い、後半を作文のドリルワークに当てる。

履修上の留意点

再履修であることを認識して授業に参加すること。

成績評価の方法

出席重視。身体だけでなく頭も出席すること。

教 科 書

『*Campus Task Listening* 大学生のためのタスクリスニング』（松伯社）900円
『*Let's Write and Communicate!* コミュニケーションのための基礎英作文』（金星堂）1,850円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	あさ がわ ま き 紀 朝 川 真 紀	全学科3年	2

講義のねらい

ヒアリング能力を養うことによって発信英語の向上を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

英語独特の音声変化やリズム、ストレスに重点を置いたリスニング練習を行う。最終的には英語の歌や映画の会話が理解できるレベルまで到達してほしい。

履修上の留意点

毎回予習してくること。必ず辞書を持参すること。遅刻した者は授業開始30分まで入室を認めるが、遅刻3回で1回欠席とする。全授業数の3分の2以上出席していない者は不合格とする。

成績評価の方法

平常点、レポート、試験の総合評価とする。

教 科 書

Hit Parade Listening — Developing Listening Skills Through Rock and Pop (マクミラン) 2,000円

英再
履
修
語
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再クラス〕	あん ざい よしみ 安 齊 芳	全学科3年	2

講義のねらい

長文を読解し英問英答を行なう。また、長文の中に出てきた重要な連語を使用した自然な英語で表現する口語英作文を行ない、英語の運用能力を養うことを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

1. My Major at College
2. Driving to school
3. Classes
4. Dictionaries
5. Media
6. Japanese is the 21st Century
7. Japan
8. Nihongo Explosion
9. Friends
10. Telephone
11. A Letter
12. Travel Abroad
13. Foreign Colleges and Universities
14. Part-time Jobs
15. Science and Technology
16. Personal Computers…

履修上の留意点

この授業を履修するにあたって、学生の皆さんは、予習をして授業に参加することを望む。特に、口語英作文においては、自分の力で作文を書くことが、英語表現力を養うことになる。

成績評価の方法

授業中の発表力、前期後期の試験、出席状況等を総合して評価を行う。特に不正行為は、一切認めないものとする。

教 科 書

中田清一、田辺正美 “*Communicative English Writing*” (成美堂) 1,500円

参 考 書 等

『英和辞典』
『和英辞典』

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語Ⅱ B 〔再クラス〕	江 田 幸 子	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

英語IBを基礎として、さらに精読と速読を同時に進めていくのがこの授業の目標です。長文を正確に速く読めること、つまり情報内容、思想等（の把握）を出来る限り正確、的確に読解出来るようになりたいと思います。そのためには、文章中のわからない、又は不明な語や語句はあらかじめよく辞書を調べ、語句になじむことを徹底させていきたいと思います。難しい構文のある箇所は、何度も読み返してその英文とじっくり付き合うこと——何度も音読して見る、目読していても、頭の中で音を出しながら読む——英文の持つリズム、イントネーション等とよくなじむことが正確な速読には欠かせない要素だと思います。最終的には、出来るだけ日本語に頼らずに、英文を英文のまま理解し、読解していけるような英文の長文読解の練習を目指します。テキストは年毎に小説、エッセイ、雑誌、新聞記事等、文のスタイルの各々に異なるもの——または年間に各々を取り混ぜる——を使用することになりますが基本的な授業方針は以上の通りです。

授業には積極的、自主的な姿勢で望んで頂きたいと思いますので、授業は自ら手をあげて発表（プレゼンテーション）していくかたちで進めていきます。間違いを恐れず堂々と発表する態度も授業方針の一貫とします。

成績評価の方法

最低、年間2回以上の発表をすること、出席は授業回数の2/3以上、前期、後期の筆記試験60点以上を合格点とします。加えて適宜、小テストを行います。

教科書

James Kirkup's Tales from Shakespeare *MACBETH* (朝日出版社) 1,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語Ⅱ B 〔再クラス〕	佐 藤 明 子	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

身近な問題を通して、英語の理解を深めることがこの授業の目的です。

講義の内容・
授業スケジュール

時事的な興味深いテーマが各章で設定されています。リーディング中心のテキストですが、リスニングや語彙増強の問題なども含んでおり、総合的に英語力がつけられるものとなっています。毎回1章程度進む予定です。

履修上の留意点

積極的な授業態度を十分に評価するつもりですから、予習を必ずしてきて下さい。

成績評価の方法

前・後期試験、平常点、出席状況等を総合的に判断します。

教科書

『Reading Hour リーディング中心の英語総合演習』（金星堂）1,800円

参考書等

辞書を持ってきて下さい。

英再
履
修

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	たん し ひろ まさ 丹 治 弘 昌	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

シナリオを通して英語を学ぶのがこの講義の目的です。

講義の内容・
授業スケジュール

4月 俗語についての予備知識とシナリオの説明
5月 『マービンの部屋』の家族再会の場面からビデオとシナリオを使って学習する
6月 『レインメーカー』で苦学して弁護士になる青年の姿を原作とビデオを比較する
7月 表現のまとめと前期試験実施
9月 英語のお国なまりと機能語の使い方
10月 作品未選定
11月 作品未選定
12月 表現のまとめ
1月 後期試験実施

履修上の留意点

実際の会話より表現のパターンを選びだし、その応用表現を学習します。そしてときに応じて文法事項について説明します。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教 科 書

プリントを使用します。

参 考 書 等

『英語は映画で』（マガジンハウス）780円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	なか お しゅん こう 中 尾 俊 光	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

英字新聞の記事を内容としたテキストを読むことによって、時事英文読解力の養成を目指します。時事英語を学ぶ利点として、現実に密着した生きた英語表現が習得できるばかりではなく、時事問題や国際状況に明るくなり、内外のニュースへの関心も深まるといった利点が挙げられます。時事英語特有の語い・語法についても知識を広め、皆さんと共に新しい世紀の世界の動向を英文によって理解する楽しみを味わいたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

前期－新聞英語の特徴、新聞でよく使われる見出し用語、新聞でよく使われる略語、1：Euro launch heralds new era for Europe～6：Balloonnists bounce into aviation history
後期－7：NATO forces attack Yugoslavia～12：TIDBITS(1)～(3)

履修上の留意点

授業は受講生の予習を前提とした「演習」形式をとります。学生の積極的な発表（英語発音、英文理解）に対するコメントを加えながら授業を展開します。十分な予習を期待します。

成績評価の方法

①前期試験、②後期試験、③授業内発表、④小テスト・レポート、以上を総合評価します。なお、出席を重視し、実授業回数の2/3以上の出席を原則とします。

教 科 書

テキスト：『最新世界情勢2000』（上半期号）
編著者：木塚晴夫
出版社：マクミラン ランゲージハウス

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ B 〔再クラス〕	高見陽子 <small>たかみ ようこ</small>	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年	2
		8以降入学生/法A・政3年	

講義のねらい

重要な情報を落とさずに、大意を把握しながら速く読む力をつけることを目標とします。

履修上の留意点

文章を速く読み進めるために、重要な構文を含む文などを除き、授業では一文一文を丁寧に訳出することはしませんので、訳については、必要に応じて各自復習で補ってください。

成績評価の方法

前期・後期試験、小テストに加えて、授業での発言など、平常評価を重視します。

教科書

Reading for Joy! (松柏社) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ B 〔再クラス〕	河内賢隆 <small>かわうち けんりゅう</small>	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年	2
		8以降入学生/法A・政3年	

講義のねらい

テキストのタイトルからわかるように、今最も我々が頭に置かなければならない問題である。再クラスだけに、この問題に対する関心と共に、英語の力を養うための語法的な面にも注意を払ってもらいたい。

成績評価の方法

- ・授業中の発表（決して完全な答を要求しない、自分の力の範囲で答えること）
 - ・態度及び授業に対する関心
 - ・出席率、3分の2以上
- 以上の3点を総合的に評価する

教科書

『科学とテクノロジーの進歩と社会』（金星堂）

英再
履
修
語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	いし ばら こう さい 石 原 孝 哉	禪・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

速読とヒアリングに重点をおきつつ、読解力の向上を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

20世紀の歴史を、典型的な事件を中心にして振り返る。毎時間ヒアリングがあるので欠席しないように。

履修上の留意点

授業は演習方式でやるので十分な予習が必要。

成績評価の方法

試験は中間、期末の2回。他に、レポート、小テスト、平常点を重視する。

教 科 書

Looking Backward – Major Events of the 20th Century (南雲堂) 1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再クラス〕	まし もと しげ かず 岸 本 茂 和	禪・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

再履修というクラスの性格からテキストはやさしい英語で書かれたものを選んだ。やさしい英語ではあるが、しかし、内容はかならずしも易しいというわけではない。基礎文法のいっそうの理解、基本的語彙および慣用語句の理解と習得など、英語学習のすべての分野における〈基本〉と〈基礎〉を念頭から離さずに授業をすすめてゆきたい。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

ジム・クヌースン著『変貌するアメリカ』(南雲堂) 定価1,500円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	すぎむら ほんえ 杉村初枝	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

IBを基礎として、正確に読むこと、大意の把握をすることを心がけて、出来るだけ多くの量を読めるよう読む速度を上げて授業を進めていきます。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は原則として数人による発表を中心に行いますが、クラスの人数が少ない場合は、毎回全員が発表することになります。発表者は、予め原稿を用意し、授業中に添削したものを授業の終わりに提出して下さい。毎回簡単な小テストを授業のはじめに行い、出席点呼の代わりとします。

履修上の留意点

授業は発表を中心に行いますが、全員が予習をした上で授業に臨んで下さい。遅刻をしないよう気をつけて下さい。出席回数が全授業回数の3分の2に満たない場合は、評価の対象となりません。

成績評価の方法

授業中の発表・提出物・毎回行う小テストを基に評価します。必要に応じて中間テストを行います。

教科書

開講時に指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡB 〔再クラス〕	みわ ひさえ 三輪久恵	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

昨年のアンケート結果をも考慮してテキストを選びたいと思います。実用化へと発展させていける学習の場としたいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

会話の中で間違えやすい事柄を取り上げて、自然な言い方を学びたいと思います。また、作品を読むだけでなく、ビデオを活用して実際の英語に触れ、耳から理解する英語能力をも高めたいと思います。

成績評価の方法

出席を重視します。授業中の努力点を重視、その中にはクイズ、小レポート等年回数程度の提出物が含まれます。そして定期試験は行なわない予定ですから御注意下さい。

教科書

教場にて指示します。

英再
履
修
語

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ B 〔再クラス〕	飯沼好永	禪・仏・国・英・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

英語の技能において、リーディングは、情報を得る重要な要素であり、情報化社会である現代においては、氾濫する情報の中から自分の必要とする情報を正確に、かつ迅速に収集することが求められている。この授業においては、英語の文章の構造に慣れながら、段落ごとの main idea を押え、文意を正確に把握していく技能を訓練していきたい。ただし、日本語と英語では、段落の構成だけでなく、それを構成する文自体に違いがあるので、文法・語法の助けを借り、正確に意味を把握していくことも心がけていきたい。

履修上の留意点

リーディングの力を向上させるには、多くの英文に触れることが大切であるが、受け身の姿勢では、自己の力を向上させることは困難であるので、予習と復習は欠かさないで欲しい。また、速読には、多くの語彙が不可欠なので、日ごろから英単語、英語の表現等を積極的に身につけるよう心がけて欲しい。

成績評価の方法

成績は、出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行う。平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)

教科書

Reading Navigator (三修社) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ C (会話) 〔再クラス〕	河内山有佐	経営3年	2

講義のねらい

このクラスは学生のスピーキング、リスニングスキルを養成することを目的としています。

講義の内容・
授業スケジュール

毎週以下のようなタスクを、個人又はペアワーク、グループワークで行ってもらいます。

1. jigsaw tasks
2. interviews
3. guessing games
4. questioning activities
5. problem-solving activities
6. role play and simulations
7. stories
8. discussion activities

成績評価の方法

成績評価は出席と期末テストによって行います。

教科書

プリントを使用します。テキストは最初の授業ガイダンスで指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II C (会 話) 〔再 クラス〕	ハバード, W. D.	経 営 3 年	2

講義のねらい

The aim of this course is to address the special needs of Japanese college-age students in developing their language skills further by giving them opportunities to practice using English they already know from previous studies. The 4-part lessons emphasize vocabulary, comprehension, and conversation ability. Topic covered during the academic year.

講義の内容・
授業スケジュール

Week	
1 & 2	Exchanging personal information
3 & 4	Making friends
5 & 6	Hometowns
7 & 8	Talking about the past
9 & 10	Personal experiences
11 & 12	High school days
13 & 14	Appearances
15 & 16	Describing people
17 & 18	Vacations
19 & 20	Money
21 & 22	Weekend activities
23 & 24	The future
25 & 26	Sports
27 & 28	Traveling in Japan
29 & 30	Interesting lifestyles

成績評価の方法

Final grade will be determined by attendance, class participaton, and test scores.

教 科 書

Class textbook is *Changing Times* by Dale Fuller and Linda A. Fuller. Published by Macmillan Language House Ltd., Tokyo

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II C (会 話) 〔再 クラス〕	ベンデイネリイ, P. A.	経 営 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

An English Conversation course based on group study. Students will watch videotaped movies and then practice questions/and answers based on the video. No text required.

履修上の留意点

Two compositions must be written and two tests taken in the year.

成績評価の方法

A maximum of four absences permitted in the year.

そ の 他

A screening test will be given the first session in April. Students passing the test will be encouraged to take this course ; those students not passing the test will be encouraged to think carefully before registering for the course.

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	ペンゴスロ, E.K.	経営3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

This course is for those students who have completed English Conversation 1. This course is designed to help students learn how to express their opinion with confidence. Students are expected to be well informed of current events by reading both Japanese and English newspapers. Short presentations will be done in class on a regular basis. Students are encouraged to maintain perfect attendance and participate in class actively. There will be quizzes and two discussion tests at the end of each term. Final grades will be based on test points, active participation, class performance and attendance. A course evaluation will be given at the end of the school year.

参 考 書 等

Daily English newspapers and Asiaweek

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	マクフィー, N. P.	経営3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

This course aims to develop students Love of English conversation through talk amongst themselves and reading outside of class.
Students will give a presentation each class and are expected to start and lead conversation. Participation in class will be required in English.
The syllabus will follow the needs and interests of the students.

成績評価の方法

End of year grade participation 50%
end of year exam and attendance 25% each.

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語ⅡC (会話) 〔再クラス〕	ラッセル, S. J.	経営3年	2

講義のねらい

English Conversation 2C is for students who really want to improve their listening and speaking ability in English.

講義の内容・
授業スケジュール

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates which is a great way to make new friends. It should be fun ! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Interactive learning will be a feature of the classes so good attendance will be required. We will also use a range of audio and video materials to prompt class discussion.

履修上の留意点

Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook a notebook, and a dictionary to each class

成績評価の方法

Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a short (but not too easy) test at the end of the course.

教科書・
参考書等

Everybody's Talking ISBN4-89585-223-7 Published by Macmillan Language House

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英語ⅡC (会話) 〔再クラス〕	レイン, R. V.	経営3年	2

講義のねらい

This course will better acquaint the student with commonly-used conversational English language patterns and idioms and enable the student to use them with increased confidence.

講義の内容・
授業スケジュール

Textbook speaking activities [done in pairs] will provide the student with opportunities to improve speaking skills in a variety of settings using a variety of grammatical patterns and verb tenses. Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home.

成績評価の方法

Students will be tested orally on the textbook activities twice a month.

教科書

author : Steven Molinsky and Bill Bliss
title : *Side by Side, Core Conversation – Intermediate Level*
publisher : Prentice Hall Regents

英再
履
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II C (会 話) 〔再 クラス〕	ロンゴ, T.	経 営 3 年	2

講義のねらい

The students will work on improving their communicative and listening skills.

成績評価の方法

Regular attendance and participation is expected of each student.

教 科 書

No textbook is required, but each student must have an English-Japanese dictionary. Prints, when necessary, will be given to each student.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II D 〔再 クラス〕	た 田 なか たもつ 田 中 保	法 A 3 年	2

講義のねらい

英文の読解力を養成する。英文を正確に理解し、要約・解釈できる力を身につけることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は予習・復習を前提とした発表形式によって行なう。

成績評価の方法

成績評価の方法は、以下の項目を総合的に検討して評価する。

1. 授業時の発表
2. 前期・後期の筆記試験
3. 出席状況
4. 授業態度

教 科 書

『数が語る世界』(南雲堂) 1,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	岸 本 茂 和 <small>まし もと しげ かず</small>	法 A 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

「願わくは花の下にて春死なんそのきさらぎの望月のころ」－西行はどうやらその望みをかなえたいらしい。「我いまだ生を知らず。いわんや死においておや」－古代中国の孔子はどうも現世第一主義者で、死にはあまり関心がなかったようだ。〈生〉と〈死〉－この最大にして最終的な人間の関心事－を英語をとおして考えてみたい。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上を合格とする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

カール・バックー『生と死の狭間で』（英宝社）1,400円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	河 内 賢 隆 <small>かわ うち けん りゅう</small>	法 A 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

アメリカは世界をリードし、そのアメリカは五大都市によってリードされている。それだけにこの五大都市を見つめることは、世界の理解には欠かせない。広い視野に立って、授業をすすめてみたい。テープを使つてのリスニングも併用する。

成績評価の方法

授業中の発表、態度、関心を評価する。
出席は3分の2以上を原則とする。
試験は前・後期の二回。
以上の3点を総合的に評価する。

教 科 書

『アメリカ五大都市の魅力』（成美堂）

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡD 〔再クラス〕	たんじひろまさ 丹治弘昌	法A3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

4月 ビデオに使われている法律用語についての予備知識とシナリオの説明
 5月 『逃亡者』のビデオとシナリオを使って学習する。
 6月 原作とビデオを比較してさらに理解を深める。
 7月 表現のまとめと前期試験実施
 9月 英語のお国なまりと機能語の使い方
 10月 作品未選定
 11月 作品未選定
 12月 表現のまとめ
 1月 後期試験実施

履修上の留意点

実際の会話より表現のパターンを選びだし、その応用表現を学習します。そしてときに応じて文法事項について説明します。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教科書

『逃亡者』(スクリーンプレイ出版)

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語ⅡD 〔再クラス〕	なかおしゅんこう 中尾俊光	法A3年	2

講義のねらい

英国シェフィールド大学政治学教授のアンソニー・アープラスターによる“DEMOCRACY”をテキストにします。本書は、民主主義理念の過去・現在・未来を語り、著者の目指すところは、現代科学技術を以って、直接参加民主主義である。最新エレクトロニクスの技術をもって、大衆が政治討論に参加し、政治決定に影響を与えることが可能であると説く著者の主張を、原文(英文)によって辿ってみよう。

講義の内容・
授業スケジュール

前期-Introduction: Defining Democracy
(Part One: HISTORY)
 後期-PART TWO: IDEAS
 ・Government by the People
 ・Majority Rule and its Problems
 ・Equality and the General Interest
 ・Representation and Direct Democracy
 ・Consent, Freedom and Debate
 ・Conclusion: Creating Democracy

履修上の留意点

授業は受講生の予習を前提とした「演習」形式をとります。学生の積極的発表(英語発音/英文理解)に対するコメントを加えながら授業を展開します。十分に予習をして下さい。

成績評価の方法

①前期試験、②後期試験、③授業内発表、④小テスト・レポート、以上を総合評価します。なお、出席を重視し、実授業回数数の2/3以上の出席を原則とします。

教科書

テキスト: DEMOCRACY
 出版社: OPEN UNIVERSITY PRESS
 Celtic Court
 22 Ballmoor, Buckingham.
 MK 181XW, Great Britain.
 著者: Anthony Arblaster

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	まるこ てつお 丸 小 哲 雄	政治 3 年	2

講義のねらい

広告の存在は、商品に夢を与え、日常のショッピングを楽しいものにし、「不快」なものすべてを経済市場から追放します。夢と引き替えに広告は、世界に起こっているさまざまなことを隠蔽し、人間の不快な側面や非民主主義的なものを覆い隠して、広告が権力者の座にすわり、「欲望に身を焦がす」人々の欲望を管理しています。広告なくして、資本主義は生きのびることはできない。そこで、広告イメージにとらえられたわれわれは、消費者として、喪失した主体性の復権のために解放される必要があります。

講義の内容・授業スケジュール

20分間を教材（テキストとテープ）を利用してリスニング・タイムとして、70分をリーディング・タイムとします。

成績評価の方法

出席50%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）10%、前期・後期の語学試験40%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教科書

リーディング・テキスト：Decoding Advertisements（英宝社）1,980円
リスニング・テキスト：Words to Remember（桐原書店）580円

参考書等

随時指示し、適宜コピーも配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 II D 〔再クラス〕	ほんま としかず 本 間 俊 一	政治 3 年	2

講義の内容・授業スケジュール

教科書の英文の理解とその応用表現を中心として学びながら、話題は英米文化圏や日本の日常的な社会生活、経済生活の変化、今日のグローバルな交流による古典的な価値観の変化、さらにそれを加速させるコンピュータ・ネットワーク等に及び、それによって私達の生きる社会が産業革命以来の本質的な変化に直面していることに注目させられる。

それは極めて刺激的で魅力的であるのだが、社会の変化は同時に新しい造語を常にうみだし、ある意味ではコミュニケーション・ギャップという混乱を生み出すことになる。私達が現代に生きるためには、以前にもまして多くの新しい言葉を修得しなければならないことになる。是非、言葉の学習が生きることの本質的な意味に結びついていることを知っていただきたい。

通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに、年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教科書

『Let's Enjoy Economics（たのしい経済英語）』（南雲堂）1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ D 〔再クラス〕	飯沼 好永 <small>い いい ぬま よし なが</small>	政治 3 年	2

講義のねらい

この授業では新聞、雑誌等で取り上げられた、アメリカ及び日米関係を扱った政治・経済関連の記事や文章を読んでいき、氾濫する情報の中から自分の必要な情報を迅速且つ正確に収集する能力も養っていきたい。また、日本語と英語では文章構造だけでなく、パラグラフ（段落）の構成も異なるので、英語の文章を読む上で必要とされる基本的事項も併せて学習していきたい。

履修上の留意点

リーディングの能力を向上させるには、多くの英文を読むと同時に、英語の構造を正確に把握する力が不可欠と思われるので、受け身の姿勢ではなく、予習を通し自己の英語力の現状を把握するよう心がけて欲しい。また、授業で取り上げる題材が日米の政治・経済分野であるので、日頃からこれらの分野への問題意識を持ち、日本とアメリカとの視点の違い等も考えて欲しい。

成績評価の方法

成績は、出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行う。平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)

教科書

開講時に指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	山口 晃 <small>やま ぐち あきら</small>	経営 4 年	2

講義のねらい

ⅡAを土台として、さらに充実した英語運用能力を身につけることを目的とする。社会、経済、政治について理解できるような英文を読んでいく。英文を読むことによって、日本語とは別の角度から、社会の事柄を深く考える場としたい。

成績評価の方法

3分の2以上の出席と、レポート、期末テストによって総合的に判断していく。

教科書

テキストは毎回プリントを配布。
英語の辞書は毎回かならずもってくること。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	おおもり えみこ 大森絵美子	経営4年	2

講義のねらい

文学作品を通して英語を学ぶのがこの講義の目的です。

成績評価の方法

3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教科書

教場にて指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅲ A 〔再クラス〕	いとう みよこ 伊藤美代子	経営4年	2

講義のねらい

ⅡAにおいて身に付いた英語運用能力を、さらに、実践的で、総合的に高めることを目的とする。テキストは実際の経済ニュースを集めたものを用い、前期は国内ニュース、後期は国際ニュースを学ぶ。経済時事問題についての理解を深めるとともに、それに関する自らの意見を書き、そして、発言できるようになることを目標とする。ボキャブラリーと表現方法の修得はもちろん、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの全ての点から英語の運用能力の向上を目指す。予習を前提とした徹底的な演習形式を用い、授業中の発言および小テスト、課題作文の提出を重視する。

履修上の留意点

内容理解を深め、またクラスにおける英文作成の課題をスムーズに進めるためにも予習が絶対条件である。全授業日数の2/3以上の出席が必要。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後期それぞれの中間試験25%、各期末試験25%、発表と小テスト及び授業中の発言が50%である。出席が全授業（中間・期末試験を除く）の2/3に満たない場合は「不合格」とする。

教科書

『経済ニュースを読む（国内編）』（南雲堂）1,600円＋税
『経済ニュースを読む（国際編）』（南雲堂）1,500円＋税

英再
履
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	か 甲 斐 捷 こ 子	経 営 4 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

テキストはABC放送のアメリカ国内向けニュース番組、“World News Tonight”です。この多岐にわたる報道内容をビデオで学び、英語の運用能力を高めることを目的とします。毎回の授業は、「聞き」、「話し」、「読み」、「書く」徹底的な総合演習です。

履修上の留意点

1 単元終るごとに必ず小テストを行いますから、復習に重点を置いて勉強して下さい。

成績評価の方法

平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。総合点が基準に達しなかった場合、欠席が1/3を超えた場合、及び前後期試験のいずれかを欠試した場合には不合格となりますから、特に欠席をしないよう、十分注意して下さい。

教 科 書

ABC World News 2 (金星堂) 1,850円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	き 佐 藤 まさる 勝	経 営 4 年	2

講義のねらい

ニュースの英文を素材に、多様な演習問題を通して、読・聞・書等の力の充実を計ります。

講義の内容・
授業スケジュール

毎時間1章ずつ進む予定です。

履修上の留意点

予習をして下さい。辞書を持参下さい。

成績評価の方法

平常点(出席状況・授業態度) + 小テスト + レポート + 定期試験。

教 科 書

John H.Randle、松居司 著『ニュースの英語 A to Z』(研究社出版) 1,600円

参 考 書 等

推薦辞書: 『ジーニアス英和辞典』(大修館書店)、『プログレッシブ英和中辞典』(小学館)。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	はなわ 美 智 子 埴 美 智 子	経 営 4 年	2

講義のねらい

ⅡAを基礎として高度な英語運用能力を身につける。テキストを出来るだけ多く読めるようにし、大意の把握に慣れ、高度な英文を正確に理解する構文も学ぶ。テーマを決め会話にも参加出来るように努力する。よく読みよく書きよく話すことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

テキストの課題を確実にこなしていく。前期に6課、後期に12課まで行いたい。内容を理解し、テーマをしばり英作文を作っていく。理解するための構文を学び応用として英会話も行う。

履修上の留意点

内容を理解するために予習、復習は必ず行なう。辞書は必ず持参する。

成績評価の方法

英語は繰返しの学問なので出席には重点を置く。レポート等の提出はすること。普段の授業態度と前、後期の試験等の総合点を評価の基準とする。

教科書

編註者 横山芳夫“Hello, Japan !” Exploring Cross-Cultural Perceptions by Pierre-Louis Houle (松柏社) 1,442円

参考書等

必要に応じて板書する。

その他

テープを使用して発音の練習を行う。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	きつ かわ 直 澄 吉 川 直 澄	経 営 4 年	2

講義のねらい

明確で効果的な英文を書き、各文を論理的有機的に結合させる方法を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

4月、5月、文法の基本を確認する。主語の必要性について、6月、7月、動詞の分類と用法について学ぶ。9月、10月には、形容詞と副詞の機能を復習し、11月、12月、1月、基本を応用し、文と文の結合法を学習して、思考力と英語の総合力を養う。

履修上の留意点

語学は参加することが大事なので、毎回教場レポートを提出してもらう。

成績評価の方法

上記レポートと3分の2以上の出席、前・後期末テストで評価する。

教科書

『基本英作文テキスト』(研究社)

英再履
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 III A 〔再クラス〕	伊 藤 幸 一 <small>いとう こういち</small>	経 営 4 年	2

講義のねらい

ハリウッドの若手、否、スーパースターのデカプリオを描写したエッセーを読む。平明な英文を多読することで運用能力も身につくか。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回、着席順に当てる。予習だけでなく復習もして貰いたいので、宿題レポートを3回（5月末、夏休み、大学祭頃）課す。「まとめ」としてペーパーテストの予定。詳細は最初の授業時に。

教 科 書

Leonardo-Up Close and Personal (マクミランランゲージハウス)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 III A 〔再クラス〕	高 橋 寛 <small>たが はし ひろし</small>	経 営 4 年	2

講義のねらい

リスニングと英会話の練習を中心に、英語を用いての自己表現の力をつけていきます。

履修上の留意点

練習中心の講義になりますから、積極的に授業に臨むことを要望します。

成績評価の方法

定期試験の結果と平常点によって評価します。

教 科 書

John S. Lander 著 *Half and Half — Listening and Speaking Activities*
(Asahi Press) 1,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	井 伊 ^{のぶ} 順 ^{ひこ} 彦	経 営 4 年	2

講義のねらい

現代社会の様々な問題について英語を用いて考えてゆく。

講義の内容・
授業スケジュール

読解を中心とするが、テープを多用して自然なイントネーション、発音をも身に付けてもらうため、聞き取りや書き取りの練習もかなりおこなう。

履修上の留意点

毎回、少なくとも数名の諸君が和訳の発表者に指名され、それ以外に聞き取りなどの作業でも当たる諸君が出る。従って、いやでも出席しなければならない仕組みなので、卒業年次生はその点を考慮してほしい。

成績評価の方法

授業中の活動状況を中心に、数回の小テスト、出席数などが加わるが、詳しくは教室で話す。

教 科 書

Reading into the Future (『二つの視点で読む今日の世界』) (金星堂) 1,900円+税

〔ドイツ語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A 〔再クラス〕	柴 野 博 子 <small>しば の ひろ こ</small>	全学科 2年	2

講義のねらい

この授業は、初級文法の最も基本的な事柄のみを重点的に教え、ドイツ語の大枠がつかめるようにすることを目標にしています。

履修上の留意点

ドイツ語の勉強には、特に初級では、一步一步積み重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。

成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教 科 書

大岩信太郎『ドイツ文法のかなめ（新装版）』（三修社）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A 〔再クラス〕	本 橋 右 京 <small>もと はし う きょう</small>	全学科 2年	2

講義のねらい

やさしい文章を読み、基本的な語彙やドイツ語の構文の特徴を習得します。

講義の内容・ 授業スケジュール

初級文法を初めから復習し、場合によっては補足します。

表現は短くて平易な会話文です。

テーマは、日常の挨拶に始まり、家族紹介、外出、手紙による旅の報告などです。

テープを用いた聞き取り訓練にも力を入れます。また、さまざまな状況や話題に応じて、パートナー練習をする予定です。

履修上の留意点

テキストには丁寧な文法問題が用意されています。しっかり予習して授業に臨んでください。みなさんの予習や授業中の発表など積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法

前期後期の試験や出席などで総合評価します。

教 科 書

佐藤恵子『ドイツ語に親しもう』（同学社）1,850円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A 〔再クラス〕	し ま と み え 志 真 斗 美 恵	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語の初級文法を理解し、〈読む・書く・聞く・話す〉という多角度からのアプローチにより、実際のドイツ語の力が身につくことをめざします。

履修上の留意点

授業を休まないこと。辞書を持って来ること。
再クラスを受講することになる最大の原因は出席不足にあるようです。授業に出て、積極的に学べばわからなくなることはありません。皆さんの今年度の努力を期待しています。

成績評価の方法

成績は、平常点（含、小テスト）と年2回の定期試験をあわせて総合的に評価しますが、平常点を重視します。

教 科 書

橋本政義他『フィール・シュパース！』（郁文堂）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A 〔再クラス〕	お だ し げ み 織 田 繁 美	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

外国語の習得には、言うまでもなく、学習者がみずから手で辞書を引き、みずからの頭で考えるという地道な努力の積み重ねが何よりも必要である。しかし学習時間が絶対的に不足している現状では、学習者に過度の負担をかけることは、かえって学習意欲を減退させる結果にもなりかねない。

このクラスでは教科書の文法事項の説明だけでは平柄に走りかねないので、その都度、副教材（コピー）を用いて、ある時は強烈なエピソードを通じ、ある時は日常の話題によって授業にめりはりをつけたいと思う。

履修上の留意点

授業の前半で、テキストと副教材の説明をし、後半は学習者みずから辞書を引いて問題演習にあたることとするので、くれぐれも授業時間におくれないようにして欲しい。

成績評価の方法

平常点と前期、後期の期末テストを勘案して評価点を出す。

教 科 書

高橋行徳『わかり易いドイツ文法』（芸林書房）1,300円

ド再
イツ
語履
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A 〔再クラス〕	おか もと とき こ 岡 本 時 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語の文法を学びながら、広い意味での言語の仕組みや働きについて考えていきます。併せてドイツ語圏の言語文化にも触れながら、ことばを学ぶ楽しさを発見していきたいと思います。

成績評価の方法

出席を最重視します。

教 科 書

教科書は開講時までに指定します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔再クラス〕	まつ おか すすむ 松 岡 晋	全学科 2 年	2

講義のねらい

この授業は再履修クラスです。下記の教科書にしたがってごく平易なドイツ語の文章を読んでいます。それによってドイツ語の文章体系を、最初から再度学びましょう。

履修上の留意点

再履修に至った最大の理由は、多くの場合、出席不良です。今年こそ定期的に出席してください。授業ではけっして無理なことは要求しませんが、こちらの指示することは確実にやっています。

成績評価の方法

成績評価は、一年間に二回以上おこなう予定の筆記試験の結果と平常点(とくに出席率)によっておこないます。

教 科 書

橋本政義ほか著『フィール・シュパース』(郁文堂)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔再クラス〕	前 期：百 濟 勇 後 期：河 上 和 史	全 学 科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

比較的易しいテキストを使いますが、それは、ドイツ語の文章を何度も声を出して読み、同時に出来るだけ多くの文を憶えて欲しいからです。また、テキストの他に、プリントによって練習問題をやります。これは、授業時間中に演習形式で行い、その結果を毎回提出してもらい、採点して返却します。

成績評価の方法

いわゆる「平常点」と、毎回提出してもらう「テスト」によって評価し、中間試験・定期試験は行いません。したがって「出席」は非常に大事です。

教 科 書

小塩節著『ドイツ語ってすてきだ!』（三修社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔再クラス〕	栗 原 万 修	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

再クラスなので、できるだけ平易なテキストを選びました。文法もわかるように説明しながら授業をすすめますが、外国語は継続的にやらないと習得できませんので、授業への出席を重視します。欠席をつづけると名前を名簿から抹消します。

成績評価の方法

成績評価は、試験だけでなく、日常の勉学過程を重点に総合的に判断します。

教 科 書

大岩『スタンダード初級ドイツ語読本（新訂版）』（朝日出版社）1,100円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B 〔再クラス〕	にい くら ま や こ 新 倉 真 矢 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語で日常的なコミュニケーションを行うために必要な基本的語彙や機能表現、文法・文構造などを復習する。初歩からゆっくりと進む予定だが、特に理解しにくいところ、十分に身に付いていないところは、時間をかけて復習する予定。ドイツでの生活場面を扱ったテキストを使うので、実用的な表現を身につけてほしい。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回、各課のテキストを聞き、読みながら文法事項を確認する。テキスト中の場面で扱われている会話の型を学習し、ペア練習などで繰り返し練習する。機能的内容は、挨拶、紹介（自己紹介・他者紹介）、依頼、招待する、日常生活についての描写、好み・意見を述べる、過去の出来事話す、予定を立てるなどである。

成績評価の方法

前期・後期の試験の点数と出席率、その他宿題などを総合したもの。

教 科 書

新倉編『ガービとフランク』（郁文堂）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I C (会 話) 〔再クラス〕	まつ おか すずむ 松 岡 晋	経 営 2 年	2

講義のねらい

この授業は、初等文法の範囲内でドイツ語の口頭表現能力を身につけることを目標としておこなわれます。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書は特に定めず、毎回配布するコピーによって授業を進めます。まずドイツ語の発音規則の説明から始め、日常の挨拶、基本的動詞を用いた表現等々といった具合に進んでいきます。

履修上の留意点

口頭練習が中心となりますので、毎回出席することが必須条件となります。恐れるものはなにもありません。一步一步、着実にやってみましょう。一年間、少しずつでも継続してやれば、かなりの表現力を獲得できると思います。

成績評価の方法

成績評価は平常点（出席率と口頭表現能力の進歩の度合い）によっておこないます。

教 科 書

教科書は用いず、授業担当者作成のコピーを毎回配布いたします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	やぶ した こう いち 数 下 紘 一	全学科3年	2

講義のねらい

「はじめに」の所で著者が、「基礎的な「読解の技術」の習得を目指して」とあるのでこれはⅡBの講義にふさわしいのだが、この講義で使わせてもらう。単語の意味はわかるが文を訳せない事も多々あるからだ。文法の知識があれば訳せる。その辺の所を勉強します。

講義の内容・
授業スケジュール

全部学生にやってもらいますから、自宅での予習復習は不可欠です。

成績評価の方法

数下担当のIBと同じ。

教 科 書

大谷弘道（他）『ドイツ語読みかた教室』（三修社）2,000円+税

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	もと はし う きょう 本 橋 右 京	全学科3年	2

講義のねらい

初級文法項目を確認しながら、比較的やさしいテキストを読むことで、読解力を高めてゆきます。

講義の内容・
授業スケジュール

ドイツ語のやさしい文章にできるだけ多く触れ、基本的な語彙や構文を習得していきます。その過程で、ドイツ語圏の社会や文化についても学びましょう。
毎時間 CD-ROM を利用します。まずは、発音・数字・日常的な表現等から始めます。徐々にドイツ語の基本的な語彙や表現、文法事項を身につけてゆきます。

履修上の留意点

みなさんの積極的な学習を希望します。

成績評価の方法

前期後期の試験や出席などで総合評価します。

教 科 書

Schlecht&三室 CD-ROM ブック 『パソコンで学ぶドイツ語 ハロー、ヴィーゲーツ?』（三修社）4,800円

そ の 他

スライド、テープなど。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語Ⅱ A 〔再クラス〕	<small>にい</small> 新 <small>くら</small> 倉 <small>ま</small> 真 <small>や</small> 矢 <small>こ</small> 子	全学科3年	2

講義のねらい

基礎的なドイツ語の力を復習し、特に読む力と書く力を身につけることを目標にする。そのため、文法規則や文構造が体系的なものとして理解できるように初歩から見直し、同時に、場面ごとによく使われるさまざまな表現に親しんでいく。

講義の内容・授業スケジュール

まとまった文章の読解は短文から始め、段階的に少しずつ多くする。読み方も、「詳しく読む」、「大まかな内容を把握する」、「要点だけに集中して読む」などを試みる。

成績評価の方法

前期・後期の試験の点数と出席率、その他宿題などを総合したもの。

教科書

未定。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語Ⅱ B 〔再クラス〕	<small>なか</small> 中 <small>の</small> 野 <small>たか</small> 隆 <small>まさ</small> 正	禅・仏・国・歴・経 A・商3年 8以降入学生/法 A・政3年	2

講義のねらい

初級文法で学習した事柄を復習しながら、比較的やさしいドイツ語の文章を読んでいます。テキストはドイツの地理、政治、経済、社会、文化、衣食住など、幅広い紹介になっています。

履修上の留意点

ドイツ語の学習は、一段づつ階段を上るように積み重ねて行くことが重要です。従ってなるべく出席しないこと、予習復習を欠かさないことが必要です。

成績評価の方法

平常の学習態度、出席、試験を考慮して成績評価を行いません。

教科書

Andrea Raab・石井寿子『こんにちは！ドイツです』（朝日出版社） 1,900円

その他

- ①現在のドイツの状況をビデオ等で紹介します。
- ②十分皆さんに理解してもらえよう、丁寧な授業をして行くつもりです。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡB 〔再クラス〕	しばのひろこ 柴野博子	禅・仏・国・歴・経A・商3年	2
		8以降入学生/法A・政3年	

講義のねらい

この時間は、初級文法で習った事柄を復習しながら、ある程度まとまった、やさしい文章を読んで行きます。テキストは、はじめてドイツに留学した日本の大学生の〈異文化との出会い〉を扱ったものです。

履修上の留意点

ドイツ語の学習には、一步一步積み重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席して下さい。

成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教科書

岩崎英二郎・山路朝彦・Wolf Gewehr『留学生のみたドイツ』（朝日出版社）1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡB 〔再クラス〕	もとのはしうきょう 本橋右京	禅・仏・国・英・歴・経A・商3年	2
		8以降入学生/法A・政3年	

講義のねらい

これまで学んだ文法知識を確認しながら、やさしい文章を反復的に読み、読解力の向上を目指します。また、初級文法では時間の制約から、十分に練習できなかった項目を復習・補足します。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは、タイトルにあるように「ロマンティック街道」と呼びならわされた観光コースをたどります。みなさんの道案内をするのはEva JenB女史。彼女の旅行記を読みながら、さまざまな町の歴史や文化に触れることが意図されています。
皆さんのドイツに対する興味がさらに増すことを希望します。

履修上の留意点

各課には丁寧な文法上の注が施されています。テキスト理解を深めるためにも、下調べをして参加して下さい。みなさんの予習や授業中の発表など積極的な取り組みを望みます。

成績評価の方法

前期後期の試験や出席などで総合評価します。

教科書

清水健次『ロマンティッシュ・シュトラッセ』（改訂版）（朝日出版）1,100円

ド再
イツ
語履
修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語ⅡC (会 話) 〔再クラス〕	くり はら かず のぶ 栗 原 万 修	経 営 3 年	2

講義のねらい

語学は読む、書く、話すの基本ですが、この時間は、実用語学として話すことを重点に授業をすすめます。

日常的なドイツ語の理解と同時に、ドイツ語圏の国々そのものにも関心をもってもらえるような授業をしたいと思います。

成績評価の方法

成績評価は、テストだけでなく、すべてを総合して判断します。

教 科 書

テキストは、その都度、教場で配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 Ⅱ D 〔再クラス〕	し ま と み え 志 真 斗 美 恵	法 A ・ 政 治 3 年	2

講義のねらい

ドイツ語初級を終えた方たちが対象のクラスですが、最初は初級文法をしっかり復習しながらすすめ、最終的には中級程度の読解力をつけます。

講義の内容・
授業スケジュール

ドイツ語学習を通して、日独の生活習慣の相違、現在のドイツの社会事情等も考えていきます。

履修上の留意点

かならず自分で辞書をひいて、まず文の構造を確認すること、そして内容について考えを深めることの2点を念頭においた上で予習し、授業にのぞんで下さい。

成績評価の方法

平常点と定期試験で総合的に評価します。

教 科 書

志田裕朗、Brigitte kubota-Müller『ドイツ ― ステップアップの旅』(三修社) 1,900円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	お 織 田 しげ 美	経 営 4 年	2

講義のねらい

- a) この授業目標として、日常生活に必要な簡単なドイツ語を聞き取り、表現する能力を身につける。
- b) 「ドイツの現在の若者に目を向ける」という観点から、ドイツ社会の現状を知る。
- c) 最初から、はっきり聞き取ることに重点を置き、ドイツ語の技術を徐々に育成していく。
- d) 一方では、アルタナティブ（二者択一的）な学習にも心掛けたい。
- e) 正しい表現には、正確な文の構成が不可欠であるので、少しずつ文法の復習にも努める。

履修上の留意点

必ず辞書を持参する。

成績評価の方法

日常点に重点が置かれる。

教 科 書

プリント使用。

そ の 他

カセットテープを使用する。

[フランス語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A 〔再クラス〕	佐藤 久美子	全学科 2 年	2

講義のねらい

基本的文法事項を初歩から学習し、フランス語の概要をつかむことを目標とする。

講義の内容・ 授業スケジュール

発音練習も重視する。授業中に随時答えてもらうほか、練習問題や本文の解釈など、毎回なんらかの課題を課しその日に提出してもらう。

履修上の留意点

上記の方針から、仏和辞典は毎時間全員が必ず持参すること。毎回の提出物が肝要なので当然のことながら出席を重視する。理由なく全授業数の三分の一以上欠席した者は評価の対象からはずす。4年生でも条件は同じ。とりわけ初回の授業を欠席しないこと。

成績評価の方法

毎回の提出物で評価する。試験はおこなわない。

教科書

齋藤昌三『ル・フランセ』（白水社）定価1,733円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A 〔再クラス〕	畑 中 千 晶	全学科 2 年	2

講義のねらい

フランス語の基本的な表現感覚を養いながら文法を身につける。

履修上の留意点

動詞活用、例文など暗記が必要なものについて、小テストをします。クラス内の活動に積極的に参加してください。平常点を重視します。

教科書

曾我祐典『ことばのしくみ フランス語（改訂版）』（白水社）2,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A 〔再クラス〕	たけ だ まさ ずみ 竹 田 正 純	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

いろいろな事情で再クラスにまわって来たと思われるので、可能な限り個別的な指導を心掛けていくつもりである。クラスの性質上、文法の復習が中心となるが、反復練習によって基礎的事項の徹底理解を目指したい。

実践的な授業も十分に考慮していくつもりである。簡単な文章なら楽に読み・書き・話せるようになることを目標にしている。

履修上の留意点

発音練習は、指定するカセット・テープをよく聴き、反復練習を心がけてほしい。

教 科 書

朝倉剛『新訂・やさしいフランス語文法』（芸林書房）1,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A 〔再クラス〕	か とう せつ こ 加 藤 節 子	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは短文からなる基本文と文法的練習問題からなっている。基本文をできるだけ暗記することが望ましい。

履修上の留意点

出席を重視する。三分の一以上の欠席者は評価の対象としない。必ず予習・復習をしてくること。

成績評価の方法

前・後期の試験及び平常点

教 科 書

『フランス語入門コース』（駿河台出版社）1,030円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I A 〔再クラス〕	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	全 学 科 2 年	2

講義のねらい	フランス語の基礎の習得。
講義の内容・ 授業スケジュール	もう一度ゼロから、しっかり確認していきましょう。あまり無理をしないで、基礎力を確実に身につけることをめざします。
履修上の留意点	最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。
成績評価の方法	ふだんの授業における評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。
教 科 書	稲村絢子、大津俊克、村岡正明『緑の風船（二訂版）』（朝日出版社）1,359円（税別）
参 考 書 等	そのつと授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔再クラス〕	あし はら けん 芦 原 眷	全 学 科 2 年	2

講義のねらい	初級フランス語を学ぶ学生を対象に、フランス語を基礎中心に総合的に復習する。
講義の内容・ 授業スケジュール	前期に、初級フランス語文法読本で基礎的な文法事項を確認する。 後期に、前期の成果をもとにして、初級から中級への移行として、やさしい中級読物を使う。
履修上の留意点	できるだけ授業に出席すること。教科書と辞書を持ってくること。
成績評価の方法	前期と後期の試験以外に、毎回、小テスト、書き取り、練習を行う。ときにレポート（宿題）も出す。
教 科 書	野村二郎『キャロット』（白水社）1,325円
参 考 書 等	なし。
そ の 他	辞書の引き方を確認したいので、毎回辞書を持ってくること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔 再 ク ラ ス 〕	菅 谷 暁 <small>すが や さとる</small>	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

教科書は、「空港にて」「カフェにて」「道をたずねる」など、フランスを旅したときに遭遇するさまざまな場面での対話によって構成されています。いつか実際に必要になるときのために、当事者になったつもりで発話してみましょう。

履修上の留意点

休まずに出席することが大切です。

成績評価の方法

前期末と後期末の試験によります。

教 科 書

小倉他『エスカル (コミュニケーション編)』(駿河台出版社) 1,800円

そ の 他

毎回数人の担当者をあらかじめ決めておきますので、その者は担当部分を正しく発音し、訳せるようにしておいてください。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔 再 ク ラ ス 〕	長 谷 川 光 明 <small>は せ がわ みつ あき</small>	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

実用的な文章を通じてフランス語の基礎を学習します。

講義の内容・
授業スケジュール

旅行の場面と実際に活用できる表現を用いて文法事項を再確認していきます。各項目を解説したのち、その場で練習問題に取り組んでもらいます。練習問題あるいは宿題の答案提出によって出欠をとります。

履修上の留意点

フランス語にまず音からなじんでいくために、授業中はテープに従ってなるべく大きな声で発音することが望まれます。教科書付属のCDを習慣的に聴くことも必要です。辞書は必ず持参してください。

成績評価の方法

前期後期試験及び平常点。

教 科 書

中村敦子『やさしく学ぶ旅のフランス語』(第三書房) 2,700円

再
履
修
フ
ラ
ン
ス
語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B 〔再クラス〕	はた なか ち あき 畑 中 千 晶	全学科 2 年	2

講義のねらい

フランス語でコミュニケーションする能力を身につける。

履修上の留意点

クラスの中でペアやグループで会話練習をするので、積極的に活動に参加してください。平常点を重視します。

教 科 書

石野好一・松山博文・三木賀雄・中川努・中井珠子・曾我祐典編『フランス語 2001 話す*読む*書く』（白水社）2,500円（CD1枚付）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I C (会 話) 〔再クラス〕	こ だま なり お 小 玉 齊 夫	経 営 2 年	2

講義のねらい

初級のフランス語会話の授業です。

講義の内容・
授業スケジュール

日常的な表現の型を活用できるようにしたいと思います。

履修上の留意点

「会話」は、気楽に、心をウキウキさせていなければ、進むはずがありません。しかつめらしい知識の伝達ではなく、雰囲気を楽しめるような「授業」にしたいと思います。

教 科 書

柏木、小坂、岡田『あなたとフランス語で』（青山社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	はた なか ち あき 畑 中 千 晶	全学科3年	2

講義のねらい

自分の力でフランス語を読む力を養う。また、音読できるようになる。

履修上の留意点

クラス内の活動に積極的に参加してください。

教 科 書

中山真彦『デパール』（白水社）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	ぬま くら ひろ こと 沼 倉 広 子	全学科3年	2

講義のねらい

辞書を使いこなして、文章を読む力をつける。

講義の内容・
授業スケジュール

歴史、文化、地理、スポーツなどを題材にフランスを知る。

履修上の留意点

「継続は力」、授業を休まないこと。

成績評価の方法

平常点を重視する。

教 科 書

『時事フランス語』2000年度版（朝日出版社）1,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A 〔再クラス〕	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	全学科3年	2

講義のねらい

フランス語中級

講義の内容・
授業スケジュール

フランス語の基礎を復習・確認しながら、日常的なフランス語に親しみます。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

倉方秀憲、セルジュ・ジュンタ『アレ・サンプル コミュニケーション』（早美出版社）
2,500円（税別）

参 考 書 等

そのつと授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B 〔再クラス〕	こ だ ま なり お 夫 小 玉 齊 夫	禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

文法上の知識を再確認しながら、簡単なフランス語の文の読解を試みます。

履修上の留意点

必ず出席すること。要求された課題を必ず行って来ること。

成績評価の方法

小試験と学年末試験の結果で判定します。

教 科 書

野村二郎『TGV フランス語の旅』（白水社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語ⅡB 〔再クラス〕	ぬま くら ひろ こと 沼 倉 広 子	禅・仏・国・歴・経A・商3年	2
		8以降入学生/法A・政3年	

講義のねらい

辞書を使いこなして、読解力をつける。

講義の内容・
授業スケジュール

歴史・文学、文化、経済、記念日など、多岐にわたる内容のテキストから、フランスを知る。

履修上の留意点

授業は休まないこと。

成績評価の方法

平常点を重視。

教科書

授業時に指示。

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語ⅡB 〔再クラス〕	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	禅・仏・国・歴・経A・商3年	2
		8以降入学生/法A・政3年	

講義のねらい

初級フランス語の学習が終っていることを前提に、さらにフランス語に慣れ親しんでもらう。

講義の内容・
授業スケジュール

やさしい読み物を少しずつ読み進めてゆく。

履修上の留意点

初級フランス語の単位がとれていない人、またあまり自信のない人は、自分で入門フランス語の参考書を手に入れて、勉強する覚悟でいること。

成績評価の方法

前・後期のペーパー・テストで成績評価をしますが、授業中の課題・出席状況も考慮します。

教科書

『続々続・愉快的コント』（第三書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡC (会話) 〔再クラス〕	たけ だ まさ ずみ 竹 田 正 純	経 営 3 年	2

講義のねらい

会話の授業であるから、音を大切にしたい。自分で大いに話し、相手の声をよく聞く。これらのことが楽しくやってゆけるような授業にしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

これまでに習った文法その他の事項の復習にも十分な時間をさくつもりであるので、フランス語の力に少々不安があっても、気にしないでどんどん話すよう努めてほしい。とにかく、声を出すことである。

履修上の留意点

テキストは、日常の挨拶からはじまって、自己表現ができるように注意深く組まれている。別冊として、「文法ノート」「自習ノート」が付いているので、授業外の自習にも最適である。十分に活用してほしい。

教 科 書

中村啓佑他『アクセ・オ・ケ』（芸林書房）2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡD 〔再クラス〕	たに かわ 谷 川 かおる	法 A ・ 政 治 3 年	2

講義のねらい

時事社会的問題を扱った文章を講読し、フランス語の読解力を養う。一年間でフランス語の新聞が読めるようになることを目標にしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は初級文法の復習もかねて比較的平易な文章を講読。後期には実際になるべく最近の新聞記事を取りあげて講読の予定。

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

年二回の試験。

教 科 書

瀧川好庸、ガブリエル・メランベルジェ、東多鶴恵編著『改訂 やさしいフランス語新聞①』（第三書房）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅲ A 〔 再 ク ラ ス 〕	たけだまさずみ 竹 田 正 純	経 営 4 年	2

講義のねらい

これまで培ってきたフランス語の力に一層の磨きをかけることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは、今日フランスで起きている事柄をフランス語で読むという意図で、『週刊ル・モンド』から興味深い記事を選んだ。フランス語の勉強のほか、フランスの「現在」を学ぶことにも努めてほしい。

履修上の留意点

文法の復習、発音練習にも十分な時間をさくので、この点にも留意して参加してもらいたい。

教 科 書

プリント配布

〔中国語〕

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	こう りん ひで もと 江 林 英 基	全学科 2年	2

講義のねらい

授業は発音とピンイン表記を再学習後、各課の文法を解説しながら本文と会話の文型を説明し、学生諸君に順番に朗読させ、正しい発音と声調を求める。

講義の内容・ 授業スケジュール

テキストは中国人が日常生活でよく使用する単語と簡単な文型を内容とするものであり、全20課、各課の本文のあとに基礎文法の解説と会話の例文を付してある。その内容も易から難へと自然な順序で配列されている。

成績評価の方法

小テスト、宿題、年2回の定期試験及び出席状況と学習態度を総合して判定する。

教科書

上野恵司『新版標準中国語 I』（白帝社）1,545円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ひら いし よし こ 平 石 淑 子	全学科 2年	2

講義のねらい

中国語の基礎的な発音、文法の習得を目指す。

講義の内容・ 授業スケジュール

比較的やさしいテキストを用い、練習問題や小テストなどによって内容の習得をはかる。

履修上の留意点

①四分の三以上の出席を求める。②必ず予習・復習をすること。③授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

小テストなどを含む平常点、及び期末試験による。

教科書

方如偉・王智新・鎧屋一『中国語10課』（白水社）1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	さ とう ふ み こ 佐 藤 普 美 子	全学科 2年	2

講義のねらい

中国語の基礎になる発音、語彙、基本文法をしっかり身につける。中国式ローマ字表記（ピンイン）を正確に読み、書けるようにする。

履修上の留意点

授業時は、耳、口はもちろん、手もフルに活用して言葉の整理定着をはかるので、気力及び体力がないと継続受講は難しくなるだろう。覚悟が必要。

成績評価の方法

学期末テストも行うが、小テスト、平常点（出席、授業時の意欲）を重視する。

教科書

守屋宏則他『フォーアップ初級中国語』（同学社）2,500円

その他

火曜日 2時限

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	佐 藤 普 美 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の基本文法と発音の基礎になるローマ字表記（ピンイン）を正確に読み、かけるようにする。

履修上の留意点

第1回目の授業に必ず出席すること。
約束を守れない者は受講を認めない。

成績評価の方法

平常点（出席、小テスト）と学期末テストを合わせて評価。

教科書

山下輝彦『中国語入門ポイント45』（三修社）2,500円

そ の 他

金曜日 2 時限

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	小 方 伴 子	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

比較的やさしい教科書を使い、それを完全にマスターすることを目標とする。毎回一人一人の発音をチェックし、本文はすべて暗誦してもらう予定である。

成績評価の方法

合否の判定は、出席点・平常点で行なう。欠席が5回を越えた場合は不合格とする。成績は出席点・平常点を重視し、期末テストの結果と合わせて判定する。

教科書

遠藤光暁他『話す中国語 スリム版』（朝日出版社）2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	前 川 亨	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音と初級文法をもう一度やり直す。到達目標は正規クラスと同じである。

履修上の留意点

昨年つまづいた理由をよく考え、反省してから授業にのぞむこと。疑問点はその都度解決すること。授業には集中してとり組むことが重要。欠席は特につまづきの元であるから極力避けねばならない。授業中に私語する者、授業に非協力的な者の受講は認めない。積極的に意欲をもってとり組めば、語学の授業も決して苦痛なものではなくなる。文法の説明は簡明にするよう心掛ける。

成績評価の方法

小テストによって評価する。欠席・遅刻はその数に応じて減点し、特にその数の多い者は履修の意志を失ったものとみなす。

教科書

荒川清秀『中国語ステップバイステップ』（白水社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	むら まつ てつ ふう 村 松 哲 文	全学年 2 年	2

講義のねらい

1 年次に学んだ発音・文法事項を、平易な会話文を使って再確認し、初級中国語の基礎を固める。

講義の内容・
授業スケジュール

発音の徹底的な練習から始め、ピンイン表記をマスターし、基礎的な文法を身につけるため、暗記を繰り返す。

履修上の留意点

どこで間違えるのか、何が身についていないかを見つけること。

成績評価の方法

出席、授業態度（私語、居眠りは論外）、小テスト、暗記テスト、定期試験による総合評価。

教 科 書

竹島金吾『中国語 はじめの一步』（白水社）2,000円

参 考 書 等

教場にて紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	り 李 ふう 雲 李 雲	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の「基礎文型」についてより深く理解するために詳しく分析し、そこに潜む中国語の特質を考え、ひいては話し、聞き、書き、読む際により正確により深く中国語が理解できるようになることを目指したい。したがって、基礎文型と表現を覚えたい学生に受講してもらいたい。

講義の内容・
授業スケジュール

最初の3週間はピンインの発音と暗誦。5月から週に一課の進度で授業を進めていく。

履修上の留意点

再履修クラスの欠席が特に目立つので、通年五回以上の欠席者は out とする。

成績評価の方法

筆記試験と平常点（出席、授業への参加度）の二つで評価する。

教 科 書

村上公一他『スリーステップ中国語(I)－語法と表現〔基礎編〕－』（同学社）1,350円

参 考 書 等

授業中に指示。

再中
履国
修語

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	こ 胡 ぎょく 玉 か 華	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

発音と文法の基礎をゼロから学び直す。前期は、発音の基礎の習得が中心となる。後期は、簡単な会話に接しながら、基本的な文の構造、語彙、文法を習得する。

履修上の留意点

発音の習得には授業への出席と復習がカギとなる。故に出席と復習を心掛けてほしい。

成績評価の方法

必ず第1回の授業から出席すること。出席率を重視する。評価は発音チェック、小テスト、定期試験によって行う。

教科書

山下輝彦 『中国語でコミュニケーション・ことばのしくみから易しい会話へ・』(金星堂) 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	いん 尹 けい 景 しゅん 春	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語学習で特に難しく感じることを丁寧に説明し、挫折せずに基本が身につくようにします。同時に、その学習を通じて中国に対する関心が高まることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

中国語学習にとって難しいとされる発音の練習を重視しながら、やさしい例文を使って基礎的な文法を学び、さらに基本的な語彙や日常会話を学びます。

履修上の留意点

4分の3以上の出席と、授業中に声を出して練習する積極的な姿勢が必要です。

成績評価の方法

出欠、授業態度、試験などで評価します。

教科書

荒屋勸他 『中国語ファーストステップ』(郁文堂) 2,000円

中再
国履
語修

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	さくらばかずのり 櫻庭和典	全学科 2 年	2

講義のねらい

日常生活でよく使う表現を選び、実生活に役立つ基礎的な中国語会話の習得を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

始めは、発音（四声）・ピンイン表記（中国式ローマ字）の習得に重きをおき、初歩的な語法にはいり、平易な文型を通して表現力を高める。中国語文の反復・応用練習・暗誦により基礎語学の向上を計る。

履修上の留意点

授業の開始までに、教科書を必ず購入すること。

成績評価の方法

平常評価（授業態度・出席日数）、小テスト、学期末テスト（前期、後期各一回）。出席日数の足りない場合受験資格を失うため注意すること。欠席・遅刻は日数により減点する。

教 科 書

小川郁夫『中国語初級対話64』（白帝社）1,550円

参 考 書 等

辞書は当分必要ないが、必要になったら授業のなかで紹介する。

そ の 他

授業中の私語は厳禁とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ねがしまさこ 根岸政子	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の正しい発音と基本文法を習得する。

履修上の留意点

- ①最初の3、4回は中国語の発音を確認しながら授業を行うので、必ず出席すること。
- ②四分の三以上は出席すること。
- ③学習したことが力になっているかを確認するため随時小テストを行う。

成績評価の方法

前期後期のテストおよび小テスト、出席状況などで評価する。

教 科 書

関根謙『基礎固め中国語』（同学社）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ふ せ なお こ 布 施 直 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音及び初級段階の語法を学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

中国語の発音を表すローマ字表記について学んだのち、日常生活会話を通して中国語の構造を学ぶ。

履修上の留意点

授業時には大きな声で読み、反復練習をして発音を定着させることを望む。

成績評価の方法

授業への出席状況、適宜行うテストによって評価する。

教 科 書

陳真・李明『生き生き中国語』（同学社）1,800円（税別）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	あま の せつ 天 野 節	全学科 2 年	2

講義のねらい

文法を踏まえ、「読む」、「聞く」、「書く」、「話す」という四技能を関連付けながら学習して行けるように援助をしていく。最終的には、独学でも学習を継続していけるような基本的能力を修得することがねらいである。

履修上の留意点

最後まで学習を継続する決意をして授業にのぞんで欲しい。

成績評価の方法

出席、授業態度、小テスト等の平常点と期末テストの結果を合せ、総合して評価する。

教 科 書

榎本英雄『できる中国語』（同学社）1,700円税別

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	い れい ち か こ 伊 禮 智 香 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

基本的な文法事項を把握することと、中国語の発音をきちんと習得することを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

一課ずつ教科書に沿って進める。

履修上の留意点

授業中は必ず一度は指名するので、きちんと応答すること。

成績評価の方法

小テストと定期試験、授業態度を総合的に判断する。

教 科 書

見野道子編『中国語 STEP- 1 漢語』（三修社）1,950円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	小 ^{がわ} 川 ^{たかし} 隆	全学科 2 年	2

履修上の留意点

発音と文法の基礎をゼロから学び直す。1年生のとき、なぜ失敗したか、自分でその原因をしっかり反省して授業にのぞむこと。やり直しだからといってしよげる必要はないが、同じ失敗はくり返さないでほしい。授業ではまったくの基礎からていねいに学び直すので、やり直しの良い機会だと考えて、前向きに取りくんでもらいたい。

成績評価の方法

年間4～5回のテストと平常点。出席は最重視。必ず第1回の授業から出席すること。当たり前だが、遅刻・私語は厳禁。とくに卒業年次生は初回に指示を受けること。

教科書

荒川・許・上野『中国語スケッチ15』（朝日出版社）2,200円（CD付）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	三 ^み 田 ^た 村 ^{むら} 圭 ^{けい} 子 ^こ	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音と文法の基礎を短い文例を学びながら、習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

最初の2ヵ月は、「ピンイン」の表記と、発音を中心に進める。その後は、配布するプリントで文法の基礎を固める。

履修上の留意点

1年生のときに失敗した原因を繰り返さないこと。宿題は毎回提出すること。

成績評価の方法

出席重視。試験は年4回実施する。遅刻は3回で1回の欠席とする。

教科書

守屋宏則『中国ひと・くに・ことば』（朝日出版社）2,300円

参考書等

第1回の授業時に。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	蘭 ^{らん} 明 ^{めい}	全学科 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

前期は最初の一ヵ月（4回に分け）において、ピンインを読めるように集中的練習をする。その後、簡単な会話の練習に進む。後期は、やさしい日常会話を中心におき、授業を展開する。

成績評価の方法

出席など授業姿勢に評価の重きを置く。前後期二回に分け試験を行う。

教科書

董燕・遠藤光暁『話す中国語』（基礎篇）（朝日出版社）2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I C (会話) 〔再クラス〕	戸張嘉勝 と ぼり よし かつ	経営 2 年	2

講義のねらい

中国語を学ぶ場合、発音と声調を正確に覚えることが最も大切なことである。発音をしっかりマスターし、語彙を増やし、そして聞く話すことの基礎をつくるのがこの授業のねらいである。

講義の内容・
授業スケジュール

発音と声調に重点を置き、同時に簡単な会話を行なう。発音を聞いて、その声調やピンイン・漢字の書きとりなど、耳と口を中心とする授業を行ない、聞きとりと会話の基礎をつくる。

履修上の留意点

中間テスト、前期と後期の期末試験、出欠、授業態度などで成績評価をする。

教科書

相原茂著『中国語へのパスポート』(朝日出版社) 2,200円 (CD 付き改訂版)

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I C (会話) 〔再クラス〕	塩旗伸一郎 しお はた しん いち ろう	経営 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

週3回の授業という他学部生にない利点を十分に生かし、外国語学習で最も大切な入門期に発音の基本を徹底的に身につけるべく、しつこく懇切丁寧に発音を実技指導する。中国語の美しい音を響かせる悦びに浸ってほしい。

履修上の留意点

鏡を持参のこと。学習歴のある英語と異なり、中国語は毎回出席が当然。

成績評価の方法

定期試験+小テスト-欠席点。欠席3回目から10点ずつ減点。

教科書

橋本南都子・李素楨『中国語の発音マンツーマン』(白水社) 1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 II A 〔再クラス〕	江林英基 こう りん ひで もと	全学科 3 年	2

講義のねらい

授業は発音とピンイン表記を再学習後、各課の文法を解説しながら本文と会話の文型を説明し、学生諸君に順番に朗読させ、正しい発音と声調を求める。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは中国人が日常生活でよく使用する単語と簡単な文型を内容とするものであり、全25課、各課の本文のあとに会話の例文を付してある。その内容も易から難へと自然な順序で配列されている。

成績評価の方法

小テスト、宿題、年2回の定期試験及び出席状況と学習態度を総合して判定する。

教科書

張乃方、長谷川寛『中国語読本(初級編)』(白水社) 1,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	みやもと あつこ 宮 本 厚 子	全学科 3 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

前半は教科書に沿って、やさしい文章を読む。後半は教科書の他に、やや難しい文章をプリントして配布し、違ったタイプの文章にふれる。

履修上の留意点

毎回必ず予習してくること。

成績評価の方法

年2～3回のテストと平常点。

教科書

董燕・遠藤光暁『読む中国語』（朝日出版社）2,000円。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	ひしかわ きよし 菱 川 きよし	全学科 3 年	2

講義のねらい

テキストは金星堂出版の『中国風俗文化簡介』を使い中国語を習得するとともに中国の文化事情をも併せて知ることが出来一石二鳥の効果を狙う。

授業は先に肉声で一語一句の発声を繰り返しいた後で皆で一緒に実際に声を出して発声を繰り返し練習する。その後で一気に発声するのをきき実用に結びつきたい。

文意の理解では先に単語の意味を明白に、次いで語法を混えて構文の特性を明らかにすることで正しい中国語の意味が把握できるようにするとともにその活用を期待したい。

授業は終始肉声で進めるのでテープ、CD等は使わない。又字典辞書等は初級の時ので間に合う故改めて指定はしない。

なお成績は期末試験と出席率を根拠に総合的に判定する。

教科書

丁秀山『中国風俗文化簡介』（金星堂）1,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語Ⅱ A 〔再クラス〕	みたむら けいこ 三 田 村 圭 子	全学科 3 年	2

講義のねらい

基礎の復習をしながら、中級への橋渡しになるような文章を読む。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回、復習のプリントを配布するので、各自疑問な点を確認すること。辞書をひきながら教科書の本文を読解する。

履修上の留意点

まとめてやろうとせず、毎時間課題を確実に仕上げるように。

成績評価の方法

出席重視。試験は年4回実施する。遅刻は3回で1回の欠席とする。

教科書

山下輝彦『中国生活便り』（白水社）1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡB 〔再クラス〕	李雲	禅・仏・国・歴・経A・商3年	2
		8以降入学生/法A・政3年	

講義のねらい

基本文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。

履修上の留意点

再履修クラスの欠席が特に目立つので、通年五回以上の欠席者は out とする。

成績評価の方法

筆記試験と平常点（出席、予習と復習の具合）の二つで評価する。

教科書

尹景春・竹島毅著『中国語はじめの一步』（白水社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡB 〔再クラス〕	菱川清	禅・仏・国・歴・経A・商3年	2
		8以降入学生/法A・政3年	

講義のねらい

『中国風俗文化簡介』をテキストに偶数課の順で発声と文意の理解を軸に授業を進めていく。発声の面では先に一語一句の発声と一文の発声を繰り返し聴き、そのあとに皆で実際に声を出して発声を繰り返し練習する。かくして正確で自然でしかも音色のよいリズムカルな美しい中国語の修得を目指していく。

文意の理解では先に単語の意味を明らかにし、次いで語法を混えて構文の特性を明確にすることによって正しい中国語の理解と活用を助長する。

テキストは丁秀山『中国風俗文化簡介』（金星堂）を使用するので必ず持参の上授業に出席すること。

学年度の成績評価は前後二期の試験成績を主体にし、さらに出席の状況と学習意欲を加味して総合的に評価する。

教科書

テキストはⅡAと同じ『中国風俗文化簡介』（金星堂）1,400円を使うが、ⅡAは奇数課でⅡBは偶数課で授業を進める。その他の内容等はⅡAと同じ。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡB 〔再クラス〕	蘭明	禅・仏・国・歴・経A・商3年	2
		8以降入学生/法A・政3年	

講義の内容・
授業スケジュール

日本でもよく知られている中国の成語故事を通じて、中国の思想・文化を理解できるようになることを狙う。基礎文法をチェックした上で、中国人の最も基本的な語りのパターンを覚えるように練習を積む。

成績評価の方法

出席など授業態度に評価の重きを置く。さらに、前・後期2回に分け試験を行う。

教科書

愛新覚羅敏嶺『語文』（白水出版センター）1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	いん 景 春 尹 景 春	経営3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

生きた中国語を習得するために欠かせない会話とヒアリングに重点をおく。授業の進め方としては、日常会話の場面を想定して、さまざまな表現を取り上げ、反復練習を行う。また、応用力を高めるために、多くの文型を学び、豊かな会話能力の習得を目指す。テキストは、帰国した王さんと彼女に同行して北京見物に出かけた山田君と高橋さんの会話からなる。

履修上の留意点

積極的に勉強をすること。テープ等活用して十分練習すること。

成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績、平常点(出席率、授業態度等)を合わせて評価する。

教科書

竹島金吾『中国語さらなる一歩』(白水社)2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡC(会話) 〔再クラス〕	おおく ぼ 明 男 大久保 明 男	経営3年	2

講義のねらい

日常会話の能力を高めると同時に、「聴く」「書く」「読む」といったバランスのとれた表現力を身につけることを目指す。

履修上の留意点

会話中心の授業なので、元気よく、積極的に授業に参加することが求められる。毎回予習、復習が欠かせない。

成績評価の方法

(1)出席：もっとも重視する。年間6回以上の欠席者には単位履修と認めない。
(2)小テスト：単語、ヒアリングなどの小テストは毎回おこなう。
(3)学習態度：積極性、努力の姿勢はプラス評価につながり、欠席、遅刻、私語などはマイナス評価となる。
以上による総合評価。

教科書

楊凱榮『表現する中国語』(白帝社)2,400円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡD 〔再クラス〕	ふ せ 直 子 布施 直 子	法A・政治3年	2

講義のねらい

一年間の初級段階の中国語学習の基礎の上に、時事問題を扱った文章を読み、中国の今に触れながら読解力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

中国の最近の動きを反映した四百字ほどの文章を十数篇読みたい。

履修上の留意点

単語について調べたのち、読解を各自に分担してもらおう。発音のローマ字表記を復習し、文章をすらすら読めるまでになることを希望する。

成績評価の方法

出席状況、課題提出状況、適宜行うテストによって評価する。

教科書

三瀧正道・陳祖菴『時事中国語の教科書 2000年版』(朝日出版社)1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡD 〔再クラス〕	伊 禮 智 香 子 い れい ち か こ	法A・政治3年	2

講義のねらい

時事的な文章を通して、現代中国の諸相を知ることが目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書に沿って一課ずつ進める。

履修上の留意点

辞書を持参しない者は出席を認めない。

成績評価の方法

ノート提出と定期試験により判断する。

教科書

三瀧正道・陳祖蒞『時事中国語の教科書 2000年度版』（朝日出版社）1,700円

参考書等

小学館『中日辞典』をすすめておく。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡD 〔再クラス〕	李 雲 り うん	法A・政治3年	2

講義のねらい

中国の新聞記事にピンイン、単語表、社会背景を添付した教科書を採用する。読み物中心の授業なので、現代の中国の事情を知りながら中国語が上達できるのがねらい。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書の課文を適宜選んで進める。

成績評価の方法

定期試験を中心にその他総合的に判断する。

教科書

三瀧正道・陳祖蒞著『時事中国語の教科書-2000年度版-』（朝日出版社）1,700円

参考書等

必要になったら授業のなかで紹介する。

そ の 他

授業中の私語は厳禁とする。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅲ A 〔再クラス〕	いん 尹 けい 景 しゅん 春	経営4年	2

講義の内容・
授業スケジュール

本講は日常的に目にする記事・文章を読むことを通して、生きた中国語の習得を目的とする。

履修上の留意点

語学は独学ではなかなか進歩しない。いちばん効果的な勉強は授業に積極的に参加すること。

成績評価の方法

年間4回程度のテストの成績、平常点（出席率等）を合わせて評価する。

教科書

砂岡和子他『語ろう中国はてな物語』（白帝社）1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅲ A 〔再クラス〕	おお く ほ あき お 大 久 保 明 男	経営4年	2

講義のねらい

現代中国社会に関する新聞や雑誌の記事を読みながら、基本文型、慣用句などのマスターを目指す。

履修上の留意点

授業に積極的に参加すること。予習、復習を毎回欠かさずすること。長い記事を順番に読んで、訳していくので、担当者はとくに予習を忘れないこと。

成績評価の方法

出席率、テスト（定期試験のほか、小テストも随時おこなう）、学習態度で総合評価する。

教科書

山下輝彦『今日の中国トピック12』（金星堂）1,700円

〔スペイン語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再クラス〕	みや ち たつ ろう 宮 地 達 郎	全学科 2 年	2

講義のねらい

英語と比較して再度スペイン語に対する興味を持たせる。

教 科 書

宮本博司『ようこそスペイン語の世界へ』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再クラス〕	かめ やま こう いち 亀 山 晃 一	全学科 2 年	2

講義のねらい

スペイン語文法の知識を復習する。日常会話に良く出て来る表現形式を確実に身につけ、スペイン語圏で生活したり、旅する時に役立つ、コミュニケーション能力の開発と養成を主眼とする。テープを聴いて、ネイティブ・スピーカーの発音に慣れる。ビデオにより、背景文化への理解と関心を高める。

履修上の留意点

履修を決意したら、理由の如何に問わず、決して、遅刻・欠席をしないこと。語学の授業には、特に、この心構えが求められる。

成績評価の方法

年間数回のテストと日頃の出席状況・受講態度を総合して行ないます。

教 科 書

開講時、指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	なか やま なお じ 中山直次	全学科2年	2

講義のねらい

スペイン語文法の概要を、体系的にかつ能率よく修得することをねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回、スペイン語文法の基本事項を説明した後、理解を深めるために練習問題を解く。ただし、最初の数回は、集中的に発音練習を行う。なお、文法の学習では、授業がやや単調になることが避けられないと思われるので、あらかじめ了解しておいて欲しい。

履修上の留意点

「体系化」のためには毎回の学習事項を疎漏なく積み重ねていくことが重要なので、なるべく欠席しないようにしてもらいたい。また、当然ながら、毎回予習をして授業に臨んで欲しい。

成績評価の方法

授業中の演習や応答の状況、及び宿題や小テストの成績などを記録しておき、その合計を数値化して成績の評価とする（いわゆる学期末定期試験は行わない）。

教科書

中山著『やさしいスペイン語』（白水社）

参考書等

辞書：宮城他編『現代スペイン語辞典』（白水社）
参考書：中山著『初級スペイン語』（白水社）
特に上掲書でなくてもよいが、辞書の他に手頃な自習参考書も一冊利用することを勧めたい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	うり たに 瓜谷アウロラ	全学科2年	2

講義のねらい

スペイン語の初級文法をベースに会話表現を覚えます。必要に応じてプリントによる練習も行います。

講義の内容・
授業スケジュール

授業の前半は教科書に基づいて基本的な文法の練習をします。後半は会話文の暗記を行います。

成績評価の方法

前期、後期末に試験を行い、評価の基準とします。授業中の態度も成績の対象として考慮します。語学の修得には継続的な訓練が欠かせず、欠席は減点とします。とくに七回以上欠席したものは、期末試験の受験資格を失いますので欠席には十分注意して下さい。

教科書

小池和良・上野勝広『Caruo cruz（スペイン語を学びましょう）』（朝日出版社）1,845円

参考書等

『スペイン語中辞典』（小学館）、『プログレッシブ・スペイン語辞典』等。
『現代スペイン語辞典』（白水社）、『新スペイン語辞典』（研究社）、『スペイン語ミニ辞典』（白水社）等。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再クラス〕	佐 藤 紘 子 <small>さとう ひろこ</small>	全学科 2 年	2

講義のねらい

1年間で、必要最低限の文法事項に一通り目を通し、コミュニケーションのためのスペイン語運用能力の基礎を習得する。

履修上の留意点

欠席すると授業についていけなくなるので、できるだけ出席すること。

成績評価の方法

前期・後期試験の成績に、平常点を合わせて評価する。

教科書

イネス サンミゲール、フェリサ レイ『スペイン語の旅』（白水社）

参考書等

最初の授業で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再クラス〕	佐 藤 麻 里 乃 <small>さとう まりの</small>	全学科 2 年	2

講義のねらい

スペイン語の発音および初歩的な文法を習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

文法説明の後、簡単な文の訳や練習問題をやらせよう。

履修上の留意点

教科書だけでなく辞書も毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

出席率や授業中の態度を重視する。

教科書

宮本博司『簡単なスペイン語18課』（大学書林）

参考書等

辞書を毎回持参のこと。
『改訂版現代スペイン語辞典』（白水社）
『プログレッシブスペイン語辞典』（小学館）など。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠC (会話) 〔再クラス〕	ルイズ ティノコ, C.	経営 2 年	2

講義のねらい

この授業ではスペイン語の文章を読んで、基本的な文法を学び、練習をしながらスペイン語の構造や表現になれ、会話能力を高めることを目指す。

成績評価の方法

毎回の授業参加と出席を重視します。

教科書

SANCHEZ, RIOS, DOMINGUEZ *ESPAÑOL EN DIRECTO, 1A* (SGEL) 2,550円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡA〔再クラス〕	ふくもと くみこ 福本久美子	全学科 3 年	2
スペイン語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

基礎文法の充実とスペイン語圏の文化に触れることを目的とする。前期は文法を、後期は講読を中心とした授業とする。

履修上の留意点

出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し出席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。
授業を妨げるような振る舞い(私語・無断退出等)は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点(宿題・小テスト)の合計に拠る。

教科書

西川喬『スペイン語ゼミナール』(第三書房)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡA〔再クラス〕	なか やま なお し 中 山 直 次	全学科3年	2
スペイン語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

これまでに学習したスペイン語の文法力を補強しつつ、それを各種の表現に応用できるようになることをねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

おなじみの童話「赤ずきんちゃん」や「シンデレラ」を読み、そこから抽出した文法事項を説明し、関連した応用表現を演習する。(変化要素として、得意分野の研究発表を実験的に取り入れてみたいと考えているが、詳細は受講者と相談して決める)。

履修上の留意点

一度履修すると決めたら、意識を明確に持って出席を励行して欲しい(無遅刻・無欠席者に対しては、成績評価の際に特別な加点を考える予定)。

成績評価の方法

授業中の演習・応答・発表の状況、及び宿題や小テストの成績などを記録しておき、その合計を数値化して成績の評価とする(いわゆる学期末定期試験は行わない)。

教科書

中山著『スペイン語が面白いほど身につく本』(中経出版)

参考書等

辞書・参考書等は、現在持っているもので十分間に合うと思う。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅡA〔再クラス〕	さ とう ひろ こ 佐 藤 紘 子	全学科3年	2
スペイン語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経A・商3年 8以降入学生/法A・政3年	2

講義のねらい

1年間で、必要最低限の文法事項に一通り目を通し、コミュニケーションのためのスペイン語運用能力の基礎を習得する。

履修上の留意点

欠席すると授業についていけなくなるので、できるだけ出席すること。

成績評価の方法

前期・後期試験の成績に、平常点を合わせて評価する。

教科書

イネス サンミゲル、フェリサ レイ『スペイン語の旅』(白水社)

参考書等

最初の授業で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡC (会話) 〔再クラス〕	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	経営3年	2

講義のねらい

スペイン語ⅠCで培った基礎をさらに発展させるクラスです。スペイン語圏の生活で、ごく日常的な場面に対処できる聴解力と会話力を身につけてゆきます。

講義の内容・
授業スケジュール

可能な限りビデオ教材を使い、視聴後に簡単な内容の説明といくつかの重要表現を選び、場面設定をして会話練習に入ります。

履修上の留意点

受講者は教師やビデオのスペイン語を理解するよう神経を集中して聴き、口頭練習ではしっかり声を出していくことが必要です。

成績評価の方法

平常点（出席と会話練習の受け答え）を重視します。またミニスピーチを含むオーラルテストを前・後期に1回ずつ行い、その結果を含めて総合的に評価します。

教 科 書

プリント使用。

参 考 書 等

最初の授業で紹介します。

そ の 他

可能な限りビデオ教場を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡD 〔再クラス〕	ナバロ, ホワン J.	法A・政治3年	2

講義のねらい

この一年を通じ、卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

動詞の過去形（不完了過去・不定過去）を中心に勉強する。各一課は、短い文章や会話及び練習問題で構成されている。

履修上の留意点

予習として単語の意味などは辞書で調べて頂きたい。

教 科 書

この講義の初回授業時間に教室にて配布するプリントを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅲ A 〔再クラス〕	う え の か つ ひ ろ 上 野 勝 広	経 営 4 年	2

講義のねらい

2年間学んできたスペイン語の基礎力を総合的に発展させるクラスです。

講義の内容・
授業スケジュール

スペインの文化を論じた文章の講読を中心に授業を進めます。また、ビデオやテープを活用した聞き取りの練習も行います。

履修上の留意点

毎回の授業に一定量の予習が要求されます。

成績評価の方法

年間4回のテストと平常点を総合的に評価します。

教 科 書

プリント使用。授業時に配布します。

〔ロシア語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	木村 英明・佐野 朝子	全学科2年	2

講義のねらい

1年次に授業に全く来なかった人、あるいは不幸にして落してしまった諸君、がっかりしないで下さい。どこが悪かったのか、じっくり考えてみましょう。自分で考えてわからなければ担当の先生に遠慮なく、訊いてみて下さい。まだまだ、十分に追いつくことができますので心配しないで下さい。1年間位でロシア語の勝負などつく筈はないのですから。ロシア語の再クラスはどれも少人数クラスですから、この機会をプラス思考で利用して下さい。先生方はいずれも心の優しいベテランの教員が当たっていますから、家庭教師についたような気持ちで気長にやって下さい。諸君の気持ち一つで必ずや道は開けるものです。

講義の内容・授業スケジュール

もう1度基礎をみっちりやり直し、ロシア語という言葉がどんな特徴をもった言葉なのかを把握してもらいます。

履修上の留意点

- 前期○母音、子音の区別
 ○ウダレエーニエの法則
 ○インタナーツィアの法則
 ○かんたんな名詞、形容詞、動詞の活用
 後期○やさしいロシア語の挨拶をおぼえてもらいます。
 ○ロシア語の基本型を練習します。
 ○やさしいロシア語文に馴れるようにします。
 ○かんたんなロシア語の質問がロシア語で答えられるようにします。
 ○ロシア語で時間とループリの表現法をおぼえます。

成績評価の方法

出席と毎回のミニテストとの総計

教科書

米重文樹著『話すロシア語入門』（白水社）1,300円
 ※なお、担当の教員以外でも第1研究館6Fの1600号室に杉山がおりますから、何か相談ごと、質問のある方はいらして下さい。不在の時は、伝言メモを書いておいて下さい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	安 徳 ニーナ	全学科2年	2

講義のねらい

基本的な文法、発音、読み、書き、が出来る事を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

教科書に基づいて講義を勧める。

履修上の留意点

要点の復習は必ずしてほしい。

成績評価の方法

講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。

教科書

桑野隆『はじめてのロシア語』（白水社）

参考書等

必要に応じてその都度資料を配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 I C (会話) 〔再クラス〕	さ の あさ こ 佐 野 朝 子	経 営 2 年	2

講義のねらい

このクラスはロシア語をはじめて学ぶ学生を対象とします。文法を学び、辞書を使ってテキストを読んでいくクラスよりロシア語をより身近に感じるよう、500ぐらいの単語だけを使って、発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいます。
会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならぬよう努力するつもりです。

履修上の留意点

予習はまずいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教 科 書

絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に取りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 II A〔再クラス〕	クロチコフ, I. B.	全 学 科 3 年	2
ロシア語 II B〔再クラス〕		禪・仏・国・歴・経 A・商3年 8以降入学生/法 A・政3年	2

講義のねらい

1年次の基礎ロシア語をもう一度復習し、中級程度のロシア語の力をつけます。

講義の内容・
授業スケジュール

- 格変化の復習をします。
- 形動詞の練習をします。
- 1年次に学んだ語い力を上げます。
- 基本文型をつかった会話文を復習し、身につけます。

履修上の留意点

- 出席の重視。毎回提出してもらおうディクタント（聞き取り）、その他のミニテストの総計で評価します。

教 科 書

プリント配布、教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語Ⅱ A〔再クラス〕	あん とく 安 徳 ニーナ	全学科 3 年	2
ロシア語Ⅱ B〔再クラス〕		禅・仏・国・歴・経 A・商3年 8以降入学生/法 A・政3年	2

講義のねらい	一般的な文法、発音、読み、書き、ができる事を目標とする。
講義の内容・ 授業スケジュール	教科書に基づいて講義を進める。
履修上の留意点	要点の復習は必ずしてほしい。
成績評価の方法	講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。
教 科 書	桑野隆『はじめてのロシア語』（白水社）
参 考 書 等	必要に応じてその都度資料を配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語Ⅱ C（会話） 〔再クラス〕	クロチコフ, I. B.	経 営 3 年	2

講義の内容・ 授業スケジュール	1) 会話：講師と受講生、および受講生どおしの会話を通じて会話能力を高める。 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。
履修上の留意点	出席を重視します。
成績評価の方法	平常点で評価します。
教 科 書	プリント配布、教場にて指しします。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語Ⅱ D 〔再クラス〕	クロチコフ, I. B.	法A・政治3年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生とおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教科書

プリント配布、教場にて指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語Ⅲ A 〔再クラス〕	クロチコフ, I. B.	経営4年	2

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生とおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞き取る。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教科書

プリント配布、教場にて指示します。

再履修
ロシア語

選 択 科 目

科目名	担当者名	配当学科	単位
英文講読	まえだ 田 脩 <small>おさむ</small>	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経 A・商1・2・3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

19世紀イギリス文化を扱います。ただしイギリス庭園を主としてとり上げますので、17世紀、18世紀のイギリスにおける文化現象も見なければなりません。テキストは初歩的ですので、三、四回の授業ですませ、あとはコピーを使用します。

成績評価の方法

授業中の日常評価を重視し、後期のテストを参考とします。

教科書

『イギリス庭園物語』（南雲堂フェニックス）880円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英文講読	まきの 野 輝 良 <small>よし</small>	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経 A・商1・2・3・4選	4

講義のねらい

英語による著作の正確な内容把握を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

近年国際間の交流は盛んで、外国への人々の往来は増加の一途を辿っている。いかなる国も孤立しては存在し得ない。そこで各国間の、各国民間の交流の仕方が問題になってくる。ただ相手方の言葉を習得しさえすればよいという時代は終わった。特に工業技術は発達しているが天然資源の乏しい日本にとっては他の世界諸国との係わり方、すなわち真の交流、国際化が重要な問題である。ライシャワー元駐日アメリカ大使は日本の若者に期待を込めて日本の「真の国際化」について提言する。We must see ourselves as citizens of a world community of nations which cooperate with one another for their common goods. 博士は共存共栄の切実な事を訴えている。この一年間博士の提言を学んでいく。

履修上の留意点

受講生はよく予習し、博士の主張を理解しておくこと。

成績評価の方法

授業中の読解と期末テストによって評価する。

教科書

ライシャワー著『真の国際化とは』（成美堂）1,009円

英
選
択
科
目

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 文 講 読	や じま なお こ 矢 島 直 子	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経 A・商1・2・3・4選	4

講義のねらい

イギリス現代演劇を形作った作家の一人サミュエル・ベケットの戯曲 *Waiting for Godot* を取り上げる。登場人物、表現法のいずれを見ても、初演の時画期的だった作品である。表面上は易しいので、比較的テンポをあげて読んでいく。と同時に、内容の理解もいきとどくようにしたい。もし読み終われば、次の作品を何にするか、みんなで決めるつもりである。

履修上の留意点

受講人数にもよるが、毎回当たると思われるので、必ず予習をしてもらいたい。

成績評価の方法

全出席数の3分の1以上欠席した場合は、原則として受験資格がなくなるので、注意すること。平常点が20%、前・後期末試験が80%の割合で成績評価する。

教 科 書

Samuel Beckett, *Waiting for Godot*
どの版にするかは初回の授業で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時 事 英 語 研 究	う つの みや ひでかず 宇 都 宮 秀 和	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経 A・商1・2・3・4選	4

講義のねらい

この授業ではアメリカ CBS ニュース、イギリス BBC ニュース、日本 NHK (英語) ニュースなど、衛星放送で放映されたものを“主に”使用する。

履修上の留意点

かなりスピードの速い英語なので、教室だけでなく、自分の家でもなるべく聞いて欲しい。受身的な学生、教室へ来て座っているだけではついて行けないし、実力がつかない。積極性のある学生が取って欲しい。

成績評価の方法

毎日がテストのつもりで授業をするので、期末の定期試験は行わない。

教 科 書

プリント使用。

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事英語研究	かわ 河 うち 内 けん 賢 りょう 隆	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経A・商・経営1・2・3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

現代は、文字通り世界の歴史が書き変えられている激動の時代である。それだけに我々は絶えずしっかりした自己の座標軸を持たなくてはならぬ。本授業では、英字新聞等に取り上げられた政治、経済、自然などのテーマを扱い英語を通して時代感覚を磨いていきたいと思う。なお、時事英語の特徴として、倒置、省略、品詞の転換といった興味深い語法が頻出するので、その面にも関心を払ってもらいたい。

成績評価の方法

授業中の発表、短い質問、前・後期の定期試験、授業日数等を総合的に評価する。

教科書

『世界ニュース展望』（金星堂）

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事英語研究	はやし 林 あき 明 と 人	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・福祉・心理 経A・商・経営1・2・3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

CNN、Asahi Evening News などから集めたニュース英語によく使用される語をキーとした単文をたくさん読むことによりそのキーワードの意味、および使い方をおぼえることを目的とします。そのほかに実際に英字新聞を読んだりします。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、小テスト、レポート、出席の総合評価です。

教科書

教員が作成したものを用います。

参考書等

Sanseido's Dictionary of News English (三省堂)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
マルチ・メディア	前期：逢見明久 後期：落合和昭	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

映画（または、テレビ番組）を通して、自然なスピードの英語に慣れ、そこで、用いられている現代アメリカ口語英語の習得を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

使用する映画（または、テレビ番組）のなかの口語表現を学ぶのは言うまでもないが、時間が許す限り、それ以外にも、アメリカ口語英語で、頻繁に用いられている表現や日本人が誤解しやすい表現をできるだけ取り上げる。講義は演習形式なので、できるだけ学生には、参加してもらう。

成績評価の方法

出席が三分の二に達しない場合は、「不可」とする。授業中の発表、レポート、小テスト、定期試験等で、総合的に評価する。

教科書

教室で指示。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	おほ ば なお き 大 庭 直 樹	全学科1・2・3・4選	2

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスでは、ネットで流れている「大庭直樹のホームページ」(www.komazawa-u.ac.jp/Gakubu/gaikoku.html)上の「Lecture notes 2000」に従って課題をこなしていく。

第一の課題は、Office 2000を使いこなすことである。Office 2000はWord (ワープロ)、Excel (表計算)、PowerPoint (プレゼンテーション)、Schedule+ (スケジュール管理)を中心としたアプリケーションである。Wordと電子辞書を使いながら、論文、公式文書、ビジネス文、手紙、英文等の書き方を訓練する。また、ソフトが持つ機能、アウトライン・プロセッサ、テンプレートを「思考の道具」として利用するノウハウを体得する。更に、Excelでの表、グラフ、データベースの作成、また、図形、画像、デザイン文字の作成を学び、それらをリンクさせた複合文書を作成する訓練をする。

第二の課題は、インターネット(マルチメディア)の世界を体験することである。インターネットという広大な情報空間を探検し、各分野ごとに有用なサイトを紹介していく。しかし、ネット・サーフィンで大切なことは、インターネットを一人歩きし、必要な情報探査ができるようになることである。したがって、このクラスでは、受講生が様々なサーチ・エンジンを使って、学術ネットワークの情報検索のための基本的なテクニックを身につけることに重点を置く。

第三の課題は、Windowsのネットワーク(リモートアクセス、ファイルの共有、Fax機能、電子メール、LAN)を理解して、それらの機能を活用することである。受講生は、コンピュータの操作と通信の知識を身につけ、時間と距離を超えて、居ながらにして情報の交換を可能にする方法を学ぶ。受講生は、各自全員がEメール・アドレスを取得し、電子メールの交換をする。

第四の課題は、データベース・ソフト「ファイルメーカー」を使いこなすことである。このソフトは、カード型のデータベースをつくることを目的とし、受講生は各自の研究、文献・資料整理等、それぞれの必要に合った「メモ・カード」の作り方を学び、またその有効的な使い方を身につける。

第五の課題は、ホームページの基本的な概念を理解し、受講生全員が「ホームページ・ビルダー」を使って自分のホームページを作成する。出来上がったホームページは、インターネット上に流すことになる。

英語に特に興味がある学生は、マルチメディア語学教材「マイクロ・イングリッシュ Windows版、その他CDなど」、インターネットの語学学習のホームページを使って、英会話、英文読解、英文作成、TOEFL、TOEICの問題に挑むことができる。教室では、コンピューターを使った語学教材を紹介していくので、受講生は、それらを自主的に利用することである。

受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピューターを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席することが条件である。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のドキュメントを提出してもらおう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。

教科書

受講者が購入するもの 教場で指示する。

その他

受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室(朝9時より夜9時まで開館)で補修すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	ひ やま すずむ 松 山 晋	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

聴解力訓練を主眼においた英語の授業。コンピュータはあくまで補助的に利用する。

講義の内容・
授業スケジュール

プログラム言語等の専門的内容、ホームページ作成等は一切扱わない。あくまで英語の授業を行う。

履修上の留意点

20名程度に受講者を制限する。第一回目の授業でアンケートを取り、それを基に受講者を決定。同じ時限に開講されているマルチメディアとのかけもち申請を禁止する。第二回目以降は受講者募集を行わない。

成績評価の方法

課題等をきっちりこなすことが要求される。受講希望者は、事前に総合情報センターのネットワーク講習会に出席し、電子メールのアカウントを取得しておくこと。第一回目のアンケートは、KOMAnetのアカウントを持っている者に限定する。(ネットワーク講習会に参加済みでアカウントの発行待ちの者も可。)

教 科 書

教場で指示。

英 会 話 II

〈英会話Ⅱの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母国語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅰのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。関心のあるトピックを話したり、議論できることを目指した大学中級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFLのスコア500点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	ウエイド, D. A.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

Textbook: *ACTIVATOR: Building Confidence in Communication* By Shiozawa and Simmons (published by Kinseido)

Activator is a function-based textbook especially written for Japanese students of English. It covers everything from making a phone call to asking for directions, and from going shopping to polite conversation in a restaurant. The many speaking exercises are designed to build your confidence in your ability to communicate in English in many everyday situations.

You are expected to have passed English Conversation Level 1 before enrolling in this course. Your grade will be determined by regular attendance, homework assignments as well as in-class effort; there will also be some quizzes and end-of-term tests.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	ベンダイネリイ, P. A.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

An English Conversation course for students who already have confidence in their ability to communicate basic ideas orally in English.

講義の内容・授業スケジュール

Discussion topics will be selected by the class in advance and discussed weekly. Each student is required to present ideas on weekly topics. No text used but research and preparation for class required.

履修上の留意点

A screening test will be given the first session in April. Only students passing the test will be allowed to register for the class.

英 会 話 III

〈英会話Ⅲの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母国語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅱのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。自分の専門分野のトピックを発表し、論じられる表現力を目指した大学上級レベルの英会話の授業です。達成目標は英検1級合格、TOEFLのスコアー550点以上。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	ウェルズ, J. K.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

Hi! It gives me an obvious good feeling to welcome you to my class! I assume you can speak and hear English well!

I hope that I can provide you a place to improve even more.

I will not accept students who did not take English II, unless you can speak well already.

Looking Forward to an all English environment see you in class. . . Regards, Joh K Well.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	デンドウ, G.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

This course will concentrate on developing the oral skills of students through discussion. This class is recommended for only those students who have a sincere desire to study challenging materials and work hard to improve their language skills.

講義の内容・ 授業スケジュール

Students will participate in discussions focusing on current events, controversial issues, and personal interests. Special emphasis will be put on the study of news and current events throughout the academic year. Students will study relevant vocabulary to assist in comprehension and discussion of class materials. Sources for class materials will include various textbooks, magazine and newspaper articles, as well as units developed by the teacher.

Details of class activities will be explained at the first class meeting.

履修上の留意点

Regular attendance and active participation are absolutely necessary. Students will be expected to keep themselves informed of news and current events as well as review materials on a regular basis.

成績評価の方法

Grades will be based on daily class performance and attendance.

教科書

No text will be used. Bringing dictionaries to class is highly recommended.

参考書等

Various types of handouts will be used to facilitate discussion.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 III	レーン, C.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

To help students gain more confidence in expressing their opinions freely and naturally in spoken English, develop their vocabulary and to further improve their listening skills.

講義の内容・
授業スケジュール

Emphasis will be placed on opinion giving activities, and improvement of listening skills by watching and listening to CNN with vocabulary building and listening enhancing worksheets. Students will be required to : give a 10minute presentation, write a summer Journal, fully participate within the classroom, give group presentations and watch a video in English with English subtitles and write a report about it.

履修上の留意点

In the class discussion topics will be given out each week and students are encouraged to give their opinions freely, CNN clips with worksheets will also be watched to help improve listening up to native English speed. One video shown entirely in English will also be viewed (Subtitled in English) The vocabulary will be pre-taught. Usually however, the class will be concentrated around small group or pairwork activities.

成績評価の方法

15% presentation
25% attendance
10% Summer Journal
10% video review
40% class participation

教 科 書

Material prepared by the teacher, Dictionary

参 考 書 等

This class is only for students who are prepared to try to give their opinions.

英 語 L L II

〈英語 LL II の授業内容と履修上の留意点〉

中級：LL I 程度の基礎訓練を修得していることを前提とします。テープ教材またはビデオ教材を用いて、ニュース等の時事問題、やや専門的なテーマの英語スピーチ等の聴解力を集中的に訓練します。また、英語で要約・説明できる表現力を習得します。英検準1級合格程度をめざします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L II	かざま のりひこ 風 間 則 比 古	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

この科目の目的は、英語によるコミュニケーション能力を向上させ、TOEFL の問題にも対応出来るように、その基本であるリスニングの能力を強化することです。

授業は、「テーマ」や「大意」の推測や、「音」をつかむトレーニングに重点を置いて、英語を英語のまま理解出来るように毎回その日の内容を繰り返して練習する方法で進めます。

また、随時、トピックの練習問題を行います。

履修上の留意点

各自、空テープ（60～90分程度）を用意して、家で復習すること。

成績評価の方法

成績評価は、授業内での復習テストや定期テストなどの結果を総合して判断します。尚、出席が全授業の3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教 科 書

RA.ローガン、根間弘海 共著 *Communication Through English* (英宝社) と Joseph Tashiro 著 *5-Minute Quizzes for TOEFL* (マクミラン) の2冊を使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L II	たか やなぎ ふみ え 高 柳 文 江	全学科2・3・4選	2

講義の内容・授業スケジュール

LL I に続く中級レベルとして英語国（特にアメリカ）での様々な問題にビデオを通してふれ、主にリスニング、そして慣用表現を使ったコントロールされた会話を中心に授業を行います。後期では、ビデオを通して学んだトピックについて自分の意見を自由に表現できるようなコミュニケーション能力の向上をめざします。

履修上の留意点

授業を理解していくには必ず予習をして下さい。授業の性質上、出席が重視されます。

成績評価の方法

成績評価は、日常点（50%出席点も含む）、試験（40%・前期試験、後期試験、小テスト）、提出物（10%）。

教 科 書

Inside Stories U.S.A (成美堂) 1,800円

そ の 他

テープレコーダー、ビデオ使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L II	ピアス, D. M.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

English Language Laboratory II is a class for group activity ; students in the class will spend most of the time talking with each other. Some listening and conversational practice will be based upon watching short videos. Time is partially devoted to the improvement of listening comprehension and written composition, but most of the time will be used for playing different sorts of games that enable students to talk to each other in English.

英 語 L L III

〈英語 LLⅢの授業内容と履修上の留意点〉

上級：LLⅡを修得、またはそれと同等以上のレベルであることを前提とします。英語圏の大学の教養／専門科目等の授業が聞き取れ、演習で議論できる程度の英語の表現力を養成します。英検1級、TOEFL550点以上を目指した訓練コースです。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	いわ やま よし はる 岩 山 義 春	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

この科目では授業の前半はCNNやNBC等のニュースを聞き、アウトラインを英文で書く練習をする。
授業の後半は英国や米国の社会や文化を語るビデオを見て、アウトラインをまとめたり、種々の問題に答えてもらう。

成績評価の方法

全評価のうち、毎回提出するペーパー等を80%、前・後期末の試験を20%とする。前・後期末試験は口頭発表。出席が全授業の3分の2に満たない場合は不合格となる。

教 科 書

プリントを配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L III	く ば ひ さ こ 久 保 ひ さ 子	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

lecture が聞きとれ、議論できるように、めざしたい。

講義の内容・授業スケジュール

教材使用で、リスニング、ディクテーション、コンプリヘンションの訓練をする。

履修上の留意点

LLは、練習授業のため、ラボによる実習を、欠席しないようお願い致します。

成績評価の方法

試験50%、授業50%

教 科 書

Michigan Action English Step 6 (World Times of Japan)

そ の 他

小テスト、スピーキング、ディスカッションを含む。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 L L Ⅲ	ピアス, D.M.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

Students who have some ability in speaking English will enjoy this opportunity to achieve greater conversational fluency. The course will continue with learning advanced conversation patterns as had been initiated in the previous course, English Conversation I. Careful attention will be given to mastering the conversation patterns for all everyday situations. The course will proceed to give instruction in how to carry on "intelligent" conversations, in which people communicate their thoughts and feelings about things that go beyond immediate situations. For this purpose a series of elementary dialogues will be studied. Further time will be dedicated to the grammar and listening comprehension of TOEFL and EIKEN. Practice will involve more sophisticated aspects of English composition, entailing weekly practice of advanced composition and conversation. Short lectures on intercultural topics of Japan and America will be delivered so that students may practice expressing their opinions about those ideas at the end of the lecture.

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語外国書講読	しばのひろこ 柴野博子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商3・4選	4

講義のねらい

異文化を理解し、またそれを介して自国の文化を反省することは、国際化の進展する今日、非常に大切なことです。そこでこの授業では、日本とドイツの間の異文化理解の問題を扱ったいくつかの文章を読んで行きます。それによって、ドイツ語の文章に慣れると同時に、日独の文化の相違についても、理解を深めることができればと思っています。

成績評価の方法

平常点で行います。

教科書

教科書は使用しません。教材はコピーしてお渡します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時事ドイツ語	くりはらかずのぶ 栗原万修	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	4

成績評価の方法

日常の勉学過程を重点に総合的に判断します。

教科書

テキストは、受講者の語学力に合わせ、新聞、雑誌その他から選び、その都度、教場で配布します。内容の理解だけでなく、文法的にも正確な読みが出来ることを目指します。欠席しないでつづけること。

科目名	担当者名	配当学科	単位
上級ドイツ語	やぶ した こう いち 藪 下 紘 一	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	2

講義のねらい

2年間ドイツ語を学んだ学生の語学力をさらに高めていきたいと思う。

成績評価の方法

平常点を重点にして評価する。

教科書

学生と相談して決める。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 L L I	こ ばやし 小林 ゲアリンデ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

ドイツ語の基礎的な知識を履修するとともにドイツおよびドイツ語を国語とするオーストリア、スイスの国情について知識を身につけることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

日常的な状況でのドイツ語を話し、理解することに重点をおく。そのため発音練習やパートナー練習を数多く取り入れる。基本的な文法の習得と並んでドイツ語を読む楽しみにも触れたい。適宜宿題を課す。

教科書

テキストは教室で配布する。

その他

ビデオ、カセットを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 L L II	こ ばやし 小 林 ゲアリンデ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

ドイツ語を1年(LLまたは他のドイツ語科目)で学んだ学生を対象とする。ドイツ語を話し、理解する能力をさらに伸ばし、ドイツ語圏諸国についての知識を拡げることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

話す力、とくに正しい発音を習得する。ややこみ入った状況での会話、中級テキストを読む練習をする。

教 科 書

Themen 1 neu

そ の 他

ビデオを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A (選)	しば の ひろ こ 柴 野 博 子	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

この時間は、初級文法の基礎をしっかりと身につけることを目標にしています。

履修上の留意点

練習問題の多い教科書をえらびました。勤勉で、意欲的な学生の参加を希望します。

成績評価の方法

試験は、年に3回行います。この3回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教 科 書

岩崎英二郎『練習問題本位・ドイツ語初級文法 (改訂版)』(第三書房) 1,400円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I B (選)	お織 だ田 しげ 美	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

未だわが国では外人労働者が殆ど目につかなかった1970年代初め頃、ドイツは沢山の外人を工場労働者として受け入れていた。トルコ人、イラン人、チュニジア人など。その中の一人、40歳台の男性が未だ新米で、ドイツ人の上司と話しているのを横で見、自己の意向を相手に伝えるのに非常に難儀をしていましたが、1年後にはドイツ語の方言を使いこなしているのを見、他国で前向きに生活している人間の言語能力の進歩を直に知り、驚きました。周りが全部ドイツ語という状況にいるのと較べると、諸君が大学でドイツ語の授業を受ける状況とは大きな隔たりがあるかもしれませんが、これから1年間ドイツ語を真摯に勉強してみようという意気込みさえあれば、後期の半ば頃には、かなりドイツ語が身につけているのに気づかれることと思います。

履修上の留意点

辞書を必ず持参すること。

成績評価の方法

日常点に1・2、前、後期テストに1・2の比重を置く。

教科書

宇佐見・佐藤「ドイツめぐり」(朝日出版社) 2,300円。副テキストとしてプリント使用。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 II (選)	し志 ま真 とみえ 美恵	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

ドイツ語初級を終えた方たちが対象のクラスですが、最初は初級文法をしっかりと復習しながらすすめ、最終的には中級程度の読解力をつけたいと思っています。

履修上の留意点

ドイツ語学習を通して、日独の生活習慣の相違、現在のドイツの社会事情等も考えていきます。

成績評価の方法

平常点と定期試験で総合的に評価します。

教科書

石井寿子、ラインドルフ・イエッスル『時事ドイツ語〈99年トピックス〉』(朝日出版社) 1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語外国書講読	たけ だ まさ ずみ 竹 田 正 純	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商3・4選	4

講義のねらい

読解力の養成を中心にすえ、これまでに培ってきたフランス語の能力を発展させていく授業である。正確にして、かつスピーディーな読解力を身につけてくれることを目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは、ほぼ全学の諸君が選択する点を考慮して、今日われわれに共通な関心事である環境問題について書かれたものを選んだ。ル・モンド紙の扱った、海洋異変、産業廃棄物、水の危機、といった諸問題をフランス語で読む。

成績評価の方法

文法の復習、発音練習にも十分な時間をさいていく。また、テキストの背景をなす文化的慣習的な側面の知識についても解説を試みるので、多面的なアプローチを心懸けてほしい。

教 科 書

渡瀬嘉朗編注『環境を生きる』（白水社）1,359円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時事フランス語	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	4

講義のねらい

時事フランス語に親しむこと。

講義の内容・
授業スケジュール

フランス語の基礎を復習・確認しながら、新聞記事の文章を読んでいます。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

プリント（フランス語の新聞・雑誌）配布。

参 考 書 等

そのつど授業で指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
上級フランス語	かとう せつこ 加藤 節子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	2

講義のねらい

フランス語の基礎を修得した上でさらにいっそう語学力をつけたい学生を対象にした科目である。

講義の内容・
授業スケジュール

なるべく多くの文を読んで、フランス語に慣れることに重点をおく。随時文法の復習や補充を行う。

履修上の留意点

テキストは受講する学生の希望や傾向をみた上で、現代フランスの社会を扱ったものなり、文学的作品なりを選ぶことにする。

教科書

最初はプリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 L L I	らりあ・みくら ラリア・三倉, M.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

フランス人講師や教材のフランス語を聞きながら、学生が簡単なフランス語で表現力を身につけることを学ぶ。

成績評価の方法

筆記試験はしない。授業の平常評価と簡単な口頭面接評価。

教科書

H. TAKAHASHI, S. GIUNTA 『P.P.P (ペーペーパー) *Présenter Pratiquer Produire*』(第三書房) 2,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 L L II	ラリア・三倉 ^{みくら} , M.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

フランス語の基礎学習の経験のある学生のためのクラスです。生徒は小さなグループにわかれ、フランス語会話をたくさんすることで発音、表現力の向上をめざします。尚、ビデオで現在のフランスの若者の生活パターンが多く紹介されているので、それに触れながら楽しく学習できます。

成績評価の方法

筆記試験はしない。授業の平常評価と口頭面接評価。

教科書

井上美穂他 *CEST À TOI!* (伸興通商) 1,900円

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 I A (選)	井田 ^い 清 ^{きよ} 子 ^こ	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

フランス語をはじめて学ぶ学生のための文法中心の授業です。文章を理解するための基本的な文法事項の動詞、名詞、冠詞、形容詞の用法などを、一年間で習得して、生きたフランス語を、無理なく正確に学ぶのが目標です。

講義の内容・授業スケジュール

文法を中心にしながら、できるだけ総合的にフランス語を習得できるように、パリを中心とする生活情景を主題とした日常的な会話や、わかりやすい興味ある文章も同時に学びます。こうして身につけた文法知識を実際に例文の中で応用しながら、各種の文章を理解できるようにしましょう。

履修上の留意点

辞書をひく手間を惜まず、自分で面白さを味わってください。

成績評価の方法

前期・後期の試験を中心に、通常点も加味します。

教科書

『パリのどこかで』(第三書房)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅠB(選)	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい	フランス語の基礎の習得
講義の内容・ 授業スケジュール	まず発音の基本をしっかりと確認した上で、簡単な会話表現に親しみながら、初級文法を理解し、読解力の基礎を身につけます。
履修上の留意点	発音練習や文法理解のために最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。
成績評価の方法	ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。
教科書	滑川明彦、前川泰子『ポケットにフランス語』(第三書房)
参考書等	そのつど授業で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語Ⅱ(選)	なに かわ 谷 川 かおる	全学科2・3・4選	2

講義のねらい	時事社会的問題を扱った文章を講読し、フランス語の読解力を養う。一年間でフランス語の新聞が読めるようになることを目標にしたい。
講義の内容・ 授業スケジュール	前期は初級文法の復習もかねて比較的平易な文章を講読。後期には実際になるべく最近の新聞記事を取りあげて講読の予定。
履修上の留意点	出席を重視する。
成績評価の方法	年二回の試験。
教科書	瀧川好庸、ガブリエル・メランベルジェ、東多鶴恵編著『改訂 やさしいフランス語新聞①』(第三書房) 1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語外国書講読	いわ 岩 さき 崎 ひろし 皇	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

前半は「漢語倶楽部」から、いくつかの漫才を選んで読みます。この本は、中国にいる外国人留学生のために編纂されたものですが、学習上の問題点や中国の世相を面白おかしい笑劇や漫才に仕立てたものです。実際に演じることを目的にしたものですが、読むだけでも面白いと思います。

後半は、前半で読んだ文章を材料にして、パソコンで中文を扱う際の基礎知識、及び用例の検索、索引の作成等資料整理の技術を実習します。後半の授業は情報センターで行います。

履修上の留意点

前半の授業には辞書を持参して下さい。

教科書

コピーを配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事中国語	しお 塩 はた 旗 しん 伸 いち 一郎 ろう	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	4

講義の内容・
授業スケジュール

インターネットで新聞記事をリアルタイムで拾い、ニュースの文体を読み解く力を養うとともに、中国中央テレビの番組から中国の新しい言葉や社会動向を追う。併せて中国語ワープロの体験学習も行う。

履修上の留意点

情報教育センターとビデオ教場を使用するので、毎回その日の教場を確認すること。

成績評価の方法

平常点および期末試験。

教科書

インターネットおよび中国中央テレビの番組から採録。

参考書等

辞書は『中日大辞典』（大修館書店）、『中日辞典』（小学館 or 講談社）を推奨する。多少高いが、これらより安いものは却って大枚をはたく価値がない。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
上級中国語	かま 釜 や 屋 おさむ 修	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	2

講義の内容・
授業スケジュール

今まで積みあげてきた中国語のさまざまな能力を検証する場としたい。特定のテキストは用いず、散文、新聞文体、小説（部分）等のジャンルを読み進むが、各読物の区切りに若干の会話練習をはさむ。

履修上の留意点

中国語が好き、中国が好き、語学が好きの人集まれ！

成績評価の方法

平常点。

教科書

プリント配布。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 L L I	さ 佐 どう 藤 ふ み こ 普美子	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

初級用のビデオ、テープ教材を用い、会話と聴き取りの基礎訓練を行う。すでに IA-IB の単位を取得しているか、それと同程度の学習経験のある人を対象とする。

講義の内容・
授業スケジュール

授業では基礎的な文法・文型の知識の、徹底的に習得を目指す。耳と口の反復練習を大量に行い、中国語の基礎を、文字でなく音で身につけてほしい。

履修上の留意点

予習は必要ないが、復習と自習は不可欠。授業で学んだ内容は次回までにすべて暗誦すること。また教科書付録の CD を活用して、毎日、中国語を口にし耳にしてほしい。

教科書

相原茂『一年生のころ（CD 付）』（朝日出版社）2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 L L II	まつもと あつとし 松 本 丁 俊	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

日常よく使われている実践中国語会話の習得をねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回一つのテーマを出して、会話練習を行う。自己紹介から始まり、学校、家庭、日時、天候、四季、年齢、アルバイト、食事、買い物、電話、郵便、銀行、病院など、多岐にわたるテーマを平易で実践的な中国語を練習し身につける。ときどきビデオを見ながら目と耳で憶える事もある。

履修上の留意点

聞き取れない時は、どしどし手をあげて要求する事。

成績評価の方法

平常点と出席点による。

教 科 書

プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (選)	かま や おさむ 釜 屋 修	全学科1・2・3・4選	2

講義の内容・
授業スケジュール

会話体の本文12課のコンパクトな教科書を用いる。入門段階で学ぶべき文法項目は一通り教授できる構成となっているので、会話による楽しさと、ことばの法則性を考える楽しさと、ふたつながら味わってほしい。

履修上の留意点

休まない、集中する、大声を出す、一度きいたことは忘れない。

成績評価の方法

平常点、小テスト、期末テスト。

教 科 書

佐藤晴彦『なるほど・わかる中国語』（同学社）2,200円

参 考 書 等

開講時に説明。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅠB(選)	おがわ たかし 小川 隆	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

必修のワク以外に自発的に中国語を学ぼうとする人のための初級クラス。この一時間で中国語の発音と文法の最低限の基礎を一通り学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

はじめ数回ピンインとよばれる中国語独自のローマ字表記法を学ぶ。その後1日1課平均のペースで基礎的な文法項目とそれを使った易しい会話を学んでゆく。毎回、新しい内容を学び、それが次の項目の基礎になってゆくので、休まず出席し、その課の内容は必ずその週のうちに身につけてしまうよう努めてほしい。

履修上の留意点

週1コマのこの時間内でもかく一通りの基礎を学べるよう進めるが、これだけでは練習量が絶対的に不足である。時間が許すかぎり、IA(選)と併せて履修するようにしてほしい。またテレビ、ラジオの講座なども利用して中国語にじかに触れる時間をなるべく多く確保してほしい。成績評価の方式その他は一般のIA-IBクラスに準ずる。

教科書

荒川・許・上野『中国語スケッチ15』(CD付)(朝日出版社)2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語Ⅱ(選)	まつもと あつとし 松本 丁俊	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

初級段階で終えた基礎をもとに、言葉ばかりではなく、広く中国についての一般的な知識を得ながら、読解力の向上をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

中国への理解を深めるために、中国の文化、歴史、風習、人情、家庭教育、食生活、思考方法、恋愛観、証券会社など、多岐にわたるテーマを平易な中国語で18課にまとめたものを読む。毎課のあとに練習問題があるので、本文を十分把握しないと答えられない。本文は分担してやってもらうので、あらかじめ単語を調べてくる事。

履修上の留意点

必ず予習を行うこと。
授業には辞書を携帯すること。

成績評価の方法

平常点、出席点、小テスト数回、前・後期の期末テストなどで総合評価する。

教科書

李 鴻谷『新中国事情』(好文出版)1,800円

参考書等

『中日辞典』(小学館)7,000円
『現代中国語辞典』(光生館)6,500円
いずれかが望ましい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語外国書講読	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商3・4選	4

講義のねらい

イスパノアメリカ地域への理解と関心を高めつつ、スペイン語の読解力の向上を図ります。

講義の内容・
授業スケジュール

イスパノアメリカの文化を論じた文章を講読します。

履修上の留意点

毎回受講者は西文の訳読やコメントなどの発表を求められます。一定量の予習が受講の必須条件です。

成績評価の方法

平常点で評価します。テストやレポートは課しません。

教科書

プリント使用。授業時に配布します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時事スペイン語	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	4

講義のねらい

インターネットを通じて入手できる最新のニュースを中心に、生きのいいマスコミのスペイン語を講読します。精読と多読を並行して行います。受講者自身が独力で辞書を効率的に使いながら、記事の内容を理解できるように時事文の特徴や表現法を体得してもらいます。

履修上の留意点

毎回必ず受講者は指名され、訳読・記事の要旨・コメントなどの発表が求められます。従って、授業時に指示される予習を怠らず、休まないで出席できる人以外は、受講を控えて下さい。

成績評価の方法

出席を含む平常点を特に重視します。テストは実施せず、年間2回のレポートを提出してもらい、総合的に評価します。

教科書

プリント使用。

科目名	担当者名	配当学科	単位
上級スペイン語	佐藤 玖美子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	2

講義のねらい

主にスペイン語の接続法の勉強を行います。接続法はとかく難解で、また日常の簡単な会話には無縁と思われる敬遠されがちですが、実際には会話で必要不可欠からざる命令をはじめとして、日常の表現の中でふんだんに使われるものです。しかも接続法の動詞の活用はむしろ簡単で、初級から接続法を学ぶべきだという意見さえあります。今回は、スペイン語の笑話を読みながら、肩のこらない形で接続法をマスターしましょう。

講義の内容・
授業スケジュール

皆さんが、1、2年で習得した文法知識の復習を用いながら、順次接続法の用法の勉強へと進んでいきます。

成績評価の方法

出席状況、普段の学習態度によって成績評価を行います。

参考書等

佐藤玖美子著『スペイン語で笑いましょう』（芸林書房）

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語 L L I	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

授業対象者：基礎スペイン語終了者
 ※スペイン語を勉強したことがない方はご遠慮下さい。
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通じて実際のスペイン語会話に触れると同時に、スペインの習慣や情景を知り、スペイン語修得の上での基礎知識を増やして頂きたい。

教科書

Viaje al español
 テキスト及びVTR教材

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 L L II	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

授業対象者：中級スペイン語終了者
 ※スペイン語を勉強したことのない方及び初級程度の学力の方には困難、御遠慮頂きたい。
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通して上級スペイン語会話に接して頂く。

教科書

Viaje al español 上級編
 テキスト及びビデオ教材

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A (選)	Navarro-Polo, L. S. (ナバロ-ポロ, L. S.)	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的にではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞 SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞 ESTAR・SER と ESTAR の相違点・HAY と ESTAR の相違点・指示詞・否定文
5. 動詞 TENER・所有詞・TAMBIEN と TAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR 動詞・ER 動詞・IR 動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞 I ・TENER QUE と HAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞 II ・IR A+不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気
の表現・SABER と CONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞 GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞・比較の表現・最上級
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置・過去を表す時制

履修上の留意点

定期試験－7月と1月－

教科書

石崎優子／フェリサ・レイ「スペイン語世界への窓」(芸林書房)

参考書等

辞書、参考書については、最初の授業のときに紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語ⅠB(選)	うり なに 瓜 谷 アウロラ	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

スペイン語の初級文法をベースに会話表現を覚えます。必要に応じてプリントによる練習も行います。

成績評価の方法

前期、後期末に試験を行い、評価の基準とします。授業中の態度、宿題も成績の対象として考慮します。語学の修得には継続的な訓練が欠かせず、欠席は減点とします。とくに7回以上欠席したものは、期末試験の受験資格を失いますので欠席には十分注意して下さい。

教科書

田村美代子『スペイン語で何というんですか』(芸林書房) 1,800円

参考書等

『スペイン語中辞典』(小学館)、『プログレッシブ・スペイン語辞典』等。
『現代スペイン語辞典』(白水社)、『新スペイン語辞典』(研究社)、『スペイン語ミニ辞典』(白水社)等。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語Ⅱ(選)	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

この一年を通じ、卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を修得する。

講義の内容・
授業スケジュール

動詞の過去形(不完了過去・不定過去)を中心に勉強する。各一課は、短い文章や会話及び練習問題で構成されている。

履修上の留意点

予習として単語の意味などは辞書で調べて頂きたい。

教科書

この講義の初回授業時間に教室にて配布するプリントを使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語外国書講読	すぎやま ひでこ 杉 山 秀 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商3・4選	4

講義のねらい

1～2年で得たロシア語の基礎力のうえにさらに読解や表現力の応用を身につけることを目標とします。最新ロシア情勢をふまえた読みもの、クロコディル、ノーヴォエ・プレーミヤ等を取りあげて、様々なスタイルのロシア語文に馴れるようにします。ロシア語の文章を眼で追うだけでなく、その中に書かれている内容を正しく伝達できることも重要です。このためには正しいイントネーション、発音、表現が必要なことは言うまでもありません。

授業では簡単な読みものを読むだけではなく、ナチュラル・スピードで話しているロシア人の声もきき、発話の練習もしてもらいます。

成績評価の方法

出席を重視します。平常点で評価します。

教科書

プリント配布。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
時事ロシア語	きむら ひであき 木 村 英 明	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	4

講義のねらい

ソ連邦の出現と消滅が20世紀の世界に及ぼした影響は、政治や経済のシステムに限られず文化領域においても計り知れないものがある。ロシアの生きてきた世紀、生きていこうとする世紀は我々日本人の来し方、行く末とも分かち難く結びついているのである。現在のロシアは混迷の淵をさまよっているが、そのオリジナルな文化、国際政治舞台での発言力等々は依然注視するに値する。そんなロシアの動向にじかにロシア語で接する練習を積むことは極めて意義深いと思われる。

講義の内容・授業スケジュール

ロシアの政治や経済、文化についての比較的平明な記事や論文をじっくり講読する。テキストは適宜プリントの形で配付する。

履修上の留意点

各自が、授業を通じて自分の問題意識と出会えるよう、アクティブな態度で参加して欲しい。

成績評価の方法

試験は行わず、平常点とレポートで評価する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
上級ロシア語	クロチコフ, I. B.	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・福祉 心理・経A・商・経営3・4選	2

講義の内容・
授業スケジュール

会話練習。
新聞、雑誌の記事、文学書を辞書を用いて講読する。
講読した内容について自由会話を行う。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教科書

教場にて指示します。プリント配布。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ロシア語 L L I	<small>あん とく</small> 安 徳 ニーナ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

簡単な会話ができる事を目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書にそったテーマで文法も含めて進める。

履修上の留意点

授業の復習をしておいて次の授業にのぞんでほしい。

成績評価の方法

授業の中で時々作文等の簡単な試験を行うと共に平常授業の学習態度を参考にする。

教科書

戸辺又方著『一年生のロシア語』（白水社）

参考書等

必要に応じてその都度資料コピーを配布する。

その他

授業の状況によりオーディオ、ビデオ等を使用する。

選
択
科
目
ロ
シ
ア
語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 L L II	^{あん} 安 ^{とく} 徳 ニーナ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい	日常の会話が出来る事を目標とする。
講義の内容・ 授業スケジュール	教科書にそったテーマで文法も含めて進める。
履修上の留意点	授業の復習をしておいて次の授業にのぞんでほしい。
成績評価の方法	授業の中で時々作文等の簡単な試験を行うと共に平常授業の学習態度を参考にする。
教 科 書	戸辺又方著『一年生のロシア語』（白水社）
そ の 他	S. khavronina <i>Russian as we speak it</i> (ナウカ社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 I A (選)	^さ 佐 ^の 野 ^{あさ} 朝 ^こ 子	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい	ロシア語の初級文法を学ぶと共にかんたんなロシア語らしい表現も身につけてもらいます。
講義の内容・ 授業スケジュール	必修クラスIAに準じますが、このクラスでは初歩の文法を徹底的にやります。
成績評価の方法	出席、平常点、期末の二回のテストで評価します。
教 科 書	中島由美他著『ロシア語へのパスポート』（白水社）2,200円 その他プリント配布。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 I B (選)	木 村 英 明 <small>きむら ひであき</small>	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

隣国ロシアと日本の関係は文化交流や地域間協力など様々な領域で拡大しつつあります。ロシアの人々と直接にコミュニケーションできる機会、必要性は徐々に高まっています。また、現在政治経済の分野で混乱が続いているものの、ロシアの国際的な発言力、独特な文化は依然として高い水準にあります。ロシア語の学習は、政治や文化をひっくるめたそんな「ロシア」という総体にアプローチするために最も手っ取り早く、かつ最も重要な足掛かりになると思います。

講義の内容・授業スケジュール

この授業では、簡単な日常的表現を用いながら初歩の文法を速修することになります。音声面にも留意して、できるだけコミュニケーションに役立つロシア語の修得を計ります。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教科書

桑野隆著『エクスプレス・ロシア語』(白水社)をもとに、必要に応じ適宜プリントを配付します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語 II (選)	クロチコフ, I. B.	全学科2・3・4選	2

講義の内容・授業スケジュール

- 1) 会話：講師と受講生、および受講生とおしの会話を通じて会話能力を高める。
- 2) ヒアリング：自然なテンポによるロシア語の話し言葉を聞きとる。
- 3) 練習用テキストを辞書を用いて講読する。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

平常点で評価します。

教科書

プリント配布、教場にて指示します。

4. 保健体育科目

4. 保健体育科目

《必修科目》

健康・スポーツ実習〔トレーニング〕	〈光 永 吉 輝〉	……………	503
健康・スポーツ実習〔サッカー〕	〈秋 田 浩 一〉	……………	504
健康・スポーツ実習〔ジョギング〕	〈佐藤 政之・田中 佳孝・森本 葵〉	……………	505
健康・スポーツ実習〔体操〕	〈竹 田 幸 夫〉	……………	506
健康・スポーツ実習〔卓球〕	〈秋田 浩一・川村 正義・田中 佳孝・長濱 友雄・松村 誠〉	…	507
健康・スポーツ実習〔室内球技〕	〈上向のり子・川村 正義・牧野 茂・村松 誠〉	…	508
健康・スポーツ実習〔テニス〕	〈江 口 淳 一〉	……………	509
健康・スポーツ実習〔ソフトボール〕	〈佐藤 政之・鈴木 淳平・館岡 儀秋〉	……………	510
健康・スポーツ実習〔空手道〕	〈高 橋 俊 介〉	……………	511
健康・スポーツ実習〔ゴルフ〕	〈佐藤 政之・館岡 儀秋・森本 葵〉	……………	512
健康・スポーツ実習〔ハンドボール〕	〈村 松 誠〉	……………	513
健康・スポーツ実習〔体操&walk〕	〈上 向 のり子〉	……………	514
健康・スポーツ実習〔再クラス〕	〈竹田 幸夫・田中 佳孝・長濱 友雄・牧野 茂・宮沢 栄作〉	…	515
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔サッカー〕	〈秋 田 浩 一〉	……………	516
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔簡化太極拳〕	〈大 石 武 士〉	……………	517
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔卓球〕	〈川村 正義・長濱 友雄〉	…	518
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔室内球技〕	〈川 村 正 義〉	……………	519
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔トレーニング〕	〈竹 田 幸 夫〉	……………	520
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔バドミントン〕	〈牧 野 茂〉	……………	521
健康・スポーツ実習〔再クラス〕集中授業コース〔ゴルフ〕	〈森 本 葵〉	……………	522

《 選 択 科 目 》

健康・スポーツ実習〔サッカー〕	〈秋田浩一〉	525
健康・スポーツ実習〔簡化太極拳〕	〈大石武士〉	526
健康・スポーツ実習〔室内球技〕	〈竹田幸夫〉	527
健康・スポーツ実習〔ゴルフ〕	〈舘岡儀秋・森本葵〉	528
健康・スポーツ実習〔トレーニング〕	〈秋田浩一〉	529
健康・スポーツ実習〔ソフトボール〕	〈森本葵〉	530
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・基礎）〔バドミントン〕	〈長濱友雄〉	531
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・基礎）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・基礎）〔簡化太極拳〕	〈大石武士〉	532
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・基礎）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・基礎）〔室内球技〕	〈宮沢栄作〉	533
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・基礎）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・基礎）〔卓球〕	〈宮沢栄作〉	534
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・基礎）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・基礎）〔室内球技〕	〈牧野茂〉	535
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・基礎）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・応用）〔バドミントン〕	〈長濱友雄〉	536
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・応用）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・応用）〔トレーニング&ニュースポーツ〕	〈大石武士〉	537
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・応用）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・応用）〔簡化太極拳〕	〈大石武士〉	538
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・応用）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・応用）〔室内球技〕	〈宮沢栄作〉	539
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・応用）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・応用）〔卓球〕	〈長濱友雄・宮沢栄作〉	540
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・応用）		
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（前期・応用）〔室内球技〕	〈牧野茂〉	541
生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ（後期・応用）		
生涯スポーツ実習（集中前期・基礎）〔テニス集中〕	〈江口淳一〉	542
生涯スポーツ実習（集中前期・応用）		
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）〔テニス集中〕	〈江口淳一〉	543
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）		
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）〔ゴルフ集中〕	〈舘岡儀秋〉	544
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）		
生涯スポーツ演習（シーズン前期・基礎）〔ゴルフ〕	〈舘岡儀秋他〉	545
生涯スポーツ演習（シーズン前期・応用）		
生涯スポーツ演習（シーズン後期・基礎）〔スキー〕	〈江口淳一他〉	546
生涯スポーツ演習（シーズン後期・応用）		
健康・スポーツ論 1 〈佐藤政之〉		547
健康・スポーツ論 1 〈森本葵〉		548
健康・スポーツ論 1 〈高橋俊介〉		549
健康・スポーツ論 1 〈光永吉輝〉		550
健康・スポーツ論 1 〈舘岡儀秋〉		551
健康・スポーツ論 1 〈秋田浩一〉		552
健康・スポーツ論 1 〈江口淳一〉		553

健康・スポーツ論 2	〈大石 武士〉	554
健康・スポーツ論 2	〈牧野 茂〉	555
健康・スポーツ論 2	〈宮沢 栄作〉	556
健康・スポーツ論 2	〈村松 誠〉	557
余暇学	〈秋田 浩一〉	558
余暇学	〈竹田 幸夫〉	559

保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を通して展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを享受する能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティーを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。

必修科目

「健康・スポーツ実習」開講種目一覧

(於：玉川校舎)

		月 曜 日		火 曜 日		木 曜 日				
1 時 限	禪・ 仏教・ 国文	※江口	テニス	商	上 向	体操&walk				
		川 村	室内球技		※江口	テニス				
		佐 藤	ジョギング		川 村	室内球技				
		鈴木	ソフトボール		佐 藤	ゴルフ				
		高橋	空手道		館 岡	ソフトボール				
		竹 田	体操		長 濱	卓球				
		館 岡	ゴルフ		光 永	トレーニング				
		光 永	トレーニング							
	村 松	卓球								
2 時 限	英米文・ 地理	江 口	テニス	経 済 1	上 向	室内球技		経 営 1	※秋田	サッカー
		川 村	室内球技		江 口	テニス	江 口		テニス	
		佐 藤	ジョギング		佐 藤	ゴルフ	田 中		卓球	
		鈴木	ソフトボール		高橋	空手道	牧 野		室内球技	
		高橋	空手道		※館岡	ソフトボール	光 永		トレーニング	
		竹 田	体操		長 濱	卓球	村 松		ハンドボール	
		光 永	トレーニング		光 永	トレーニング	森 本		ジョギング	
		※村松	卓球							
		森 本	ゴルフ							
3 時 限	歴史・ 社会・ 福祉・ 心理	江 口	テニス	経 済 2	上 向	体操&walk		経 営 2	秋 田	卓球
		川 村	卓球		江 口	テニス	江 口		テニス	
		鈴木	ソフトボール		川 村	室内球技	田 中		ジョギング	
		※高橋	空手道		佐 藤	ソフトボール	牧 野		室内球技	
		竹 田	体操		高橋	空手道	※光永		トレーニング	
		館 岡	ゴルフ		館 岡	ゴルフ	村 松		ハンドボール	
		光 永	トレーニング		※長濱	卓球	森 本		ゴルフ	
		村 松	室内球技							
		森 本	ジョギング							

※は、科目の主担当者

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔サッカー〕	あき 秋 田 浩 一	全 学 科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術の練習とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことやJリーグ等の試合観戦の理解度を高める。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容、服装等の説明
- 2 時限目：班分け、インサイドキック、トラッピング(グラウンダー)
- 3 時限目：インサイドキック、練習ゲーム
- 4 時限目：浮き玉のトラッピング1、リーグ戦1
- 5 時限目：インステップキック、リーグ戦2
- 6 時限目：インフロントキック、リーグ戦3
- 7 時限目：オフサイドルールの理解、リーグ戦4
- 8 時限目：浮き玉のトラッピング2、リーグ戦5
- 9 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦6
- 10 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦7
- 11 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦8
- 12 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦9
- 13 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 14 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手のものがよい。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点はチーム対抗リーグ戦の結果と受講態度により採点する。個人に実技テストは、行なわない。

そ の 他

雨天の場合は、室内にて他種目の運動もしくは、ルールの説明、ビデオによるプロゲームの観戦。

注) 運動服装は雨天時でも持参すること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ジョギング〕	佐藤 政之・田中 佳孝 森本 葵	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

健康、体力の維持増進を目的として行なわれる走運動、それがジョギングである。普及し始めて約25年位になる比較的新しい種目でもある。健康作りの運動はひとりひとりの体力に応じた運動処方が必要であり、指導者任せのトレーニングにすることなく、その処方を自分自身の手によって立案し、安全に実施することのできる能力を高めることを学習目標とする。実際の内容については、エクササイズ・ウォーキング（速歩）によってジョギングに必要な技術と体力を高めながら、30～60分程度のジョギングを実施することとする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：心拍数測定・諸注意・体重測定
- 2時限目：エクササイズ・ウォーキング（速歩）
- 3時限目：　　　　　　　　〃
- 4時限目：　　　　　　　　〃
- 5時限目：ジョギング（時間走、距離走、初歩のインターバルランニング）
- 6時限目：　　　　　　　　〃
- 7時限目：　　　　　　　　〃
- 8時限目：12分間走
- 9時限目：ジョギング（前半より幾分高度な時間走、距離走、初歩のインターバルランニング、野外走、クロスカントリー）
- 10時限目：　　　　　　　　〃
- 11時限目：　　　　　　　　〃
- 12時限目：　　　　　　　　〃
- 13時限目：　　　　　　　　〃
- 14時限目：12分間走
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

事前にメディカルチェック（心電図、負荷心電図、その他）を受けることが望ましいが、体調を整えての受講とする。（食事をとること、睡眠時間の充分なこと）ジョギングによって相当量の発汗を伴うため着替えの用意が必要である。

成績評価の方法

出席を最重視するが、12分間走に於ける走行距離を得点に加えて評価する。

そ の 他

雨天時は走のための補強トレーニング

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔卓球〕	あき た こう いち かわ むら まさ よし 秋 田 浩 一 ・ 川 村 正 義 た な か よし た か な が は ま 田 中 佳 孝 ・ 長 濱 友 雄 むら まつ まこと 村 松 誠	全 学 科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

卓球の様々な技術の向上を図る事により、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルール（シングルス、ダブルス）を理解し、将来、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2 時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3 時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4 時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5 時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
- 6 時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7 時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8 時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10時限目：ダブルスゲームのやり方。ダブルスゲームの練習
- 11時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 12時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 13時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 14時限目：ダブルスゲーム（5人組でのリーグ戦）
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装が良いが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行わない。

そ の 他

30分以上の遅刻は認めない。とくにゲームの班分けをした後の授業参加は認めない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔室内球技〕	上向のり子・川村正義 牧野 茂・村松 誠	全学科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
(バスケット・ボール)
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、グループ分け
- 3 時限目：ハーフ・コート 2 対 1、ゲーム (1 次リーグ)
- 4 時限目：ハーフ・コート 3 対 2、ゲーム (1 次リーグ)
- 5 時限目：ハーフ・コート 4 対 3、ゲーム (1・2 次リーグ)
- 6 時限目：ハーフ・コート 3 対 3、ゲーム (2 次リーグ)
- 7 時限目：実技テスト、ゲーム (2 次リーグ)
(バレーボール)
- 8 時限目：オーバー・アンダーパス、ゲーム (リーグ戦)
- 9 時限目：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム (リーグ戦)
- 10 時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム (リーグ戦)
- 11 時限目：実技テスト、ゲーム (トーナメント)
(バドミントン)
- 12 時限目：ラケットティング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
- 13 時限目：クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
- 14 時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。体育館シューズを用意すること。担当教員によって時間配分を多少変更することがある。

成績評価の方法

出席点 (70点)、実技テスト (20点)、態度点 (10点)、60点以上を合格とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔テニス〕	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

テニスは、華やかなプロスポーツから、ファミリーテニスまで色々な技術レベルによって楽しむことができ、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習においては、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サーブ、スマッシュなど基本的なテニスの技術の習得と、ゲームに関するルール、マナーを学ぶことによって生涯を通じて楽しくテニスが行なえる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスを教材にスポーツを楽しむという活動や経験を通してスポーツのもつ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身に付け、自律的にスポーツを生活化する態度を養うことを目指す。さらに、テニスという共通の体験を通して大学時代でなければ得られない人間関係を作り社会性を養うと共に、総合的な人間形成を目指す。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2 時限目：ラケットイング、ミニラリー
- 3 時限目：フォアハンドグラウンドストロークの基本技術
- 4 時限目：バックハンド
- 5 時限目：フォアハンドボレー、バックハンドボレー
- 6 時限目：スマッシュ、サーブ、ストロークの応用
- 7 時限目：ストロークの応用とミニゲーム
- 8 時限目：半面でのシングルスゲーム（ゲームを楽しむ）
- 9 時限目：（戦術と応用）
- 10 時限目：
- 11 時限目：ダブルスのルールとポジショニング
- 12 時限目：ダブルスのゲームを楽しむ
- 13 時限目：より高度なダブルスのゲームへ
- 14 時限目：トーナメント形式の試合の進め方
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

1. 服装は一般的な運動服装とする。
2. テニスシューズを必ず用意すること。
3. ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出席状況、授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうか、または、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ソフトボール〕	佐藤 政之・鈴木 淳平 たておか 館岡 儀秋	全学科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

ソフトボールは野球と同様 1 チーム 9 名で 2 組が得点を争うゲームである。野球が体育実技で取り上げづらいのは、ある種の経験を要するからであり、ソフトボールは、チームの中で 1～2 名の未経験者がいてもゲームはある程度成立する。野球は、9 回の攻守に対してソフトボールは 7 回と、時間の区切られた実技に適している。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの補球、打撃練習：トス・ハーフ・フリーバッティング、走塁練習、その他）
 2 時限目：〃
 3 時限目：試合（勝ち点制）
 4 時限目：〃
 5 時限目：〃
 6 時限目：〃
 7 時限目：〃
 8 時限目：審判の仕方（球審、1・3 塁審）
 9 時限目：〃
 10 時限目：試合（勝ち点制）
 11 時限目：〃
 12 時限目：〃
 13 時限目：〃
 14 時限目：〃
 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

用具：貸与
 服装：ユニフォームの着用が必要はないが、実技のできる服装とする。
 シューズ：ランニングシューズ、アップシューズは可。野球のスパイクシューズは不可とする。

成績評価の方法

出席を重視し、試合毎の勝ち点も加えて評価する。

そ の 他

雨天時は、視聴覚室において、ルールの解説とビデオ観戦とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔空手道〕	たか はし しゅん すけ 高 橋 俊 介	全 学 科 1 必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

空手道は、男子、女子を問わずに誰でもができ、空手道を通して礼節を重んずる精神を養成することを目的とする。また、身体各部を均等に動かし呼吸運動を伴うことによって内臓諸器官の機能を向上させることができる優れた健康法でもある。さらに護身術としても楽しく特殊な技術を習得する授業である。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：空手道の歴史と技の説明
- 2 時限目：自然体での上段直突、中段直突、上段揚受、中段外受
- 3 時限目：閉足立ちによる前蹴り、前屈立ちによる逆突、下段払い
- 4 時限目：前屈立ちによる移動基本、追突、前蹴り
- 5 時限目：前屈立ちにて後方に下がって上段揚受、中段外受、下段払い、下段払い受
- 6 時限目：自然体から左右の猿臂、前屈立ちで身体を回転してからの猿臂打
- 7 時限目：総合的に反復して練習
- 8 時限目：総合的に反復して練習
- 9 時限目：2人組で相対して攻撃技と防禦技をかけ合う約束組手に入る。
- 10時限目：約束組手の中に猿臂打、手刀打を入れて護身術に入る。
- 11時限目：総合的に反復して練習
- 12時限目：総合的に反復して練習
- 13時限目：総合的に反復して練習
- 14時限目：総合的に反復して練習
- 15時限目：実技試験

履修上の留意点

服装は、全員が授業用の空手衣を着用する。

成績評価の方法

授業出席状況、授業の参加態度、実技テストにて総合的に評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ゴルフ〕	佐藤 政之・舘岡 儀秋 森本 葵	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

ゴルフゲームは、現在将来ともにより豊かな余暇時間体験を持つことのできる活動として最良の生涯スポーツである。
生涯スポーツとして、ゴルフのラウンドを楽しくプレーすることのできる基礎的知識、技術、及び態度を身につける。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：グリップ、アドレス、スイング
- 3 時限目：打撃練習（7・9アイアン）
- 4 時限目：打撃練習（7・9アイアン）・ビデオによるスイング理論の解説
- 5 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 6 時限目：打撃練習（5アイアン）
- 7 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 8 時限目：打撃練習（W1・W3）
- 9 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 10 時限目：打撃練習（アプローチ）
- 11 時限目：打撃練習（パッティング）・ルールの解説
- 12 時限目：打撃練習（パッティング）・ラウンドにおけるマナー、エチケットの解説
- 13 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 14 時限目：ラウンド（模擬コース）
- 15 時限目：実技テスト

履修上の留意点

1. 服装は、一般的な運動服装とする。
2. シューズは、運動靴とする。
3. ゴルフ用グローブを各自用意すること。

成績評価の方法

授業に出席して実習することが重要である。したがって成績は、出席点70%・実技点（実技テストを含む）30%の割合で評価する。

そ の 他

雨天時及び強風などの場合は、教場を変更する場合がありますので掲示板を確認すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ハンドボール〕	むら まつ 村 松	まこと 誠	全学科1必 (法律・政治除く)
			2

講義のねらい

ハンドボール競技の面白さを体験するため、ゲームを中心とした展開を行なう。パスキャッチ、シュートなどの基礎技能の習得から、2対1、2対2などのグループ戦術まで高めていく。また、ルールと審判法を理解し、グループで協力してゲームが運営できることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：コート準備とパスキャッチ
- 3 時限目：ジャンプシュート
- 4 時限目：基本的なルールとリードアップゲーム
- 5 時限目：チーム分けとミニゲーム
- 6 時限目：ランニングパスとミニゲーム
- 7 時限目：速攻2対1とミニゲーム
- 8 時限目：リターンパスとミニゲーム
- 9 時限目：1対1の突破とミニゲーム
- 10時限目：速攻法とミニゲーム
- 11時限目：ゴールキーピングとミニゲーム
- 12時限目：審判法とミニゲーム
- 13時限目：リーグ戦
- 14時限目：リーグ戦
- 15時限目：実技テストとリーグ戦

履修上の留意点

服装は動きやすいものとし、運動靴を用意すること。必ず爪を短く切っておくこと。また、金具類、ネックレス、ピアスなどは、身につけないこと。

成績評価の方法

出席状況、受講態度、ゲームへの貢献、実技テストを加味して評価する。

そ の 他

雨天の場合は、室内でボールを使ったトレーニングを行なう。また、ハンドボールのビデオ鑑賞や詳細なルールにより、ハンドボール競技の理解を深める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔体操&Walk〕	うえ むかい のりこ	全学科1必 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

「体操」という種目を広義に捉え、健康体操やストレッチ体操、ならびに器械運動を含めた体操の実技を行う。「Walk」は戸外で新鮮な空気に触れて実施し、それによって自分の感性を豊かにする。健康体操・ストレッチは体のバランスをチェックし矯正する。器械運動は、マットや鉄棒、さらにトランポリンなどの種目を中心にしてやさしい技から難しい技へと段階的に技を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時間目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時間目：健康体操とストレッチ体操
- 3 時間目：同
- 4 時間目：器械運動（マット・トランポリン）
- 5 時間目：同
- 6 時間目：Walk
- 7 時間目：健康体操とストレッチ体操
- 8 時間目：同
- 9 時間目：器械運動（男子：あん馬、つり輪、平行棒、跳馬）
（女子：平均台、段違い平行棒、跳馬）
- 10 時間目：同
- 11 時間目：Walk
- 12 時間目：健康体操とストレッチ体操
- 13 時間目：自主練習
- 14 時間目：同
- 15 時間目：まとめと評価

履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウェアを用意する。底の薄い体操シューズを用意するのが望ましいが、ソックスでも良い。実技は、玉川体育館1階の体操場で行う。なお、体操場にセットされている鉄棒やトランポリンなどの器械は、扱い方を誤ると怪我や事故につながるため、授業時間内の指示を守ること。Walkはグラウンドや戸外で実施する。

成績評価の方法

健康体操・器械運動・Walkは、毎回授業に出席して実践することに大きな意義がある。特に器械運動は、技を習得していく過程にも魅力を見出すことのできるスポーツ種目である。したがって、成績は出席点70点、実技点30点の割合で評価する。器械運動ではやさしい技から難しい技まで約40-50の課題を設定してあるので、受講生はそこから自分で習得したい技、能力に応じた技を選択する。技の達成度の評価は、受講生同士で行う。

そ の 他

授業の進行状況に応じて、課題となっている技のビデオ、ならびに体操競技の競技会のビデオを観る。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕	たけ 田 幸 夫 た 田 中 佳 孝 なが はま 濱 とも 友 まき の 野 しげる みや 牧 野 茂 みや 宮 沢 栄 作	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2
健康・スポーツ実習 (前期)(後期)(再クラス)			各 1

講義のねらい

室内で行なう球技(卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボール)の基本技能の習得をベースにして、各種目ともゲーム中心の授業を展開する。いずれの種目とも、将来さまざまな場で「生涯スポーツ」として楽しむことができる種目である。したがって、それぞれの種目の基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについての理解も深めたい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 【前期】
- 1時限目：オリエンテーション、前期授業内容の説明
 - 2時限目：卓 球 (ラケットの握り方、フットワーク、ミニゲーム)
 - 3時限目： 〃 (サービスとリターン、ルールの解説、シングルスゲーム)
 - 4時限目： 〃 (シングルスゲーム)
 - 5時限目： 〃 (シングルスゲーム)
 - 6時限目： 〃 (ダブルスゲームの進め方、ゲーム)
 - 7時限目： 〃 (ダブルスゲーム)
 - 8時限目： 〃 (まとめと評価)
 - 9時限目：バドミントン (ラケットの握り方、フットワーク、半面コートでのミニゲーム)
 - 10時限目： 〃 (ストローク、ドロップショット、スマッシュの練習、シングルス)
 - 11時限目： 〃 (ルール解説、シングルスゲーム)
 - 12時限目： 〃 (ダブルスゲームの進め方、ダブルスゲーム)
 - 13時限目： 〃 (ダブルスゲーム)
 - 14時限目： 〃 (ダブルスゲーム)
 - 15時限目： 〃 (まとめと評価)
- 【後期】
- 1時限目：オリエンテーション、後期授業内容の説明
 - 2時限目：バレーボール (パスとサーブの技術、ミニゲーム)
 - 3時限目： 〃 (アタックとブロックの技術、ルール解説)
 - 4時限目： 〃 (フォーメーション、ゲーム)
 - 5時限目： 〃 (ゲーム)
 - 6時限目： 〃 (ゲーム)
 - 7時限目： 〃 (ゲーム)
 - 8時限目： 〃 (まとめと評価)
 - 9時限目：バスケットボール (パス、ドリブル、ショットの基本技術)
 - 10時限目： 〃 (レイアップショット、ジャンプショットの技術、ルール解説)
 - 11時限目： 〃 (ファウルの種類と罰則の解説、ゲーム)
 - 12時限目： 〃 (ゲーム)
 - 13時限目： 〃 (ゲーム)
 - 14時限目： 〃 (ゲーム)
 - 15時限目： 〃 (まとめと評価)

履修上の留意点

実技は、本校第1体育館で行なう。一般的なスポーツウェア、ならびに室内球技に適した体育館シューズを用意する。なお、卓球、バドミントンで使うラケットは、貸与する。

成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、各種目における個人別の技能、およびゲームの結果を加味して評価する。

そ の 他

曜日・時限によって定員がちがうので注意、『履修要項』を確認の上履修すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔サッカー〕	あき 秋 田 浩 一	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことの理解度を高める。

講義の内容・授業スケジュール

- 1日目午前：基本技術練習(キック、トラップ、ヘディング、ドリブル) チーム分け
- 1日目午後：〃
- 2日目午前：パス練習、ゲーム
- 2日目午後：ロングキック、ゲーム
- 3日目午前：ドリブル、ゲーム
- 3日目午後：シュート、ゲーム
- 4日目午前：ルールの解説、ゲーム
- 4日目午後：ゲーム(リーグ戦)
- 5日目午前：〃
- 5日目午後：〃

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手ものがよい。

成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

再クラス 集中授業コースについて

- (1) 実施機関：(前期) 7月20日(木)～24日(月)
(後期) 12月19日(火)～23日(土)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔簡化太極拳〕	おお いし たけ し 大 石 武 士	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるだけでなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとり行なう健康体操である。起勢から収勢間での24の動作を行ない、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるために敏速な動作を取り入れ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右搂膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攪雀尾・右攪雀尾
- 6 時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10 時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・収勢
- 11 時限目：総合
- 12 時限目：総合
- 13 時限目：総合
- 14 時限目：総合
- 15 時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

そ の 他

再クラス 集中授業コースについて

- (1) 実施機関：(前期) 7月20日(木)～24日(月)
(後期) 12月19日(火)～23日(土)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配当学科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔卓球〕	川村 <small>かわむら</small> 正義・長濱 <small>ながはま</small> 友雄 <small>ともお</small>	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

卓球の様々な技術の向上を図る事により、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルール（シングルス、ダブルス）を理解し、将来、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1日目午前：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明。ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形。
- 1日目午後：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム。
- 2日目午前：バックハンドショットの打ち方。バックハンドゲーム。
- 2日目午後：カットの打ち方と返球の方法。シングルスゲーム。
- 3日目午前：シングルスゲーム。ダブルスゲームのやり方。
- 3日目午後：ダブルスゲームの練習。
- 4日目午前：ダブルスゲーム。
- 4日目午後：ダブルスゲーム。(5人一組でのリーグ戦)
- 5日目午前：トーナメント形式の試合。
- 5日目午後：まとめ。

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装が良いが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は、授業を受けることはできない。
30分以上の遅刻は認めない。とくにゲームの班分けをした後の授業参加は認めない。

成績評価の方法

評価は出席点70点。実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)
(後期) 12月19日(火)～23日(土)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔室内球技〕	かわ 川 むら 村 まさ 正 よし 義	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 日目午前：授業内容の説明、バスケットボールの基礎
- 1 日目午後：ボールハンドリング、ドリブルシュート、ミニゲーム
- 2 日目午前：ミニゲーム、戦術の解説
- 2 日目午後：ゲーム（リーグ戦）
- 3 日目午前：バレーボール、基本練習（アンダーパス、オーバーパス、スパイク）
- 3 日目午後：6人制ゲーム（リーグ戦）
- 4 日目午前：6人制ゲーム（トーナメント）
- 4 日目午後：バドミントン、基礎打球技術
- 5 日目午前：シングルスゲーム
- 5 日目午後：ダブルスゲーム

履修上の留意点

- (1) 服装は、一般的な運動服装とする。
- (2) 体育館シューズを用意すること。
- (3) ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)
(後期) 12月19日(火)～23日(土)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔トレーニング〕	たけ だ ゆき お 竹 田 幸 夫	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

基礎的な体力要素である筋力、持久力、柔軟性、敏捷性を高めることを目的にして、さまざまなトレーニングを実践する。また、自分の体力の特徴を知ることによって、それに応じたトレーニングの方法を学ぶことを主なねらいとする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目 午前：オリエンテーション、体力測定
- 1日目 午後：カイザーカムⅡの使用法の説明、最大筋力の測定
- 2日目 午前：ストレッチ体操、トレーニング
- 2日目 午後：トレーニング
- 3日目 午前：ストレッチ体操、マッサージ法
- 3日目 午後：トレーニング
- 4日目 午前：ストレッチ体操、トレーニング
- 4日目 午後：12分間走
- 5日目 午前：ストレッチ体操、トレーニング
- 5日目 午後：体力測定、まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的なスポーツウェアを用意する。実技は、おもに体育館地下のトレーニング場で行なうので、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席状況、トレーニング内容、授業態度を総合的に判断して評価する。

そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)
(後期) 12月19日(火)～23日(土)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔バドミントン〕	まさの 牧 野	全 学 科 (10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

ゲームを楽しむための基本的な技術やルールを習得し、仲間づくりを通して社会的態度を養うとともに、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的能力を身につけることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1日目午前：オリエンテーション、ラケットイング、ストロークの基本技術（回内、回外）
1日目午後：オーバー・ヘッド・ストローク
①（スマッシュ、ドロップ）、コート半面のシングルス・ゲーム
2日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク
②（スマッシュ、クリアー、ドライブ）、サービス
2日目午後：アンダー・ハンド・ストローク
①（クリアー、ヘアピン・ショット）、サービス、コート半面のシングルス・ゲーム
3日目午前：アンダー・ハンド・ストローク
②（ロブ、クロス・ネットショット）、シングルス・ゲーム
3日目午後：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）、サービス、シングルス・ゲーム
4日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク
③（カット、プッシュ）、総合練習、ダブルス・ゲーム
4日目午後：総合練習、ダブルス・ゲーム
5日目午前：総合練習、ダブルス・ゲーム
5日目午後：総合練習、トーナメント型式のゲーム

履修上の留意点

- (1)服装は、一般的な運動服とする。
(2)体育館シューズを用意すること。
(3)ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出欠は午前午後の二回確認する。成績は授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)
(後期) 12月19日(火)～23日(土)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
(2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
(3) 実施場所：玉川体育館
(4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
(5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕 集中授業コース 〔ゴルフ〕	もり 森 もと 本 まもる 葵	全 学 科 (H10以降入学生) (法律・政治除く)	2

講義のねらい

ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。本講義は、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、すでに体験している学生までを対象として実施する。

ゴルフの技術的な上達は、本講義の主たるねらいとなるが、それ以外のゴルフのもつ重要なねらいとしての、マナーやエチケット、さらに練習仲間とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいである。

生涯スポーツ実習として、大学卒業後もゴルフの良さを十分に楽しみ、かつ社会人としてゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基本を学んでほしい。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目：オリエンテーション・打席練習（7番アイアン／グリップ・アドレス・スイングの基本練習）
講義・ビデオ：ゴルフスイングの基本
- 2日目：打席練習（7番アイアン・9番アイアン）、アプローチ練習、打席練習（ウッド）、パッティング練習
講義・ビデオ：マナーとエチケット
- 3日目：打席練習（5、7、9番アイアン、ウッド）、アプローチ練習（PW、7番アイアン）、パッティング練習
講義：ゴルフルール
- 4日目：打席練習（5、7、9番アイアン、ウッド）／近隣のゴルフ練習場での打席練習
講義：ゴルフラウンドの基礎知識
- 5日目：グラウンドでのコースラウンド（6ホール）

履修上の留意点

服装：一般的な運動服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要）
シューズ：運動靴（ゴルフシューズは禁止する）

成績評価の方法

出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

そ の 他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月20日(木)～24日(月)
(後期) 12月19日(火)～23日(土)
7月20日及び12月19日更衣の上、午前10時に玉川体育館集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川体育館
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

選 択 科 目

「健康・スポーツ実習」開講種目一覧 (法律・政治)

(於：玉川校舎)

		1 時限			2 時限			3 時限		
水曜日	政治(選択)	秋田	サッカー	法律1(選択)	秋田	トレーニング	法律2(選択)	※大石	簡化太極拳	
		大石	簡化太極拳		竹田	室内球技		竹田	室内球技	
		※竹田	室内球技		館岡	ゴルフ		館岡	ゴルフ	
		森本	ゴルフ		※森本	ソフトボール		森本	ソフトボール	

※は、科目の主担当者

「生涯スポーツ実習 I～IV」開講種目一覧

(於：本校体育館)

		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		
1 時限												
2 時限	長濱	前期・基礎	大石	前期・応用	宮沢			前期・応用	宮沢	前期・応用	牧野	
		バドミントン		トレーニング&ニュースポーツ※				卓球		室内球技		
		後期・基礎		後期・応用				後期・応用		後期・応用		
		バドミントン		トレーニング&ニュースポーツ※				卓球		室内球技		
3 時限	長濱	前期・応用	大石	前期・基礎	宮沢			前期・基礎	宮沢	前期・基礎	牧野	
		バドミントン		簡化太極拳※				室内球技		卓球		室内球技
		後期・応用		後期・基礎				後期・応用		後期・基礎		後期・基礎
		バドミントン		簡化太極拳※				室内球技		卓球		室内球技
4 時限	大石	前期・応用	大石		宮沢			前期・基礎	長濱	前期・応用	大石	
		簡化太極拳※						室内球技		卓球		
		後期・応用						後期・基礎		後期・応用		
		簡化太極拳※						室内球技		卓球		

※印の科目は、本校第2体育館にて実施し、それ以外は、本校第1体育館で実施します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔サッカー〕	あき 秋 田 浩 一	政治 1 選	2

講義のねらい

サッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間基本技術の練習とゲームを行ない、サッカーの楽しさを実感する。また、正しいルールを学び、ゲームに生かすことやJリーグ等の試合観戦の理解度を高める。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容、服装等の説明
- 2 時限目：班分け、インサイドキック、トラッピング(グランダー)
- 3 時限目：インサイドキック、練習ゲーム
- 4 時限目：浮き玉のトラッピング1、リーグ戦1
- 5 時限目：インステップキック、リーグ戦2
- 6 時限目：インフロントキック、リーグ戦3
- 7 時限目：オフサイドルールの理解、リーグ戦4
- 8 時限目：浮き玉のトラッピング2、リーグ戦5
- 9 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦6
- 10 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦7
- 11 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦8
- 12 時限目：基礎技術の応用練習、リーグ戦9
- 13 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 14 時限目：基礎技術の応用練習、優勝決定戦
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装で良いが必ずアップシューズもしくはゴム底のスパイクシューズを用意すること(6本ポイントのスパイクは不可)。靴下は厚手のものがよい。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点はチーム対抗リーグ戦の結果と受講態度により採点する。個人に実技テストは、行なわない。

そ の 他

雨天の場合は、室内にて他種目の運動もしくは、ルールの説明、ビデオによるプロゲームの観戦。
注) 運動服装は雨天時でも持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔簡化太極拳〕	おお いし たけ し 大 石 武 士	法A・政治1選	2

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるだけでなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとって行なう健康体操である。起勢から収勢間での24の動作を行ない、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるために敏速な動作を取り入れ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右接膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6 時限目：第四組 單鞭・雲手・單鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合・太極推手（基本動作）
- 12時限目：総合・太極推手（單推手）
- 13時限目：総合・太極推手（双手平円）
- 14時限目：総合・太極推手（定歩推手）
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ実習 〔室内球技〕	たけだ ゆきお 竹 田 幸 夫	法A・政治1選	2

講義のねらい

バスケット・ボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
(バスケット・ボール)
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、グループ分け
- 3 時限目：ハーフ・コート 2 対 1、ゲーム (1 次リーグ)
- 4 時限目：ハーフ・コート 3 対 2、ゲーム (1 次リーグ)
- 5 時限目：ハーフ・コート 4 対 3、ゲーム (1・2 次リーグ)
- 6 時限目：ハーフ・コート 3 対 3、ゲーム (2 次リーグ)
- 7 時限目：実技テスト、ゲーム (2 次リーグ)
(バレーボール)
- 8 時限目：オーバー・アンダーパス、ゲーム (リーグ戦)
- 9 時限目：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム (リーグ戦)
- 10 時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム (リーグ戦)
- 11 時限目：実技テスト、ゲーム (トーナメント)
(バドミントン)
- 12 時限目：ラケットティング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
- 13 時限目：クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
- 14 時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。体育館シューズを用意すること。担当教員によって時間配分を多少変更することがある。

成績評価の方法

出席点 (70点)、実技テスト (20点)、態度点 (10点)、60点以上を合格とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ゴルフ〕	たておか よしあき もりもと まもる 館岡 儀秋・森本 葵	法A・政治1選	2

講義のねらい

ゴルフゲームは、現在将来ともにより豊かな余暇時間体験を持つことのできる活動として最良の生涯スポーツである。
生涯スポーツとして、ゴルフのラウンドを楽しくプレーすることのできる基礎的知識、技術、及び態度を身につける。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：グリップ、アドレス、スイング
- 3時限目：打撃練習（7・9アイアン）
- 4時限目：打撃練習（7・9アイアン）・ビデオによるスイング理論の解説
- 5時限目：打撃練習（5アイアン）
- 6時限目：打撃練習（5アイアン）
- 7時限目：打撃練習（W1・W3）
- 8時限目：打撃練習（W1・W3）
- 9時限目：打撃練習（アプローチ）
- 10時限目：打撃練習（アプローチ）
- 11時限目：打撃練習（パッティング）・ルールの解説
- 12時限目：打撃練習（パッティング）・ラウンドにおけるマナー、エチケットの解説
- 13時限目：ラウンド（模擬コース）
- 14時限目：ラウンド（模擬コース）
- 15時限目：実技テスト

履修上の留意点

1. 服装は、一般的な運動服装とする。
2. シューズは、運動靴とする。
3. ゴルフ用グローブを各自用意すること。

成績評価の方法

授業に出席して実習することが重要である。したがって成績は、出席点70％・実技点（実技テストを含む）30％の割合で評価する。

そ の 他

雨天時及び強風などの場合は、教場を変更する場合がありますので掲示板を確認すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔トレーニング〕	あき 秋 田 こう 浩 一 一	法 A 1 選	2

講義のねらい

トレーニングとは、運動刺激に対する、人体の適応性を利用して、人体の作業能力をできるだけ発達させる過程であると定義されている。骨、筋肉、靭帯、腱、心臓、肺臓など身体の形態や機能を強化発達させる過程をいい、社会生活をするうえで必要な心身の力を向上させるために行なう練習、訓練である。

近年、科学の著しい発展に伴う様々な社会的環境の変化などから、日常の筋肉運動量が少なくなり、かつまた知育偏重の傾向が一段と高まり、進学競争を低年齢化させ、加えて、栄養の過剰によって肥満傾向となるなど、日常生活における身体運動の必要性が盛んに論じられてきている。一般に日常生活以外に運動を行なわないでいると成長発育期では、体格の発達に体力が伴わない、いわゆる体力低下が見られ若年者でありながら成人病に罹り易い。したがって、これらに対する対策の一つとしてトレーニングが必要とされるのである。

講義の内容・ 授業スケジュール

始めに体力測定を行ない、各自の体力に応じたトレーニングメニューを作成し、毎時間、ストレッチ体操・エアロビクス（有酸素運動）・ウエイトトレーニングなどを行なう。

ウエイトトレーニングは、米航空宇宙局（NASA）で宇宙飛行士のトレーニングマシンとして開発されたカイザーカムⅡという空気抵抗を利用したマシンを用いて行なう。このマシンは、ダイヤル調整だけで負荷の調節が可能であり簡単でかつ安全なトレーニングマシンである。

授業計画

- 1 時限目：オリエンテーション、体力測定
- 2 時限目：カイザーカムⅡ最大筋力測定
- 3 時限目：〃
- 4 時限目：トレーニング開始 毎時間、最大筋力の1/3～2/3の負荷を各自で選び5～8種類のマシンを、2～3セット行なう
- 5 時限目：トレーニング
- 6 時限目：トレーニング
- 7 時限目：トレーニング
- 8 時限目：負荷を男子は、2 kg up 女子は 1 kg up
- 9 時限目：トレーニング
- 10 時限目：トレーニング
- 11 時限目：トレーニング
- 12 時限目：負荷を男子は、2 kg up 女子は 1 kg up
- 13 時限目：トレーニング
- 14 時限目：トレーニング
- 15 時限目：体力測定、まとめ

履修上の留意点

服装、トレーニングウェア、体育館シューズ（室内専用）を用意すること。

成績評価の方法

出席、トレーニング内容（毎時間記録をする）、授業への参加意欲、態度を総合的に判断して成績評価とする。

そ の 他

ストレッチ体操の各種、器具のいないトレーニング方法（単独法、対人法）などを各時間に詳しく講義する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔ソフトボール〕	もり 森 もと 本 まもる 葵	法 A 1 選	2

講義のねらい

ソフトボールは野球と同様1チーム9名で2組が得点を争うゲームである。野球が体育実技で取り上げづらいのは、ある種の経験を要するからであり、ソフトボールは、チームの中で1～2名の未経験者がいてもゲームはある程度成立する。野球は、9回の攻守に対してソフトボールは7回と、時間の区切られた実技に適している。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの補球、打撃練習：トス・ハーフ・フリーバッティング、走塁練習、その他）
2時限目：〃
3時限目：試合（勝ち点制）
4時限目：〃
5時限目：〃
6時限目：〃
7時限目：〃
8時限目：審判の仕方（球審、1・3塁審）
9時限目：〃
10時限目：試合（勝ち点制）
11時限目：〃
12時限目：〃
13時限目：〃
14時限目：〃
15時限目：まとめ

履修上の留意点

用具：貸与
服装：ユニフォームの着用が必要はないが、実技のできる服装とする。
シューズ：ランニングシューズ、アップシューズは可。野球のスパイクシューズは不可とする。

成績評価の方法

出席を重視し、試合毎の勝ち点も加えて評価する。

そ の 他

雨天時は、視聴覚室において、ルールの解説とビデオ観戦とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ		全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ		全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ		全学科4選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. バドミントンの技術やルールを習得し、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的能力を身につける。
また、技術課題として、以下の点に留意して行なう。
(1)フォアハンド、バックハンドとも使うことが出来る。
(2)ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ルールの説明、サーブ、ハイクリヤー
- 3時限目：サーブ、ハイクリヤー、ドロップショット
- 4時限目：半面での簡易ゲーム
- 5時限目：〃
- 6時限目：サーブ、ハイクリヤー、スマッシュ
- 7時限目：サーブ、ドライブ、スマッシュ
- 8時限目： }
 } 総合練習・シングルスゲーム
- 11時限目： }
- 12時限目： }
 } 総合練習・ダブルスゲーム
- 15時限目： }

履修上の留意点

1. 定員は40名とする。
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装はできるだけ身軽に動作できるものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意すること。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) 〔簡化太極拳〕	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

太極拳は中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるものではなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとっておこなう健康体操である。起勢から収勢までの24の動作を行い、現在および将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるために敏速な動作を取り入れ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右撻膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6 時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10 時限目：第八組 轉身撇擗捶・如封似閉・十字手・収勢
- 11 時限目：総合
- 12 時限目：総合
- 13 時限目：総合
- 14 時限目：総合
- 15 時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：第2体育館2階

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

科目名		担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) 〔室内球技〕	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

文明発達の著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは、益々減少しつつある。このような生活環境を改善して、出来るだけ身体を動かすことが心身の健康につなげることを認識させ、その実践をはかる。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2 時限目：実技各種目の競技の性格、ルールの説明
- 3 時限目：バスケットボール競技の構成基礎技術実習
- 4 時限目：3：3の簡易ゲーム
- 5 時限目：3：3の簡易ゲーム
- 6 時限目：バレーボール競技の構成基礎技術実習
- 7 時限目：簡易ゲーム
- 8 時限目：簡易ゲーム
- 9 時限目：卓球の基本技術
- 10時限目：シングルス、ダブルスでのゲーム
- 11時限目：シングルス、ダブルスでのゲーム
- 12時限目：バドミントンの基礎技術実習
- 13時限目：シングルス、ダブルスでの簡易ゲーム
- 14時限目：シングルス、ダブルスでの簡易ゲーム
- 15時限目：評価（全種目を通して）

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 本校第1体育館で行う。
- (3) 服装は一般的な運動服装とする。体育館用シューズを用意すること。
- (4) 用具は貸与する。

成績評価の方法

出席点70%、実技点30%とする。

科 目 名	担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ (前期・基礎)		全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ (後期・基礎)		全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ [卓 球]		全学科4選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. 卓球の技術やルールを習得し、生涯スポーツとして取り組むことが出来る基本的技能を身につける。
3. クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。
技術的課題として、以下の点に留意して行なう。
 - (1)フォアハンド、バックハンドとも使うことが出来る。
 - (2)スマッシュを打つことが出来る。
 - (3)ゲームの中で各種技術を使うことが出来る。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ラケットの持ち方、サーブ
- 3時限目：サーブ、サーブレシーブ、ラリー
- 4時限目：サーブ、フォアハンドドライブ
- 5時限目：サーブ、バックハンドの使い方、ラリー
- 6時限目：サーブ、フォアハンド、バックハンド
- 7時限目：シングルスゲームの練習
- 8時限目：|
- 9時限目：| 総合練習、シングルスゲーム
- 10時限目：|
- 11時限目：|
- 12時限目：|
- 13時限目：| 総合練習、ダブルスゲーム
- 14時限目：|
- 15時限目：|

履修上の留意点

1. 定員は50名とする。
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装は身軽で動きやすいものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意する。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科目名		担当者名	配当学科	単位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・基礎) (後期・基礎) 〔室内球技〕	まきの 牧野 茂	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

バスケットボールとバドミントンを教材とし、基本的な技術やルールを学びながらゲームの楽しみ方を身につけるとともに、体力や運動能力の向上をはかる。また、仲間づくりを通して社会的態度を養うとともにスポーツを生業にわたって、生活の中に取り入れ実践していく基礎的能力をも養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：授業内容の説明（バスケットボール）
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、ハーフコート2メン・ダッシュ
- 3 時限目：ランニング・パス、ハーフ・コート2対1、ミニゲーム
- 4 時限目：ランニング・パス、ハーフ・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 5 時限目：レイアップ・シュート・ドリル、フル・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 6 時限目：初歩的なマンツーマン・オフENSE①、ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 7 時限目：初歩的なマンツーマン・オフENSE②、ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 8 時限目：実技テスト、ゲーム（トーナメント）
- 9 時限目：(バドミントン) ラケットイング、ストロークの基本技術（回内、回外）
- 10 時限目：オーバー・ヘッド・ストローク（スマッシュ、ドロップ、クリアー）
- 11 時限目：アンダー・ハンド・ストローク（クリアー、ヘアピン）
- 12 時限目：サービス、ストロークの応用とミニゲーム、ダブルスのルール
- 13 時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 14 時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館にて行う。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点（70点）、実技テスト（20点）、態度点（10点）

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) [バドミントン]	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

1. 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
2. バドミントンの楽しさをゲームや技術の習得など通して体験することから、これからの活動欲求を高める。
3. クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。
また技術的課題として、以下の点に留意して行なう。
 - (1) スマッシュ、ドロップショットを打つことが出来る。
 - (2) ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：サーブ、ハイクリヤー、ドライブ
- 3時限目：サーブ、ハイクリヤー、スマッシュ
- 4時限目：総合練習
- 5時限目：総合練習
- 6時限目：
 - } 総合練習・ゲーム（シングルス）
- 10時間目：
 - } 総合練習・ゲーム（ダブルス）
- 11時間目：
 - } 総合練習・ゲーム（ダブルス）
- 15時間目：

履修上の留意点

1. 定員は40名とする
2. 実技は本校第1体育館で行なう。
3. 服装は身軽に動作できるものがよい。
4. シューズは体育館専用のものを用意する。
5. その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名	担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ (前期・応用)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ (後期・応用)		全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ [トレーニング& ニュースポーツ]		全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ		全学科4選	

講義のねらい

体力づくりは、トレーニングマシンがなくてもできるメディシンボールやユニットダンベル等、簡単な器具で行う体力づくりを正しく行い、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、ニュースポーツとして現在静かなブームをおこしている簡単で安全、手軽にできるスポーツチャンバラやバウンドテニス等を余暇ゲーム感覚で行い、楽しみながら生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。基礎の反復を行いながら応用動作に移行する。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：基本姿勢
- 3時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：受け、体捌きの基本動作
- 4時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：足捌き、打の基本動作
- 5時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：応用打法
- 6時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：受打の基本動作
- 7時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：バウンドテニス
- 8時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：　　〳
- 9時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：　　〳
- 10時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：　　〳
- 11時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：　　〳
- 12時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：　　〳
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不要。
- 3) 教場：第2体育館2階

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) 〔簡化太極拳〕	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

太極拳は中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるものではなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとっておこなう健康体操である。起勢から収勢までの24の動作を行い、現在および将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるために基礎を応用し、敏速な動作と併用しておこない、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右搂膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攏雀尾・右攏雀尾
- 6 時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10 時限目：第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・収勢
- 11 時限目：総合
- 12 時限目：総合
- 13 時限目：総合
- 14 時限目：総合
- 15 時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：40名とする。
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：第2体育館2階

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) 〔室内球技〕	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

文明発達の著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは、益々減少しつつある。このような生活環境を改善して、出来るだけ身体を動かすことが心身の健康につながることを認識させ、その実践をはかる。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業の目標の説明
- 2 時限目：バスケットボール競技の基本応用技術の全般についての実習
- 3 時限目：正式ゲーム
- 4 時限目：正式ゲーム
- 5 時限目：バレーボール競技の基本応用技術について
- 6 時限目：正式ゲーム（6人制）
- 7 時限目：正式ゲーム（6人制）
- 8 時限目：卓球の基礎応用技術について
- 9 時限目：シングルス、ダブルスのゲーム
- 10 時限目：シングルス、ダブルスのゲーム
- 11 時限目：バドミントン技術について
- 12 時限目：シングルス、ダブルスの正式ゲーム
- 13 時限目：シングルス、ダブルスの正式ゲーム
- 14 時限目：まとめとして、希望種目の実施
- 15 時限目：評価（全種目を通して）

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 本校第1体育館で行う。
- (3) 服装は一般的な運動服装とする。体育館用シューズを用意すること。
- (4) 用具は貸与する。

成績評価の方法

出席点70%、実技点30%とする。

科 目 名	担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	なが はま とも お 長 濱 友 雄 みや ざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ		全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ		全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ		全学科4選	

講義のねらい

- (1) 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
- (2) 卓球の楽しさやゲームを通して、これからの活動欲求を高める。
- (3) クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：サーブ、サーブレシーブ
- 3時限目：サーブ、ラリー
- 4時限目： } 総合練習・シングルスゲーム
- 8時限目： }
- 9時限目：総合練習、ダブルスゲーム練習
- 10時限目： } 総合練習・ダブルスゲーム
- 13時限目： }
- 14時限目：総合練習、シングルス勝ち抜き戦
- 15時限目：総合練習、ダブルス勝ち抜き戦

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館で行なう。
- (3) 服装は身軽で動きやすいものがよい。
- (4) シューズは体育館専用のものを用意する。
- (5) その他のものは用意しなくてよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名		担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習Ⅰ	(前期・応用) (後期・応用) 〔室内球技〕	まきの野 しげる茂	全学科1選	1
生涯スポーツ実習Ⅱ			全学科2選	
生涯スポーツ実習Ⅲ			全学科3選	
生涯スポーツ実習Ⅳ			全学科4選	

講義のねらい

バスケットボールとバドミントンを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目ざす。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：授業内容の説明（バスケットボール）
- 2 時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート・ドリル、ハーフ・コート2対1
- 3 時限目：シューティング・ドリル、フル・コート3対2、ゲーム（リーグ戦）
- 4 時限目：著名なマンツーマン・オフENSE①ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）
- 5 時限目：著名なマンツーマン・オフENSE②ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 6 時限目：モーション・オフENSE・ドリル①ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）
- 7 時限目：モーション・オフENSE・ドリル②ハーフ・コート4対4、ゲーム（リーグ戦）
- 8 時限目：実技テスト、ゲーム（トーナメント）
- 9 時限目：（バドミントン）ストロークの基本技術（回内、回外）
- 10 時限目：オーバ・ヘッド・ストローク（スマッシュ、ドロップ、クリアー、ドライブ、カット）
- 11 時限目：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）、シングルのゲーム
- 12 時限目：アンダー・ハンド・ストローク（クリアー、ネット・ショット）、シングルのゲーム
- 13 時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 14 時限目：総合練習、ダブルスのゲーム
- 15 時限目：実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
- (2) 実技は本校第1体育館にて行う。
- (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点（70点）、実技テスト（20点）、態度点（10点）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	全 学 科 選	1
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）			

テニス集中

講義のねらい

テニスは、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習では、フォアハンド・バックハンド グラウンドストローク、ボレー、サーブ、スマッシュなど打球技術の習得と、ゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより高度な次元でテニスに関わる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスは、打球技術の習得ばかりでなく《あがり》や《プレッシャー》といったメンタル面を克服することが重要視される心理ゲームで、それゆえに奥が深く、勝敗の行方が読めないスポーツとなっている。本実習においては、このテニスにおけるメンタルトレーニングの重要性を実技と解説を交えながら理解し、さらなるステップアップを目指す。

さらに、5日間集中的に行なうことでテニスを通じた人間関係を広げ深めることの楽しさを知ること目標とする。

（基礎）…初心者を対象とする。「テニスを楽しむ」という観点から段階的に技術を習得し、ゲームを楽しむことを目標とする。

（応用）…エキスパートを対象とし、「ゲームに勝つ」ことや指導法などを学びながらHighでFullにテニスと関わる態度を養う。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 日目午前：フォアハンド・バックハンド グラウンドストロークの基本技術の確認
- 1 日目午後：ラリーの応用練習
- 2 日目午前：より高度なフォア・バックハンドボレー、スマッシュ、サーブ
- 2 日目午後：より正確でスピーディーなテニスを目指して
- 3 日目午前：ダブルスのルールとポジショニング
- 3 日目午後：ダブルス（平行陣への移行）
- 4 日目午前：ダブルス・ゲーム（メンタル面を考慮した）
- 4 日目午後：シングルス・ゲーム（メンタル面を考慮した）
- 5 日目午前：団体戦形式の試合
- 5 日目午後：まとめ

履修上の留意点

- (1) 履修者の技術レベルは問わない。
- (2) 服装は一般的な運動服装とする。
- (3) テニスシューズを必ず用意すること。
- (4) ラケットは貸与する。

成績評価の方法

出席状況（出欠は午前午後の二回確認する。）、授業参加態度から総合的に判断する。

そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうかまたは、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：12月19日(火)～23日(土)、12月19日更衣の上、午前10時にテニスコート集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンドのテニスコート
- (4) 定 員：40名とする
- (5) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。
土曜日・8時限（後期）

科 目 名	担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）	たて おか よし あき 館 岡 儀 秋	全 学 科 選	1
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）			

ゴルフ集中

講義のねらい

ゴルフは、今や国民的のスポーツになりつつある。初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象として実施する。

本講義は、ゴルフの技術的な上達を主たるねらいとするが、プレイヤーとしてのマナーやエチケット、さらに受講者同士とのコミュニケーションも重要なねらいである。

生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1日目 実技：打撃練習（グリップ・アドレス・スイングの基本練習）
講義：スイングの基本
- 2日目 実技：打撃練習（9I、7I・アプローチ練習）
講義：マナーとエチケット
- 3日目 実技：打撃練習（7I、5I、1W・パッティング練習）
講義：ゴルフルール
- 4日目 実技：打撃練習（PW、7I・アプローチ練習・パッティング練習）
講義：ゴルフコースとラウンドについて
- 5日目 実技：打撃練習（総合的打撃練習）

履修上の留意点

- (1) 服装・用具
 - ① 一般的な運動服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によっては必要）
 - ② グローブ（ゴルフ用グローブに限る）は、必ず各自で用意すること。

そ の 他

- (1) 実施期間 平成12年12月19日(木)～23日(月)
- (2) 実施時間 午前 10：00～12：00
午後 13：00～15：30
- (3) 実施場所 玉川校舎グラウンド
- (4) 費 用 受講者の上達度によっては、民間の練習場を利用する予定である。この場合ボール代として、2,000円程度必要である。
- (5) 定 員 40名

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ演習 (シーズン前期・基礎)	たて おか よし あき 館 岡 儀 秋 他	全 学 科 選	2
生涯スポーツ演習 (シーズン前期・応用)			

ゴ ル フ

講義のねらい

ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。本講義は、「健康・スポーツ実習」で行われているゴルフ授業を一步進めて、ゴルフコースを使用してゴルフの基本からラウンドプレーまでを体験することをねらいとする。したがって、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象とするカリキュラムが組まれている。

本講義は、ゴルフの技術的な上達を主たるねらいとするが、プレイヤーとしてのマナーやエチケット、さらに同伴競技者 (パートナー) とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいである。生涯スポーツとして、大学卒業後もゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

講義の内容・ 授業スケジュール

(1) 事前講義

- 1 回目 5月20日(土) 講義：12：10～12：50 2研-101教場
「オリエンテーション、ゴルフの基本的知識1」
- 2 回目 7月21日(金) 講義：13：00～15：30 玉川校舎-101教場
「ゴルフの基礎知識2」

※上記の事前講義は、オリエンテーションを兼ねるので必ず出席すること。

(2) 実習内容

- 1 日目 9月10日(日) 実技：14：00～17：00 オリエンテーション・打撃練習
(グリップ・アドレス・スイングの基本練習)
講義：19：00～21：00 《ゴルフスイングの基本》
- 2 日目 9月11日(月) 実技：9：00～12：00・13：30～16：30
打撃練習・(アプローチ練習・パッティング練習)
講義：19：00～21：00 《ゴルフのエチケット・マナー》
- 3 日目 9月12日(火) 実技：9：00～12：00・13：30～16：30
打撃練習・(アプローチ練習・パッティング練習)
講義：19：00～21：00 《ゴルフルール・ラウンドについて》
- 4 日目 9月13日(水) 実技：9：00～12：00・13：30～16：30
ラウンド (本コース・ショートコース)
講義：19：00～21：00 《ラウンドの反省と総括》
- 5 日目 9月14日(木) 実技：9：00～11：00・12：30～14：30
ラウンド (本コース・ショートコース)

履修上の留意点

(1) 服装・用具

- ① 一般的なゴルフ服装 (セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要)
 - ② ゴルフシューズ (ソフトスパイクに限る) は、必ず用意すること。ただし、練習場においては運動靴でも可。
 - ③ グローブは、必ず各自で用意すること。
- ※ ゴルフクラブ・キャディーバッグ等は大学で用意するが、自分の物を持参してもよい。

(2) 場所・宿泊

- ① 宿泊先：軽井沢スケートセンターホテル ☎0267-46-1111
長野県北佐久郡軽井沢町千ヶ滝温泉
- ② 練習場：軽井沢ゴルフ練習場 ☎0267-48-1211
- ③ コース：馬越ゴルフコース・和美パー3コース・その他

(3) 実施期間 平成12年9月10日(日)～14日(木) 4泊5日

(4) 募集人員 定員30名 (事前登録科目である。)

(5) 集合・解散 現地 (軽井沢スケートセンターホテル)

詳細については (時間：道順など) 下記のオリエンテーションで説明するので必ず出席すること。

(6) 費用 49,000円 ※交通費は含まれない。(現地集合・解散)

(7) 納入方法 経理部窓口で、平成12年5月25日(木)～6月7日(水)までに納入すること。

科 目 名	担当者名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ演習（シーズン後期・基礎）	えぐち じゅんいち 江 口 淳 一 他	全 学 科 選	2
生涯スポーツ演習（シーズン後期・応用）			

ス キ ー

講義のねらい

現在我が国においてスキーは、国民スポーツと言われるまでに普及し、「生涯スポーツ」として楽しむことのできるスポーツとして定着している。スキーを楽しむ為に、実習および講義によって基礎技術や練習方法、ならびにゲレンデにおけるマナーについて理解を深めていきたい。

実習は、スキーの技術レベルに応じて、1班10名程度にグループ分けして実施する。コースの内容は、以下の通りである。

基礎コース：雪面に慣れることから始まり、ブルーク更にシュテムターンの習得

応用コース：パラレル、ウェーデルンと斜面に応じた総合滑降技術の習得、および完成をめざす。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 事前講義：5月20日(土)12:10～12:50 2研-102教場「オリエンテーション・スキーの基礎知識1」
12月19日(火)13:00～15:30 玉川306教場「スキーの基礎知識2」
- 実習内容および現地講義
 - 1日目〈2月19日(月)〉午後、現地ホテルロビー集合
午後：班別実習および全体講義「スキー基礎技術解説および安全・マナー」
 - 2日目〈2月20日(火)〉
午前・午後：班別実習および全体講義「スキー応用技術解説」
 - 3日目〈2月21日(水)〉
午前・午後：班別実習および全体講義「スキーと自然・ウィンタースポーツ」
 - 4日目〈2月22日(木)〉
午前・午後：班別実習および班別講義「本実習の反省とまとめ」
 - 5日目〈2月23日(金)〉
午前・午後：班別実習 午後、現地解散の予定

履修上の留意点

シーズンコーススキーの授業は、下記の要領で実施する。

- 日程：平成13年2月19日(月)～2月23日(金)の4泊5日
- 場所：実習 安比高原スキー場
宿泊・現地講義 安比グランドアネックス ☎(0195)73-6155
- 受講料：50,000円 ※なお左記金額には、交通費は含まれない。
受講者は、費用を納入期間平成12年5月25日(木)～6月7日(水)までに経理部窓口で納入すること。
- 定員：90名
- 『履修届(事前登録)』に関する注意：教務部窓口へ提出する『事前登録申請書』には、シーズンコース用に設定された『土曜日8時限(後期)』で記入すること。
- オリエンテーション：上記の事前講義(5月20日(土)・12月19日(火))で実習の説明を行うので必ず出席すること。
- スキー用具とウェア：スキー用具は現地でレンタル可能(有料)。ウェアは各自で用意すること。
- 特記事項：スキー実習日程は、卒業年次生の追再試・1～3年次生の追試験と重なっているので特に注意すること。

成績評価の方法

事前講義および実習(5日間)に参加終了し、2単位が認められる。成績評価の方法は、事前授業参加状況、各班において実施する実技テストと実習参加態度、並びにスキー基本技術や、理解度も含めて総合的に成績評価がなされる。

そ の 他

都合で参加できなくなった場合は、早急に保健体育部(03-3709-0717)に連絡すること。尚、実習に不参加の場合、受講料の一部は、返却されないことがある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期)	佐藤まさゆき 之政	禅・仏教・国文 英米文・地理1選	2

講義のねらい

現代社会は早いテンポで激しく移り変わり、新しい健康問題が次つぎと生じてきている。若年者を含む人々の中に成人病が増えてきている。もはや最先端の医療技術だけでは抑え込めぬ時期にきている。このような時代の中で、健康とは何か、なぜ大切であるのかという、しっかりした健康観を持ち、「自からの健康は自からで守る」という自覚が必要である。本講義は日常の学生生活内容を豊かにするため、運動・スポーツの基礎的な知識を正しく理解し、心身をリフレッシュし、体力、健康の維持、増進につとめるための手助けとなる事を目的にする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：講義の概要説明
2 ♪：現代生活と健康（食生活と健康）
3 ♪： ♪（食生活と栄養）
4 ♪： ♪（運動不足と成人病）
5 ♪： ♪（平均余命と寿命の伸び）
6 ♪： ♪（健康のための生活習慣）
7 ♪： ♪（喫煙・飲酒）
8 ♪： ♪（ストレス社会と健康障害）
9 ♪： ♪（ストレスと健康測定）
10 ♪：現代生活と運動（健康づくり運動）
11 ♪： ♪（スポーツマンのトレーニング）
12 ♪： ♪（スポーツマンの運動処方）
13 ♪： ♪（スポーツ医学の一般知識）
14 ♪： ♪（スポーツと環境・条件）
15 ♪：まとめ

成績評価の方法

- ①「レポート」の提出2回
②「筆記試験」
①・②で成績評価とする

教科書

教科書は使用しない。配布プリントにて授業を進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前 期)	もり森 もと本 まもる葵	歴史・社会 福祉・心理1選	2

講義のねらい

人生に於て『体力』は生涯ついてまわる財産である。その『体力』は20才前からのトレーニングに負う所が大きい。その方法を『体力づくり』として講座を進めてゆきたい。
又、タイムリーな話題として『近代オリンピック』を取り上げてみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

〈体力づくり〉
1時限目：体力のメカニズム
2時限目：若年時に於ける体力づくりの必要性
3時限目：体力づくりの方法 { 筋力
持久力
調整力
7時限目：
8時限目：体力と疲労
9時限目：
10時限目：疲労の判定法
11時限目：
〈近代オリンピック〉
12時限目：近代オリンピックの歴史
13時限目： の問題点
14時限目： の将来展望
15時限目：テスト

成績評価の方法

出席を重視する。

教 科 書

『保健体育理論』(科学書院)
『スポーツトレーナー教本』(日本体育協会)
『スポーツとからだ』(岩波書店)
『オリンピックの回想』(B・B マガジン社)

そ の 他

レポート提出・ビデオによる講義

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前 期)	たかほし しゅん すけ 高 橋 俊 介	経 A 1 選	2

講義のねらい

健康スポーツ論学習の内容は健康で楽しい社会生活を送るためにもスポーツを行なうことは心身をリフレッシュさせ、体力の維持、健康の増進には欠かすことのできないことですが、体育とは何か、体育とは何をめざして行うのか、又現在のスポーツがどのような変革の道を辿って今日に至ったのか、その歴史を知ることによって体育の意義を知り、健康を考えることに役立つものである。

- I 1時限目：運動はなぜ必要か
- 2時限目：人類が生命を維持するのに必要な労働本能から生まれた運動
- 3時限目：一人の人間の健康が、国家、社会、団体に与える問題と運動
- 4時限目：体育によってどのような教育が考えられるか
- 5時限目：学校体育による教育
- 6時限目：社会体育による教育
- 7時限目：生涯体育による教育
- 8時限目：現在行なわれている運動がどのような経緯で生まれてきたか
- 9時限目：実用の面から生まれてきた運動
- 10時限目：健康の面から生まれてきた運動
- 11時限目：ホモルーデンスの面から生まれてきた運動
- II “レポート提出” 授業時間内に課題に対する独自の見解をレポートする。
- 12時限目：(例) スポーツの文化性、芸術性について
- 13時限目：(例) スポーツマン精神について
- 14時限目：(例) 大衆スポーツ論
- 15時限目：(例) スポーツと政治

成績評価の方法

出席を重視し、特にペーパーテストは行なわないが、レポート提出によって試験に代え評価する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期)	みつなが よしてる 光 永 吉 輝	経A・商・経営1選	2

講義のねらい

健康と長寿を願う心は、太古の昔より人類普遍の願望であるが、日常生活においては自分が現在健康である事を意識して行動している人は少ないのではないだろうか、病気やけがをしてはじめて健康の重要性を知るのではなく、常日頃から健康を意識し健康に関心の目を向けることが必要である。

文明先進国における疾病や運動不足に起因するさまざまな健康阻害を、スポーツ医学の面から人体を運動器としてとらえ、骨格、筋肉、靭帯を中心に、頭部、体幹、手、足と各部の身体的特長や、その欠点とスポーツ障害について講義する。

自己や他人の生命そして健康は何物にもまして大切なものである事の理解を深める事を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：講義の概要説明
- 2時限目：骨格と障害 1) 頭蓋
- 3時限目：　　　　　　　　　2) 体幹
- 4時限目：　　　　　　　　　3) 体幹
- 5時限目：　　　　　　　　　4) 下肢
- 6時限目：　　　　　　　　　5) 下肢
- 7時限目：　　　　　　　　　6) 上肢
- 8時限目：身体運動と健康
- 9時限目：運動不足の害
- 10時限目：運動の効果・骨と健康
- 11時限目：トレーニング論 1)
- 12時限目：トレーニング論 2)
- 13時限目：運動と栄養
- 14時限目：健康管理
- 15時限目：まとめ

成績評価の方法

出席および筆記試験によって行なう。またレポートなど提出物によって試験に変える場合もある。

教科書

『保健体育概論』（カッザ出版部）。教科書は指定するが、必ずしも教科書に沿って講義を進めるわけではない。

参考書等

医学面の人体解剖図など他の必要な資料は、こちらで配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前 期)	たて かね よし あき 館 岡 儀 秋	法 A 1 選	2

講義のねらい

健康を保持することは、すべての個人の願望にはかならないが、現代社会においては健康そのものの捉えかたが多様化している。また、運動やスポーツが健康増進の手段として考えられてきたが、その方法を誤ると健康を阻害する一面も内在している。健康管理を人に頼るのではなく、自主管理していくための基礎的知識を解説する。

人間の根源とも言える性と関連するエイズの諸問題を解説し、HIV感染者・エイズ患者を差別することなく、偏見を抱くことなく、エイズと共存する社会の実現のための知識・態度を解説する。

私たちは、いつ、どこで、どのような急病・事故・災害に出会うかわからない。このようなときに、医師以外の一般人でも、器具や薬品を使わずにできる一次救命処置の基礎的知識を解説する。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：人間と健康（体力と健康）
- 3 時限目： 〃 (寿命と健康)
- 4 時限目： 〃 (運動不足症)
- 5 時限目： 〃 (健康管理法)
- 6 時限目：献血と血液製剤
- 7 時限目：エイズ（エイズの現状と推移）
- 8 時限目： 〃 (エイズの予防・検査・治療)
- 9 時限目： 〃 (人権と差別)
- 10 時限目：体力とトレーニング（トレーニングの方法・運動処方）
- 11 時限目：救命救急（一次救命処置）
- 12 時限目： 〃 (一次救命処置)
- 13 時限目： 〃 (一次救命処置)
- 14 時限目： 〃 (救急処置)
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

- ① 「小テスト」を1、2回実施する。
- ② 「レポート」の提出1、2回

成績評価の方法

「小テスト」70%、「レポート」30%で総合評価する。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』
『学生のための性とエイズ』（朝倉書店）
『救命救急』（小学館）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期)	あき 秋 田 浩 一	法 A・政治 1 選	2

講義のねらい

健康を保持することは、人間の願望である。健康は心と体の両面が大切である、現代社会において心の問題は深刻である。学生時代は、生涯の健康生活を築くチャンスである。心の悩みや体の悩みを解決する方法を考え、自己を確立し自立できる環境（人的、物的）を学習する。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：健康の成立条件
- 3 時限目：人間の健康（心と体）
- 4 時限目：〃（心の問題）
- 5 時限目：学生の健康（心の問題）
- 6 時限目：〃（日常生活）
- 7 時限目：〃（栄養と食事）
- 8 時限目：〃（〃 〃）
- 9 時限目：〃（エイズと性の問題）
- 10 時限目：〃（酒とたばこ）
- 11 時限目：〃（酒とたばこ）
- 12 時限目：〃（精神的自立）
- 13 時限目：〃（自立について）
- 14 時限目：運動障害と救急法（突き指、捻挫、脱臼、骨折等）
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点

- ① 「小テスト、レポート」を 3、4 回講義中に実施提出する。
- ② 「レポート」提出

成績評価の方法

「小テスト」70%、「レポート」30%で総合評価する。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』
『学生健康学』（小学館）

そ の 他

授業は主に講義形式で行うが、ビデオ等も活用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期)	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	経営 1 選	2

講義のねらい

現代文明は、経済性、利便性、効率性の名の下に人間を身体運動から遠ざけ、結果として運動不足症候群と呼ばれる様々な現象を生んできた。本講義では、このような社会において、より良く、たくましく生きて行く為に人間生活の基本である健康、体力、身体運動に対する理解を科学的アプローチで深め、さらには身体運動を自律的に生活の中に位置づけていく態度と能力の育成を図ることを目的とする。また、運動・スポーツの文化的意義について学ぶことで、Quality of life を実践するための基礎を養うことを主眼に講義を進めるつもりである。

人が生きて行くためには、自らの身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であると考えられる。スポーツを単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また身体を認識する手段としてとらえ、更に、スポーツを楽しむ能力とゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを本講義の目標とする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：講義の目標の説明、学生の学習目標設定
- 2 時限目：ゆとり時代の LIFE STYLE (To have or To be)
- 3 時限目：生涯学習社会と大学保健体育科目の意義
- 4 時限目：現代社会と健康・スポーツ (余暇社会、高齢化社会と健康阻害要因)
- 5 時限目：健康と体力の概念
- 6 時限目：人体 1) 骨格の構造
- 7 時限目： 2) 筋肉の構造
- 8 時限目： 3) 運動と呼吸循環器系
- 9 時限目： 4) 運動と代謝
- 10 時限目： 5) 運動エネルギー供給の仕組み
- 11 時限目：スポーツ・トレーニングの筋、骨格に及ぼす効果
- 12 時限目：スポーツ・トレーニングの呼吸循環器系に及ぼす効果
- 13 時限目：運動処方計画のための基礎 (パワートレーニング、エアロビクストレーニング)
- 14 時限目：スポーツ科学分野におけるトピックス、21世紀に向けての健康づくり
- 15 時限目：まとめ-学生自身による授業評価-

成績評価の方法

出席状況及び授業最終日に行うアンケートにて評価する。

参 考 書 等

配布プリントにより授業を進めるため教科書はないが、以下の文献は参考図書となる。
『運動処方』(朝倉書店) 3,500円
『運動生理学20講』(朝倉書店) 2,884円
『「ゆとり」時代のライフスタイル』(日本経済新聞社) 1,300円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前期)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

生涯を通じての健康や体力・身体運動の効果、体育・スポーツの概念やエイズ問題にふれていき、スポーツ・レクリエーション時や日常生活において、我々はいつどこで、どのような急病や傷害に出会うかもしれない。このような時、救急車が来るまでにはしなければならない処置、とっさの処置が生命の別れ目になる。また、小さい怪我でも最初の手当が悪ければ経過が長引く。救命救急のための知識や技術を身につける事によって、病人や怪我人の生命、病气や怪我の経過に大きな差が生じてくる。このことをよく理解し、主な病气・傷害に対する救急処置法について講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：講義内容の説明
- 2 時限目：体育の概念
- 3 時限目：身体運動と体育運動
- 4 時限目：健康の概念、身体運動の効果
- 5 時限目：人体構造の概略、エイズ問題
- 6 時限目：救急処置の目的、一次救命処置
- 7 時限目：一次救命処置
- 8 時限目：一次救命処置実習
- 9 時限目：出血多量、ショック
- 10 時限目：熱中症、やけど（熱傷）、凍傷
- 11 時限目：R・I・C・E 処置、創傷、創傷のない障害
- 12 時限目：挫滅傷、打撲、刺し傷
- 13 時限目：中毒、鼻出血、咬傷、虫や毒魚
- 14 時限目：体力について
- 15 時限目：テスト

成績評価の方法

出席および学期末試験で評価する。

参考書等

- 1 駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』（カヅサ出版）1,700円
- 2 『最新図解救命救急-応急手当の手引き-』（小学館）700円

そ の 他

救急処置法については、心肺蘇生訓練用マネキンを使った実習や、ビデオを交えながら講義を展開していく。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前期)	まきの野 茂 <small>しげる</small>	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

現代社会における健康の意義と認識を深めるとともに、ますます高齢化していく社会において、学生生活を含め生涯にわたって健康な生活を送るための基礎的な知識と、自己の健康管理能力を高めることを目的とする。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：目的と課題の把握 全体ガイダンス、アンケートとその解説
- 2 時限目：健康とは何か① 語源・定義・性格
- 3 時限目：健康とは何か② WHO の健康の要素①
- 4 時限目：健康とは何か③ WHO の健康の要素②
- 5 時限目：恒常性と適応 ストレス学説
- 6 時限目：健康の成立条件 健康を規定する条件
- 7 時限目：健康の保持増進① 科学的研究、健康教育
- 8 時限目：健康の保持増進② 保健衛生サービス、健康の獲得
- 9 時限目：健康指標 WHO の総合健康指標
- 10 時限目：日常生活と健康① 運動・栄養・休養①
- 11 時限目：日常生活と健康② ククク②
- 12 時限目：日常生活と健康③ 嗜好品と健康
- 13 時限目：感染症について① インフルエンザ、結核
- 14 時限目：感染症について② 性行為感染症
- 15 時限目：筆記試験

成績評価の方法

筆記試験において、60点以上を合格とする。

教科書

教科書は使用しない。必要に応じてプリントを配布するが、主として黒板を用いるので、出席し、ノートを整理しておくこと。

参考書等

『保健体育概論』（カヅサ出版部）1,700円
他は、講義のなかで紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前 期)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

健康としての具備すべき条件（13項目）の追求と、それに深くかかわる体育、スポーツの本質を見つめて、その科学的、医学的知識を持って、将来の社会的な生活拡充化の意識の育成を図る。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時間目：体育の発生と今日までの各々の時代的変遷と併わせて古代体育の目的と現代の体育の具体的目標について。
- 2 時間目：健康のための条件を再確認し、健康と身体運動の意義を人間以外の動物の寿命等を例として認識させる。
- 3 時間目：スポーツの発生経緯、発案者、命名の様相、各々の特徴、分類について
- 4 時間目：スポーツと体力の関係について
- 5 時間目：運動能力発達の原理
- 6 時間目：運動能力の領域
- 7 時間目：運動能力の構造
- 8 時間目：運動能力とスポーツ技能の分析
- 9 時間目：総合体力の定義と要素
- 10 時間目：スポーツ実施上の功罪、その一つとしてのスポーツ障害について
- 11 時間目：〃
- 12 時間目：トレーニング理論全般
- 13 時間目：〃
- 14 時間目：〃
- 15 時間目：まとめ

成績評価の方法

成績評価は学期末の筆記試験による。

教 科 書

不要。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前期)	むら まつ 村 松	まこと 誠	全学科1・2・3・4選 2

講義のねらい

現代は健康の時代の不健康な時代と言われる。健康に関する情報は、テレビに、雑誌にと、世に溢れている。健康情報が商品になる時代である。また、民間療法による健康法も数多く存在している。このような状況の中で、健康とは何であるかという、しっかりした健康観をもつことは、間違った選択をしないためにも大切なこととなる。そして、学生時代は人生の中でもっとも健康な時期と言われるが、現代の健康問題とされる成人病は、この学生時代より多くは始まると言われている。このような認識のもとに、現代における健康問題も話題に取り上げながら、生涯に渡っての健康を考えて行く。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：健康観の変遷
- 3 時限目：現代の健康観
- 4 時限目：健康の成立要因
- 5 時限目：健康の成立条件
- 6 時限目：病気の原因
- 7 時限目：疾病構造の変遷と病気の予防
- 8 時限目：現代の感染症
- 9 時限目：喫煙と健康
- 10時限目：飲酒と健康
- 11時限目：ストレスと健康
- 12時限目：食べ物と健康
- 13時限目：運動と健康
- 14時限目：環境と健康
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

原則として出席は取らないが、数回の小テストを行なう予定。

成績評価の方法

定期試験とその他を加味して評価する。

教科書

教科書は特に指定しないが、保健体育部編『保健体育概論』を参考図書とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
余 暇 学 (前 期)	あき た こう いち 秋 田 浩 一	経営2・3・4選	2

講義のねらい

世界のサッカーをリードするヨーロッパ。特にオランダ、イタリア、ドイツ、イングランドの現状と将来について考える。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：ヨーロッパサッカーの歴史
- 3 時限目：オランダサッカーの現状
- 4 時限目： 〃 の考え方
- 5 時限目：イタリアサッカーの現状
- 6 時限目： 〃 の将来
- 7 時限目：ドイツサッカーの現状
- 8 時限目： 〃 の将来
- 9 時限目：イングランドサッカーについて
- 10時限目：フランスサッカーについて
- 11時限目：ヨーロッパのクラブの運営と組織について
- 12時限目：東ヨーロッパ・トルコのサッカーについて
- 13時限目：オランダサッカーの実習
- 14時限目：イタリア 〃
- 15時限目：まとめ レポート提出

履修上の留意点

講義は教室で、実習は主として第1体育館で実施する。用具等はすべて貸与する。実習時は運動着、体育館用シューズを用意。

成績評価の方法

平素の学習態度とレポート提出及び授業内の小テストで成績評価を行う。

参 考 書 等

不要。

科目名	担当者名	配当学科	単位
余暇学 (前期)	たけだ ゆきお 竹田幸夫	経営2・3・4選	2

講義のねらい

現代社会の急激な変貌、とくに科学技術の進歩にともなう産業構造の変化、所得水準の向上などによって、近年わが国におけるレジャーやレクリエーションの普及や多様化はめざましい。「余暇をいかに生きるか」は、21世紀において健康で豊かな生活を送る上でますます重要なテーマとなってくると予想される。

大学生の年代は、世界観やライフスタイルの基礎を確立する大切な時期でもある。講義と実践による授業を通じて、余暇とレクリエーション、スポーツに関する基礎的な知識と考え方についての理解を深めてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時限目：現代社会における「余暇」
- 3 時限目：日本における社会体育の現状
- 4 時限目：レクリエーション実習
- 5 時限目：生涯スポーツ、Sports for all、市民スポーツ
- 6 時限目：レクリエーションの多様化、ウォーキングエクササイズ
- 7 時限目：レクリエーション実習
- 8 時限目：地域・職場におけるスポーツ
- 9 時限目：生活におけるスポーツの楽しみ方
- 10 時限目：レクリエーション実習
- 11 時限目：公共スポーツ施設とスポーツクラブ
- 12 時限目：ニュースポーツ
- 13 時限目：レクリエーション実習
- 14 時限目：「余暇」の考え方、将来の展望
- 15 時限目：レポート提出

履修上の留意点

授業において扱う内容を、知識として聞くだけでなく、将来の自分の具体的な問題として捉えながら講義を聞いてほしい。実習については、第1体育館において球技やニュースポーツ、屋外においてウォーキングエクササイズ等を実施する。その際には、一般的なスポーツウェアとシューズを用意する。なお、体育館における実習の場合には、体育館シューズが必要となる。

成績評価の方法

授業の最後の時間に実施する試験と平素の学習態度で成績評価を行なう。

教科書

現代における余暇に関わりのあるトピックスを中心に扱うので、とくに教科書は用いない。

参考書等

生涯スポーツに関する以下の書籍を参考図書として上げておきたい。
池田幸應ほか『実践・生涯スポーツ』（不昧堂出版）3,000円
関春南・唐木國彦編『スポーツは誰のために』（大修館書店）2,266円

フレックスB・第2部

全	科目	宗教教育
	目	
学	教養教育科目	人文分野
		社会分野
		自然分野
共 通 科 目	科目	英語
		ドイツ語
		フランス語
		中国語
		スペイン語
		ロシア語
		選択科目
		保健体育科目

1. 宗教教育科目

1. 宗教教育科目

仏教と人間	〈皆川広義〉	567
仏教と人間〔再クラス〕			
仏教と人間	〈小坂機融〉	568
仏教と人間〔再クラス〕			
仏教と人間	〈松本史朗〉	568
仏教と人間〔再クラス〕			
仏教と人間	〈河村孝道〉	569
仏教と人間〔再クラス〕			
仏教と人間	〈青龍宗二〉	569
仏教と人間〔再クラス〕			
仏教と人間	〈岩永正晴〉	570
仏教と人間〔再クラス〕			

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	みな 川 ひろ よし 皆 川 広 義	経 B 1 必	4
仏教と人間〔再クラス〕		全 学 科	4

講義のねらい

仏教の開祖・釈尊（おしゃかさま）の生涯と教えを学ぶことによって、現代に生きる私たちの人間としての道を学んでゆきたい。

釈尊は、約2500年まえ、インドのヒマラヤ南麓にあった釈迦国の皇太子として生まれた。彼は、青年時代までは幸せな人生を歩んでいたが、ある日身近にいる人々の老病死の苦悩をみて、自分もいつかはあのような一大事に直面することを自覚させられた。

釈尊は、この生死の苦悩から解脱して、安心と生きがいを求めて、沙門という宗教者になられた。沙門は、樹下石上に生活し、三衣一鉢しか所有しないで、道を求める宗教者であった。彼は幸いにも六年の修行の後に、菩提樹下で座禅瞑想中に悟りを得て、生死の苦悩からの解脱道を発見せられた。人間が、なんのために生まれ、成長し、そして老い、病にたおれ、死してゆくのかという人生の目的をも悟られたのである。

釈尊は、悟りを得てから45年間、八十歳で亡くなるまで、自分が悟り発見した生死の苦悩からの解脱道と人生の目的とを、多くの苦悩に打ちひしがれている人々に伝道されたのである。

本学は、曹洞宗がこの釈尊の教えにもとずいて設立した大学であり、この『仏教と人間』の講義を通して、各自がおのれの人間としての道を学びとっていただきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

はじめに、人間と宗教について、社会学、心理学、宗教学、仏教などをふまえて、わかりやすく語りたい。

次に、釈尊の生涯と教えを考察し、彼の宗教の成立とその教えへの世界へのひろがりについて述べる。

結びに、仏教の教えを通して、私たちがなんのために生まれ、成長し、老病死してゆくのか、つまり、人生の目的について、各自が自分の問題として明らかにできるようにしてゆきたい。

I 人間と宗教

- 1 現代人の意識と行動
- 2 世界の宗教状況
- 3 我国の宗教と問題点
- 4 有所得の宗教と無所得の宗教
- 5 人間存在の有限性 生老病死

II 仏教 仏教の開祖 釈尊の生涯と教え

- 1 釈尊の国インドと時代
- 2 誕生と成長
- 3 出家求道 沙門の道
- 4 菩提樹下の悟り 自己の真実 生命
- 5 初めての説法 釈尊の教え ①縁起説 ②血諦説
- 6 45年の伝道
- 7 沙羅双樹下の入滅
- 8 弟子たちによる仏教の誕生
- 9 釈尊仏教の世界へのひろがり

III 人生の目的

私たちは、なんのために生まれ、成長し、老い、病にたおれ、そして死してゆくのか。

履修上の留意点

積極的に聴講し、学習することを希望する。

宗教教育科目の「仏教と人間」は、本学がほこりうる講座であり、この授業を通して他大学ではなかなかなし得ない人間の陶冶と人格の完成をなしとげて、豊かな人生をつくりだしていただきたい。

成績評価の方法

聴講態度（出席率など）、レポート、年度末の定期試験などによって、総合的に評価する。

参 考 書 等

奈良康明『仏教と人間』（東京書籍）1,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	こ さか き ゆう 小 坂 機 融	経 B 1 必	4
仏教と人間〔再クラス〕		全 学 科	4

講義のねらい

当授業は、広い知識と専門的学術を修得せしめるという大学教育の基本と共に、本学の建学の理念に基づいて、仏教による偏りのない知性と慈悲とを兼ね備えた人材の育成を目指し、本学の独自性を発揚する講座である。

仏教は、人間およびこの世界に対する深い洞察によって到達された思想信仰である。従って、人間の陥る困難な問題を明らかにし、正しい知慧獲得のあり方と、それによる正しい認識判断によって、我々個々の実人生を、虚偽のものとしてではなく、それぞれにおいて確かなものとして生きる道を示して来たと言える。この点を現代の事として明らかにし、個々の学業と人生に生かして貰うことを目指すものである。

講義の内容・
授業スケジュール

- ① 現代文明社会の光と影について。
- ② 現代文明の理念と人間の情況。
- ③ 人間の自然認識とその問題点。
- ④ 疑似種としての人間の成り立ち（学習する人間）。
- ⑤ 本能と自我とエゴイズム。
- ⑥ 仏教における認識と行動のあり方。
- ⑦ 仏教の人間形成（時々行尽）。

履修上の留意点

人間だれしもの課題として、自身で真摯に考えることを切望する。

成績評価の方法

個々の受け止めの様相を確認するため、毎時間の終わりに課題を出して個々の考え或いは意見を書いて貰うこと、坐禅実習（1～2回）を含む出席状況、および学期末試験等によって、総合的に評価する。

参 考 書 等

松本史朗著『仏教への道』（東京書籍選書 134）
奈良康明著『仏教と人間——主体的アプローチ——』（同 136）各1,400円

そ の 他

講義形式。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	まつ もと し ろう 松 本 史 朗	法 B 1 必	4
仏教と人間〔再クラス〕		全 学 科	4

講義のねらい

本学の建学の理念である「仏教の教義と曹洞宗立宗の精神」を学生諸君に理解してもらうことが、この講義のねらいである。従って、仏教とは何か、それは人生において如何なる意味をもつのかを、分かりやすく説明したい。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は、仏教成立以前のインド思想から始めて、仏教の開祖である釈尊の思想、さらに大乘仏教の經典の思想、及び、日本仏教の思想の説明へと進みたい。

成績評価の方法

年度末の試験によって、成績を評価する。

教 科 書

松本史朗『仏教への道』（東京書籍）1,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	かわむら こう どう 河 村 孝 道	法 B 1 必	4
仏教と人間〔再クラス〕		全 学 科	4

講義のねらい

宗教——仏教・禅の教えを学び、その教説を通して自己の生死の問題を考えてゆく。

参 考 書 等

宗教学 I・II

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	せい りゅう むね つぐ 青 龍 宗 二	二 営 1 必	4
仏教と人間〔再クラス〕		全 学 科	4

講義のねらい

本学は禅を建学の理念としているので、この講義を通して、知慧と慈悲に満ちた禅の人間観を学びとっていただくことをねらいとしている。

講義の内容・
授業スケジュール

講義内容は以下のように進めてゆく。序論的に仏教とは何かについて、仏教の基礎的構造を存在論（教）実践論（行）仏陀論（証）の三部門より入門的解説を行ってから、本論として、(1)仏教の人間観を人間のもつ煩惱面と仏性面との両面より明らかにし、(2)更に禅とくに道元禅を中心として、今日の問題に視点を当て、日常の人間と本来の人間との矛盾的自己同一性を追求しつつ人間の在るべき姿を考えてゆきたい。(3)同時に現代の重要課題である人間の生命倫理について、その背景となっている西洋世界の功利的実利主義的な倫理観を批判しながら、禅の立場からこの問題を考えて見たい。

履修上の留意点

講義方法は次の点に留意して欲しい。特に教科書は使用しないが、参考書は随時に紹介する。受講生に対しては十二分に理解し得るよう配慮しつつ講述を進め、重要事項は黒板書きするので、各人が必要に応じて筆記し、定期試験に備える努力を期待すると共に、講義初日は一年間にわたって考えていただく課題を提示するので、予めこの課題が成績評価の一部に加えられることを承知していただきたい。なお必要に応じてはプリントを配布することもある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	いわ <small>なが</small> <small>しょう</small> <small>せい</small> 岩 永 正 晴	二 営 1 必	4
仏教と人間〔再クラス〕		全 学 科	4

講義のねらい

曹洞宗によって創立された駒澤大学で学ぶ学生諸君に仏教への関心を持ってもらうこと、これが本講義の目的です。しかし、煩雑な儀礼や慣例・漢文などの語学・特殊な用語・独特の思考法・多量の文献など、諸君から仏教を遠ざける要因は少なくないでしょう。そこで本講義では、その要因のひとつ、仏教で用いる用語の解説に主眼を置きながら、仏教の考え方を紹介していきます。宗教にまつわる問題が取り沙汰される昨今、ひとえに熱狂したり嫌ったりするのではなく、仏教について冷静に考察するための材料が提供できれば、と考えています。

講義の内容・
授業スケジュール

原則として毎回ひとつの用語を選び、解説していきます。

教 科 書

講義の進行に随って資料を配布する。。

参 考 書 等

講義の中で適宜紹介する。

2. 教養教育科目

2. 教養教育科目

(1) 人文分野

宗教学(1)〔聖と俗〕〈菅原壽清〉	577
宗教学(2)〔比較宗教文化〕〈田中かの子〉	578
文学(1)(3)〔日本文学-古典-〕〈山下哲郎〉	579
文学(2)〔日本文学-近代-〕〈大泉政弘〉	580
歴史学(1)〔日本近代史〕〈林彰〉	580
歴史学(2)〔中国古代史〕〈小林惣八〉	581
歴史学(3)〔中国古代思想史〕〈小林惣八〉	581
哲学(1)〔西洋思想の源流〕〈河谷淳〉	582
哲学(2)〔近代の人間観と世界観〕〈伊古田理〉	582
哲学(3)〔現代文明と人間〕〈麻生享志〉	583
論理学(1)(2)〔科学方法論と現代論理学〕〈伊古田理・鈴木聡〉	584
倫理学(1)(2)〔西洋倫理学〕〈末木恭彦・古田知章〉	585
教育の思想〈伊藤茂樹〉	586
教育と社会〈伊藤茂樹〉	586
発達と学習の心理学〈川田三夫〉	587
カリキュラムと学習〈休講〉	

(2) 社会分野

法学・憲法(1)〔法と権利〕〈西修〉	591
法学・憲法(2)〔法と社会生活〕〈長谷川日出世〉	592
社会科学論(1)〔社会認識の思想〕〈小杉修二〉	592
経済学(1)〔現代経済と人間〕〈明瀬政治〉	593
社会学(1)〔現代社会を考える〕〈橋爪敏〉	593
社会学(2)〔現代文化を考える〕〈橋爪敏〉	594
統計学(1)〔社会現象の統計的決定〕〈日下泰夫〉	594
文化人類学(1)〔文化と人間〕〈小川順敬〉	595
文化人類学(2)〔諸民族とコスモロジー〕〈杉井純一〉	596
政治学(1)〔政治システムと政治参加〕〈浦田早苗〉	597
政治学(2)〔国際社会と日本〕〈山村恒雄〉	597

(3) 自然分野

心理学(1)〔ヒューマン・ウォッチング〕〈鈴木順一〉	601
心理学(2)〔人間関係を考える〕〈鈴木順一〉	602
生物学(1)〔生態と進化〕〈清水善和〉	603
生物学(2)〔生物と環境〕〈中村敏枝〉	605
コンピュータ基礎(1)〔コンピュータと情報〕〈竹田洋一〉	606
コンピュータ基礎(2)〔コンピュータと情報〕〈上原隆平〉	607
地球科学(1)(2)〔変動帯としての日本列島〕〈藤井享〉	608
自然環境論(1)〔宇宙から見た地球環境〕〈篠原正雄〉	609
自然環境論(2)〔環境と保全〕〈漆原和子〉	609
情報数学(1)〔情報と論理〕〈三好重明〉	610

(1) 人 文 分 野

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宗 教 学 (1) 〔 聖 と 俗 〕	菅 原 壽 清 <small>すが わら とし きよ</small>	経B・法B・二営	4

講義のねらい

人間の精神世界の根源にあって人びとの生活を支える宗教文化の理解は、現代社会においても不可欠であると思われます。そこで、本講義では「聖と俗」というテーマで、人びとの暮らしと宗教について、その宗教的営みを宗教人類学の視点からとらえて行きたいと考えております。授業は講義形式とし、前半は宗教学・宗教人類学についての基礎的な問題を、後半は聖と俗、アニミズム、シャーマニズムを手がかりに、日本人の生死観など具体的な事例を基にしながら、現代社会との関わりや人びとの暮らしと宗教について、順次考えてみたいと思います。

 講義の内容・
授業スケジュール

- 〈宗教人類学入門〉
1. 宗教と宗教人類学（宗教をとらえる視点）
 2. 宗教人類学の研究領域（多様なアプローチ）
- 〈宗教の多様性〉
3. さまざまな宗教形態（その多様な形態）
 4. 宗教の分類方法（現代の分類方法）
- 〈聖なるコスモロジー〉
5. 聖と俗
 6. アニミズム・シャーマニズムの世界
 7. 日本人の生死観
 8. 東南アジア・稲作の人びとの暮らしと宗教

成績評価の方法

試験・その他

教 科 書

指定なし。

参 考 書 等

『宗教学ハンドブック』（世界書院）

そ の 他

ビデオ・スライドなども使用。

科目名	担当者名	配当学科	単位
宗 教 学 (2) 〔比較宗教文化〕	たなか のこ 田 中 か の 子	経B・法B・二営	4

講義のねらい

宗教は、人間が自他の生命（いのち）をより善くまっとうするための究極的な拠りどころと生き方を提示する。

諸宗教の興起し発展してきたこの世界において、わたくしたちはいま、宗教を比較して宗教それぞれの現代的意義と役割を見出すべき時機を迎えている。

以上の視点から観ると宗教学とは、諸宗教における生命（いのち）や人間性の普遍的価値を追究し、人間相互の理解と協調への道を拓くいとなみであるといえよう。

本講は、1)宗教学の基本的立場をふまえ、2)諸宗教の思想・文化を正しく把握することで、3)国際的視野における「他者」認識と「人間」理解の眼を養うことをねらいとする。

講義の内容・
授業スケジュール

I. 宗教学とは何か

- 1) 宗教 (religion) という用語の起源と「作業仮設的」限界。
- 2) 「宗教学」成立のいきさつ。
- 3) 宗教学の意味と目的とは何か。
- 4) 宗教学のさまざまな方法と可能性。

II. 宗教生活の原初形態

- 1) 「いのち」に気づく（生への畏敬、「いのち」の表情（洞窟壁画の思想）、「いのち」のゆくえ（死への畏怖と生死観のめばえ）、生死観四態）。
- 2) アニミズム説、ブレアニミズム説、原始一神教説、「起因者」説の提起と問題点。

III. 科学・呪術・宗教・哲学

- 1) 呪術の原理と諸類型。
- 2) 科学・呪術・宗教の相関。
- 3) 宗教・哲学と社会科学・自然科学。

IV. 宗教の類型論

- 1) ひとつの宗教の諸相・さまざまな宗教の比較。
- 2) 人格的「神」を拠りどころとする宗教と非人格的「法」を拠りどころとする宗教。
- 3) 権威主義的宗教と人間主義的宗教。
- 4) 神秘主義的宗教と預言者的宗教。
- 5) 汎神的宗教の諸相。
- 6) 「救い型」「悟り型」「つながり型」の三類型。
- 7) 民族宗教と世界宗教の歴史的連関。
- 8) 「宗教進化の五類型」説（宗教史における「進化」とは何か）。

V. 宗教を構成するもの

- 1) 「聖なるもの」は目に見えない（宗教的実在）。
- 2) 「聖なるもの」からのメッセージ（神話・教説・教義・聖典）。
- 3) 「聖なるもの」を祀る空間（聖域・聖地・聖所）。
- 4) 「聖なるもの」の象徴論（symbolism）。
- 5) 「聖なるもの」に向かって祈り集う人々（宗教集団）。
- 6) 「聖なるもの」をめぐる行なわれること（宗教儀礼）・体験されること（宗教体験）。
- 7) 「偶像」（idol）とは何か。

VI. 宗教の人間観

- 1) 人類の起源神話。
- 2) 人間というものの二元的構造（霊と肉、善と悪、聖と俗）。
- 3) 宗教的人格の理想像とその形成過程。

VII. 宗教的世界観

- 1) コスモロジー（宗教的宇宙論）。
- 2) 「この世」と「来たるべき世」。
- 3) 時間と空間。

VIII. I～VIIをふまえながら、現代も生きつづける諸宗教の思想と文化について解説する。また、異なる宗教の間に生じる誤解や偏見を指摘し、正しい「他者」認識と平和友好的な「人間」理解とはどうあるべきかを考える。そのためには何よりもまず、それぞれの宗教を信奉する人々が「生命（いのち）をまっとうするための道」（a way of 'Life'）をどのように歩んでいるのかを実際に観ることが望ましい。本講の後半においては、スライドと録音テープを併用しながら「人間」のさまざまな生き方にアプローチしていく。

- 1) プロアスター教、2) ユダヤ教、3) キリスト教、4) イスラーム、5) シーク教、6) ヒンドゥー教、7) ジャイナ教、8) 仏教。

履修上の留意点

毎回、1) 板書を写す、2) 教科書や配布資料を参照する、3) 講義内容をメモしながらキーワードを探す、4) 視聴覚資料を鑑賞したときは、その感想を書き留めておくなどの作業をとおして、自分自身の見方・考え方をしっかりと持てるように心がけていこう。

成績評価の方法

学年末試験、レポート、出席状況、受講態度。

教科書

脇本平也『宗教学入門』（講談社学術文庫）。必要に応じてプリントを配布する。

参考書等

水野弘元・柴田道賢（監修）『宗教学ハンドブック』（世界書院）。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (1) (3) 〔日本文学—古典—〕	山 下 哲 郎 <small>やま した てつ ろう</small>	経B・法B・二営	4

講義のねらい

本年度は、中世随筆文学の代表的な作品、兼好法師の『徒然草』を読む。わが国の古典文学に親しみ、その作品世界を愉しみながら読み進めていくことを目標とする。古典作品を原文で読解していくため、内容の理解にはやや努力を要するが、年間を通してできる限り多くの章段の読解を期したい。作品の時代的背景や、各章段の関連事項など、特に問題となる事柄に関しては、時間をかけて、じっくりと考えていきたいと思う。

講義の内容・授業スケジュール

前・後期を通じて作品の講読を行うが、前期のはじめの数講において、作品の兼好法師や『徒然草』という作品についての概説を行う予定である。

履修上の留意点

履習にあたっては、各自必ずテキストを用意すること。関連資料等は随時配布する。

成績評価の方法

成績評価はレポートと出席状況で行う。レポートは原稿用紙（400字詰）5枚以上で、年度末に提出すること。なお、レポートの課題等の詳細については開講時に指示する。

教科書

テキストは以下のものを使用する。
木藤才蔵校注 新潮日本古典集成『徒然草』（新潮社）昭和52年 2,500円

参考書等

授業時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (2) 〔日本文学—近代—〕	おお いづみ まさ ひろ 大 泉 政 弘	経B・法B・二営	4

講義のねらい	本年度も、文学における「時代性」について考えていく予定である。明治から現代へ、時代の流れの中で、現在も我々のこの社会に影響を落としている問題が存在する一方で、時代の波の中に埋没していった問題もある。それは、時代と言う奔流の中にあつて、今に生きる文学作品と埋没し姿を消して行った作品があることと無関係ではない。「戦後」が遠のきつつある中で、時代と文学の関わりを考えたい。
講義の内容・授業スケジュール	前期「文学」という概念の説明から入り、日本の文学思潮とその特殊な流れの背景や明治日本固有の近代概念についておおまかに講義する。 概論の講義が終わったところで、明治20年代中期・後期・30年代の作家の作品を比較しながら読む。本年は、短歌史に触れる予定である。 後期 前期の展開にもよるが、正岡子規、北村透谷、与謝野晶子、石川啄木を読む予定である。
成績評価の方法	前期のレポート・期末試験・講義への出席で総合的に評価する。
教科書	教科書は特に定めないが、講義の中で指示した作品は必ず講義の前に読んで欲しい。参考書についても講義の中でその都度指示する予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (1) 〔日本近代史〕	はやし あきら 林 彰	経B・法B・二営	4

講義のねらい	19世紀後半から20世紀初頭にかけては、いわゆる近代日本の国民国家の形成成立期にあたっている。その国民国家は、内に対しては民権や地域の思想・文化などを抑圧しつつ、外に向かっては国権を優先させた帝国主義的なあゆみを伸張していく。そこでは、天皇制思想を核とする体制側の思想と民権運動や初期社会主義の運動などを含めた反体制側の思想が、対立ないしは錯綜したものとなっている。そうした国民国家形成期における知識人や「国民」のあゆみはどういうものであったのか、検討してみたい。今年度は知識人に重点をおくが、われわれは明治の精神の中に今日に通じる思想やこれまで気づかずいた新しい問題を改めて発見できうるかもしれない。講義では、主に人物やジャーナリズムを通して明治期の思想をみていくつもりである。
講義の内容・授業スケジュール	最初に、日本近代史を概観する。その後、数人の人物をとりあげ、時代背景を考慮しながら彼らの思想や行動をおってみる。さらに時間があれば、明治20年代の雑誌や明治30年代の知識人(初期社会主義者)にもふれて、国家や民衆との関係性などを検討してみたい。
成績評価の方法	レポートか期末試験のどちらかにする。
教科書	講義中に指示する。
参考書等	参考文献は講義中に紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (2) 〔中国古代史〕	こばやし そう ばち 小林惣八	経B・法B・二営	4

講義のねらい

中国史の歩みを大別すると、黄河文明、殷周時代、秦漢時代、魏晉南北朝時代、隋唐時代、五代・宋時代、元・明・清時代、新生中国とに分けられる。本講義ではその歩みを多角的にとらえ通観するものである。

成績評価の方法

前・後期のレポート提出と定期試験による総合評価。
詳細は追って指示する。

教科書

特別定めないが、中国史の概説書や図表を座右に置いて聞くことを望む。

その他

出席を重視する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (3) 〔中国古代思想史〕	こばやし そう ばち 小林惣八	経B・法B・二営	4

講義のねらい

ユーラシア大陸の歴史の歩みは、中国を中心に北アジア、中央アジア、西南アジア、東南アジア、インドが相互に影響しあいながら進展していく。本講義では、中国の歩みを多角的にとらえ、時に周辺諸民族の歩みにも触れながらこれらを通観するものである。

成績評価の方法

前・後期のレポート提出と定期試験による総合評価。
詳細は追って指示する。

教科書

特別定めないが、アジア史の概説書や図表を座右において聞くことを望む。

その他

出席を重視する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲学 (1) 〔西洋思想の源流〕	かわ 谷 <small>あつし</small> 河 谷 淳	経B・法B・二営	4

講義のねらい

この授業では、古代地中海世界において展開されたギリシア哲学と西ヨーロッパ全域を舞台とした中世のキリスト教哲学とを主に扱う。これらふたつの哲学思想は西洋思想の二大源流（ヘレニズム・ヘブライズム）に対応するものであり、それぞれ知の優位と信の優位という対立のもとにさしあたっては理解することができよう。しかしながら、ふたつの源流は不連続性と同時に連続性という側面も併せ持ち複雑に分岐・合流を繰り返しながら近現代の思想へと流れ込んでいる。そうだとすれば、これら両者がいかなる意味で現代の「源流」であるのかは改めて問われなければならない。

講義の内容・授業スケジュール

講義では主に次のような内容を取り扱う。
 ① ギリシア哲学（ソクラテス以前、ソクラテス、プラトン、アリストテレス）
 ② キリスト教哲学（教父哲学、スコラ哲学）
 ③ 近代哲学（合理論、経験論）

成績評価の方法

成績は中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

授業においてその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
哲学 (2) 〔近代の人間観と世界観〕	い 古 田 <small>まさる</small> 伊 古 田 理	経B・法B・二営	4

講義のねらい

日本の文化伝統から見ると、哲学というものは、ヨーロッパの文化伝統から輸入し、自らの文化にとりこもうとしているものである。しかし、ヨーロッパの文化伝統といってもそれは長い歴史のなかで様々な変容をこうむりつつ発展・形成されたものである。特に、近代以降は大きな転換の時期にあたる。

このような認識にたちつつ、これまでの年度はヨーロッパ思想の流れをテーマ別にたどってきたが、今年度は「美」ないしは「芸術」をテーマにとりあげてみたい。

履修上の留意点

毎時出席をとる。

成績評価の方法

開講時に説明する。

教科書・参考書等

開講時に説明する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (3) 〔 現 代 文 明 と 人 間 〕	あきお たがし 麻 生 享 志	経B・法B・二営	4

講義のねらい

どのようなものが真理だろうか、認識はどのようになってるのだろうか、存在とは何であるか。このような問いが、哲学の立てる問いである。普通、「哲学」という言葉は、経営哲学とか、趣味における哲学などと使われる。それは、人生論とか、自分独自のこだわりや目標のようなものである。そのような哲学は、学問的でもないし、哲学との内容的なつながりもない。そういったものではなく、本当の「哲学」、本物の哲学を、現代の視点から案内したい。講義では、いろいろな哲学関係の議論の中で、おもしろさをつたえられるようなものを選び、わかりやすく説明する。また、哲学の議論は、人間の諸問題とつながっている。だから過去に行われた議論を紹介するだけでは足りない。講義を聞く一人一人が、自分の問題として考えられるようになるために、私自身の考え方や批判も示す。

 講義の内容・
授業スケジュール

主な話題として、プラグマティズム・分析哲学・ドイツ観念論・生の哲学などを考えているが、西洋近世に限らず、古代や東洋思想にも言及する予定である。

履修上の留意点

学問の場として、自分で考える態度を持つように努めること。そのためには、自分で読んだり、調べたり、書いたりしなければならない。その具体的なやり方は、講義において、場合に応じて説明する。

成績評価の方法

前期・後期試験・夏のレポートを中心とし、平常点として小テスト・出席点を加味する。

教 科 書

基本的には、なし。

参 考 書 等

その都度、講義の中で丁寧に紹介する。

そ の 他

多少は指名して対話もするかもしれないが、基本的には講義。主体的な質問は大いに歓迎する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
論 理 学 (1) (2) 〔科学方法論と現代論理学〕	い こと た まさる すず き さとる 伊 古 田 理 ・ 鈴 木 聡	経B・法B・二営	4

講義のねらい

論理学の初歩の講義を、できるだけ丁寧にわかりやすく行う。我々は、日常生活において様々な文を用いて様々な推論を行う。多種多様な姿を持つ文にも、実は或る一定の構造が存在する。その構造を見極めることが論理学の課題である。また、多種多様に見える推論にも、実は或る一定のタイプが存在する。この推論のタイプについての研究が論理学の主要課題である。論理学の習得は、正しい推論結果を導出するために、全ての学問において重要なことである。

講義の内容・
授業スケジュール

講義内容は次のものを予定している。

1. 伝統的形式論理学
 - 1-1. 概念論
 - 1-2. 判断論
 - 1-3. 推理論
 - 1-3-1. 演繹的推理
 - 1-3-2. 帰納的推理
 - 1-4. 誤謬論
2. 記号論理学
 - 2-1. 命題論理
 - 2-2. 述語論理

履修上の留意点

論理学についての予備知識は特に必要としないので、論理学に興味がある学生ならば誰でも受講されたい。

成績評価の方法

成績は、中間試験・期末試験・レポート等で評価する。

教 科 書

教科書は開講時に指定する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (1) (2) 〔西洋倫理学〕	すえ き やす ひこ みる た とも あき 末木 恭彦・古田 知章	経B・法B・二営	4

講義のねらい

人間がただ生きるのではなく、「よく」生きることを目的とする生物だということは、考えてみれば不思議なことだ。両者が具体的にどう違うかと問われれば答えに困るが、我々はこの二つのことが違うということは知っているし、「よく」生きるとは、「うまく」あるいは「快適に」生きるとか、「強く」あるいは「美しく」生きることは何となく違うのではないかと思っている。倫理学は「よいこと」あるいは「悪いこと」の意味を分析し解明する学問である。そこでは大ざっぱにいつて次の二つのことが問題になる。すなわち、何が「よい」（あるいは「悪い」）のか。そして「よい」（あるいは「悪い」）とは何なのか。例えば、人を殺すことや盗むことは「悪い」ことだろうが、それらにも様々な様態があり、それらを一概に「悪い」と一言で言ってしまうことにはためらいが残るし、もしかしたら「よい」殺人というものもあるのかもしれない。また様々な事柄がともに「よい」（あるいは「悪い」）と呼ばれるのだから、そこにはそれらに共通の統一的な「何か」が生起していると考えerことは自然である。とすればそれは何なのか。一体いつから我々はこんなふう考えるようになったのだろうか。西洋ではこの種の考えが登場した古代ギリシア以来、倫理学は、哲学や神学あるいは法学など諸学問の思想的基盤として大きな役割を果たしてきた。

 講義の内容・
授業スケジュール

東洋思想と対比しつつ西洋倫理想史上の考え方のうちいくつかをとりあげて解説する。

成績評価の方法

成績は中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

講義中に適宜に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育の思想 (前期)	伊藤茂樹	経B・法B・二営2選	2

講義のねらい	私たちが今日知っている学校教育という営みは、近代という時代の到来とともに出現した制度であり、また近代社会を成り立たせる不可欠の制度でもある。この「公教育」のバックボーンとなった思想、歴史的経緯、その特色や社会的帰納について概観し、今日の教育やそれが直面する諸問題について考えるための手がかりを探索する。
講義の内容・授業スケジュール	とりあげるテーマ群として以下のようなことがらを予定している。 ・近代社会と教育 ・学校という場
履修上の留意点	自分が通ってきた学校やそこで受けてきた教育について、批判的に再考する姿勢を求める。
成績評価の方法	学期末試験により評価する。
教科書	教科書は特に指定せず、参考書はその都度指示する。
その他	この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。 この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
教育と社会 (後期)	伊藤茂樹	経B・法B・二営2選	2

講義のねらい	学校教育という営みは社会のあり方や他の諸領域に広く影響されると同時に、社会に影響を及ぼす関係にある。また一方で、学校という場もひとつの社会を形成している。こうした観点から、現代社会における学校教育が直面している諸問題や、これからの時代に学校教育が向かおうとしている方向性について、多面的に考えていく。
講義の内容・授業スケジュール	とりあげるテーマ群として以下のようなことがらを予定している。 ・現代の教育問題 ・教育改革の現在
履修上の留意点	ふだんから教育に関するニュースに気をつけ、自分なりに考えることを心がける。
成績評価の方法	学期末試験により評価する。
教科書	教科書は特に指定せず、参考書はその都度指示する。
その他	この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程・社会教育主事講座・博物館学講座のいずれかに登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。 この科目は、平成11年度までに「教育原理」の単位を修得した者は、履修できません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
発達と学習の心理学 (前期)	かわ だ みつ お 川 田 三 夫	経B・法B・二営2選	2

講義のねらい

- (1) 子供の成長・発達の概要を理解する。
- (2) 教育や学習の基本的な知識の学習をもとにして教育者としての基礎を作る。

 講義の内容・
授業スケジュール

①発達について、乳児期、②幼児期前期、③幼児期後期、④児童期前期、⑤児童期後期、⑥青年期前期、⑦青年期中期、⑧青年期後期、⑨人格の発達、⑩社会性の発達、⑪問題行動、⑫学習・教育心理学、⑬教育学・教育原理、⑭学校・教員をめぐる問題点、⑮試験

履修上の留意点

教科書は指定せずプリント、資料等を配布し講義を行う。

成績評価の方法

学期末に定期試験を行う以外にも不定期に小試験を行う。以上の合計得点（100点満点）で所定の基準に従い評価される。

教 科 書

教科書は特に指定しない。参考文献は授業中に適宜紹介する。

そ の 他

授業の方法は講義が中心で、アンケート等を実施することがある。
この科目は、教職課程の必修科目です。教職課程または社会教育主事講座に登録していない学生の履修人数を制限する場合があります。1回目の授業に必ず出席し、担当者の指示に従ってください。
この科目は、平成11年度までに、「教育心理学（教育方法論を含む）」あるいは「青年心理学（教育方法論を含む）」の単位を修得した者は、履修できません。

(2) 社 会 分 野

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法 (1) 〔法と権利〕	にし 西 おさむ 修	経B・法B・二営	4

講義のねらい

何年か前に発表された日米教育比較に関する米側専門家の報告書によると、日本の大学教育は完全に失敗していると診断しています。「授業は貧弱で、大学生はいたって不勉強」というのがその結論です。日本の大学改革が叫ばれているいま、このような診断が誤りであることを証明する必要があります。

私は、次のような授業方針でのぞみますので、了解されたい。

- ① 私の教師になってからのモットーは「授業は休まず、遅く始めず、早く終わらず」というものです。したがって、受講生諸君は講義には必ず出席し、かつ授業時間に遅れないように。
- ② あらかじめ講義計画（シラバス）を立て、その計画にそって授業を進めます。この講義計画は別に配布しますが、キーポイントと参考文献が示してあるので、理想的には予習・復習するのが望ましい。
- ③ 授業中の私語・遅刻は、他人の迷惑になるので、絶対に慎んでほしい。
- ④ 成績は平常点を重視。私が独自に作成した出席カードを利用し（質問欄あり）、双方向性を大切にした授業内容にします。
- ⑤ 授業内容は、コピーの配布、ビデオ、スライド、OHPなどの活用をはかり、できるかぎり理解を容易にするよう工夫をこらします。
- ⑥ 成績評価の目安は、おおむね以下のとおり。
前期試験30%、後期試験40%、出席・レポート30%
要するに、講義内容を活き活きしたものにし、受講者から知的関心を引き出し、知的満足感をもって終了するというのが、最大のねらいです。

講義の内容・
授業スケジュール

本講義は「法学・憲法」という二つの標題になっていますが、「法と人権」を主たるテーマにしたいと思っています。日本国憲法のみならず、世界を視野において幅広い視点から考察をこころみます。日本国憲法における人権については、判例を中心に検討したいと考えています。

取り扱うおもなテーマは、つぎのとおり。

- ① 「法と権利」を学ぶにあたって
- ② 人権の生成と発展（国際的視野にたつて）
- ③ 国民主権の意味
- ④ 平和と人権
- ⑤ 日本国憲法第3章における人権の意味と限界（法の下での平等、参政権、精神的自由、経済的自由、社会権など）
- ⑥ 西洋における人権観とアジアにおける人権観
- ⑦ 社会主義諸国における人権
- ⑩ イスラム諸国における人権
- ⑪ 「共生の権利」を求めて

教科書

開講時にシラバスにて指示。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
法学・憲法(2) 〔法と社会生活〕	長谷川 日出世 <small>せがわ ひでよ</small>	経B・法B・二営	4

講義のねらい

我々は、好むと好まざるとにかかわらず、法と密接なかわりのある生活を強いられている。しかしながら多くの場合、我々はこの事実を知らず、何等かの法的問題が発生した時に初めて、これに気付く。
本講義では、まず、社会生活を営む上で不可欠な、社会規範としての法の生成およびその性質についての分析をおこなう。そして、次に、そこで得られた法概念を基礎に、国家の基本法である憲法と我々のかかわりあいを検討する。

講義の内容・授業スケジュール

前期では、法を学ぶために必要な基礎的知識の修得を目指す。具体的には法と道徳の関係、法と強制、法の体系性、国家と法、実定法上の原則等。
後期は、日本国憲法を具体的に検討する。特に日本国憲法の基本原理の成り立ち、基本的人権の保障規定等についての検討。

成績評価の方法

定期試験によるものとする。

教科書

長谷川日出世著『法の基礎概念と憲法』（成文堂）

参考書等

『ポケット六法』（有斐閣）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会科学論(1) 〔社会認識の思想〕	小杉 修 二 <small>こすぎ しゅうじ</small>	経B・法B・二営	4

講義のねらい

社会科学とはフランス革命や近代社会の成立を契機として生れたものと言われる。人と人との関係が生々しい形で衝突し合うのではなく、法や商品といった関係を通じて、いわば間接的に他者と係わり合うが如き社会が生れた時、物や法の向う側にある、人や人間集団の仕組みを知ろうとする努力が始まった。
本講義ではこのような社会科学の巨人たちの思想に時折ふれつつ、主として、現代世界が私たちに投げかけている問題について知ることから始めてみたいと思っている。即ち、テレビや新聞を素材にして、さまざまな現象にとりあえずふれてみよう。しかるのち、社会化学的思考でそれらを見直してみると、それらはそもそもどんな問題だったのかを考えてみたいと思っている。

講義の内容・授業スケジュール

授業の進め方としてはその時々話題になったトピックスを取上げながら進めていきたいと思っはいるが、前期のテーマは「経済成長と人間」を、後期は「経済成長と環境問題」を柱にしていくことにする。

成績評価の方法

成績評価は、前後期の試験と若干のレポートで行う予定。
再試験を行う。

教科書

特に指定しないが、テレビの情報系番組や新聞に目を光らせるように望む。

科目名	担当者名	配当学科	単位
経済学 (1) 〔現代経済と人間〕	みょう せ まさ はる 明 瀬 政 治	経B・法B	4

講義のねらい

本講義は、理論体系を近代経済学に依拠し、私たちがその中で日々生活している現代の市場経済の仕組み・機能をできるかぎり平易に解説し、結果として受講生諸氏の「経済を見る目」を培うことをねらいとしています。

講義の内容・授業スケジュール

受講生にとっては、本講義を単に教養科目の一つとしての経済学と考えている人もいれば、これをさらに本格的な経済学へ向かう導入部と理解している人もいると思います。

講義を進めるにあたり、前者に対しては「教養は身につけてこそ教養」と考えて、単なる「知識」の習得ではなく現実の生活の中で生かせる「知恵」となるよう工夫しています。つまり、テクニカルタームの解説に墮することなく、具象から学問のコアを浮かび上がらせる手法を採っています。

また、この講義は、それ自体、完結した現代経済学への入門を企図していますので、平易な表現の中に押さえるべき主要事項はきっちりと盛り込んでいます。したがって、「経済原論Ⅱ」、「価値理論」、「国民所得論」、「財政政策」のような、経済学部で開講されているもっと上級レベルの科目への橋渡し役を意図しています。

上記の趣旨から、ここではテクニカルタームによるテーマの羅列は致しません。

講義に臨んで、私の信条らしきものを掲げておきます。

- ① 難しいことを、あーそうか、と言わせたい
 - ② きょうは「経済学」か、と言わせたい
- そして、
- ③ 結構おもしろい（じゃん）、と言わせるぞ

成績評価の方法

成績は、学期末に行う試験を中心に評価しますが、予告有りで業間チェック(クイズ)を行い、平常点として考慮します。

教科書

教科書は、酒井泰弘著『はじめての経済学』（有斐閣）1,957円を使用しますが、基本事項を整理しておきたい受講生、もっと本格的に学びたい受講生には、下記の図書を推薦します。

参考書等

- 幸村千佳良 著『経済学事始』（多賀出版）
 伊藤 元重 著『入門経済学』（日本評論社）
 林 俊彦 著『需要と供給の世界』（日本評論社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (1) 〔現代社会を考える〕	はし づめ さとし 橋 爪 敏	経B・法B・二営	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

「講義のねらい」で述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代社会」の諸問題－大衆社会、高度情報化社会、高度消費社会等－を扱うことにしたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』（学文社）

参考書等

- 高尾・橋爪編『社会学の基礎』（犀書房）
 R. ニスベット『現代社会学入門1～4』（講談社学術文庫）
 その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
社会学 (2) 〔現代文化を考える〕	はし 橋 づめ さとし 敏	経B・法B・二営	4

講義のねらい	この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	「講義のねらい」で述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代社会」の諸問題－文化とは何か、現代文化とは何か、大衆文化等－を扱うことにしたい。
成績評価の方法	成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。
教科書	安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)
参考書等	高尾・橋爪編『社会学の基礎』(犀書房) R. ニスベット『現代社会学入門1～4』(講談社学術文庫) その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
統計学 (1) 〔社会現象の統計的決定〕	くさ 日 下 やす 泰 夫	経B・法B・二営	4

講義のねらい	統計学は、観測値（バラツキをもったデータ）から観測値の源泉に関する結論を引き出す方法であり、経営、経済をはじめとする社会現象の解析、意思決定などに広範に使用されています。本講義は、統計学の入門として、その基本的な考え方と方法を現実の問題を引用しながら平易に解説することをねらいとしています。
講義の内容・授業スケジュール	1. 統計的方法の本質、2. 記述統計、3. 標本空間と確率、4. 確率変数と確率分布、6. 母集団と標本、7. 推定、8. 検定、9. 相関、10. 回帰
履修上の留意点	統計学は数学の一分野であり、積み重ねが要求される分野です。継続して講義に出席し、確実に理解していくことが大切です。
成績評価の方法	後期末に行う試験を主に、出席状況、演習を加味して評価します。
教科書	P.G. ホーエル（浅井 晃、村上正康 共訳）『初等統計学』（培風館）1,732円
参考書等	開講時に紹介します。
その他	授業の方法：重要な部分はその講義の終了の都度個別に演習を実施しますが、全講義の終了直前（12月頃）に3～4時間をかけて演習を行います。ここでは、これまでに学習した全内容に関する典型的な問題とその解答について解説し、自習のための便宜を図ります。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文化人類学 (1) 〔文化と人間〕	お <small>がわ</small> 川 <small>とし</small> 順 <small>ゆき</small> 敬	経B・法B・二営	4

講義のねらい

文化人類学とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする文化人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけではありません。比較を通してその差異と共通性について考え、それらの作業を通じて文化とは何か、人間とは何かについて考えようとしているのです。

この講義では、私たちににとっては一見奇妙に思えてしまう異文化の慣行のなかにある考え方を探りたいと考えています。そしてまた同時に、日頃私たちが何気なく行なっている生活慣行をふりかえり、異文化と比較しながら、その意味を考え直してみたいと思います。ふだんは気付かない私たちの文化の形が、異なる文化の調査者の目を通して現れてくるのではないのでしょうか。すなわち、この2つの目的は比較という作業を通じてこそ可能となるものなのです。

講義では、以上のような文化人類学の研究方法の特徴について具体的な事例をもとに述べていきたいと思ひます。しかし、文化人類学という学問はまだ歴史も浅く、全体としてかならずしもまとまった体系をなしているとはいえないと考えられています。基本的な概念のいくつかや研究方法についても学問的な議論がつづいている場合があります。そこで、同時にその方法がはらむ問題点についても考えてみたいと思ひます。

なお、この講義は専門課程の前段として行なうものではありません。したがって、文化人類学の専門性の強い講義ではありません。あくまで文化人類学の基本的な考え方について受講のみなさんに理解を深めてもらうことを第1の目的としています。

講義の内容・
授業スケジュール

文化人類学の研究対象領域は広範にひろがり、また研究方法も多岐にわたっています。そこで、1年間の講義でそのすべてに触れることは不可能です。そのため講義では、下記に挙げる幾つかの研究領域をトピックとして選び、文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説することにしたいと思ひます。

前期では、「文化と分類」を大きなテーマとして、文化の概念の検討を考えてみたいと思ひます。

たとえば、私たちの社会では「虹は7色」といわれていますが、これは人類すべてにとって真実でしょうか。文化の違いによって虹の色数が異なるとしたらこの「異なるという事実」をどの様に考えればよいのでしょうか。人間をとりまく自然環境（あるいは社会環境）をどの様に秩序づける（分類する）かは、文化によって異なっているといえるでしょう。すなわち、人間は自然環境や社会環境をどの様に秩序づけ、分類し、そして「創り出して」いるのかという問題を考えてみたいと思ひます。そして、この問題を言語や象徴、また認識の問題として述べていくことにしたいと思ひます。また、親族関係(人間の分類)、社会関係などにも触れたいと考えています。

後期は、文化人類学の研究分野から、アニミズム、シャーマニズム、呪術と宗教、祖先崇拜、贈与交換、文化変容、などをトピックとして取り上げ、文化相対主義や調査方法論、フィールドワークなど人類学の研究方法の特徴と問題点を考えます。その際、人類学の幾つかの基本的な概念についても再考したいと考えています。

成績評価の方法

年に1回のレポート提出(夏期休暇明け)と、年度末の筆記試験により評価します。年度末の試験は必須条件です。レポートは受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方針、レポートの内容・形式、出席その他に関しては最初の授業で詳しく説明します。

教科書

祖父江孝男著『文化人類学入門』(中公新書560番) 800円

参考書等

講義の内容に直接関連する参考書は適宜紹介します。

その他

年に2、3回は講義の内容に関連するビデオを見たいと思ひます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学(2) 〔諸民族とコスモロジー〕	すぎ 杉 井 純 一 じゅん いち	経B・法B・二営	4

講義のねらい

様々な民族が絶えず各地を移動する現代世界では、私たちは「異質な他者」との出会いを日常的に経験します。こうした多民族社会に生きる私たちは以前にもましてコミュニケーションの困難に直面します。お互いが先入観や偏見にとらわれず、十分な意志疎通を図るためには、相互の民族的、文化的背景への理解が前提となります。

文化人類学は民族や文化の多様性を比較することで、相互の文化的相違についての認識を深める学問です。例えば、人々の生活様式や儀礼・慣行を通して「人間を取りまく世界、宇宙の成りたちやしくみ」についての多様な観念体系を理解していきます。

本講義では、前期に文化人類学の基礎、後期に民族とコスモロジーを学びます。まず、「他者を理解する」ことの困難さを味わいながら、「他者との共生」の可能性について考えていくことが本講義の目的です。

講義の内容・授業スケジュール

- I 文化人類学の基礎
 - 1. 文化人類学とは何か
 - 2. 文化とコミュニケーション
 - 3. 環境と人間
 - 4. ジェンダーとセクシュアリティ
 - 5. 婚姻・家族・親族
- II 民族とコスモロジー
 - 1. 儀礼の構造
 - 2. 呪術と宗教
 - 3. 儀礼・神話・世界観
 - 4. 神聖王権
 - 5. 民族・宗教・国家

履修上の留意点

ビデオを見た感想を問うことがあります。

成績評価の方法

夏期レポート、期末試験で評価します。

教科書

特に指定しません。

参考書等

祖父江孝男『文化人類学入門』（中公新書）
佐々木宏幹・村武精一編『宗教人類学』（新曜社）

その他

できるだけ、ビデオを利用します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
政治学 (1) 〔政治システムと政治参加〕	うら 浦 田 さ 苗 浦 田 早 苗	経B・法B・二営	4

講義のねらい

自自公連立政権の誕生をみた今日、「政官業のトライアングル」という言葉では、もはや日本の政治システムを語ることが難しくなってきた。政治改革、行政改革、税制改革が政治経済の緊急課題となっているが、システムの歪み、疲弊を探し当て、それを立て直すことにのみ関心をそそいでいたのなら日本の将来はないであろう。大切なのは新たなシステムの構築であり、そのためには、私たち国民一人一人が正面から政治を見つめ直すことが必要である。本講義では政治の現状を分析し、問題の根源がどこにあるのか考察して、そのためにわれわれがすべきこと、できることを考えるための一助を示してみたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義の冒頭では各自の政治への関心を高めるため、その週に起こった国内外の時事問題を取り上げ解説し、現在の世界、日本が抱える課題について考える。前期の講義では、日本の政治事情の比較対照として、政治参加の進んだ欧米諸国の政治を概観する。後期は現代日本政治社会システムの分析を行う。取り上げるテーマは官僚制と天下り、会社主義の変容、スタグフレーションとその対策、公共投資の功罪、潜在的利益集団の意義、投票行動などである。

成績評価の方法

年5～6回行う小テスト-簡単な政治論評-は出席点代わりとし、学年末試験に加算する。試験はあらかじめ指示した5問から2題出題する（ノートの持ち込みは不可）。

教科書

特に教科書は指定しないが、さらに詳細に研究を望む学生には適宜参考書を推薦する。参考書は必読でないが、常に新聞を「読む」ことが全員に義務づけられている。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
政治学 (2) 〔国際社会と日本〕	やま 村 つね お 雄 山 村 恒 雄	経B・法B・二営	4

講義のねらい

「法学」や「経済学」とは違い、「政治学」に対して抱くイメージは、人によってかなり異なるようである。この授業は副題にある通り「国際社会」のなかで日本が直面するさまざまな課題を取り上げ、それを素材として「政治を見る眼」を養うことを目的とする。具体的には、素材として取り上げる問題は時事問題であるが、授業は時事問題の解説が目的ではなく、受講生のひとりひとりが、政治的問題に対して自分の意見を形成できるよう、素材として取り上げた問題を通して「分析の道具」を提供するものである。

講義の内容・授業スケジュール

時事問題を素材として用いるため、具体的な問題を予め示すことはできないが、分析のための基本的な知識として、以下の項目を取り上げる。

- 1 ウェストファリア体制の形成
- 2 近代の国際政治
- 3 現代の国際政治
- 4 冷戦構造
- 5 核兵器
- 6 食糧問題
- 7 環境破壊と持続可能な開発
- 8 日本の貿易摩擦
- 9 日本の国際貢献

履修上の留意点

受け身ではなく、積極的に授業に参加できる意欲のある人を歓迎します。

成績評価の方法

レポートと学期末試験による。評価基準については、別途配布する。なお、レポート未提出者は、学期末試験の受験資格を失うので注意すること。

教科書

特定の教科書は使用しない。

参考書等

授業中、随時指定。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (1) 〔ヒューマン・ウォッチング〕	すずき じゅんいち 鈴 木 順 一	経B・法B・二営	4

講義のねらい

心理学全般の幅広い知識の概念学習は、個人的にできるので自宅ですべていただけます。授業では、主として性格心理学や臨床心理学を背景に、学生相互のコミュニケーションを深め、お互いを鏡として自己を見つめ、自分や他人の性格を理解し、自己成長するための体験学習をしていきます。

講義の内容・
授業スケジュール

次のような内容を、講義と共にグループにより体験学習していきます。

- ① 学生相互のコミュニケーションを深め、心のふれあいを体験する。
- ② 自分や他人の性格を理解する。
- ③ 自分の性格形成史をふり返る。
- ④ 性格変容の理論と技法を学ぶ。
- ⑤ 心の悩みから立ち直る方法を学ぶ。
- ⑥ 心病む人の心理的成長を援助するかわり方を学ぶ。

履修上の留意点

講義形式ではなく、グループによる話しあい中心の体験学習のため強い主体的参加意欲が要求されます。最初の授業で述べる授業方針とルールをよく理解して、自己の責任において主体的に選択して下さい。

毎回出席をとり、出席が重視されますので欠席しがちな人は履修しないで下さい。

成績評価の方法

平常の小試験、小レポート、そして出席点等の平常点にて評価します。

教 科 書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1,500円
川瀬正裕・松本真理子編『自分さがしの心理学』— 自己理解ワークブック —（ナカニシヤ出版）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (2) 〔 人 間 関 係 を 考 え る 〕	すずき しゅんいち 鈴 木 順 一	経B・法B・二営	4

講義のねらい

より良い人間関係を築くには、自分や他人の性格を深く理解し受容する必要があるでしょう。特に、自己を知り自分をコントロールすることは重要です。

自分のことは自分が一番良く知っているようでいて、実は案外知らないことが多いことを深層心理学は教えてくれます。他人という鏡を通して自己を見つめなおさないと、本当の自分の姿はなかなか見えてこないものです。

本講座では、主として性格心理学や臨床心理学を背景にして、学生相互のコミュニケーションを深め、お互いの性格を理解し、より良い人間関係を築いていくような体験学習をしていきます。

講義の内容・
授業スケジュール

次のような内容を、講義と共にグループにより体験学習していきます。

- ① 学生相互のコミュニケーションを深め、心のふれあいを体験する。
- ② 自分や他人の性格を理解する。
- ③ 自分の性格形成史をふり返る。
- ④ 性格変容の理論と技法を学ぶ。
- ⑤ 心の悩みから立ち直る方法を学ぶ。
- ⑥ 心病む人の心理的成長を援助するかかわり方を学ぶ。

履修上の留意点

講義形式ではなく、グループによる話しあい中心の体験学習のため強い主体的参加意欲が要求されます。最初の授業で述べる授業方針とルールをよく理解して、自己の責任において主体的に選択して下さい。

毎回出席をとり、出席が重視されますので欠席しがちな人は履修しないで下さい。

成績評価の方法

平常の小試験、小レポート、そして出席点等の平常点にて評価します。

教 科 書

中村昭之編『心理学概説』（八千代出版）1,500円

川瀬正裕・松本真理子編『自分さがしの心理学』——自己理解ワークブック——（ナカニシヤ出版）1,600円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
生 物 学 (1) 〔生態と進化〕	し 清 水 善 和 <small>みず よし かず</small>	経B・法B・二営	4

講義のねらい

地球上の生物はすべて、約40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後連続と続いた進化の産物である。どの生物も進化の遺産を負って存在しているわけであり、進化を抜きにして生物を理解することはできない。一方でこの地球上には現在1000万種以上の生物が存在していると推定されている。肉眼では見えないバクテリアから体長20m 超すシロナガスクジラまでさまざまな形、大きさの生物が熱帯から極地、高山から深海まで地球上のあらゆる場所において独自の生活を築いている。この生物の多様性が生物を理解するもう一つのカギである。さらに、これらの生物は孤立して存在するのではなく、互いに密接な関係を保ちながら地球上にさまざまな生態系を形成している。本講義では生物の進化や生態の実際を体系的に捉えるとともに、生物の進化や多様性の維持に関するメカニズムについて解説する。

自然分野

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1章 遺伝子と進化
 - (1) 生命の歴史性
 - (2) 遺伝子と生命現象
 - (3) 進化のメカニズム
- 第2章 40億年の生物進化
 - (1) 地質年代図
 - (2) マーグリスの共生説
 - (3) カンブリアの爆発
 - (4) 大量絶滅
 - (5) 生物の上陸
- 第3章 系統と分類
 - (1) リンネ式分類体系
 - (2) 生物五界説
 - (3) 種の定義と属性
 - (4) 相同と収斂
 - (5) 分子時計と系統樹
- 第4章 行動と進化
 - (1) 動物行動学の歩み
 - (2) 適応度とゲーム理論
 - (3) 利他的行動と血縁淘汰
 - (4) 性選択と性比
 - (5) 利己的遺伝子
- 第5章 個体群生物学
 - (1) 個体数の変動
 - (2) r-K 戦略
 - (3) 生命表
- 第6章 共生と競争
 - (1) 種間関係と共生
 - (2) 花と昆虫の共進化
 - (3) 菌根の役割
 - (4) 擬態
- 第7章 人類の進化
 - (1) 霊長類の系統
 - (2) ヒトの発展段階
 - (3) ホミニゼーション（ヒト化）
 - (4) 人体の特徴
- 第8章 進化論
 - (1) ダーウィン以前
 - (2) ダーウィン進化論
 - (3) ネオ・ダーウィニズム
 - (4) 進化論批判
- 第9章 生態系
 - (1) 生態系（エコ・システム）
 - (2) 食物連鎖
 - (3) 物質生産と生産諸量
 - (4) 物質の循環とエネルギー収支

- (5) 地球環境の形成
- 第10章 植生遷移
 - (1) 遷移のモデル
 - (2) さまざまな遷移
 - (3) 森林の更新
- 第11章 生物多様性
 - (1) 3つの多様性
 - (2) 多様性の尺度
 - (3) 熱帯林とサンゴ礁
 - (4) 多様性の危機
- 第12章 人為と生物
 - (1) 里山の自然
 - (2) 都市と生物
 - (3) 帰化種の侵入
 - (4) 指標生物

成績評価の方法

テスト、レポート、出席を勘案して評価する。

教科書

特に用いない。

参考書等

適宜紹介する。

その他

必要な図表は適宜プリントにして配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
生物学 (2) 〔生物と環境〕	なかむらとしえ 中村敏枝	経B・法B・二営	4

講義のねらい

いまオゾン層を破壊しているクロロフルオロカーボン（フロンガス）は、発明当時、奇跡の化学物質と称された。原子力エネルギーを夢のエネルギーと呼んだ時代もあった。人間の欲望を限りなく満たしてくれるかに見えた科学技術だが、その持つ陰の部分が人類の将来に深刻な影響を与え兼ねないことが近年になってわかってきた。かつて、「病んだ地球」、「傷ついた地球」という言葉があったが、病み、傷ついていたのは、地球ではなく実は人類自身だったのである。間違いなく、地球は将来人類絶滅の瞬間を用意している。人類にできることは、その瞬間をどれだけ先に送るかだけなのだろう。

この1年間、生物と環境について考えていきたい。まず、生命の営みをいろいろな段階（個体・個体群・群衆・生態系）で紹介する。自然界における人間の位置と、生物としての人間の限界を理解した上で、環境破壊の幾つかについて、その背後にある社会・経済問題も視野にいれて考察したい。地球史における人類の時間を少しでも長くするために、一体何ができるのか、何をしてはならないのかを、一緒に考えましょう。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 生物の生活：生命の維持・植物の物質生産・動物の個体群・社会・行動
2. 生態系：生態系内の物質の循環とエネルギーの流れ
3. 人間の活動と地球環境：

化学物質の功罪	ゴミ・ダイオキシン・環境ホルモン
バイオテクノロジー	遺伝子組み換え作物・クローン・遺伝子治療
地球環境問題	温暖化・オゾン層破壊・原子力と放射線障害

 (1. 2は前期、3は後期の予定)

教科書

未定。

参考書等

その都度紹介します。

その他

意見発表の場を設けるので、積極的に取り組む学生の参加を期待します。期末試験と平常点とで総合評価をします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(1) 〔コンピュータと情報〕	たけだ よういち 竹 田 洋 一	経 B ・ 法 B	4

講義のねらい

今日の情報化時代、コンピュータが我々の社会において果たす役割はきわめて重要なものとなっており、この技能を少しなりとも有することは特にこれからの若い世代にとってはほとんど不可欠であるとみなして良いであろう。本授業の目的とするところは、未経験の初心者を対象にして、①コンピュータに関する最低限の基礎的知識、並びに②将来必ず必要になる代表的なビジネスソフトの操作経験、を身につけてもらうことにある。とはいえ堅苦しく考えるには及ばない。基本的な姿勢として、無味乾燥な学問的知識を強いて覚え込ませるという形はなるべく取りたくはない。むしろ「習うより慣れる」に重点を置いて、パーソナルコンピュータを実地に操作する演習を中心に据え、「コンピュータとはこんなことまで出来るんだ」といった感動を一人一人が自分自身の感覚で味わってもらいたいものと願う次第である。

講義の内容・授業スケジュール

この基本的指針ののっとり、次のような実際上の目標を設定して授業を進めたいと思っている。まず最初は、現在もっともポピュラーになったパソコンのオペレーティングシステムの代表格であるウィンドウズ（教場のパソコンは富士通 FM-V+Windows NT）に親しみ、習熟することを目指す。タイピングや日本語入力などのキーボードの操作、マウスを用いたウィンドウズの基本的テクニックから初めて、ファイル並びにディレクトリの取り扱い、ディスクへのデータの読み書き、などをまず学習する。そしてワープロや描画ソフトなどを用いてデータの交換と貼り付けの手法を学び、絵入りの文書が作成できるまでの基礎を身につける。しかる後にビジネスソフトパッケージの代表格であるマイクロソフト社の「OFFICE」に含まれる各ソフトを用いての実習に取り組む。前期は主に表計算ソフトの「EXCEL」を扱うことにする。基本的な帳簿計算やグラフの作成の手法を学習することで、如何にこの種のツールが実際のビジネスにおいて便利なものであるかを自分自身で体験してもらいたい。後期は「データベースの取り扱い」をメインテーマに据えたい。前期で慣れた EXCEL に加えて、高機能のデータベースソフト「ACCESS」を用いて大量のデータの取り扱いと整理の仕方を学ぶ。できれば最終的には、初歩的なレベルのプログラミングで独自のシステムやインターフェイスを作ることのできる段階にまで到達してもらいたい。

履修上の留意点

先にも述べたように初心者を対象とするので特に予備知識の必要性はないが、折に触れて課題や宿題を出すつもりであるので授業以外でもパソコンの使用が必ず必要となるであろう。そのためには情報教育センターの自習室のパソコン群があるので、センターにこの利用のための登録（登録料1,000円）をする事はほとんど必須であるものと理解されたい。

成績評価の方法

各人の成績は、一年を通しての出席の様子、課したレポートや課題の提出状況と出来具合、おのおのの前期後期の終わりに行う計2回の試験の点数、などに基づき総合的に判断して決定する。

教 科 書

本年の授業では決まった教科書は特に用いない。しかし毎回授業の際にプリントを配布する予定である。

そ の 他

実習室のパソコンの台数が限られているため、受講希望者が多い場合は選考をせざるを得ないので、その旨理解されたい。

自然分野

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎(2) 〔コンピュータと情報〕	うえ ほん りゅう へい 上 原 隆 平	経 B ・ 法 B	4

講義のねらい

コンピュータの動作原理の概要、インターネットの原理や原則、インターネット上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

まずコンピュータの構成要素や動作原理の概要を学ぶ。そして多数のコンピュータがネットワークを通じて相互に接続されたインターネットについて学ぶ。具体的には、インターネット上のサービスとして、電子メール、オンラインニュース、WWWなどをとりあげ、実際に利用する。そしてこれらを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやらなければならないか、といった事柄を、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。最後に Web ページ作りを通じて、構造を持った文章の記述について学ぶ。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題された演習を必ず解いているものとする。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。利用申請は、授業の中で適宜行う。

成績評価の方法

評価は授業時間中に適宜行う演習やレポートによって行う。

参 考 書 等

参考書は必要に応じて紹介する。

そ の 他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

科目名	担当者名	配当学科	単位
地球科学 (1) (2) [変動帯としての日本列島]	ふじ 藤 井 すすむ 享	経B・法B・二営	4

講義のねらい

地球科学は、地形、岩石、地質、火山、地震、重力など地球に関するさまざまな現象を研究する分野であるが、地殻の変動や地形・地質の形成史を究明することが特に重要である。日本列島はユーラシア大陸と太平洋に挟まれており、島弧-海溝系（海溝を伴う弧状列島）の変動帯である。日本列島付近は4種類のプレートが衝突しあっており、火山活動、地震が多発、地形の起伏が大きく地質構造も複雑である。したがって、日本列島は世界でも第一級の変動帯とって過言ではない。

近年、九州の桜島火山、阿蘇中岳、雲仙普賢岳、伊豆諸島の三宅島、大島三原山、伊東沖海底火山、北海道の十勝岳、雌阿寒岳、有珠山、駒ヶ岳など火山活動が活発化し、多くの災害を引き起こしている。また、宮城県沖地震、浦河沖地震、日本海中部地震、釧路沖地震、北海道南西沖地震、北海道東方沖地震、三陸はるか沖地震、兵庫県南部地震等地震関連の災害も多発した。

日本列島は火山活動や地震の頻発する自然条件下にあるため、否応なしにそれらに遭遇することも止むを得ない。したがって、これらの自然現象を正しく理解し、日頃から関心を抱くとともにその対策を講じることが重要である。本講義は、以下のような変動地形と日本列島の地形の由来を十分理解できるように展開したいと思う。

講義の内容・授業スケジュール

授業は地図を多用して、世界で最も活動的な変動帯としての日本列島の地形を多角的に扱ってみたい。主な内容とスケジュールは次のとおりである。

- ① 地球上の変動帯とプレートテクトニクス
- ② 弧-海溝系の変動帯と日本列島
- ③ 島弧と火山帯
- ④ 第四紀の地殻変動（曲動地形、断層地形等）
- ⑤ 日本列島の活断層
- ⑥ 日本列島の巨大地震と変動地形
- ⑦ 火山活動と火山地形
- ⑧ 最終氷期と後氷期の日本列島

履修上の留意点

「地球科学」は、地球の内部や地表で行われる自然現象を扱うために、地図を多用する。そのため、「地図帳」（高校で使用したもので可）を準備すること。また、講義ノートをとることは重要。地図やその他の図を書くことが多いので、色鉛筆（12色）を準備してほしい。

成績評価の方法

テスト、レポート、出席状況を総合して評価する。

教科書

使用しない。

参考書等

貝塚爽平著『日本の地形-特質と由来』（岩波新書）1977
その他の参考書、文献等は講義の中で紹介する。

その他

講義形式であるが、必要によりビデオ、スライド等を使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
自然環境論 (1) 〔宇宙から見た地球環境〕	しの 篠原 まさお 雄	経B・法B・二営	4

講義のねらい

工場が周囲を汚染する公害問題から始まって、今日では全地球的な環境問題が議論されている。人類の活動が、物質循環においてもエネルギー循環においても惑星規模に達したことの当然の結果である。本講では個別の環境問題ではなく、〔地球環境〕とはそもそもどんなものであり、どのように形成され、変化してきたかを論じる。

太陽系の惑星の一つである地球の自然環境は46億年の太陽系の歩みの結果形成されてきた。現在も、太陽はもちろんのこと、太陽系内外の宇宙からのさまざまな影響の下にある。また、過去30年間の太陽系探査により多くの天体が調べられ、地球をこれらの天体と比較しながら研究できるようになってきた。本講では、現代の天文学と惑星科学の成果の上に立ち宇宙の視点から地球の自然環境を眺めてみる。

講義の内容・
授業スケジュール

太陽放射は地球環境の支配的な要因である。ところが人類は化石燃料の使用等により太陽放射と地球環境の関係を変えようとしている。前期は、まず太陽放射について学び、太陽系の他の惑星との比較をおりませつつオゾン層、地球温暖化について考える。

化石燃料を減らすには、原子力や太陽エネルギーなどの代替源が要る。後期は核エネルギーと放射能環境、太陽エネルギー利用の可能性について学ぶ。さらに、地球独特の自然が形成されてきた歴史をたどり、未来を考える。

成績評価の方法

学期末に行う筆記試験により、平常点を加味する。

教科書

パリティ編集委員会編『地球・環境・惑星系』（丸善）1,500円

参考書等

小宮山宏著『地球温暖化問題に考える』（東京大学出版会）1,800円
その他、講義の中で紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
自然環境論 (2) 〔環境と保全〕	うるし ばら かず こ 漆原和子	経B・法B・二営	4

講義のねらい

前期は自然環境を理解するための基礎知識について講義する。後期には人間活動による自然環境の諸問題についてふれる。地球の温暖化、オゾン層の破壊、大気汚染、酸性雨、砂漠化、熱帯雨林の破壊、鉱山跡地の保全、観光洞内の人為による影響について、最新のデータをプリントで配布し、説明する。受講生には自然にどのように接するべきか、自然の保護保全のために何をすべきか考えてもらう。

履修上の留意点

各時間に使用する図表のプリントを配布する。但し、その時間以外では配布をしない。毎回出席すること。

成績評価の方法

出席と試験によって評価する。

教科書

なし。

参考書等

テーマごとに授業中紹介する。

その他

講義方式。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
情報数学 (1) 〔情報と論理〕	みよし しげあき 三好重明	経B・法B・二営	4

講義のねらい

この講義では、コンピュータ科学やコンピュータによる情報処理などについて学ぶ際の数学的部分の基礎についての解説を行う。

講義の内容・
授業スケジュール

したがって、基本的な数学の言葉の説明から始めて、論理代数と論理回路、アルゴリズムとその存在、計算量の問題、等を解説する予定である。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は原則として前期末と後期末の2回の試験によって行う。

教科書

講義の初めに指定する予定である。

3. 外国語科目

3. 外国語科目

《選択必修科目》

〔英語〕

英語	I	A (経 B)	〈逢見明久〉	617
英語	I	A (経 B)	〈町田成男〉	617
英語	I	A (経 B)	〈島村豊博〉	618
英語	I	A (経 B)	〈林明人〉	618
英語	I	A (法 B)	〈中尾俊光〉	619
英語	I	A (法 B)	〈松堂啓子〉	619
英語	I	A (法 B)	〈高橋寛〉	620
英語	I	A (法 B)	〈大森絵美子〉	620
英語	I	A (二営)	〈丸小哲雄〉	621
英語	I	A (二営)	〈荻野一成〉	621
英語	I	A (二営)	〈高見陽子〉	622
英語	I	A (二営)	〈大庭直樹〉	622
英語	I	B (経 B)	〈岸本茂和〉	623
英語	I	B (経 B)	〈島村豊博〉	623
英語	I	B (経 B)	〈太田由紀子〉	624
英語	I	B (経 B)	〈長谷川公一〉	624
英語	I	B (法 B)	〈行廣泰三〉	625
英語	I	B (法 B)	〈杉本誠〉	625
英語	I	B (法 B)	〈葉島千歌〉	626
英語	I	B (法 B)	〈荻野一成〉	626
英語	I	B (二営)	〈塚本利男〉	627
英語	I	B (二営)	〈松堂啓子〉	627
英語	I	B (二営)	〈樋渡俊光〉	628
英語	I	B (二営)	〈大森絵美子〉	628
英語 I A・I B [再		クラス]	〈神戸春樹〉	629
英語 I A・I B [再		クラス]	〈村石恵照〉	629
英語 I A・I B [再		クラス]	〈岸本茂和〉	630
英語 I A・I B [再		クラス]	〈八十木裕幸〉	630
英語 I A・I B [再		クラス]	〈本間俊一〉	631
英語	II	A (経 B)	〈塚本利男〉	632
英語	II	A (経 B)	〈町田成男〉	632
英語	II	A (法 B)	〈八十木裕幸〉	633
英語	II	A (法 B)	〈高橋寛〉	633
英語	II	A (法 B)	〈荻野一成〉	634
英語	II	A (二営)	〈神戸春樹〉	634
英語	II	A (二営)	〈佐々木隆〉	635
英語	II	A (二営)	〈中尾俊光〉	635
英語	II	B (経 B)	〈太田由紀子〉	636
英語	II	B (経 B)	〈河内賢隆〉	636
英語	II	B (法 B)	〈河内賢隆〉	637
英語	II	B (法 B)	〈杉本誠〉	637
英語	II	B (法 B)	〈行廣泰三〉	638
英語	II	B (二営)	〈佐々木隆〉	638

英語	Ⅱ	B (二 営)	〈岡崎 寿一郎〉	639
英語	Ⅱ	B (二 営)	〈樋渡 俊光〉	639
英語ⅡA・ⅡB [再クラス]			〈丸小 哲雄〉	640
英語ⅡA・ⅡB [再クラス]			〈大森 絵美子〉	640
英語ⅡA・ⅡB [再クラス]			〈林 明人〉	641
英語ⅡA・ⅡB [再クラス]			〈飯沼 好永〉	641
〔ドイツ語〕				
ドイツ語	I	A (経 B)	〈橋本 博〉	642
ドイツ語	I	A (法 B)	〈清水 修〉	642
ドイツ語	I	A (二 営)	〈杉本 正俊〉	643
ドイツ語	I	B (経 B)	〈篠原 敏昭〉	643
ドイツ語	I	B (法 B)	〈藪下 紘一〉	644
ドイツ語	I	B (二 営)	〈前期：百濟 勇〉 〈後期：佐藤 恵子〉	644
ドイツ語ⅠA・ⅠB [再クラス]			〈前期：百濟 勇〉 〈後期：杉本 正俊〉	645
ドイツ語	Ⅱ	A (経 B)	〈橋本 博〉	645
ドイツ語	Ⅱ	A (法 B)	〈杉本 正俊〉	646
ドイツ語	Ⅱ	A (二 営)	〈清水 修〉	646
ドイツ語	Ⅱ	B (経 B)	〈前期：百濟 勇〉 〈後期：佐藤 恵子〉	647
ドイツ語	Ⅱ	B (法 B)	〈篠原 敏昭〉	647
ドイツ語	Ⅱ	B (二 営)	〈藪下 紘一〉	648
ドイツ語ⅡA・ⅡB [再クラス]			〈前期：百濟 勇〉 〈後期：杉本 正俊〉	648
〔フランス語〕				
フランス語	I	A (経 B)	〈今関 ア ン〉	649
フランス語	I	A (法 B)	〈遠山 博雄〉	649
フランス語	I	A (二 営)	〈八木 明美〉	650
フランス語	I	B (経 B)	〈八木 明美〉	650
フランス語	I	B (法 B)	〈菅谷 暁〉	651
フランス語	I	B (二 営)	〈木下 雄介〉	651
フランス語ⅠA・ⅠB [再クラス]			〈桑田 禮彰〉	652
フランス語	Ⅱ	A (経 B)	〈今関 ア ン〉	652
フランス語	Ⅱ	A (法 B)	〈遠山 博雄〉	653
フランス語	Ⅱ	A (二 営)	〈八木 明美〉	653
フランス語	Ⅱ	B (経 B)	〈八木 明美〉	654
フランス語	Ⅱ	B (法 B)	〈菅谷 暁〉	654
フランス語	Ⅱ	B (二 営)	〈木下 雄介〉	655
フランス語ⅡA・ⅡB [再クラス]			〈前田 祝一〉	655
〔中国語〕				
中国語	I	A (経 B)	〈尹 景春〉	656
中国語	I	B (経 B)	〈秋元 翼〉	656
中国語	I	A (法 B)	〈塩旗 伸一郎〉	657
中国語	I	B (法 B)	〈杉山 静〉	657
中国語	I	A (二 営)	〈杉山 静〉	657
中国語	I	B (二 営)	〈王 聡〉	657
中国語ⅠA・ⅠB [再クラス]			〈大久保 明男〉	658

中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕〈秋元翼〉	658
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕〈前川享〉	659
中国語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕〈秋元翼〉	659
中国語ⅡA(経B)〈尹景春〉	660
中国語ⅡA(法B)〈天野節〉	661
中国語ⅡA(二営)〈杉山静〉	661
中国語ⅡB(経B)〈秋元翼〉	662
中国語ⅡB(法B)〈杉山静〉	662
中国語ⅡB(二営)〈王聡〉	663
中国語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕〈東映全〉	663
中国語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕〈大久保明男〉	664

〔スペイン語〕

スペイン語ⅠA(経B・法B・二営)〈亀山晃一〉	665
スペイン語ⅠB(経B・法B・二営)〈大岩功〉	665
スペイン語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕〈栗林ゆき絵〉	666
スペイン語ⅡA(経B・法B・二営)〈亀山晃一〉	666
スペイン語ⅡB(経B・法B・二営)〈大岩功〉	667
スペイン語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕〈栗林ゆき絵〉	667

〔ロシア語〕

ロシア語ⅠA(経B・法B・二営)〈廣田英靖〉	668
ロシア語ⅠB(経B・法B・二営)〈廣田英靖〉	668
ロシア語ⅠA・ⅠB〔再クラス〕〈廣田英靖〉	669
ロシア語ⅡA(経B・法B・二営)〈廣田英靖〉	669
ロシア語ⅡB(経B・法B・二営)〈廣田英靖〉	670
ロシア語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕〈廣田英靖〉	670

《選択科目》

英会話Ⅰ〈コブリー・マッキー, D. S.〉	671
英会話Ⅱ〈コブリー・マッキー, D. S.〉	672
英語L LⅠ〈逢見明久〉	673
英語L LⅡ〈桧山晋〉	673

英 語 I A

英語による意思伝達（Writing and / or Speaking）：入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのばします。文章表現の場合、文から段落へ、会話表現の場合、日常基本表現から、多様な会話表現の理解と運用能力を目指します。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
おう み あき ひさ 逢 見 明 久	経 B 1 年	2

講義のねらい 英語文化圏の映画から生きた口語表現を学ぶ。

成績評価の方法 平常点と前・後期の定期試験の結果から判断します。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は、不合格となります。

教 科 書 プリント使用。

参 考 書 等 最適な英語教材は映画です。そのためには映画の台本が必要となりますが、様々なジャンルの映画を網羅しているスクリーンプレイ出版社のテキストが入手しやすいでしょう。

英
語
I A

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
まち だ しげ お 町 田 成 男	経 B 1 年	2

講義のねらい 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をめざす。文章表現の場合、センテンスからパラグラフへ、会話表現の場合、日常基本表現からダイアログ（多様な会話表現の理解と運用能力）をめざす。

履修上の留意点 成績は、出席、口頭発表、試験（年2回）の総合評価とする。

成績評価の方法 教科書は第一回目の授業で発表する。

教 科 書 英和・和英辞典を持参のこと。

担当者名	配当学科	単 位
しまむらとよひろ 島村豊博	経 B 1 年	2

講義のねらい

これまでに習ってきた文型や文法事項を確実なものにしなが、実際に英文を書く際にこの知識をどのように活用してゆけばよいのかを多くの Exercise を通して学び、一つの中心テーマについてパラグラフのレベルで英文が書けることを目標にする。同時に、身近な話題を題材にすることで日本文化の英語による表現を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

テキストは、中心テーマにそって、各課の始めにモデルセンテンスがおかれ、これを暗唱できるほど徹底的に読み込み、その上で語彙、書き換え、句読点、文構成などに関する発展問題に当たり、さらには空所補充のヒントを参考にしながら和文英訳形式の問題で英文を書いてゆくと、一つないしは二つのまとまりのあるパラグラフになる。テキストの年間計画は次の通りである。
〈前期〉A. FOUR SEASONS~C. CULTURE 〈後期〉D. SPORTS~G. CUSTOMS

成績評価の方法

前期後期二度の定期試験に提出物など平常点を加えて、総合評価をください。

教科書

LET'S WRITE ABOUT JAPAN 齊藤 宏/Eleanor C. Kelly 著 (成美堂) 1600円

担当者名	配当学科	単 位
はやしあきと 林明人	経 B 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

大学生生活を題材にした口語英作文です。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、発表、小テスト、出席の総合評価。

教科書

『コミュニケーションのための基礎英作文』(金星堂) 1,850円

担当者名	配当学科	単 位
なか お しゆん こう 中 尾 俊 光	法 B 1 年	2

講義のねらい

様々な場面を想定して、コミュニケーションができるための口語による英語表現の力を養成することを目標にします。テキスト準拠のテープもあり、繰り返し聞くことによってリスニング、ディクテーションの力も併せて養成することが可能です。さらに余力のある人は、「NHK ラジオ英会話」に取り組むことも一つの方法です。

講義の内容・
授業スケジュール

前期 - PART I Fundamental Expression and Techniques (I-1~I-10)
後期 - PART II Various Topics and Situations (II-1~II-10)
PART III Making a Short Speech

履修上の留意点

授業は受講生の予習を前提とした「演習」形式をとります。学生の積極的な発表（英語発音、英語表現）に対するコメントを加えながら授業を展開します。十分に予習をして下さい。

成績評価の方法

①前期試験、②後期試験、③授業内発表、④小テスト・レポート、以上を総合評価します。なお、出席を重視し、実授業回数の2/3以上の出席を原則とします。

教 科 書

山口俊治 Timothy Minton 『コミュニケーションのための口語英作文』（成美堂）

英
語
I A

担当者名	配当学科	単 位
まつ どう ひろ こ 松 堂 啓 子	法 B 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語力を基礎とし、身近な表現を扱った平易なテキストを通じ、日常生活で多用される語句や構文を学ぶ。語彙を増やし、豊かな表現を身につけることを目標とする。

履修上の留意点

テキストにそって、ヒアリング、和訳、英作文など、様々な演習を進めてゆき、表現力を養う。

成績評価の方法

期末テストの成績と、出席状況（演習中の姿勢を重視）を評価の対象とする。

教 科 書

『Let's Write and Communicate! - コミュニケーションのための基礎英作文 -』（金星堂）1,850円

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 橋 寛	法 B 1 年	2

講義のねらい

リスニングと英会話の練習を中心に、英語を用いての自己表現の力をつけていきます。

履修上の留意点

練習中心の講義になりますから、積極的に授業に臨むことを要望します。

成績評価の方法

定期試験の結果と平常点によって評価します。

教 科 書

佐々木誠治他著 *The First Step to Communicative English* (Asahi Press) 1,800円

英
語
I A

担当者名	配当学科	単 位
おお 大 森 絵 美 子	法 B 1 年	2

講義のねらい

英作文を通して英語の基礎力を強化することがこの講義の目的です。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教 科 書

教場にて指示致します。

担当者名	配当学科	単 位
まるこてつお 丸 小 哲 雄	二 営 1 年	2

講義のねらい

英語の総合理解として環境問題、健康に関する食事や運動の問題、ライフスタイルに関する文書を読み、それをモデルとして文章作法のエッセイを書くためのパラグラフの作成の仕方を研究する。

履修上の留意点

20分間を教材（テキストとテープ）を利用してリスニング・タイムとして、70分をリーディング及びライティング・タイムとします。リスニング・タイムは語彙と総合理解を、ライティング・タイムはテキストの内容に関する練習問題を通して自己表現できるように発信型の能力を涵養してゆきます。レポート提出もあります。

成績評価の方法

出席50%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）10%、前期・後期の語学試験40%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教科書

リーディング及びライティング・テキスト：Your World: Nature, Health, and Lifestyle（英宝社）1,800円
リスニング・テキスト：5-Minute Quizzes for STEP（マクミラン）980円

英
語
I A

担当者名	配当学科	単 位
おぎの かず しげ 荻 野 一 成	二 営 1 年	2

講義のねらい

高校卒までの英語力でも充分読める教材を中心に、世界の様々な出来事や身近なトピックを取り挙げる。あくまでも文章からの確に情報を読み取ることに重点を置く。

成績評価の方法

平常授業時の出席は勿論のこと、どれだけ積極的に参加しているか、を重視する。欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。レポート、小テスト等有。

教科書

開講時に指示する。

その他

辞書必携。

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 見 陽 子	二 営 1 年	2

講義のねらい

日常的な場面で、頻繁に会話に用いられる文法事項を確認し、それらを使いこなす力をつけることを目標とします。

履修上の留意点

毎回異なる文法事項を扱いますので、復習するなどして、授業で触れた文法事項については必ず確認し、疑問を後に残さないようにしてください。

成績評価の方法

前期・後期試験のほか、小テストや授業での積極的な参加姿勢を重視した評価とします。

教 科 書

『English Grammar for Communication 会話のためのやさしい英文法』（南雲堂）1,800円

英語
IA

担当者名	配当学科	単 位
おお 大 庭 直 樹	二 営 1 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

プリントを教場で配布する。

成績評価の方法

成績は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行う。

英 語 I B

Reading and Listening Comprehension (Reading and Listening) : 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と speed reading の基礎を身に付けます。読解力の場合、精読に加えて段落、章などの大意が把握できること、聴解力の場合、大意が把握できることを目指します。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
きし もと しげ かず 岸 本 茂 和	経 B 1 年	2

講義のねらい

経済学の歴史に登場する「巨人たち」- Adam Smith, Thomas R. Malthus, Karl Marx, J. M. Keynes など- の「学説」を、平易な英語で書かれた経済学入門書で読む。テキストの「精読」とおして、読解力の養成はもとより文法・表現力の涵養につとめたいと。予習の必要はいうまでもない。

英
語
I B

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年 2 回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

Leonard Silk : *ECONOMICS IN PLAIN ENGLISH* (Simon&Schuster, USA)
授業第1週に教科書のコピーを配布する。

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
しま むら とよ ひる 島 村 豊 博	経 B 1 年	2

講義のねらい

現代の精選された英米短編小説を読みながら、それぞれの作品の主題、作家の思想、および小説の技法などにも注意を払いながら、ここでは何よりも小説を読む楽しさを体得することに主眼をおきたい。そのため、正確さをねらいつつも、一字一句の語義にはそれほど拘泥せず、スピーディーに読み進めて話の展開に乗ってゆくことに心がける。使用テキストに収められた短編はいずれもストーリー性がかかりははっきりしているので、この目的によくかなうものと思われる。

講義の内容・ 授業スケジュール

テキストに並べられた順に従って読んでいく。やさしくリトールドされたものならいざ知らず、原作に直接当たるからには一読しただけでは意味の掴めないところがでてもしかたがない。各人が英語による注を参考にし、それでも分からなければ日本語による注を使って、とにかく話の最後まで一気に読み通して欲しい。一編を読み終わった後で、登場人物の行動や心理描写を通してその生き方、在り方を、時には英米の文化的背景にまで話を広げて、考えてみたい。それぞれの作家については多少詳しい解説を加え、興味を引く作家であればさらに他の作品に読みつがれるようにしたい。テキストの年間計画は次の通りである。

〈前期〉 Somerset Maugham : The Luncheon ~ Roald Dahl : Lamb to the Slaughter

〈後期〉 Graham Greene : I Spy ~ Irwin Shaw : The Girls in Their Summer Dresses

成績評価の方法

前後期二度の定期試験に提出物など平常点を加えて、総合評価をくだす。

教 科 書

Mallory Fromm, 山内正一、馬本誠也編注 *Collected Modern Short Stories* (マクミラン ランゲージハウス)

担当者名	配当学科	単 位
おお た ゆ き こ 太田由紀子	経 B 1 年	2

講義のねらい

アメリカにおける有名な商標の幾つかを題材に、この国の歴史・文化・民族構成を学びつつ読解力を高めることを目的とします。

講義の内容・
授業スケジュール

一年をかけてテキストを丁寧に読んでいきます。

履修上の留意点

文章と同時に商標デザインにも注目することでアメリカ人の心理・意識を読み取って下さい。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席と前期・後期の期末テストによって行います。

教 科 書

Hal Morgan 著『SYMBOLS OF AMERICA (アメリカのシンボル)』(太陽社) 1,470円

担当者名	配当学科	単 位
は せ がわ こう いち 長谷川公一	経 B 1 年	2

講義のねらい

英語の Love は日本語では〈愛〉と訳されています。これは普通には〈恋愛〉の意味で使われています。しかし、実はもう一つの意味もあります。それは〈隣人愛〉、〈人間愛〉という意味です。授業では、カルカッタの貧民街で、路上で死んでいく人、ハンセン氏病患者のために身を粉にして介護の仕事に一生を捧げたカトリックの修道女マザー・テレサ (ノーベル平和賞受賞者) の伝記を読みます。英文はとても平易なので、楽しい授業にしたいと思っています。

履修上の留意点

授業中の私語を慎んで下さい。ジュースを飲むこともやめて下さい。

成績評価の方法

授業への出席回数と前後期の試験 (2回) の結果から総合的に評価します。

教 科 書

『マザー・テレサ』(桐原書店) 税込み407円

担当者名	配当学科	単 位
ゆきひろ たいぞう 行 廣 泰 三	法 B 1 年	2

講義のねらい

比較的平易で短い英文を題材に逐語訳というよりは、むしろポイントを押さえた読み方で、全体の内容を把握する力を身につけることが授業のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

アメリカの実話からとった15編の文を通して、日本とアメリカの文化を比較するような形式で進めて行く。

履修上の留意点

予習と授業への積極的な参加を期待する。

成績評価の方法

評価は、授業中の数回の小テストと出席等の総合である。

教科書

ジム・クヌースン・黒澤一晃『普段着のアメリカ』（南雲堂）1,500円

担当者名	配当学科	単 位
すぎもと まこと 杉 本 誠	法 B 1 年	2

講義のねらい

新聞英語のテキストを通して、急変する国際情勢を正しく把握し、認識することを目的とする。従って、新聞英語の語法知識もさることながら、各分野で使用されている単語やキーワードなどをしっかりとらえ、新聞英語に対する知識と能力を高め、生きた英語を学ぶとともに、激動する社会問題そのものにも興味を持てるようにすることを目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は容易に、しかも楽しく英字新聞が読めるということを重視し、日常生活に密接な関わりのある記事を取り上げる。後期は地球環境問題、経済、文化に関する記事を多く読み、大意を把握し、リスニング、英訳などの練習問題を通じて、総合的な英語力を身につけたい。

履修上の留意点

毎時間の予習が必要である。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、小テスト、出席率などを総合して評価する。

教科書

大月実編著『やさしいニュース英語』－2000/2001年版（成美堂）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
は じま ち か 葉 島 千 歌	法 B 1 年	2

講義のねらい

高等学校で培った基礎力を外に発信できるようにするため、比較的優しいテキストを使用しますが、内容は listening、conversation、reading が含まれています。教室では積極的に参加すること。

講義の内容・授業スケジュール

1 週・1 Lesson の予定で授業を進めます

履修上の留意点

テキストを読み必ず予習をしておくこと

Dialog：発音、イントネーションなどの注意をします。

Reading：内容理解、必要に応じて文法事項の説明をします。

毎回、講義を始める前に“50題英単語チェック10分”を行います。(これは担当者が作成した「基礎語彙3000」で一般的英文を89%網羅することを実証してあります)

年度最終授業で各自に達成度グラフを渡します。

成績評価の方法

成績は3分の2以上の出席と前期テストと後期テストの総合評価とします

教科書

“Meeting People1” by Wayne Pennington, Fumiko Tamura, Morijiro Shibayama (弓プレス) 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
おき の かず しげ 萩 野 一 成	法 B 1 年	2

講義のねらい

高校卒までの英語力をさらに向上させるよう、速読の基礎を習得する。あくまでも文章からの確に情報を読み取ることに重点を置く。

成績評価の方法

平常授業時の出席は勿論のこと、どれだけ積極的に参加しているか、を重視する。欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。レポート、小テスト等有。

教科書

開講時に指示する。

その他

辞書必携。

担当者名	配当学科	単 位
塚 本 利 男	二 営 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語を基礎として、絶えず構文の理解・文法・語彙などの知識の増強を図りながら、出来るだけ多くの英文を速く・正確に読むことを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

テキストとして、簡潔明瞭な文体で書かれている『今の日本へ』を取り上げ、アメリカ人による日本文化論的エッセイ集を読みます。各章について、①Readingを中心に②内容の審議③語句④聞き取り⑤ディクテーションの練習問題をやりながら、内容理解を深める。

成績評価の方法

授業中における発表（年約8回）、中間テスト（年2回）と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち、授業中における発表・中間テストが50%、前・後期の定期試験が50%で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の2/3以上に満たない場合は不合格とする。

教科書

Mike Dane・榎本恭弘 *This is a pen* 『今の日本へ』（朝日出版）1994年 1,700円

英
語
1B

担当者名	配当学科	単 位
松 堂 啓 子	二 営 1 年	2

講義のねらい

入学時の英語力を基礎とし、興味深い題材を扱った短い平易な文章を取り上げて読んでゆく。日常生活で多用される語句や構文を学び、内容理解の力を身につけることを目標とする。

履修上の留意点

テキストにそって、ヒアリング、精読と大意把握を行い、さらに和訳、英作文など、様々な演習を進めていって、速読力、理解力を養う。

成績評価の方法

期末テストの成績と、出席状況（演習中の姿勢を重視）を評価の対象とする。

教科書

『*There's a Reason for Everything* 西洋故事来歴ものがたり』（マクミラン）1,500円

担当者名	配当学科	単 位
樋 渡 俊 光 <small>ひ わたり しゆん こう</small>	二 営 1 年	2

講義のねらい

毎回 CNN の最新ニュース (Two paragraph) の題材を利用し、英字新聞の読み方をマスターできるように指導し、News を通して、社会に出てからの国際間の動きを理解し、問題点の解決への思考方法を会得できる学生を育てる。(20分間)

又、南雲堂出版：Simply America Simply Japan の教材を通して、Speed reading の基礎を身につけ、段落文章等の大意を把握する能力を育て、日米の文化比較を通して、国際人の養成をはかる。

成績評価の方法

履修上、かならず辞書を持参させ、欠席も 3 回以内として試験をもって評価する。

教 科 書

Simply America Simply Japan 1,300円+税

英
語
I B

担当者名	配当学科	単 位
大 森 絵 美 子 <small>おお もり え み こ</small>	二 営 1 年	2

講義のねらい

速読と精読を通して英語の基礎力を強化することがこの講義の目的です。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教 科 書

教場にて指示致します。

英語 I A・I B [再クラス]

英語
I A・I B
(再)

担当者名	配当学科	単 位
こう べ はる き 神 戸 春 樹	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

これまでに修得してきた英語力を基礎とし、その実力を向上させるため、英語全般に対する一層の習熟を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

優れた英文を精読することにより、語彙・文法・構文の実力を錬磨し、同時に英米の文化に触れられるものにした。

履修上の留意点

積極的に授業に参加してもらうので、必ず予習をしてきてもらいたい。

成績評価の方法

出席率、授業中の発表、そして前・後期の定期試験によって評価する。出席率と授業中の平常点が50%、前・後期の定期試験が50%で、総合的に決める。

教科書

『I. B. シンガー短篇集』（朝日出版）922円

担当者名	配当学科	単 位
むら いし え しょう 村 石 恵 照	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

再クラスであるので、どの専攻の学生にも興味を持ってもらえるテキストを選定した。このテキスト「20世紀通観」は現代の政治・経済・社会を動かしているキーワードを歴史的な背景から学ぶものである。

講義の内容・授業スケジュール

テキストのシラバス（目次）に従って講読をする。

履修上の留意点

テキストは必ず購入し教室に持参すること。

成績評価の方法

成績評価は、出席、小テスト（理解の程度を測るもの）期末テスト等から総合的に行う。

教科書

Christina Hopkinson『20世紀通観』（マクミラン・ランゲージハウス）1,917円

担当者名	配当学科	単 位
岸 本 茂 和 <small>きし もと しげ かず</small>	経B・法B・二営2年	2

講義の内容・
授業スケジュール

再履修というクラス 성격からテキストはやさしい英語で書かれたものを選んだ。やさしい英語ではあるが、しかし、内容はかならずしも易しいというわけではない。基礎文法のいっそうの理解、基本的語彙および慣用語句の理解と習得、英語学習など、英語学習のすべての分野における〈基本〉と〈基礎〉を念頭から離さずに授業をすすめてゆきたい。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。総合評価60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

ローレンス・ダットン、重乃 皎著『日米文化の諸相』（南雲堂）1,300円

そ の 他

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

英語
IA・IB
(再)

担当者名	配当学科	単 位
八 十 木 裕 幸 <small>や そ ぎ ひろ ゆき</small>	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

オピニオンの分析と表現方法を学び、自分の意志を英語で表現する能力を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

演習方式で授業を進める。

履修上の留意点

1 講目に座席を指定する。予習・復習小テストを毎回行なう。

成績評価の方法

出席態度・状況、諸テストの結果を総合して評価する。

教 科 書

西本他編 *BOTH SIDE NOW* (成美堂) 1,700円 (税別)

担当者名	配当学科	単 位
ほんまとしかず 本間俊一	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

教科書の英文の訳読とその構文理解を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、予習を前提に授業を進める。さらに、年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

成績評価の方法

前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については、授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教科書

American Ideas (成美堂) 1,600円

英 語 II A

英語による意思伝達 (Writing and / or Speaking) : IA を基礎として、より高度な英語の運用能力を身に付けます。文章表現の場合、段落から自由作文へ、会話表現の場合、ダイアログからディスカッションを目指します。

担当者名	配当学科	単 位
つかもととしお 塚本利男	経 B 2 年	2

講義のねらい

テキストとして『コミュニケーションのための基礎英作文』を取り上げ、絶えず基本表現・文法・語彙などの知識の増強を図りながら、自分の意見・考えを英語で表現することを学ぶのが、この講義の目的です。毎回授業の総仕上げとして、授業の最後に、その日に学習した本文・基礎表現を踏まえて、英作文の小テスト (20分) を実施する。

成績評価の方法

授業中における発表 (年約 8 回)、小テスト (毎回) と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち、授業中における発表・小テストが 50%、前・後期の定期試験が 50% で評価する。特に、平常授業を重視するので、全授業数の 2 / 3 以上に満たない場合は不合格とする。

教 科 書

青木庸效・江利川春雄著 『コミュニケーションのための基礎英作文』 (金星堂書店) 2000年 1,850円

担当者名	配当学科	単 位
まちだしげお 町田成男	経 B 2 年	2

講義のねらい

英語 IA を基本にして、より高度な英語の運用能力を身につける。文章表現の場合、パラグラフから自由英作文 (500字程度) を年に 3 ~ 4 回程度提出できるようにする。会話表現の場合、ダイアログからディスカッションへすすむ。

講義の内容・授業スケジュール

成績は、出席、口頭発表、試験の総合評価とする。

履修上の留意点

教科書は第一回目の授業で発表する。

成績評価の方法

英和・和英辞典を持参のこと。

担当者名	配当学科	単 位
やそぎ ひろゆき 八十木 裕 幸	法 B 2 年	2

講義のねらい

アメリカの裁判所における刑事事件の刑事側の証人に対する尋問のやりとり、裁判官の陪審員団に対する説示など、実際の会話文のやりとりを通して文章表現をまなぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

演習方式で授業を進める。

履修上の留意点

1 講目に座席を指定する。予習・復習小テストを毎回実施する。

成績評価の方法

出席態度・状況、諸テストの結果を総合して評価する。

教 科 書

津田、長尾編注 *Criminal Court Proceedings in America* (英宝社) 1,600円 (税別)

英
語
II A

担当者名	配当学科	単 位
たか ほし ひろし 高 橋 寛	法 B 2 年	2

講義のねらい

リスニング、英作文、英文法を総合的に練習し学んでいきます。

履修上の留意点

練習中心の講義になりますから、積極的に授業に臨むことを要望します。

成績評価の方法

定期試験の結果と平常点によって評価します。

教 科 書

上杉明他著 *Let's Chat!—A Total Approach to Writing, Listening, and Grammar* (Asahi Press)
1,700円

担当者名	配当学科	単 位
おぎの 野 一 成	法 B 2 年	2

講義のねらい

ⅡAを基礎とし、より高度な英語運用能力を習得する。日本文化を英語で表現できるよう、文章表現力を身につけたい。その過程で、できるだけ海外の文化・風習などに触れる機会を設けたい。

成績評価の方法

平常授業時の出席は勿論のこと、どれだけ積極的に参加しているか、を重視する。欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。年に3～4回程度のレポート提出有。

教科書

Let's Write about Japan (成美堂)

その他

辞書必携

担当者名	配当学科	単 位
こうべ はる き 神 戸 春 樹	二 営 2 年	2

講義のねらい

日常会話で慣用的に用いられる表現や構文を学び、自然に自己表現出来る様に練習を重ねていく。

講義の内容・
授業スケジュール

基本的な口語表現を学習するが、テープなどを使用し、スピーキングやリスニングやライティングの実力が同時に身につく様に進めていく。

履修上の留意点

積極的に授業に参加してもらうので、必ず予習をしてきてもらいたい。

成績評価の方法

出席率、授業中の発表、そして前・後期の定期試験によって評価する。出席率と授業中の平常点が50%、前・後期の定期試験が50%で、総合的に決める。

教科書

『総合教材：アメリカン・ライフスタイル』(英宝社) 1,890円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
さ さ き たかし 佐 々 木 隆	二 営 2 年	2

講義のねらい

本講座は一年次の習得内容をさらに深めるものである。

講義の内容・
授業スケジュール

読解にのみとられることなく、幅広い学習を目指す。

教 科 書

使用する教材はコピーにて配布する。四月当初にまず配布し、その後の学生諸君の興味や関心も念頭に入れ教材を決定する。

そ の 他

授業のすすめ方は履習の人数にもよるが、発表の機会を設ける予定である。なお、英和辞典は必携。

英
語
II A

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
なか お しゆん こう 中 尾 俊 光	二 営 2 年	2

講義のねらい

テキストは、主として表現の立場から、日常生活において伝達に必要な概念の型を発想別に示し、それを英語でいかに表現するかということを豊富な範例によって示し、解説されたものである。このテキストを通じて、英語で書いて話せる実践的な力を養うことを目標にします。

講義の内容・
授業スケジュール

前期 - I 現在の表し方、II 過去の表し方、III 未来の表し方、IV 仮定の表し方、V 使役の表し方、VI 命令の表し方、VII 許可の表し方、VIII 依頼・勧誘の表し方
後期 - IX 提案の表し方、X 意図・決意の表し方、XI 推量・可能性の表し方、XII 原因・理由の表し方、XIII 目的・結果の表し方、XIV 譲歩・様態の表し方、XV 比較の表し方、XVI 強調の表し方

履修上の留意点

授業は受講生の予習を前提とした「演習」形式をとります。学生の積極的な発表（英語発音、英作文、英語表現）に対するコメントを加えながら授業を展開します。十分に予習をして下さい。

成績評価の方法

①前期試験、②後期試験、③授業内発表、④小テスト・レポート、以上を総合評価します。なお、出席を重視し、実授業回数の2/3以上の出席を原則とします。

教 科 書

岸野英治『大学生のための表現英文法・英作文』（英宝社）

英 語 II B

Speed Reading and Intensive : IB を基礎として、出来るだけ多くの量を読めるように、大意の把握に心掛け、読む速度を上げます。より高度な英文を正確に理解するための構文も学びます。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
おお た ゆ き こ 太 田 由 紀 子	経 B 2 年	2

英
語
II B

講義のねらい

アメリカ史の重要な史実にスポットライトをあて、楽しみながら英語読解能力を高めることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

一年をかけてアメリカ史の概要が掴めるようにします。

履修上の留意点

文章は比較的平易ですが内容は充実しています。興味を覚えて読んでくれることを期待しています。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席と前期・後期の期末テストによって行います。

教 科 書

Judith Bailey 著『*From the Beginning — A First Reader in American History* — (アメリカ史展望)』(太陽社) 1,890円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
かわ うち けん りゅう 河 内 賢 隆	経 B 2 年	2

講義のねらい

英字新聞の記事は、遠い世界の出来事とはいえ、テレビやラジオ等で既に報道されているので意外に身近なこと、して感じられる。それだけにその興味を足がかりに、新聞英語やメディア英語を理解するための基礎力を養う。テープを用いるので、リスニングの力をつけることも目指す。

成績評価の方法

- 授業中の発表
 - 授業に対する態度・関心
 - 出席率(3分の2以上を原則とする)
- 以上の3点を総合的に評価する。

教 科 書

『最新時事英語・世界を読む』(マクミラン)

担当者名	配当学科	単 位
かわ うち けん りゆう 河 内 賢 隆	法 B 2 年	2

講義のねらい

冷戦時代の終焉と共に、世界は実に複雑に、目まぐるしく早いテンポで動いている。それだけに我々はその渦に巻き込まれることなく、将来をしっかりと見据える力を養わなければならない。そのような時代環境にあって、これからの時代は、環境、自然、人権などが重要なテーマになってくる。本授業では新聞等に取り上げられたそれらの最新の記事を取り上げる。時事英語を読むための基礎力を養うことを目指す。

成績評価の方法

- 授業中の発表
 - 授業に対する態度・関心
 - 出席率（3分の2以上を原則とする）
- 以上の3点を総合的に評価する。

教科書

『時事英語』（成美堂）

英
語
II B

担当者名	配当学科	単 位
すぎ もと まこと 杉 本 誠	法 B 2 年	2

講義のねらい

新聞という人間生活のあらゆる面を取り扱う媒体をわたしたちの日常生活の情報源として活用することに視点を置いて、時事英語、特に新聞英語やメディア英語への理解を深めることを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

前期は容易に、しかも楽しく英字新聞が読めることを重視し、旅行、環境、健康、スポーツなどの日常生活に密接な関わりのある記事を取り上げる。後期は、政治、経済、文化、社会生活などの記事をできるだけ多く読み、大意を把握し、読む速度をあげるようにする。内容把握、語法、リスニング、英訳などの練習問題を通じて、総合的な英語力を身につけることを目的とする。

履修上の留意点

速読で進むので、かならず毎時間の予習が必要である。

成績評価の方法

前・後期定期試験、レポート、小テスト、出席率などを総合して評価する。

教科書

安田哲夫、福田利子編著『新聞の英語－演習と解説2000年度版－』（朝日出版社）1,400円

担当者名	配当学科	単 位
ゆき ひろ たい ぞう 行 廣 泰 三	法 B 2 年	2

講義のねらい

英文を正確に速く読むことを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは、イギリスの日常生活を総合的な観点から扱った内容である。進め方としては、日本とイギリスの社会面などの違いを考えてみたい。

履修上の留意点

積極的な参加と予習を期待する。

成績評価の方法

評価は、小テストや出席などの総合である。

教 科 書

北尾キャスリーン・北尾謙治『日常のイギリス』（朝日出版社）1,700円

担当者名	配当学科	単 位
さ さ き たかし 佐 々 木 隆	二 営 2 年	2

講義のねらい

現代社会を取り巻く様々なトピックを読みながら、読解力の向上を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

1回の授業で1ユニットを終わるようにします。演習方式で授業を進めます。

履修上の留意点

座席を固定します。毎回、辞書、レポート用紙を持参して下さい。時々、予習復習テストを行います。

成績評価の方法

出席状況、発表状況、諸テストの結果を総合して評価します。

教 科 書

千葉元信他編 *Reading Breakthrough on the World*（三修社）1,700円（税別）

担当者名	配当学科	単 位
おか ぎき とし いち ろう 岡 崎 寿 一 郎	二 営 2 年	2

講義のねらい

語学教育は、人間の能力の開発と完成を目指す大学教育の場にある学生たちに必須の教育過程といえます。授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密な読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

履修上の留意点

テキストの内容のトータルで正確な理解を目指すので、必ず予習をしてください。

成績評価の方法

平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）の総合評価とします。

教 科 書

笹本正樹・増渕正史編注『芸術・教育・人生』（鶴見書店）1,100円

英
語
II B

担当者名	配当学科	単 位
ひ わたり しゆん こう 樋 渡 俊 光	二 営 2 年	2

講義のねらい

毎回 CNN の Two paragraph よりなる最新ニュースを題材に、英字新聞の読み方をマスターできるよう指導し、ニュースを通して、国際化、情報社会に対応できる学生を育てる。(20分間) 又、*A SHORTER COURSE IN BUSINESS ENGLISH* (南雲堂出版)874円+税、*EVERYDAY ECONOMICS* 1,748円+税 の教材を利用して専門英語の導入をはかる。

履修上の留意点

必ず辞書を持参させ、欠席も3回以内とし、試験をもって評価する。

英語ⅡA・ⅡB〔再クラス〕

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
丸 小 哲 雄	経B・法B・二営3年	2

講義のねらい

授業は、語学的な技術と同様に、日本と欧米との根本的な発想法のズレを考えるクラスとした。ものの考え方、価値観、生活のライフ・スタイルなどは、その国の制度・習慣・宗教と言った文化規範によって培われ、またその国の気候や風土も国民性に密接に影響を及ぼすから、そこですでに、日本文化の独自性と日本人の構想力の働き方や発想法のパターンを自己確認しておく必要がある。いわば自国の事柄に自覚的になることで、英語の潜在能力を顕在化させる基礎とした。

講義の内容・ 授業スケジュール

20分間を教材を利用したリスニング・タイムとして、70分をリーディング・タイムとします。リスニング・タイムは語彙と総合理解を、リーディング・タイムはテキストの読み・解釈・批評の能力を涵養していきます。毎授業小テストを行いません。レポート提出もあります。

成績評価の方法

出席10%、平常テスト40%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）10%、前期・後期の語学試験40%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教 科 書

リーディング・テキスト：The Compact Culture（英宝社）1,854円
リスニング・テキスト：Short Listening（成美堂）800円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
大 森 絵 美 子	経B・法B・二営3年	2

講義のねらい

速読と精読及び英作文を通して英語力を強化することがこの講義の目的です。

成績評価の方法

成績評価は、3分の2以上の出席とそれぞれの期末テストによって行います。

教 科 書

教場にて指示致します。

担当者名	配当学科	単 位
はやし 林 明 人	経B・法B・二営3年	2

講義のねらい

各課が2ページの英文及び練習問題で構成されています。各課に入る前に練習問題をあらかじめ提出してもらいます。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、発表、事前に提出する練習問題、小テスト、出席の総合評価。

教科書

『アメリカ社会の光と影』(マクミラン) 1,800円

英語
E.A・E.B
(再)

担当者名	配当学科	単 位
いい 飯 沼 好 永	経B・法B・二営3年	2

講義のねらい

英語の技能において、リーディングは、情報を得る重要な要素であり、情報化社会である現代においては、氾濫する情報の中から自分の必要とする情報を正確に、かつ迅速に収集することが求められている。この授業においては、英語の文章の構造に慣れながら、段落ごとの main idea を押え、文意を正確に把握していく技能を訓練していきたい。ただし、日本語と英語では、段落の構成だけでなく、それを構成する文自体に違いがあるので、文法・語法の助けを借り、正確に意味を把握していくことも心がけていきたい。

履修上の留意点

リーディングの力を向上させるには、多くの英文に触れることが大切であるが、受け身の姿勢では、自己の力を向上させることは困難であるので、予習と復習は欠かさないで欲しい。また、速読には、多くの語彙が不可欠なので、日ごろから英単語、英語の表現等を積極的に身につけるよう心がけて欲しい。

成績評価の方法

成績は、出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行う。平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)

教科書

Reading Navigator (三修社) 1,600円

〔ドイツ語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A	はし橋 もと ひろし 博	経 B 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語の基本文法の習得を目標にします。

講義の内容・授業スケジュール

テキストにそって進めますが、文法事項に対応する読み物、ドイツ歌曲、時間があれば映画鑑賞も取り入れたいと思っています。

履修上の留意点

予習・復習なしでは外国語の力はつきません。

成績評価の方法

前後期試験結果と日常点を総合して評価します。

教 科 書

常木実『基本ドイツ文法』(郁文堂) 1,700円

参 考 書 等

授業内で紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A	し清水 みず おさむ 修	法 B 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語の文法を、特に日本語および英語と比較対照させながら理解し、身に付け、また基礎的な語彙を習得する。

講義の内容・授業スケジュール

この授業においては「読む・書く」に重点を置いて授業を進めます。語学の学習においては「聞く・話す」「読む・書く」という要素のバランスが重要であることはいうまでもない。しかし、初めて、しかも第二外国語としてドイツ語を学ぶには、まず文法と語彙を学ぶことが重要です。ほとんどの学生が大学生になって初めて第二外国語としてドイツ語を学び始めるということを考慮して、常に「なぜ」という問題意識を提起しながら授業を進めていきます。そこでは当然、日本語や英語との比較対照が問題になり、これが日本語や英語への理解をさらに深める契機になればと考えています。

履修上の留意点

常に参加者の意欲と関心が反映される授業を心がけますので、進度は予測できません。したがって、やむを得ず欠席した時は必ず自分の責任で補っておいください。

成績評価の方法

年に2回実施する予定の試験等で総合的に判断する。

教 科 書

早川東三『完全ドイツ文法 (改訂版)』(朝日出版社)

参 考 書 等

ヴォルフガング・シュレヒト『独検突破単語集』(三修社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A	すぎもと まさとし 杉 本 正 俊	二 営 1 年	2

講義のねらい	主として文法という観点からドイツ語を学ぶ授業である。ひとつひとつの項目を確実にマスターしつつ先へ進むことで自分の中に外国語の文法の体系ができあがってゆくおもしろさを味わって頂きたい。決して難しい授業ではない。
講義の内容・授業スケジュール	教科書に従って授業を進める。
履修上の留意点	予習は必ずしも必要ではないが授業中は授業に注意を集中し、ドイツ語を学べる貴重な一年間を十分活用して頂きたい。
成績評価の方法	前後期2度のテストの他平常点を重視する。
教 科 書	杉本正俊『ドイツ語文法・12課』（行人社）

ドイツ語

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B	しの ほん しの あき 昭 篠 原 敏 昭	経 B 1 年	2

講義のねらい	発音や文法、簡単な文章など、ドイツ語の基礎的な知識の習得を目的としています。
講義の内容・授業スケジュール	下記のテキストを用いて授業をおこないます。ドイツの文化や歴史、ドイツ人の考え方などもテキストをとおして学んでいきたいと思っています。
履修上の留意点	欠かさず出席すること、予習・課題をやってこること、辞書を必ずもってくること。
成績評価の方法	毎回の授業における各人の取り組みをかなり重視したいと思っています。予習や宿題の消化が大事になるでしょう。中間試験、学年末試験などを含めて総合的に評価します。
教 科 書	宇佐見幸彦ほか著『ドイツめぐり』（朝日出版社）2,300円
参 考 書 等	授業のなかで指示。
そ の 他	テープをつかった授業をおこなう予定。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I B	藪下 紘一	法 B 1 年	2

- 講義のねらい** この授業は、IAで習った文法事項を応用しながら、ドイツの日常生活を題材にしたやさしい文章を読んで行きます。
- 履修上の留意点** ドイツ語の勉強には、特に初級では、一歩一歩の積み重ねが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。
- 成績評価の方法** 試験は、年に2回行います。この2回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。
- 教科書** 森田悟他『いかがですか 大学生生活』（朝日出版）2,200円+税

ドイツ語

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I B	前期：百濟 勇子 後期：佐藤 恵子	二 営 1 年	2

- 講義のねらい** ドイツ語の正確な発音・基本文法を習得して、簡単な会話表現ができるようになることを目指します。
- 講義の内容・授業スケジュール** 教科書を中心に、「読む・聞く・話す」能力を付けられるように練習を重ねていきます。特にダイアログの部分はすべて暗記してもらいます。
- 履修上の留意点** 語学はどうしても積み重ねが重要です。授業を休まないようにしてください。
- 成績評価の方法** 前期、後期の各試験。および小テストや授業態度などの平常点を加味して総合的に評価します。
- 教科書** 三宅次雄+ヴォルフガング・シュレヒト『ドイツ語・プラクティッシュ I』（三修社）2,500円
- 参考書等** 独和辞書が必要。
- その他** この授業は、前期と後期で担当教員が交代します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	前期：百 ^{もも} 濟 ^{ずみ} 勇 ^{いさむ} 後期：杉 ^{すぎ} 本 ^{もと} 正 ^{まさ} 俊 ^{とし}	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

外国語が必ずしも得意ではない人にも、必ず学べる外国語学習の方法を授業で示す。これに従って学習項目をひとつひとつマスターして先へ進みなから、外国語を学び身につける事が実際に可能なんだという実感を持って頂きたい。

履修上の留意点

ほぼ一年を通じて学ぶわけだが最後まであきらめずに頑張ってください。

成績評価の方法

前後期二度のテストの他平常点も重視する。

教科書

小塩^{ちかし} 節^せ 『ドイツ語ってすてきだ!』(三修社)

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅡA	はし ^{はし} 橋 ^{もと} 本 ^{ひろし} 博	経B2年	2

講義のねらい

基本文法の復習をしながら、やさしいドイツ文を一行でも多く読みます。

講義の内容・
授業スケジュール

テキストの他にも教材を準備したいと思っています。ドイツ映画鑑賞も取り入れます。

履修上の留意点

予習・復習は外国語の力をつける上で欠かせません。

成績評価の方法

前後期試験結果と平常点を総合して評価します。

教科書

大岩信太郎『初級後期ドイツ語読本(2)改訂版』(三修社) 1,300円

参考書等

授業内で紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	^{すぎ} 杉 ^{もと} 本 ^{まさ} 正 ^{とし} 俊	法 B 2 年	2

講義のねらい

簡単なリーダーの教科書を読む事で、ドイツ語に慣れ、ひとつひとつの文法項目をマスターしながら先へ進む事で体系的な文法知識を確実に身につけてゆく。

講義の内容・
授業スケジュール

まず所定の教科書を最後まで使い切る事を目標にする。しかし決して無理をしない。もし教科書を使用し終えたら、その後の教材はコピーでくばる。

履修上の留意点

予習は必ずしも必要ではないが授業中は授業に注意を集中し、ドイツ語を学べる貴重な一年間を十分活用して頂きたい。

成績評価の方法

前後期2度のテストの他、平常点を重視する。

教 科 書

橋本政義、ベルンハルト・ノイベルガー、橋本淑恵『フィール・シュパース』(郁文堂)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	^し 清 ^{みず} 水 ^{あさむ} 修	二 営 2 年	2

講義のねらい

一年の文法の復習をしながら、やさしいドイツ文に慣れるようにする。

成績評価の方法

前後期試験結果と平常点を総合して判断する。

教 科 書

ティッセン『ハーメルンのねずみ取り』(白水社) 1,020円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅡB	前期：百 濟 勇 後期：佐 藤 恵 子	経 B 2 年	2

講義のねらい

1年次で習ったドイツ語の基礎知識を復習した後に、さらに様々なドイツ語表現に触れてみましょう。

講義の内容・授業スケジュール

前半は、初級テキストを使用して1年次に習ったドイツ語の復習をしつつ、ブラッシュアップします。その後は、受講者の興味に合わせた内容の授業を構成していきます。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

前期、後期の各試験に、レポート・小テスト・授業態度などの平常点を加味して、総合的に評価します。

教科書

高田・中村・湯浅・阿部『とっても欲ばりなドイツ語教科書』（郁文堂）2,500円

参考書等

独和辞書が必要。

その他

この授業は、前期と後期で担当教員が交代します。

ドイツ語

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語ⅡB	しの 篠 原 敏 昭	法 B 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語ⅠA・ⅠBで習った基礎的なことがらを復習しながら、簡単なドイツ語による表現や文章の理解に取り組んでみたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

下記のテキストを用いて授業をおこないますが、できればこのテキストを踏み台にして次のステップに進みたいと思っています。ドイツの文化や歴史、ドイツ人の考え方などもテキストをとおして学んでいきたいと思っています。

履修上の留意点

予習をやってくること、欠かさず出席すること、辞書を必ずもってくること。

成績評価の方法

毎回の授業における各人の取り組みをかなり重視していきたいと思っています。予習や宿題の消化が大事になります。中間試験、学年末試験などを含めて総合的に評価します。

教科書

高田博行ほか編著『とっても欲ばりなドイツ語教科書』（郁文堂）2,500円

参考書等

授業のなかで指示します。

その他

テーブをつかった授業をおこなう予定です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	やぶ した こう いち 敷 下 紘 一	二 営 2 年	2

教 科 書

島途・藤田『若い世代の為のドイツ語』（東洋出版）1,900円+税

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A ・ II B 〔再クラス〕	前期：百 濟 勇 後期：杉 本 正 俊	経B・法B・二営3年	2

講義のねらい

誰にも必ず学べる外国語学習の方法を授業で示す。学習項目をひとつひとつマスターして先へ進みながら外国語を学び身に付けてゆくことが実際に可能である実感を持って頂きたい。

講義の内容・授業スケジュール

まず所定の教科書を最後まで使い切ることを目標に授業を進めるが、無論事情によってはこの目標にこだわらない。皆さんがつまづきそうな所は時間を掛けて反復する。

履修上の留意点

ほぼ一年を通じて学ぶわけだが最後まであきらめずに頑張ってください。

成績評価の方法

前後期二度のテストの他平常点も重視する。

教 科 書

橋本政義、ベルンハルト・ノイベルガー、橋本淑恵『フィール・シュパース!』（郁文堂）

[フランス語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A	いま げき あ ん 今 関 ア ン	経 B 1 年	2

講義のねらい

初心者を対象に、人称代名詞・冠詞・名詞・形容詞の用法や動詞の活用など、文の基礎単位とその組立の仕組みにあたる文法を学ぶ。最初は慣れ親しんだ英語に比べ複雑に見えるかもしれないが、学習していくうちにフランス語の論理的で明晰な構造に気が付き、楽しく習得できるに違いない。

講義の内容・授業スケジュール

毎回前週に学んだ事項の小テストを行って、学習成果を確認する予定である。進度はゆっくりなので、落ちこぼれることはない。

履修上の留意点

上記に述べたように、毎週の小テストが成績評価に占める割合はかなり高い。極力欠席しないようにし、授業に積極的に参加することを望む。この場合の出席とは漫然と教室内に座っていることを意味しない。

成績評価の方法

平常点〔小テスト〕50% 定期試験50%

教科書

斉藤昌三『ル・フランセ』（白水社）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語 I A	とお やま ひろ お 遠 山 博 雄	法 B 1 年	2

講義のねらい

基礎的な文法知識をきちんと身につけるために、はじめに詳しい説明をし、その後で練習問題をやります。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席し、自分で問題に取り組む姿勢が必要です。遅刻をして説明を聞きもらすことのないようにしてください。

成績評価の方法

3回の筆記試験を行ないます。動詞活用の書き取りもあります。

教科書

佐藤久美子、領時『フロレゾン』（白水社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 I A	やぎ 八木 明美	二 営 1 年	2

講義のねらい

初めてフランス語を学ぶ学生を対象に、フランス語の初級文法の説明と演習を行う。日常語は理解でき、辞書を使用すれば簡単な文章なら読めるようにしたい。出席を欠かさないこと。積極的に授業に参加すること。予習・復習、特に復習を欠かさないこと。

成績評価の方法

期末に行う試験のほかに、レポート、小テスト、授業中の積極性なども考慮して評価する。

教科書

『ル・フランセ』（白水社）1,650円

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 I B	やぎ 八木 明美	経 B 1 年	2

講義のねらい

初めてフランス語を学ぶ学生を対象に、実用フランス語の基礎を総合的に学習する。カセットテープによる聴解練習を多用し、積極的に授業に参加させる。出席を欠かさないこと。熱心に授業に参加すること。予習・復習、特に復習を欠かさないこと。

成績評価の方法

期末に行う試験のほかに、レポート、小テスト、授業中の積極性なども考慮して評価する。

教科書

『ベ・ア・バ フランセ』（早美出版社）2,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B	^{すが} 菅 ^や 谷 ^{さとる} 暁	法 B 1 年	2

講義のねらい

教科書は、「空港にて」「カフェにて」「道をたずねる」など、フランスを旅したときに遭遇するさまざまな場面での対話によって構成されています。いつか実際に必要になるときのために、当事者になったつもりで発話してみましょう。

履修上の留意点

休まずに出席することが大事です。

成績評価の方法

前期末と後期末の試験によります。

教 科 書

小倉他『エスカール（コミュニケーション編）』（駿河台出版社）1,800円。

そ の 他

毎回数人の担当者をあらかじめ決めておきますので、その者は担当部分を正しく発音し、訳せるようにしておいてください。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I B	^{きの} 木 ^{した} 下 ^{ゆう} 雄 ^{すけ} 介	二 営 1 年	2

講義のねらい

フランス語の基本文法を習得する。

講義の内容・
授業スケジュール

おおむね教科書の章立てにそって授業を進める。

履修上の留意点

初めて学ぶ外国語である以上、予習復習が必要なことは言うまでもない。その反面、扱うのは初歩的な事項ばかりであるから、地道な努力をつづけるなら、容易にマスターできるであろう。学生諸君の努力に期待するゆえんである。予習を怠り、教室に坐りに来るだけの学生は受講者とは認めない。

成績評価の方法

期末・学年末試験の成績に平常点を加味して採点する。

教 科 書

石沢・柏原・高岡『モン・ブルミエ・リーヴル』（白水社）1,631円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	くわ た のり あき 桑 田 禮 彰	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

フランス語の基礎の習得

講義の内容・
授業スケジュール

もう一度ゼロから、しっかり確認していきましょう。あまり無理をしないで、基礎力を確実に身につけることをめざします。

履修上の留意点

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法

ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

教 科 書

稲村絢子、大津俊克、村岡正明『緑の風船（二訂版）』（朝日出版社）1,359円（税別）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡA	いほ せき 今 関 ア ン	経 B 2 年	2

講義のねらい

一年で学んだ文法事項をさらに深める一方、すでに習ったことは再確認しながら、読む・聞く・話す・書く能力の向上を目指す。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は毎回テープを聴き、口頭で答えるなど実践的なものであるが、学習者の能力は十分考慮するつもりである。

履修上の留意点

学習者主体の授業なので、積極的な参加を切望する。もちろん欠席など論外である。

成績評価の方法

平常点75% 定期試験15%

教 科 書

オリヴィエ・ビルマン『ディアログ』（第三書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	と お や ま ひろ お 遠 山 博 雄	法 B 2 年	2

講義のねらい

1年次で学んだ文法事項を復習しながらさらに説明を続けて、知識の定着をはかります。この作業を辞書を使ってやさしい文章を読みながら進めていきます。

履修上の留意点

必ず辞書を持って出席すること。

成績評価の方法

2回の筆記試験を行いません。

教 科 書

加藤晴久・一戸とおる『時事テーマで学ぶ初級フランス語読本』（朝日出版社）2,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ A	や ぎ 木 あり み 八 木 明 美	二 営 2 年	2

講義のねらい

1年間フランス語を学んだ学生を対象にフランス語の文法の説明と演習を行う。辞書をひいて、簡単な文章を読めるようにしたい。

講義の内容・
授業スケジュール

代名動詞、中性代名詞、条件法などから説明を始める。

履修上の留意点

出席を欠かさないこと。予習・復習、特に復習を欠かさないこと。積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法

期末に行う試験のほかに、提出物、小テスト、授業中の積極性なども考慮して評価する。

教 科 書

教室で指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B	や ぎ あけ み 美 八 木 明 美	経 B 2 年	2

講義のねらい

フランス語でコミュニケーションができるよう、実用フランス語の基礎の習得を目的とし、簡単な日常語のほか、辞書をひけば自分の意志を表現できるようにしたい。

履修上の留意点

発音は重視して反復練習を行なう。フランス語による(話したり書いたり)の表現を学ぶので、演習形式の授業だが、当然文法の知識は必要なので、その説明も行う。従って、出席を欠かさないこと。積極的に授業に参加すること。予習・復習、特に復習を欠かさないこと。

成績評価の方法

期末に行う試験のほかに、レポート、小テスト、授業中の積極性なども考慮して評価する。

教 科 書

『えすかるご2』(朝日出版社) 2,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ B	すが や さとる 菅 谷 暁	法 B 2 年	2

講義のねらい

教科書は、フランスの最近の新聞や雑誌の記事をやさしく書き直したものです。フランス語を読む力を養うとともに、フランス文化についての理解を深めます。

成績評価の方法

前期末と後期末の試験によります。

教 科 書

ボームルー『時事フランス語(2000年度版)』(朝日出版社) 1,800円。

そ の 他

毎回数人の担当者をあらかじめ決めておきますので、その者は担当部分を正しく発音し、訳せるようにしておいてください。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語ⅡB	きの木 した ゆう 介	二 営 2 年	2

講義のねらい	1年次の授業で修得した文法の知識をもとに、辞書と相談しながら文章を読み解く練習をする。
講義の内容・授業スケジュール	平易な文章の童話集をテキストに用いる。
履修上の留意点	予習復習が必要なことは言うまでもない。テキスト中のすべての単語の品詞名・用法を確認して授業にのぞむこと。予習を怠り、教室に坐りに来るだけの学生は受講者とは認めない。かならずともな仏和辞典を教室に持参すること（ポケット版の小辞典は不可）。
成績評価の方法	平常点を重視し、期末・学年末の試験成績を加味して採点する。
教科書	野村二郎編『ペローの青ひげ』（白水社）968円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
フランス語ⅡA・ⅡB 〔再クラス〕	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	経B・法B・二営3年	2

講義のねらい	初級フランス語の復習から始めて、さらに中級の入口ぐらまでの学習をめざす。
講義の内容・授業スケジュール	フランス語の発音・綴りの読み方も再度勉強しなおします。またフランス語という言葉の中味も十分把握できるような姿勢で皆さんに接します。
履修上の留意点	毎日が新しいことの連続だというつもりで授業に臨んで下さい。前に習ったことが分かっていることを前提に授業を進めますので、欠席はしないこと。
成績評価の方法	前・後期のペーパー・テストで成績評価をしますが、授業中の課題・出席状況も考慮します。
教科書	『朝倉フランス語《読本》』（白水社）1,325円

中国語 I A ・ I B

中国語の入門クラス。発音と文字（簡体字）そして文法の基礎を学ぶ。授業では、まず「ピンイン」というローマ字表記を使って発音を学び、次いでその表記法によりつつ基本的な文法・句型等を学んでゆく。「ピンイン」表記を最初にしっかり覚えないと、その後の学習がほとんど不可能になる（漢字で書かれているのではほかの外国語より易しいというのは、誤った俗説である）。

I A - I B という週 2 コマの授業を通じて 1 冊の教科書を使用する。I A - I B の組み合わせは学部ごとに固定されており、それを二人の教員が共同で担当する。必ずその 2 コマを 1 セットで履修しなければならないので、登録の際、組み合わせを間違えぬようくれぐれも注意すること。

中国語の学習には、自分の口と耳を使った教室での実地練習がきわめて重要である。休まず出席し、教員の指導のもと、積極的に練習を行ってほしい。出席は成績評価においても重要な判断材料となる。そのほか年間を通じての各種小テスト、中間・定期試験、課題提出、および授業中に見られる実際の習熟度等々に基づいて最終的な成績評価がなされる。日頃の努力の積み重ねが不可欠であり、定期試験のときだけ一夜漬けで乗り切るということは絶対に不可能である。

I A - I B の段階では、辞書をひいて未知の語彙を解決するよりも、教科書で与えられた文例をそのまま口と耳で覚えこむことの方が重要である。したがってこの段階では、いたずらに大型の辞書を買ってあますよりも、下記のような入門用の小型辞書を手もとに置いて、予習・復習の助けとするのがよいだろう。

『標準中国語辞典』[第 2 版] (白帝社) 2,300円

『簡明中日辞典』(東方書店) 2,400円

『簡約・現代中国語辞典』(光生館) 3,500円

『プログレッシブ中国語辞典』(小学館) 3,500円

いずれも語彙数をしぼり、その代わりに基本的な文法事項の説明を充実させており、各語の語釈の下に比較的わかりやすい例文も挙げられている。ほかにも同規模の小型辞典が数種出版されているが、そのような入門学習用の配慮はなされていないので、お勧めできない。なお、辞書をひいたら、日本語の訳語を写すのではなく、ぜひ例文を書き写したり音読したりしてみてください。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A	尹 景 春 <small>いん けい しゅん</small>	経 B 1 年	2
中国語 I B	秋 元 翼 <small>あきもと たすく</small>	経 B 1 年	2

講義のねらい

初めて中国語を学ぶ人を対象に、1 年間で中国語の基礎が身につくようにすると同時に、言葉の勉強を通じて中国に対する関心が高まることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

中国語学習によって難しいとされる発音の練習を重視しながら、やさしい例文を使って基本的な文法を学び、さらに基本的な語彙や会話表現を学びます。

履修上の留意点

4 分の 3 以上の出席と、授業中に声を出して練習する積極的な姿勢が必要です。

成績評価の方法

成績評価は、テストによりますが、出席率や日常的な学習態度も重視します。

教科書

尹景春・竹島金吾『中国語はじめの一步』(白水社) 2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A	しお 塩 旗 伸 一郎	法 B 1 年	2
中国語 I B	すぎ 杉 山 やすし 静	法 B 1 年	2

講義のねらい

IAで本文の内容と文法を把握し、IBではネイティブスピーカーの指導の下、本文を正しく読めるまで練習を積み、練習問題に取り組む。

履修上の留意点

学習歴のある英語と異なり、中国語は毎回出席が当然。

成績評価の方法

定期試験+小テスト-欠席点。前・後期とも欠席3回目から10点ずつ減点。

教科書

佐藤晴彦『なるほど・わかる中国語』（同学社）2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A	すぎ 杉 山 やすし 静	二 営 1 年	2
中国語 I B	おう 王 そう 聡	二 営 1 年	2

講義のねらい

発音と基礎会話の学習を中心とする授業である。

講義の内容・授業スケジュール

二人の教員が同一のテキストにより、週二回の授業を行なう。発音と文法の基礎をゼロから学ぶ。挨拶用語から会話に入る。耳と口のトレーニングを重視する。

履修上の留意点

予習を済ませてあることを前提に授業をする。

成績評価の方法

出席率・授業態度・平常点40%、定期試験60%。

教科書

1. 楊光俊他『スタート中国語』（CD付）（三修社）2,500円
2. プリント。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	おおくぼあきお 大久保 明 男	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい	正確な発音と基礎文法の習得をめざす
履修上の留意点	予習、復習は必須である。
成績評価の方法	以下の三項目で評価する ① 出席率：全授業回数の四分の三以上出席すること。6回以上の欠席は単位放棄とみなす。 ② 小テスト：各課終了後に小テストを行う。必ず受けること。 ③ 学習態度：遅刻、早退、私語、指されて「わかりません」の即答など授業に対する消極的な姿勢はマイナス評価される。
教科書	尹景春・竹島毅『中国語はじめての一步』（白水社）2,060円

中国語

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	あきもとたすく 秋 元 翼	経B・法B・二営2年	2

講義の内容・授業スケジュール	発音の基礎からやり直し、基本的な文法・文型を効率よく学ぶ。一年を通してピンイン・声調を重視し、基本的な語彙・表現が聞いて分かり、正確に発音できるようにする。
履修上の留意点	外国語の習得は、講義を受身で聞いているだけの消極的な姿勢ではできない。授業中は、できるだけ耳と口を働かせ、口頭練習には積極的に取り組んでほしい。
成績評価の方法	平常点と前期・後期の期末テストによる。出席率はもちろん、平素の学習に対する姿勢を重視する。
教科書	荒屋勸・尹景春『中国語ファーストステップ』（都文堂）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	まえ かわ どの 前 川 亨	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

中国語の発音と初級文法をもう一度やり直す。到達目標は正規クラスと同じである。

履修上の留意点

昨年つまずいた理由をよく考え、反省してから授業にのぞむこと。疑問点はその都度解決すること。授業には集中してとり組むことが重要。欠席は特につまずきの元であるから、極力避けねばならない。積極的に意欲をもってとり組めば、語学の授業も決して退屈だけではなくなる。授業中に私語する者、授業に非協力的な者の受講は認めない。

成績評価の方法

小テストによって評価する。欠席・遅刻はその数に応じて減点し、特にその数の多い者は履修の意志を失ったものとみなす。

教科書

荒川清秀『中国語ステップバイステップ』（白水社）2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	あき もと たすく 秋 元 翼	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

発音の基礎からやり直し、基本的な文法・句型を効率よく学ぶ。一年を通してピンイン・声調を重視し、基本的な語彙・表現が聞いて分かり、正確に発音できるようにする。

履修上の留意点

外国語の習得は、講義を受身で聞いているだけの消極的姿勢ではできない。授業中は、できるだけ耳と口を働かせ、口頭練習には積極的に取り組んでほしい。

成績評価の方法

平常点と前期・後期の期末テストによる。出席率はもちろん、平素の学習に対する姿勢を重視する。

教科書

山下輝彦『中国語入門ポイント45』（三修社）2,500円

中国語ⅡA

IA-IBの学習を基礎としつつ、ピンイン付の長文を学び、中級程度の読解力・文法的理解を養う。正確な読解は、読み書きだけではなく、話したり聴いたりするための基礎にもなるものである。

授業は各担当者によって多彩な内容が用意される。いずれの場合も、発音と基礎文法の復習・定着、やや複雑な中級程度の語彙・文法・文型の学習、そして長文の論理展開や文章構成の把握、といったことが目標となるであろう。また、それと同時に、教材を通して、表面的な知識や情報ではない、内面からの中国理解の眼を養ってもらいたいと思う。

授業には教科書のほかに、以下に挙げるような辞書が必要である。少々高価かもしれないが、これからより小さいもの、およびこれより古いものは、特殊なものを除けばほとんど実用に堪えず、結局は無駄になってしまうだろう。

『中日辞典』(小学館) 7,000円

『現代中国語辞典』(光生館) 6,500円

『中日辞典』(講談社) 7,000円

『中日大辞典』(大修館書店) 8,850円 増訂第二版

なお、成績評価の原則は既述のIA-IBに準ずるものとする。

担当者名	配当学科	単 位
いん 尹 けい 景 しゅん 春	経 B 2 年	2

中国語

講義のねらい

中国人の考え方や習慣、風俗等についてやさしい文章で編集されたテキストを用いる。中国語を学習すると共に中国と中国の文化、社会などをより深く知り、中国への理解を深めることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール

語学は独学ではなかなか進歩しない。一番効果的な勉強は授業に積極的に参加すること。テープ等活用して十分練習すること。

履修上の留意点

4分の3以上の出席と、授業中に声を出して練習する積極的な姿勢が必要である。

成績評価の方法

出席率、授業態度、試験などで評価する。

教科書

荒屋勤・尹景春『中国と日本』(朝日出版社) 2,100円

担当者名	配当学科	単 位
あまの 天 野 せつ 節	法 B 2 年	2

講義の内容・
授業スケジュール

初級段階の学習を踏まえて、会話文で色々な表現を学習する。単語、語句の発音練習、意味の確認をした後、新しい表現を取り出して学習、その後、会話文を読み、新しい表現を身につけていこうとするものである。

履修上の留意点

積極的に授業に参加して欲しい。

成績評価の方法

出席、授業態度、課題の提出状況、期末テストの結果を合わせ総合して評価する。

教 科 書

荒川清秀『美香 in China』（同学社）1,900円税別。

参 考 書 等

授業の中で紹介する。

そ の 他

楽しい授業にする努力をする。

担当者名	配当学科	単 位
すぎ 杉 山 やまし 静	二 営 2 年	2

講義のねらい

- A) 先ず漢語発音方案による発音要領を復習しながら、生徒の正確な発音方法を確立する。
- B) 中国語の基本文型、常用語彙の学習を強化し、合わせて文法の知識も習得させる。
- C) 授業はゼミの形をとって行なうので、授業前に、必ず予習をしなければならない。

成績評価の方法

出席の状況、授業に臨む態度、予習の仕方、筆記試験等を総合的に評価する。

教 科 書

日下恒夫・石汝傑共著『ことばの旅』（好文出版社）1,600円

参 考 書 等

香坂順一『現代中国語辞典』（光生館）

中国語ⅡB

ⅠA-ⅠBの学習を基礎としつつ、簡単な内容の文を言ったり書いたりすることができるような、初歩的な表現力の獲得を目指す。長文読解中心のⅡAに対し、ⅡBの教材は短文の会話体を主とするもので、内容理解だけならさほど難しくはないであろう。ここで目標とされているのは新たな知識の拡張よりも、むしろ既修の知識を血肉化させ、それを「使える」ようにすることなのである。つまり「発信型」の語学力の土台を築こうというわけである。そのため毎回の授業に休まず出席するのはもちろんのこと、教室で行われる練習に積極的に参加し、なるべく多くの反復練習をこなすように努めて欲しい。成績評価の原則はⅠA-ⅠBに準ずる。

担当者名	配当学科	単 位
あきもと たすく 秋 元 翼	経 B 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

初歩的な語彙・文法を復習しながらその定着をはかり、まずそれらを用いて自ら表現できるようにする。その上で語彙・文型をふくらませ、基礎的な表現力を養う。

履修上の留意点

漢字に頼って解釈するだけの学習法から脱却し、リスニング力を向上させるよう努力してほしい。そのために録音テープを利用した予習・復習は欠かせない。

成績評価の方法

平常点と前期・後期の期末テストによる。出席率はもちろん、平素の学習に対する姿勢を重視する。

教 科 書

尹景春・竹島毅『中国語さらなる一歩』（白水社）2,000円

担当者名	配当学科	単 位
すぎやま やすし 杉 山 静	法 B 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

- A) 先ず発音方法の知識を復習しながら、授業を展開する。生徒の発音をきびしくチェックして、正確な発音を確立する。
- B) ヒヤリングと会話能力の向上を目指し、この方面の授業に重点を置く。
- C) 同時に、中国語の構造を文法的に分析、解明しながら、読解力を増進する。

履修上の留意点

授業は生徒を中心に行なうので、ゼミの形をとります。従って、授業の前に、必ず予習しなければならない。

成績評価の方法

- A) 出席率に基づき、授業に臨む態度、予習の度合等を重視する。
- B) 発音テスト、各種の筆記試験の結果を総合的に評価する。

教 科 書

山下輝彦『中国生活便り』（白水社）1,900円

参 考 書 等

香坂順一『現代中国語辞典』（光生館）

担当者名	配当学科	単 位
おう 王	二 営 2 年	2

講義のねらい

発音の復習や簡単な日常会話の学習と並行しながら、文法の基礎事項を順次学んでいく。中国語のヒアリングと会話の能力を高めることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

前期：発音の復習。コミュニケーションの中で実際に使う基本表現の習得。基礎文法の解説。
後期：日常会話と基礎文法の習得を中心に、発音の復習も念頭に。

履修上の留意点

予習を済ませてあることを前提に授業をする。

成績評価の方法

出席率・授業態度・平常点40%、定期試験60%

教 科 書

1. 楊光俊『スタート中国語』（CD 付き）（三修社）2,500円
2. プリント

科目名	担当者名	配当学科	単 位
中国語ⅡA・ⅡB 〔再クラス〕	あずま 東	えい 映	ぜん 全
		経B・法B・二営3年	2

講義のねらい

初級で学んだ基礎を復習しながら、音読と読解を中心に学習する。

講義の内容・
授業スケジュール

聞くこと、話すこと、書くこと、という順序でやりたい。一回一回の授業を大切にして進んで行きたいと思う。

履修上の留意点

出来るだけ遅刻しないこと。授業中に声を出して練習する、積極的な姿勢が必要である。反復練習が、成果につながる。

成績評価の方法

出席・授業態度・試験等総合的に判断する。

教 科 書

齋藤道彦等共著『中国に行こう』（神保出版）1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語ⅡA・ⅡB 〔再クラス〕	おおくほあきお 大久保 明 男	経B・法B・二営3年	2

講義のねらい

中国語の「聴く」「話す」「読む」「書く」、各方面のバランスのとれた表現力を身につけることを目指す。

履修上の留意点

積極的に授業に参加すること。毎回予習、復習すること。

成績評価の方法

- (1) 出席：最も重視する。年間6回以上の欠席者は履修者と認めない。
- (2) テスト：定期試験のほか、小テストを随時行う。
- (3) 学習態度：遅刻、私語、回答回避などの消極姿勢はマイナス評価となる。以上による総合評価

教 科 書

楊凱榮『表現する中国語』（白帝社）2,400円

[スペイン語]

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I A	かめ やま こう いち 亀 山 晃 一	経B・法B・二営1年	2

講義のねらい

基礎的な文法知識と日常会話によく出て来る表現形式を身に付け、スペイン語圏で生活したり、旅する時に困らない為のコミュニケーション能力の開発と養成を行なう。テープを聴いて、ネイティブ・スピーカーの発音に慣れる。ビデオにより、背景文化への理解と関心を高める。

履修上の留意点

履修を決意したら、理由の如何を問わず、決して、遅刻・欠席をしないこと。語学の授業には、特に、この心構えが求められる。

成績評価の方法

年間数回のテストと日頃の出席状況・受講態度を総合して行ないます。

教科書

開講時、指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語 I B	おお いわ いさお 大 岩 功	経B・法B・二営1年	2

講義のねらい

初級文法の基礎を概観し、スペイン語とその世界に対する理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール

文法事項の解説と演習をベースに、折に触れて会話の練習なども行う予定。適宜ビデオなどを用いてスペイン語世界の文化も紹介して行きたい。

履修上の留意点

どんな語学でも“声に出して唱える”学習が大きな効果をもたらす。予習をするにあたってはテキストの音読をしっかりと練習し、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業には辞書を必ず持参すること。

成績評価の方法

出席状況と年数回のテストの得点、および授業に臨む姿勢などを考慮して総合的に評価する。

教科書

大岩功著『スペイン語なるほど講座』《CD または MD 付き》(三修社)
演習用の練習問題についてはプリントを用意する。

参考書等

寿里順平著『基礎スペイン語文法』(東洋書店)
辞書は初回の授業で指定する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	<small>くり</small> 栗 <small>はやし</small> 林 <small>え</small> ゆき <small>絵</small>	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

基本的な文法事項を整理して、スペイン語のことばのしくみを学習する。単語の意味を覚えるのではなく、基本的な動詞の活用をきちんとおさえることを目標にする。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、文法事項の説明と、それを応用した練習問題、という構成で進める。また随時小テストを行い、そこまでの内容を整理する。前期は現在形、後期は過去形、未来形、現在完了を中心に学習する。

履修上の留意点

辞書は授業中に使用するので必ず持ってくる。練習問題に出てくる単語の意味は調べてくること。

成績評価の方法

前後期の試験と平常点（出席、発言）、小テストを合わせて評価する。配分は未定だがコンスタントに出席することが重要である。

教科書

石崎優子・フェリサレイ『スペイン語世界への窓』（芸林書房）

参考書等

〈辞書〉『プログレッシブ スペイン語辞典』（小学館）
*辞書はすでに所有している者はそれを使用すればよいが、未購入の者は上記の辞書を購入するように。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅡA	<small>かめ</small> 亀 <small>やま</small> 山 <small>こう</small> 晃 <small>いち</small> 一	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

基礎的な文法知識の習得と発音・イントネーションを練習する。比較的簡単な会話と文章講読により、スペイン語圏で生活したり、旅するに当って役立つ、コミュニケーション能力の開発と養成を行なう。テープ、ビデオを併用して、背景文化の歴史にも触れ、関心を高める。

履修上の留意点

履修を決意したら、理由の如何を問わず、決して、遅刻・欠席をしないこと。語学の授業には、特に、この心構えが求められる。

成績評価の方法

成績評価は、年間数回のテストと日頃の出席状況、受講態度を総合して行ないます。

教科書

開講時、指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅡB	おお いわ いさお 大 岩 功	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

1年次で学習した内容を踏まえ、文法の理解をさらに深めるとともに、スペイン語で書かれた文章に親しむことをめざす。

講義の内容・
授業スケジュール

初めの数回で1年次で学習した文法項目を復習し、その後、さらに新しい項目を学習していく。文法の解説と演習が毎回の授業のメインとなるが、プリント教材による長文読解も行う予定。

履修上の留意点

予習することによって授業から得るものは何倍にも増幅される。学生諸君はぜひ予習をしっかりやって授業に参加してほしい。なお、授業には必ず辞書を持参すること。

成績評価の方法

出席状況と年数回のテストの得点、および授業に臨む姿勢などを考慮して総合的に評価する。

教科書

寿里順平著『基礎スペイン語文法』（東洋書店）
石原忠佳著『演習 基礎スペイン語文法』（マルコ社）

参考書等

辞書はすでに持っているものでよい。
長文読解用の教材についてはプリントを用意する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅡA・ⅡB 〔再クラス〕	くり ばやし え 栗 林 ゆき絵	経B・法B・二営3年	2

講義のねらい

スペイン語の基本的な文法の体系を学び、簡単な新聞や小説が読めるようになることを目標にする。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は、文法の説明と、それを応用した練習問題、という構成で進める。前期は現在形の復習のあと、再帰動詞を、後期は過去形、未来形、現在完了の各活用形と関係詞を学習する。進度に合わせてWEB上のスペイン語の記事など短いテキストを用意する予定。

履修上の留意点

辞書は授業中に使用するので必ず持ってくる。スペイン語の表現が日本語のどんな表現にあたるかを考えながら勉強してほしい。

成績評価の方法

前後期の試験と平常点（出席、発言）を合わせて評価する。配分は未定だがコンスタントに出席することが重要である。

教科書

〈教科書〉石崎優子・フェリサレイ『スペイン語世界への窓』（芸林書房）

参考書等

〈辞書〉『プログレッシブ スペイン語辞典』（小学館）
*辞書はすでに所有している者はそれを使用すればよいが、未購入の者は上記の辞書を購入するように。

〔ロシア語〕

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 I A	ひろ た ひで やす 廣 田 英 靖	経B・法B・二営1年	2

講義のねらい

一般的に、語尾変化があるロシア語は、難しい言語であるとおもわれがちですが、その動詞、形容詞、名詞の語尾変化を含む文法体系は、驚くほど首尾一貫しており、ある程度基本文法を学ぶと、ロシア語の文体が如何に単純、明快であるか、さらにその構成が極めておおらかで、自由、柔軟なことに気がつきます。このような特徴を持つユニークなロシア語の学習を通して、ユーラシア大陸における旧ソ連の各共和国、諸民族の生活や文化の背景にも広い視野でスポットをあてます。

最初の段階では、ローマ字やギリシャ文字と共通のものもあるわずか33個のロシア語アルファベットの綴、発音をイラストで示し、次にごく簡単な言葉、挨拶、ことわざを利用しながら、アクセントとリズム、イントネーションを反復練習し、自然におぼえることに重点をおきます。

徐々にロシア語の基本文法を体系的に分かりやすく解説し、平易な文型、実用的で応用のきく会話表現を学び、辞書を用い簡単な文章が正確に読み取れるようにします。

授業の合間には、気分転換をかねてポピュラーなロシア民謡を口ずさんだり、楽しく内容豊かなアニメーション・ビデオを鑑賞し、頭脳を能率よく働かせるロシア語学習を目指します。

成績評価の方法

出席および平常点を重視し、授業内に行う小テストを加え評価します。

教 科 書

戸辺又方『1年生のロシア語』（白水社）1,400円

参 考 書 等

『露和辞書』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 I B	ひろ た ひで やす 廣 田 英 靖	経B・法B・二営1年	2

講義のねらい

ロシア語IAで学んだアルファベットや言葉を、具体的に用いられる日常会話の形式で繰り返し練習し、簡単な挨拶から始まるやさしい表現を直接耳から聞き覚えます。ディクタント（書取）を行い、耳で聞き取り、筆記体でもしっかりと書けるようになります。

成績評価の方法

出席および平常点を重視し、授業内に行う小テストを加え評価します。

教 科 書

米重文樹『話すロシア語入門』（白水社）1,300円

参 考 書 等

『露和辞書』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	ひろ た ひで やす 廣 田 英 靖	経B・法B・二営2年	2

ロシア語ⅠAの内容に準じる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅡA	ひろ た ひで やす 廣 田 英 靖	経B・法B・二営2年	2

ロシア語

講義のねらい

ロシア語ⅠAで学んだ基本的な語尾変化、基礎文法を復習しながら、複文（関係代名詞、形動詞、副動詞など）をさらにわかりやすく具体的に解説し、辞書の引き方を学び、辞書をたよりに簡単な文章を読んだり、日常会話も試みます。

授業の合間には、ロシア文化圏を紹介するビデオを鑑賞し、また Windows 95で日本語ワープロソフト Word を用いてロシア語の文書を作り、「パソコンでロシア語の処理ができる」ことを実感します。

成績評価の方法

出席および平常点を重視し、授業内に行う小テストを加え評価します。

教科書

教場にてプリントを配布。

参考書等

『露和辞書』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 Ⅱ B	ひろ 廣 た ひで 英 やす 靖	経B・法B・二営2年	2

講義のねらい

ロシア語Ⅰで学んだことを基礎に、新聞・雑誌などから選んだ生の興味ある見出しや短い文章を教材として利用し、ロシア語の理解力を向上させるために、辞書を実用的な文章の学習に取り組みます。

授業の合間には、旧ソ連、新しいロシアおよびその近隣諸国の文化、歴史の理解に役立つビデオを鑑賞し、またユーモアあふれるロシアのアネクドット（小話）や含蓄に富んだことわざにもふれ、生き生きとした実践的なロシア語学習を目指します。

成績評価の方法

出席および平常点を重視し、授業内に行う小テストを加え評価します。

教 科 書

教場にてプリントを配布。

参 考 書 等

『露和辞書』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 Ⅱ A ・ Ⅱ B 〔再クラス〕	ひろ 廣 た ひで 英 やす 靖	経B・法B・二営3年	2

ロシア語ⅡAの内容に準じる。

英 会 話 I ・ II

初級の会話クラスです。基本的な日常表現ができることを目指します。達成目標の日安は英検2級合格、TOEFLのスコア450点程度です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 I	コプリー・マッキー, D.S.	12以降入学生/経B・法B・二営1年	2
		11以前入学生/経B・法B・二営1・2・3・4編	

講義のねらい

To develop the students' ability to understand and use spoken English in everyday contexts.

講義の内容・授業スケジュール

<u>April</u>	Introductions, greetings, names, personal information Occupations, workplaces, schedules, clock-time
<u>May</u>	Shopping, prices, spending habits, clothing Likes & dislikes, entertainment, invitations, time & date REVIEW
<u>June</u>	TEST Family, daily life Routines, sports, exercise Free-time activities, vacations Neighborhoods, accommodation, stores
<u>July</u>	REVIEW TEST
<u>September</u>	Appearance, styles, identifying people Past experiences, unusual events, exchanging information
<u>October</u>	Cities, travel, making suggestions Health problems, remedies, advice REVIEW TEST
<u>November</u>	Food, agreeing & disagreeing ordering Environment, comparing, swapping opinions Plans, invitation, accepting & refusing, giving reasons
<u>December</u>	Life changes, future REVIEW TEST
<u>January</u>	Dialog, role-play, topic discussion & presentations.

履修上の留意点

Should be willing to become active learners and users of English, individually and in groups.

成績評価の方法

Students will be assessed by homework, interview, role-play observation, and written tests. There will be two formal exams each semester.

教科書

The main text used will be "*New Interchange 1*", by Jack Richards, published by Cambridge University Press, price ¥2,490. Students will also need to buy (price ¥2,030x2) or arrange to copy the accompanying tape cassettes.

Additional vocabulary work may be taken from "*Vocabulary In Use : Intermediate*" by S.Redman and E.Shaw, published by Cambridge University Press.

参考書等

Students should acquire a good, monolingual Learner's Dictionary, such as The Collins Co-build New Student's Dictionary (¥1,950), the Longman Active Study Dictionary (¥2,100), the Oxford Wordpower Dictionary (¥1,980), or the Oxford Wordfinder Dictionary (¥3,000).

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 会 話 II	コプリー・マッキー, D.S.	経 B 1・2・3・4 選 法 B 1・2・3・4 選 二 営 1・2・3・4 選	2

講義のねらい

to develop the students' ability to discuss, persuade, and present information about interests and current topics.

講義の内容・
授業スケジュール

<u>April</u>	People, asking about and explaining personal history Transportation, evaluating city services
<u>May</u>	Lifestyle, accommodation, comparisons, changes Food, likes and dislikes, giving and following instructions REVIEW
<u>June</u>	TEST Requests, complaints, making excuses Technology, function, giving and following instructions Giving travel advice, planning a vacation Holidays, festivals, explaining customs and celebrations
<u>July</u>	REVIEW TEST
<u>September</u>	Life in the past, present, and future-changes, contrasts, describing consequences Abilities, skills, describing personality, job preferences, careers
<u>October</u>	Countries, world knowledge ; facts, stereotypes and opinions Recent past events, reporting discussing REVIEW TEST
<u>November</u>	Entertainment. movies, books asking for reactions and opinions Nonverbal communication, gestures & body language, signs Money, hopes, speculating about the future, advice & suggestions
<u>December</u>	Reporting others' opinions, persuading & rejecting, telling lies REVIEW TEST
<u>January</u>	Presentation and debate.

履修上の留意点

should be willing to become active learners and users of English, individually and in groups.

成績評価の方法

students will be assessed by homework, interview, role-play observation, and written tests. Students will also be expected to maintain a weekly written journal. There will be two formal exams each semester.

教科書

The main text used will be "*New Interchange 2*", by Jack Richards, published by Cambridge University Press, price Y2,490. Students will also need to buy (price Y2,030x2) or arrange to copy the accompanying tape cassettes.

Additional topic and vocabulary work will be taken from "*Vocabulary In Use : Upper Intermediate*" by M.McCarthy and E.O'Dell, published by Cambridge University Press.

参考書等

students should acquire a good, monolingual Learner's Dictionary, such as the Longman Active Study Dictionary (Y2,100), the Collins Cobuild New Student's Dictionary, or the thematically organized Oxford Wordfinder Dictionary (Y3,000).

英語 L L I ・ II

ランゲージ・ラボ（1号館3・4階のLL教室）を使用し、英語の発音、アクセント、イントネーションなどの口頭練習、日常会話などのヒアリングとスピーキングを訓練します。I、IIともTOEFLで450点、英検2級合格程度を達成目標として目指す初級レベルのクラスです。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 L L I	おう 逢 見 明 久	12以降入学生/経B・法B・二営1年	2
		11以前入学生/経B・法B・二営1・2・3・4選	

講義のねらい

英語文化圏の映画から生きた口語表現を学ぶ。

成績評価の方法

平常点と前・後期の定期試験の結果から判断します。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は、不合格となります。

教科書

プリント使用。

そ の 他

最適な英語教材は映画です。そのためには映画の台本が必要となりますが、様々なジャンルの映画を網羅しているスクリーンプレイ出版社のテキストが入手しやすいでしょう。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 L L II	ひ 検 やま 山 すずむ 晋	経 B 1・2・3・4 選	2
		法 B 1・2・3・4 選 二営 1・2・3・4 選	

講義のねらい

英語の聴解力を伸ばす。

講義の内容・授業スケジュール

英米のドラマ・映画を素材に、ディクテーション、要約等を行う。

履修上の留意点

ドラマ・映画はあくまで聴解力向上の素材である。単に映像を見て楽しむ授業を求めている人には向かない。何度も繰り返し復習できる人に受講してもらいたい。

授業中何度も発言を求める。欠席・遅刻回数等の問合せには一切応じないので自己管理すること。携帯を授業中に鳴らした者は退室してもらい欠席扱いとする。毎回小テストを行い、小テスト解答終了時以降の入室は欠席扱い。毎時間空テープ（60分～90分程度）を持参すること。

成績評価の方法

小テスト、出席、授業参加、発表等の平常評価50%、前期・後期試験50%。遅刻は2回で欠席1回に換算。全授業日数の3分の1以上を欠席した者は自動的に不可。

教科書

教場で指示。

4. 保健体育科目

保健体育科目時間表

(於：本校体育館)

		月 曜 日		火 曜 日		水 曜 日		木 曜 日		
6 時 限	経B	大 石	トレーニング&ニュースポーツ			経B	高 橋	空手道	長 濱	健康・スポーツ論
	二営	※秋田	バドミントン			二営	※村松	卓球		
		宮 沢	卓球				磯 崎	バドミントン		
7 時 限	経B	※大石	トレーニング&ニュースポーツ	竹 田	健康・スポーツ論	経B	※高橋	空手道		
	法B	秋 田	バドミントン			法B	村 松	卓球		
	二営	宮 沢	卓球			二営	磯 崎	バドミントン		

※は、科目の主担当者

4. 保健体育科目

健康・スポーツ論（前期）〈長濱友雄〉	679
健康・スポーツ論〔再クラス〕	
健康・スポーツ論（前期）〈竹田幸夫〉	680
健康・スポーツ論〔再クラス〕	
健康・スポーツ実習（卓球）〈宮沢栄作・村松誠〉	681
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（卓球）	
健康・スポーツ実習（トレーニング&ニュースポーツ）〈大石武士〉	682
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（トレーニング&ニュースポーツ）	
健康・スポーツ実習（バドミントン）〈秋田浩一・磯崎優子〉	683
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（バドミントン）	
健康・スポーツ実習（空手道）〈高橋俊介〉	684
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（空手道）	
生涯スポーツ実習（集中前期・基礎）〈休講〉	
生涯スポーツ実習（集中前期・応用）〈休講〉	
生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）〈休講〉	
生涯スポーツ実習（集中後期・応用）〈休講〉	
生涯スポーツ演習（シーズン前期・基礎）〈光永吉輝他〉	685
生涯スポーツ演習（シーズン前期・応用）	
生涯スポーツ演習（シーズン後期・基礎）〈秋田浩一他〉	686
生涯スポーツ演習（シーズン後期・応用）	

保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を通して展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを享受する能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティーを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論(前期)	なが はま とも お 長 濱 友 雄	経 B 1 選 必 法 B・二営1・2・3・4選	2
健康・スポーツ論(前期) 〔再クラス〕		経 B	

講義のねらい

我々日本人は世界一の長寿を誇っているが、ほんとうに健康で活力に満ちた生活を送っているのだろうか。最近のデータによれば体格は非常によくなったけれども、それに反して体力は低下している。そこでどのような生活をし、体力の増強を計らなければならないかを中心に講義を進めたい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：現代生活の身体活動、余暇と運動
- 2 時限目：体力の定義、時代の変遷と体力
- 3 時限目：運動を起こす身体のしくみ
- 4 時限目：運動を持続する身体のしくみ
- 5 時限目：運動の継続体験に対応する身体の変化
- 6 時限目：体力の指標と運動の激しさの尺度
- 7 時限目：体力トレーニング理論
- 8 時限目：体力・運動能力の個人差と素質
- 9 時限目：運動と外気環境
- 10 時限目：運動と心理的要因
- 11 時限目：運動と食事・薬物
- 12 時限目：運動と疲労
- 13 時限目：ドーピング論
- 14 時限目：エイズ問題
- 15 時限目：オリンピック論

履修上の留意点

出席50%以下の者は採点の対象にしない。

成績評価の方法

出席30%、テスト70%で評価する。

教 科 書

特になし。

参 考 書 等

『保健体育理論』『体力論』『人間と健康』

そ の 他

主として講義で行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論(前期)	たけ だ ゆき お 竹 田 幸 夫	経 B 1 選 必 法 B・二営1・2・3・4選	2
健康・スポーツ論(前期) 〔再クラス〕		経 B	

講義のねらい

健康・スポーツに関する基礎的な知識についての講義を行なう。健康については、現代病やストレス、肥満などのテーマで、とくに心と体の関わりで考えていく。体力については、基礎的な体力要素の特徴とトレーニング方法、またスポーツ運動学の立場から人間の運動のさまざまな特徴を具体的な例によって解説する。

大学生の年代は、将来におけるライフスタイルの基礎を確立する大切な時期でもある。講義の内容から、自分の健康や体力、さらにはスポーツに関する基礎的な知識と考え方について理解を深めてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時限：人間と健康（心と体、現代病）
- 3 時限：〃（心と体、ストレス）
- 4 時限：〃（心と体、肥満とダイエット）
- 5 時限：体力とトレーニングの方法（基礎的な体力要素）
- 6 時限：〃（体力要素の特徴）
- 7 時限：〃（トレーニング方法）
- 8 時限：スポーツ運動の理論（スポーツ運動の特徴）
- 9 時限：〃（運動の上達、習熟とは）
- 10 時限：〃（運動の発達）
- 11 時限：〃（スポーツにおける右と左）
- 12 時限：〃（イメージトレーニング）
- 13 時限：〃
- 14 時限：まとめ
- 15 時限：試験

履修上の留意点

授業において扱う内容を、知識として聞くだけではなく、自分の身近な、そして具体的な問題として考えながら講義を聞いてほしい。

成績評価の方法

授業最後の試験と出席を加味して成績評価を行なう。

教科書

駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』（カヅサ出版部）1,700円

参考書等

授業内容と関わりのある以下の書籍を参考図書として上げておきたい。

- 1) 芦原睦著『心でおきる身体の病』（講談社ブルーバックス）760円
- 2) D. チョプラ著『パーフェクトヘルス』（ダイヤモンド社）
- 3) 白石豊著『スポーツ上達の基礎理論』（自由現代社）1,200円

その他

授業は、主に講義形式で進めるが、テーマによっては受講生の見解を発表してもらう場合もある。また、バイオフィードバック装置（脳波測定装置）等の機器を利用して実験的な内容の授業も試みたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (卓球)	みやざわ えい さく むらまつ まこと 宮 沢 栄 作 ・ 村 松 誠	経 B 1 選 必 法 B 1・2・3・4 選 二 営 1 必	2
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕(卓球)		経 B ・ 二 営	

講義のねらい

文明発達著しい今日、日常生活の中での動的プログラムは益々減少しつつある。このような生活環境、特に二部学生に対して、例え少ない時間であっても、卓球を通じて身体を動かすことを主なねらいとしたい。特に卓球は瞬時の動きを必要とするから、意識的に敏捷な動きを課したい。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、目標の説明
- 2 時限目：ラケットの種類の特長、ラケットの握り方、ラケットとボールを使った遊び
- 3 時限目：サービス、レシーブ、フォアハンドドライブ
- 4 時限目：サービス、フォアハンドドライブ、スマッシュ
- 5 時限目：サービス、バックハンド
- 6 時限目：サーブレシーブ、バックハンド
- 7 時限目：総合練習
- 8 時限目：総合練習 シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10時限目：〃
- 11時限目：〃
- 12時限目：ダブルスゲーム
- 13時限目：〃
- 14時限目：〃
- 15時限目：まとめ、テスト

成績評価の方法

出席を重視する。

そ の 他

服装は運動着、体育館用シューズ。
用具は全て貸与する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (トレーニング&ニュースポーツ)	おお いし たけ し 大 石 武 士	経 B 1 選 必 法 B 1・2・3・4 選	2
健康・スポーツ実習 (再クラス)(トレーニング&ニュースポーツ)		二 営 1 必 経 B・二 営	

講義のねらい

体力づくりは、トレーニングマシンがなくてもできるメディシンボールやユニットダンベル等、簡単な器具で行う体力づくりを正しく行い、現在及び将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、ニュースポーツとして現在静かなブームをおこしている簡単で安全、手軽にできるスポーツチャンバラを余暇ゲーム感覚で行い、楽しみながら生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：基本姿勢
- 3 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：受け、体捌きの基本動作
- 4 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：足捌き、打の基本動作
- 5 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：応用打法
- 6 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：受打の基本動作
- 7 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ：バウンドテニス
- 8 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ： ♪
- 9 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ： ♪
- 10 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ： ♪
- 11 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ： ♪
- 12 時限目：トレーニング・スポーツチャンバラ： ♪
- 13 時限目：総合
- 14 時限目：総合
- 15 時限目：テスト

履修上の留意点

服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不要。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (バドミントン)	あき た こう いち いま ぎ き ゆう こ 秋 田 浩 一 ・ 磯 崎 優 子	経 B 1 選 必 法 B 1・2・3・4 選 必 二 営 1	2
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕(バドミントン)		経 B ・ 二 営	

講義のねらい

バドミントンは、大衆スポーツとして日本人には非常に親しい存在である。幼いころからバドミントンラケットとシャトルコックで遊びとしてラリーを楽しんでいる。にもかかわらず、バドミントンを正式のルールのもとで実施できる人は非常に少ない。これは、おそらく学校体育の中で実施している学校がすくないことによるものであろう。

本講義では、手軽に実施できて、しかも運動量も予想以上に多く、虚々実々の駆け引きを必要とするバドミントンを、生涯スポーツとして長く楽しめるように、そのための基礎知識と技術を提供しようとするものである。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション・バドミントンの基礎知識・ラリー練習（バドミントンのスイング技術・グリップ）
- 2 時限目：サーブの基本技術・フォアとバックシングの基本技術
簡易ゲーム（ダブルスのラリーゲーム）
- 3 時限目：スマッシュの基本技術／ネット際のプレー技術
簡易ゲーム（ダブルスのラリーゲーム）
- 4 時限目：バドミントンコートの説明・ダブルスゲームの運び方、ルールの説明
正式ルールでのダブルス練習試合
- 5 時限目：ダブルスゲーム、1部リーグから4部リーグまでのリーグ戦第1日目
- 6 時限目：同 第2日目
- 7 時限目：同 第3日目
- 8 時限目：同 第4日目
- 9 時限目：同 第5日目
- 10時限目：シングルスゲームの運び方、ルールの説明、正式シングルスゲームでの練習試合
- 11時限目：シングルスゲーム、1部から7部までのリーグ戦
- 12時限目：同 第2日目
- 13時限目：同 第3日目
- 14時限目：ダブルス、トーナメント優勝戦
- 15時限目：シングルス、トーナメント優勝戦

履修上の留意点

服装：一般的な運動服装
シューズ：運動靴（体育館用として中履きのシューズを使用すること）

成績評価の方法

出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

そ の 他

バドミントンラケット・シャトルコックは大学で用意する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 (空手道)	たか はし しゅん すけ 高 橋 俊 介	経 B 1 選 必 法 B 1・2・3・4 選 二 営 1 必	2
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕(空手道)		経 B・二 営	

講義のねらい

空手道は、男子、女子を問わずに誰でもができ、空手道を通して礼節を重んずる精神を養成することを目的とする。また、身体各部を均等に動かし呼吸運動を伴うことによって内臓諸器官の機能を向上させることができる優れた健康法でもある。さらに護身術としても楽しく特殊な技術を習得する授業である。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：空手道の歴史と技の説明
- 2 時限目：自然体での上段直突、中段直突、上段揚受、中段外受
- 3 時限目：閉足立ちによる前蹴り、前屈立ちによる逆突、下段払い
- 4 時限目：前屈立ちによる移動基本、追突、前蹴り
- 5 時限目：前屈立ちにて後方に下がって上段揚受、中段外受、下段払い、下段払い受
- 6 時限目：自然体から左右の猿臂、前屈立ちで身体を回転してからの猿臂打
- 7 時限目：総合的に反復して練習
- 8 時限目：総合的に反復して練習
- 9 時限目：2人組で相対して攻撃技と防禦技をかけ合う約束組手に入る。
- 10 時限目：約束組手の中に猿臂打、手刀打を入れて護身術に入る。
- 11 時限目：総合的に反復して練習
- 12 時限目：総合的に反復して練習
- 13 時限目：総合的に反復して練習
- 14 時限目：総合的に反復して練習
- 15 時限目：実技試験

履修上の留意点

- 1) 服装は、全員が授業用の空手衣を着用する。
- 2) 教場：第2体育館2階

成績評価の方法

授業出席状況、授業の参加態度、実技テストにて総合的に評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ演習 (シーズン前期・基礎)	光 永 吉 輝 他	経B・法B・二営 1・2・3・4選	2
生涯スポーツ演習 (シーズン前期・応用)			

ゴ ル フ

講義のねらい

ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。本講義は、「健康・スポーツ実習」で行われているゴルフ授業を一步進めて、ゴルフコースを使用してゴルフの基本からラウンドプレーまでを体験することをねらいとする。したがって、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象とするカリキュラムが組まれている。

本講義は、ゴルフの技術的な上達を主たるねらいとするが、プレイヤーとしてのマナーやエチケット、さらに同伴競技者（パートナー）とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいである。生涯スポーツとして、大学卒業後もゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良い人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

講義の内容・ 授業スケジュール

(1) 事前講義

- 1回目 5月20日(土) 講義：12:10～12:50 2研-101教場
「オリエンテーション、ゴルフの基本的知識1」
- 2回目 7月21日(金) 講義：13:00～15:30 2研-101教場
「ゴルフの基礎知識2」

※上記の事前講義は、オリエンテーションを兼ねるので必ず出席すること。

(2) 実習内容

- 1日目 9月10日(日) 実技：14:00～17:00 オリエンテーション・打撃練習
(グリップ・アドレス・スイングの基本練習)
講義：19:00～21:00《ゴルフスイングの基本》
- 2日目 9月11日(月) 実技：9:00～12:00・13:30～16:30
打撃練習・(アプローチ練習・パッティング練習)
講義：19:00～21:00《ゴルフのエチケット・マナー》
- 3日目 9月12日(火) 実技：9:00～12:00・13:30～16:30
打撃練習・(アプローチ練習・パッティング練習)
講義：19:00～21:00《ゴルフルール・ラウンドについて》
- 4日目 9月13日(水) 実技：9:00～12:00・13:30～16:30
ラウンド(本コース・ショートコース)
講義：19:00～21:00《ラウンドの反省と総括》
- 5日目 9月14日(木) 実技：9:00～11:00・12:30～14:30
ラウンド(本コース・ショートコース)

履修上の留意点

(1) 服装・用具

- ① 一般的なゴルフ服装(セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要)
 - ② ゴルフシューズ(ソフトスパイクに限る)は、必ず用意すること。ただし、練習場においては運動靴でも可。
 - ③ グローブは、必ず各自で用意すること。
- ※ ゴルフクラブ・キャディーバッグ等は大学で用意するが、自分の物を持参してもよい。

(2) 場所・宿泊

- ① 宿泊先：軽井沢スケートセンターホテル ☎0267-46-1111
長野県北佐久郡軽井沢町千ヶ滝温泉
 - ② 練習場：軽井沢ゴルフ練習場 ☎0267-48-1211
 - ③ コース：馬越ゴルフコース・和美パー3コース・その他
- (3) 実施期間 平成12年9月10日(日)～14日(木) 4泊5日
- (4) 募集人員 定員15名(定員になり次第締め切る)
- (5) 集合・解散 現地(軽井沢スケートセンターホテル)
詳細については(時間：道順など)下記のオリエンテーションで説明するので必ず出席すること。
- (6) 費用 49,000円 ※交通費は含まれない。(現地集合・解散)
- (7) 納入方法 経理部窓口で、平成12年5月25日(木)～6月7日(水)までに納入すること。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
生涯スポーツ演習 (シーズン後期・基礎)	あき た こう いち 秋 田 浩 一 他	経B・法B・二営 1・2・3・4選	2
生涯スポーツ演習 (シーズン後期・応用)			

ス キ ー

講義のねらい

現在我が国においてスキーは、国民スポーツと言われるまでに普及し、「生涯スポーツ」として楽しむことのできるスポーツとして定着している。スキーを楽しむ為に、実習および講義によって基礎技術や練習方法、ならびにゲレンデにおけるマナーについて理解を深めていきたい。

実習は、スキーの技術レベルに応じて、1班10名程度にグループ分けして実施する。コースの内容は、以下の通りである。

基礎コース：雪面に慣れることから始まり、ブルーク更にシュテムターンの習得

応用コース：パラレル、ウェーデルンと斜面に応じた総合滑降技術の習得、および完成をめざす。

講義の内容・ 授業スケジュール

- 事前講義：5月20日(土)12:10～12:50 2研-102教場「オリエンテーション・スキーの基礎知識1」
12月19日(火)13:00～15:30 1-405教場「スキーの基礎知識2」
上記の事前講義は、オリエンテーションを兼ねるので必ず出席すること。尚、やむを得ない理由により、事前講義に参加できない場合は、事前に担当教員に相談すること。対応を考慮する。
- 実習内容および現地講義
 - 1日目〈2月19日(月)〉午後、現地ホテルロビー集合
午後：班別実習および全体講義「スキー基礎技術解説および安全・マナー」
 - 2日目〈2月20日(火)〉
午前・午後：班別実習および全体講義「スキー応用技術解説」
 - 3日目〈2月21日(水)〉
午前・午後：班別実習および全体講義「スキーと自然・ウィンタースポーツ」
 - 4日目〈2月22日(木)〉
午前・午後：班別実習および班別講義「本実習の反省とまとめ」
 - 5日目〈2月23日(金)〉
午前・午後：班別実習 午後、現地解散の予定

履修上の留意点

シーズンコーススキーの授業は、下記の要領で実施する。

- 1) 日程：平成13年2月19日(月)～2月23日(金)の4泊5日
- 2) 場所：実習 安比高原スキー場
宿泊・現地講義 安比グランドアネックス (0195) 73-6155
- 3) 受講料：50,000円 ※なお左記金額には、交通費は含まれない。
受講者は、費用を納入期間平成12年5月25日(木)～6月7日(水)までに経理部窓口で納入すること。
- 4) 定員：30名
履修希望者は、第二学事課窓口にて履修届け受付期間に手続きを済ませること。定員になり次第締め切る。
- 5) 『履修届(事前登録)』に関する注意：教務部窓口にて提出する『事前登録申請書』には、シーズンコース用に設定された『土曜日8時限(後期)』で記入すること。
- 6) オリエンテーション：上記の事前講義(5月20日(土)・12月19日(火))で実習の説明を行うので必ず出席すること。
- 7) スキー用具とウェア：スキー用具は現地でレンタル可能(有料)。ウェアは各自で用意すること。
- 8) 特記事項：スキー実習日程は、卒業年次生の追再試・1～3年次生の追試験と重なっているため特に注意すること。

成績評価の方法

事前講義および実習(5日間)に参加終了し、2単位が認められる。成績評価の方法は、事前授業参加状況、各班において実施する実技テストと実習参加態度、並びにスキー基本技術や、理解度も含めて総合的に成績評価がなされる。

そ の 他

都合で参加できなくなった場合は、早急に保健体育部(03-3709-0717)に連絡すること。尚、実習に不参加の場合、受講料の一部は、返却されないことがある。